

筑波大学臨床医学系

業績目録

2007

筑波大学臨床医学系

## 2007年度臨床医学系業績集の発刊にあたって

今年の日本は低温で雨量の少ない梅雨と局地的な豪雨に続いて猛暑が予測されており、異常気象であるといわれています。医療においても医師不足、歯止めのきかない勤務医の立ち去り、地方にとどまらない医療崩壊などの状況が急速に進行しつつあり、有効な手立てが見つからない危機的状況が続いています。

政府の財政難のあおりを受け筑波大学の運営交付金も年々減額され、その影響で研究スペースの拡充は困難となり、研究費も減額されています。一方で、M1からのチュートリアル授業、M4からのクリニカル・クラークシップの開始、茨城県地域枠の学生5人の増員、病院の再開発を見据えた病院経営収支の改善要請など、臨床医学系の教官には以前にも増して、教育と診療に関する大きな負担がかかるようになりました。このように厳しい状況の中、臨床医学系の教官は人間総合科学研究科の中核となる研究活動を行っており、2007年度も他大学に勝るとも劣らない立派な業績集を発刊できたことを誇りに思います。

今回の業績集は学系経理企画担当の田中誠教授、高野晋吾准教授をはじめとする諸先生方のご努力により完成の運びとなりました。本業績集は臨床医学系の教員の1年間の研究の成果が集約されたもので、臨床医学系の研究活動の指標であり、今後の臨床医学系の発展のために大いに寄与するものと考えます。昨年から経費削減のため冊子体を作製せず、臨床医学系のweb siteで多くの方にごらんいただけるようにいたしました。これも無駄を省くという点から他学系にはない試みです。

今年4月から先端応用医学専攻、病態制御医学専攻、ならびに機能制御医学専攻の臨床医学3専攻は、より機能的に研究と大学院教育を行うため一本化され、疾患制御医学専攻となりました。1専攻になることで研究協力体制が一層強化され、多様化する医学に対応することが可能となり、これまで以上に研究が充実し発展するものと期待されます。

臨床医学系長

大河内 信 弘

# 目 次

発刊にあたって

凡例

臨床医学系教員一覧

腎臓内科グループ	1
膠原病・リウマチ・アレルギーグループ	15
血液内科グループ	30
消化器内科グループ	34
呼吸器内科グループ	44
循環器内科グループ	55
代謝内分泌内科グループ	84
神経内科グループ	97
皮膚科グループ	107
感染症科グループ	116
形成外科グループ	117
乳腺・甲状腺・内分泌外科グループ	118
循環器外科・呼吸器外科グループ	124
小児外科グループ	131
消化器外科グループ	138
脳神経外科グループ	151
整形外科グループ	175
腎泌尿器外科グループ	186
眼科グループ	199
耳鼻咽喉科グループ	216
歯科・口腔外科グループ	221
精神医学グループ	223
小児科学グループ	236
産婦人科グループ	247
放射線診断グループ	260
放射線腫瘍・陽子線グループ	275
麻酔学グループ	284
臨床病理学グループ	290
臨床薬剤学グループ	294
医療科学グループ	299
救急・集中治療医学グループ	302
医療情報グループ	311
手術部グループ	312
リハビリテーション部グループ	315
臨床医学教育・医療福祉支援センター・総合臨床教育センターグループ	317
光学医療診療部グループ	326
病理部グループ	329
睡眠呼吸障害グループ	331
臨床医療管理部グループ	332

# 凡 例

## 1. 収録の対象

筑波大学臨床医学系所属の教員が著者ないし発表者（共著者を含む）の業績を対象とした。

## 2. 記載方法

業績は平成19年1月1日～12月31日に発表されたものを対象とし、当該教員ら所属する研究グループ毎にまとめた。夫々の業績目録に収録するか否かの判断は各研究者に委ね、予め配布された用紙に記載された業績はすべて収録した。

## 3. 業績の分類

各種の業績を次の6種に分類し、以下の要領で **chronological** に記載した。

### i. 原著

### ii. 総説

欧文雑誌名は **Index Medicus** に準じ、和文は公式の略称を用いる。

### iii. 著書

単行本の場合は、著者名：書名，発行所，発行地，発行年

分担執筆の場合は、著者名：表題，書名，（編集者），版数（初版は不要），発行所，発行地，初頁－終頁

### iv. 学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

発表者名：題名，学会名（場所） 月，年（西暦）

### v. 班研究報告

著者名：題名，報告書名，年次，初頁－終頁

### vi. その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

発表者名：題名，放送局名，月，日，年，または誌名，巻，頁，年

なお、著者名は原則として全員を記載し、臨床医学系教員はゴシック文字とした。



## 臨床医学系教員 (2007年1月1日～2007年12月31日)

※職名は2007年12月31日現在  
○は期間内採用者  
△は離職者 (H20年離職者含む)

教授	青赤秋朝五十大大大大落金川幸榊佐須住田玉筒長中二原○檜兵△松水南宮山山吉准教授	沼座根田嵐川内鹿塚塚合子上田原藤崎田中岡井澤山宮田澤頭井村谷内縣口田川田	和英康 徹重信哲藤盛直道 幸 孝 達俊凱治 義伸一之 邦 信裕 朝	隆之之隆也彦弘郎男男之夫康直謙誠亮之誠晃夫郎夫彦晃則之介陽明郎学卓弘巖博之廣 夫聡映恁清潔信郎孝博弘祐	桑小佐島島正高高竹堤東徳中中橋濱人平堀堀堀本本本前松水宮森楊和渡渡 講師 安部 鮎新阿石石石磯市稲稲井猪呉植△上	島木居野田野橋越 野植原村本田見松 米間間野井上部下 田邊邊 井澤井武井井井川部川川留上股 田村	克 亮 純晋 一明英公 二幸洋重祐哲正仁 敏真哲良勝雅由景哲重雅 誠 恵 亜一幸良成和栄 征成伸 琢和	彦寛孝徹仁一吾宏博人子一朗郎一実美司夫士志覚明人博樹義幸雄堯郎行彦 人聡美泉子弘雄征美正子智典朗一勁也也	○白榎遠及大久久大大大岡岡沖 小野寺島 治森岡子合合名西野内澤藤藤松島藤藤室藤藤井井根本木藤藤藤藤藤田原水水原	井本藤川保越坂塚戸田本 倉田寺島 原 治森岡子合合名西野内澤藤藤松島藤藤室藤藤井井根本木藤藤藤藤藤田原水水原	丈佳隆剛英 佳定達智史明 竜雅真 優章恒 弘伸啓洋 貴義寿豊 浩大行広 知 光正 恵豊浩藤正雅 崇芳信	一治志宏樹靖子徳之志樹典剛也史奈直一浩治新二念介一了博之子郎聡一輔延昭匡栄俊昭孝透美実昭夫樹人靖健史男二	鈴木鈴鈴瀬関関高高高高屋高 詫武 武楯田 谷田 辻坪寺富飛富 中馬 中那西野長畑幡原 林坂樋平福福福福福藤古星堀松松松	川木木木尾口戸橋橋橋敷間田安川中向測 井島樫田所井越村山須浦村川 多 東津岡山島田永光木田 井崎下本	和謙英浩由幸哲伸昭毅明 法幸優美 経茂康秀真忠康 清泰秀克康明雄寿政尚太裕史孝 妙 延 淳拓孝裕美昌之	己介雄明広夫利二光法美浩徹之弘子知司希次夫二道志啓隆大次宏正広一郎治人智子郎浩暁敬子潔吉豊一男文史緒助功	松三宮宮向村森森森八安 安 矢 谷 柳 柳 山 山 山 山 山 山 山 瓜岡工 小 清 瀬 高 田 徳 中 原 福 前 南 森 助 教 助 手	本島園永井越 鳥戸代田野藤中澤川縣下本本本邊 田本藤林前水尾橋中永村 田野 脇 田 樂 田 坂 田 田 藤 尾	光 弥直陽伸健祐直 史 昭和 憲創一哲雅純 泰嘉寿和 恵美 実竜千明友邦貴里俊 欣 由 聡文 周友	司初生人美行作子記享京彦繁典彦徹司郎哉由偉寛 久一美人剛雄子穗太穗澄紀明美恵和 彦晃夫賢郎代 作隆
----	---	--------------------------------------	-----------------------------------	---	--	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	---	---	---

## 腎臓内科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Hagiwara M, **Yamagata K**, Matsunaga T, Arakawa Y, **Usui J**, **Shimizu Y**, Aita K, Nagata M, Koyama A, Zhang B, Matsunaga A, Saku K, Saito T:  
A novel apolipoprotein E mutation, apo E Tsukuba (Arg114Cys), in lipoprotein glomerulopathy  
Nephrol Dial Transplant 23(1), 381-384, 2007
- No.2 Ishizaki K, Yamada A, **Yoh K**, Nakano T, Shimohata H, Maeda A, Fujioka Y, Morito N, Kawachi Y, Shibuya K, Otsuka F, Shibuya A, Takahashi S:  
Th1 and Type 1 cytotoxic T cells dominate responses in T-bet overexpression transgenic mice that develop contact dermatitis  
Journal of Immunology 178, 605-612, 2007
- No.3 Matsuno Y, Ishii Y, **Yoh K**, Morishima Y, Haraguchi N, Iisuka T, Kikuchi N, Kiwamoto T, Homma S, Nomura A, Sakamoto T, Ohtsuka M, Takahashi S:  
Overexpression of GATA-3 protects against the development of hypersensitivity pneumonitis.  
American Journal of Respiratory and Critical Care Medicine 176, 1015-1025, 2007
- No.4 Murakami Y.I, Yatabe Y, Sakaguchi T, Sasaki E, Yamashita Y, **Morito N**, **Yoh K**, Fujioka Y, Matsuno F, Hata H, Mitsuya H, Imagawa S, Suzuki A, Esumi H, Sakai M, Takahashi S, Mori N:  
c-Maf expression in angioimmunoblastic T-cell lymphoma  
Journal of Surgical Pathology 31, 1695-1702, 2007
- No.5 Ishigaki N, Yamamoto T, **Shimizu Y**, Kobayashi K, Yatoh S, Sone H, Takahashi A, Suzuki H, **Yamagata K**, Yamada, Shimano H:  
Involvement of glomerular SREBP-1c in diabetic nephropathy  
Biochem Biophys Res Commun 364, 502-508, 2007
- No.6 **Shimizu Y**, Seki M, Kaneko S, Hagiwara M, **Yoh K**, **Yamagata K**, Koyama A:  
Patients with IgA nephropathy respond strongly through production of IgA with low avidity against Staphylococcus aureus  
Contrib Nephrol 157, 139-143, 2007
- No.7 Obara M, **Hirayama A**, Gotoh M, Ueda A, Ishizu T, Taru Y, Shimozawa Y, **Yamagata K**, Nagase S, Koyama A:  
Elimination of lipid peroxide during hemodialysis.  
Nephron Clin Pract 106, 162-168, 2007
- No.8 Ueda A, **Hirayama A**, Nagase S, Inoue M, Oteki T, Aoyama M, Yokoyama H:  
In vivo detection of intrinsic reactive oxygen species using acyl-protected hydroxylamine in puromycin nephrosis  
Free Radical Research 41(7), 823-828, 2007

- No.9 Masuda K, Hori T, Tanabe K, Kano Y, **Hirayama A**, Nagase S:  
Oral administration of proanthocyanidin elevates radical scavenging activity in plasma and muscle tissue in rat  
*Applied Physiology, Nutrition and Metabolism* 32, 1097-1104, 2007
- No.10 Kobayashi H, Watanabe T, Oowada S, **Hirayama A**, Nagase S, Kmamibayashi M, Otsubo T:  
Effect of CV159 \_ Ca<sup>2+</sup>/Calmodulin blockade \_ on redox status hepatic ischemia reperfusion injury in mice evaluated by newly developed in vivo EPR imaging technique  
*Journal of Surgical Research*, 2008 Jun 1; 147(1), 41-49  
[Epub ahead of print 2007 Jul 31].
- No.11 Tarumoto T, Imagawa S, Kobayashi M, **Hirayama A**, Ozawa K, Nagasawa T:  
L-arginine administration reverses anemia associated with renal disease  
*Int J Hematol* 86(2), 126-129, 2007
- No.12 **Yamagata K**, Ishida K, Sairenchi T, Takahashi H, Ohba S, Shiigai T, Narita M, Koyama A:  
Risk factors for chronic kidney disease in a community-based population: a 10-year follow-up study  
*Kidney Int* 71, 159-166, 2007
- No.13 **Yamagata K**:  
Response to 'Risk factors affecting the incidence of chronic kidney disease'  
*Kidney Int* 71(10), 1076, 2007
- No.14 中井 滋, 政金生人, 秋葉 隆, 井関邦敏, 渡邊有三, 伊丹儀友, 木全直樹, 重松 隆, 篠田俊雄, 勝二達也, 庄司哲雄, 鈴木一之, 土田健司, 中元秀友, 濱野高行, 丸林誠二, 守田 治, 両角國男, **山縣邦弘**, 山下明泰, 若井建志, 和田篤志, 椿原美治:  
わが国の慢性透析療法の現況 (2005 年 12 月 31 日現在)  
*日本透析医学会雑誌* 40 (1), 1-30, 2007
- No.15 Imai E, Horio M, Nitta K, **Yamagata K**, Iseki K, Hara S, Ura N, Kiyohara Y, Hirakata H, Watanabe T, Moriyama T, Ando Y, Inaguma D, Narita I, Iso H, Wakai K, Yasuda Y, Tsukamoto Y, Ito S, Makino H, Hishida A, Matsuo S:  
Estimation of glomerular filtration rate by the MDRD study equation modified for Japanese patients with chronic kidney disease  
*Clin Exp Nephrol* 11 (1), 41-50, 2007

## 総 説

- No.1 **山縣邦弘**, 萩原正大:  
ミトコンドリア異常からみた糸球体係蹄上皮細胞障害の基礎と臨床  
*日本腎臓学会誌* 49 (2), 82-87, 2007
- No.2 齊藤知栄, **山縣邦弘**:  
診断ピットフォール症例から学ぶ V 腎臓 多尿, 頻尿  
*内科* 99 (6), 1262-1267, 2007
- No.3 **山縣邦弘**:  
ANCA 関連血管炎における腎障害  
*リウマチ科* 38 (1), 78-85, 2007

- No.4 山縣邦弘：  
CKD と検尿  
医学のあゆみ 222 (10), 779-783, 2007
- No.5 山縣邦弘：  
ANCA 関連血管炎  
炎症と免疫 15 (1), 128-133, 2007
- No.6 楊 景堯, 山縣邦弘：  
一次性ネフローゼ症候群の疫学  
Nephrology Frontier 6, 24-28, 2007
- No.7 萩原正大, 山縣邦弘：  
【腎炎 検査と治療の進歩】 巣状糸球体硬化症  
腎と透析 62 (1), 55-59, 2007

## 著 書

- No.1 山縣邦弘：  
微熱と全身倦怠感を訴えて来院した 64 歳男性  
New 専門医を目指すケースメソッドアプローチ 5 腎臓疾患  
日本医事新報社, 東京, pp.49-58, 2007
- No.2 山縣邦弘：  
急速進行性糸球体腎炎・ANCA 関連腎炎：  
急速進行性糸球体腎炎はどのような機序で起こるのか？  
専門医のための薬物療法 Q&A  
中外医学社, 東京, pp.32-34, 2007
- No.3 山縣邦弘：  
急速進行性糸球体腎炎・ANCA 関連腎炎：  
ANCA 関連腎炎はどのような機序で起こるのか？  
専門医のための薬物療法 Q&A  
中外医学社, 東京, pp.35-37, 2007
- No.4 斎藤知栄：  
急速進行性糸球体腎炎・ANCA 関連腎炎：RPGN の腎予後・生命今後は？  
専門医のための薬物療法 Q&A  
中外医学社, 東京, pp.38-41, 2007
- No.5 清水芳男, 山縣邦弘：  
急速進行性糸球体腎炎・ANCA 関連腎炎：抗血小板薬について  
専門医のための薬物療法 Q&A  
中外医学社, 東京, pp.45-47, 2007
- No.6 臼井丈一, 山縣邦弘：  
急速進行性糸球体腎炎・ANCA 関連腎炎：抗凝固療法  
専門医のための薬物療法 Q&A  
中外医学社, 東京, pp.48-49, 2007

- No.7 楊 景堯, 平山浩一, 山縣邦弘 :  
急速進行性糸球体腎炎・ANCA 関連腎炎：副腎ステロイドの投与法は？  
専門医のための薬物療法 Q&A  
中外医学社, 東京, pp.50-53, 2007
- No.8 楊 景堯, 平山浩一, 山縣邦弘 :  
急速進行性糸球体腎炎・ANCA 関連腎炎：免疫抑制剤の投与法は？注意すべき副作用は？  
専門医のための薬物療法 Q&A  
中外医学社, 東京, pp.54-55, 2007
- No.9 平山 暁 :  
急速進行性糸球体腎炎・ANCA 関連腎炎：カクテル療法とは  
専門医のための薬物療法 Q&A  
中外医学社, 東京, pp.59-61, 2007
- No.10 萩原正大, 山縣邦弘 :  
急速進行性糸球体腎炎・ANCA 関連腎炎：血漿交換の適応となるのは？  
専門医のための薬物療法 Q&A  
中外医学社, 東京, pp.62-64, 2007
- No.11 斉藤知栄 :  
急速進行性糸球体腎炎・ANCA 関連腎炎：血液透析を開始する時期・状態は？  
専門医のための薬物療法 Q&A  
中外医学社, 東京, pp.65-66, 2007
- No.12 山縣邦弘 :  
急速進行性糸球体腎炎  
総合臨床増刊 data で読み解く内科疾患  
永井書店, 大阪, pp.1361-1368, 2007
- No.13 山縣邦弘 :  
急速進行性糸球体腎炎  
内科学第 9 版 (杉本恒明, 矢崎義雄編)  
朝倉書店, 東京, pp.1201-1204, 2007
- No.14 山縣邦弘 :  
慢性糸球体腎炎  
内科学第 9 版 (杉本恒明, 矢崎義雄編)  
朝倉書店, 東京, pp.1204-1206, 2007
- No.15 山縣邦弘 :  
感染後腎炎  
腎不全治療マニュアル  
日本透析医会, 東京, pp.128-131, 2007

## 学会発表

- No.1 関 正則, 清水芳男, 桜井秀子, 荒川 洋, 楊 景堯, 山縣邦弘, 小山哲夫:  
メチシリン抵抗性黄色ブドウ球菌 (MRSA) 感染後腎炎および一部の IgA 腎症の原因抗原  
と考えられる黄色ブドウ球菌膜蛋白の培養メサンギウム細胞に対する影響性  
第 30 回 IgA 腎症研究会 (東京) 1 月, 2007
- No.2 渡邊文代, 金子修三, 萩原正大, 清水芳男, 平山 暁, 富田知栄, 楊 景堯, 山縣邦弘,  
山口直人, 小山哲夫:  
右腎摘出 11 年後に発症した左腎動狭窄による腎血管性高血圧症に対し経皮経管血管形成  
術 (PTA) を施行後, 妊娠・分娩に成功した一例  
第 17 回腎と妊娠研究会 (東京) 3 月, 2007
- No.3 小林博通, 渡邊泰治, 大和田滋, 大坪毅人, 平山 暁, 上林将人:  
肝虚血再灌流障害における Electron paramagnetic resonance imaging (EPRI) による臓器還元  
能評価  
第 107 回日本外科学会定期学術集会 (大阪) 4 月, 2007
- No.4 永井 恵, 萩原正大, 渡邊文代, 金子修三, 臼井丈一, 清水芳男, 平山 暁, 斎藤知栄,  
楊 景堯, 山縣邦弘:  
管内増殖性糸球体腎炎で発症し, 糸球体に IgA と C3 の沈着を認めた難治性ネフローゼの  
1 例  
第 12 回茨城腎疾患治療研究会 (つくば) 4 月, 2007
- No.5 Hiramaya A, Ueda A, Oteki T, Owada S, Nagase S:  
In vivo EPR analysis and imaging of antihypertensive drugs on renal reducing activity  
EPR 2007: A Joint Conference of 12th In Vivo EPR Spectroscopy and Imaging  
9th International EPR Spin Trapping/Spin Labeling 2007.4 Chicago
- No.6 清水芳男, 関 正則, 荒川 洋, 海老原至, 金子修三, 渡邊文代, 萩原正大, 楊 景堯,  
小山哲夫, 山縣邦弘:  
黄色ブドウ球菌膜蛋白の培養メサンギウム細胞に対する直接的影響  
第 50 回日本腎臓学会総会 (浜松) 5 月, 2007
- No.7 植田敦志, 井上真理子, 平山 暁, 富田知栄, 楊 景堯, 山縣邦弘:  
短期間の腹膜休息が腹膜機能に与える影響  
第 50 回日本腎臓学会総会 (浜松) 5 月, 2007
- No.8 樗木隆聡, 永瀬宗重, 平山 暁, 植田敦志, 井上真理子, 横山秀克, 吉村哲彦:  
iNOS 由来の NO によるアドリアマイシン誘発性尿細管障害の保護効果  
第 50 回日本腎臓学会総会 (浜松) 5 月, 2007
- No.9 大和田滋, 前波輝彦, 平山 暁, 永瀬宗重, 後藤寿美恵, 西島冬彦, 坂内堅二:  
慢性腎不全ラットにおける AST-120(K) の腎還元能に対する効果-in vivo imaging ESR(I-  
band ESR) による検討  
第 50 回日本腎臓学会総会 (浜松) 5 月, 2007



- No.10 平山浩一, **山縣邦弘**, 鈴木理志, 小林正貴, 萩原正大, 海老原 至, 錦 健太, **清水芳男**, 間瀬かおり, **平山 暁**, **富田知栄**, **楊 景堯**, 後藤達宏, 山木万理郎, 大場正二, 小山哲夫:  
原発性膜性腎症に対するシクロスポリン単独および少量ステロイド薬併用療法の有効性に関する検討  
第 50 回日本腎臓学会総会 (浜松) 5 月, 2007
- No.11 渡邊文代, **富田知栄**, 萩原正大, 金子修三, **清水芳男**, **平山 暁**, **楊 景堯**, 高橋秀人, 西連地利巳, 石田久美子, **山縣邦弘**:  
わが国の健診における新規検尿異常出現率  
第 50 回日本腎臓学会総会 (浜松) 5 月, 2007
- No.12 萩原正大, 渡邊文代, 金子修三, **清水芳男**, **平山 暁**, **富田知栄**, **楊 景堯**, **山縣邦弘**:  
チオ硫酸ナトリウムクリアランスを用いた日本人の糸球体濾過量 (GFR) の分布  
第 50 回日本腎臓学会総会 (浜松) 5 月, 2007
- No.13 **楊 景堯**, **平山 暁**, 橋本優子, 下畑 誉, 森戸直記, **山縣邦弘**:  
糖尿病発症 Nrf2 欠損マウスにおける酸化ストレスおよび腎障害の解析  
第 50 回日本腎臓学会総会 (浜松) 5 月, 2007
- No.14 金子修三, 渡邊文代, 萩原正大, **清水芳男**, **平山 暁**, **富田知栄**, **楊 景堯**, **山縣邦弘**:  
クリアランス試験による FF (GFR/RPF) の評価: 病理組織学的評価および腎予後との相関  
第 50 回日本腎臓学会総会 (浜松) 5 月, 2007
- No.15 下畑 誉, **楊 景堯**, 橋本優子, 森戸直記, 小林正貴, **山縣邦弘**:  
MafA KO:MafK Tg compound マウスは糖尿病性腎症を発症する  
第 50 回日本腎臓学会総会 (浜松) 5 月, 2007
- No.16 堀尾 勝, 今井圓裕, 新田孝作, **山縣邦弘**, 松尾清一:  
改訂 MDRD 簡易式の日本人係数  
第 50 回日本腎臓学会総会 (浜松) 5 月, 2007
- No.17 **Tomida C**, Watanabe F, Takahashi H, Sairenchi T, Ishida K, **Yamagata K**:  
Screening of proteinuria in a community-based population: General or Selective?  
Asian Forum of CKD Initiative 2007  
May 27-28, 2007 Hamamatsu, Japan
- No.18 高山直也, 錦井秀和, **臼井丈一**, 江藤浩之, 中内啓光:  
ヒト胚性幹 (ES) 細胞からの巨核球/血小板への分化誘導  
第 5 回幹細胞シンポジウム (淡路) 5 月, 2007
- No.19 **楊 景堯**, 萩原正大, 田中宏明, 荒川 洋, **臼井丈一**, **清水芳男**, **平山 暁**, **富田知栄**, 石井亜紀子, **玉岡 晃**, **山縣邦弘**:  
重症筋無力症における初回免疫吸着療法効果の検討  
第 41 回茨城人工透析談話会, 2007
- No.20 田島麗子, 渡邊文代, 金子修三, 萩原正大, **清水芳男**, **平山 暁**, **富田知栄**, **楊 景堯**, **山縣邦弘**, 高野恵輔, 稲川 智, 寺島秀夫, 大河内信弘:  
診断と治療に難渋したイレウスを呈した透析患者の一例  
第 41 回茨城人工透析談話会, 2007

- No.21 田中宏明, 荒川 洋, 臼井丈一, 萩原正大, 清水芳男, 平山 暁, 斎藤知栄, 楊 景堯, 山縣邦弘:  
高圧薬を中心とした内科的治療を選択した高アルドステロン血症の2例  
第34回茨城県高血圧研究会学術講演会(つくば)2007.6.7
- No.22 前田るい, 下川 治, 平山 暁, 林 純一, 松井裕史:  
胃がん細胞の Warburg 効果は NO が up-regulate する  
第29回日本フリーラジカル学会学術集会・  
日本過酸化脂質フリーラジカル学会第31回大会合同学会(名古屋)6月, 2007
- No.23 宇土潤平, 前田るい, 平山 暁, 松井裕史:  
NO によるがん特異的ヘム・鉄代謝の誘導  
第29回日本フリーラジカル学会学術集会・  
日本過酸化脂質フリーラジカル学会第31回大会合同学会(名古屋)6月, 2007
- No.24 大和田滋, 平山 暁, 永瀬宗重, 植田敦志, 後藤寿美江, 西島冬彦, 坂内堅二:  
慢性腎不全ラットにおける AST-120 (K) の腎還元能に対する効果 - in vivo imaging ESR (I-band ESR) による検討 -  
第29回日本フリーラジカル学会学術集会・  
日本過酸化脂質フリーラジカル学会第31回大会合同学会(名古屋)6月, 2007
- No.25 植田敦志, 井上真理子, 平山 暁, 下澤由香里, 富田知栄, 楊 景堯, 山縣邦弘:  
腹膜透析患者の週2日の短期腹膜休息が腹膜機能に与える影響  
第52回日本透析医学会総会・学術集会(大阪)6月, 2007
- No.26 楊 景堯, 萩原正大, 吉田 聡, 清水芳男, 平山 暁, 富田知栄, 山縣邦弘:  
過去10年間の当院における血液浄化療法の検討  
第52回日本透析医学会総会・学術集会(大阪)6月, 2007
- No.27 Shimizu Y, Seki M:  
Staphylococcal cell membrane antigen interacts directly with mesangial cells by transmitting growth signals through Toll-like receptors and inhibitory signals through an unknown pathway  
Free communication at the XLIV ERA-EDTA Congress  
Barcelona, Spain, June 21-24, 2007
- No.28 高野洋平, 端山幹大, 高橋典子, 金子修三, 海老原至, 臼井丈一, 山縣邦弘:  
抗基底膜抗体型半月体形成性腎炎の二症例  
第42回茨城腎研究会(水戸)7月, 2007
- No.29 斎藤知栄, 渡邊文代, 田中宏明, 荒川 洋, 萩原正大, 臼井丈一, 森戸直記, 清水芳男, 平山 暁, 楊 景堯, 山縣邦弘, 石田久美子, 入江ふじ子, 西連地利巳:  
健診結果から展望する茨城県の慢性腎疾患の取り組み  
第42回茨城腎研究会(水戸)7月, 2007
- No.30 渥美安紀子, 清水芳男, 金子修三, 荒川 洋, 萩原正大, 臼井丈一, 平山 暁, 斎藤知栄, 楊 景堯, 山縣邦弘:  
MPO-ANCA 関連血管炎で経過観察中に肥厚性硬膜炎を合併した1例  
第546回日本内科学会関東地方会(東京)7月, 2007



- No.31 萩原正大, 田中宏明, 荒川 洋, 清水芳男, 臼井丈一, 平山 暁, 斎藤知栄, 楊 景堯, 山縣邦弘:  
大量  $\gamma$  グロブリン療法が有効であった PR3-ANCA 陽性, 全身性エリテマトーデスの 1 例  
第 3 回 IgA 腎症カクテル療法研究会, 2007.7. 13-14
- No.32 森戸直記, 下畑 誉, 楊 景堯, 橋本優子, 工藤 崇, 高橋 智:  
MafA KO::MafK Tg compound マウスは糖尿病性腎症を発症する  
第 24 回日本疾患モデル学会 (つくば) 2007.8.31
- No.33 下畑 誉, 楊 景堯, 森戸直記, 高橋 智, 山縣邦弘:  
新規糖尿病性腎症モデルマウスの作製と解析  
第 13 回分子腎臓研究会 (東京) 2007.9.1
- No.34 坂井健太郎, 臼井丈一:  
Allo-BMT 後に発症した非典型的膜性腎症の 1 例  
第 13 回茨城腎疾患治療研究会 (つくば) 2007.9.6
- No.35 平山 暁, 植田敦志, 永瀬宗重, 樗木隆聡, 青柳一正, 古武弥成, 大和田 滋:  
ピューロマイシン腎症におけるミトコンドリア由来 O2<sup>-</sup> 検出  
第 19 回腎とフリーラジカル研究会 (浜松) 9 月, 2007
- No.36 植田敦志, 井上真理子, 平山 暁, 下澤由香里, 斎藤知栄, 楊 景堯, 山縣邦弘:  
腹膜透析患者における腹膜の除水能と Nox・酸化ストレス  
第 19 回腎とフリーラジカル研究会 (浜松) 9 月, 2007
- No.37 萩原正大, 渡邊文代, 金子修三, 清水芳男, 平山 暁, 斎藤知栄, 楊 景堯, 山縣邦弘, 相田久美, 長田道夫:  
M 蛋白血症とコントロール困難な心嚢水・胸水貯留を認め, 腎組織学的に膜性増殖性糸球体腎炎の像を呈していた一例  
第 51 回東京腎生検カンファランス (東京) 12 月, 2007
- No.38 渡邊文代, 清水芳男, 金子修三, 萩原正大, 臼井丈一, 平山 暁, 楊 景堯, 山縣邦弘:  
アガリクスによる薬剤性過敏症候群 (DIHS) を発症した維持血液透析者の一例  
第 37 回日本腎臓学会東部学術大会 (浦和) 10 月, 2007
- No.39 坂井健太郎, 臼井丈一, 荒川 洋, 平山浩一, 鈴木大成, 相田久美, 清水芳男, 平山 暁, 斎藤知栄, 楊 景堯, 長田道夫, 山縣邦弘:  
Allo-BMT 後に発症した非典型的膜性腎症の 1 例  
第 37 回日本腎臓学会東部学術大会 (浦和) 10 月, 2007  
優秀演題賞受賞
- No.40 下畑 誉, 高田健治, 田中宏明, 小原真美, 森戸直記, 末次慶多, 臼井丈一, 楊 景堯, 小林正貴, 山縣邦弘:  
IgA 腎症合併古典的ファブリー病の一例  
第 37 回日本腎臓学会東部学術大会 (浦和) 10 月, 2007
- No.41 田島麗子, 平山 暁, 渡邊文代, 金子修三, 田中宏明, 萩原正大, 臼井丈一, 斎藤知栄, 山縣邦弘:  
MPO-ANCA 関連腎炎の経過中に第 VIII 因子インヒビターによる後天性血友病 A を合併した一例  
第 37 回日本腎臓学会東部学術大会 (浦和) 10 月, 2007

- No.42 永井 恵, 斎藤知栄, 金子修三, 藤田亜紀子, 萩原正大, 清水芳男, 楊 景堯, 山縣邦弘:  
鎖骨下動脈盗血症候群に対してステント留置が奏効した慢性腎不全の一例  
第 37 回日本腎臓学会東部学術大会 (浦和) 10 月, 2007
- No.43 海老原至, 金子修三, 関 正則, 高野洋平, 平山浩一, 小林正貴, 臼井丈一, 山縣邦弘:  
急速に腎機能が悪化した Idiopathic nodular glomerulosclerosis (INGs) の一例  
第 37 回日本腎臓学会東部学術大会 (浦和) 10 月, 2007
- No.44 金子修三, 海老原至, 臼井丈一, 山縣邦弘, 小林正貴, 平山浩一, 関 正則:  
Collagenofibrotic glomerulopathy の一例  
第 37 回日本腎臓学会東部学術大会 (浦和) 10 月, 2007
- No.45 **Hirayama A**, Ueda A, Maeda R, Nagase S, Matsui H, Kotake Y, Owada S:  
Imbalance of Mitochondrial Superoxide and Intracellular Nitric Oxide in the  
Hyperproteinuric Phase of Puromycin Nephrosis  
第 37 回日本腎臓学会東部学術大会 (浦和) 10 月, 2007
- No.46 高山直也, 江藤浩之, 臼井丈一, 錦井秀和, 寛山 隆, 中内啓光:  
ヒト ES 細胞由来造血支持構造体, 嚢状構造物 (ES-Sac) からの血液細胞の分化誘導  
第 69 回日本血液学会総会・第 49 回日本臨床血液学会総会 (横浜) 10 月, 2007
- No.47 **Usui J**, Kobayashi T, Nishinakamura R, **Yamagata K**, Nakauchi H:  
Organization of ES cell-derived kidneys in kidney-deficient mice by using blastocyst  
complementation  
40th annual meeting of the American Society of Nephrology  
(Renal Week 2007) 2007.11 San Francisco, USA
- No.48 Owada S, **Hirayama A**, Ueda A, Nagase S, Goto S, Nishijima F, Bannai K. **Morito N**:  
MafA-Deficient/MafK Transgenic Hybrid Mice Develop Severe Diabetic Nephropathy  
40th annual meeting of the American Society of Nephrology  
(Renal Week 2007) 2007.11 San Francisco, USA
- No.49 Owada S, **Hirayama A**, Ueda A, Nagase S, Goto S, Nishijima F, Bannai K:  
Triglyceride Rich Lipoproteins Contribute to the Decline in Renal Function in Experimental  
Chronic Renal Failure (CRF) Rats and the Oral Adsorbent AST-120 (Kremedine R) Alters  
This Process  
40th annual meeting of the American Society of Nephrology  
(Renal Week 2007) 2007.11 San Francisco, USA
- No.50 **Morito N**, Shimohata H, Hashimoto Y, **Yoh K**, **Yamagata K**, Takahashi S:  
MafA-deficient/MafK transgenic hybrid mice develop severe diabetic nephropathy, 40th  
annual meeting of the American Society of Nephrology  
40th annual meeting of the American Society of Nephrology  
(Renal Week 2007) 2007.11 San Francisco, USA
- No.51 **Saito C**, Watanabe F, Takahashi H, Sairenchi T, Ishida K, **Yamagata K**:  
Screening of proteinuria in a community-based population:  
Universal or Selective?  
40th annual meeting of the American Society of Nephrology  
(Renal Week 2007) 2007.11 San Francisco, USA

- No.52 植田敦志, 井上真理子, 小田倉巳年男, 箕輪明美, 飯村早苗, 平山 暁, 下澤由香里,  
齋藤知栄, 楊 景堯, 山縣邦弘:  
短期腹膜休息がもたらす腹膜の除水能の変化と NOx・酸化ストレスの関与  
第 3 回アジア ISPD/ 第 13 回日本腹膜透析研究会大会 (広島) 11 月, 2007
- No.53 関根理恵, 安藤真美, 小松紀子, 埴真寿美, 後藤達宏, 齋藤知栄, 飯村早苗, 植田敦志:  
腹膜透析カテーテル出口部ケアの見直し - 2 施設共同研究における中間報告 -  
第 13 回日本腹膜透析研究会大会 (広島) 11 月, 2007
- No.54 臼井丈一, 小林俊寛, 西中村隆一, 山縣邦弘, 中内啓光:  
腎臓欠損モデルマウスと blastocyst complementation を組み合わせたマウス ES 細胞由来腎臓の作成  
第 43 回日本移植学会総 (仙台) 11 月, 2007
- No.55 臼井丈一, 小林俊寛, 西中村隆一, 山縣邦弘, 中内啓光:  
腎臓欠損モデルマウスと blastocyst complementation を組み合わせたマウス ES 細胞由来腎臓の作成.  
第 8 回腎不全病態治療研究会 (東京) 12 月, 2007  
会長賞受賞

## 班研究報告

- No.1 山縣邦弘, 萩原正大, 清水芳男, 平山 暁, 富田知栄, 楊 景堯:  
血管炎・MPO-ANCA の治療に関する研究 - MPO-ANCA 型血管炎に対するアフエレーシス療法の効果 -  
厚生労働科学研究費補助金 医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合事業  
血管炎治療のための人工ポリクローナルグロブリン製剤の開発と安全性確保に関する研究  
平成 18 年度総括・分担研究報告書, 2007
- No.2 山縣邦弘, 清水芳男, 萩原正大, 臼井丈一, 平山 暁, 富田知栄, 楊 景堯:  
マウス半月体形成性腎炎モデルの半月体形成期腎糸球体における内因性 retrotransposon の発現  
厚労省科学研究費補助金 難治性疾患克服事業  
進行性腎障害に関する調査研究  
平成 18 年度 総括・分担研究報告書 pp.108-111, 2007
- No.3 小山哲夫, 槇野博史, 有村義宏, 新田孝作, 武曾恵理, 和田隆史, 田熊淑男, 山縣邦弘:  
我が国の RPGN の現状と今後の展望  
厚労省科学研究費補助金 難治性疾患克服事業  
進行性腎障害に関する調査研究  
平成 18 年度 総括・分担研究報告書 pp.75-83, 2007
- No.4 萩原正大, 田中宏明, 荒川 洋, 清水芳男, 臼井丈一, 平山 暁, 齋藤知栄, 楊 景堯,  
山縣邦弘:  
大量グロブリン療法が有効であった PR3-ANCA 陽性, 全身性エリテマトーデスの 1 例  
厚生労働科学研究費補助金 創薬基盤推進研究事業  
血管炎治療のための人工ポリクローナルグロブリン製剤の開発と安全性確保に関する研究班  
7 月 15 日, 2007

## 講演・その他

- No.1 **山縣邦弘**：  
シンポジウム：CAPD 療法の進歩－腹膜硬化の進展抑制と再生療法－  
講演「CAPD による腹膜組織，透析液排液細胞，腹膜透過性の変化－透析液中性化による効果の検討－」  
日本医工学治療学会第 23 回学術大会（大阪）2 月，2007
- No.2 **富田知栄**：  
ワークショップ：PD のエキスパートを目指して；基礎から応用まで講演「教育」  
第 4 回日本在宅透析支援会議・総会（東京）2 月，2007
- No.3 **山縣邦弘**：  
特別講演「CKD 対策への今後の展望」  
旭市海上郡医師会学術講演会（旭）2 月，2007
- No.4 **楊 景堯**：  
講演「本院におけるテルミサルタンの使用経験について」  
第 1 回つくば CKD 研究会（つくば）2 月，2007
- No.5 **山縣邦弘**：  
シンポジウム：アフェレシスの保険適応－現状と課題  
講演「急速進行性糸球体腎炎，抗白血球細胞質抗体（ANCA）関連血管炎に対するアフェレシス療法の位置づけと保険医療」  
第 27 回日本アフェレシス学会学術大会・第 6 回国際アフェレシス学術大会・  
第 11 回世界アフェレシス連合世界会議（横浜）3 月，2007
- No.6 **Yamagata K**：  
Workshop: Clinical effects of apheresis in renal diseases Apheresis for ANCA associated vasculitis; present status and perspectives  
第 27 回日本アフェレシス学会学術大会・第 6 回国際アフェレシス学術大会・  
第 11 回世界アフェレシス連合世界会議（横浜）3 月，2007
- No.7 **山縣邦弘**：  
講演「成人の腎検診と CKD 対策」  
CKD 講演会（東京）3 月，2007
- No.8 **斎藤知栄**：  
講演「CAPD 管理について」  
学術講演会（つくば）4 月，2007
- No.9 **山縣邦弘**：  
テーマ「心腎関連とその臨床的意義」  
「心腎連関を臨床に活かす CKD 診療ガイド CKD 発症リスクと心・腎予後」  
長岡市医師会学術講演会（長岡）4 月，2007
- No.10 **菱田 明，井関邦敏，山縣邦弘**：  
座談会「尿蛋白結果と血清クレアチニン値の診かた」－慢性腎臓病診療における基本検査の実際－  
Current Therapy 25：75-83，2007  
カレントセラピー座談会（東京）5 月，2007

- No.11 飯野靖彦, **山縣邦弘**, 内田啓子:  
座談会「慢性腎臓病 (CKD) -現状と対策-」  
腎と透析 62 (5), 963-974, 2007
- No.12 **富田知栄**, 石田久美子, 萩原正大, **清水芳男**, **平山 暁**, **楊 景堯**, 西連地利巳,  
入江ふじ子, **山縣邦弘**:  
特別企画: 慢性腎臓病対策を進めるために地域での取り組みから学ぶこと「健診結果から  
展望する地域医療における慢性腎疾患の取り組み」  
第 50 回日本腎臓学会学術総会 (浜松) 5 月, 2007
- No.13 **山縣邦弘**:  
ランチョンセミナー: ネフローゼ症候群治療の問題点と対策「膜性腎症を中心に」  
第 50 回日本腎臓学会学術総会 (浜松) 5 月, 2007
- No.14 **山縣邦弘**:  
特別講演「慢性腎疾患 (CKD) 診療ガイド」  
CKD 診療ガイド講演会 (つくば) 6 月, 2007
- No.15 **山縣邦弘**:  
ワークショップパネリスト テーマ「臨床工学技師の更なる医療への貢献」  
第 57 回日本病院学会 (つくば) 6 月, 2007
- No.16 **山縣邦弘**:  
講演「透析導入時腎機能の透析導入後生命予後に与える影響」  
第 52 回日本透析医学会学術集会・総会 (大阪) 6 月, 2007
- No.17 **平山 暁**, 永瀬宗重:  
ワークショップ「透析患者の酸化ストレス Up to date」血液透析の抗酸化的側面  
第 52 回日本透析医学会学術集会・総会 (大阪) 6 月, 2007
- No.18 **山縣邦弘**:  
特別講演「慢性腎疾患 (CKD) の診療ガイドと治療管理のポイント」  
日本医師会生涯教育講座「慢性腎臓病: 日本人における診療ガイド」(佐久) 6 月, 2007
- No.19 木村玄次郎, **山縣邦弘**:  
特別講演「慢性腎臓病 (CKD) の remission を目指して」  
特別発言-高用量 ARB の効用-  
日本腎臓学会 50 周年記念事業 CKD ガイド講演会  
水戸 Kidney Disease フォーラム 2007 (水戸) 6 月, 2007
- No.20 **山縣邦弘**:  
インタビュー「危険因子からみた CKD と脳心血管系イベント」  
-生活習慣への介入と有用性を探って-  
Cardio-Renal Protection 14, 7, 2007
- No.21 **山縣邦弘**:  
特別講演「CKD 診療ガイドについて」  
医療連携のための CKD 診療ガイド講演会 (つくば) 8 月, 2007
- No.22 **山縣邦弘**:  
特別講演「慢性腎臓病 (CKD) 患者のフォローアップと透析導入のタイミング」  
第 6 回茨城県水戸地区透析医研究会 (水戸) 9 月, 2007



- No.23 斎藤知栄：  
講演「茨城県の検診結果から展望する慢性腎臓病の取り組み」  
第 1 回茨城 CKD 研究会 (つくば) 9 月, 2007
- No.24 山縣邦弘：  
基調講演「新しい日本人のための GFR 推算式と CKD ガイド」  
－茨城県の実態について－  
第 3 回『地域医療を考える会』TSUKUBA (つくば) 9 月, 2007
- No.25 斎藤知栄：  
講演「つくば CKD 地域連携パスの提案」  
第 3 回『地域医療を考える会』TSUKUBA (つくば) 9 月, 2007
- No.26 山縣邦弘：  
講演『慢性腎臓病 (CKD) 発症と進展のリスクファクターについて』  
北海道 CKD 診療ガイド講演会 (札幌) 9 月, 2007
- No.27 萩原正大, 山縣邦弘, 中田和人, 林 純一：  
シンポジウム「糸球体上皮の修復ミトコンドリア異常による  
糸球体上皮細胞障害の発生機序」  
第 37 回日本腎臓学会東部学術大会 (浦和) 10 月, 2007
- No.28 山縣邦弘：  
特別講演「CKD 診療の実際と今後の展望」  
西三河クリニカルカンファレンス (安城) 10 月, 2007
- No.29 山縣邦弘：  
講演「CKD(慢性腎臓病)について」  
第 3 回市民講座「あなたは慢性腎臓病ではないですか？」(印西) 10 月, 2007
- No.30 斎藤知栄：  
講演「慢性腎臓病 (CKD) ガイドと茨城県での取り組みについて」  
茨城県病院栄養士協議会総会 (水戸) 11 月, 2007
- No.31 山縣邦弘：  
特別講演『慢性腎臓病 (CKD) の地域連携パス－茨城での取り組みについて－』  
第 42 回東海腎不全研究会 (名古屋) 11 月, 2007
- No.32 山縣邦弘：  
講演『CKD の早期発見と治療ガイドについて』  
神奈川県 CKD 講演会 (横浜) 11 月, 2007
- No.33 山縣邦弘：  
講演：日本腎臓学会から「CKD 診療ガイド」  
茨城県 CKD 診療ガイド講演会 (水戸) 11 月, 2007
- No.34 山縣邦弘：  
CKD 診療ガイドについて  
Cardio-Renal Symposium in 茨城 (水戸) 11 月, 2007
- No.35 山縣邦弘：  
特別講演「脳・心・腎連関から見た CKD」  
CKD Symposium in 新潟 (新潟) 11 月, 2007

- No.36 山縣邦弘：  
特別講演「生活習慣病の視点から見た CKD について」  
日本腎臓学会創立 50 周年記念事業  
CKD(慢性腎臓病) 学術講演会 (豊中) 11 月, 2007
- No.37 山縣邦弘：  
講演会「腎不全医療からみた CKD 対策と透析導入のタイミング」  
神奈川腎研究会, 12 月, 2007
- No.38 山縣邦弘：  
－慢性腎臓病治療における今後の展開－  
講演「今後の CKD 対策について」  
県西地区学術講演会 (筑西) 12 月, 2007
- No.39 尾崎承一, 山縣邦弘, 野島美久, 城 謙輔, 木村健二郎：  
座談会：増加する ANCA 関連腎炎  
－臨床医は何に注意し, どのように対処したらよいか－  
Nephrology Frontier 7 巻 1 号 (2008 年 3 月号) (東京) 12 月, 2007

## 膠原病・リウマチ・アレルギーグループ (2007年)

### 原著

- No.1 **Sumida T**, Wakamatsu E, Nakamura T, **Matsumoto I**:  
Autoantibodies against muscarinic acetylcholine receptor in patients with Sjogren's syndrome. (review)  
In Textbook of Autoantibodies second edition ed. by Y. Shoenfeld, M. E. Gershwin and P. L. Meroni. *Elsevier*, p.681-685, 2007
- No.2 Kobayashi T, **Ito S**, Yasuda K, Kuroda T, Yamamoto K, Sugita N, Tai H, Narita I, Gejyo F, Yoshie H:  
The Combined Genotypes of Stimulatory and Inhibitory Fc  $\gamma$  Receptor Associated with Systemic Lupus Erythematosus and Periodontitis in Japanese  
*J. Periodont.* 78 (3), 467-474, 2007
- No.3 Yamada H, Ishii W, **Ito S**, Iwanami K, Ogishima H, Suzuki T, Mamura M, **Goto D**, **Matsumoto I**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
Sarcoid myositis with muscle weakness as a presenting symptom  
*Mod Rheumatol* 17, 243-246, 2007
- No.4 Matsuyama M, Suzuki T, Tsuboi H, **Ito S**, Mamura M, **Goto D**, **Matsumoto I**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
Anti-interleukin-6 receptor antibody (tocilizumab) treatment of multicentric Castleman's disease  
*Inten Med* 46, 771-774, 2007
- No.5 Sugihara M, **Tsutsumi A**, Suzuki E, Wakamatsu E, Suzuki T, Ogishima H, **Hayashi T**, Chino Y, Ishii W, Mamura M, **Goto D**, **Matsumoto I**, **Ito S**, **Sumida T**:  
Effects of infliximab therapy on gene expression levels of TNF-alpha, TTP, TIA-1 and Hu antigen R in patients with rheumatoid arthritis  
*Arthritis Rheum* 56 (7), 2160-2169, 2007
- No.6 Wakamatsu E, Nakamura Y, **Matsumoto I**, **Goto D**, **Ito S**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
DNA microarray analysis of labial salivary glands of patients with Sjögren's syndrome  
*Ann. Rheum. Dis.* 66, 844-845, 2007
- No.7 Yamada H, Nakagawa Y, Wakamatsu E, **Sumida T**, Yamachika S, Nomura Y, Mishima K, Saito I:  
Efficacy prediction of cevimeline in patients with Sjogren's syndrome  
*Clin Rheumatol.* 26, 1320-1327, 2007
- No.8 Takana Y, Yamamoto K, Takeuchi T, Nishimoto N, Miyasaka N, **Sumida T**, Shima Y, Takada K, **Matsumoto I**, Saito K, Koike T.  
A multi-center phase I/II trial of rituximab for refractory systemic lupus erythematosus  
*Mod.Rheumatol* 17 (3), 191-7, 2007



- No.9 Enami T, Suzuki T, **Ito S**, Yoshimi A, Sugihara M, Mamura M, **Hayashi T**, **Goto D**,  
**Matsumoto I**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
Successful treatment of refractory thrombotic thrombocytopenic purpura with cyclosporine  
and corticosteroids in a patient with systemic lupus erythematosus and antibodies to  
ADAMTS13  
Intern Med 46, 1033-1037, 2007
- No.10 Kobayashi T, **Ito S**, Kuroda T, Yamamoto K, Sugita N, Narita I, **Sumida T**, Gejyo F, Yoshie H:  
The Interleukin-1 and Fcg Receptor Gene Polymorphisms in Japanese Patients with  
Rheumatoid Arthritis and Periodontitis  
J. Periodont. 78 (12), 2311-2318, 2007
- No.11 Kuroda T, Hirose S, Tanabe N, Sato H, Nakatsue T, Ajiro J, Wada Y, Murakami S,  
Hasegawa H, **Ito S**, Sakatsume M, Nakano M, Gejyo F:  
Mizoribine therapy for patients with lupus nephritis: the association between peak  
mizoribine concentration and clinical efficacy  
Mod Rheumatol 17 (3), 206-212, 2007
- No.12 Nakayamada S, Saito K, Umehara H, Ogawa N, **Sumida T**, **Ito S**, Minota S, Nara H, Kondo H,  
Okada J, Mimori T, Yoshifuji H, Sano H, Hashimoto N, Sugai S, Tanaka Y:  
Efficacy and Safety of Mizoribine for the Treatment of Sjögren's Syndrome — A  
Multicenter Open-label Clinical Trial  
Mod Rheumatol 17 (6), 464-9, 2007
- No.13 **Hayashi T**, **Matsumoto I**, Yasukochi T, Mamura M, **Goto D**, **Ito S**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
Biased usage of synovial immunoglobulin heavy chain variable region 4 by the anti-glucose-  
6-phosphate isomerase antibody in patients with rheumatoid arthritis  
Int. J. Mol. Med. 20 (2), 247-253, 2007
- No.14 伊藤 聡, 坪井洋人, 杉原誠人, 鈴木 豪, 石井 亘, 千野裕介, 真村瑞子, 後藤大輔,  
松本 功, 堤 明人, 住田孝之:  
インフリキシマブ使用患者の手足 X 線所見の変化に関する検討  
日関外誌 26 (4), 413-425, 2007

## 総 説

- No.1 岩波慶一, 松本 功, 住田孝之:  
Sjögren 症候群に対するステロイド療法の妥当性は? -積極的な立場から  
内科 99 (1), 115-119, 2007
- No.2 近藤裕也, 後藤大輔, 住田孝之:  
タクロリムスの使い方と注意すべき副作用  
治療 89 (2), 285-291, 2007
- No.3 坪井洋人, 後藤大輔, 住田孝之:  
ゴリムマブとセルトリズマブ-新たな抗 TNF -  $\alpha$  抗体-  
リウマチ科 37 (1), 37-40, 2007

- No.4 **住田孝之**：  
 膠原病と分子標的療法  
 総合臨牀 56 (3), 463-468, 2007
- No.5 若松 英, **住田孝之**：  
 シェーグレン症候群病変局所における発現遺伝子解析  
 リウマチ科 37 (3), 215-221, 2007
- No.6 河野美佳, **堤 明人**, **住田孝之**：  
 シェーグレン症候群の乾燥症状  
 Arthritis- 運動器疾患と炎症- 5 (1), 51-57, 2007
- No.7 鈴木 豪, **住田孝之**：  
 生物学的製剤によって関節破壊防止は可能か  
 医学のあゆみ 221 (5), 457-462, 2007
- No.8 坪井洋人, **後藤大輔**, **住田孝之**：  
 アバタセプトの欧米におけるエビデンス  
 医学のあゆみ 221 (5), 441-445, 2007
- No.9 鈴木 豪, 石井 亘, **住田孝之**：  
 多発性筋炎  
 総合臨牀 56 増刊 (1495-1500), 661-666, 2007
- No.10 鈴木 豪, **伊藤 聡**, 杉原誠人, **住田孝之**：  
 関節リウマチ診断用コンパクト MRI  
 リウマチ科 38 (1), 32-38, 2007
- No.11 **住田孝之**：  
 Sjögren 症候群の分子病態と治療戦略  
 日本内科学会雑誌 96 (9), 167-173, 2007
- No.12 **住田孝之**：  
 II 診断と治療の実際 7. Sjögren 症候群  
 日本内科学会雑誌 96 (10), 81-85, 2007
- No.13 **伊藤 聡**：  
 エタネルセプトの今後：海外での大規模臨床試験  
 Mebio 24 (12), 59-65, 2007
- No.14 **住田孝之**：  
 修飾抗原ペプチド  
 臨床免疫・アレルギー科 48 (5), 476-482, 2007
- No.15 河野美佳, **住田孝之**：  
 「全身が痛くて家事もできません」線維筋痛症の病像と対応法  
 medicina 44 (13), 2239-2242, 2007
- No.16 **住田孝之**：  
 リウマチ・膠原病はどのようにおこるか  
 からだの科学 256, 10-19, 2007

No.17 伊藤 聡：

Laser microdissection 法による疾患発症関連分子解析の試み

分子リウマチ 4 (4), 63-37, 2007

## 著 書

No.1 住田孝之：

全身性硬化症 (強皮症)

今日の治療指針 2007年版 私はこう治療している デスク判  
山口徹, 北原光夫, 福井次矢 総編集, 医学書院, 586-587, 2007

No.2 堤 明人, 住田孝之：

CRP

臨床検査ガイド 2007-2008 これだけは必要な検査のすすめかた・  
データのみかた Medical Practice 編集委員会編, 文光堂, 171-173, 2007

No.3 住田孝之：

Sjögren 症候群

今日の診断基準 大田健, 奈良信雄 編集, 南江堂, 646-648, 2007

No.4 住田孝之：

Felty 症候群

今日の診断基準 大田健, 奈良信雄 編集, 南江堂, 649, 2007

No.5 伊藤 聡：

併用療法など

骨粗鬆症のすべて 遠藤直人 編集, 南江堂, 150-157, 2007

## 学会発表等

No.1 伊藤 聡：

膠原病・リウマチの最新治療と服薬指導

県中央薬剤師学術セミナー (水戸) 1月, 2007

No.2 住田孝之：

リウマチ治療の進歩

第5回東葛リウマチ医会 (千葉) 1月, 2007

No.3 伊藤 聡：

関節リウマチの最新治療 - 生物学的製剤から3年を経て -

日本医師会生涯教育講座 学術講演会 (旭川) 2月, 2007

No.4 伊藤 聡：

高齢者における関節リウマチ治療について

ミズリビンフォーラム (東京) 2月, 2007

No.5 伊藤 聡：

膠原病領域における真菌感染症の治療-  $\beta$ -D グルカン測定の意味と上昇時の対処法

第5回茨城難治性感染症研究会 (つくば) 3月, 2007

- No.6 **伊藤 聡**：  
RA 治療・世界の動向  
第 14 回新潟リウマチのケア研究会 (新潟) 3 月, 2007
- No.7 **伊藤 聡**：  
高齢者における関節リウマチ治療について  
第一回青森県膠原病フォーラム (青森) 3 月, 2007
- No.8 **住田孝之**：  
シェーグレン症候群の分子病態と治療戦略  
第 104 回日本内科学会講演会 (大阪) 4 月, 2007
- No.9 **伊藤 聡**, 杉原誠人, 坪井洋人, 石井 亘, 真村瑞子, **後藤大輔**, **松本 功**, **堤 明人**,  
**住田孝之**：  
インフリキシマブ (INF) 使用 RA 患者における手足 X 線所見の変化  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.10 坪井洋人, **伊藤 聡**, 石井 亘, 近藤裕也, 岩波慶一, 杉原誠人, 河野美佳, 鈴木 豪,  
真村瑞子, **後藤大輔**, **松本 功**, **堤 明人**, **住田孝之**：  
乾癬性関節炎に対するインフリキシマブの有用性に関する検討  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.11 **松本 功**, **伊藤 聡**, 近藤裕也, 坪井洋人, 岩波慶一, 河野美佳, 杉原誠人, 鈴木 豪,  
石井 亘, 真村瑞子, **後藤大輔**, **堤 明人**, **林 太智**, 綾邊健彦, 鏡味 勝, **住田孝之**：  
MTX 効果不十分例に対するミゾリビン追加併用療法の検討  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.12 杉原誠人, **堤 明人**, 坪井洋人, 石井 亘, 真村瑞子, **後藤大輔**, **松本 功**, **伊藤 聡**,  
**住田孝之**：  
Infliximab 長期投与患者末梢血単核球における tumor necrosis factor  $\alpha$  および tristetraprolin  
の遺伝子発現  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.13 石井 亘, **松本 功**, 井上明日香, 安河内孝徳, 真村瑞子, **後藤大輔**, **伊藤 聡**, **堤 明人**,  
松田正之, 池田修一, **住田孝之**：  
human TNF  $\alpha$  induced factor-X の関節リウマチ滑膜での役割  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.14 中村友美, 若松 英, **松本 功**, 真村瑞子, **後藤大輔**, **伊藤 聡**, **堤 明人**, **住田孝之**：  
シェーグレン症候群患者におけるムスカリン作働性 M3 アセチルコリン受容体 (M3R) に  
対する自己抗体の機能解析  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.15 若松 英, 中村友美, **松本 功**, **後藤大輔**, **伊藤 聡**, **堤 明人**, **住田孝之**：  
M3 ムスカリン作働性アセチルコリン受容体に対する (抗 M3R 抗体) の in vivo での機能解  
析  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007

- No.16 河野美佳, 堤 明人, 松井弘斗, 杉原誠人, 鈴木 豪, 真村瑞子, 後藤大輔, 松本 功, 伊藤 聡, 住田孝之:  
関節リウマチ患者における IL-17 遺伝子の発現  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.17 杉原誠人, 鈴木 豪, 伊藤 聡, 後藤大輔, 松本 功, 堤 明人, 半田晋也, 岡本嘉一, 吉岡 大, 巨瀬勝美, 住田孝之:  
コンパクト MRI の関節リウマチへの臨床応用  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.18 鈴木 豪, 堤 明人, 松井弘斗, 河野美佳, 杉原誠人, 真村瑞子, 後藤大輔, 松本 功, 伊藤 聡, 住田孝之:  
関節リウマチ患者におけるトリステトラプロリンプロモーター領域遺伝子多型  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.19 近藤裕也, 伊藤 聡, 荻島 博, 杉原誠人, 真村瑞子, 後藤大輔, 松本 功, 堤 明人, 住田孝之:  
ステロイド性糖尿病の早期発見とコントロールについての検討  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.20 松井弘斗, 堤 明人, 杉原誠人, 河野美佳, 鈴木 豪, 真村瑞子, 後藤大輔, 松本 功, 伊藤 聡, 住田孝之:  
関節リウマチ患者における Pre-B-cell colony-enhancing factor (PBEF) 遺伝子の発現  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.21 瀬川誠司, 後藤大輔, 吉賀洋平, 真村瑞子, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田孝之:  
関節リウマチ患者における CD1d 分子変異体の検出  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.22 岩波慶一, 松本 功, 渡辺陽子, 井上明日香, 真村瑞子, 後藤大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田孝之:  
IL-6 受容体阻害による glucose-6-phosphate isomerase 誘導性関節炎の発症抑制は TH-17 の分化抑制に基づく  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.23 吉賀洋平, 後藤大輔, 瀬川誠司, 真村瑞子, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田孝之:  
NKT 細胞は IL-17 産生を介してコラーゲン誘導性関節炎 (CIA) の発症に関与している  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.24 松本 功, 岩波慶一, 渡辺陽子, 井上明日香, 後藤大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田孝之:  
CTLA-4 Ig, TNF  $\alpha$  アンタゴニストは GPI 誘導関節炎を抑制する  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.25 井上明日香, 松本 功, 岩波慶一, 渡辺陽子, 後藤大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田孝之:  
GPI 誘導性関節炎マウスにおける TIF-X (Tumor necrosis factor  $\alpha$ -X) の役割  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.26 渡辺陽子, 松本 功, 岩波慶一, 井上明日香, 真村瑞子, 後藤大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田孝之:  
Glucose-6-phosphate isomerase 誘導性関節炎発症における B 細胞の役割  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007

- No.27 半田晋也, 拝師智之, 巨瀬勝美, **住田孝之**, **伊藤 聡** :  
関節リウマチ早期診断, 治療効果判定用コンパクト MRI の開発  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.28 **後藤大輔**, 吉賀洋平, 瀬川誠司, 真村瑞子, **松本 功**, **伊藤 聡**, **堤 明人**, **住田孝之** :  
自己免疫疾患における可溶性 CD1d 刺激を介した NKT 細胞による免疫制御機構に関する検討  
第 51 回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.29 渡辺美紀, 坪井洋人, 近藤裕也, **後藤大輔**, **伊藤 聡**, **松本 功**, **堤 明人**, **住田孝之** :  
膠原病合併難治性皮膚潰瘍に対しボセンタンを使用した 3 例  
第 72 回日本温泉気候物理医学会総会・学術集会 (箱根) 5 月, 2007
- No.30 **伊藤 聡** :  
更年期女性の不定愁訴と目・口腔乾燥を考える!  
免疫的疾患に悩む市民のための健康講座 (つくば) 5 月, 2007
- No.31 Kohno M, **Tsutsumi A**, Sugihara M, Matsui H, Suzuki T, Mamura M, **Goto D**, **Matsumoto I**,  
**Ito S**, **Sumida T** :  
Expression of the Interleukin 17 (IL-17) Gene in Patients with Rheumatoid Arthritis (RA)  
The 2<sup>nd</sup> East Asian Group of Rheumatology Meeting (Korea) 5 月, 2007
- No.32 Nakamura Y, Wakamatsu E, **Matsumoto I**, Mamura M, **Goto D**, **Ito S**, **Tsutsumi A**, **Sumida T** :  
Functional Analysis of Autoantibodies to Muscarinic M3 Acetylcholine Receptor in Patients with Sjögren's Syndrome  
The 2<sup>nd</sup> East Asian Group of Rheumatology Meeting (Korea) 5 月, 2007
- No.33 若松 英, 中村友美, **松本 功**, **住田孝之** :  
M3R に対する免疫応答解析  
第 12 回シェーグレン症候群セミナー (東京) 5 月, 2007
- No.34 **住田孝之** :  
リウマチの治療革命  
(社) 日本リウマチ友の会茨城支部 41 周年大会 (守谷) 5 月, 2007
- No.35 **伊藤 聡** :  
ステロイド性骨粗鬆症の病態と治療ービスフォスフォネート製剤週一回療法の時代へー  
富岡市甘楽郡医師会学術講演会 (群馬) 5 月, 2007
- No.36 Yoshiga Y, **Goto D**, Segawa S., **Matsumoto I**, **Ito S**, **Tsutsumi A**, **Sumida T** :  
NKT Cells are Novel Accelerator and Producer of IL-17 in the Pathogenesis of Collagen-induced Arthritis  
Focis2007 (San Diego) 6 月, 2007
- No.37 Iwanami K, **Matsumoto I**, Watanabe Y, Inoue A, Mamura M, **Goto D**, **Ito S**, **Tsutsumi A**,  
**Sumida T** :  
IL-6/TH-17 axis plays a crucial role in the generation of GPI-induced arthritis  
Focis2007 (San Diego) 6 月, 2007
- No.38 **伊藤 聡** :  
高齢者における関節リウマチ治療について  
ミズリピンフォーラム (東京) 6 月, 2007



- No.39 Watanabe Y, **Matsumoto I**, Iwanami K, Inoue A, Mamura M, **Goto D**, **Ito S**, **Tsutsumi A**,  
**Sumida T**:  
Essential role of immunoglobulin G in the development of arthritis immunized by glucose -  
6- phosphate isomerase  
Annual European Congress of RHEUMATOLOGY EULAR 2007 (Barcelona) 6月, 2007
- No.40 Suzuki T, **Tsutsumi A**, Matsui M, Kouno M, Sugihara M, Mamura M, **Goto D**, **Matsumoto I**, **Ito S**, **Sumida T**:  
Promoter region polymorphism of the tristetraprolin(TTP) gene in patients with rheumatoid  
arthritis  
Annual European Congress of RHEUMATOLOGY  
EULAR 2007 (Barcelona) 6月, 2007
- No.41 **伊藤 聡**:  
ステロイド性骨粗鬆症の病態と治療－週1回療法の新 Stage へ－  
真壁医師会下妻支部学術講演会(下妻) 6月, 2007
- No.42 近藤裕也, 大井雄一, 佐藤英樹, 坪井洋人, 石井 亘, 真村瑞子, **後藤大輔**, **松本 功**,  
**伊藤 聡**, **堤 明人**, **住田孝之**:  
大動脈炎を合併した atypical Congan 症候群の一例  
第48回関東リウマチ研究会(東京) 6月, 2007
- No.43 **松本 功**:  
関節リウマチにおけるミゾリビン－追加併用と分1投与について－  
膠原病フォーラム(宇都宮) 6月, 2007
- No.44 **伊藤 聡**:  
リウマチ性疾患の最前線－診断と治療及び骨粗鬆症対策について－  
友腎会 特別講演会(新潟) 7月, 2007
- No.45 **住田孝之**:  
リウマチ治療における生物学的製剤の使い方  
秋田県リウマチ・膠原病カンファレンス(秋田) 7月, 2007
- No.46 **住田孝之**:  
膠原病・リウマチに対する最新治療戦略  
日本内科学会関東支部主催 第36回生涯教育講演会(東京) 7月, 2007
- No.47 **伊藤 聡**:  
高齢者における関節リウマチ治療  
第16回宮崎リウマチ医の会学術講演会(宮崎) 7月, 2007
- No.48 **伊藤 聡**:  
ステロイド性骨粗鬆症の病態と治療  
骨粗鬆症学術講演会(つくば) 7月, 2007
- No.49 **住田孝之**:  
関節リウマチの画像診断－MRIの有用性について－  
第33回リウマチ中央教育研修会(大阪) 7月, 2007

- No.50 川久保裕, 丸山仁美, 皆川美由紀, 村上愛子, 氏家みどり, 渡辺美紀, 近藤裕也, 坪井洋人, 後藤大輔, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田孝之:  
リウマチ性疾患における深部静脈血栓症の治療と看護  
第4回茨城リウマチケア研究会(つくば)7月, 2007
- No.51 伊藤 聡:  
高齢者における関節リウマチ治療について  
山梨県ミゾリビンフォーラム(甲府)8月, 2007
- No.52 住田孝之:  
リウマチ性疾患の鑑別診断  
平成19年度千葉地区リウマチ教育研修会(千葉)9月, 2007
- No.53 伊藤 聡:  
高齢者における関節リウマチ治療について  
仙台リウマチ Forum(仙台)9月, 2007
- No.54 伊藤 聡:  
ステロイド性骨粗鬆症治療の最新の知見  
つくば地区学術講演会(つくば)9月, 2007
- No.55 若松 英, 中村友美, 坪井洋人, 松本 功, 後藤大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田孝之:  
シェーグレン症候群における抗M3R抗体の病因的意義  
第16回日本シェーグレン症候群研究会(京都)9月, 2007
- No.56 中山田真吾, 齋藤和義, 梅原久範, 小川法良, 住田孝之, 伊藤 聡, 箕田清次, 奈良浩之, 近藤啓文, 岡田 純, 三森経世, 吉藤 元, 佐野 統, 橋本尚明, 菅井 進, 田中良哉:  
シェーグレン症候群に対するミゾリビンの有効性と安全性-多施設オープン試験-  
第16回日本シェーグレン症候群研究会(京都)9月, 2007
- No.57 中村友美, 若松 英, 松本 功, 坪井洋人, 後藤大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田孝之:  
シェーグレン症候群患者におけるムスカリン作働性M3アセチルコリン受容体(M3R)に対する自己抗体の機能解析  
第16回日本シェーグレン症候群研究会(京都)9月, 2007
- No.58 住田孝之:  
シェーグレン症候群の診断と治療  
日本内科学会東海支部主催 第41回生涯教育講演会(名古屋)10月, 2007
- No.59 伊藤 聡:  
高齢者における関節リウマチ治療について  
青森県リウマチ懇話会 学術講演会(青森)10月, 2007
- No.60 近藤裕也, 松田健二, 藤原和哉, 坪井洋人, 鈴木 豪, 後藤大輔, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田孝之:  
SLE合併妊娠の経過中に急激に肺高血圧症を発症した1例  
第3回千葉・つくば膠原病肺高血圧症研究会(東京)10月, 2007
- No.61 瀬川誠司, 後藤大輔, 吉賀洋平, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田孝之:  
関節リウマチ患者における可溶性CD1d分子の役割  
第35回日本臨床免疫学会総会(大阪)10月, 2007



- No.62 **伊藤 聡**：  
腎疾患・膠原病における ARB の使用経験  
Expert Meeting in 上越 (新潟) 10月, 2007
- No.63 **松本 功**：  
自己免疫性関節炎における自己抗体の関与  
特別研究セミナー (神戸) 10月, 2007
- No.64 堀越正信, 松田健二, 藤原和哉, 近藤裕也, 梅田直人, 坪井洋人, **林 太智**, **後藤大輔**,  
**松本 功**, **伊藤 聡**, **堤 明人**, **住田孝之**：  
血栓性血小板減少性紫斑病に対し Rituximab が奏効した2例  
第13回茨城リウマチ (つくば) 10月, 2007
- No.65 **伊藤 聡**：  
骨粗鬆症治療薬の服薬指導－ステロイド性骨粗鬆症を中心に－  
県南病院薬剤師研修会 (つくば) 10月, 2007
- No.66 Kobayashi T, **Ito S**, Kuroda T, Yamamoto K, Sugita N, Narita I, **Sumida T**, Gejyo F, Yoshie H:  
Functional gene polymorphisms in rheumatoid arthritis and periodontitis  
The 93rd. Annual Meeting of the American Academy of Periodontology.  
(Washington DC) 10月, 2007
- No.67 **松本 功**：  
膠原病の治療と病気とのつきあい方  
平成19年度難病講演会及び相談会 (ひたちなか) 11月, 2007
- No.68 Kohno M, **Tsutsumi A**, Matsui H, Sugihara M, Mamura M, Suzuki T, **Goto D**, **Matsumoto I**,  
**Ito S**, **Sumida T**:  
Expression of the Interleukin 17 Gene in Patients with Rheumatoid Arthritis  
2007ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US) 11月, 2007
- No.69 Suzuki T, **Tsutsumi A**, Sugihara M, Kohno M, **Goto D**, **Matsumoto I**, **Ito S**, **Sumida T**:  
Tristetraprolin(TTP) Gene Polymorphisms in Patients with Rheumatoid Arthritis and Healthy  
Individuals  
2007ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US) 11月, 2007
- No.70 Wang Y, **Ito S**, Chino Y, **Goto D**, **Matsumoto I**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
Analysis of T Cells Infiltrating in Kidneys of MRL/lpr Mouse by Laser-Microdissection  
Method  
2007ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US) 11月, 2007
- No.71 Iwanami K, **Matsumoto I**, Watanabe-Tanaka Y, Inoue A, **Goto D**, **Ito S**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
Crucial Role of IL-6/IL-17 Axis in the Generation of GPI-induced Arthritis  
2007ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US) 11月, 2007
- No.72 **Goto D**, Yoshiga Y, Segawa S, **Matsumoto I**, **Ito S**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
The Function of CD1d Variants in Patients with Autoimmune Disease  
2007ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US) 11月, 2007

- No.73 Tanaka-Watanabe Y, **Matsumoto I**, Iwanami K, Inoue A, **Goto D**, **Ito S**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
B Cell Have Crucial Role as Autoantibody Producers in Arthritis Mediated by Glucose-6-phosphate Isomerase  
2007ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US) 11月, 2007
- No.74 **Matsumoto I**, Iwanami K, Tanaka Y, Inoue A, **Goto D**, **Ito S**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
Therapeutic Effects of Tnf  $\alpha$  Antagonist, IL-6 Antagonist and Ctl4 Ig in Glucose-6-phosphate Isomerase Induced Arthritis  
2007ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US) 11月, 2007
- No.75 Furuya T, **Matsumoto I**, Tsuchiya N, Hakoda M, Ichikawa N, Yago T, Nanke Y, **Sumida T**, Kamatani N, Kotake S:  
Anti-glucose-6-phosphate Isomerase, Anti-cyclic Citrullinated Peptide Antibodies and HLA-DRB1 Genotypes in Japanese Patients with Early Rheumatoid Arthritis  
2007ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US) 11月, 2007
- No.76 Wakamatsu E, Nakamura Y, **Matsumoto I**, Tsuboi H, **Goto D**, **Ito S**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
New Murine Model for Sjogren's Syndrome Established by M3 Muscarinic Acetylcholine Receptor Immunization  
2007ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US) 11月, 2007
- No.77 Inoue A, **Matsumoto I**, Iwanami K, Tanaka-Watanabe Y, **Goto D**, **Ito S**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
Exploring the Role of TIARP(TNF  $\alpha$  Induced Adipose Related Protein) in Autoimmune Arthritis Mediated Driven by Glucose-6-phosphate Isomerase  
2007ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US) 11月, 2007
- No.78 Yoshiga Y, **Goto D**, Segawa S, **Matsumoto I**, **Ito S**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
A Novel Role For Natural Killer T Cells As Activators And Producers of Interleukin-17 In The Pathogenesis Of Collagen-induced Arthritis  
2007ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US) 11月, 2007
- No.79 **住田孝之**:  
次世代のリウマチ診断ツール：コンパクト MRI  
第 11 回札幌膠原病フォーラム講演会（札幌）11月, 2007
- No.80 **住田孝之**:  
関節リウマチの画像診断－コンパクト MRI を中心に－  
第 10 回リウマチ薬物治療研究会（千葉）11月, 2007
- No.81 王 英歌, **伊藤 聡**, 千野裕介, **後藤大輔**, **松本 功**, **堤 明人**, **住田孝之**:  
Laser-microdissection(LMD) 法によるヒトループス腎炎腎内浸潤 T 細胞の解析 / Analysis of T cells infiltrating in kidneys of lupus nephritis patients by laser-microdissection method  
第 37 回日本免疫学会総会・学術集会（東京）11月, 2007
- No.82 Kohno M, **Tsutsumi T**, Matsui H, Sugihara M, Suzuki T, **Goto D**, **Matsumoto I**, **Ito S**, **Sumida T**:  
Interleukin 17 gene expression in patients with rheumatoid arthritis  
第 37 回日本免疫学会総会・学術集会（東京）11月, 2007

- No.83 Yoshiga Y, **Goto D**, Segawa S, **Matsumoto I**, **Ito S**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
A novel role for natural killer T cells as activators and producers of interleukin-17 in the pathogenesis of collagen-induced arthritis  
第37回日本免疫学会総会・学術集会 (東京) 11月, 2007
- No.84 Iwanami K, **Matsumoto I**, Watanabe Y, Inoue A, **Goto D**, **Ito S**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
Antigen-specific therapy of GPI-induced arthritis by altered peptide ligands  
第37回日本免疫学会総会・学術集会 (東京) 11月, 2007
- No.85 Segawa S, **Goto D**, Yoshiga Y, **Matsumoto I**, **Ito S**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
The function of soluble CD1d variants in patients with rheumatoid arthritis  
第37回日本免疫学会総会・学術集会 (東京) 11月, 2007
- No.86 Arita Y, Mizuno K, Nishimura M, **Matsumoto I**, **Sumida T**, Muramoto K, Imai T:  
新規活性化受容体 TARM に対する抗体の関節炎進行抑制効果 / Suppressive effect of a neutralizing monoclonal antibody against TARM, a novel activating receptor on dendritic cells, on mouse arthritis models  
第37回日本免疫学会総会・学術集会 (東京) 11月, 2007
- No.87 Suzuki T, **Tsutsumi A**, Sugihara M, Kohno M, **Goto D**, **Matsumoto I**, **Ito S**, **Sumida T**:  
Effect of the single nucleotide polymorphism to the promoter activity of the tristetraprolin(TTP) gene  
第37回日本免疫学会総会・学術集会 (東京) 11月, 2007
- No.88 Wakamatsu E, Nakamura Y, Tsuboi H, **Matsumoto I**, **Goto D**, **Ito S**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**:  
New murine model for Sjogren's syndrome established by immunization of M3 muscarinic acetylcholine receptor  
第37回日本免疫学会総会・学術集会 (東京) 11月, 2007
- No.89 Nakamura Y, Wakamatsu E, Tsuboi H, **Matsumoto I**, **Goto D**, **Ito S**, **Tsutsumi A**, **Sumida T**.  
Functional analysis of autoantibodies to muscarinic M3 acetylcholine receptor in patients with Sjogren's syndrome  
第37回日本免疫学会総会・学術集会 (東京) 11月, 2007
- No.90 **住田孝之**:  
関節リウマチの画像診断－コンパクトMRIを中心に－  
第13回阪神リウマチセミナー (兵庫) 11月, 2007
- No.91 杉原誠人, **堤 明人**, 鈴木 豪, 河野美佳, **後藤大輔**, **松本 功**, **伊藤 聡**, **住田孝之**:  
関節リウマチ患者に対する infliximab 投与の TNF  $\alpha$  転写後制御因子発現への影響  
第22回日本臨床リウマチ学会 (鹿児島) 11月, 2007
- No.92 **伊藤 聡**:  
関節リウマチ最新の治療について  
県南地区医師会学術講演会 (土浦) 12月, 2007
- No.93 **伊藤 聡**:  
ステロイド服用患者の突然死を防ぐために  
ラウンドテーブルディスカッション膠原病2007 (新潟) 12月, 2007

- No.94 鈴木 豪, 杉原誠人, 林 太智, 後藤大輔, 松本 功, 伊藤 聡, 住田孝之:  
コンパクト MRI (cMRI) と関節リウマチに対するその臨床応用  
第 18 回日本リウマチ学会関東支部学術集会 (横浜) 12 月, 2007
- No.95 藤原和哉, 近藤裕也, 伊藤 聡, 坪井洋人, 堀越正信, 梅田直人, 林 太智, 後藤大輔,  
松本 功, 住田孝之:  
急激に発症した全腸管虚血により死に至った CREST 症候群の一部検例  
第 18 回日本リウマチ学会関東支部学術集会 (横浜) 12 月, 2007
- No.96 住田孝之:  
シェーグレン症候群とその治療—お口に潤いのある生活をめざして—  
第 13 回キッセイメディアフォーラム (東京) 12 月, 2007
- No.97 松本 功:  
ミゾリビンの血中濃度と継続率について  
Collage disease Mizoribine Forum (つくば) 12 月, 2007

## 研究報告

- No.1 近藤裕也, 伊藤 聡, 中嶋典子, 林 士元, 坪井洋人, 石井 亘, 真村瑞子, 後藤大輔,  
松本 功, 堤 明人, 住田孝之:  
膠原病合併難治性皮膚潰瘍に対しボセンタンを使用した 3 例  
厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班  
2006 年度班会議・第 10 回強皮症研究会議合同会議 (東京) 1 月, 2007
- No.2 後藤大輔, 瀬川誠司, 吉賀洋平, 真村瑞子, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田孝之:  
強皮症患者における可溶性 CD1d と NKT 細胞反応性の解析  
厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班  
2006 年度班会議・第 10 回強皮症研究会議合同会議 (東京) 1 月, 2007
- No.3 伊藤 聡:  
Laser-microdissection (LMD) 法による MRL/lpr マウス腎浸潤 T 細胞の解析に関する研究  
平成 18 年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業  
自己免疫に関する調査研究班班会議 (東京) 1 月, 2007
- No.4 佐藤隆司, 桑名正隆, 石川 治, 尹 浩信, 遠藤平仁, 川口鎮司, 佐々木哲雄, 後藤大輔,  
高橋一夫, 高橋裕樹, 三崎義堅, 三森経世, 室 慶直, 矢澤徳仁, 佐藤伸一, 竹原和彦:  
抗 RNA ポリメラーゼ III 抗体 ELISA の有用性の検討  
厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班  
2006 年度班会議 (東京) 1 月, 2007
- No.5 住田孝之:  
コンパクト MRI を用いた関節リウマチの早期診断法の確立に関する研究  
平成 18 年度厚生労働科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業  
関節リウマチの早期診断法の確立及び臨床経過の予測に関する研究班  
平成 18 年度研究報告書 (第 1 分冊) 25-27, 2007

- No.6 **伊藤 聡**：  
インフリキシマブ使用関節リウマチ患者における手足 X 線所見の変化に関する研究  
平成 18 年度厚生労働科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業  
リウマチ・アレルギー疾患の治療反応性予測因子の確立及び  
テーラーメイド治療法の確立に関する研究班  
平成 18 年度研究報告書 (第 1 分冊) 77-80, 2007
- No.7 **住田孝之**：  
TGF- $\beta$  アンタゴニストを介した自己免疫疾患の制御に関する研究  
平成 18 年度厚生労働科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業  
免疫疾患に対する免疫抑制療法等先端的新規治療法に関する研究班  
平成 18 年度研究報告書 (第 2 分冊) 239-241, 2007
- No.8 **住田孝之**：  
infiximab の効果検定と効果予測因子の検索に関する研究  
平成 18 年度厚生労働科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業  
免疫疾患に対する免疫抑制療法等先端的新規治療法に関する研究班  
平成 18 年度研究報告書第 (第 1 分冊) 239-241, 2007
- No.9 **伊藤 聡**：  
Laser-microdissection (LMD) 法によるループス腎炎モデルマウス (MRL/lpr マウス) の腎  
浸潤 T 細胞に関する研究  
厚生科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業  
自己免疫疾患に関する調査研究  
平成 18 年度総括・分担研究報告書 19-23, 2007
- No.10 **後藤大輔**, 吉賀洋平, 瀬川誠司, **住田孝之**：  
TGF- $\beta$  ブロッカーによる間質性肺炎の制御戦略に関する研究  
厚生労働省免疫・アレルギー疾患予防・治療研究事業  
「免疫疾患に対する免疫抑制療法等先端的新規治療法に関する研究」班  
平成 19 年度班会議 (東京) 12 月, 2007
- No.11 **住田孝之**：  
アナログペプチドによる抗原特異的免疫分子制御法の開発に関する研究  
厚生労働省難治性疾患克服研究事業  
「新たな診断・治療法開発のための免疫学的手法の開発に関する研究」班  
平成 19 年度班会議 (東京) 12 月, 2007
- No.12 **松本 功**：  
自己抗原および関節炎誘導分子修飾による自己抗体産生制御  
厚生労働省難治性疾患克服研究事業  
「新たな診断・治療法開発のための免疫学的手法の開発に関する研究」班  
平成 19 年度班会議 (東京) 12 月, 2007

- No.13 住田孝之：  
コラーゲンタイプIIをターゲットとした関節リウマチの抗原特異的制御法の確立  
厚生労働省免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業  
「関節リウマチの早期診断による発症及び重症化予防」班  
平成19年度リウマチ関連三班合同研究発表会（東京）12月，2007

- No.14 住田孝之：  
コンパクトMRI装置を用いた関節リウマチの早期診断および治療評価に関する検討  
厚生労働省免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業  
「関節リウマチの寛解導入療法体系化に関する研究」班  
平成19年度リウマチ関連三班合同研究発表会（東京）12月，2007

## その他

- No.1 住田孝之：  
健康相談「どうしました」－膠原病の数値が高い－  
朝日新聞 生活面3月5日，2007
- No.2 伊藤 聡：  
ビスフォスフォネート製剤とラロキシフェンの使い分けを考える  
新潟座談会 骨粗鬆症治療における薬物療法 2月，2007
- No.3 伊藤 聡：  
発熱，関節痛，関節腫脹を呈した高齢者の診断  
オンラインリウマチ症例検討会 解説 Explanation 第7回
- No.4 伊藤 聡：  
抗リウマチ薬の“上手な”使い方を再考する－リマチル錠の20年の使用経験を中心に－  
リマチル錠発売20周年記念座談会 参天製薬
- No.5 坪井洋人，伊藤 聡，堤 明人：  
効果がみられない症例  
整形外科医のための最新関節リウマチ治療 生物学的製剤の使い方と注意点  
編集 勝呂徹，MEDICAL VIEW社，101-108，2007
- No.6 伊藤 聡，堤 明人，真村瑞子，後藤大輔，松本 功，住田孝之：  
筑波大学附属病院における膠原病リウマチ学のクリニカルクラークシップ－生物学的製剤投  
与実習に対する学生評価－  
医学教育38(5)，335-339，2007
- No.7 堤 明人，高屋敷明由美，後藤大輔，松本 功，伊藤 聡，森田倫子，大塚藤男，中山凱夫，  
住田孝之：  
初診患者エスコート実習の学生・患者双方への影響  
医学教育39(1)，1-11，2007
- No.8 坪井洋人，伊藤 聡，堤 明人：  
不応例に対する工夫と実際  
整形外科医のための最新関節リウマチ治療 生物学的製剤の使い方と注意点  
編集 勝呂徹，MEDICAL VIEW社，166-177，2007



## 血液内科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Bonini C, Bondanza A, Perna SK, Kaneko S, Traversari C, Ciceri F, Bordignon C:  
The suicide gene therapy challenge: how to improve a successful gene therapy approach  
Mol Ther. 15 (7), 1248-52, 2007
- No.2 Fu L, Isobe K, Zeng Q, Suzukawa K, Takekoshi K, Kawakami Y:  
beta-adrenoceptor agonists downregulate adiponectin, but upregulate adiponectin receptor 2  
and tumor necrosis factor-alpha expression in adipocytes  
Eur J Pharmacol. 569 (1-2), 155-62, 2007
- No.3 Isobe K, Minowada S, Tatsuno I, Suzukawa K, Nissato S, Nanmoku T, Hara H, Yashiro T,  
Kawakami Y, Takekoshi K:  
Novel germline mutations in the SDHB and SDHD genes in Japanese pheochromocytomas  
Horm Res. 68 (2), 68-71, 2007
- No.4 Katsura Y, Suzukawa K, Nanmoku T, Nemoto N, Machino T, Obara N, Okoshi Y, Mukai HY,  
Hasegawa Y, Kojima H, Kawakami Y, Nagasawa T:  
Myelodysplastic syndrome accompanied by basophilia and eosinophilia with t(5;12)(q31;p13)  
Cancer Genet Cytogenet. 178 (1), 85-8, 2007
- No.5 Kozuma Y, Kojima H, Yuki S, Suzuki H, Nagasawa T:  
Continuous expression of Bcl-xL protein during megakaryopoiesis is post-translationally  
regulated by thrombopoietin-mediated Akt activation, which prevents the cleavage of Bcl-xL  
J Thromb Haemost. 5 (6), 1274-82, 2007
- No.6 Machino T, Okoshi Y, Kaneko S, Obara N, Mukai HY, Suzukawa K, Hasegawa Y, Yamashita Y,  
Mori N, Kojima H, Nagasawa T:  
Hepatosplenic alphabeta T-cell lymphoma successfully treated with allogeneic bone marrow  
transplantation  
Bone Marrow Transplant. 39 (8), 513-4, 2007
- No.7 Nakahashi C, Tahara-Hanaoka S, Totsuka N, Okoshi Y, Takai T, Ohkohchi N, Honda S, Shibuya  
K, Shibuya A:  
Dual assemblies of an activating immune receptor, MAIR-II, with ITAM-bearing adapters  
DAP12 and FcRgamma chain on peritoneal macrophages  
J Immunol. 178 (2), 765-70, 2007
- No.8 Nemoto N, Suzukawa K, Shimizu S, Shinagawa A, Takei N, Taki T, Hayashi Y, Kojima H,  
Kawakami Y, Nagasawa T:  
Identification of a novel fusion gene MLL-MAML2 in secondary acute myelogenous  
leukemia and myelodysplastic syndrome with inv(11)(q21q23).  
Genes Chromosomes Cancer. 46 (9), 813-9, 2007
- No.9 Sugita S, Iijima T, Furuya S, Kano J, Yanaka A, Ohta K, Kojima H, Noguchi M:  
Gastric T-cell lymphoma with cytotoxic phenotype  
Pathol Int. 57 (2), 108-14, 2007

- No.10 Sunada K, Hasegawa Y, Kodama T, Anami Y, Satoh H, Ohtsuka M, Sekizawa K:  
Thymic and pulmonary mucosa-associated lymphoid tissue lymphomas in a patient with Sjogren's syndrome and literature review  
Respirology. 12 (1), 144-7, 2007
- No.11 Suzuki N, Obara N, Yamamoto M:  
Use of gene-manipulated mice in the study of erythropoietin gene expression  
Methods Enzymol. 435, 157-77, 2007

## 著 書

- No.1 大越 靖, 長澤俊郎:  
②白血病と類縁疾患 真性多血症。編集 松岡 理。よくわかる病態生理 5 血液疾患  
東京, 本医事新報社, 69-72, 2007
- No.2 松本 健, 堀江正樹, 小原 直, 今川重彦:  
マウス肺癌由来腫瘍細胞株 LLC における 2-oxoglutarate の効果  
医学のあゆみ, 222 (6/7), 507-508, 2007
- No.3 松本 健, 堀江正樹, 小原 直, 今川重彦:  
腫瘍の血管誘導能に対する 2-oxoglutarate の効果  
医学のあゆみ, 223 (2), 119-200, 2007

## 学会発表

- No.1 Mukai HY, Motohashi H, Nagasawa T, Yamamoto Y:  
The critical function of c-myb and its related genes on megakaryopoiesis. 2007 Gordon Research Conference on Cell Biology of Megakaryocyte & Platelets  
(Ventura, CA) 3月, 2007
- No.2 日下部学, 鈴川和己, 武藤秀治, 越野繭子, 工藤大輔, 小原 直, 大越 靖, 向井陽美, 長谷川雄一, 小島 寛, 長澤俊郎:  
骨髓球の増加が認められた STAT5b-RARA 融合遺伝子を有する急性白血病  
日本臨床血液学会第 158 回例会 (大宮) 3月, 2007
- No.3 向井陽美, 本橋ほづみ, 山本雅之, 長澤俊郎:  
転写因子 c-Myb による巨核球造血制御機構  
第 5 回幹細胞シンポジウム (淡路島) 5月, 2007
- No.4 大木圭子, 南木 融, 澤畑辰男, 鈴川和己, 川上 康:  
急性リンパ性白血病細胞株に対するシクロスポリン投与による DNMT1 発現誘導と増殖抑制  
第 56 回日本医学検査学会 (宮崎) 5月, 2007
- No.5 越野繭子, 榎並輝和, 田岡謙一, 武藤秀治, 小原 直, 大越 靖, 向井陽美, 鈴川和己, 長谷川雄一, 小島 寛:  
リツキシマブが奏功した後天性 TTP  
第 159 回日本臨床血液学会例会 (伊勢原市) 6月, 2007



- No.6 向井陽美, 長野真澄, 小島 寛, 大根田 修, 山本雅之:  
GATA-1 遺伝子変異細胞株 (GAK14) を用いた GATA-1 N 末端の機能解析  
第 69 回日本血液学会総会・第 49 回日本臨床血液学会総会 (横浜) 10 月, 2007  
臨床血液 48: 913, 2007
- No.7 桂 孝幸, 鈴川和己, 南木 融, 根本範子, 町野孝幸, 小原 直, 大越 靖, 向井陽美,  
長谷川雄一, 小島 寛, 川上 康, 二宮治彦, 長澤俊郎:  
t(5;12)(q31;p13) を有し好酸球増多と好塩基球増多を伴った MDS の 1 症例  
第 69 回日本血液学会・第 49 回日本臨床血液学会合同総会 (横浜) 10 月, 2007
- No.8 小原 直, 大越 靖, 鈴川和己, 向井陽美, 長谷川雄一, 小島 寛, 川上 康, 二宮治彦,  
長澤俊郎:  
血液中サイトカインを用いた鼻型 NK/T 細胞リンパ腫の予後・病態解析  
第 69 回日本血液学会・第 49 回日本臨床血液学会合同総会 (横浜) 10 月, 2007
- No.9 越野繭子, 向井陽美, 武藤秀治, 小原 直, 大越 靖, 鈴川和己, 長谷川雄一, 小島 寛:  
組織球壊死性リンパ節炎および血球貪食症候群を合併したマイコプラズマ肺炎の一例  
第 69 回日本血液学会・第 49 回日本臨床血液学会合同総会 (横浜) 10 月, 2007
- No.10 町野孝幸, 大越 靖, 長澤俊郎, 小島 寛:  
Rituximab と同種 NK 細胞による CD20 陽性悪性リンパ腫に対する抗腫瘍効果の検討  
第 69 回日本血液学会・第 49 回日本臨床血液学会合同総会 (横浜) 10 月, 2007
- No.11 辰巳加奈子, 向井陽美, 小松雅明, 家村俊一郎, 夏目 徹, 田中啓二, 山本雅之:  
新しいユビキチン修飾システム Ufm1 system の血液学的機能解析  
第 69 回日本血液学会総会・第 49 回日本臨床血液学会総会 (横浜) 10 月, 2007  
臨床血液 48: 909, 2007
- No.12 鈴木幸恵, 大津 真, 小島 寛, 中内啓光:  
先天性免疫不全症に対する新たな造血幹細胞移植療法  
第 69 回日本血液学会・第 49 回日本臨床血液学会合同総会 (横浜) 10 月, 2007
- No.13 Mukai HY, Kohno T, Motohashi H, Yamamoto M, Kojima H:  
c-Myb regulates CD9 gene expression during megakaryopoiesis  
American Society of Hematology, 49th annual meeting (Atlanta) 12 月, 2007
- No.14 Kozuma Y, Yuki S, Suzuki H, Kojima H:  
Caspase-3 Activation Is Involved in the Early Megakaryocyte Differentiation, but Not in  
Platelet Production  
American Society of Hematology, 49th annual meeting (Atlanta) 12 月, 2007
- No.15 佐藤智咲, 鈴木教郎, 小原 直, 山崎 瞬, 潘 小青, 今川重彦, 山本雅之:  
腎臓におけるエリスロポエチン遺伝子発現制御機構の解析  
第 16 回腎とエリスロポエチン研究会 (東京) 2007
- No.16 松本 健, 今川重彦, 小原 直, 鈴木教郎, 長澤俊郎, 山本雅之:  
2- オキソグルタル酸投与による腫瘍血管新生抑制効果  
第 69 回日本血液学会・第 49 回日本臨床血液学会合同総会,  
横浜, 2007, Inhibitory effect of 2-oxoglutarate on tumor angiogenesis

No.17 小原 直：

造血幹細胞移植における真菌症感染予防の意義

第5回茨城難治性感染症研究会（つくば）2007

## 消化器内科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 **Yanaka A**, Zhang S, Sato D, Tauchi M, Suzuki H, **Shibahara T**, **Matsui H**, **Nakahara A**, **Hyodo I**:  
Geranylgeranylacetone protects the human gastric mucosa from diclofenac-induced injury via induction of heat shock protein 70  
Digestion. 75 (2-3), 148-55, 2007
- No.2 Boku N, Ohtsu A, Yoshida S, Shirao K, Shimada Y, **Hyodo I**, Saito H, Miyata Y:  
Gastrointestinal Oncology Study Group of Japan Clinical Oncology Group (GIOSG/JCOG). Significance of biological markers for predicting prognosis and selecting chemotherapy regimens of advanced gastric cancer patients between continuous infusion of 5-FU and a combination of 5-FU and cisplatin  
Jpn J Clin Oncol. 37 (4), 275-81, 2007
- No.3 Wakayama M, **Abei M**, Kawashima R, **Seo E**, **Fukuda K**, Ugai H, Murata T, Tanaka N, **Hyodo I**, Hamada H, Yokoyama KK:  
E1A, E1B double-restricted adenovirus with RGD-fiber modification exhibits enhanced oncolysis for CAR-deficient biliary cancers  
Clin Cancer Res. 13 (10), 3043-3050, 2007
- No.4 Boku N, Ohtsu A, **Hyodo I**, Shirao K, Miyata Y, Nakagawa K, Tamura T, Hatake K, Tanigawara Y:  
Phase II study of oxaliplatin in japanese patients with metastatic colorectal cancer refractory to fluoropyrimidines  
Jpn J Clin Oncol. 37 (6), 440-5, 2007
- No.5 Sugita S, Iijima T, Furuya S, Kano J, **Yanaka A**, Ohta K, Kojima H, Noguchi M:  
Gastric T-cell lymphoma with cytotoxic phenotype  
Pathol Int. 57 (2), 108-114, 2007
- No.6 Hata M, Tokuyue K, Sugawara S, Tohno E, Nakayama H, Fukumitsu N, **Abei M**, **Shoda J**, Minami M, Akine Y:  
Proton beam therapy for patients of Advanced Ages (>80 years) with hepatocellular carcinoma  
Int J Radiat Oncol Biol Phys 69 (3), 805-812, 2007
- No.7 **Shoda J**, Okada J, Inada Y, Kusama H, Utsunomiya H, Oda K, Yokoi T, Yoshizato K, Suzuki H:  
Bezafibrate induces multidrug-resistance P-glycoprotein 3 expression in cultured human hepatocytes and humanized livers of chimeric mice  
Hepatology Res 37 (7), 548-556, 2007
- No.8 Okada K, **Shoda J**, Kano M, Suzuki S, Ohtake N, Yamamoto M, Takahashi H, Utsunomiya H, Oda K, Sato K, Watanabe A, Ishii T, Itoh K, Yamamoto M, Yokoi T, Yoshizato K, Sugiyama Y, Suzuki H:  
Inchinkoto, an herbal medicine, and its ingredients dually exerts Mrp2/MRP2-mediated choleresis and Nrf2-mediated antioxidative action in rat livers  
Am J Physiol 292 (5), G1450-1463, 2007

- No.9 Kaneko T, **Matsui H**, Shimokawa O, **Nakahara A**, **Hyodo I**:  
Cellular membrane fluidity measurement by fluorescence polarization in indomethacin-induced gastric cellular injury in vitro  
Journal of Gastroenterology, 42 (12), 939-946, 2007
- No.10 **森脇俊和**, **兵頭一之介**, 仁科智裕, 梶原猛史, 片岡淳朗, 堀伸一郎, 那須淳一郎, 今峰 聡, 井口東郎:  
フツ化ピリミジン系薬剤耐性の転移性結腸直腸癌に対する Irinotecan,5-FU,1-Leucovorin 併用療法 (FOLFIRI) の検討  
癌と化学療法 34 (13), Page2249-2253, 2007
- No.11 金子 剛, **松井裕史**, 下川 治, 長野由美子, 宇土潤平, **谷中昭典**, **中原 朗**, **兵頭一之介**:  
蛍光偏光解消法による NSAIDs 起因性胃粘膜細胞傷害の捕捉  
G.I. Research 15 (4), Page346-347, 2007
- No.12 **谷中昭典**, 田内雅史, 山本雅之, **兵頭一之介**:  
スルフォラファン含有食品, ブロッコリースプラウト摂取による H. pylori 胃炎軽減作用と胃癌予防の可能性  
日本補完代替医療学会誌 4 (1), Page9-15, 2007
- No.13 **谷中昭典**, **兵頭一之介**, 山本雅之:  
感染による酸化ストレス応答に果たす内因性 15-deoxy prostaglandin J2-nrf2 pathway の役割  
潰瘍 34 (1), Page45-48, 2007
- No.14 Shimokawa O, **Matsui H**, Nagano Y, Kaneko T, **Shibahara T**, **Nakahara A**, **Hyodo I**, **Yanaka A**, Majima HJ, Nakamura Y, Matsuzaki Y:  
Neoplastic transformation and induction of H<sup>+</sup>,K<sup>+</sup> -adenosine triphosphatase by N-methyl-N'-nitro-N-nitrosoguanidine in the gastric epithelial RGM-1 cell line.  
In Vitro Cell Dev Biol Anim 2008; 44 (1-2), 26-30. Epub 2007
- No.15 Sato D, **Yanaka A**, **Shibahara T**, **Matsui H**, **Nakahara A**, Yanagawa T, Warabi E, Ishii T, **Hyodo I**:  
Peroxiredoxin I protects gastric mucosa from oxidative injury induced by H. pylori infection  
J Gastroenterol Hepatol. 2008; 23 (4), 652-9. Epub 2007
- No.16 Tan A, Nakamura H, Kondo N, Tanito M, Kwon YW, Ahsan MK, **Matsui H**, Narita M, Yodoi J:  
Thioredoxin-1 attenuates indomethacin -induced gastric mucosal injury in mice  
Free Radic Res. 41 (8): 861-9, 2007
- No.17 Sekimoto G, Matsuzaki K, Yoshida K, Mori S, Murata M, Seki T, **Matsui H**, Fujisawa J, Okazaki K.:  
Reversible Smad-dependent signaling between tumor suppression and oncogenesis  
Cancer Res. 67 (11), 5090-6, 2007
- No.18 Cha B, Kim KH, **Matsui H**, Kim H:  
Expression of suppressors of cytokine signaling-3 in Helicobacter pylori-infected rat gastric mucosal RGM-1cells  
Ann N Y Acad Sci. 1096, 24-8, 2007

## 総 説

- No.1 徳植公一, 中山秀次, 菅原信二, 福光延吉, 福田邦明, 安部井誠人, 正田純一, 兵頭一之介 :  
【肝胆膵の癌に対する放射線療法】 肝細胞癌に対する放射線治療  
胆と膵 28 (臨増特大), 713-719, 2007
- No.2 福田邦明, 兵頭一之介 :  
緩和医療学 KEY WORD 消化管閉塞  
緩和医療学 9 (4), 426-428, 2007
- No.3 遠藤慎治, 兵頭一之介, 森脇俊和 :  
DIF DIF と non DIF  
コンセンサス癌治療 6 (3), 162-163, 2007
- No.4 安部井誠人, 福田邦明, 正田純一, 兵頭一之介 :  
胆嚢結石のフォローアップ  
診断と治療 95 (3), 447-450. (2007.03)
- No.5 福田邦明, 安部井誠人, 兵頭一之介 :  
知っておきたい頻用薬の上手な使い方 利胆薬  
日本医事新報 (4349), 43-45, 2007
- No.6 兵頭一之介 :  
【病気と薬の説明ガイド 2007】 悪性腫瘍・がん疼痛 薬物療法編 医薬品情報編 大腸癌  
薬局 58 (4), 1741-1750, 2007
- No.7 兵頭一之介 :  
【大腸癌 診断と治療の進歩】 治療と予防 標準的大腸癌化学療法  
日本内科学会雑誌 96 (2), 283-288, 2007
- No.8 安部井誠人, 福田邦明, 正田純一, 兵頭一之介 :  
【身近にある胆・膵疾患】 外来フォローアップ 胆嚢結石のフォローアップ  
診断と治療 95 (3), 447-450, 2007
- No.9 正田純一 :  
肝内結石症 - 最近の知見 違残・再発肝内結石の治療をどうするか  
胆と膵 28, 517-521, 2007
- No.10 正田純一 :  
コランギオサイトの細胞生物学 コランギオサイトの粘液, 糖鎖プロファイル  
肝胆膵 53, 1073-1083, 2007

## 著 書

- No.1 安部井誠人, 兵頭一之介 :  
消化器疾患最新の治療 2007-2008 「胆道感染症」  
南江堂 p366-368, 2007
- No.2 正田純一 :  
胆嚢結石症 (内科) 今日の治療指針  
山口 徹, 北原光夫, 福井次矢 総編集  
医学書院 (東京) p.416-418, 2007

- No.3 **正田純一**：  
ウイルソン病（肝レンズ核変性症）今日の治療指針  
山口 徹, 北原光夫, 福井次矢 総編集  
医学書院（東京）p.562-563, 2007
- No.4 **正田純一**：  
無症候性胆嚢結石（silent stone）は経過観察で良いとするエビデンスはあるのか？胆石溶解剤を服用する意義はあるか？  
臨床に直結する肝・胆・膵疾患治療のエビデンス  
文光堂（東京）p.174-176, 2007
- No.5 **兵頭一之介, 福田邦明, 遠藤慎治**：  
除不能進行・再発癌に対する抗がん剤治療  
ガイドラインサポートハンドブック 大腸癌, 67-71.
- No.6 **福田邦明, 安部井誠人, 兵頭一之介**：  
癌性腹水（malignant ascites）に対する治療のエビデンス  
臨床に直結する肝・胆・膵疾患治療のエビデンス, 308-310.
- No.7 **安部井誠人**：  
胆嚢炎, 胆管炎  
今日の治療指針 2007 年版. 医学書院, Page395-396. 2007

## 学会発表

- No.1 坂田 優, Ajani Jaffer A, KimYeul-Hong, 藤井雅志, **兵頭一之介**：  
進行胃がんの化学療法の第一選択は？  
ASCO-GI2007, U.S.A（オランダ）1月, 2007
- No.2 金子 剛, **松井裕史**, 長野由美子, 下川 治, 宇土潤平, 間宮 孝, 前田るい, **兵頭一之介**：  
RGM-1 における蛍光偏光解消法による NSAIDs 起因性細胞傷害の測定  
第7回 RGM-1 研究会（東京）2月, 2007
- No.3 **谷中昭典, 中原 朗, 兵頭一之介**：  
スポンサードワークショップ 薬剤起因性消化管障害：発生機序の解明と予防法 NSAID 潰瘍の予防対策ヒトボランティアを用いた Geranylgeranylacetyone（GGA）による NSAID 起因性胃粘膜傷害予防効果の検討  
第3回日本消化管学会（東京）2月, 2007
- No.4 **谷中昭典**：  
特別講演 胃粘膜防禦機構研究の過去・現在・未来  
第7回 RGM-1 研究会（東京）2月, 2007
- No.5 **谷中昭典**：  
特別講演 茨城県（筑波大学とその関連施設）における Helicobacterpylori 診療の現状と問題点－アンケートによる Tsukuba Consensus Meeting Report－  
牛久市医師会講演会（牛久）2月, 2007
- No.6 金子 剛, **松井裕史**, 長野由美子, 下川 治, 宇土潤平, 間宮 孝, 前田るい, **兵頭一之介**：  
RGM-1 における蛍光偏光解消法による NSAIDs 起因性細胞傷害の測定  
第7回 RGM-1 研究会（東京）2月, 2007



- No.7 Okada K, **Shoda J**, Taguchi K, Goto N, Takeda K, Utsunomiya H, Ishii T, Yamamoto M:  
UDCA Exerts Nrf2-Mediated Stimulation of Hepatic Transport, Detoxification and  
Antioxidative Systems  
17<sup>th</sup> APASL Conference (Kyoto), 3 月, 2007
- No.8 Okada K, **Shoda J**, Yamamoto M, Utsunomiya H, Oda K, Ishii T, Yamamoto M, Suzuki H:  
Inchinkoto, an Herbal Drug, Exerts Mrp2-Mediated Choleresis and Nrf2-Mediated  
Antioxidative Action  
17<sup>th</sup> APASL Conference (Kyoto), 3 月, 2007
- No.9 Miyahara N, Ishida H, **Shoda J**, Irimura T, Kawamoto T, DiGiovanni J, Kiguchi K:  
Interaction of Muc4 and ErbB2 in a Transgenic Mouse Model of Gallbladder Carcinoma  
17<sup>th</sup> APASL Conference (Kyoto), 3 月, 2007
- No.10 **Abei M**, Wakayama M, **Seo E**, Kawashima R, **Fukuda K**, Murata T, Hamada H, Yokoyama KK,  
**Hyodo I**:  
Preclinical Gene Therapy Study of Cancer-Selectively Replicating Adenoviruses (CRAds) for  
Biliary Cancers  
17<sup>th</sup> APASL Conference (Kyoto), 3 月, 2007
- No.11 **正田純一**:  
胆汁うっ滞症における肝輸送蛋白の発現異常と分子標的薬物療法 シンポジウム S35 「ト  
ランスポーターの発現調節機構: 転写から局在制御まで」  
日本薬学会 第 127 年会 (富山) 3 月, 2007
- No.12 金子 剛, **松井裕史**, 下川 治, 長野由美子, 宇土潤平, **谷中昭典**, **中原 朗**, **兵頭一之介**:  
蛍光偏光解消法による NSAIDs 起因性胃粘膜細胞傷害の捕捉  
第 16 回消化器とフリーラジカル研究会, 3 月, 2007
- No.13 金子 剛, **松井裕史**, 長野由美子, 下川 治, **谷中昭典**, **兵頭一之介**:  
蛍光偏光解消法による NSAIDs 起因性胃粘膜細胞傷害の捕捉  
第 25 回サイトプロテクション研究会 (京都) 3 月, 2007
- No.14 **森脇俊和**, 仁科智裕, 梶原猛史, 堀伸一郎, 那須淳一郎, 池田宣央, 井口東郎:  
骨髄腫腫症を有する消化器がんに対する化学療法の検討  
第 5 回日本臨床腫瘍学会学術集会 (札幌) 3 月, 2007
- No.15 岡田浩介, **正田純一**, **兵頭一之介**, 石井哲郎, 大嶽信弘, 鈴木祥子, 山本雅浩, 田口恵子,  
山本雅之:  
インチンコウ湯は転写因子 Nrf2 を活性化し, 生体の抗酸化ストレス応答機構を賦活する  
第 93 回消化器病学会総会 (青森) 4 月, 2007
- No.16 **Matsui H**, Nagano YN, Shimokawa O, Kaneko T, Mamiya T, Yanaka A, **Nakahara A**, **Hyodo I**:  
Nrf2 induced H+K+ATPase in gastric epithelial cells  
May, Washington D.C. 2007
- No.17 岡田浩介, **正田純一**, 山津桂子, 宇和山純也, 蕨 栄治, 柳川 徹, 石井哲郎, **兵頭一之介**:  
アカルボースの長期投与は, A170 遺伝子欠失マウスにおける脂肪肝の発症を抑制する  
第 43 回日本肝臓学会総会 (東京) 5 月, 2007

- No.18 浅野 徹, 忠願寺義通, 藤木和彦, **兵頭一之介**, 松崎靖司:  
IFN $\beta$  1日2回導入療法は PegIFN/Ribavirin療法の抗ウイルス効果向上に寄与するか? 難治性C型慢性肝炎に対するRCT  
第43回日本肝臓学会総会(東京)5月, 2007
- No.19 **安部井誠人**, 福田邦明, **兵頭一之介**:  
症例から学ぶ急性肝不全 重症肝炎における劇症化予知と早期抗ウイルス・抗免疫療法の有効性  
第43回日本肝臓学会総会(東京)5月, 2007
- No.20 **柴原 健**, 佐藤大介, 中原 朗, 福田邦明, 松井裕史, **安部井誠人**, 正田純一, 谷中昭典, **兵頭一之介**:  
食道静脈瘤結紮療法後の再発予防の検討 APC地固め法 vs.  $\beta$ ブロッカー(ランダム化比較試験, 最終報告)  
第73回日本消化器内視鏡学会総会(東京)5月, 2007
- No.21 佐藤巳喜夫, 海老原次男, 大関瑞治, 廣瀬充明, 廣島良規, **兵頭一之介**:  
内視鏡を用いない経皮的的空腸瘻造設術の工夫  
第73回日本消化器内視鏡学会総会(東京)5月, 2007
- No.22 大関瑞治, 佐藤巳喜夫, 廣瀬充明, 廣島良規, 海老原次男, **兵頭一之介**:  
頸部食道癌による気管狭窄, 食道狭窄, 食道気管瘻に対して内視鏡補助下に気管ならびに食道ステントを留置した一例  
第73回日本消化器内視鏡学会総会(東京)5月, 2007
- No.23 杉本浩一, 杉山弘明, 麻生芳子, 長谷川直之, 鈴木英雄, **柴原 健**, 谷中昭典, 中原 朗, **兵頭一之介**:  
ESD後潰瘍の経時的観察とPPIの種別効果  
第73回日本消化器内視鏡学会総会(東京)5月, 2007
- No.24 池田宜央, 那須淳一郎, 武智俊治, 片岡淳朗, 梶原猛史, 大道真志, **森脇俊和**, 仁科智裕, 堀伸一郎, 松原 寛, 灘野成人, 谷水正人, 井口東郎:  
早期胃癌に対する胃部分切除術後の残胃における内視鏡検査に関する検討  
第73回日本消化器内視鏡学会総会(東京)5月, 2007
- No.25 岡田浩介, **正田純一**, **兵頭一之介**, 山津桂子, 宇和山純也, 蕨 栄治, 石井哲郎, 柳川 徹:  
アカルボースの長期投与は, A170遺伝子欠失マウスにおける脂肪肝の発症を抑制する  
第43回肝臓学会総会(東京)6月, 2007
- No.26 Ito M, Kusahara H, **Shoda J**, Sugiyama Y:  
Investigation of the translocation mechanism of MRP2 in the liver by genipin  
4th World Conference on Drug Absorption, Transport and Delivery (4th WCDATD) (Kanazawa) 6月, 2007
- No.27 **兵頭一之介**:  
シンポジウム: 緩和医療と化学療法(座長)  
第12回日本緩和医療学会総会(岡山)6月, 2007

- No.28 片岡淳朗, 武智俊治, 梶原猛史, 大道真志, **森脇俊和**, 仁科智裕, 松原 寛, 那須淳一郎, 堀伸一郎, 池田宜央, 灘野成人, 谷水正人, 井口東郎, 寺本典弘:  
穿孔性虫垂炎に対する回盲部切除術を契機に発見された膵癌の1例  
第38回日本膵臓学会大会(福岡)6月, 2007
- No.29 那須淳一郎, 武智俊治, 片岡淳朗, 梶原猛史, 大道真志, **森脇俊和**, 仁科智裕, 堀伸一郎, 松原 寛, 池田宜央, 灘野成人, 谷水正人, 井口東郎:  
切除不能膵がんにおける初回塩酸ゲムシタピン療法後の二次治療が可能な集団の検討  
第38回日本膵臓学会大会(福岡)6月, 2007
- No.30 **兵頭一之介**:  
モーニングセミナー: 消化器癌セッション(座長)  
Best of ASCO 2007 in Japan(東京)7月, 2007
- No.31 **兵頭一之介**:  
抗癌剤の有害事象とその対策  
第8回臨床腫瘍夏期セミナー(東京)7月, 2007
- No.32 浅香正博, 小松嘉人, 坂田 優, **兵頭一之介**:  
胃癌, 大腸癌の化学療法の進歩  
座談会(札幌)8月, 2007
- No.33 **正田純一**, 川本 徹, **兵頭一之介**:  
胆道癌の発生機序 胆嚢発癌とその癌進展に果たすアラキドン酸代謝活性化の役割  
Cyclooxygenase-2(COX-2), プロスタグランジン E 合成酵素(PGES), プロスタグランジン E 受容体の発現に着目して  
第43回日本胆道学会学術集会(東京)9月, 2007
- No.34 川本 徹, 鈴木英雄, **正田純一**:  
胆道癌に対する erbB family member とそのシグナル伝達分子を標的とした分子標的治療の戦略:  
第43回胆道学会学術集会(東京)9月, 2007
- No.35 **松井裕史**:  
教育講演: 胃癌は光る - NO によるがん固有蛍光の誘導 -  
第28回日本レーザー医学会総会(旭川)9月, 2007
- No.36 **兵頭一之介**, 山田好則, 窪地 淳, 福島亮治, 小西敏郎, 澤田鉄二, 佐藤武郎, 鎌野俊紀, 大津 敦, 久保田哲朗, 北島政樹:  
ピリミジン代謝異常診断を目的としたウラシル呼気テスト多施設共同試験  
第45回日本癌治療学会総会(京都)10月, 2007
- No.37 朴 成和, 小泉和三郎, 山口研成, 宮田佳典, 加藤健志, 藤也寸志, 澤木 明, **兵頭一之介**, 仁科智裕, 古畑智久:  
再発消化管癌に対する治療 下部消化管 進行結腸・直腸癌患者を対象とした S-1/Leucovorin(LV) 臨床第 I/II 相試験  
第45回日本癌治療学会総会(京都)10月, 2007

- No.38 **兵頭一之介**, 前原喜彦:  
シンポジウム: 消化器癌に対する化学療法  
-有効性を検証する- (座長)  
第 49 回日本消化器病学会大会 (神戸) 10 月, 2007
- No.39 **兵頭一之介**:  
シンポジウム: 胃癌・大腸癌の化学療法  
日台交流腫瘍内科国際シンポジウム (石川) 10 月, 2007
- No.40 **兵頭一之介**:  
イブニングセミナー: Integrating Anti-Angiogenic Agents into mCRC Therapy (座長)  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.41 **兵頭一之介**:  
シンポジウム: 消化器がんの治療戦略~新たなエビデンスの解釈と展望~ (座長)  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.42 **兵頭一之介**:  
一般演題: 大腸・肛門 化学療法 (4) (座長)  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.43 岡田浩介, **正田純一**, 田口恵子:  
ワークショップ 5『消化器疾患と酸化ストレス』ウルソデオキシコール酸は転写因子 Nrf2  
を活性化し, 肝細胞の輸送, 解毒代謝, 抗酸化ストレス応答を賦活する  
第 11 回肝臓学会大会 (神戸) 10 月, 2007
- No.44 岡田浩介, **正田純一**, **兵頭一之介**, 山津桂子, 宇和山純也, 蕨 栄治, 石井哲郎, 柳川 徹:  
アカルボースの長期投与は, A170 遺伝子欠失マウスにおける脂肪肝の発症を抑制する  
第 11 回肝臓学会大会 (神戸) 10 月, 2007
- No.45 石毛和紀, **正田純一**, 川本 徹, 松田幸子, **兵頭一之介**, Raj K.Puri, 川上浩司:  
胆道系悪性腫瘍に対する新しい分子標的治療 - IL-4 受容体標的サイトトキシンの有用性  
について -  
第 49 回消化器病学会大会 (神戸) 10 月, 2007
- No.46 西 雅明, 天貝賢二, 五頭三秀, 荒木眞裕, 富永達郎, **福田邦明**, 井村穰二:  
FDG-PET 検診で発見された肝偽リンパ腫の 1 例  
第 11 回肝臓学会大会 (神戸) 10 月, 2007
- No.47 荒木眞裕, **福田邦明**, 富永達郎, 五頭三秀, 天貝賢二, 西 雅明, 大倉久直:  
当院の胆道チューブステント留置の治療成績  
第 74 回日本消化器内視鏡学会総会 (神戸) 10 月, 2007
- No.48 柴原 健, 佐藤大介, **中原 朗**, **福田邦明**, **松井裕史**, **安部井誠人**, **正田純一**, **谷中昭典**,  
**兵頭一之介**:  
食道静脈瘤結紮療法後の再発予防の検討 APC 地固め法 vs.  $\beta$  ブロッカー (ランダム化比  
較試験, 最終報告)  
第 74 回日本消化器内視鏡学会総会 (神戸) 10 月, 2007
- No.49 仁科智裕, 梶原猛史, **森脇俊和**, 堀伸一郎, 那須淳一郎, 谷水正人, 井口東郎:  
消化器原発の神経内分泌癌に対する CPT-11+CDDP 療法の検討  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007

- No.50 梶原猛史, 仁科智裕, **森脇俊和**, 那須淳一郎, 堀伸一郎, 谷水正人, 井口東郎, 野崎功雄, 栗田 啓, 濱本 泰, 片岡正明:  
当院における Stage II,III 食道癌に対する化学放射線療法の治療成績  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007

## 班研究報告

- No.1 **正田純一** :  
UDCA は転写因子 Nrf2 を活性化し, 肝細胞の輸送, 解毒代謝, 抗酸化ストレス応答を腑活化する  
厚生労働省科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業  
肝内結石症調査研究班  
平成 18 年度総括・分担研究報告書, pp.67-75, 2007
- No.2 **正田純一** :  
UDCA は転写因子 Nrf2 を活性化し, 肝細胞の輸送, 解毒代謝, 抗酸化ストレス応答を腑活化する  
成育医療研究委託費 新生児乳児閉塞性黄疸の病因に関する分子的要因と治療法の検討 1 月 27 日, 2007
- No.3 **正田純一** :  
糖鎖関連分子・糖鎖構造を用いた胆道系悪性腫瘍の早期診断マーカーの探索とそれらを応用した新規治療法の開発 経済産業省 - (独) 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)  
研究プロジェクト「糖鎖機能活用技術開発」のプロジェクト研究  
開発委員会, 2 月 24 日, 2007
- No.4 **正田純一** :  
閉塞性胆汁うっ滞症における転写因子 Nrf2 の役割 - 肝細胞輸送の賦活化について  
成育医療研究委託費 新生児乳児閉塞性黄疸の病因に関する分子的要因と治療法の検討 7 月 21 日, 2007
- No.5 **正田純一** :  
糖鎖関連分子・糖鎖構造を用いた胆道系悪性腫瘍の早期診断マーカーの探索とそれらを応用した新規治療法の開発  
経済産業省 - (独) 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)  
研究プロジェクト「糖鎖機能活用技術開発」のプロジェクト研究  
開発委員会, 9 月, 2007
- No.6 **正田純一** :  
肝内結石症に対する分子標的治療 - 閉塞性胆汁うっ滞症における転写因子 Nrf2 の役割  
厚生労働省科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業  
肝内結石症調査研究班  
平成 19 年度第 1 回研究打ち合わせ会, 9 月, 2007

## その他

- No.1 井村穰二, 内田好明, 常松一恵, 斉藤仁昭, **福田邦明**, 荒木眞裕, 富永達郎, 五頭三秀, 天貝賢二, 西 雅明, 藤盛孝博, 板橋正幸, 大倉久直:  
分子診断を目的とした胆道系腫瘍に対する胆汁中剥離細胞のメチル化検出の試み  
日本分子腫瘍マーカー研究会誌 22 巻: Page36-37. (2007.04)
- No.2 **安部井誠人**, **福田邦明**, **正田純一**, **兵頭一之介**, 松崎靖司, 田中直見:  
重症肝炎の内科的マネジメントの進歩と問題点: 劇症化の予知と早期治療の意義- 当科における過去 10 年間の経験例より -  
茨城県消化器病懇話会, つくば, 2 月
- No.3 **正田純一**:  
学術講演会「胆道系悪性腫瘍におけるトランスレーショナルリサーチ」  
東京女子医大 (東京) 11 月, 2007
- No.4 松尾敬子, **安部井誠人**, 杉本浩一, **正田純一**, **兵頭一之介**, 仁平 武:  
重症アルコール性肝炎 (SAH) の一救命例  
茨城県消化器病懇話会, つくば, 2 月
- No.5 **安部井誠人**:  
慢性腎不全透析患者に合併した C 型肝炎の治療  
水戸透析肝炎研究会, 水戸, 7 月
- No.6 **安部井誠人**:  
胆嚢結石症に対する長期ウルソ療法の新しいエビデンス- 胆石溶解効果と胆道痛発作・急性胆嚢炎の予防効果 -  
ウルソ講演会, つくば, 2 月



## 呼吸器内科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 **Satoh H**, Ishikawa H, Ohara G, Kagohashi K, **Kurishima K**, **Ohtsuka M**, **Hizawa N**:  
Long-term survivors after chemotherapy in advanced non-small cell lung cancer  
Anticancer Res 27 (6C), 4457-4460, 2007
- No.2 Ohara G, **Satoh H**, **Ohtsuka M**:  
Late Pulmonary Metastasis of Submandibular Adenoid Cystic Carcinoma. Arch. Oncol  
Arch. Oncol. 15, 38, 2007
- No.3 Hegab AE, **Sakamoto T**, **Nomura A**, **Ishii Y**, **Morishima Y**, Iizuka T, Kiwamoto T, Matsuno Y, Homma S, Sekizawa K:  
Niflumic acid and AG-1478 reduce cigarette smoke-induced mucin synthesis. The role of hCLCA1  
Chest 13, 1149-1156, 2007
- No.4 **Hizawa N**, Makita H, Nasuhara Y, Betsuyaku T, Itoh Y, Nagai K, Hasegawa M, Nishimura M:  
 $\beta$ 2-Adrenergic receptor genetic polymorphisms and short-term bronchodilator responses in patients with COPD  
Chest.; 132 (5), 1485-92, 2007
- No.5 Haraguchi N, **Satoh H**, Kikuchi N, Kagohachi K, Ishikawa H, **Ohtsuka M**:  
Prognostic value of tumor disappearance rate on CT in advanced lung adenocarcinoma  
Clin. Lung Cancer 8, 327-330, 2007
- No.6 Ohara G, **Satoh H**, Ohtsuka S, Yanai H, **Homma T**, **Ohtsuka M**:  
Kartagener's syndrome in a woman who would reach advanced age  
Chr.Respir.Dis 4, 75-76, 2007
- No.7 Ohara G, **Satoh H**, Miyazaki K, **Ohtsuka M**, **Hizawa N**:  
Subcarinal bronchogenic cyst  
Clin. Respir. J.2 (1), 60-61, 2007
- No.8 Suzuki H, Ishikawa S, **Satoh H**, Ishikawa H, Yamamoto T, Onizuka M, Sakakibara Y:  
Preoperative CYFRA 21-1 Levels As a Prognostic Factor in Clinical Stage I Non-Small Cell Lung Cancer  
Eur.J. Cardio-Thorac. Surg 32, 648-652, 2007
- No.9 Ano S, **Satoh H**, Ishikawa S, Nakazawa K, **Hizawa N**:  
Bilateral Adrenal Metastasis from Lung Adenocarcinoma  
Endocr. J.54 (5), 829, 2007
- No.10 **Morishima Y**, **Ishii Y**, **Nomura A**, **Satoh H**, **Sakamoto T**, **Homma T**, **Ohtsuka M**:  
Sleep stage determines the expression pattern of sleep apneas  
Intern. Med. 46, 45-48, 2007
- No.11 Kikuchi N, Shiozawa T, **Ishii Y**, **Satoh H**, Noguchi M, **Ohtsuka M**:  
A case report of a patient with pulmonary lymphangitic carcinomatosis successfully treated with TS-1 and cisplatin  
Intern. Med. 46, 491-494, 2007

- No.12 Konno S, **Hizawa N**, Betsuyaku T, Yasuo M, Yamamoto H, Koizumi T, Nishimura M:  
Adult Langerhans cell histiocytosis with independently relapsing lung and liver lesions that  
was successfully treated with etoposide  
Intern Med; 46 (15), 1231-5, 2007
- No.13 Ano S, **Satoh H**, Nakazawa K, **Ohtsuka M**, Anami Y, Noguchi M, **Hizawa N**:  
Malignant meningitis secondary to lung adenocarcinoma: an unusual relapse  
Intern Med. 46 (20), 1749-1751, 2007
- No.14 Kikuchi N, **Ishii Y**, **Ohtsuka M**:  
Serum KL-6 levels and acute lung injury  
Internal Med, 46: 335, 2007
- No.15 Masuko H, **Satoh H**, Miyazaki K, Kikuchi N, Kondo Y, **Ohtsuka M**, **Hizawa N**:  
Pulmonary sequestration with elevated serum level of progastrin-releasing peptide  
Intern. Med.47 (3), 157-160, 2007
- No.16 Ohara G, **Satoh H**, **Hizawa N**:  
Pulmonary toxicity by an oral anti-neoplastic agent, S-1  
Intern. Med. 47 (3), 187, 2007
- No.17 Kodama T, **Satoh H**, Ishikawa H, **Ohtsuka M**:  
Serum levels of CA19-9 in patients with nonmalignant respiratory diseases. J.  
Clin.Lab.Anal. 21, 103-106, 2007
- No.18 **Satoh H**, Ohara G, **Hizawa N**:  
Primary synovial sarcoma of the chest wall  
J. Thorac. Oncol. 2, 601, 2007
- No.19 Kanemoto K, **Satoh H**, Kagohashi K, **Kurishima K**, Ishikawa H, **Ohtsuka M**:  
Psychotropic drugs for terminally ill patients with respiratory disease  
J. Tubercul. Thorax 55, 5-10. 2007
- No.20 Kanemoto K, **Satoh H**, Ishikawa H, Sumi H, **Ohtsuka M**:  
Co-morbid illness in patients with respiratory disease  
J. Tubercul. Thorax 55, 127-134, 2007
- No.21 Miyazaki K, Ano T, Nakazawa K, **Satoh H**, **Ohtsuka M**:  
Late fetal recurrence in gefitinib-treated NSCLC patients  
J. Tubercul. Thorax 55 (4), 400-403, 2007
- No.22 Kagohashi K, Homma S, **Satoh H**, Ishikawa H, **Ohtsuka M**, Sekizawa K:  
A re-evaluation of squamous cell carcinoma antigen (SCC) as a serum marker for non-small  
cell lung cancer  
Med. Oncol 25 (2), 187-189, 2007
- No.23 **Satoh H**, **Ohtsuka M**:  
PET/CT imaging in response evaluation of SCLC patients  
Lung Cancer 55, 123-124, 2007
- No.24 Kagohashi K, Kadono K, **Satoh H**, **Ohtsuka M**:  
Intussusception due to intestinal metastasis from lung cancer  
Lung Cancer 57, 247-248, 2007

- No.25 **Satoh H**, Tanaka K, Ohara G, Ishikawa H, **Ohtsuka M**, **Hizawa N**:  
Cognitive impairment assessment in elderly lung cancer patients  
Lung Cancer 58 (3), 429-430, 2007
- No.26 Ohara G, **Satoh H**, **Hizawa N**:  
Prognostic Markers for Stage I Non-Small Cell Lung Cancer  
Lung Cancer 59 (1), 137, 2007
- No.27 Ohara G, **Kurishima K**, Ishikawa H, **Satoh H**, **Hizawa N**:  
KL-6 and poor prognosis in NSCLC patients treated with gefitinib  
Lung Cancer 59 (1), 138, 2007
- No.28 Matsuno T, **Ishii Y**, Yoh K, **Morishima Y**, Haraguchi N, Kikuchi N, Iizuka T, Kiwamoto T, Homma S, **Nomura A**, **Sakamoto T**, **Ohtsuka M**, **Hizawa N**, Takahashi S:  
Overexpression of GATA-3 Protects against the Development of Hypersensitivity  
Pneumonitis. American Journal of Respiratory and Critical Care Medicine,  
176, 1015-1025, 2007
- No.29 Kai S, **Nomura A**, **Morishima Y**, **Ishii Y**, **Sakamoto T**, Kiwamoto T, Iizuka T, Sekizawa K:  
Effect of inhaled steroids on increased collagen synthesis in asthma  
Respiration 74, 154-158, 2007
- No.30 Sunada K, Hasegawa Y, Kodama T, Anami Y, **Satoh H**, **Ohtsuka M**, Sekizawa K:  
Thymic and pulmonary mucosa-associated lymphoid tissue lymphomas in a patient with Sjögren's syndrome and literature review  
Respirology 12, 144-147, 2007
- No.31 Ohara G, **Satoh H**, Kikuchi N, Iijima T, **Ohtsuka M**:  
A long-term survivor with pulmonary large-cell neuroendocrine carcinoma  
Respir. Med 101, 2425-2427, 2007
- No.32 **Satoh H**, Kagohachi K, **Ohtsuka M**:  
Measuring the success of transbronchial needle aspiration  
Respir. Med. 101, 1044, 2007
- No.33 Masuko H, Anami Y, **Satoh H**, **Ohtsuka M**:  
Lung metastasis in a patient with lymphangioleiomatosis  
Respir. Med. Extra 3, 36-38, 2007
- No.34 Miyazaki K, Masuko H, **Satoh H**, **Ohtsuka M**:  
Lung cancer with spontaneous regression of scalp metastasis  
Respir. Med. Extra 3, 83-85, 2007
- No.35 Ogawa R, **Satoh H**, **Ishii Y**, **Ohtsuka M**:  
Chemotherapy for small cell lung cancer in a patient with idiopathic thrombocytopenic purpura  
Respir. Med. Extra 3, 117-119, 2007
- No.36 Makita H, Nasuhara Y, Betsuyaku T, Onodera Y, **Hizawa N**, Nishimura M:  
Characterization of phenotypes based on severity of emphysema in chronic obstructive pulmonary disease  
Thorax 62 (11), 932-7, 2007

- No.37 **本間敏明**, 小川良子, 菊池教大, 水上勝義:  
Lewy 小体型認知症における呼吸化学調節機能の検討  
日本呼吸器学会雑誌 vol.45 No4: 297-300, 2007

## 総 説

- No.1 **檜澤伸之**:  
特集 臨床各領域の動向 2006-2007 呼吸器  
治療 89 (1), 13-16, 2007
- No.2 中田 光, 井上義一, 高田俊範, 寺田正樹, 新井 徹, 坂谷光則, 田澤立之, 貫和敏博,  
**檜澤伸之**, 山口悦郎, 江田良輔, 土橋佳子, 田中直彦, 笠原靖紀:  
わが国の特発性肺胞蛋白症の病勢, 予後, GM-CSF 吸入療法の Up-to date  
分子呼吸器病 11 (1), 72-74, 2007
- No.3 **檜澤伸之**:  
今日の治療指針 私はこう治療している  
気管支喘息 総編集 山口 徹, 北原光夫, 福井次矢 pp208-9 2007
- No.4 **檜澤伸之**, 西村政治:  
COPD と気管支喘息 - 性差と年齢差 -  
The Lung perspective 15 (3), 318-320, 2007
- No.5 **檜澤伸之**:  
老人喘息の病態  
臨床免疫・アレルギー科 48 (4), 393-398, 2007
- No.6 **檜澤伸之**:  
研究の周辺から遺伝子研究がもたらした喘息の新しい考え方  
呼吸 26 (11), 979-980, 2007
- No.7 **大塚盛男**:  
この症例から何を学ぶか. 間質性肺炎で発症し, 6 年後に筋炎症状が出現した多発筋炎の  
1 例  
Medical Practice 24, 1100-1103, 2007
- No.8 **川口未央**, 國分二三男, **檜澤伸之**, 足立 満:  
IL-17 遺伝子異常と喘息  
分子呼吸器病, 11 巻, pp276-278, 2007
- No.9 **石井幸雄**:  
特発性肺線維症の発症機序 - 転写因子の役割について -  
Medical Practice, Vol.24, 1036-1037, 2007

## 著 書

- No.1 **本間敏明**:  
呼吸困難の病態生理  
岡庭 豊 監修 year note 2008 メディックメディア pp277-284, 2007

- No.2 佐藤浩昭：  
A14 第 101 回医師国家試験問題解説書  
医学評論社 pp.22-23, 2007
- No.3 佐藤浩昭：  
A15 第 101 回医師国家試験問題解説書  
医学評論社 pp.23-24, 2007
- No.4 佐藤浩昭：  
A16 第 101 回医師国家試験問題解説書  
医学評論社 pp.25-26, 2007
- No.5 佐藤浩昭：  
A17 第 101 回医師国家試験問題解説書  
医学評論社 pp.26-27, 2007
- No.6 佐藤浩昭：  
B30 第 101 回医師国家試験問題解説書  
医学評論社 pp.113, 2007
- No.7 佐藤浩昭：  
B31 第 101 回医師国家試験問題解説書  
医学評論社 pp.114, 2007
- No.8 佐藤浩昭：  
CBT こあかり 4 プール五肢択一形式篇  
医学評論社 pp.77, 2007
- No.9 佐藤浩昭：  
CBT こあかり 5-2008 五肢択一形式篇  
医学評論社 pp.260-260, 268-270, 504, 2007
- No.10 佐藤浩昭：  
CBT こあかり 6-2008 五肢択一形式篇  
医学評論社 pp.11, 49, 133-136, 210-217, 2007
- No.11 森島祐子：  
NKT 細胞と呼吸器疾患  
呼吸器疾患 - state of arts - ver.5  
北村 諭, 工藤翔二, 石井芳樹 編集  
医歯薬出版株式会社, pp45-47, 2007
- No.12 森島祐子, 関沢清久：  
南山堂医学大辞典 CD-ROM プロメディアカ ver.3.  
南山堂, 2007

## 学会発表

- No.1 宮崎邦彦, 小川良子, 増子裕典, 森島祐子, 石井幸雄, 野村明広, 佐藤浩昭, 坂本 透,  
本間敏明, 大塚盛男, 中村亮太, 石川成美, 人見重美, 菅野雅人, 野口雅之：  
切除後のパラフィン包埋標本の遺伝子検査が診断に有用であった肺放線菌症の 1 例  
第 173 回日本呼吸器学会関東地方会 (東京) 2 月, 2007

- No.2 宮崎邦彦, 増子裕典, 立花牧子, 小川良子, 森島祐子, 石井幸雄, 野村明広, 佐藤浩昭, 坂本 透, 本間敏明, 大塚盛男:  
転移病巣が自然退縮した肺腺癌の 1 例  
第 180 回茨城県内科学会 (水戸市) 3 月, 2007
- No.3 宮崎邦彦, 増子裕典, 小川良子, 森島祐子, 石井幸雄, 野村明広, 佐藤浩昭, 坂本 透, 本間敏明, 大塚盛男, 石川成美:  
血中 pro-GRP が高値を呈した肺分画症の 1 例  
第 174 回日本呼吸器学会関東地方会 (東京) 4 月, 2007
- No.4 **Morishima Y, Ishii Y, Nomura A, Sakamoto T, Matsuno Y, Homma S, Ohtsuka M:**  
Suppression of allergen-induced neutrophilic airway inflammation by treatment with alpha-galactosylceramide  
2007 International Conference of American Thoracic Society  
(San Francisco) 5 月, 2007  
Proceedings of the American Thoracic Society 176:A464, 2007
- No.5 Matsuno Y, **Ishii Y**, Kikuchi N, Haraguchi N, **Morishima Y;**  
Suppression of Hypersensitivity Pneumonitis in GATA-3-Overexpressing Mice.  
2007 International Conference of American Thoracic Society  
(San Francisco) 5 月, 2007  
Proceedings of the American Thoracic Society 176, A547, 2007
- No.6 阿野哲士, 中澤健介, 宮崎邦彦, 森島祐子, 石井幸雄, 野村明広, 佐藤浩昭, 坂本 透, 本間敏明, 大塚盛男, 檜澤伸之:  
髄膜炎で再発した Gefitinib 投与肺癌の 1 例  
第 6 回県南イレッサ症例検討会 (つくば市) 5 月 2007
- No.7 菊池教大, 石井幸雄, 飯塚尚志, 際本拓未, 松野洋輔, 本間晋介, 原口典博, 森島祐子, 野村明広, 坂本 透, 大塚盛男:  
転写因子 Nrf2 によるブレオマイシン誘発急性肺傷害および肺線維症の制御  
第 47 回日本呼吸器学会総会 (東京) 5 月, 2007  
日本呼吸器学会雑誌 45 (増刊号) 160, 2007
- No.8 松野洋輔, 石井幸雄, 森島祐子, 飯塚尚志, 際本拓未, 本間晋介, 菊池教大, 原口典博, 野村明広, 坂本 透, 大塚盛男:  
転写因子 GATA-3 によるマウス過敏性肺炎の制御  
第 47 回日本呼吸器学会総会 (東京) 5 月, 2007  
日本呼吸器学会雑誌 45 (増刊号) 171, 2007
- No.9 小川良子, 本間敏明, 水上勝義:  
Lewy 小体型認知症における自律神経障害, 高炭酸ガス換気応答の検討  
第 47 回日本呼吸器学会総会 (東京) 5 月, 2007  
日本呼吸器学会雑誌 45 (増刊号) 181, 2007



- No.10 石川博一, 石丸直人, 木村透, 金本幸司, **栗島浩一**, 内藤隆志, 籠橋克紀, **佐藤浩昭**,  
**大塚盛男** :  
診断に外科的生検を要した肺抗酸菌症の検討  
第 47 回日本呼吸器学会総会 (東京) 5 月, 2007  
日本呼吸器学会雑誌 45 (増刊号) 201, 2007
- No.11 際本拓未, **石井幸雄**, **森島祐子**, 飯塚尚志, 松野洋輔, 本間晋介, 菊池教大, 原口典博,  
**野村明広**, **坂本 透**, **大塚盛男** :  
Th2 偏移型動物モデルに対するモンテルカストによる気道リモデリング進展抑制効果の検討  
第 47 回日本呼吸器学会総会 (東京) 5 月, 2007  
日本呼吸器学会雑誌 45 (増刊号) 203, 2007
- No.12 **森島祐子**, **石井幸雄**, **野村明広**, 飯塚尚志, 際本拓未, 松野洋輔, 本間晋介, 菊池教大,  
原口典博, **坂本 透** :  
DEP 曝露による抗原特異的好中球性気道炎症増悪に対する  $\alpha$ -GalCer の抑制効果  
第 47 回日本呼吸器学会総会 (東京) 5 月, 2007  
日本呼吸器学会雑誌 45 (増刊号) 204, 2007
- No.13 金本幸司, **佐藤浩昭**, 石川博一, **栗島浩一**, 木村 透, 石丸直人, 内藤隆志, **大塚盛男** :  
検診発見の肺野型小型結節影に対する診断方法の検討  
第 47 回日本呼吸器学会総会 (東京) 5 月, 2007  
日本呼吸器学会雑誌 45 (増刊号) 248, 2007
- No.14 籠橋克紀, 上遠野賢之助, 山口晶子, **栗島浩一**, 石川博一, **佐藤浩昭**, **大塚盛男** :  
当科における超高齢者の内服薬投与の現状  
第 47 回日本呼吸器学会総会 (東京) 5 月, 2007  
日本呼吸器学会雑誌 45 (増刊号) 288, 2007
- No.15 石丸直人, 木村 透, 金本幸司, **栗島浩一**, 石川博一, 内藤隆志, 籠橋克紀, **佐藤浩昭**,  
**大塚盛男** :  
胸水を有する限局型および進展型小細胞肺癌に対する胸部放射線併用化学療法の検討  
第 47 回日本呼吸器学会総会 (東京) 5 月, 2007  
日本呼吸器学会雑誌 45 (増刊号) 308, 2007
- No.16 **栗島浩一**, 木村 透, 金本幸司, 内藤隆志, 石川博一, 籠橋克紀, **佐藤浩昭**, **大塚盛男** :  
小細胞肺癌治療例の予後と pro-GRP についての検討  
第 47 回日本呼吸器学会総会 (東京) 5 月, 2007  
日本呼吸器学会雑誌 45 (増刊号) 309, 2007
- No.17 前田由紀子, **檜澤伸之**, 高橋 歩, 伊佐田朗, 服部健史, 太田薫子, 清水健一, 高橋大輔,  
今野 哲, 西村正治 :  
誘発喀痰細胞分画から検討した喘息病態の多様性  
第 19 回日本アレルギー学会春季臨床大会 (横浜) 6 月, 2007
- No.18 今野 哲, **檜澤伸之**, 高橋大輔, 前田由紀子, 高橋 歩, 伊佐田朗, 服部健史, 清水健一,  
太田薫子, 西村正治 :  
誘発喀痰細胞分画から検討した喘息病態の多様性  
第 19 回日本アレルギー学会春季臨床大会 (横浜) 6 月, 2007

- No.19 宮崎邦彦, 阿野哲士, 中澤健介, **野村明広**, **佐藤浩昭**, **坂本 透**, **本間敏明**, 大塚盛男, **檜澤伸之**, 人見重美:  
HIV 感染治療経過中に発症した肺癌の 1 例  
第 1 回茨城進行肺癌研究会 (つくば市) 6 月, 2007
- No.20 中澤健介, 阿野哲士, 宮崎邦彦, **森島祐子**, **石井幸雄**, **野村明広**, **佐藤浩昭**, **坂本 透**, **本間敏明**, **大塚盛男**, **檜澤伸之**, 穴見洋一, 野口雅之, 石川成美, 中山秀次, 徳植公一:  
縦隔リンパ節再発に対し放射線治療後 4 年を経過した肺癌の 1 例  
第 1 回茨城進行肺癌研究会 (つくば市) 6 月, 2007
- No.21 **佐藤浩昭** :  
茨城県内 gefitinib 多施設調査一次集計結果報告  
第 1 回茨城進行肺癌研究会 (つくば市) 6 月, 2007
- No.22 阿野哲士, 中澤健介, 宮崎邦彦, **森島祐子**, **石井幸雄**, **野村明広**, **佐藤浩昭**, **坂本 透**, **本間敏明**, **大塚盛男**, **檜澤伸之**, 穴見洋一, 野口雅之, 石川成美, 中山秀次, 徳植公一:  
縦隔リンパ節再発に対し放射線治療後 4 年を経過した肺癌の 1 例  
第 176 回日本呼吸器学会関東地方会 (さいたま市) 9 月, 2007
- No.23 中澤健介, **佐藤浩昭**, **大塚盛男**, **檜沢伸之** :  
小嚢胞壁が原発部位と考えられた肺腺癌の 1 例  
第 143 回県南呼吸器研究会 (土浦市) 10 月, 2007
- No.24 籠橋克紀, 上遠野賢之助, 金本幸司, **栗島浩一**, 石川博一, **佐藤浩昭**, **大塚盛男** :  
肺癌症例への睡眠薬処方 の 現況 と呼吸抑制回避の評価法に関する研究  
第 48 回日本肺癌学会総会 (名古屋市) 2007  
肺癌 47 (5), 508, 2007
- No.25 **佐藤浩昭**, 石川博一, 籠橋克紀, **栗島浩一**, **大塚盛男** :  
非小細胞肺癌における予後評価の指標としての CYFRA21-1 の検討  
第 48 回日本肺癌学会総会 (名古屋市) 11 月, 2007  
肺癌 47 (5), 515, 2007
- No.26 **栗島浩一**, 金本幸司, 石川博一, 籠橋克紀, **佐藤浩昭**, **大塚盛男** :  
小細胞肺癌における CEA 陽性例の検討  
第 48 回日本肺癌学会総会 (名古屋市) 11 月, 2007  
肺癌 47 (5), 530, 2007
- No.27 石川博一, 金本幸司, **栗島浩一**, 籠橋克紀, **佐藤浩昭**, **大塚盛男** :  
診断あるいは治療経過で転移性脳腫瘍の手術を要した肺癌症例の検討  
第 48 回日本肺癌学会総会 (名古屋市) 11 月, 2007  
肺癌 47 (5), 600, 2007
- No.28 金本幸司, 石川博一, **栗島浩一**, 市村秀夫, 菊池慎二, **佐藤浩昭**, **大塚盛男** :  
他部位にアスペルギルス症を合併した肺癌の 2 例  
第 48 回日本肺癌学会総会 (名古屋市) 11 月, 2007  
肺癌 47 (5), 643, 2007

- No.29 **森島祐子, 石井幸雄, 野村明広**, 松野洋輔, 本間晋介, 菊池教大, 原口典博, **坂本 透, 檜澤伸之** :  
DEP 曝露による抗原特異的好中球性気道炎症に対する  $\alpha$ -GalCer の抑制効果  
第 57 回日本アレルギー学会秋季学術集会 (横浜) 11 月, 2007  
アレルギー 56, 1045, 2007
- No.30 高橋 歩, 今野 哲, **檜澤伸之**, 前田由起子, 服部健史, 伊佐田朗, 清水薫子, 清水健一, 西村正治 :  
アレルギー疾患と血清総 IgE 値および抗原特異的 IgE 応答との関係 - 北海道上士幌町における検討 -  
第 57 回日本アレルギー学会秋季学術集会 (横浜) 11 月, 2007
- No.31 松野洋輔, **石井幸雄**, 原口典博, **森島祐子, 野村明広, 檜澤伸之** :  
マウス過敏性肺炎における転写因子 T-bet の役割  
第 57 回日本アレルギー学会秋季学術集会 (横浜) 11 月, 2007
- No.32 大塚茂男, **栗島浩一**, 金本幸司, 石川博一, **森島祐子, 石井幸雄, 檜澤伸之** :  
当院における好酸球性肺炎の臨床的検討  
第 57 回日本アレルギー学会秋季学術集会 (横浜) 11 月, 2007
- No.33 田村智宏, **佐藤浩昭**, 中澤健介, 田中享子, **森島祐子, 石井幸雄, 野村明広, 坂本 透, 大塚盛男, 檜澤伸之**, 人見重美, 杉田真太郎, 森下由紀雄 :  
HIV に対する治療中に発症した Giant cell carcinoma の 1 例  
第 177 回日本呼吸器学会関東地方会 (東京) 11 月, 2007
- No.34 小川良子, **本間敏明**, 水上勝義, 朝田 隆, **檜澤伸之** :  
精神科疾患における呼吸調節異常の検討  
第 44 回 日本臨床生理学会総会 (大阪) 11 月, 2007
- No.35 中澤健介, **本間敏明, 檜澤伸之** :  
学病院呼吸機能検査室における COPD の検討  
第 44 回 日本臨床生理学会総会 (大阪) 11 月, 2007
- No.36 **森島祐子, 石井幸雄, 野村明広, 坂本 透, 檜澤伸之** :  
気道リモデリングモデルに対するモンテルカストの抑制効果: 培養線維芽細胞を用いた解析  
第 11 回 アレルギー・気道上皮細胞研究会 (東京) 12 月, 2007

## その他

- No.1 **大塚盛男** :  
間質性肺炎の症例について  
筑波呼吸器勉強会 (つくば市) 1 月, 2007
- No.2 **大塚盛男** :  
過重労働と脳血管疾患・虚血性心疾患について  
筑波大学安全衛生講演会 (つくば市) 2 月, 2007
- No.3 **石井幸雄** :  
急性肺傷害の進展防御に関わる分子メカニズム  
第 10 回 Tokyo Lung Conference U40 (東京) 2 月, 2007

- No.4 檜澤伸之：  
気管支喘息はどこまでアレルギー疾患か！？  
第 12 回 IRC (Ibaraki Respiration Conference) (つくば市) 7 月, 2007
- No.5 大塚盛男：  
胸部 X 線写真で発見の難しかった肺癌の症例  
筑波呼吸器勉強会 (つくば市) 7 月, 2007
- No.6 檜澤伸之：  
喘息治療の最新の話 題 ～ LTRA と LABA を中心に～  
第 9 回水戸喘息談話会 (水戸) 7 月, 2007
- No.7 本間晋介, 森島祐子, 石井幸雄, 野村明広, 坂本 透, 檜澤伸之：  
ホスホジエステラーゼ 4D 遺伝子多型と慢性閉塞性肺疾患との関係  
第 12 回 IRC (つくば市) 7 月, 2007
- No.8 石井幸雄, 森島祐子, 野村明広, 坂本 透, 大塚盛男, 檜澤伸之：  
急性肺損傷に対するマクロファージを中心とした防御機構の解明  
第 4 回北関東信越呼吸器フォーラム (東京) 7 月, 2007
- No.9 佐藤浩昭：  
茨城県内 Gefitinib 多施設調査一次集計結果  
第 1 回茨城進行肺癌研究会 (つくば市) 7 月, 2007
- No.10 檜澤伸之：  
遺伝子解析がもたらす喘息の新しい考え方  
第 1 回 TO RESUCUE 研究会 (東京) 8 月, 2007
- No.11 檜澤伸之：  
慢性咳嗽の病態  
第二回北海道耳鼻咽喉科・頭頸部外科治療検討会 (札幌) 8 月, 2007
- No.12 檜澤伸之：  
喘息：遺伝子と臨床  
第 47 回臨床呼吸機能講習会 (新宿) 8 月, 2007
- No.13 檜澤伸之：  
講義：呼吸機能検査の測定と評価 (2) 負荷試験 1. 気道過敏性試験  
実習：気道過敏性試験  
第 47 回臨床呼吸機能講習会 (新宿) 8 月, 2007
- No.14 檜澤伸之：  
高齢者喘息と COPD の鑑別  
学術講演会 (水戸) 9 月, 2007
- No.15 檜澤伸之：  
遺伝子解析がもたらした喘息の新しい考え方  
物質材料研 (つくば市) 9 月, 2007
- No.16 檜澤伸之：  
喘息治療 最近の話  
宗谷医師会学術講演会 (稚内) 10 月, 2007

- No.17 檜澤伸之：  
高齢者喘息と COPD の鑑別  
学術講演会（東葛飾）10 月，2007
- No.18 菊池教大，石井幸雄，小川良子，檜澤伸之，河端美則：  
CRP 持続高値を認め，特異な病理像を呈した間質性肺炎の 1 例  
第 8 回北関東呼吸器カンファレンス（東京）10 月，2007
- No.19 檜澤伸之：  
遺伝子解析がもたらす喘息の新しい考え方  
第 8 回福島呼吸器フォーラム（福島市）11 月，2007
- No.20 檜澤伸之：  
高齢者の喘息と COPD の鑑別  
学術講演会（つくば市）11 月，2007
- No.21 檜澤伸之：  
「喘息治療の薬物治療 ～LTRA と LABA を中心に～」  
第 9 回 彩・喘息アレルギーセミナー（浦和）11 月，2007
- No.22 坂本 透：  
喘息の最新治療  
茨城県難病相談・支援センター地域交流活動事業  
喘息をよくする講演と交流会（下妻）2007
- No.23 檜澤伸之：  
気管支喘息による最近の話題  
第 82 回取手呼吸器勉強会（取手）12 月，2007
- No.24 檜澤伸之：  
Roads to Personalized and Preventive Medicine  
Functional SNPs at CCL5 and IL17F  
-Possible common pathogenesis of asthma and COPD-  
The 4th International Symposium of Korea Biomedical Genomic Research  
Association and Center for Genome Science (Seoul, Korea) 2007
- No.25 檜澤伸之：  
遺伝因子から見た難治性喘息の多様性  
The 15<sup>th</sup> symposium of Asthma in Tokyo（東京）12 月，2007

## 循環器内科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Maruyama H, **Watanabe S**, Kimura T, Liang J, **Nagasawa T**, Onodera M, **Aonuma K**,  
**Yamaguchi I**:  
Granulocyte colony-stimulating factor prevents progression of monocrotaline-induced  
pulmonary arterial hypertension in rats  
Circ J 71 (1), 138-143, 2007
- No.2 Wang K, Takahara A, Nakamura Y, **Aonuma K**, Matsumoto M, Sugiyama A:  
In vivo electropharmacological effects of amiodarone and candesartan on atria of chronic  
atrioventricular block dogs  
J Pharmacol Sci 103 (2), 207-213, 2007
- No.3 Uno K, **Homma S**, Satoh T, Nakanishi K, Abe D, Matsumoto K, **Oki A**, **Tsunoda H**,  
**Yamaguchi I**, **Nagasawa T**, **Yoshikawa H**, **Aonuma K**:  
Tissue factor expression as a possible determinant of thromboembolism in ovarian Cancer  
Br J Cancer 96 (2), 290-295, 2007
- No.4 Otsuki T, Maeda S, Iemitsu M, Saito Y, Tanimura Y, Sugawara J, **Ajisaka R**, **Miyauchi T**:  
Postexercise heart rate recovery accelerates in strength-trained athletes  
Med Sci Sports Exerc 39 (2), 365-370, 2007
- No.5 Aizawa K, Iemitsu M, Maeda S, Jesmin S, Otsuki T, Mowa CN, **Miyauchi T**, Mesaki N:  
Expression of steroidogenic enzymes and synthesis of sex steroid hormones from DHEA in  
skeletal muscle of rats  
Am J Physiol Endocrinol Metab 292 (2), 577-584, 2007
- No.6 Otsuki T, Maeda S, Iemitsu M, Saito Y, Tanimura Y, **Ajisaka R**, **Miyauchi T**:  
Vascular endothelium-derived factors and arterial stiffness in strength-and endurance-trained  
men  
Am J Physiol Heart Circ Physiol 292 (2), 786-791, 2007
- No.7 **山口 巖**, 相澤義房, 井上 博, 石川利之, 大江 透, 小川 聡, 奥村 謙, 笠貫 宏,  
加藤貴雄, 鎌倉史郎, 小坂井嘉夫, 小林洋一, 杉 薫, 高柳 寛, 中里祐二, 渡辺一郎,  
家坂義人, 岩佐 篤, 大西 哲, **久賀圭祐**, 熊谷浩一郎, 小林義典, 他:  
循環器病の診断と治療に関するガイドライン (2004-2005 年度合同研究班報告)  
「臨床心臓電気生理検査に関するガイドライン」  
Circulation Journal 70, 1391-1462, 2007
- No.8 **山口 巖**, 相澤義房, 井上 博, 石川利之, 大江 透, 小川 聡, 奥村 謙, 笠貫 宏,  
加藤貴雄, 鎌倉史郎, 小坂井嘉夫, 小林洋一, 杉 薫, 高柳 寛, 中里祐二, 渡辺一郎,  
家坂義人, 岩佐 篤, 大西 哲, **久賀圭祐**, 熊谷浩一郎, 小林義典, 他:  
循環器病の診断と治療に関するガイドライン (2004-2005 年度合同研究班報告)  
「臨床心臓電気生理検査に関するガイドライン」ダイジェスト版  
Circulation Journal 70, 1463-1475, 2007



- No.9 吉原正治, **久賀圭祐**, 齋藤 巖, 近藤孝晴, 青野 充, 湊 義博, 齋藤郁夫, 松田正文, 久保田稔, 伊東 宏, 苗村育郎, 飯田紀彦, 長尾啓一, 浅沼義英, 川村 孝, 杉田義郎, 坂口 明, 佐藤和人, 五味愼太郎, 金野 滋, 葛 輝子, 影山任佐, 湊 博昭:  
保健管理業務の情報処理に 関する委員会:  
健康白書に関する情報処理の実態調査報告  
CAMPUS HEALTH 44, 121-126, 2007
- No.10 Atarashi H, Ogawa S, Inoue H, Hamada C, Hamada C, **Kuga K**, and The Flecainide Atrial Fibrillation Investigators:  
For the Flecainide Atrial Fibrillation Investigators. Dose-response effect of flecainide in patients with symptomatic paroxysmal atrial fibrillation and/or flutter monitored with trans-telephonic electrocardiography. - a multicenter, placebo, - controlled, double-blind trial -  
Circulation Journal 71, 294-300, 2007
- No.11 **Shimojo N**, Jesmin S, Zaedi S, Otsuki T, Maeda S, Yamaguchi N, **Aonuma K**, Hattori Y, **Miyauchi T**:  
Contributory role of VEGF overexpression in endothelin-1-induced cardiomyocyte Hypertrophy  
Am J Physiol Heart Circ Physiol 293, H474-481, 2007
- No.12 **鯨坂隆一**, 村上晴香, 前田清司, 久野譜也, 田中喜代次, **渡辺重行**, **青沼和隆**, **山口 巖**, 大槻 毅, 家光素行, 曾根博仁:  
中高年齢における高感度 CRP と運動耐容能の関連および運動トレーニング効果  
心臓 39 (2), 12-14, 2007
- No.13 Jesmin S, Zaedi S, **Shimojo N**, Iemitsu M, Masuzawa K, Yamaguchi N, Mowa CN, Maeda S, Hattori Y, **Miyauchi T**:  
Endothelin Antagonism Normalizes VEGF Signaling and Cardiac Function in STZ-Induced Diabetic Rat Hearts  
Am J Physiol Endocrinol Metab 292, E1030-1040, 2007
- No.14 Doki K, Homma M, **Kuga K**, **Aonuma K**, **Sakai S**, **Yamaguchi I**, **Kohda Y**:  
Gender-associated differences in pharmacokinetics and anti-arrhythmic effects of flecainide in Japanese patients with supraventricular tachyarrhythmia  
European Journal of Clinical Pharmacology 63, 951-957, 2007
- No.15 Doki K, Homma M, **Kuga K**, **Kawano S**, **Aonuma K**, **Yamaguchi I**, **Kohda Y**:  
Impact of serum flecainide level on control of atrial fibrillation in a case treated with cardiac resynchronization therapy  
J Clin Pharm Ther 32 (4), 409-411, 2007
- No.16 Sugawara J, Komine H, Hayashi K, Yoshizawa M, Yokoi T, Otsuki T, **Shimojo N**, **Miyauchi T**, Maeda S, Tanaka H:  
Effect of systemic nitric oxide synthase inhibition on arterial stiffness in humans  
Hypertens Res 30, 411-415, 2007

- No.17 町野 毅, 久賀圭祐, 河野 了, 渡辺重行, 山口 巖, 青沼和隆, 土岐浩介, 香取久美, 本間真人, 幸田幸直:  
フレカイニドのクリアランスに及ぼす性差の影響  
成人病と生活習慣病 37, 572-573, 2007
- No.18 吉田健太郎, 田上和幸, 吉田郁雄, 中西啓太, 山崎 浩, 黒木健志, 金本 都, 鈴木章弘, 遠藤優枝, 関口幸夫, 久賀圭祐, 山口 巖, 野上昭彦, 鈴木文男:  
逆伝導のみを有する副房室結節リエントリーによる心房頻拍の1例  
臨床心臓電気生理 30, 145-156, 2007
- No.19 Hayashi k, Maeda S, Iemitsu M, Otsuki T, Sugawara J, Tanabe T, **Miyauchi T**, Kuno S, **Ajisaka R**, Matsuda M:  
Sex differences in the relationship between estrogen receptor alpha gene polymorphisms and arterial stiffness in older humans  
Am J Hypertens 20 (6), 650-656, 2007
- No.20 Satoh T, **Oki A**, Uno K, Sakurai M, Ochi H, Okada S, Minami R, Matsumoto K, Tanaka YO, **Tsunoda H**, **Homma S**, **Yoshikawa H**:  
High incidence of silent venous thromboembolism before treatment of ovarian cancer  
Brit J Cancer 97, 1053-1057
- No.21 Sugawara J, Komine H, Hayashi K, Yoshizawa M, Otsuki T, **Shimojo N**, **Miyauchi T**, Yokoi T, Maeda S, Tanaka H:  
Systemic alpha-adrenergic and nitric oxide inhibition on basal limb blood flow: effects of endurance training in middle-aged and older adults  
Am J Physiol Heart Circ Physiol 293, H1466-1472, 2007
- No.22 Otsuki T, Maeda S, Iemitsu M, Saito Y, Tanimura Y, **Ajisaka R**, **Miyauchi T**:  
Relationship between arterial stiffness and athletic training programs in young adult men  
Am J Hypertens 20 (9), 967-973, 2007
- No.23 山口 巖, 相澤義房, 井上 博, 石川利之, 大江 透, 小川 聡, 奥村 謙, 笠貫 宏, 加藤貴雄, 鎌倉史郎, 小坂井嘉夫, 小林洋一, 杉 薫, 高柳 寛, 中里祐二, 渡辺一郎, 家坂義人, 岩佐 篤, 大西 哲, 久賀圭祐, 熊谷浩一郎, 小林義典 他:  
循環器病の診断と治療に関するガイドライン (2004-2005 年度合同研究班報告)  
「臨床心臓電気生理検査に関するガイドライン」 ダイジェスト版  
Journal of Cardiology 50, 519-531, 2007
- No.24 黒木健志, 関口幸夫, 佐藤陽子, 山崎 浩, 田上和幸, 吉田健太郎, **村越伸行**, 二藤部丈司, 久賀圭祐, 青沼和隆, 山口 巖:  
右室流出路起源心室性期外収縮に対するカテーテルアブレーション後, 著しく血行動態が改善した1症例  
Circulation Journal 71, 943-943, 2007
- No.25 佐藤陽子, 青沼和隆, 関口幸夫, 久賀圭祐, 吉田健太郎, 田上和幸, **村越伸行**, 山崎 浩, 山口 巖, 齊藤 巧, 遠藤優枝, 相原英明, 黒木健志:  
心筋梗塞回復期における2種の心室期外収縮と心室頻拍基質の双方を標的としたカテーテルアブレーション治療  
Circulation Journal 71, 955-955, 2007

- No.26 Yoshida K, **Seo Y**, Yamasaki H, Tanoue K, **Murakoshi N**, **Yamaguchi I**, **Aonuma K**:  
Effect of triangle ventricular pacing on jae,pdumamics and dyssynchrony in patients with advanced heart failure: a comparison study with conventional bi-ventricular pacing therapy  
European Heart Journal 28, 2610-2619, 2007
- No.27 Jesmin S, Maeda S, Mowa CN, Zaedi S, Togashi H, Prodhan SH, Yamaguchi T, Yoshioka M, Sakuma I, **Miyauchi T**, Kato N:  
Antagonism of endothelin action normalizes altered levels of VEGF and its signaling in the brain of stroke-prone spontaneously hypertensive rat  
Eur J Pharmacol 574 (2-3), 158-171, 2007
- No.28 **青沼和隆** :  
基礎心疾患を有する難治性致死性心室性不整脈に対するカテーテルアブレーション治療  
心臓 39SUPPL. 5, 35-44, 2007
- No.29 Miyazaki S, Takahashi A, Kuwahara T, Kobori A, Yokoyama Y, Nozato T, Sato A, **Aonuma K**, Hirao K, Isobe M:  
Randomized Comparison of the Continuous vs Poin-by-Point Radiofrequency Ablation of the Cavotricuspid Isthmus for Atrial Flutter  
Circulation Journal 71 (12), 1922-1926, 2007
- No.30 石川欽司, 上島弘嗣, 小川久雄, 金政 健, 齋藤宗靖, 佐々木淳, 筒井裕之, 中村保幸, 長尾 建, 林 孝浩, **山口 巖**, 伊藤 昭, 浦澤一史, 木村彰男, 坂本知浩, **武安法之**, 谷 樹昌, 笠貫 宏, 西山信一郎, 藤原久義, 永井良三, 日本循環器学会 :  
心筋梗塞二次予防に関するガイドライン (2006 年改訂版)  
日本冠疾患学会雑誌 13 (1), S1-S9, 2007
- No.31 On K, **Watanabe S**, Yamada S, **Takeyasu N**, Nakagawa Y, Nishina H, Morimoto T, Aihara H, Kimura T, Sato Y, Tsukada K, Kandori A, Miyashita T, Ogata K, Suzuki D, **Yamaguchi I**, **Aonuma K**:  
Integral value of JT interval in magnetocardiography is sensitive to coronary stenosis and improves soon after coronary revascularization  
Circulation Journal 71, 1586-1592, 2007
- No.32 中川義嗣, **渡辺重行**, **武安法之**, 木村泰三, **新井恵美** :  
虚血性心疾患患者の運動耐容能  $\alpha$ -グルコシダーゼ阻害着を用いた検討  
理学療法いばらき 11, 74-77, 2007

### 総説・解説・その他

- No.1 星 智也, **河野 了**, 飯田啓治 :  
無症状例の管理と治療  
肥大型心筋症ハンドブック, 295-303, 2007
- No.2 **河野 了** :  
第 101 回医師国家試験問題解説集  
医学評論社, 2007

- No.3 瀬尾由広：  
米国心臓協会・学術集会速報  
Medtronic 社，2007
- No.4 瀬尾由広：  
重症心不全の非薬物療法  
The Circulation Frontier 11 (1), 5-17, 2007
- No.5 本間 覚：  
血管疾患の内科的治療—主として血流障害の薬物療法について  
特集こう書く！疾患別・症候別検査レポート  
Vascular Lab 4 増刊，86-91, 2007
- No.6 関口幸夫，青沼和隆：  
集中治療における不整脈の管理 監視（モニター）と予測・予防・治療  
危険な不整脈が予測される病態の管理，心不全  
ICU と CCU 31 (1), 13-19, 2007
- No.7 関口幸夫，青沼和隆：  
非薬物治療の最近の話題 アブレーション—最近の進歩  
循環器科 61 (5), 436-441, 2007
- No.8 河野 了，山口 巖：  
心不全 大改訂ガイドラインから第一線実地診療へ 心電図により心不全を評価する  
Medical Practice, 821-825, 2007
- No.9 河野 了：  
 $\beta$  遮断薬主要薬剤各論  
日本臨床増刊号心不全（下），91-97, 2007
- No.10 瀬尾由広，青沼和隆：  
心不全における非同期性心室収縮  
Heart View 11 (6), 568-576, 2007
- No.11 関口幸夫，青沼和隆：  
不整脈の電氣的治療  
臨床検査 51 (7), 683-689, 2007
- No.12 青沼和隆：  
ICD- 最近の話題  
心臓 39 (7), 595, 2007
- No.13 横山泰廣，佐藤康弘，青沼和隆：  
Brugada 症候群における ICD 治療  
心臓 39 (7), 601-605, 2007
- No.14 青沼和隆，中川 博，野上昭彦：  
カテーテルアブレーションの治療の現状  
The Circulation Frontier 11 (3), 5-15, 2007
- No.15 瀬尾由広：  
CRT-D の適応と治療効果の判定（解説）  
心臓 39 (7), 613-619, 2007

- No.16 瀬尾由広, 水谷太郎:  
輸液管理とケア Q&A. こんなとき, どうしたらよいの?  
輸液の基本知識とケア. フォレスターの分類からみた輸液管理とは何?  
ナーシングケア 17, 52-53, 2007
- No.17 瀬尾由広:  
スペックルトラッキング法により知りうる局所心筋の歪を臨床に応用する  
映像情報メデイカル 39 (9), 864-867, 2007
- No.18 久賀圭祐:  
保健管理センター利用状況 -学生内科受診数-  
平成 18 年度保健管理センター業務報告書 (1), 29-32, 2007
- No.19 久賀圭祐:  
大学を襲った「麻疹」騒動  
つくばスチューデントズ 5, 7, 2007
- No.20 武安法之, 渡辺重行:  
内科外来で見るウイメンズ・ヘルス 閉経後に増加する心血管疾患リスク  
Medicina 44 (13), 2256-2259, 2007
- No.21 川村 龍, 渡辺重行, 黒木健志, 町野 毅, 瀬尾由広, 武安法之, 山口 巖, 青沼和隆:  
重症虚血肢に対し複数回の経皮的血行再建術を施行した 1 例  
Therapeutic Research 28 (9), 1831-1833, 2007
- No.22 中川義嗣, 渡辺重行:  
心不全診療の最前線 心不全と運動  
成人病と生活習慣病 37 (7), 801-807, 2007
- No.23 木村泰三, 渡辺重行:  
循環器症候群 II 非動脈硬化性冠疾患  
日本臨床 新領域別症候群シリーズ 5, 228-233, 2007
- No.24 佐藤陽子, 渡辺重行:  
循環器症候群 II 冠動脈起始異常  
日本臨床 新領域別症候群シリーズ 5, 267-270, 2007

## 著 書

- No.1 青沼和隆:  
不整脈  
透析療法における心・血管系合併症と対策 5.  
日本メデイカルセンター (東京) p144-160, 2007
- No.2 青沼和隆:  
心臓再同期療法  
インフォームドコンセントのための図説シリーズ  
心臓ペースメーカー・植込み型除細動器 改訂版 IV  
医薬ジャーナル社 (大阪) p92-96, 2007

- No.3 **河野 了, 山口 巖 :**  
肥大型心筋症/治療 ペースメーカー  
新目でみる循環器病シリーズ 15 心筋症  
メジカルビュー社 (東京) p154-157, 2007
- No.4 **久賀圭祐, 山口 巖 :**  
アミオダロンによる不整脈治療の実際  
日本心電学会学術諮問委員会 編  
不整脈にアミオダロンをどう使うか (改訂版)  
ライフメディコム (東京) P85-107, 2007
- No.5 **本間 覚 :**  
検査時のコミュニケーションと注意点 (医師の立場から)  
血管無侵襲診断テキスト  
南江堂 (東京) p57-61, 2007
- No.6 **青沼和隆 :**  
肥大型心筋症の失神・突然死  
新・心臓病診療プラクティス 心筋症を識る・診る・治す 10  
文光堂 (東京) p135-138, 2007

## 学会発表

- No.1 町野 毅, 久賀圭祐, 渡辺重行, 青沼和隆, 山口 巖, 土岐浩介, 本間真人, 香取久美, 塚本晶子, 幸田幸直 :  
フレカイニドのクリアランスに及ぼす性差の影響  
第 41 回日本成人病 (生活習慣病) 学会学術集会 (東京) 1 月, 2007
- No.2 腰野結希, 武安法之, 渡辺重行, 片寄泰子, 谷川 武, 佐藤 誠, 青沼和隆, 山口 巖 :  
循環器疾患患者における睡眠時無呼吸症候群の頻度  
第 41 回日本成人病 (生活習慣病) 学会学術集会 (東京) 1 月, 2007
- No.3 町野 毅, 関口幸夫, 吉田健太郎, 黒木健志, 山崎 浩, 田上和幸, 瀬尾由広, 河野 了, 久賀圭祐, 渡辺重行, 山口 巖, 青沼和隆 :  
カテーテルアブレーションによる肺静脈隔離術と経皮的僧帽弁形成術を施行した心房細動合併僧帽弁狭窄症の 1 例  
茨城県内科研究会 (水戸) 1 月, 2007
- No.4 黒木健志, 関口幸夫, 佐藤陽子, 町野 毅, 山崎 浩, 田上和幸, 吉田健太郎, 村越伸行, 二藤部丈司, 久賀圭祐, 山口 巖, 青沼和隆 :  
右室流出路起源心 室性期外収縮に対するカテーテルアブレーション後, 著しく血行動態が改善した一症例  
第 203 回日本 循環器学会関東甲信越地方会 (東京) 2 月, 2007
- No.5 **青沼和隆 :**  
心房細動の治療 UP TO DATE  
第 143 回日本循環器学会東北地方会ランチョンセミナー (仙台) 2 月, 2007



- No.6 川村 龍, 渡辺重行, 黒木健志, 町野 毅, 瀬尾由広, 武安法之, 山口 巖, 青沼和隆:  
足趾壊疽を伴うびまん性の下肢閉塞性動脈硬化症に対し複数回の経皮的血行再建術を施行した症例  
The 3rd Meet the Expert in Ibaraki (つくば) 2月, 2007
- No.7 青沼和隆:  
トピックス: CRT-D の適応をどう考えるか?  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3月, 2007  
Circ J 71suppl, 68, 2007
- No.8 青沼和隆:  
ミート・ザ・エキスパート: 器質的心疾患に伴う心室頻拍アブレーション  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3月, 2007  
Circ J 71suppl, 84, 2007
- No.9 Seo Y, Yoshida K, Yamazaki H, Tanoue K, Ishizu T, Murakoshi N, Sekiguchi Y, Kawano S, Otsuka S, Watanabe S, Yamaguchi I, Aonuma K:  
Round Table Discussion: Effect on Hemodynamics and Dyssynchrony by Triangle Ventricular Pacing in Patients with Advanced Heart Failure  
第 71 回日本循環器学会学術集会 (神戸) 3月, 2007  
Circ J 71suppl, 91, 2007
- No.10 Seo Y, Ishizu T, Yoshida K, Tanoue K, Murakoshi N, Sekiguchi Y, Kawano S, Otsuka S, Watanabe S, Yamaguchi I, Aonuma K:  
Featured Research: Propagation Delay of Active Myocardial Movement Determined By Speckle Tracking Identifies Responders of Cardiac Resynchronization  
第 71 回日本循環器学会学術集会 (神戸) 3月, 2007  
Circ J 71suppl, 147, 2007
- No.11 Uno K, Homma S, Tanoue K, Yoshida K, Suzuki A, Seo Y, Kawano S, Kuga K, Yamaguchi I, Aonuma K:  
Coagulofibrinolytic and inflammatory activation associated with spontaneous echo contrast and mitral valve stenosis  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3月, 2007  
Circ J 71suppl, 207, 2007
- No.12 Endo M, Yoshida K, Tanoue K, Suzuki A, Kuga K, Aonuma K, Yamaguchi I:  
Usefulness of high-density electroanatomical mapping for catheter ablation of nonischemic ventricular tachycardia  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3月, 2007  
Circ J 71suppl, 212, 2007
- No.13 Shimojo N, Jesmin S, Maeda S, Iemitsu M, Zaedi S, Ootsuki T, Yamaguchi N, Aonuma K, Yamaguchi I, Miyauchi T:  
Contributory Role of VEGF Overexpression in Endothelin-1-induced Cardiomyocyte Hypertrophy  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3月, 2007  
Circ J 71suppl, 216, 2007

- No.14 Ishizu T, **Seo Y**, Iida N, Sakamaki F, **Kawano S**, **Aonuma K**, **Yamaguchi I**:  
Dyssynchrony Deteriorate Left Ventricular Twist in Patients with Dilated Cardiomyopathy  
第71回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3月, 2007  
Circ J 71suppl, 237, 2007
- No.15 Hoshi T, **Seo Y**, Ishizu T, Tanoue K, Yoshida K, **Kawano S**, **Watanabe S**, **Aonuma K**:  
Limitation of cardiac resynchronization therapy in improvement of severe functional mitral regurgitation due to tethering effect  
第71回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3月, 2007  
Circ J 71suppl, 237, 2007
- No.16 Iemitsu M, Maeda S, Otsuki T, Sugawara J, Tanabe T, Jesmin S, Kuno S, **Ajisaka R**, **Miyauchi T**, **Matsuda M**:  
Polymorphism in endothelin-related genes affects exercise-induced improvements of arterial stiffness in the Japanese older subjects  
第71回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3月, 2007  
Circ J 71suppl, 263, 2007
- No.17 Iemitsu M, Maeda S, Jesmin S, Otsuki T, Kasuya Y, **Aonuma K**, **Yamaguchi I**, **Miyauchi T**:  
MAPK activation change to a single bout of exercise in untrained and trained hearts of rat  
第71回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3月, 2007  
Circ J 71suppl, 263, 2007
- No.18 Sakamaki F, **Seo Y**, Ishizu T, Uno K, **Kawano S**, **Watanabe S**, **Aonuma K**, **Yamaguchi I**:  
Feasibility and Utility of M-mode Septal to Posterior Wall Motion Delay As a Screening Method of Left Ventricular Dyssynchrony  
第71回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3月, 2007  
Circ J 71suppl, 281, 2007
- No.19 Nakajima H, **Seo Y**, Ishizu T, Yoshida K, Tanoue K, Yamazaki H, **Kawano S**, **Watanabe S**, **Aonuma K**, **Yamaguchi I**:  
Utility of real time 3-dimensional echocardiography in evaluation of severe tricuspid regurgitation due to pacemaker or implantable cardioverter-defibrillator leads  
第71回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3月, 2007  
Circ J 71suppl, 282, 2007
- No. 20 Ohtsuka T, Obara K, Toyama M, **Aonuma K**, **Watanabe S**, **Takeyasu N**, **Kawano S**, Maeda H, Yamazaki A, Noguchi Y, Endo M, Tomizawa T, Tanaka K, Tanaka K, Yamanouchi T, Enomoto T, Ushiyama K:  
Does hospital performance affect outcomes of AMI patients?  
An assessment in Ibaraki from ICAS.  
第71回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3月, 2007  
Circ J 71suppl, 302, 2007

- No.21 Ishikawa K, Ushiyama K, Enomoto T, Endoh M, Tanaka K, Tanaka K, Tomizawa T, Toyama M, Noguchi Y, Maeda H, Yamazaki A, Yamanouchi T, **Kawano S, Watanabe S, Aonuma K:**  
Late Phase Stent Thrombosis in Japan. Relationship Between Antiplatelet Agent and Stent Type  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 326, 2007
- No.22 Kuroki K, Machino T, Yamasaki H, Tanoue K, Yoshida K, Kanemoto M, **Murakoshi N, Sekiguchi Y, Suzuki A, Endoh M, Kuga K, Nitobe J, Kubota I, Yamaguchi I, Aonuma K:**  
Preliminary feasibility and early clinical outcome of the ablation of culprit veins that drives paroxysmal atrial fibrillation  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 354, 2007
- No.23 Sato Y, **Watanabe S**, Kimura T, Nishina H, Aihara H, **Takeyasu N**, On K, Yamada S, Suzuki A, Ogata K, Kandori A, Miyashita T, Tsukada K, **Yamaguchi I, Aonuma K:**  
Detection of the 'Injury Current' of Ischemic Myocardium by High-Tc-SQUID Magnetocardiography  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 362, 2007
- No.24 Tanoue K, Machino T, Kuroki K, Yamasaki H, Yoshida K, Kanemoto M, **Murakoshi N, Sekiguchi Y, Suzuki A, Endoh M, Kuga K, Yamaguchi I, Aonuma K:**  
Shortening and prolonged filtered P wave duration after pulmonary vein isolation in patients with atrial fibrillation  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 372, 2007
- No.25 Yoshida K, Tanoue K, Kuroki K, Yamasaki H, Machino T, Kanemoto M, **Murakoshi N, Sekiguchi Y, Suzuki A, Endoh M, Kuga K, Yamaguchi I, Aonuma K:**  
Elimination of delayed potential by catheter ablation based on high resolution substrate mapping of reentrant ventricular tachyarrhythmia  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 396, 2007
- No.26 Kawamura R, **Seo Y, Ishizu T, Takeyasu N, Watanabe S, Aonuma K:**  
Effects of Statin Treatments on Carotid Plaque Stabilization Associate with Reductions of Oxidized Low-Density Lipoprotein  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 399, 2007
- No.27 Uno K, **Seo Y, Ishizu T, Otsuka S, Watanabe S, Aonuma K:**  
Left Atrial Volumes Assessed by Echocardiography Compared to Magnetic Resonance Imaging  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 407, 2007

- No.28 Aihara H, **Takeyasu N, Watanabe S**, Nishina H, Kimura T, Morimoto T, **Seo Y, Kuga K**, Takeda T, **Aonuma K, Yamaguchi I**:  
Radionuclide ventriculographic evaluation of the effect of cardiac resynchronization therapy on acute and chronic phase  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 413, 2007
- No.29 Jesmin J, Maeda S, Zaedi S, **Shimojo N**, Iemitsu M, Ootsuki T, Yamaguchi N, **Miyauchi T**:  
Estrogen Receptor Alpha and Beta Are Equally Involved in Cerebral Vascular Endothelial Growth Factor/KDR/Nitric Oxide Pathway in Female Mice  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 423, 2007
- No.30 **Sekiguchi Y**, Yamauchi Y, Tanoue K, Yoshida K, **Kuga K, Yamaguchi I, Aonuma K**:  
Distinction on the electrocardiogram of outflow tract ventricular arrhythmia between left and right ventricular origin  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 523, 2007
- No.31 Kuroki K, Machino T, Yamasaki H, Tanoue K, Yoshida K, Kanemoto M, **Murakoshi N, Sekiguchi Y**, Suzuki A, Endoh M, **Kuga K, Yamaguchi I, Aonuma K**, Yamauchi Y:  
Chronic hemodynamic effects after radiofrequency catheter ablation of frequent monomorphic ventricular premature beats  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 524, 2007
- No.32 Uno K, **Homma S**, Tonomura A, Yamakawa M, Shiina T, **Yamaguchi I, Aonuma K**:  
Clinical application of tissue elasticity imaging for deep vein thrombosis - preliminary findings  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 534, 2007
- No.33 Kimura T, **Watanabe S, Takeyasu N**, On K, Nishina H, Aihara H, Yamada S, Suzuki D, Ogata K, Kandori A, Miyashita T, Tsukada K, **Yamaguchi I, Aonuma K**:  
'Injury current' in patients with coronary stenosis can be visualized by magnetocardiography, and continues to exist early after coronary revascularization.  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71 suppl, 534, 2007
- No.34 Iemitsu M, Maeda S, Jesmin J, **Shimojo N**, Zaedi S, Ootsuki T, Togashi H, Yamaguchi N, **Aonuma K, Yamaguchi I, Miyauchi T**:  
Endothelin antagonism greatly reverses upregulated renin-angiotensin system in the hypertrophied heart of SHR-SP  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 551-2, 2007

- No.35 **Seo Y, Ohtsuka S**, Oyake Y, Yoshida I, Uno K, Minami M, Kudou H, **Aonuma K, Yamaguchi I**:  
Utility of Tagged Magnetic Resonance Imaging Combined with Deformable Grid Obtained  
by Block-Matching Algorithm  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 569, 2007
- No.36 **Sekiguchi Y**, Yamauchi Y, Tanoue K, Yoshida K, **Kuga K, Yamaguchi I, Aonuma K**:  
Pattern of recurrence periods of atrial fibrillation after extensive pulmonary vein isolation  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 574, 2007
- No.37 **Seo Y**, Ishizu T, Kawamura R, **Takeyasu N, Watanabe S, Aonuma K**:  
Atherogenic Effects of Metabolic Syndrome in Patients with Coronary Heart Disease at  
Adequate Low-Density Lipoprotein Cholesterol Levels  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 577, 2007
- No.38 Oyake Y, **Ohtsuka S**, Yoshida I, **Seo Y**, Uno K, Tanaka Y, Shindo M, Hirano Y, Minami M,  
**Yamaguchi I, Aonuma K**:  
The Augmentation of Left Atrial Function Maintains Left Ventricular Diastolic Filling in  
Patients with Concentric Left Ventricular Hypertrophy  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 603, 2007
- No.39 Iemitsu M, Zaedi S, Maeda S, Jesmin J, **Shimojo N**, Ootsuki T, Yamaguchi N, Hattori Y,  
**Aonuma K, Yamaguchi I, Miyauchi T**:  
VEGF signaling is disrupted in the heart of mice lacking estrogen receptor  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 606, 2007
- No.40 **Shimojo N**, Jesmin S, Maeda S, Iemitsu M, Zaedi S, Ootsuki T, Yamaguchi N, **Aonuma K,**  
**Yamaguchi I, Miyauchi T**:  
Estrogen Pre-treatment Prevents the ET-1-induced Cardiomyocyte Hypertrophy in vitro:  
Potential Linkage with VEGF  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 610-611, 2007
- No.41 Ootsuki T, Maeda S, Zaedi S, **Shimojo N**, Iemitsu M, Togashi H, Jesmin J, Yamaguchi N,  
**Aonuma K, Yamaguchi I, Miyauchi T**:  
Chronic treatment with Endothelin receptor antagonist normalizes the altered cerebral  
capillary density in the frontal cortex of SHR-SP rats  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 615, 2007

- No.42 **Murakoshi N,** Yoshida K, Tanoue K, **Kuga K,** Kamimura R, Setoyama K, **Sekiguchi Y,**  
**Yamaguchi I, Aonuma K:**  
AAV-mediated Gene Transfer of HCN4 into Cardiac Conduction System Significantly  
Increases Heart Rate in the Canine Model of AV Block  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 627, 2007
- No.43 Jesmin J, Maeda S, Iemitsu M, **Shimojo N,** Zaedi S, Yamaguchi N, Ootsuki T, **Aonuma K,**  
**Yamaguchi I, Miyauchi T:**  
Endothelin Selective A Receptor Antagonist Recovers Downregulated VEGF, NO and  
BCL-2 Expression in Penile Tissues in Type 1 Diabetic Rat  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 644, 2007
- No.44 **Takeyasu N,** Maeda H, Yamazaki A, Noguchi Y, Endoh M, Tomizawa T, Tanaka K, Tanaka K,  
Yamanouchi T, Toyama M, Enomoto T, Ushiyama K, Misaki M, Aihara H, Hatori M, Oyake Y,  
Suzuki A, **Murakoshi N, Kawano S, Watanabe S, Aonuma K:**  
Sirolimus-Eluting Stent for AMI in Ibaraki -ICAS (Ibatraki Coronary Artery Study)-  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 652, 2007
- No.45 **Shimojo N,** Maeda S, Zaedi S, Jesmin J, Iemitsu M, Ootsuki T, Hattori Y, Ichiro Sakuma,  
Yamaguchi N, **Aonuma K, Yamaguchi I, Miyauchi T:**  
Normalization of cardiac upregulation endothelin-1 system in type 2 diabetic rat by a long-  
acting calcium blocker at sub-depressor dose.  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 666, 2007
- No.46 **Shimojo N,** Maeda S, Iemitsu M, Zaedi S, Jesmin J, Ootsuki T, Yamaguchi N, **Aonuma K,**  
**Yamaguchi I, Miyauchi T:**  
Role of Endothelin in the impairment cardiac function, cardiac VEGF signaling and  
coronary collateral development in early diabetic rats  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 666, 2007
- No.47 Maruyama H, **Watanabe S,** Kimura T, Liang J, Onodera M, **Aonuma K, Yamaguchi I:**  
Granulocyte colony-stimulating factor prevents the progression of monocrotaline-induced  
pulmonary arterial hypertension in rats.  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007  
Circ J 71suppl, 681, 2007
- No.48 **久賀圭祐 :**  
「臨床心臓電気生理検査に関するガイドライン」ガイドライン作成の問題点, 徐脈性不整脈  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007



- No.49 山本政江, 久賀圭祐, 石津智子, 吉田弘子, 五島洋子, 平田三代子, 森 慶子, 松井裕史, 大塚盛男:  
高脂血症を伴う教職員における頸部超音波検査の生活習慣改善の動機づけに対する有用性についての報告  
第 71 回日本循環器学会総会学術集会 (神戸) 3 月, 2007
- No.50 **Watanabe S, Takeyasu N**, Nakagawa Y, Kimura T, Sato Y, Nishina H, Aihara H, On K, Yamada S, Suzuki D, Ogata K, Kandori A, Miyashita T, Tsukada K, **Yamaguchi I, Aonuma K**:  
Diagnosis of ischemic heart disease using 64-channel MCG system.  
Asian Symposium on Magnetocardiography Yonsei University College of Medicine (Seoul) 3 月, 2007
- No.51 武安法之, 渡辺重行, 瀬尾由広, 村越伸行, 佐藤陽子, 山崎 浩, 黒木健志, 河野 了, 青沼和隆, 山口 巖:  
当院におけるエキシマレーザー冠動脈形成術の初期成績  
第 104 回日本内科学会総会 (大阪) 4 月, 2007
- No.52 関口幸夫, 吉田健太郎, 瀬尾由広, 田上和幸, 村越伸行, 山崎 浩, 久賀圭祐, 河野 了, 青沼和隆, 山口 巖:  
肺動脈起源特発性心室性不整脈における発生源部位の電気生理学的特徴  
第 104 回日本内科学会総会 (大阪) 4 月, 2007
- No.53 瀬尾由広, 渡辺重行, 石津智子, 武安法之, 青沼和隆:  
冠動脈疾患症例における動脈硬化惹起因子と非侵襲的検査法との関連  
第 104 回日本内科学会総会 (大阪) 4 月, 2007
- No.54 瀬尾由広:  
ランチョンセミナー (東芝メディカルシステム) スペクトラッキング法により知りうる局所心筋の歪を臨床に応用する  
第 18 回日本心エコー図学会 (軽井沢) 4 月, 2007
- No.55 石津智子, 瀬尾由広, 宇野希世子, 亀谷里美, 酒巻文子, 飯田典子, 中島英樹, 稲葉 武, 河野 了, 渡辺重行, 青沼和隆:  
左室同期不全は左室捻れ運動の独立規定因子である  
第 18 回日本心エコー図学会 (軽井沢) 4 月, 2007
- No.56 宇野希世子, 瀬尾由広, 石津智子, 小宅康之, 酒井 俊, 大塚定徳, 田中優美子, 南 学, 渡辺重行, 青沼和隆:  
心エコーによる左房容量の測定 - Magnetic Resonance Imaging との比較  
第 18 回日本心エコー図学会 (軽井沢) 4 月, 2007
- No.57 瀬尾由広, 石津智子, 宇野希世子, 亀谷里美, 酒巻文子, 飯田典子, 中島英樹, 稲葉 武, 河野 了, 渡辺重行, 青沼和隆:  
スペクトラッキング法による能動的左室収縮遅延の同定は心室再同期療法レスポンス予測に有用である  
第 18 回日本心エコー図学会 (軽井沢) 4 月, 2007

- No.58 酒巻文子, 瀬尾由広, 宇野希世子, 石津智子, 亀谷里美, 飯田典子, 中島英樹, 稲葉 武, 河野 了, 渡辺重行, 青沼和隆:  
拡張型心筋症における M モード法を用いた左室内 dyssynchrony 検出と QRS 時間との関連についての検討  
第 18 回日本心エコー図学会 (軽井沢) 4 月, 2007
- No.59 酒巻文子, 瀬尾由広, 宇野希世子, 石津智子, 亀谷里美, 飯田典子, 中島英樹, 稲葉 武, 河野 了, 渡辺重行, 青沼和隆:  
任意方向 M モード法による左室 dyssynchrony 検出に関する検討  
第 18 回日本心エコー図学会 (軽井沢) 4 月, 2007
- No.60 中島英樹, 瀬尾由広, 飯田典子, 酒巻文子, 稲葉 武, 川村 龍, 宇野希世子, 石津智子, 青沼和隆:  
3D 心エコー図法によるペースメーカーリード起因性三尖弁閉鎖障害の診断  
第 18 回日本心エコー図学会 (軽井沢) 4 月, 2007
- No.61 関口幸夫, 田上和幸, 吉田健太郎, 久賀圭祐, 山口 巖, 青沼和隆:  
右房中隔に対する線状焼灼が有効であった Maze 手術後持続性心房細動の一症例  
第 37 回臨床心臓電気生理研究会 (宇部) 5 月, 2007
- No.62 飯田典子, 石津智子, 瀬尾由広, 宇野希世子, 亀谷里美, 酒巻文子, 中島英樹, 稲葉 武, 河野 了, 渡辺重行, 青沼和隆:  
左室同期不全と左室捻れ運動の関連  
第 80 回日本超音波医学会 (鹿児島) 5 月, 2007
- No.63 瀬尾由広, 石津智子, 宇野希世子, 亀谷里美, 酒巻文子, 飯田典子, 中島英樹, 稲葉 武, 河野 了, 渡辺重行, 青沼和隆:  
パネルディスカッション: 手術場・ICU での心エコー: 外科・内科・麻酔科の連携 CRT および PTMC 治療効果判定におけるカテ室内心エコーの有用性  
第 80 回日本超音波医学会 (鹿児島) 5 月, 2007
- No.64 金本 都, 仁科秀崇, 塩塚潤二, 星 智也, 石川公人, 文蔵優子, 平沼ゆり, 野口祐一, 渡辺重行, 山口 巖, 青沼和隆:  
慢性心不全に合併した睡眠時呼吸障害に対する心臓再同期療法の効果  
第 22 回日本不整脈学会学術大会 (広島) 6 月, 2007
- No.65 横山泰廣, 平尾見三, 蜂谷 仁, 川端美穂子, 樋口 晃, 佐々木毅, 磯部光章, 青沼和隆:  
アミオダロン内服中の incessant VT の検討  
第 22 回日本不整脈学会学術大会 (広島) 6 月, 2007
- No.66 吉田健太郎, 関口幸夫, 田上和幸, 山崎 浩, 黒木健志, 町野 毅, 金本 都, 鈴木章弘, 遠藤優枝, 久賀圭祐, 山口 巖, 青沼和隆:  
左室起源突発性心室頻拍における至適通電部位の解剖学的特徴  
第 22 回日本不整脈学会学術大会 (広島) 6 月, 2007
- No.67 町野 毅, 関口幸夫, 吉田健太郎, 黒木健志, 山崎 浩, 田上和幸, 久賀圭祐, 山口 巖, 青沼和隆:  
DCM・HCM に合併した発作性心房細動に対する PVI の効果  
第 22 回日本不整脈学会学術大会 (広島) 6 月, 2007

- No.68 田上和幸, 黒木健志, 町野 毅, 山崎 浩, 吉田健太郎, 金本 都, 遠藤優枝, 関口幸夫, 久賀圭祐, 山口 巖, 青沼和隆:  
ヒス東近傍起源心室性不整脈における心電図の特徴とアブレーションカテーテルのアプローチ法  
第 22 回日本不整脈学会学術大会 (広島) 6 月, 2007
- No.69 山崎 浩, 町野 毅, 黒木健志, 田上和幸, 吉田健太郎, 関口幸夫, 久賀圭祐, 青沼和隆:  
突発性心室性期外収縮により著名な BNP の上昇を認めた 2 例 - カテーテル・アブレーション後の急性期変化 -  
第 22 回日本不整脈学会学術大会 (広島) 6 月, 2007
- No.70 青沼和隆:  
本邦における ICD 登録制度の現状と今後の活用・問題点 - JCRT プロトコールについて -  
第 22 回日本不整脈学会学術大会 (広島) 6 月, 2007
- No.71 瀬尾由広, 吉田健太郎, 村越伸行, 関口幸夫, 石津智子, 渡辺重行, 山口 巖, 青沼和隆:  
シンポジウムⅣ: シンポジウム CRT-P と CRT-D 植込みの現状と今後の課題  
3 点ペーシング CRT の利点と適応症例について  
第 22 回日本不整脈学会学術大会 (広島) 6 月, 2007
- No.72 山内康熙, 鈴木 篤, 久佐茂樹, 嘉納寛人, 大山明子, 橋本敬史, 杉山知代, 高村千智, 宮本貴庸, 尾林 徹, 丹羽明博, 関口幸夫, 青沼和隆, 蜂谷 仁, 平尾見三, 磯部光章:  
一部の発作性心房細動では, thoracic vein 自体が心房細動の trigger となるのみならず substrate にもなりうる  
第 22 回日本不整脈学会学術大会 (広島) 6 月, 2007
- No.73 久佐茂樹, 山内康熙, 鈴木 篤, 嘉納寛人, 高村千智, 大山明子, 杉山知代, 橋本敬史, 宮本貴庸, 尾林 徹, 丹羽明博, 関口幸夫, 青沼和隆, 樋口晃司, 蜂谷 仁, 平尾見三, 磯部光章:  
心房細動が除細動困難であった原因が, 除細動抵抗性の肺静脈頻拍であったことを証明できた発作性心房細動の 1 例  
第 22 回日本不整脈学会学術大会 (広島) 6 月, 2007
- No.74 黒木健志, 吉田健太郎, 町野 毅, 山崎 浩, 田上和幸, 関口幸夫, 久賀圭祐, 山口 巖, 青沼和隆, 加藤愛章, 堀米仁志, 松井 陽:  
小児期初発, 肺静脈を起源とする上室不整脈に対するカテーテル・アブレーション治療 - 個々の症例に合わせた Tailored Approach -  
第 22 回日本不整脈学会学術大会 (広島) 6 月, 2007
- No.75 関口幸夫, 田上和幸, 吉田健太郎, 村越伸行, 久賀圭祐, 山口 巖, 青沼和隆, 山内康熙:  
流出路期限心室性不整脈の起源推測時における対表面心電図 V3 誘導 R 波高の重要性  
第 22 回日本不整脈学会学術大会 (広島) 6 月, 2007
- No.76 腰野結希, 佐藤 誠, 武安法之, 渡辺重行, 片寄素子, 谷川 武, 山崎 浩, 田上和幸, 吉田健太郎, 関口幸夫, 久賀圭祐, 青沼和隆, 山口 巖:  
心室性不整脈における睡眠呼吸障害の頻度と特徴  
第 22 回日本不整脈学会学術大会 (広島) 6 月, 2007

- No.77 遠藤優枝, 青沼和隆, 関口幸夫, 久賀圭祐:  
経過観察中に心尖部肥大型から中部閉塞型へ移行し, 非持続性心室頻拍を合併した肥大型心筋症の心電図所見  
第 22 回日本不整脈学会学術大会 (広島) 6 月, 2007
- No.78 Kawamura R, **Seo Y**, Ishizu T, Moriyama N, Uno K, Ishimitsu T, **Watanabe S**, **Aonuma K**:  
Velocity difference between early diastolic Doppler transmitral flow and color M-mode propagation as a reliable surrogate measure to estimate the pulmonary wedge pressure  
18th Annual scientific Sessions of the American Society of Echocardiography  
(Seattle, USA) 6 月, 2007
- No.79 Ishizu T, **Seo Y**, Kawamura R, Uno K, **Aonuma K**:  
Dyssynchrony decreases left ventricular twist in patients with dilated cardiomyopathy  
18th Annual scientific Sessions of the American Society of Echocardiography  
(Seattle, USA) 6 月, 2007
- No.80 佐藤陽子, 青沼和隆, 関口幸夫, 久賀圭祐, 吉田健太郎, 田上和幸, 村越伸行, 山崎 浩, 山口 巖, 齋藤 巧, 遠藤優枝, 相原英明, 黒木健志:  
心筋梗塞 回復期における 2 種の心室期外収縮と心室頻拍基質の双方を標的としたカテーテルアブレーション治療  
第 204 回日本循環器学会関東甲信越地方会 (東京) 6 月, 2007
- No.81 佐藤陽子, 吉田健太郎, 関口幸夫, 山崎 浩, 町野 毅, 黒木健志, 小山 崇, 久賀圭祐, 青沼和隆:  
心筋梗塞回復期における 2 種類の心室期外収縮をトリガーにした VT ストームに対し, トリガーおよび不整脈基質双方に対するカテーテルアブレーションを施行した 1 例  
第 15 回関東アブレーション・セミナー (つくば) 6 月, 2007
- No.82 石津智子, 瀬尾由弘, 森山直子, 川村 龍, 宇野希世子, 武安法之, 渡辺重行, 青沼和隆:  
慢性腎臓病は動脈硬化の独立規定因子か  
- 冠動脈疾患症例における頸動脈エコーを用いた検討 -  
茨城血管疾患研究会第 10 回研究発表会 (つくば) 6 月, 2007
- No.83 宇野希世子, 本間 覚, 佐藤豊美, 櫻井 学, 南 理恵, 沖 明典, 角田 肇, 吉川裕之, 青沼和隆:  
卵巣癌における静脈血栓塞栓症規定因子としての組織因子の発現  
茨城血管疾患研究会第 10 回研究発表会 (つくば) 6 月, 2007
- No.84 樋口甚彦, 武安法之, 町野 毅, 田尻和子, 秋山大樹, 小山 崇, 木村泰三, 村越伸行, 瀬尾由広, 渡辺重行, 青沼和隆:  
左橈骨よりの TRI 中に脳幹部梗塞を合併した一例  
第 21 回茨城県 PCI 研究会 (土浦) 6 月, 2007
- No.85 星 智也, 町野智子, 仁科秀崇, 金本 都, 塩塚潤二, 橘 賢廣, 掛札雄喜, 平沼ゆり, 文蔵優子, 野口祐一, 渡辺重行, 青沼和隆:  
右冠動脈近位部のステント留置にて円錐枝閉塞をきたし, 心室細動を合併した症例  
第 21 回茨城県 PCI 研究会 (土浦) 6 月, 2007

- No.86 相原英明, **渡辺重行**, 仁科秀崇, 木村泰三, 田上和幸, 吉田健太郎, **武安法之**, **青沼和隆**,  
**山口 巖**, **武田 徹** :  
心プールシンチグラフィによる心臓再同期療法の同期性評価の検討  
第 17 回日本心臓核医学会総会・学術大会 (東京) 6 月, 2007
- No.87 仁科秀崇, 野口祐一, 金本 都, 星 智也, 塩塚潤二, 文蔵優子, 石川公人, 平沼ゆり,  
**武安法之**, **渡辺重行**, **青沼和隆** :  
冠動脈 MDCT 導入で負荷心筋 SPECT の適応に変化はあったか? - 導入前後 3 か月間の検  
討  
第 17 回日本心臓核医学会総会・学術大会 (東京) 6 月, 2007
- No.88 石川公人, 榎本強志, 遠藤優枝, 田中喜美夫, 外山昌弘, 野口祐一, 前田裕史, 牛山和憲,  
田中千博, 富沢巧治, 山崎 明, 山内孝義, **武安法之**, **河野 了**, **渡辺重行**, **青沼和隆** :  
Late phase stent thrombosis in Japan. Relationship between antiplatelet agent and stent type.  
第 16 回日本心血管インターベンション学会学術集会 (郡山) 6 月, 2007
- No.89 腰野結希, **佐藤 誠**, 片寄泰子, 安田 京, **武安法之**, **関口幸夫**, **久賀圭祐**, **渡辺重行**,  
**青沼和隆** :  
心室性不整脈と睡眠呼吸障害の関連と特徴  
第 27 回日本ホルター・ノンインベシブ心電学研究会 (別府) 7 月, 2007
- No.90 佐藤陽子, **渡辺重行**, 木村泰三, 中川義嗣, 仁科秀崇, 相原英明, **武安法之**, 温 景,  
山田さつき, 鈴木大介, 緒方邦臣, 神鳥明彦, 宮下 豪, 塚田啓二, **山口 巖**, **青沼和隆** :  
心磁図による冠狭窄例の「傷害電流」検出  
第 27 回日本ホルター・ノンインベシブ心電学研究会 (別府) 7 月, 2007
- No.91 腰野結希, **佐藤 誠**, 片寄泰子, 安田 京, **武安法之**, **関口幸夫**, **久賀圭祐**, **渡辺重行**,  
**青沼和隆** :  
心室性不整脈と睡眠呼吸障害の関連と特徴  
第 27 回日本ホルター・ノンインベシブ心電図研究会 (別府) 7 月, 2007
- No.92 町野 毅, **久賀圭祐**, **関口幸夫**, 腰野結希, 吉田健太郎, 木村泰三, 金本 都, 黒木健志,  
佐藤陽子, 山崎 浩, **村越伸行**, 田尻和子, 小山 崇, 樋口甚彦, 秋山大樹, **山口 巖**,  
**青沼和隆** :  
高周波カテテル・アブレーション後に心電図上  $\epsilon$  波の減少および加算平均心電図におい  
て latepotential1 の減少が認められた不整脈源性右室異形成症の 1 例  
第 27 回日本ホルター・ノンインベシブ心電図研究会 (別府) 7 月, 2007
- No.93 **Aonuma K:**  
Hybrid combination therapy of catheter ablation and Class III AAD for CAF  
The 5th China Atrial Fibrillation Symposium 2007 (北京) 7 月, 2007
- No.94 **Shimojo N, Sakai S, Aonuma K:**  
Young Investigator Award (2)  
Medium-Chain Triglyceride (MCT) Ameliorates the Decreased Capacity of Myocardial  
Energy Metabolism and Cardiac Dysfunction in SHR  
第 30 回心筋代謝研究会 (京都) 7 月, 2007



- No.95 **武安法之, 渡辺重行, 町野 毅, 樋口甚彦, 田尻和子, 小山 崇, 秋山大樹, 村越伸行, 瀬尾由広, 青沼和隆:**  
胃癌手術に際して GEA バイパスを切断するため右冠動脈慢性完全閉塞に PCI を行った一例  
第 27 回つくばインターベンションシネカンファレンス (つくば) 7 月, 2007
- No.96 **渡辺重行, 武安法之, 町野 毅, 樋口甚彦, 田尻和子, 小山 崇, 秋山大樹, 村越伸行, 瀬尾由広, 青沼和隆:**  
Blue toe syndrome の診断およびその発症回避策について示唆を与えた症例  
第 27 回つくばインターベンションシネカンファレンス (つくば) 7 月, 2007
- No.97 中川義嗣, **渡辺重行, 武安法之, 新井恵美, 鱒坂隆一**, 森本隆史, 仁科秀崇, 相原英明, 石山美樹, 梁 景岩, **青沼和隆:**  
 $\alpha$ -グルコシダーゼ阻害薬ミグリトールの心疾患患者の運動耐容能諸量に対する効果  
第 57 回循環器負荷研究会 (東京) 8 月, 2007
- No.98 石津智子, 野口祐一, 塩塚潤二, 中島英樹, 町野智子, **瀬尾由広, 武安法之, 渡辺重行, 青沼和隆:**  
2D スペックルトラッキング法を用いた高度冠動脈狭窄病変における安静時心内膜側壁運動異常の検討  
先進心血管エコー研究会 (大阪) 8 月 2007
- No.99 町野 毅, **関口幸夫**, 秋山大樹, 田尻和子, 樋口甚彦, 小山 崇, 黒木健志, 山崎 浩, 吉田健太郎, 金本 都, 遠藤優枝, **村越伸行, 久賀圭祐, 山口 巖, 青沼和隆:**  
左室縮小形成術後の VT による心不全の増悪に対して ablation が有効であった症例  
第 12 回神奈川臨床不整脈フォーラム (横浜) 8 月, 2007
- No.100 石津智子, **瀬尾由広**, 飯田典子, 宇野希世子, 金本 都, 野口祐一, **河野 了, 渡辺重行, 青沼和隆:**  
左室同期不全を伴う拡張型心筋症における左室捻じれ運動の解析  
第 55 回日本心臓病学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007
- No.101 **瀬尾由広**, 石津智子, 川村 龍, 宇野希世子, 吉田健太郎, **関口幸夫, 河野 了, 渡辺重行, 青沼和隆:**  
心室順次ペーシングを用いた心室再同期療法至適設定における心エコー図法の有用性  
第 55 回日本心臓病学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007
- No.102 秋山大樹, **本間 覚, 村越伸行**, 小山 崇, 樋口甚彦, 町野 毅, 田尻和子, 坪井洋人, 宇野希世子, **瀬尾由広, 河野 了, 青沼和隆:**  
肺動脈性肺高血圧症におけるボセンタンによる短期効果の検証  
第 55 回日本心臓病学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007
- No.103 宇野希世子, 外村明子, 大阪卓司, 三竹 毅, 須田昌弘, 山川 誠, 椎名 毅, **瀬尾由広, 本間 覚, 渡辺重行, 青沼和隆:**  
エラストグラフィを用いた静脈血栓の最適な評価方法  
第 55 回日本心臓病学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007



- No.104 川村 龍, 瀬尾由広, 石津智子, 宇野希世子, 渡辺重行, 青沼和隆:  
拡張早期像帽弁流入血流速度とカラー M モード左室流入血流伝播速度による肺動脈楔乳  
圧の推定  
第 55 回日本心臓病学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007
- No.105 宇野希世子, 瀬尾由広, 石津智子, 飯田典子, 中島英樹, 酒巻文子, 稲葉 武, 小宅康之,  
酒井 俊, 大塚定徳, 田中優美子, 南 学, 渡辺重行, 青沼和隆:  
心エコーによる左房容量測定方法の検討 - MRI との比較  
第 55 回日本心臓病学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007
- No.106 石津智子, 瀬尾由広, 森山直子, 宇野希世子, 武安法之, 渡辺重行, 青沼和隆:  
慢性腎臓病は動脈硬化の独立規定因子か, 冠動脈疾患症例における頸動脈エコーを用いた  
検討  
第 55 回日本心臓病学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007
- No.107 田尻和子, 関口幸夫, 村越伸行, 小山 崇, 樋口甚彦, 町野 毅, 秋山大樹, 瀬尾由広,  
河野 了, 大塚定徳, 青沼和隆:  
薬剤抵抗性の心不全にたいし肺静脈隔離術と modified Batista 手術が奏効した一例  
第 55 回日本心臓病学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007
- No.108 宇野希世子, 外村明子, 大阪卓司, 三竹 毅, 須田昌弘, 山川 誠, 椎名 毅, 瀬尾由広,  
本間 覚, 渡辺重行, 青沼和隆:  
エラストグラフィを用いた静脈血栓の最適な評価方法  
第 55 回日本心臓病学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007
- No.109 渡辺重行, 武安法之, 野口祐一, 前田裕史, 富沢巧治, 鈴木章弘, 田中喜美夫, 山内孝義,  
外山昌弘, 榎本強志, 山崎 明, 遠藤優枝, 青沼和隆:  
コントロールシ『低心機能症例における ICD の適応:  
MADIT II Criteria を日本人にも運用すべきか』運用すべきである  
第 55 回日本心臓病学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007
- No.110 Sakai S:  
Symposium: Development of Tissue- and Time-Specific Gene Knockout in Mice  
第 11 回日本心不全学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007  
J. Heart Failure 13, S10, 2007
- No.111 Seo Y:  
Symposium: Patients with Advanced Heart Failure Need CRT-P or CRT-D?  
第 11 回日本心不全学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007
- No.112 Machino T, Sekiguchi Y, Yoshida K, Akiyama D, Higuchi H, Koyama T, Yamasaki H, Kuroki K,  
Kanemoto M, Suzuki A, Seo Y, Endo M, Watanabe S, Yamaguchi I, Aonuma K:  
Reverse Remodeling of the Left Ventricle by PV Isolation in a Patient treated as Dilated  
Cardiomyopathy with Atrial Fibrillation  
第 11 回日本心不全学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007

- No.113 Akiyama D, **Homma S, Murakoshi N**, Koyama T, Higuchi H, Machino T, Tajiri K, **Seo Y, Kawano S, Ohtsuka S, Aonuma K**:  
Granulocytopenia observed during bosentan administration therapy in a patient with pulmonary arterial hypertension  
第 11 回日本心不全学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007
- No.114 前田清司, 菅原 順, 吉澤睦子, 大槻 毅, 小峰秀彦, 林貢一郎, 家光素行, 横井孝志, **鯨坂隆一, 宮内 卓**:  
運動トレーニングによる中心動脈伸展性の増大にエンドセリンが関与する  
第 62 回日本体力医学会大会 (秋田) 9 月, 2007
- No.115 秋山大樹, **関口幸夫, 村越伸行**, 小山 崇, 樋口甚彦, 町野 毅, 田尻和子, **瀬尾由広, 久賀圭祐, 山口 巖, 青沼和隆**:  
両室ペースメーカーと ICD 併用 症例における ICD 不適切作動に対し, CRT-D の植え込みを行った 1 例  
第 205 回日本循環器学会 関東甲信越地方会 (東京) 9 月, 2007
- No.116 樋口甚彦, **関口幸夫, 町野 毅**, 小山 崇, **村越伸行**, 木村泰三, 田尻和子, 秋山大樹, **渡辺重行, 青沼和隆**:  
乳癌術後の放射線治療により生じた胸部動脈瘤の一例  
第 205 回日本循環器学会 関東甲信越地方会 (東京) 9 月, 2007
- No.117 Doi K, Homma M, **Kuga K, Aonuma K, Yamaguchi I, Kohda Y**:  
Sex difference in pharmacologies and anti-arrhythmic effects of flecainide in Japanese patients with supraventricular tachycardia  
International Congress of Therapeutic Drug Monitoring and Clinical Toxicology (Nice, France) 9 月, 2007
- No.118 Satoh T, Uno K, Sakurai M, Okada S, Minami R, Matsumoto K, Oishi-Tanaka U, **Okai A, Homma S, Yoshikawa H**:  
High incidence of silent venous thrombo-embolism before treatment in ovarian cancer and prevention of clinical manifestation after surgery  
The XXth Asian and Oceania Congress of Obstetrics and Gynecology (東京) 9 月, 2007
- No.119 **青沼和隆**:  
特別企画: 抗不整脈薬の国際共同臨床試験 Calibrator arm として塩酸アミダロンを使用するに際しての安全性に対する国内での特別な配慮  
第 24 回日本心電学会学術集会 (名古屋) 10 月, 2007
- No.120 山崎 浩, 黒木健志, 町野 毅, 吉田健太郎, **関口幸夫, 瀬尾由広, 久賀圭祐, 青沼和隆**:  
3 点ペーシング (triple-site pacing) における右室流出路のリード留置部位の重要性 - 12 誘導心電図からの検討 -  
第 24 回日本心電学会学術集会 (名古屋) 10 月, 2007
- No.121 秋山大樹, **関口幸夫, 村越伸行**, 小山 崇, 樋口甚彦, 町野 毅, 田尻和子, **瀬尾由広, 久賀圭祐, 山口 巖, 青沼和隆**:  
両室ペースメーカーと ICD 併用症例における ICD 不適切作動に対し, CRT-D の植え込みを行った 1 例  
第 24 回日本心電学会学術集会 (名古屋) 10 月, 2007

- No.122 横山泰廣, 大東寛和, 佐藤 明, 高橋 淳, 佐藤康弘, 平尾見三, **青沼和隆** :  
虚血性心不全に対して心室3点ペーシングが有効であった1例  
第24回日本心電学会学術集会 (名古屋) 10月, 2007
- No.123 町野 毅, **関口幸夫**, 秋山大樹, 田尻和子, 樋口甚彦, 小山 崇, 黒木健志, 山崎 浩,  
金本 都, 吉田健太郎, **久賀圭祐**, **山口 巖**, **青沼和隆** :  
左室縮小形成術後のVTによる心不全の増悪に対してablationが有効であった症例  
第24回日本心電学会学術集会 (名古屋) 10月, 2007
- No.124 **青沼和隆** :  
器質的心疾患に合併したVTアブレーションのポイント  
日本不整脈学会 カテーテル・アブレーション研修セミナー (青森) 10月, 2007
- No.125 町野 毅, **関口幸夫**, **村越伸行**, 遠藤優枝, 小山 崇, 黒木健志, 山崎 浩, 吉田健太郎,  
金本 都, **久賀圭祐**, **青沼和隆**, 鈴木 篤, 山内康熙, 戸田 直, 野上昭彦 :  
Mahaim線維のカテーテル・アブレーション-CARTOシステムによるMahaim線維走行の  
詳細なマッピングの重要性-  
第19回カテーテル・アブレーション委員会公開研究会 (青森) 10月, 2007
- No.126 **Aonuma K** :  
Proarrhythmic after ablation  
The 3rd Asia-Pacific Atrial Fibrillation Symposium 2007 (台北) 10月, 2007
- No.127 **Aonuma K** :  
Who needs antiarrhythmic drugs and how long?  
The 3rd Asia-Pacific Atrial Fibrillation Symposium 2007 (台北) 10月, 2007
- No.128 **久賀圭祐**, 杉江 征, 松井めぐみ, 小玉正博, 山崎 浩, 秋山大樹, 樋口甚彦, 町野 毅,  
小山 崇, **関口幸夫**, **青沼和隆** :  
抗不整脈薬および肺静脈隔離術に抵抗性の発作性心房細動に対して自律訓練法が著効した  
1例  
第64回日本循環器心身医学会 (東京) 10月, 2007
- No.129 宇野希世子, **本間 覚**, **佐藤豊美**, 櫻井 学, 南 理恵, 松本光司, **沖 明典**, **角田 肇**,  
**吉川裕之**, **青沼和隆** :  
卵巣癌組織における組織因子の発現と静脈血栓塞栓症との関連  
第48回日本脈管学会総会 (松本) 10月, 2007
- No.130 宇野希世子, 外山明子, 大坂卓司, 三竹 毅, 須田昌弘, 山川 誠, 井坂由美, 深谷貴子,  
福中康子, 菊川浩子, **瀬尾由広**, **本間 覚**, **渡辺重行**, **青沼和隆** :  
Elastographyによる静脈血栓の評価-動物モデルを用いた組織標本との比較  
第48回日本脈管学会総会 (松本) 10月, 2007
- No.131 星 智也, 仁科秀崇, 金本 都, 塩塚潤二, 町野智子, 橘 賢廣, 掛札雄基, 野口祐一,  
**渡辺重行**, **青沼和隆** :  
上行大動脈瘤の壁外性圧迫により, 右冠動脈入口部に高度狭窄をきたした狭心症の一例  
第31回日本心血管インターベンション学会関東甲信越地方会 (東京) 10月, 2007
- No.132 **武安法之**, **渡辺重行**, **瀬尾由広**, **青沼和隆**, **榎本佳治**, **榊原 謙** :  
Vein-covered Cypherステントを用いた冠動脈瘤に対するPCIの一例  
第1回茨城県南冠疾患研究会 (つくば) 11月, 2007

- No.133 土岐浩介, 本間真人, 久賀圭祐, 青沼和隆, 幸田幸直:  
フレカイニドの代謝におよぼす加齢の影響は CYP2D6 遺伝子によって異なる  
第 28 回日本臨床薬理学会年会 (宇都宮) 11 月, 2007
- No.134 **Shimojo N**, Jesmin S, Soma M, Maeda S, **Miyauchi T**, **Aonuma K**:  
Cardioprotective Effect of Eicosapentaenoic Acid, an Important Fish Oil, through  
Suppression of Endothelin-1-induced Cardiomyocyte Hypertrophy via PPAR- $\alpha$   
American Heart Association scientific sessions (Orland, Florida) 11 月, 2007  
Circulation 116S: II-831, 2007
- No.135 **Shimojo N**, Jesmin S, Hattori Y, Maeda S, **Miyauchi T**, **Aonuma K**:  
Contributory Role of VEGF Overexpression in Endothelin-1-induced Cardiomyocyte  
Hypertrophy: Involvement of Hypoxia Inducible Factor  
American Heart Association scientific sessions (Orland, Florida) 11 月, 2007  
Circulation 116S: II-184, 2007
- No.136 Ishizu T, **Seo Y**, Moriyama N, **Takeyasu N**, **Watanabe S**, **Yamaguchi I**, **Aonuma K**:  
Effect of Statin Treatment on Carotid Atherosclerosis in Patients with Stable Coronary  
Artery Disease Stratified by Renal Function.  
American Heart Association scientific sessions (Orland, Florida) 11 月, 2007
- No.137 Ishizu T, **Seo Y**, Uno K, Kawamura R, **Kawano S**, **Watanabe S**, **Aonuma K**:  
Effect of Left Ventricular Dyssynchrony and Resynchronization Therapy on Twist in Patients  
with Dilated Cardiomyopathy  
American Heart Association scientific sessions (Orland, Florida) 11 月, 2007
- No.138 **Seo Y**, Ishizu T, Nakajima H, Uno K, Kawamura R, **Sekiguchi Y**, **Watanabe S**, **Aonuma K**:  
Clinical Utility of 3-Dimensional Echocardiography in Evaluation of Severe Tricuspid  
Regurgitation Caused by Pacemaker or Implantable Cardioverter-Defibrillator Leads  
American Heart Association scientific sessions (Orland, Florida) 11 月, 2007
- No.139 Iemitsu M, Maeda S, Miyachi M, **Miyauchi T**:  
Exercise training prevents aging-induced cardiomyocyte loss via apoptotic signaling  
activation in the heart  
American Heart Association scientific sessions (Orland, Florida) 11 月, 2007
- No.140 亀谷里美, 瀬尾由広, 町野智子, 石津智子, 青沼和隆:  
パラシュート僧帽弁に孤立性僧帽弁裂隙の合併が疑われた症例  
日本超音波医学会関東甲信越第 19 回学術集会 (東京) 11 月, 2007
- No.141 町野智子, 瀬尾由広, 石津智子, 武安法之, 渡辺重行, 青沼和隆:  
頸動脈エコーで経食道エコーと類似の粥状硬化性不安定プラークを認めたコレステロール  
塞栓症の 2 例  
日本超音波医学会関東甲信越第 19 回学術集会 (東京) 11 月, 2007
- No.142 中島英樹, 石津智子, 瀬尾由広, 武安法之, 渡辺重行, 青沼和隆:  
壁運動正常に見えた冠動脈疾患症例において内膜側ストレインが低下していた症例  
第 42 回東京心エコー図研究会 (東京) 11 月, 2007

- No.143 瀬尾由広, 関口幸夫, 河野 了, 渡辺重行, 青沼和隆:  
Optivol の使用経験  
心不全治療戦略・症例検討会 (東京) 11 月, 2007
- No.144 瀬尾由広, 石津智子, 町野智子, 川村 龍, 武安法之, 渡辺重行, 青沼和隆:  
B-flow imaging による頸動脈プラーク内血管の描出: 頸動脈内膜剥離術施行症例での検討  
第 27 回超音波血流研究会 (東京) 11 月, 2007
- No.145 田尻和子, 渡辺重行, 関口幸夫, 秋山大樹, 町野 毅, 樋口甚彦, 小山 崇, 瀬尾由広,  
河野 了, 久賀圭祐, 青沼和隆:  
発作性心房細動を合併した僧帽弁狭窄症に対し PTMC と PVI を施行した 1 症例  
第 206 回日本循環器学会関東甲信越地方会 (東京) 12 月, 2007
- No.146 掛札雄基, 橋 賢廣, 町野智子, 星 智也, 塩塚潤二, 金本 都, 仁科秀崇, 文蔵優子,  
平沼ゆり, 野口祐一, 渡辺重行, 青沼和隆:  
一過性収縮性心膜炎を合併した細菌性心外膜炎の 1 例  
第 206 回日本循環器学会関東甲信越地方会 (東京) 12 月, 2007
- No.147 Aonuma K:  
National Guideline And Risk Stratification For The Primary ICD Implantation For the  
Patients with Brugada Syndrome and long QT syndrome  
XIII World Congress on Cardiac Pacing and Electrophysiology (ローマ) 12 月, 2007
- No.148 Aonuma K:  
Why is VT Ablation Failing in This Patient? -Idiopathic VT-  
XIII World Congress on Cardiac Pacing and Electrophysiology (ローマ) 12 月, 2007
- その他**
- No.1 青沼和隆:  
難治性致死性心室性不整脈に対するカテーテルアブレーション治療  
第 21 回赤城循環器フォーラム (前橋) 1 月, 2007
- No.2 瀬尾由広:  
頸動脈エコーの実践とエビデンス  
臨床血管障害フォーラム (柏) 1 月, 2007
- No.3 酒井 俊:  
臓器障害の抑制を目指した降圧薬の使い方  
筑西循環器講習会 (筑西) 1 月, 2007
- No.4 渡辺重行:  
虚血性心疾患診療と積極的脂質低下療法の意義  
猿島郡医師会 Medical Up To Date (境町) 1 月, 2007
- No.5 武安法之, 河野 了, 渡辺重行:  
3G2005 に準拠した BLS (basic life support) ACLS (advanced cardiovascular life support).  
真壁医師会産業医講習会 (筑西) 2 月, 2007
- No.6 渡辺重行:  
6 メタボリックシンドロームを vascular の面から考える  
茨城メタボリックシンドローム研究会 (つくば) 2 月, 2007

- No.7 **青沼和隆**：  
心不全に対する最近の治療  
第 88 回筑西循環器講習会 (筑西市) 2 月, 2007
- No.8 **青沼和隆**：  
心不全の治療戦略  
日医生涯教育協力講座セミナー「脳・心血管疾患講座」(つくば) 2 月, 2007
- No.9 **瀬尾由広**：  
頸動脈エコーの実践とエビデンス  
臨床血管障害フォーラム (筑西) 2 月, 2007
- No.10 **青沼和隆**：  
基礎心疾患合併致死性心室性不整脈に対するカテーテルアブレーション治療  
第 21 回不整脈外科研究会 (東京) 2 月, 2007
- No.11 **青沼和隆**：  
洞調率高密度基質マッピングによる致死性心室性不整脈のアブレーション  
北陸臨床不整脈カンファレンス (金沢) 2 月, 2007
- No.12 **河野 了**：  
急性心不全治療のこつー急性期から慢性期までー  
日医生涯教育協力講座セミナー「脳・心血管疾患講座」(つくば) 2 月, 2007
- No.13 **青沼和隆**：  
心房細動治療 Up to Date  
第 7 回不整脈薬物療法セミナー (福岡) 3 月, 2007
- No.14 **青沼和隆**：  
心房細動の最新の治療  
第 3 回中信循環器勉強会 (松本) 3 月, 2007
- No.15 **青沼和隆**：  
基礎心疾患を有する致死性心室性不整脈に対するカテーテルアブレーション治療  
Meet The Specialist (東京) 3 月, 2007
- No.16 **青沼和隆**：  
心室頻拍の治療戦略 Up to Date.  
近畿心血管ジョイントライブ 2007 ランチョンセミナー (京都) 3 月, 2007
- No.17 **村越伸行, 吉田健太郎, 田上和幸, 関口幸夫, 上村亮三, 今中恭子, 廣江道昭, 山口 巖, 青沼和隆**：  
HCN4 遺伝子による徐脈性不整脈に対する遺伝子治療の開発  
第 11 回心血管研究助成発表会 (東京) 3 月, 2007
- No.18 **渡辺重行**：  
心電図検査について.  
茨城県総合健診協会心電図研修会 (水戸) 3 月, 2007
- No.19 **渡辺重行**：  
メタボリックシンドロームとは.  
第 1 回健康スポーツクリニックの集い (つくば) 3 月, 2007



- No.20 青沼和隆：  
心室性不整脈の治療 UP to Date  
不整脈学術講演会（名古屋）4月，2007
- No.21 青沼和隆：  
心室性不整脈の治療 UP to Date  
医療連携交流会特別学術講演（明芳会新葛飾病院）（東京）4月，2007
- No.22 青沼和隆：  
器質的心疾患を有する致死性不整脈に対する high resolution substrate mapping によるカテテルアブレーション  
山形アブレーションセミナー（山形）4月，2007
- No.23 青沼和隆：  
心房細動の最近の話題  
学術講演会（岡山）5月，2007
- No.24 青沼和隆：  
心房細動の最新治療 薬物ハイブリッド治療からカテテルアブレーション治療まで  
日本内科学会第36回中国支部生涯教育講演会（岡山）5月，2007
- No.25 瀬尾由広：  
頸動脈エコーの実践とエビデンス  
臨床血管障害フォーラム（水戸）5月，2007
- No.26 瀬尾由広：  
CRT の概念と有効性，適応基準  
ICD/CRT 合同研修セミナー（広島）5月，2007
- No.27 渡辺重行：  
社会的問題2 運転免許  
ICD/CRT 合同研修セミナー（広島）5月，2007
- No.28 渡辺重行：  
循環器内科医からみた積極的脂質低下療法の意義  
きぬ医師会学術講演会（常総市）5月，2007
- No.29 渡辺重行：  
不整脈  
臨床看護教育センタークリティカルアセスメント講習（つくば）6月，2007
- No.30 渡辺重行：  
不整脈と失神，および自動車の運転について  
全国警察学校運転適性相談専科（小平市）6月，2007
- No.31 青沼和隆：  
CA LIVE コメンテーター  
24th Live Demonstration in KOKURA（小倉）6月，2007
- No.32 青沼和隆：  
基礎新疾患を有する例でのVT/VF  
第8回九州重症不整脈研究会（福岡）6月，2007

- No.33 青沼和隆：  
心房細動治療の現状と将来  
不整脈治療後援会（前橋）6月，2007
- No.34 青沼和隆：  
心房細動 Up to Date 薬物コンビネーションからカテーテルアブレーションまで  
第14回山口県臨床不整脈検討会（山口）6月，2007
- No.35 青沼和隆：  
心房細動治療 Up to Date  
東京医科歯科大学第二内医科同窓会学術講演会（東京）6月，2007
- No.36 瀬尾由広：  
重症心不全に対する心室再同期療法：適応と現状について  
高血圧と臓器保護研究会（つくば）6月，2007
- No.37 瀬尾由広：  
頸動脈エコーを用いた動脈硬化管理  
頸動脈エコーセミナー（つくば）7月，2007
- No.38 青沼和隆：  
ペーシングによる心室再同期療法？3点ペーシングによる新たな再同期療法について  
第35回神奈川県心臓病研究会 特別講演（横浜）7月，2007
- No.39 酒井 俊：  
医学イメージングへの応用  
ERL研究会「コンパクト ERL が拓く世界」（つくば）7月，2007  
ERL研究会 要旨集：104-110，7月，2007
- No.40 酒井 俊：  
昇圧薬・降圧薬の使い方  
レジデントレクチャー（つくば）7月，2007
- No.41 関口幸夫：  
頻脈不整脈治療の最前線  
第267回真壁医師会筑西支部研修会（茨城）7月，2007
- No.42 河野 了：  
心不全治療における抗アルドステロン薬の位置付け  
ALDOSTERONE MEET THE SPECIALIST（つくば）7月，2007
- No.43 久賀圭祐：  
教育講演「障害学生に対する就学支援」  
第45回全国大学保健管理研究集会関東甲信越地方部会研究集会（つくば）7月，2007
- No.44 青沼和隆：  
循環器ナースが知っておくべき心電図を学ぶ：プロフェッショナルな知識も含めて  
第1回循環器看護セミナー（東京）8月，2007
- No.45 青沼和隆：  
心房細動の最新治療  
第29回山梨県不整脈勉強会（山梨）8月，2007

- No.46 青沼和隆：  
新たな不整脈治療ガイドラインについて  
第4回明德循環器カンファランス（秋田）8月，2007
- No.47 青沼和隆：  
特発性心室細動：発生機序から治療まで  
第22回犬山不整脈カンファランス（東京）8月，2007
- No.48 本間 覚：  
医療における事故防止の取り組み  
自動車技術会 2007年夏季大会－GIAダイアローグー  
事故未然防止に向けた各分野の経験と知恵（東京）8月，2007
- No.49 渡辺重行：  
虚血性心疾患診療における脂質管理および運動療法の意義。  
北九州 急性冠症候群研究会（北九州）8月，2007
- No.50 渡辺重行：  
社会的問題 就労状況と運転免許  
ICD/CRT 合同研修セミナー（浦安）9月，2007
- No.51 渡辺重行：  
メタボリックシンドロームと心筋梗塞の予防  
平成19年度栄養学術講演会（水戸）9月，2007
- No.52 渡辺重行：  
虚血性心疾患診療と積極的脂質低下療法の意義  
新潟市医師会第22班定例班会議 循環器疾患特別勉強会（新潟）9月，2007
- No.53 青沼和隆：  
心房細動の最新治療  
多賀医師会学術講演会／第145回集談会（茨城）9月，2007
- No.54 久賀圭祐：  
心臓突然死予防に対するアミオダロンとICDの役割  
茨城アミオダロン講演会（つくば）9月，2007
- No.55 瀬尾由広：  
CRT 適応決定における心エコー評価  
第4回心不全とペースティング研究会（神戸）9月，2007
- No.56 瀬尾由広：  
1枚の心エコー図から：両心室ペースティング  
日本心エコー図学会第5回秋期講習会（東京）10月，2007
- No.57 青沼和隆：  
陳旧性心筋梗塞に合併する悪性心室性不整脈のカテーテルアブレーション  
第32回東海不整脈研究会（名古屋）10月，2007
- No.58 関口幸夫：  
High resolution substrate mapping による致死性心室性不整脈のカテーテルアブレーション  
第5回八ヶ岳循環器カンファランス（東京）10月，2007

- No.59 **渡辺重行**：  
高コレステロールと病気. ドロドロ血液, 怖い病気がかくれている！  
河内町健康講座（稲敷郡河内町）10月, 2007
- No.60 **渡辺重行**：  
虚血性心疾患の発症・進展の予防戦略  
臨床研究会（つくば）11月, 2007
- No.61 **渡辺重行**：  
心血管疾患発症予防のための脂質管理の重要性  
動脈硬化性疾患治療 Workshop（古河）11月, 2007
- No.62 **渡辺重行**：  
虚血性心疾患の発症・進展の予防戦略としての脂質管理  
Meet the Specialist（つくば）11月, 2007
- No.63 **渡辺重行**：  
虚血性心疾患発症メカニズムから見た積極的脂質低下療法の重要性  
古河・猿島医療圏生活習慣病フォーラム（古河市）11月, 2007
- No.64 **青沼和隆**：  
心房細動の最近の話題  
小倉不整脈カンファランス 2007（小倉）11月, 2007
- No.65 **青沼和隆**：  
心房細動 - 最近の話題 -  
岩手不整脈治療懇話会（盛岡）11月, 2007
- No.66 馬場雅子, **青沼和隆**：  
20cm以上の浅大大腿動脈完全閉塞をエコーガイド下でインターベンションを行った一症例  
第15回茨城循環器研究会（茨城）11月, 2007
- No.67 田尻和子, **青沼和隆**：  
開心術後に遅発性心タンポナーデをきたした一例  
第15回茨城循環器研究会（茨城）11月, 2007
- No.68 **本間 覚**：  
筑波大学附属病院における医療安全の取り組み  
定期航空協会（東京）11月, 2007
- No.69 **渡辺重行**：  
心磁図法による心疾患の診断  
第1回運動循環器病学研究会（東京）12月, 2007

## 代謝内分泌内科グループ (2007年)

### 原著

- No.1 Sekiya M, Yahagi N, **Matsuzaka T**, Takeuchi Y, Nakagawa Y, Takahashi H, Okazaki H, Iizuka Y, Ohashi K, Gotoda T, Ishibashi S, Nagai R, Yamazaki T, Kadowaki T, **Yamada N**, Osuga JI, **Shimano H**:  
Sterol regulatory element-binding protein (SREBP)-1-independent regulation of lipogenic gene expression in adipocytes  
J Lipid Res 48, 1581-1591, 2007
- No.2 Yamamoto T, **Shimano H**, Inoue N, Nakagawa Y, **Matsuzaka T**, **Takahashi A**, Yahagi N, Sone H, **Suzuki H**, Toyoshima H, **Yamada N**:  
Protein Kinase A suppresses SREBP-1c expression via phosphorylation of LXR in the liver  
J Biol Chem. 282 (16), 11687-11695, 2007
- No.3 Saito K, Sone H, Kawai K, Tanaka S, Kodama S, Miao S, Suzuki E, Kondo K, Yamamoto S, **Shimano H**, Ohashi Y, **Yamada N**:  
Risk imparted by various parameters of smoking in Japanese men with type 2 diabetes on their development of microalbuminuria: Analysis from the Tsukuba Kawai Diabetes Registry  
Diabetes Care. 30 (2), 1286-1288, 2007
- No.4 Kodama S, Shu M, Saito K, Murakami H, Tanaka K, Kuno S, Ajisaka R, Sone Y, Onitake F, **Takahashi A**, **Shimano H**, Kondo K, **Yamada N**, Sone H:  
Even low-intensity and low-volume exercise training may improve insulin resistance in the elderly  
Intern Med. 46 (14), 1071-1077, 2007
- No.5 Nakakuki M, **Shimano H**, Inoue N, Tamura M, **Matsuzaka T**, Nakagawa Y, Yahagi N, Toyoshima H, Sato R, **Yamada N**:  
A transcription factor of lipid synthesis, sterol regulatory element-binding protein (SREBP)-1a causes G(1) cell-cycle arrest after accumulation of cyclin-dependent kinase (cdk) inhibitors  
FEBS J. 274 (17), 4440-4452, 2007
- No.6 Teramoto T, **Yamada N**, Shirai K, Saito Y:  
Effects of Pioglitazone Hydrochloride on Japanese Patients with Type 2 Diabetes Mellitus  
J Atheroscler Thromb 14 (2), 86-93, 2007
- No.7 Arai H, Yamamoto A, Matsuzawa Y, Saito Y, **Yamada N**, Oikawa S, Mabuchi H, Teramoto T, Sasaki J, Nakaya N, Itakura H, Ishikawa Y, Ouchi Y, Horibe H, Egashira T, Hattori H, Kita T:  
Polymorphisms of Apolipoprotein E and Methylenetetrahydrofolate Reductase in the Japanese Population  
J Atheroscler Thromb. 14, 167-171, 2007
- No.8 Ohgaki S, Iida K, Yokoo T, Watanabe K, Kihara R, **Suzuki H**, **Shimano H**, Toyoshima H, **Yamada N**:  
Identification of ISG12b as a Putative Interferon-inducible Adipocytokine which is Highly Expressed in White Adipose Tissue  
J Atheroscler Thromb 14 (4), 179-184, 2007

- No.9 **Matsuzaka T, Shimano H**, Yahagi N, Kato T, Atsumi A, Yamamoto T, Inoue N, Ishikawa M, Okada S, Ishigaki N, Iwasaki H, Iwasaki Y, Karasawa T, Kumadaki S, Matsui T, Sekiya M, Ohashi K, Hasty AH, Nakagawa Y, **Takahashi A, Suzuki H, Yatoh S**, Sone H, Toyoshima H, Osuga J, **Yamada N**:  
Crucial role of a long-chain fatty acid elongase, Elovl6, in obesity-induced insulin resistance  
Nat Med. 13 (10), 1193-1202, 2007
- No.10 Takeuchi Y, Yahagi N, Nakagawa Y, **Matsuzaka T**, Shimizu R, Sekiya M, Iizuka Y, Ohashi K, Gotoda T, Yamamoto M, Nagai R, Kadowaki T, **Yamada N**, Osuga JI, **Shimano H**:  
*In vivo* promoter analysis on refeeding response of hepatic sterol regulatory element-binding protein-1c expression  
Biochem Biophys Res Commun. 363, 329-335, 2007
- No.11 Kodama S, Tanaka S, Saito K, Shu M, Sone Y, Onitake F, Suzuki E, **Shimano H**, Yamamoto S, Kondo K, Ohashi Y, **Yamada N**, Sone H:  
Effect of Aerobic Exercise Training on Serum Levels of High-Density Lipoprotein Cholesterol  
Arch Intern Med. 167, 999-1008, 2007
- No.12 Ishigaki N, Yamamoto T, Shimizu Y, **Kobayashi K, Yatoh S**, Sone H, **Takahashi A, Suzuki H**, Yamagata K, **Yamada N, Shimano H**:  
Involvement of glomerular SREBP-1c in diabetic nephropathy  
Biochem Biophys Res Commun. 364, 502-508, 2007
- No.13 Yamazaki T, Goto S, Shigematsu H, Shimada K, Uchiyama S, Nagai R, **Yamada N**, Matsumoto M, Origasa H, Bhatt DL, Steg PG, Ikeda Y, REACH Registry Investigators:  
Prevalence, Awareness and Treatment of Cardiovascular Risk Factors in Patients at High Risk of Atherothrombosis in Japan. —Results From Domestic Baseline Date of the Reduction of Atherothrombosis for Continued Health (REACH) Registry—  
Circulation Journal 71 (7), 995-1003, 2007
- No.14 Sone H, Yoshimura Y, Tanaka S, Iimuro S, Ohashi Y, Ito H, Seino H, Ishibashi S, Akanuma Y, **Yamada N**, Japan Diabetes Complications Study (JDACS) Group:  
Cross-sectional association between BMI, glycemic control and energy intake in Japanese patients with type 2 diabetes. Analysis from the Japan Diabetes Complications Study  
Diabetes Res Clin Pract. 77 (Suppl 1), S23-S29, 2007
- No.15 de Preux AS, Goosen K, Zhang W, Sima AA, **Shimano H**, Ouwens DM, Diamant M, Hillebrands JL, Rozing J, Lemke G, Beckmann JS, Smit AB, Verheijen MH, Chrast R:  
SREBP-1c expression in Schwann cells is affected by diabetes and nutritional status  
Mol Cell Neurosci. 2007 Aug; 35 (4), 525-34. Epub 2007 May 1
- No.16 Nemoto K, Kawanishi Y, **Suzuki H**, Mizukami K, Asada T:  
Isolated adrenocorticotrophic hormone deficiency presenting with delirium  
Am J Psychiatry, Vol 164, 1440, 2007
- No.17 **Yatoh S**, Dodge R, Akashi T, Omer A, Sharma A, Weir GC, Bonner-Weir S:  
Differentiation of affinity-purified human pancreatic duct cells to beta-cells  
Diabetes 56, 1802-9, 2007



- No.18 **Yatoh S, Akashi T, Chan PP, Kaneto H, Sharma A, Bonner-Weir S, Weir GC:**  
NeuroD and reaggregation induce beta-cell specific gene expression in cultured hepatocytes  
Diabetes Metab Res Rev 23, 239-49, 2007

## 総 説

- No.1 **山田信博:**  
メタボリックシンドローム - IDF 基準と AHA/NHLBI 基準 -  
血圧 14 (2), 153-155, 2007
- No.2 曾根博仁, 赤沼安夫, **山田信博**, JDCS グループ:  
Japan Diabetes Complications Study (JDCS) - 日本人 2 型糖尿病患者の特徴と現状  
医学のあゆみ 220 (3), 263-271, 2007
- No.3 **山田信博:**  
脳血管イベント抑制とマルチプルリスクマネージメント  
(特別企画 第 3 回 糖尿病患者のリスク管理)  
脳と循環 12 (1), 45-48, 2007
- No.4 **山田信博:**  
メタボリックシンドロームの位置づけと診断基準をめぐって  
Diabetes Journal 35 (1), 9-13, 2007
- No.5 曾根博仁, **山田信博:**  
糖尿病 (各危険因子の違いからみる④) (特集: 心・脳・抹消血管イベントにおけるリスクの違いを極める)  
Vascular Medicine 3 (2), 125-134, 2007
- No.6 曾根博仁, **山田信博**, JDCS グループ:  
日本人 2 型糖尿病患者における虚血性心疾患の頻度とリスクファクター  
糖尿病診療マスター 5 (2), 116-117, 2007
- No.7 曾根博仁, **山田信博**, JDCS グループ:  
JDCS (Japan Diabetes Complications Study)  
Bio Clinica 22 (4), 353-360, 2007
- No.8 曾根博仁, **山田信博**, 赤沼安夫, JDCS グループ:  
JDCS (Japan Diabetes Complications Study) - 日本人を対象にしたはじめての大規模臨床介入研究  
医学のあゆみ 220 (13), 1275-1281, 2007
- No.9 **山田信博:**  
メタボリックシンドロームの概念と展望  
東京都医師会雑誌 60 (4), 402-405, 2007
- No.10 **山田信博:**  
各種疾患ガイドラインと日常診療  
日本臨床内科医会会誌 22 (1), 21-26, 2007
- No.11 **山田信博:**  
メタボリックシンドロームとコレステロール代謝異常  
The Lipid 18 (3), 286-291, 2007

- No.12 **小林和人, 山田信博** :  
家族性高脂血症の発症メカニズム  
総合臨牀 56 (7), 2225-2229, 2007
- No.13 **鈴木浩明, 山田信博** :  
糖尿病 – 包括的リスク管理の重要性  
医学のあゆみ 221 (13), 1093-1100, 2007
- No.14 **山田信博** :  
メタボリックシンドロームとマルチプルリスクファクター症候群の相違  
メタボリックシンドローム up to date (日本医師会雑誌特別号) 136, S32-S35, 2007
- No.15 **山田信博** :  
メタボリックシンドローム  
治療学 41 (7), 679-684, 2007
- No.16 曾根博仁, 山下英俊, **山田信博** :  
日本と世界における糖尿病網膜症の現状  
医学のあゆみ 222 (4), 235-239, 2007
- No.17 曾根博仁, **山田信博**, 赤沼安夫, JDCS グループ :  
Japan Diabetes Complications Study (JDCS) – 日本人 2 型糖尿病患者の大規模臨床 –  
実験治療 685, 6-10, 2007
- No.18 **山田信博** :  
メタボリックシンドロームにおける動脈硬化  
実験医学 25 (15 増刊), 2418-2423, 2007
- No.19 **山田信博** :  
特集にあたって (特集:メタボリックシンドロームの診断基準を生活習慣病対策に生かす)  
Life Style Medicine 1 (4), 309, 2007
- No.20 曾根博仁, **山田信博**, 山下英俊 :  
糖尿病網膜症一次および二次予防のエビデンス  
– 他の合併症との関連ならびに JDCS 中間報告から –  
あたらしい眼科 24 (10), 1281-1285, 2007
- No.21 **山田信博** :  
Ezetimibe の臨床的効果と安全性  
Geriatric Medicine 45 (12), 1533-1535, 2007
- No.22 **Shimano H, Amemiya-Kudo M, Takahashi A, Kato T, Ishikawa M, Yamada N:**  
Sterol regulatory element-binding protein-1c and pancreatic beta-cell dysfunction  
Diabetes Obes Metab., 9 Suppl 2, 133-9. 2007
- No.23 **Shimano H:**  
SREBP-1c and TFE3, energy transcription factors that regulate hepatic insulin signaling  
J Mol Med., 85 (5), 437-444. May 2007
- No.24 **島野 仁** :  
転写因子機能異常  
日本臨牀 65 (7), 111-114, 2007

- No.25 島野 仁：  
脂質代謝異常にかかわる転写因子の種類とその機能  
日本臨牀 65 (7), 31-34, 2007
- No.26 島野 仁：  
スタチン, フィブラート  
Diabetes Frontier メディカルレビュー社 18 (4), 367-370 2007.8
- No.27 島野 仁：  
Ezetimib (エゼチミブ) の分子生物学と作用機序  
Geriatric Medicine (老年医学), ライフサイエンス, 45 (12), 1525-1527, 2007
- No.28 島野 仁：  
SREBP と糖尿病, 脂肪酸合成  
最新医学, 最新医学社, 62 (10), 91-95 2007
- No.29 島野 仁：  
血管病のモデル 動脈硬化  
血管医学, メディカルレビュー社, 8 (4), 81-84 2007
- No.30 島野 仁：  
脂質代謝関連遺伝子  
脳と循環, メディカルレビュー社, 12 (2), 65-69, 2007
- No.31 島野 仁：  
SREBP-1 と脂肪分化  
内分泌・糖尿病科, 科学評論社, 25: 66-71 2007
- No.32 島野 仁：  
高脂血症, メタボリックシンドローム どう診断しどう対処するか  
内科 99 (1), Jan 18-21, 2007
- No.33 鈴木浩明：  
肝疾患における低脂血症  
日本臨牀, 第 65 卷 (増刊 7), 632-639 頁, 2007
- No.34 鈴木浩明：  
糖尿病治療に確かな根拠はあるのか? EBM に基づく日常診療の実践に向けて  
Life Style Medicine, 第 1 卷, 254-262 頁, 2007
- No.35 鈴木浩明：  
この症例から何を学ぶか. 高トリグリセリド血症により急性膵炎を発症した 2 型糖尿病の  
1 例  
Medical Practice, 第 24 卷, 1278-1283 頁, 2007
- No.36 鈴木浩明：  
X. ガイドラインにおけるメタボリックシンドローム. 糖尿病学会より  
メタボリックシンドローム up to date. 日本医師会雑誌, 第 136 卷, 284-286 頁, 2007
- No.37 鈴木浩明, 山田信博：  
メタボリックシンドロームの診断基準の根拠. 1-d. 糖代謝異常  
Heart View, 第 11 卷, 24-28 頁, 2007

No.38 高橋昭光：  
細胞内の脂質代謝，転写因子 update  
Medical Practice 24 (7), 1231-32: 2007

No.39 矢藤 繁，山田信博：  
メタボリックシンドローム-(1) 糖尿病  
臨床検査 51 (12), 2007 年 11 月

## 著 書

No.1 村上 透，山田信博：  
内分泌・代謝：糖尿病治療薬／抗高脂血症薬・肥満治療薬  
「メディックブック 第1部 患者さんによくわかる薬の説明 2007年版」  
(水島裕監修) 金原出版，東京，  
pp.388, 389, 390, 391-392, 393, 394, 395, 396, 397-398, 399, 400, 401, 402, 403, 407, 2007

No.2 山田信博：  
メタボリックシンドロームの診断基準をどう読むか：インスリン抵抗性・肥満との関係  
「糖尿病最新の治療 2007-2009」(河盛隆三 岩本安彦編集)  
南江堂，東京，pp.13-17, 2007

No.3 山田信博：  
リポ蛋白とその分画  
「臨床検査ガイド 2007～2008」(Medical Practice 編集委員会，和田攻  
大久保昭行 矢崎義雄 大内尉義編著)  
文光堂，東京，pp.235-238, 2007

No.4 山田信博：  
脂質検査の役割と選択基準  
「臨床検査データブック 2007-2008」(高久史磨監修，黒川清 春日雅人 北村聖編集)  
医学書院，東京，pp.192-194, 2007

No.5 岩崎 仁，山田信博：  
生活習慣病と PPARs 標的薬  
「生活習慣病と PPARs」(藤田敏郎監修) ライフサイエンス出版，東京，pp.64-67, 2007

No.6 山田信博：  
メタボリックシンドロームの現状と問題点  
「分子糖尿病学の進歩－基礎から臨床まで－ 2007」  
(矢崎義雄監修，春日雅人 清野進 渥美義仁 門脇孝編集)  
金原出版，東京，pp.130-140, 2007

No.7 山田信博：  
糖尿病と高脂血症  
「高脂血症診療エキスパートへの手引き」(中谷矩章監修編集)  
臨床医薬研究協会，pp.43-51, 2007

- No.8 大垣聡子, 山田信博 :  
口渇  
「症状から迫る内科診療－典型例と非典型例によるアプローチ」  
(富野康日己編集) 中外医学社, 東京, pp.161-165, 2007
- No.9 曾根博仁, 山田信博 :  
日本人糖尿病患者の心血管疾患の実態は？  
「現場の疑問に答える 糖尿病診療 Q&A」(寺内康夫編著)  
中外医学社, 東京, pp.246-251, 2007
- No.10 山田信博 :  
糖尿病薬 (食後過血糖改善薬 :  $\alpha$ -グルコシダーゼ阻害薬)  
「治療薬イラストレイテッド－目でわかる薬理作用と疾患別処方例」  
(山田信博編集) 羊土社, 東京, pp.199-202, 2007
- No.11 山田信博 :  
メタボリック症候群と関係する疾病  
「メタボリック症候群と栄養」(横越英彦編) 幸書, pp.7-25, 2007
- No.12 山田信博 :  
酸化ストレスと高脂血症  
「酸化ストレスと心血管疾患－分子機構の解明から治療への応用まで」  
(筒井裕之編集) 医歯薬出版, 東京, pp.71-75, 2007
- No.13 山田信博 :  
メタボリックシンドロームと狭心症  
「狭心症」(木全心一企画, 鶴見由起夫, 住吉徹哉編集)  
メジカルビュー社, 東京, pp.241-246, 2007
- No.14 島野 仁 :  
脂質代謝に関わる転写因子の種類とその機能, 脂質代謝異常－高脂血症・低脂血症－  
日本臨床, 日本臨床社, 65, 31-34, 増刊号 7 2007
- No.15 島野 仁 :  
転写因子機能異常, 脂質代謝異常－高脂血症・低脂血症－  
日本臨床, 日本臨床社, 65 111-114, 増刊号 7 2007
- No.16 中川 嘉, 島野 仁 :  
インスリン感受性調節因子としての TFE3  
Annual Review 糖尿病・代謝, 内分泌, 金澤康德他編, 東京 中外医学社, 7-13, 2007
- No.17 島野 仁 :  
脂肪酸合成転写因子 SREBP-1c の新規標的 *granuphilin* を介した  $\beta$  細胞インスリン分泌低下  
糖尿病学の進歩, 日本糖尿病学会編, 診断と治療社, 51-54, 2007
- No.18 島野 仁 :  
脂肪酸合成転写因子 SREBP-1c の糖代謝への影響 : インスリン抵抗性とインスリン分泌不全  
糖尿病学 2007 岡芳知, 谷澤幸生編, 診断と治療社, 43-48, 12 月 2007

No.19 **鈴木浩明** :

糖尿病大血管症のエビデンス, カラー版糖尿病学

基礎と臨床 (門脇 孝, 石橋 俊, 佐倉 宏, 戸邊一之, 野田光彦編)

西村書店, 757-766 頁, 2007

No.20 **高橋昭光, 山田信博** :

太い血管の合併症 (動脈硬化)

日本糖尿病学会編. 糖尿病療養指導の手びき 改訂第3版. 4-2. 東京, 南江堂 2007

## 学会発表

No.1 **山田信博** :

メタボリックシンドロームと動脈硬化症の発症・進展 (シンポジウム: メタボリックシンドローム II - その分子病態 -)

第 80 回日本医学会総会 (大阪国際会議場) 4 月, 2007

No.2 **鈴木誠司, 平嶺辰英, 山田信博** :

2 型糖尿病患者における糖毒性解除のインスリン分泌に与える影響

第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007

No.3 **深澤 洋, 内海信雄, 石川まゆみ, 石垣直美, 岩崎 仁, 高橋昭光, 山田信博** :

緩徐進行性 1 型糖尿病における事故免疫性甲状腺疾患について

第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007

No.4 **平嶺辰英, 鈴木誠司, 山田信博** :

糖尿病教育入院時および退院後の PAID と血糖コントロールの相関についての検討

第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007

No.5 **石川まゆみ, 島野 仁, 岩崎祐子, 高橋昭光, 鈴木浩明, 山田信博** :

膵  $\beta$  細胞特異的 SREBP-2 トランスジェニックマウスは糖尿病を発病する

第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007

No.6 **齋藤和美, 田中史郎, 児玉 暁, 叔 森, 鈴木恵美子, 近藤和雄, 高橋昭光, 島野 仁, 大橋靖雄, 山田信博, 川井紘一, 島野 仁** :

日本人男性 2 型糖尿病患者における早期腎症発症のリスクファクターの検討

第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007

No.7 **加藤豊範, 島野 仁, 高橋昭光, 泉 哲郎, 山田信博** :

granophilin の発現は SREBP-1c により活性化されインスリン分泌不全の原因となる

第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007

No.8 **矢作直也, 関谷元博, 武内謙憲, 泉田欣彦, 熊谷真義, 高梨幹生, 太田啓介, 五十嵐正樹, 高瀬 暁, 飯塚陽子, 大橋 健, 石橋 俊, 山崎 力, 永井良三, 山田信博, 大須賀淳一, 島野 仁, 門脇 孝** :

脂肪細胞における中性脂肪合成系の転写調節機構の解説

第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007

No.9 **渡邊和寿, 豊島秀男, 横尾友隆, 鈴木浩明, 高橋昭光, 島野 仁, 山田信博** :

脂肪細胞における MafB の役割

第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007



- No.10 中川 嘉, 島野 仁, 岩崎 仁, **松坂 賢**, **高橋昭光**, **鈴木浩明**, **山田信博** :  
TFE3 による脂肪細胞の分化への影響  
第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007
- No.11 山本隆史, **島野 仁**, 石垣直美, 石川まゆみ, 井上訓之, **高橋昭光**, **鈴木浩明**, **山田信博** :  
摂食時の肝臓における SREBP-1c の発現誘導には PKCbeta が関与している  
第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007
- No.12 **松坂 賢**, **島野 仁**, 矢作直也, 中川 嘉, 山本隆史, **高橋昭光**, **鈴木浩明**, 曾根博仁,  
豊島秀男, 大須賀淳一, **山田信博** :  
脂肪酸伸長酵素 Fatty acyl-CoA elongase(FACE) の生体内における機能ならびに病態への関  
与  
第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007
- No.13 寺本民生, 白井厚治, 代田浩之, **山田信博** :  
ベザフィブラートの糖尿病合併高脂血症患者における前向き調査 (J-BENEFIT Study)  
-糖代謝に及ぼす影響-  
第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007
- No.14 五十嵐正樹, 大須賀淳一, 関谷元博, 岡崎啓明, 武内謙憲, 高瀬 暁, 高梨幹生, 太田啓介,  
泉田欣彦, 飯塚陽子, 矢作直也, 大橋 健, **島野 仁**, **山田信博**, 石橋 俊, 門脇 孝 :  
新規に同定されたマクロファージコレステロールエステルの水素加水分解酵素 MCEH の生化学的特  
性  
第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007
- No.15 関谷元博, 大須賀淳一, 五十嵐正樹, 岡崎啓明, 太田啓介, 高梨幹生, 泉田欣彦, 飯塚陽子,  
矢作直也, 大橋 健, 永井良三, **島野 仁**, **山田信博**, 石橋 俊, 門脇 孝 :  
新規に同定されたマクロファージコレステロールエステラーゼ (MCEH) は泡沫化現象を規  
定するリパーゼである  
第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007
- No.16 武内謙憲, 矢作直也, 中川 嘉, 関谷元博, **松坂 賢**, 大橋 健, 位高啓史, 片岡一則,  
山崎 力, 永井良三, 清水律子, 山本雅之, **山田信博**, 大須賀淳一, 門脇 孝, **島野 仁** :  
SREBP-1c 遺伝子の in vivo プロモーター解析  
第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007
- No.17 豊島秀男, 横尾友隆, **鈴木浩明**, 渡邊和寿, 飯田薫子, **島野 仁**, **山田信博** :  
インスリン分泌刺激作用を持つ新規消化管特異的分泌タンパク CF266 の機能解析  
第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007
- No.18 飯塚陽子, 大須賀淳一, 周 宇留, 李 勇学, 関谷元博, 高瀬 暁, 五十嵐正樹, 太田啓介,  
高梨幹生, 泉田欣彦, 矢作直也, 大橋 健, **島野 仁**, 石橋 俊, **山田信博**, 後藤田貴也,  
門脇 孝 :  
高血圧自然発生ラット (SHR) における内臓脂肪蓄積の原因遺伝子の探索  
第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会 (仙台) 5 月, 2007
- No.19 磯部和正, **竹越一博**, 蓑和田滋, **高橋昭光**, 龍野一郎, 八代 享, 原 尚人, **山田信博**,  
**川上 康** :  
悪性褐色細胞腫における SDHB 遺伝子変異解析  
第 80 回日本内分泌学会学術総会 (東京) 6 月, 2007

- No.20 豊島秀男, 鈴木浩明, 飯田薫子, 島野 仁, 山田信博:  
新規消化管特異的分泌タンパク遺伝子 CF266 の同定と解析  
第 80 回日本内分泌学会学術総会 (東京) 6 月, 2007
- No.21 平嶺辰英, 伊藤 豊, 荒木潤子, 倉本憲明, 山田信博:  
膵尾部インスリノーマ術後 5 年目に脾周囲の大網への播種を認めた一例  
第 80 回日本内分泌学会学術総会 (東京) 6 月, 2007
- No.22 山田信博:  
メタボリックシンドロームとその予防  
第 45 回全国大学保健管理協会 関東甲信越地方部会研究集会 (つくば) 7 月, 2007
- No.23 林登志雄, 井口昭久, 井藤英喜, 山田信博, 曾根博仁, 横手幸太郎, 服部良之, 渡邊裕司,  
川嶋成乃亮, 吉栖正生:  
各種高脂血症薬の糖尿病合併心血管病進展予防効果の検討 - 厳格な脂質及び糖代謝制御の  
必要性について - (シンポジウム 8)  
第 39 回日本動脈硬化学会総会・学術集会 (大阪) 7 月, 2007
- No.24 山田信博:  
糖尿病合併高コレステロール血症の治療戦略 (ランチョンセミナー)  
第 39 回日本動脈硬化学会総会・学術集会 (大阪) 7 月, 2007
- No.25 飯塚陽子, 大須賀淳一, 周 宇瑠, 矢作直也, 大橋 健, 島野 仁, 石橋 俊, 山田信博,  
門脇 孝, 後藤田貴也:  
高血圧自然発症ラット (SHR) における内臓脂肪蓄積の原因遺伝子の探索  
第 39 回日本動脈硬化学会総会・学術集会 (大阪) 7 月, 2007
- No.26 五十嵐正樹, 大須賀淳一, 関谷元博, 岡崎啓明, 武内謙憲, 矢作直也, 山田信博, 石橋 俊,  
門脇 孝:  
マクロファージコレステロールエステル水解酵素 (MCEH) のマクロファージ泡沫化改善  
における寄与  
第 39 回日本動脈硬化学会総会・学術集会 (大阪) 7 月, 2007
- No.27 関谷元博, 大須賀淳一, 五十嵐正樹, 太田啓介, 高梨幹生, 永井良三, 島野 仁, 山田信博,  
石橋 俊, 門脇 孝:  
新規に同定されたマクロファージコレステロールエステラーゼ (MCEH) は泡沫化現象を規  
定する  
第 39 回日本動脈硬化学会総会・学術集会 (大阪) 7 月, 2007
- No.28 山田信博:  
座長 高トリグリセライド血症と動脈硬化 (シンポジウム 2)  
第 39 回日本動脈硬化学会総会・学術集会 (大阪) 7 月, 2007
- No.29 中尾一和, 山田信博:  
座長 メタボリックシンドローム (Translational Research Forum II)  
第 44 回日本臨床分子医学会学術集会 (和歌山) 7 月, 2007
- No.30 Nobuhiro Yamada:  
Metabolic syndrome in Japanese type2 diabetic patients. (Symposium)  
14th Japan-Korea Symposium on Diabetes Mellitus (京都) 10 月, 2007

- No.31 **山田信博**：  
メタボリックシンドロームの病態基盤と糖尿病 (シンポジウム)  
第 51 回日本薬学会関東支部大会 (東京) 10 月, 2007
- No.32 **山田信博**：  
糖尿病治療の課題と未来  
第 26 回関東甲信越糖尿病セミナー (ひたちなか市) 10 月, 2007
- No.33 **山田信博**：  
座長 インスリン療法の光と影  
第 26 回関東甲信越糖尿病セミナー (ひたちなか市) 10 月, 2007
- No.34 曾根博仁, **山田信博**, 山下英俊：  
糖尿病合併症における網膜症の位置づけ - JDCS の中間結果より - (シンポジウム)  
第 22 回日本糖尿病合併症学会茨城県 (つくば市) 10 月, 2007
- No.35 山本隆史, **島野 仁**, **山田信博**：  
摂食時の SREBP-1c の発現には PKCbeta が関与している  
第 22 回日本糖尿病合併症学会茨城県 (つくば市) 10 月, 2007
- No.36 加藤豊範, **島野 仁**, **高橋昭光**, **山田信博**：  
パルミチン酸は、豚ラ氏島において SREBP-1c およびインスリン情報伝達系を介して脂肪  
毒性を誘発し、EPA はそれを改善する  
第 22 回日本糖尿病合併症学会茨城県 (つくば市) 10 月, 2007
- No.37 横尾友隆, 豊島秀男, 渡邊和寿, **鈴木浩明**, 飯田薫子, **島野 仁**, **山田信博**：  
インスリン分泌刺激作用を持つ新規消化管特異的分泌タンパク遺伝子の同定  
第 22 回日本糖尿病合併症学会茨城県 (つくば市) 10 月, 2007
- No.38 **矢藤 繁**, Bonner-Weir Susan, Weir Gordon C, **小林和人**, **高橋昭光**, **鈴木浩明**, **島野 仁**,  
**山田信博**：  
培養ヒト膵導管細胞からのインスリン産生細胞の分化誘導に関する研究  
第 22 回日本糖尿病合併症学会茨城県 (つくば市) 10 月, 2007
- No.39 渥美綾香, **島野 仁**, **松坂 賢**, **山田信博**：  
肝臓における Elovl6 過剰発現は肝障害を引き起こす  
第 22 回日本糖尿病合併症学会茨城県 (つくば市) 10 月, 2007
- No.40 **松坂 賢**, **島野 仁**, 中川 嘉, 渥美綾香, **高橋昭光**, **鈴木浩明**, 曾根博仁, 豊島秀男,  
**山田信博**：  
脂肪酸伸長酵素 Elovl6 の生体内における機能ならびに病態への関与  
第 22 回日本糖尿病合併症学会茨城県 (つくば市) 10 月, 2007
- No.41 渡邊和寿, 豊島秀男, 岡本史樹, 大鹿哲郎, 横尾友隆, **鈴木浩明**, 飯田薫子, 加治優一,  
高松俊行, **高橋昭光**, **島野 仁**, **山田信博**：  
Oligo-capping SST (Signal Sequence Trap) 法による糖尿病網膜症増殖組織における分泌タ  
ンパク質の単離・同定  
第 22 回日本糖尿病合併症学会茨城県 (つくば市) 10 月, 2007
- No.42 桜井華奈子, 水谷正一, 小沢忠彦, 伊東宏之, 金澤麻衣, **山田信博**：  
当院における糖尿病網膜症に対する硝子体手術患者の疫学的検討  
第 22 回日本糖尿病合併症学会茨城県 (つくば市) 10 月, 2007

- No.43 石垣直美, **島野 仁**, 山本隆史, **山田信博** :  
脂質合成転写因子 SREBP1c の腎臓障害に関する検討  
第 22 回日本糖尿病合併症学会茨城県 (つくば市) 10 月, 2007
- No.44 **島野 仁** :  
エネルギー代謝転写調節ネットワークと動脈硬化リスク, レクチャー  
第 42 回糖尿病学の進歩 (高松) 2007
- No.45 **島野 仁** :  
エネルギー代謝転写調節ネットワークと動脈硬化リスク, イブニングセミナー  
第 22 回日本糖尿病合併症学会 (つくば市) 2007
- No.46 **島野 仁** :  
エネルギー代謝調節機構からみたメタボリックシンドロームの病態と治療  
第 28 回日本肥満学会ランチョンセミナー (東京) 2007
- No.47 **島野 仁** :  
インスリン抵抗性とトリグリセライド  
第 39 回日本動脈硬化学会学術総会シンポジウム (大阪) 2007
- No.48 **島野 仁** :  
エネルギー代謝転写調節因子とメタボリックシンドローム  
第 44 回日本臨床分子医学会学術総会フォーラム (和歌山) 2007
- No.49 **島野 仁** :  
加齢とメタボリックシンドローム  
第 49 回日本老年医学会学術集会, シンポジウム (札幌) 2007
- No.50 **島野 仁** :  
エネルギー代謝の転写調節機構, その生理と病態  
第 61 回日本栄養食糧学会 シンポジウム (京都国際会議場) 2007
- No.51 **島野 仁** :  
転写因子と糖尿病, SREBP-1c  
第 50 回日本糖尿病学会年次集会シンポジウム (仙台) 2007
- No.52 **島野 仁** :  
脂肪酸組成とインスリン抵抗性  
日本 80 回薬理学会 シンポジウム (名古屋) 2007
- No.53 **Hitosh Shimano** :  
SREBP-1c and lipotoxicity, Symposia  
The 6th International Group of Insulin Secretion (IGIS) France, 2007
- No.54 **鈴木浩明** :  
糖尿病の動脈硬化症をどう防ぐか. オーバービュー  
第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会, 2007
- No.55 豊島秀男, 横尾友隆, **鈴木浩明**, 渡邊和寿, 飯田薫子, **島野 仁**, **山田信博** :  
インスリン分泌刺激作用を持つ新規消化管特異的分泌タンパク CF266 の機能解析  
第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会, 2007

- No.56 豊島秀男, 鈴木浩明, 飯田薫子, 島野 仁, 山田信博:  
新規消化管特異的分泌蛋白遺伝子 CF266 の同定と解析  
第 80 回日本内分泌学会学術総会, 2007
- No.57 岩崎 仁, 小俣勝哉, 三浦光弘, 岩崎祐子, 鈴木浩明, 高橋昭光, 曾根博仁, 豊島秀男,  
島野 仁, 山田信博:  
糖尿病性腎症 4 期にて妊娠し, 母児とも無事に出産し得た 1 型糖尿病の 1 例  
第 543 回日本内科学会関東地方会, 2007
- No.58 齋藤和美, 川井紘一, 児玉 暁, 田中司朗, 叔 森, 高橋昭光, 鈴木浩明, 島野 仁,  
大橋靖雄, 山田信博, 曾根博仁:  
男性 2 型糖尿病患者の早期腎症発症に対する喫煙歴の影響 Tsukuba Kawai Diabetes  
Registry における検討  
第 17 回内分泌代謝 Update, 2007
- No.59 桜井華奈子, 宮原尚子, 岩崎祐子, 高橋昭光, 豊島秀男, 鈴木浩明, 島野 仁, 山田信博:  
糖尿病性自律神経障害により労作時呼吸困難 (DOE) を呈した一例  
第 44 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会 (つくば市) 2007
- No.60 宮原尚子, 岩崎祐子, 岩崎 仁, 鈴木浩明, 高橋昭光, 豊島秀男, 曾根博仁, 島野 仁,  
山田信博:  
インスリン注射手技に起因すると考えられる菌血症から黄色ブドウ球菌性眼内炎を来した  
症例  
第 44 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会 (つくば市) 2007
- No.61 小俣勝哉, 鈴木浩明, 高橋昭光, 豊島秀男, 島野 仁, 山田信博:  
著明な脱水, 高血糖を契機に発見された褐色細胞腫の一例  
第 44 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会 (つくば市) 2007

## その他

- No.1 鈴木浩明:  
講演 「コレステロールの正体」  
足立区役所 2007 年 11 月
- No.2 小林和人:  
公開市民講座「糖尿病とその合併症について～神経障害を中心に～」  
第 22 回 日本糖尿病合併症学会 (つくば市) 2007 年 10 月
- No.3 矢藤 繁:  
「糖尿病と言われたら」  
第 16 回県民のための健康管理講座 土浦保健センター 2007 年 10 月
- No.4 矢藤 繁:  
「メタボリック症候群について」  
水郷地区健康フォーラム 2007 年 11 月

## 神経内科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Miyazaki H, Oyama F, Wong HK, Kaneko K, Sakurai T, **Tamaoka A**, Nukina N:  
BACE1 modulates filopodia-like protrusions induced by sodium channel beta4 subunit  
Biochem Biophys Res Commun 361 (1), 43-8, 2007
- No.2 Aoyagi H, Hasegawa M, **Tamaoka A**:  
Fibrillogenic nuclei composed of P301L mutant tau induce elongation of P301L tau, but not wild-type tau  
J Biol Chem 282 (28), 20309-18, 2007
- No.3 白岩伸子, 吉澤利弘, 大越教夫, **玉岡 晃**:  
急性散在性脳脊髄炎に末梢神経障害を合併し, 大量免疫グロブリン療法とステロイドパルスの併用療法が有効だった1例  
臨床神経 47, 169-172, 2007
- No.4 Satake W, Mizuta I, Suzuki S, Nakabayashi Y, Ito C, **Watanabe M**, Takeda A, Hasegawa K, Sakoda S, Yamamoto M, Hattori N, Murata M, Toda T:  
Fibroblast growth factor 20 gene and Parkinson's disease in the Japanese population  
Neuroreport 18 (9), 937-40, 2007
- No.5 **Watanabe M**, Takeda T, **Tamaoka A**:  
Sequential Imaging Analysis Using MIBG Scintigraphy Revealed Progressive Degeneration of Cardiac Sympathetic Nerve in Parkinson's Disease  
Neurodegenerative Diseases 4 (suppl 1), 133, 2007
- No.6 Mizuno.Y, Guyon.J.R, **Ishii A**, Hoshino.S, Ohkoshi. N, **Tamaoka A**, Okamoto. K, Kunkel. LM:  
Beta-synemin expression in cardiotoxin-injected rat skeletal muscle  
BMC Musculoskeletal Disorders 8, 40, 2007
- No.7 **Ishii A**, Ohkoshi N, Hayashi A, Tsuji H, Oda A, Mochizuki A, **Ishii K**, **Watanabe M**, **Tamaoka A**:  
Autoantibodies in stiff-person syndrome and other paraneoplastic neurological disorders. In The proceedings of 8th International Congress of Neuroimmunology by T. Tabira, T Yamamura, J.Kira  
Bologna, Medimond S.r l, 229-233, 2007
- No.8 Kobayashi S, **Takuma H**, Murayama S, Sakurai M, Kanazawa I:  
A Japanese family with early-onset ataxia with motor and sensory neuropathy  
Journal of the Neurological Sciences 254, 44-48, 2007
- No.9 **Ishii A**, Oda A, Tsuji H, Hosaka A, Ohkoshi N, **Tamaoka A**:  
A Family with autosomal dominant hereditary sensory and autonomic neuropathy  
Autonomic Neuroscience: Basic & Clinical 135, 127, 2007
- No.10 **Ishii A**, Ohkoshi N, **Tamaoka A**:  
Expression of FOXO in inflammatory myositis  
Neuromuscular Disord 17, 886, 2007



## 総 説

- No.1 玉岡 晃：  
高コレステロール血症とアルツハイマー型認知症  
老年精神医学雑誌 18 (10), 1074-1082, 2007
- No.2 玉岡 晃, 古庄健太郎, 萩原直木, 渡邊雅彦, 吉沢和朗：  
今後の脳梗塞慢性期治療－茨城県下での脳梗塞慢性期管理における抗血小板薬のあり方を考える  
新薬と治療 56 (5), 15-25, 2007
- No.3 玉岡 晃：  
アルツハイマー病の危険因子と予防の可能性  
Medicina 44 (6), 1082-1085, 2007
- No.4 玉岡 晃：  
セクレターゼ阻害薬  
神経治療学 24 (F), 177-186, 2007
- No.5 玉岡 晃：  
アポ E とアルツハイマー病－アポ E の分子病態と疾患発症機構  
医学のあゆみ 220 (5), 431-438, 2007
- No.6 石井一弘：  
ヒ素, 神経と環境・中毒  
Clinical Neuroscience 25 (8), 885-887, 2007

## 著 書

- No.1 玉岡 晃：  
検体検査 (血液検査, 髄液検査)  
新体系看護学全書 19 成人看護学⑥脳・神経  
(黒岩義之・宗村美江子編集)  
メヂカルフレンド社, 東京, pp81-8, 2007
- No.2 玉岡 晃：  
一般内科疾患に伴う神経・筋障害  
新体系看護学全書 19 成人看護学⑥脳・神経  
(黒岩義之・宗村美江子編集)  
メヂカルフレンド社, 東京, pp220-226, 2007
- No.3 玉岡 晃：  
神経系の先天奇形・形成障害  
新体系看護学全書 19 成人看護学⑥脳・神経  
(黒岩義之・宗村美江子編集)  
メヂカルフレンド社, 東京, pp226-228, 2007

- No.4 玉岡 晃：  
アポ E と Alzheimer 病－アポ E の分子病態と疾患発症機構  
別冊・医学のあゆみ Alzheimer 病－基礎・臨床研究の最新動向  
(岩坪 威編集)  
医歯薬出版株式会社，東京，pp93-100, 2007
- No.5 玉岡 晃：  
認知症に対する治療はどうすべきか  
EBM 神経疾患の治療 2007-2008  
(水澤英洋・棚橋紀夫・岡本幸市 編)  
中外医学社，東京，pp228-235, 2007
- No.6 中馬越清隆  
特集 診断ピットフォールー症例から学ぶ 1. 神経 嗄声  
臨床雑誌「内科」第 99 巻 第 6 号  
南江堂，東京，pp977-981, 2007

## 学会発表

- No.1 松本梨絵，保坂 愛，石井一弘，石井亜紀子，辻 浩史，玉岡 晃，楠 進：  
副腎皮質ステロイドが有効であった IgG- $\lambda$ 型 MGUS (monoclonal gammopathy of undermined significance) 関連ニューロパチーの 1 例  
第 542 回日本内科学会関東地方会 (東京) 2 月，2007
- No.2 木村洋輔，織田彰子，石井亜紀子，玉岡 晃：  
緩徐進行性で上肢近位筋優位の筋力低下を認めた家族性筋萎縮性側索硬化症の 2 症例  
第 180 回茨城県内科学会 (水戸) 3 月，2007
- No.3 織田彰子，石井亜紀子，関島良樹，星井嘉信，玉岡 晃：  
肥大型心筋症にて発症し，Technetium-99m-pyrophosphate シンチグラフィーで著明な心筋集積を認めた家族性アミロイドポリニューロパチー (Va130MetTTR 型) の 62 歳男性例  
第 180 回日本神経学会関東地方会 (東京) 3 月，2007
- No.4 Watanabe M, Takeda T, Tamaoka A:  
Sequential imaging analysis using MIBG scintigraphy revealed progressive degeneration of cardiac sympathetic nerve in Parkinson's disease  
8<sup>th</sup> International Conference AD/PD 2007 (Salzburg) 3 月，2007
- No.5 上野友之，黒田博子，古矢直己，河野 豊，馬場 健，永田博司，玉岡 晃：  
慢性脳虚血ラットモデルにおけるアミロイド  $\beta$  タンパクの発現  
第 32 回日本脳卒中学会総会 (福岡) 3 月，2007
- No.6 永井 恵，保坂 愛，石井一弘，村井伸司，辻 浩史，織田彰子，中馬越清隆，玉岡 晃：  
左顔面神経麻痺，小脳症状で発症した孤発性 Creutzfeldt Jacob 病 (sCJD) の 1 例  
第 543 回日本内科学会関東地方会 (東京) 3 月，2007
- No.7 渡邊雅彦：  
パーキンソン病患者における MIBG 心筋シンチグラムの経時変化  
第 14 回北関東パーキンソン病研究会 (東京) 3 月，2007

- No.8 上野友之, 黒田博子, 古矢直己, 河野 豊, 永田博司, **玉岡 晃** :  
慢性脳虚血ラットにおける matrix metalloproteinase とアミロイド  $\beta$ -プロテインの発現  
第 48 回日本神経学会総会 (名古屋) 5 月, 2007
- No.9 原田祐嗣, **石井一弘**, **玉岡 晃** :  
スタチン服用群における髄液 A  $\beta$  分子種の検討  
第 48 回日本神経学会総会 (名古屋) 5 月, 2007
- No.10 **富所康志**, **玉岡 晃**, Frangione B, Ghiso J:  
家族性デンマーク型認知症: 典型的老人斑を欠いた ADan および A  $\beta$  の共沈着  
第 48 回日本神経学会総会 (名古屋) 5 月, 2007
- No.11 **渡邊雅彦**, **武田 徹**, **玉岡 晃** :  
パーキンソン病における MIBG シンチグラフィーの経時変化  
第 48 回日本神経学会総会 (名古屋) 5 月, 2007
- No.12 **詫間 浩**, **玉岡 晃**, Seeburg Peter H :  
グルタミン酸受容体 RNA 編集欠損による筋萎縮性側索硬化症モデルマウス作成の試み  
第 48 回日本神経学会総会 (名古屋) 5 月, 2007
- No.13 織田彰子, 望月昭英, **玉岡 晃** :  
脊髄サルコイドーシスの臨床的検討  
第 48 回日本神経学会総会 (名古屋) 5 月, 2007
- No.14 望月昭英, 辻 浩史, 織田彰子, 保坂 愛, **玉岡 晃**, 吉澤利弘 :  
中枢神経系悪性リンパ腫の臨床的検討  
第 48 回日本神経学会総会 (名古屋) 5 月, 2007
- No.15 **中馬越清隆**, **石井一弘**, **玉岡 晃** :  
有機砒素中毒後遺症: 眼球運動障害について  
第 48 回日本神経学会総会 (名古屋) 5 月, 2007
- No.16 **石井一弘**, 細谷朋子, 伊藤安紀, 柴田康行, 岩崎信明, **玉岡 晃** :  
ジフェニルアルシン酸 (DPAA) の生体内分布について  
第 48 回日本神経学会総会 (名古屋) 5 月, 2007
- No.17 保坂 愛, 辻 浩史, 織田彰子, **石井一弘**, **中馬越清隆**, **玉岡 晃** :  
小脳失調を伴った Elsberg 症候群 3 例の臨床的検討  
第 48 回日本神経学会総会 (名古屋) 5 月, 2007
- No.18 辻 浩史, **石井亜紀子**, 保坂 愛, 織田彰子, **石井一弘**, 望月昭英, **渡邊雅彦**, 楠 進,  
**玉岡 晃** :  
慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチーの難治例に関する臨床的検討  
第 48 回日本神経学会総会 (名古屋) 5 月, 2007
- No.19 **石井亜紀子**, 大越教夫, **玉岡 晃** :  
炎症性筋疾患における FOXO 発現の検討  
第 48 回日本神経学会総会 (名古屋) 5 月, 2007
- No.20 保坂 愛, **富所康志**, 辻 浩史, 織田彰子, **玉岡 晃** :  
抗リン脂質抗体陽性で血栓の多発が認められた重症筋無力症の 41 歳女性例  
第 181 回日本神経学会関東地方会 (東京) 6 月, 2007

- No.21 星 崇仁, 辻 浩史, 玉岡 晃:  
Pure monoparesis of lower limb を呈した大脳皮質脳梗塞の 1 例  
第 181 回茨城県内科学会 (水戸) 6 月, 2007
- No.22 保坂 愛, 冨所康志, 宮本二郎, 辻 浩史, 織田彰子, 中馬越清隆, 石井一弘, 玉岡 晃:  
オプソクロノス・ミオクロノス症候群を呈し, 直静脈洞血栓症を伴った髄膜脳炎の 1 例  
第 3 回茨城 Movement Disorder 研究会 (つくば) 6 月, 2007
- No.23 大崎芳典, 辻 浩史, 玉岡 晃:  
橋本病を合併し大脳深部白質に多発性の病変を呈した 63 歳女性例  
第 18 回茨城神経疾患カンファレンス (土浦) 6 月, 2007
- No.24 石井亜紀子, 大越教夫, 玉岡 晃:  
リウマチ性多発筋痛症と悪性腫瘍合併例に関する検討  
第 49 回日本老年医学会学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.25 冨所康志, 玉岡 晃:  
家族性デンマーク型認知症におけるアミロイド分子種 ADan 及び A  $\beta$  の翻訳後修飾と共沈着機構  
第 49 回老年医学会学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.26 小澤優輝, 保坂 愛, 辻 浩史, 織田彰子, 石井亜紀子, 玉岡 晃:  
リウマチ性多発筋痛症様の症状にて発症し, MPO-ANCA 陽性多発単ニューロパチーを呈した 1 例  
第 545 回日本内科学会関東地方会 (東京) 6 月, 2007
- No.27 Watanabe M, Ohtsuka S, Tamaoka A:  
Effect of fixed combination therapy using valsartan and hydrochlorothiazide  
17th European Meeting on Hypertension (Milano, Italia) 6 月, 2007
- No.28 大越教夫, 石井亜紀子:  
パーキンソン病におけるビデオモニターを利用した腕振りによる歩行訓練の検討  
第 49 回日本老年医学会学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.29 斉藤 安洋, 中馬越清隆, 保坂 愛, 玉岡 晃:  
再発性のめまいで発症し, 当初, 末梢前庭系障害が疑われた脳梗塞の 66 歳女性例  
第 36 回茨城県南脳血管障害研究会 (つくば) 7 月, 2007
- No.30 辻 浩史, 星 崇仁, 玉岡 晃:  
Pure monoparesis of lower limb を呈した大脳皮質脳梗塞の 1 例  
第 36 回茨城県南脳血管障害研究会 (つくば) 7 月, 2007
- No.31 保坂 愛, 冨所康志, 宮本二郎, 辻 浩史, 織田彰子, 中馬越清隆, 石井一弘, 玉岡 晃:  
髄膜脳炎に続発し, MRI にて両側視床・基底核に T2 高信号域を呈した直静脈洞血栓症の 1 例  
第 546 回日本内科学会関東地方会 (東京) 7 月, 2007
- No.32 玉岡 晃:  
アルツハイマー病の分子病態と治療 - アミロイド・カスケード仮説を中心に -  
第 26 回日本医用画像工学会大会 (つくば) 7 月, 2007

- No.33 伊藤桜子, 渥美安紀子, 保坂 愛, **石井亜紀子**, 望月昭英, 門前達哉, **玉岡 晃** :  
小脳失調と腱反射消失を認め, Fisher 症候群に上咽頭癌を合併した一例  
第 8 回茨城県神経免疫フォーラム (つくば) 7 月, 2007
- No.34 **石井亜紀子**, 保坂 愛, 白岩伸子, **渡邊雅彦**, **玉岡 晃** :  
重症筋無力症に対するシクロスポリン使用経験  
第 8 回茨城県神経免疫フォーラム (つくば) 7 月, 2007
- No.35 **渡邊雅彦** :  
パーキンソン病患者における MIBG 心筋シンチグラムの経時変化  
第 1 回 茨城県 PD 研究会 (つくば) 7 月, 2007
- No.36 Kinugasa H, Iwasaki N, Kando A, **Ishii K**, Miyamoto S, Takeda T, Tanaka R, Ohto T, Matsui A, Shin K, Ieshima A, Satoh H :  
7/5 Brain perfusion patterns in pediatric diphenylarsenic acid poisoning cases  
第 49 回日本小児神経学会 (大阪) 7 月, 2007
- No.37 宮崎晴子, 小山文隆, Hon-Kit Wong, 金子貢巳, 櫻井 隆, **玉岡 晃**, 貫名信行 :  
BACE1 によるナトリウムチャンネル b4 サブユニットの神経突起伸長活性の制御 (ポスター  
奨励賞受賞)  
第 12 回病態と治療におけるプロテアーゼとインヒビター学会 (大阪) 8 月, 2007
- No.38 伊藤桜子, **石井亜紀子**, 保坂 愛, 望月昭英, **玉岡 晃** :  
小脳失調, 腱反射消失, 深部感覚障害を認め, 抗 GQ1b 抗体陽性で上咽頭癌を合併した 72  
歳男性例  
第 182 回日本神経学会関東地方会 (東京) 9 月, 2007
- No.39 松田真秀, **柴田 靖**, 織田彰子, **渡邊雅彦**, **玉岡 晃**, **松村 明** :  
クリプトコッカス小脳炎の 1 例  
第 103 回日本脳神経外科学会関東支部会 (東京) 9 月, 2007
- No.40 大崎芳典, **中馬越清隆**, 保坂 愛, **石井亜紀子**, 白岩伸子, **玉岡 晃** :  
安定期の気管支喘息に対するステロイド維持量を内服中に発症した Churg-Strauss 症候群の  
66 歳女性例  
第 547 回日本内科学会関東地方会 (東京) 9 月, 2007
- No.41 古庄健太郎, 菅野洋子, 伊坂正明, 古田淳一, **玉岡 晃** :  
進行性の小脳脳幹症状で発症したランゲルハンス細胞組織球症の 47 歳女性例  
第 182 回日本神経学会関東地方会 (東京) 9 月, 2007
- No.42 伊藤桜子, **石井亜紀子**, 保坂 愛, 望月昭英, **玉岡 晃** :  
小脳失調, 腱反射消失, 深部感覚障害を認め, 抗 GQ1b 抗体陽性で上咽頭癌を合併した 72  
歳男性例  
第 182 回日本神経学会関東地方会 (東京) 9 月, 2007
- No.43 宮崎晴子, 小山文隆, Hon-Kit Wong, 金子貢巳, 櫻井 隆, **玉岡 晃**, 貫名信行 :  
BACE1 cleavage mediates neurite morphology induced by sodium channel b4 subunit  
日本神経科学大会第 30 回大会 (横浜) 9 月, 2007
- No.44 小山文隆, 宮崎晴子, 黒沢 大, **玉岡 晃**, 金子武嗣, 貫名信行 :  
Dysregulation of b4 gene transcription in the striatum of Huntington Disease transgenic mice  
日本神経科学大会第 30 回大会 (横浜) 9 月, 2007

- No.45 **Ishii K**, Shibata Y, Hosoya T, Takeda T, Iwasaki N, **Nakamagoe K**, Itoh Y, Kaise T, Hirano S, Ishii K, Ishizaki M, Doi M, **Tamaoka A**:  
9/4 CENTRAL NERVOUS EFFECT OF ORGANOARSINIC COMPOUND CLINICAL AND NEUROLOGICAL FEATURES OF DIPHENY-LARSINIC ACID (DPAA) INTOXICATION, IN KAMISU, JAPAN  
DIOXIN 2007 international Symposium (東京) 9月, 2007
- No.46 高橋孝治, **中馬越清隆**, 辻 浩史, **水谷太郎**, **玉岡 晃**:  
有機リン中毒にてパーキンソニズムを認めた1例  
第182回茨城県内科学会(水戸)10月, 2007
- No.47 保坂 愛, 辻 浩史, **富所康志**, **石井亜紀子**, **玉岡 晃**:  
抗リン脂質抗体陽性を呈した結節性多発動脈炎の1例  
第548回日本内科学会関東地方会(東京)10月, 2007
- No.48 Harada H, **Ishii K**, **Tamaoka A**:  
Quantitation of amyloid beta protein in cerebrospinal fluid from patients taking various statins in comparison with control subjects  
第26回日本認知症学会(大阪)10月, 2007
- No.49 **Tomidokoro Y**, **Tamaoka A**, Frangione B, Ghiso J:  
Familial Danish dementia:Co-existence of Danish and Alzheimer amyloid subunits (ADan and Abeta) in the absence of compact plaques  
第26回日本認知症学会(大阪)10月, 2007
- No.50 **Ishii A**, N.Ohkoshi, **Tamaoka A**:  
Expression of FOXO in inflammatory myositis  
12th International Congress of the World Muscle Society. (Italy) 10月, 2007
- No.51 **Ishii A**, Oda A, Tsuji H, Hosaka A, Ohkoshi N, **Tamaoka A**:  
A Family with autosomal dominant hereditary sensory and autonomic neuropathy  
5th Congress of international Society for Autonomic Neuroscience (京都) 10月, 2007
- No.52 **中馬越清隆**, 齊藤安洋, 保坂 愛, **玉岡 晃**:  
小脳虫部の吻側部障害の眼球運動所見  
第45回日本神経眼科学会総会(大阪)11月, 2007
- No.53 保坂 愛, **中馬越清隆**, 齊藤安洋, 宇内 景, 高橋孝治, 小池大助, 高野なぎさ, 中村泰大, **小原 直**, **向井陽美**, **玉岡 晃**:  
脊髄円錐・馬尾症候群で発症した悪性リンパ腫の1例  
第9回茨城県脊髄・脊椎研究会(つくば)11月, 2007
- No.54 高橋孝治, **中馬越清隆**, 辻 浩史, **水谷太郎**, **玉岡 晃**:  
有機リン中毒にて中間症候群およびパーキンソニズムを認めた1例  
第549回日本内科学会関東地方会(東京)11月, 2007
- No.55 谷口 悠, **中馬越清隆**, 保坂 愛, 田中由基子, 儘田直美, **坂本 透**, **玉岡 晃**:  
急性ニューロパチーで発症し, 水頭症を合併したサルコイドーシスの1例  
第2回筑波神経内科懇話会(つくば)11月, 2007



- No.56 保坂 愛, 中馬越清隆, 齊藤安洋, 向井陽美, 玉岡 晃:  
脊髄円錐・馬尾症候群で発症した血管内悪性リンパ腫症の 66 歳女性例  
第 183 回日本神経学会関東地方会 (東京) 12 月, 2007
- No.57 儘田直美, 石井亜紀子, 保坂 愛, 玉岡 晃:  
過換気発作で発症した横隔膜粗動の 1 例  
第 550 回日本内科学会関東地方会 (東京) 12 月, 2007

## 班研究報告

- No.1 玉岡 晃, 原田祐嗣, 石井一弘:  
スタチン服用群における髄液 A  $\beta$  分子種の検討  
厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業  
アミロイドーシスに関する調査研究  
平成 18 年度総括・分担研究報告書, pp58-60, 2007
- No.2 玉岡 晃, 原田祐嗣, 石井一弘:  
スタチン服用群における髄液 A  $\beta$  分子種の検討  
厚生労働省難治性疾患克服研究事業アミロイドーシスに関する調査研究班・  
アミロイドーシスの画期的診断・治療法に関する研究班  
平成 18 年度合同研究報告会, 2 月, 2007
- No.3 玉岡 晃, 富所康志, Blas Frangione, Jorge Ghiso:  
Familial Danish Dementia (家族性デンマーク型認知症): 典型的老人斑を欠いた ADan 及び  
A  $\beta$  の共沈着  
厚生労働省難治性疾患克服研究事業アミロイドーシスに関する調査研究班・  
アミロイドーシスの画期的診断・治療法に関する研究班  
平成 18 年度合同研究報告会, 2 月, 2007
- No.4 玉岡 晃, 富所康志, Blas Frangione, Jorge Ghiso:  
Familial Danish Dementia (家族性デンマーク型認知症):  
典型的老人斑を欠いた ADan 及び A  $\beta$  の共沈着  
厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業  
アミロイドーシスに関する調査研究  
平成 18 年度総括・分担研究報告書, pp61-63, 2007
- No.5 上野友之, 黒田博子, 古矢直己, 河野 豊, 馬場 健, 富所康志, 永田博司, 玉岡 晃:  
慢性虚血ラットモデルにおけるアミロイド  $\beta$  蛋白の発現  
文部科学省特定疾患「病態脳」平成 19 年度夏の班会議, 8 月, 2007
- No.6 玉岡 晃, 織田彰子, 荒木 亘, 上野友之, 永田博司, 富所康志:  
酸化ストレスによる BACE1 発現変化とアミロイド  $\beta$  蛋白との相関に関する研究  
文部科学省特定領域研究「病態脳」平成 19 年度班会議, 12 月, 2007
- No.7 青柳浩史, 玉岡 晃, 長谷川成人:  
タウ,  $\alpha$  シヌクレイン, アミロイド  $\beta$  蛋白を介した神経変性の解明と治療に関する研究  
文部科学省特定領域研究「病態脳」平成 19 年度班会議, 12 月, 2007

- No.8 **石井一弘**：  
化学兵器由来と考えられるジフェニルアルシン酸中毒の臨床学的研究と治療法の開発  
平成 16 年度～平成 18 年度科学研究費補助金（基盤研究(C)）研究成果報告書，2007
- No.9 柴田康行，田中 敦，梅津豊司，今井裕恵，**石井一弘**，細谷朋子，吉兼光葉，伊藤安紀，  
伊藤智雄，神 和夫，千葉真弘：  
生物試料中ジフェニルアルシン酸（DPAA）及び関連化合物の分析方法の向上に関する研究  
「平成 18 年度ジフェニルアルシン酸等の健康影響に関する調査研究」  
研究報告，pp5-10，2007
- No.10 平野靖史郎，**石井一弘**，小林弥生，水村綾乃：  
薬剤を用いたジフェニルアルシン酸（DPAA）の体外排泄機構の解明  
「平成 18 年度ジフェニルアルシン酸等の健康影響に関する調査研究」  
研究報告，pp35-48，2007
- No.11 **石井一弘**，**武田 徹**，**玉岡 晃**，朝田 隆，南 学，小関 迪：  
若年層における脳血流シンチグラフ（<sup>123</sup>I-IMP-SPECT）の正常対照群データベース作成  
「平成 18 年度ジフェニルアルシン酸等の健康影響に関する調査研究」  
研究報告，pp59-64，2007
- No.12 石井賢二，織田圭一，川崎敬一，橋本昌也，石川雅智，石渡喜一，**石井一弘**：  
ジフェニルアルシン酸 (DPAA) 等有機ヒ素化合物ばく露者における脳ポジトロン CT(PET)  
の解析に関する研究  
「平成 18 年度ジフェニルアルシン酸等の健康影響に関する調査研究」  
研究報告，pp73-78，2007

## その他

- No.1 **石井一弘**：  
飲料水中有機ヒ素化学物中毒について  
生物化学剤の脅威とその対処（つくば）1 月，2007
- No.2 **玉岡 晃**：  
アルツハイマー型認知症の臨床と早期発見  
きぬ医師会学術講演会（つくばみらい）2 月，2007
- No.3 **玉岡 晃**，古庄健太郎，萩原直木，**渡辺雅彦**，吉沢和朗：  
今後の脳梗塞慢性期治療－茨城県下での脳梗塞慢性期管理における抗血小板薬のあり方を考える－  
座談会 専門医が語る脳血管疾患の最新の話（つくば）2 月，2007
- No.4 **石井一弘**，**武田 徹**，石井賢二，岩崎信明，玉岡 晃：  
飲用水中有機ヒ素化学物中毒について  
自衛隊中央病院セミナー（東京）2 月，2007
- No.5 **玉岡 晃**：  
アルツハイマー病の分子病態と治療－アミロイドカスケードを中心に－  
第 16 回新潟臨床痴呆懇話会（新潟）3 月，2007

- No.6 玉岡 晃：  
パーキンソン病の基礎知識と日常生活  
パーキンソン病講演会 (つくば) 3 月, 2007
- No.7 渡邊雅彦：  
パーキンソン病の臨床  
第 1 回つくば PD セミナー (つくば) 3 月, 2007
- No.8 渡邊雅彦：  
パーキンソン病全般について  
常陸・下野パーキンソン病フォーラム (結城) 4 月, 2007
- No.9 渡邊雅彦：  
脳梗塞の 2 次予防における積極的脂質低下療法  
臨床血管障害フォーラム・頸動脈エコーの実践とエビデンス (牛久) 4 月, 2007
- No.10 渡邊雅彦：  
脳梗塞慢性期治療  
つくば薬剤師会研修会 (つくば) 4 月, 2007
- No.11 富所康志  
家族性デンマーク型認知症とアルツハイマー病脳におけるアミロイド分子の翻訳後修飾と切断 - 新たな治療戦略を求めて -  
第 139 回つくばブレインサイエンス協会セミナー (つくば) 4 月, 2007
- No.12 渡邊雅彦：  
脳梗塞の二次予防と抗血小板療法  
古河市医師会学術講演会 (古河) 6 月, 2007
- No.13 玉岡 晃：  
アルツハイマー病とレビー小体型認知症の分子病態と治療  
第 16 回徳島神経難病治療薬研究会 (徳島) 7 月, 2007
- No.14 渡邊雅彦：  
パーキンソン病の臨床診断と治療  
真壁医師会学術講演会 (筑西) 10 月, 2007
- No.15 渡邊雅彦：  
頸動脈エコーの実践とエビデンス  
真壁医師会学術講演会 (筑西) 10 月, 2007
- No.16 石井一弘：  
9/18 アルツハイマー型認知症の診断と治療  
平成 19 年度第 6 回薬剤師集合研修会 (茨城) 9 月, 2007

## 皮膚科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 **Kawachi Y**, Itoh M, Fujisawa Y, Banno T, **Takahashi T**, **Otsuka F**:  
Epidermal cell necrosis with direct epidermal infiltration of EB-ER-positive T lymphocytes in a patient with Epstein-Barr-virus-associated hemophagocytic syndrome.  
Br J Dermatol 157 (5), 1053-1056, 2007
- No.2 Sato H, **Nakamura Y**, **Takahashi T**, **Otsuka F**:  
Concordant lymphoma of cutaneous anaplastic large cell lymphoma and systemic B-cell leukemia.  
Br J Dermatol 157 (5), 1060-1061, 2007
- No.3 **Nakamura Y**, Xu X, Saito Y, Tateishi T, **Takahashi T**, **Kawachi Y**, **Otsuka F**:  
Deep cutaneous infection by *Fusarium solani* in a healthy child: successful treatment with local heat therapy.  
J Am Acad Dermatol 56 (5), 873-877, 2007
- No.4 **Nakamura Y**, **Kawachi Y**, Xu X, **Ishii Y**, Sakurai H, **Takahashi T**, **Otsuka F**:  
The combination of ubiquitous transcription factor AP-1 and Sp1 directs keratinocyte-specific and differentiation-specific gene expression in vitro.  
Exp Dermatol 16 (2), 143-150, 2007
- No.5 **Nakamura Y**, Okajima K, **Otsuka F**, Ohara K:  
Solitary fibrous tumor attached to the cervical vertebra.  
Dermatol Surg 33 (4), 500-504, 2007
- No.6 **Nakamura Y**, Xu X, **Takahashi T**, Usui T, **Otsuka F**:  
Intermuscular leiomyoma of deep soft tissue arising in the lower chest.  
Dermatol Surg 33 (8), 986-989, 2007
- No.7 Maruyama H, **Kawachi Y**, Fujisawa Y, **Itoh S**, **Furuta J**, **Ishii Y**, **Takahashi T**, Hashimoto T, **Otsuka F**:  
IgA/IgG pemphigus positive for anti-desmoglein 1 autoantibody.  
Eur J Dermatol 17 (1), 94-95, 2007
- No.8 **Kawachi Y**, Maruyama H, **Furuta J**, Fujisawa Y, **Nakamura Y**, **Takahashi T**, **Otsuka F**:  
Cutaneous deep necrosis with dermatomyositis: correlation with interstitial pneumonia.  
Eur J Dermatol 17 (4), 345-346, 2007
- No.9 Namikawa K, **Nakamura Y**, **Takahashi T**, **Otsuka F**:  
Is the MAPK pathway involved in the aggressivity of Merkel cell carcinoma?  
Eur J Dermatol 17 (6), 556, 2007
- No.10 Ishizaki K, Yamazaki A, Yoh K, Nakano T, Shimohata H, Maeda A, Fujioka Y, Morito N, **Kawachi Y**, Shibuya K, **Otsuka F**, Shibuya A, **Takahashi S**:  
Th1 and type 1 cytotoxic T cells dominate responses in T-bet overexpression transgenic mice that develop contact dermatitis.  
J Immunol 178 (1), 605-612, 2007

- No.11 Enomoto H, Noguchi E, Iijima S, **Takahashi T**, Hayakawa K, Ito M, Kano T, Aoki T, Suzuki Y, Kaga M, Tamari M, Shiohara T, **Otsuka F**, Arinami T:  
Single nucleotide polymorphism-based genome-wide linkage analysis in Japanese atopic dermatitis families.  
BMC Dermatol 7, 5, 2007
- No.12 Nobeyama Y, Okochi-Takada E, **Furuta J**, Miyagi Y, Kikuchi K, Yamamoto A, Nakanishi Y, Nakagawa H, Ushijima T:  
Silencing of tissue factor pathway inhibitor-2 gene in malignant melanomas.  
Int J Cancer 121 (2), 301-307, 2007
- No.13 堀 延未, 古田淳一, 丸山 浩, 伊藤周作, 石井良征, 高橋毅法, 大塚藤男:  
皮下膿瘍を伴った壊疽性膿皮症  
日本皮膚科学会雑誌 117 (1), 49-52, 2007
- No.14 中村泰大, 大塚藤男:  
皮膚の潰瘍 下腿潰瘍  
日本皮膚科学会雑誌 117 (10), 1575-1584, 2007
- No.15 中村貴之, 伊藤周作, 市川栄子, 川内康弘, 大塚藤男:  
硬化性萎縮性苔癬に生じた有棘細胞癌の1例  
皮膚臨床 49 (5), 563-566, 2007
- No.16 岡崎有貴子, 石井良征, 田口詩路麻:  
多発性皮膚線維腫—両手に多発した症例—  
皮膚臨床 49 (5), 621-623, 2007
- No.17 中村貴之, 伊藤周作, 古田淳一, 川内康弘, 大塚藤男:  
放射線照射部位に多発した表在型基底細胞癌  
皮膚臨床 49 (9), 997-998, 1091-1094, 2007
- No.18 佐藤寛子, 中村泰大, 高橋毅法, 梅林芳弘, 川内康弘, 大塚藤男:  
Spindle cell hemangioendothelioma の1例  
臨皮 61 (4), 370-372, 2007
- No.19 佐藤寛子, 有馬礼人, 南野道子, 藤澤康弘, 中村泰大, 高橋毅法, 大塚藤男:  
背部に生じたグロムス腫瘍の1例  
臨皮 61 (6), 441-443, 2007
- No.20 古田淳一:  
壊疽性膿皮症  
皮膚病診療 29 (10), 1173-1176, 2007
- No.21 伊藤周作, 中村泰大, 川内康弘, 大塚藤男:  
膝窩リンパ節郭清術の手技・手順について  
日本皮膚外科学会誌 11 (1), 44-45, 2007
- No.22 田口詩路麻, 石井良征, 伊藤周作, 藤澤康弘, 高橋毅法, 梅林芳弘, 川内康弘, 大塚藤男:  
悪性黒色腫の姉妹例  
Skin Cancer 22 (3), 320-324, 2007

- No.23 古田淳一：  
ヒトメラノーマにおける DNA メチル化異常  
医薬の門 47 (4), 424-426, 2007
- No.24 川内康弘：  
紫外線照射による酸化ストレス応答因子 Nrf2 の活性化とその細胞保護作用  
太陽紫外線防御研究委員会学術報告 17 (1), 51-53, 2007
- No.25 川内康弘, 中村泰大, 許 雪珠, 高橋毅法, 大塚藤男：  
Ubiquitous transcription factor AP-1, Sp1 によるケラチノサイト分化特異的発現制御  
角化症研究会記録集 21, 123-127, 2007

## 総 説

- No.1 中村泰大, 大塚藤男：  
悪性腫瘍について知っておきたいこと 悪性黒色腫に対する化学療法は？  
JOHNS 23 (3), 476-478, 2007
- No.2 大塚藤男：  
知っておきたい小児の皮膚病、全身性疾患の皮膚症状、母斑症  
小児科臨床 60, 1477-1483, 2007
- No.3 大塚藤男：  
母斑・母斑症 update (編集・企画)  
Derma 134, 1-82, 2007
- No.4 大塚藤男：  
神経線維腫症 I 型  
Derma 134, 31-36, 2007

## 著 書

- No.1 大塚藤男：  
母斑症  
今日の処方 改訂 4 版 (浦部晶夫ら編)  
南江堂, 東京, 784, 2007
- No.2 大塚藤男：  
皮膚癌  
今日の処方 改訂 4 版 (浦部晶夫ら編)  
南江堂, 東京, 784-785, 2007
- No.3 大塚藤男：  
悪性黒色腫  
今日の処方 改訂 4 版 (浦部晶夫ら編)  
南江堂, 東京, 786, 2007
- No.4 大塚藤男：  
悪性リンパ腫  
今日の処方 改訂 4 版 (浦部晶夫ら編)  
南江堂, 東京, 787, 2007



- No.5 大塚藤男：  
にきび（痤瘡）・酒さ  
今日の処方 改訂 4 版（浦部晶夫ら編）  
南江堂，東京，788，2007
- No.6 大塚藤男：  
汗疱・あせも・わきが  
今日の処方 改訂 4 版（浦部晶夫ら編）  
南江堂，東京，788-789，2007
- No.7 大塚藤男：  
そばかす（雀卵斑）・しみ（肝斑）  
今日の処方 改訂 4 版（浦部晶夫ら編）  
南江堂，東京，789，2007
- No.8 大塚藤男：  
尋常性白斑  
今日の処方 改訂 4 版（浦部晶夫ら編）  
南江堂，東京，789-790，2007
- No.9 大塚藤男：  
口囲皮膚炎・酒さ様皮膚炎  
今日の処方 改訂 4 版（浦部晶夫ら編）  
南江堂，東京，790，2007
- No.10 大塚藤男：  
ふけ症  
今日の処方 改訂 4 版（浦部晶夫ら編）  
南江堂，東京，791，2007
- No.11 大塚藤男：  
脱毛症  
今日の処方 改訂 4 版（浦部晶夫ら編）  
南江堂，東京，791，2007
- No.12 大塚藤男：  
細菌性感染症（癬・癰）  
今日の処方 改訂 4 版（浦部晶夫ら編）  
南江堂，東京，792，2007
- No.13 大塚藤男：  
褥瘡  
今日の処方 改訂 4 版（浦部晶夫ら編）  
南江堂，東京，792，2007
- No.14 大塚藤男：  
下腿潰瘍  
今日の処方 改訂 4 版（浦部晶夫ら編）  
南江堂，東京，793，2007

No.15 川内康弘：

色素性蕁麻疹

皮膚疾患最新の治療 2007-2008

南江堂，東京，218，2007

## 学会発表

No.1 川内康弘，古田淳一，伊藤周作，大塚藤男，小池裕美子，狩野俊幸：

TS-1 投与により皮疹の悪化をみた皮膚筋炎の 2 例

第 30 回皮膚脈管膠原病研究会（横浜）1 月，2007

No.2 古田淳一，大塚藤男：

当科で最近経験した食物依存性運動誘発アナフィラキシーの 3 例

第 12 回茨城皮膚アレルギー懇話会（つくば）2 月，2007

No.3 古田淳一：

ヒトメラノーマにおける DNA メチル化異常

第 8 回東京皮膚フォーラム（東京）2 月，2007

No.4 古田淳一，川内康弘，大塚藤男：

大動脈炎症候群に合併した壞疽性膿皮症

第 70 回日本皮膚科学会東京支部学術大会（東京）2 月，2007

No.5 柴田倫子，中村貴之，古田淳一，市川栄子，大塚藤男：

妊婦に生じた溶連菌感染合併スイート病

第 63 回日本皮膚科学会茨城地方会（つくば）3 月，2007

No.6 中村貴之，伊藤周作，市川栄子，川内康弘，大塚藤男：

放射線照射部位に多発した表在拡大型基底細胞癌

第 63 回日本皮膚科学会茨城地方会（つくば）3 月，2007

No.7 中村泰大，福田欣孝，大塚藤男：

基底細胞癌切除後の鼻翼部全層欠損に対する硬口蓋粘膜移植および皮下茎皮弁による再建

第 63 回日本皮膚科学会茨城地方会（つくば）3 月，2007

No.8 丸山 浩，中村貴之，伊藤周作，川内康弘，大塚藤男：

ツツガムシ病の 1 例

第 63 回日本皮膚科学会茨城地方会（つくば）3 月，2007

No.9 川内康弘：

紫外線照射による酸化ストレス応答因子 Nrf2 の活性化とその細胞保護作用

第 17 回太陽紫外線防御研究委員会シンポジウム（東京）3 月，2007

No.10 大塚藤男：

紫外線に長年あたっているとこんなふうになる～しみ、しわ、皮膚がんの話～

太陽紫外線防御研究委員会第 13 回公開セミナー

「いつまでも美しく健康に～太陽と上手に付き合おう～」（東京）3 月，2007

No.11 古田淳一：

小児の毛孔性紅色秕糠疹の 2 例

皮膚フォーラム（つくば）3 月，2007

- No.12 藤澤康弘, 鍋倉 幸, 小野寺雅史, 川内康弘, 大塚藤男:  
悪性黒色腫に対する有効な免疫療法の確立 高力価レトロウイルスベクター GCDdNsam  
による樹状細胞への腫瘍抗原の導入  
第 106 回日本皮膚科学会総会 (横浜) 4 月, 2007
- No.13 大塚藤男:  
皮膚悪性腫瘍の予後統計調査の今後 (教育講演)  
第 23 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会 (新潟) 5 月, 2007
- No.14 中村泰大, 高橋毅法, 大塚藤男:  
有棘細胞癌リンパ節転移の risk factor に関する検討 - 効率よくセンチネルリンパ節生検を  
行うために -  
第 23 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会 (新潟) 5 月, 2007
- No.15 中村貴之, 藤澤康弘, 中村泰大, 大塚藤男:  
亀頭および尿道への浸潤を伴った Paget 病における陰茎の形態温存手術  
第 23 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会 (新潟) 5 月, 2007
- No.16 川内康弘, 廣田綾子, 許 雪珠, 中村泰大, 高橋毅法, 大塚藤男:  
紫外線照射による酸化ストレス応答因子 Nrf2 の活性化とその細胞保護作用  
第 13 回新群筑皮膚合同研究会 (新潟) 5 月, 2007
- No.17 許 雪珠, 川内康弘, 中村泰大, 高橋毅法, 大塚藤男:  
サンバーン反応における Nrf2 の皮膚保護作用  
第 13 回新群筑皮膚合同研究会 (新潟) 5 月, 2007
- No.18 古田淳一:  
携帯型小型顕微鏡の臨床使用経験  
第 23 回日本臨床皮膚科医会総会 (広島) 5 月, 2007
- No.19 中村泰大, 大塚藤男, 薄井尊信, 福田欣孝:  
高齢者の局所麻酔下での手術はどこまで可能か?  
第 22 回日本皮膚外科学会  
第 25 回日本臨床皮膚外科学会合同学術大会 (東京) 6 月, 2007
- No.20 伊藤周作, 中村泰大, 丸山 浩, 並川健二郎, 川内康弘, 大塚藤男:  
Lateral orbital flap + 硬口蓋粘膜移植にて再建した下眼瞼有棘細胞癌  
第 22 回日本皮膚外科学会  
第 25 回日本臨床皮膚外科学会合同学術大会 (東京) 6 月, 2007
- No.21 川内康弘, 丸山 浩, 伊藤周作, 大塚藤男:  
糖尿病性足潰瘍の 1 例——鑑別とケア  
第 6 回茨城創傷治癒フォーラム (つくば) 6 月, 2007
- No.22 古田淳一:  
稀な菌種 *Nocardia transvalensis* による皮膚ノカルジア症  
茨城医真菌研究会 (つくば) 6 月, 2007
- No.23 岩重英恵, 古田淳一, 大塚藤男:  
ドセタキセルの血管外漏出により生じた皮膚障害  
第 64 回日本皮膚科学会茨城地方会 (日立) 7 月, 2007

- No.24 中村貴之, 古田淳一, 市川栄子, 川内康弘, 大塚藤男:  
遺伝子組換え型インターフェロン $\beta$ 皮下注により脂肪織炎、皮膚潰瘍を生じた2例  
第64回日本皮膚科学会茨城地方会 (日立) 7月, 2007
- No.25 堀 延未, 柴田倫子, 丸山 浩, 古田淳一, 大塚藤男:  
腹痛, 血便を伴ったアナフィラクトイド紫斑の1例  
第64回日本皮膚科学会茨城地方会 (日立) 7月, 2007
- No.26 古田淳一:  
ニューキノロン系抗生物質によるアナフィラキシーの一例  
皮膚研究会 (つくば) 7月, 2007
- No.27 中村泰大, 伊藤周作, 古田淳一, 大塚藤男:  
Stage I 悪性黒色腫転移例に関する検討  
平成19年度厚生労働省がん研究助成金第1回班会議 (東京) 8月, 2007
- No.28 古田淳一, 大塚藤男:  
小児の毛孔性紅色枇糠疹の2例  
第22回角化症研究会 (東京) 8月, 2007
- No.29 川内康弘, 中村泰大, 高橋毅法, 大塚藤男:  
Ubiquitous に発現する転写因子 AP-1, Sp1 によるケラチノサイト分化特異的遺伝子発現制御  
第14回新群筑皮膚合同研究会 (つくば) 9月, 2007
- No.30 古田淳一, 大塚藤男:  
強膜炎を併発した乾癬性関節炎の一例  
第22回乾癬学会 (三重) 9月, 2007
- No.31 古田淳一, 丸山 浩, 石井良征, 大塚藤男:  
全身に特異疹をみとめた angioimmunoblastic T-cell lymphoma の1例  
第71回日本皮膚科学会東部支部学術大会 (札幌) 9月, 2007
- No.32 堀 延未, 丸山 浩, 伊藤周作, 石井良征, 大塚藤男:  
Ossifying fibromyxoid tumor の1例  
第71回日本皮膚科学会東部支部学術大会 (札幌) 9月, 2007
- No.33 古田淳一, 大塚藤男:  
小麦による食物依存性運動誘発アナフィラキシーの3例  
第58回日本皮膚科学会中部支部学術大会 (京都) 9月, 2007
- No.34 榎本久子, 野口恵美子, 大塚藤男, 有波忠雄:  
日本人アトピー性皮膚炎家系を用いた全ゲノム連鎖解析  
第57回日本アレルギー学会秋季学術大会 (横浜) 9月, 2007
- No.35 中村貴之, 中村泰大, 川内康弘, 大塚藤男:  
多発する venous aneurysm を契機に診断した Klippel-Trenaunay 症候群  
第59回日本皮膚科学会西部支部学術大会 (宮崎) 10月, 2007
- No.36 中村貴之, 中村泰大, 大塚藤男:  
脈絡膜悪性黒色腫多発肝転移に対するシスプラチン肝動注、塞栓療法後に生じた腫瘍崩壊症候群  
平成19年度厚生労働省がん研究助成金第2回班会議 (東京) 10月, 2007

- No.37 **大塚藤男**：  
膠原病と皮膚病変  
水戸市医師会学術講演会 (水戸) 11 月, 2007
- No.38 堀 延未, 中村貴之, **中村泰大**, **川内康弘**, **大塚藤男**：  
Poroid hidradenoma の 2 例  
第 65 回日本皮膚科学会茨城地方会 (水戸) 11 月, 2007
- No.39 中村貴之, **中村泰大**, 藤澤康弘, **川内康弘**, **大塚藤男**：  
Bilobed flap による顔面腫瘍切除後皮膚欠損の再建  
第 65 回日本皮膚科学会茨城地方会 (水戸) 11 月, 2007
- No.40 田中亮多, **古田淳一**, **大塚藤男**：  
インターフェロンアルファ-2b とリバビリン投与後に生じた乾癬様皮疹  
第 65 回日本皮膚科学会茨城地方会 (水戸) 11 月, 2007
- No.41 **古田淳一**, 丸山 浩, **川内康弘**, **大塚藤男**：  
トシル酸トスフロキサシン製剤による固定薬疹と塩酸モキシフロキサシン製剤によるアナフィラキシーの合併例  
第 37 回日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会 (名古屋) 12 月, 2007
- No.42 **中村泰大**, **高橋毅法**, 佐藤寛子, 許 雪珠, **川内康弘**, **大塚藤男**：  
神経線維腫細胞に対する tumor necrosis factor alpha の増殖能への影響 - 第 2 報 -  
厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業  
「神経皮膚症候群に関する調査研究班」  
平成 19 年度総会 (福岡) 12 月, 2007

## 班研究報告

- No.1 **大塚藤男**, **中村泰大**, 許 雪珠, **川内康弘**：  
神経線維腫細胞に対する tumor necrosis factor alpha の増殖能への影響に関する研究  
厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業  
「神経皮膚症候群に関する調査研究班」  
平成 18 年度総括・分担研究報告書, 85-90, 2007
- No.2 中山樹一郎, **大塚藤男**, 大野耕策, 片山一朗, 佐谷秀行, 土田哲也, 中川秀巳, 中村耕三,  
樋野興夫, 水口 雅, 吉田 純, 古村南夫, 縣 俊彦：  
総括研究報告書 神経皮膚症候群に関する研究  
厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業  
「神経皮膚症候群に関する調査研究班」  
平成 18 年度総括・分担研究報告書, 1-7, 2007
- No.3 縣 俊彦, 松平 透, 清水英佑, 吉田雄一, 中山樹一郎, 金城芳秀, 黒沢美智子, 稲葉 裕,  
柳 修平, 新村真人, **大塚藤男**, 西川浩昭, 柴崎智美, 永井正規, 中村好一, 渡邊 至,  
金田真理, 齊藤 清, 吉田 純：  
神経皮膚症候群全国疫学調査による患者数推計  
厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業  
「神経皮膚症候群に関する調査研究班」  
平成 18 年度総括・分担研究報告書, 8-13, 2007

- No.4 縣 俊彦，松平 透，清水英佑，吉田雄一，中山樹一郎，金城芳秀，黒沢美智子，柳 修平，  
新村真人，**大塚藤男**，西川浩昭，柴崎智美，永井正規：  
厚生労働省臨床個人調査，全国疫学調査から見た NF2 患者の特性  
厚生労働科学研究研究費補助金難治性疾患克服研究事業  
「神経皮膚症候群に関する調査研究班」  
平成 18 年度総括・分担研究報告書，14-27，2007
- No.5 縣 俊彦，松平 透，清水英佑，佐野浩斎，稲葉 裕，吉田雄一，中山樹一郎，金城芳秀，  
柳 修平，佐伯圭一郎，新村真人，**大塚藤男**，吉田 純，金田真理，中村好一，玉腰暁子，  
柴崎智美，永井正規：  
NF1 定点モニタリングでの臨床像、予後の把握－途中経過－  
厚生労働科学研究研究費補助金難治性疾患克服研究事業  
「神経皮膚症候群に関する調査研究班」  
平成 18 年度総括・分担研究報告書，28-35，2007

## その他

- No.1 **大塚藤男**：  
暮しと健康相談室 尋常性白斑の治療法  
暮しと健康 62 (3)，79，2007
- No.2 **大塚藤男**：  
皮膚病変とメディカルメイク－治療意欲の向上と QOL の改善を目指して－  
メディカルメイク  
NPO 法人メディカルメイクメイクアップアソシエーション  
東京，69-71，2007
- No.3 **大塚藤男**：  
シンポジウム組織会長  
太陽紫外線防御研究委員会第 17 回シンポジウム  
「生物環境としての太陽紫外線」  
（東京）3 月，2007
- No.4 **大塚藤男**：  
公開セミナー組織会長  
太陽紫外線防御研究委員会第 13 回公開セミナー  
「いつまでも美しく健康に～太陽と上手に付き合おう～」  
（東京）3 月，2007
- No.5 **川内康弘**：  
筑波大学附属病院で経験した最近の症例供覧（特別講演）  
日立皮膚科懇話会（日立）5 月，2007
- No.6 **川内康弘**：  
膠原病の皮膚症状  
真壁医師会筑西支部生涯教育研修会（筑西）6 月，2007



## 感染症科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Kikkawa H, **Hitomi S**, Watanabe M:  
Prevalence of toxin-A-non-producing/toxin-B-producing *Clostridium difficile* in the Tsukuba-Tsuchiura District, Japan  
J Infect Chemother 13 (1), 35-38, 2007
- No.2 Goto M, **Hitomi S**, Ishii T:  
A case of bacterial arthritis caused by *Leptotrichia aminiionii*  
J Clin Microbiol 45 (6), 2082-2083, 2007

### 総 説

- No.1 **小金丸博** :  
MRSA に関するヨーロッパのガイドライン-英国のガイドラインを中心に-  
感染制御 3, 56-60, 2007
- No.2 **人見重美** :  
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌に対する広域βラクタムとグリコペプチドの相互作用  
診療と新薬 44 (9), 1075-1080, 2007

### 学会発表

- No.1 **小金丸博**, 栗原陽子, 人見重美 :  
VanC 型腸球菌による菌血症例の検討  
第 56 回日本感染症学会東日本地方会, 2007
- No.2 栗原陽子, **小金丸博**, 人見重美 :  
神経梅毒の 8 症例  
第 56 回日本感染症学会東日本地方会, 2007
- No.3 佐藤希美, **小金丸博**, 人見重美 :  
茨城県内の地域医療施設における HIV 感染者の受入れ体制  
第 56 回日本感染症学会東日本地方会, 2007
- No.4 **小金丸博** :  
Entecavir 投与中に判明した HIV 感染症  
第 20 回茨城 HIV 感染症研究会, 2007

## 形成外科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 遠藤隆志：  
自家軟骨移植による隆鼻術  
形成外科 50 (4), 443-449, 2007
- No.2 佐々木薫, 富樫真二, 畑寿太郎, 遠藤隆志, 中山凱夫：  
まれな顔面裂の3例について  
日本形成外科学会会誌 27 (5), 369-374, 2007
- No.3 富樫真二, 中山凱夫, 遠藤隆志, 畑寿太郎, 芳賀康史：  
Basket-weave 法による口輪筋再建の有用性  
日本形成外科学会会誌 27 (9), 617-623, 2007

### 学会発表

- No.1 富樫真二, 中山凱夫, 遠藤隆志, 畑寿太郎, 芳賀康史：  
人中稜形成における Basket-weave 法による口輪筋形成の有用性の検証  
第 50 回日本形成外科学会総会・学術集会 (東京) 4 月 2007
- No.2 佐々木正浩, 富樫真二, 遠藤隆志, 畑寿太郎, 中山凱夫, 芳賀康史：  
副耳 40 症例の検討  
第 50 回日本形成外科学会総会・学術集会 (東京) 4 月, 2007
- No.3 小林友哉, 遠藤隆志, 畑寿太郎, 富樫真二, 佐々木薫, 佐々木正浩, 中山凱夫：  
下腹壁動静脈の解剖学的破格が認められた腹直筋皮弁の一例  
第 50 回日本形成外科学会総会・学術集会 (東京) 4 月, 2007

## 乳腺・甲状腺・内分泌外科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 **Isobe K, Takekoshi K, Minowada S, Tatsuno I, Suzukawa K, Nissato S, Nanmoku T, Hara H, Yashiro T, Kawakami Y:**  
Novel Germline Mutations in the SDHB and SDHD Genes in Japanese Pheochromocytomas
- No.2 Yanagisawa K, Yamamoto M, **Ueno E, Ohkouchi N:**  
Synchronous rectal metastasis from invasive lobular carcinoma of the breast  
J Gastroenterology and Hepatology 2, 601-605, 2007
- No.3 Yano Y, Kamma H, Matsumoto H, Fujiwara M, **Bando H, Hara H, Yashiro T, Ueno E,**  
Ito K, Uchida K:  
Growth suppression of thyroid cancer cells by adenylcyclase activator  
Oncology Reports 18, 441-445, 2007
- No.4 **Bando H.:**  
Vascular Endothelial Growth Factor and Bevacitumab in Breast Cancer  
Breast Cancer 14 (2), 163-173, 2007

### 総 説

- No.1 **植野 映:**  
1. 乳癌の診断 (2) 乳腺の画像診断 乳腺エコーの読み方  
コンセンサス癌治療 6 (1), 14-17, 2007
- No.2 **植野 映:**  
デジタルマンモグラフィー時代を迎えて デジタル乳房超音波  
Medical 139 (3), 270-275, 2007
- No.3 **植野 映:**  
産婦人科新画像診断 乳房  
産科と婦人科 74 (Suppl.), 233-238, 2007
- No.4 鯨岡結賀, **植野 映:**  
これだけはおさえておきたい正常画像と異常画像の見方 乳房  
Expert Nurse 7, 131, 2007
- No.5 **植野 映, 原 尚人:**  
レジデントのための内分泌外科の常識 甲状腺外科的疾患の診断と治療指針  
外科治療 8 97 (2), 139-146, 2007
- No.6 **植野 映:**  
乳房超音波の基礎と組織特性からみた読影  
産婦人科治療 95 (5), 474-479, 2007
- No.7 **坂東裕子:**  
Breast and Endocrine Tumor 乳癌 (原発性乳癌) II 診断学に関する進歩  
癌と化学療法 34 (13), 224-227, 2007

- No.8 坂東裕子：  
乳癌のホルモン療法－最新の動向 閉経前乳癌の内分泌療法  
医学のあゆみ 221 (2), 153-159, 2007
- No.9 坂東裕子：  
乳癌－アンストラサイクリンを中心に  
医学のあゆみ 222 (13), 1023-1029, 2007
- No.10 坂東裕子：  
がん診療の最前線 乳癌における新規薬剤  
最新医学 62 (6), 1304-1316, 2007

## 著書

- No.1 植野 映：  
12. 内分泌疾患 急性乳腺炎, 乳輪下膿瘍  
今日の治療指針 2007年版私はこう治療している (山口 徹, 北原光夫, 福井次矢編)  
医学書院 (東京) 558-559, 2007
- No.2 植野 映：  
Ⅷ. 乳房  
外科手術手技図鑑 (幕内雅敏監修, 杉原健一, 高山忠利, 高井計弘編)  
永井書店 (東京) 350-397, 2007
- No.3 八代 享：  
Ⅱ 甲状腺 /3. 手術適応決定の Knack&Pitfalls 1) バセドウ病の手術適応  
内分泌外科の要点と盲点 第2版 (幕内雅敏監修, 小原孝男編)  
文光堂 (東京) 62-64, 2007
- No.4 植野 映：  
術後の経過観察と再発の画像診断  
新しい診断と治療の ABC 51 乳癌 内分泌 5. (遠藤登喜子編)  
最新医学社 (大阪) 136-140, 2007
- No.5 八代 享：  
Ⅱ 甲状腺 /3. 手術適応決定の Knack&Pitfalls 2) 甲状腺良性結節の手術適応  
内分泌外科の要点と盲点 第2版 (幕内雅敏監修, 小原孝男編)  
文光堂 (東京) 65-67, 2007
- No.6 八代 享：  
Ⅱ 甲状腺 /3. 手術適応決定の Knack&Pitfalls 3) 甲状腺癌の手術適応  
内分泌外科の要点と盲点 第2版 (幕内雅敏監修, 小原孝男編)  
文光堂 (東京) 68-72, 2007
- No.7 原 尚人：  
Ⅱ 甲状腺 /8. 甲状腺内視鏡手術の Knack&Pitfalls 2) 内視鏡補助下甲状腺手術③創縁プロテクターによる工夫  
内分泌外科の要点と盲点 第2版 (幕内雅敏監修, 小原孝男編)  
文光堂 (東京) 188-199, 2007

- No.8 原 尚人：  
Ⅲ副甲状腺 1) 副甲状腺解剖把握の Knack&Pitfalls  
内分泌外科の要点と盲点 第2版（幕内雅敏監修，小原孝男編）  
文光堂（東京）202-206, 2007
- No.9 原 尚人：  
Ⅲ副甲状腺 /2. 副甲状腺機能亢進症診断の Knack&Pitfalls 1) 原発性副甲状腺機能亢進症  
内分泌外科の要点と盲点 第2版（幕内雅敏監修，小原孝男編）  
文光堂（東京）207-209, 2007
- No.10 原 尚人：  
Ⅲ副甲状腺 /6. 内視鏡下副甲状腺摘出手術の Knack&Pitfalls 2) 鎖骨下アプローチ  
内分泌外科の要点と盲点 第2版（幕内雅敏監修，小原孝男編）  
文光堂（東京）252-253, 2007
- No.11 植野 映：  
1章 乳房超音波の基礎 乳房の超音波解剖  
実践乳房超音波診断 基本操作，読影，最新テクニック（植野 映編）  
中山書店（東京）21-25, 2007
- No.12 植野 映：  
2章 基本操作と所見の見方 ラベリング  
実践乳房超音波診断 基本操作，読影，最新テクニック（植野 映編）  
中山書店（東京）66-67, 2007
- No.13 植野 映：  
2章 基本操作と所見の見方 組織型別の超音波画像を知る 総論  
実践乳房超音波診断 基本操作，読影，最新テクニック（植野 映編）  
中山書店（東京）70, 2007
- No.14 植野 映：  
2章 基本操作と所見の見方 組織型別の超音波画像を知る 髄様癌  
実践乳房超音波診断 基本操作，読影，最新テクニック（植野 映編）  
中山書店（東京）90-91, 2007
- No.15 植野 映：  
2章 基本操作と所見の見方 超音波組織特性－超音波画像から組織型を判別するために  
実践乳房超音波診断 基本操作，読影，最新テクニック（植野 映編）  
中山書店（東京）140-145, 2007
- No.16 植野 映：  
3章 乳房超音波の高機能検査と応用 fat lesion ratio (FLR)  
実践乳房超音波診断 基本操作，読影，最新テクニック（植野 映編）  
中山書店（東京）202-203, 2007
- No.17 植野 映：  
3章 乳房超音波の高機能検査と応用 超音波誘導下動注化学療法  
実践乳房超音波診断 基本操作，読影，最新テクニック（植野 映編）  
中山書店（東京）243-246, 2007

- No.18 **坂東裕子**：  
2 章 基本操作と所見の見方 顆粒細胞腫  
実践乳房超音波診断 基本操作，読影，最新テクニック (植野 映編)  
中山書店 (東京) 136-137, 2007
- No.19 **坂東裕子**：  
3 章 乳房超音波の高機能検査と応用 エラストグラフィ 診断基準  
実践乳房超音波診断 基本操作，読影，最新テクニック (植野 映編)  
中山書店 (東京) 197-201, 2007
- No.20 **坂東裕子**：  
3 章 乳房超音波の高機能検査と応用 超音波誘導下穿刺術 超音波誘導下針生検  
実践乳房超音波診断 基本操作，読影，最新テクニック (植野 映編)  
中山書店 (東京) 221-225, 2007

## 学会発表

- No.1 石川智義，五本木武志，軍司直人，飯田浩行，中井玲子，**原 尚人**，折居和雄：  
豊胸術施行 30 年後に発症した乳癌の一手術例  
第 214 回茨城外科学会 (つくば) 2 月，2007
- No.2 **植野 映**：  
特別講演 乳房超音波の最前線  
第 21 回長崎乳腺研究会 (長崎) 3 月，2007
- No.3 **東野英利子**，**阿部井誠人**，**福永 潔**，福田邦明，**植野 映**，**南 学**：  
音速補正值を用いた脂肪肝診断の試み  
日本超音波医学会第 80 回学術集会 (鹿児島) 5 月，2007
- No.4 田野井智則，**坂東裕子**，**東野英利子**，田村昌史，**原 尚人**，**八代 享**，野口雅之，**植野 映**：  
広汎な非浸潤性成分が画像評価で診断困難であった浸潤性小葉癌の 1 例  
第 37 回茨城乳腺疾患研究会 (水戸) 6 月，2007
- No.5 梅本 剛，**坂東裕子**，**原 尚人**，**八代 享**，山川 誠，椎名 毅，松村 剛，三竹 毅，  
**植野 映**：  
In vitro における乳房組織の弾性率測定  
第 37 回茨城乳腺疾患研究会 (水戸) 6 月，2007
- No.6 田村昌史，**坂東裕子**，**東野英利子**，田野井智則，**原 尚人**，**八代 享**，野口雅之，**植野 映**：  
乳癌術前化学療法開始前にセンチネルリンパ節生検によるリンパ節転移診断を行った 2 例  
第 37 回茨城乳腺疾患研究会 (水戸) 6 月，2007
- No.7 **植野 映**，**東野英利子**，太田代紀子，植木浜一，根本ひろみ，戸張 慶子，村上 穆：  
若年者の乳癌検診実績とその評価 (ワークショップ)  
第 15 回日本乳癌学会学術総会 (横浜) 6 月，2007
- No.8 **坂東裕子**，**植野 映**，**東野英利子**，**八代 享**，**原 尚人**，椎名 毅，脇 康治，松村 剛：  
乳腺疾患に対する超音波 Elastography の有用性と今後の展望  
第 15 回日本乳癌学会学術総会 (横浜) 6 月，2007



- No.9 内田紗也香, 坂東裕子, 石井美帆, 片山裕子, 原 尚人, 八代 享, 植野 映:  
進行・再発乳癌に対するピノレルピン治療症例の検討  
第15回日本乳癌学会学術総会（横浜）6月, 2007
- No.10 石井美帆, 坂東裕子, 植野 映, 片山裕子, 原 尚人, 八代 享, 東野英利子, 野口雅之:  
乳癌術前化学療法の治療効果判定における超音波 Elastography の有用性  
第15回日本乳癌学会学術総会（横浜）6月, 2007
- No.11 相田久美, 坂東裕子, 東野英利子, 植野 映:  
乳癌術前治療の効果判定: 画像と病理所見の乖離の要因  
第15回日本乳癌学会学術総会（横浜）6月, 2007
- No.12 植野 映, 東野英利子, 太田代紀子, 植木浜一, 根本ひろみ, 戸張慶子, 村上 穆:  
乳房超音波検診の現状と未来（シンポジウム）  
第15回日本がん検診・診断学会総会（京都）7月, 2007
- No.13 植野 映:  
特別講演 乳房超音波の基礎と臨床  
第1回日本産婦人科乳癌学会近畿支部学術集会（高槻）8月, 2007
- No.14 Ueno E, Tohno E, Bando H:  
Invited Speech Breast Elastography  
The 6<sup>th</sup> Biennial Meeting of the Asian Breast Cancer Society (Hong Kong) Sept, 2007
- No.15 植野 映:  
教育口演 超音波のいろは  
日本超音波医学会第34回関西地方学術集会（大阪）10月, 2007
- No.16 Ueno E, Umemoto T, Bando H, Tohno E, Waki K, Matsumura T:  
New Quantitative Method in Breast Elastography: Fat Lesion Ratio (FLA)  
Radiological Society of North America 2007 (Chicago) November, 2007

## その他

- No.1 植野 映:  
乳房検査に於ける超音波診断のポイント  
第25回産婦人科MEセミナー（東京）1月, 2007
- No.2 植野 映:  
乳房超音波検査の基礎と臨床  
第11回神奈川USセミナー（横浜）1月, 2007
- No.3 植野 映:  
乳がんについて  
平成18年度がん予防推進員養成講習会（つくば）2月, 2007
- No.4 植野 映:  
乳腺疾患の超音波組織特性, グループ講習テーマ Hands on  
JABTS 主催第17回乳房超音波講習会（東京）2月, 2007
- No.5 植野 映:  
乳房超音波診断の最前線  
第17回金沢乳腺疾患フォーラム（金沢）4月, 2007

- No.6 **植野 映**：  
超音波の基礎および乳房疾患の超音波組織特性  
第20回乳房超音波講習会（仙台）4月，2007
- No.7 **植野 映**：  
乳房超音波組織特性  
第6回茨城乳腺画像フォーラム（水戸）6月，2007
- No.8 **植野 映**：  
乳房超音波の基礎と臨床  
第4回あきた乳腺診断フォーラム（秋田）6月，2007
- No.9 **植野 映**：  
乳癌の超音波組織特性とその臨床応用  
宮城乳癌画像研究会「第8回画像セミナー」（仙台）10月，2007

## 循環器外科・呼吸器外科グループ (2007年)

### 原 著

- No.1 野間美緒, 厚美直孝, 平松祐司, 堀米仁志, 高橋実穂, 榎本佳治, 松下昌之助, 榊原 謙:  
ねじ込み固定型心内膜双極ペーシングリードの心外膜心房リードとしての利用法  
胸部外科 60 (2), 117-120, 2月, 2007
- No.2 酒井光昭, 伊藤博道, 小貫琢哉, 小澤雄一郎, 中村亮太, 白井 亮, 山本達生, 石川成美,  
鬼塚正孝, 榊原 謙:  
肺葉切除術・区域切除術に対する周術期予防的抗菌薬投与方法の検討 術前術中投与方法と術  
後投与方法の比較  
日本呼吸器外科学会雑誌 21 (2), 104-110, 3月, 2007
- No.3 Akishima S, **Matsushita S**, **Sato F**, Hyodo K, Imazuru T, **Enomoto Y**, **Noma M**, **Hiramatsu Y**,  
Shigeta O, **Sakakibara Y**:  
Cigarette-smoke-induced vasoconstriction of peripheral arteries. Evaluation by synchrotron  
radiation microangiography.  
Circ J 71, 418-422, 4月, 2007
- No.4 Iguchi K, Oh G, Ookawa K, Yanagi K, **Sakai M**, Yamamoto T, **Ishikawa S**, **Onizuka M**:  
In vivo observation of pulmonary micrometastasis of colon cancer in normal rats.  
Microvasc Res 73 (3), 206-213, 5月, 2007
- No.5 **Tokunaga C**, Bateman RM, Boyd J, Wang Y, Russell JA, Walley KR:  
Albumin resuscitation improves ventricular contractility and myocardial tissue oxygenation in  
rat endotoxemia.  
Critical Care Medicine 35, 1341-1347, 5月, 2007
- No.6 渡邊 寛, 今水流智浩:  
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌による敗血症性ショックと縦隔炎に外科治療及び linezolid  
(LZD) が奏効した1例  
日本外科感染症学会雑誌 4 (2), 245-248, 5月, 2007
- No.7 Ichimura H, Okazaki H, Kikuchi K, Saitoh T, Haraguchi N, **Onizuka M**:  
A pseudoaneurysmal cyst in the pulmonary artery secondary to lung suppuration.  
J Thorac Cardiovasc Surg 133 (6), 1678-1679, 6月, 2007
- No.8 Yamane T, Maruyama O, Nishida M, Kosaka R, Sugiyama D, Miyamoto Y, Kawamura H,  
Kato T, Sano T, Ohkubo T, Sankai Y, Shigeta O, **Tsutsui T**:  
Hemocompatibility of a hydrodynamic levitation centrifugal blood pump  
Journal of Artificial Organs 10 (2), 71-76, 6月, 2007
- No.9 Bateman RM, **Tokunaga C**, Kareco T, Dorscheid DR, Walley KR:  
Myocardial hypoxia-inducible HIF-1  $\alpha$ , VEGF, and GLUT1 gene expression is associated  
with microvascular and ICAM-1 heterogeneity during endotoxemia.  
Am J Physiol Heart-C 293, 448-456, 7月, 2007

- No.10 加藤秀之, 平松祐司, 坂有希子, 野間美緒, 金本真也, 阿部正一, 榊原 謙:  
肺動脈絞扼術後急速に進行した大動脈弁下狭窄に対して早期に Damus-Kaye-Stansel 吻合を  
要した大動脈弓低形成を伴う単心室症の1例  
日本心臓血管外科学会雑誌 36, 284-287, 9月, 2007
- No.11 Liam P. Ryan, Benjamin M. Jackson, **Enomoto Y**, Landi Parish, Theodore J. Plappert, Martin G,  
St. John-Sutton, Robert C. Gorman, Joseph H. Gorman III:  
Description of regional mitral annular nonplanarity in healthy human subjects: A novel  
methodology.  
J Thorac Cardiovasc Surg 134 (3), 644-648, 9月, 2007
- No.12 Suzuki H, **Ishikawa S**, Satoh H, Ishikawa H, **Sakai M**, Yamamoto T, **Onizuka M**, **Sakakibara Y**:  
Preoperative CYFRA 21-1 levels as a prognostic factor in c-stage I non-small cell lung  
cancer.  
Eur J Cardiothorac Surg 32 (4), 648-652, 10月, 2007
- No.13 **Matsushita S**, Hyodo K, Akishima S, **Sato F**, Imazuru T, **Tokunaga C**, **Enomoto Y**, **Hiramatsu Y**,  
**Sakakibara Y**:  
Elucidation of Microvascular Response using Synchrotron Radiation Micro-Angiography  
Photon Factory Activity Report 2006 (Part A) Highlight and Faculty Report 50-51, 11月, 2007
- No.14 **Matsushita S**, Imazuru T, Hyodo K, **Sato F**, **Tokunaga C**, **Enomoto Y**, **Hiramatsu Y**, **Sakakibara Y**:  
Effect of erythropoietin on vascular regeneration of myocardial infarction assessed by  
synchrotron radiation coronary angiography.  
Photon Factory Activity Report 2006 (Part B) 264, 11月, 2007

## 著 書

- No.1 鬼塚正孝 (訳):  
Chapter 8 呼吸系, ヒトの生物学 (永田恭介監訳: Fifth Edition, Human Biology, Chiras  
DD. ed),  
丸善 160-181 12月15日, 2007
- No.2 石川成美:  
胸郭の変形 (ストレートバック症候群を含む)  
別冊・医学のあゆみ, 呼吸器疾患 State of Arts Ver.5,  
北村 諭・工藤翔二・石井芳樹 編, 医歯薬出版東京, 500-502 4月5日, 2007

## 学会発表

- No.1 五味聖吾, 阿部正一, 金本真也, 平松祐司:  
左心低形成症候群に対する新しい治療戦略ー両側肺動脈絞扼術と乳児期ノーウッド手術  
第64回茨城心臓血管研究会 (水戸) 1月, 2007
- No.2 西田正浩, 木暮尚登, 山根隆志, 丸山 修, 小阪 亮, 山本好宏, 桑名克之, 山海嘉之,  
筒井達夫:  
MERA モノピボット遠心ポンプの流れ解析  
第19回バイオエンジニアリング講演会 (仙台) 1月7日, 2007

- No.3 **松下昌之助**, 兵藤一行, 今水流智浩, **佐藤藤夫**, **榎本佳治**, **平松祐司**, **榊原 謙**:  
サイトカインを用いた血管再生の放射光による評価  
フォトン・ファクトリー研究会 (野田) 1月27日, 2007
- No.4 **佐藤藤夫**, 加藤秀之, 坂有希子, 池田晃彦, **徳永千穂**, **榎本佳治**, **松下昌之助**, **平松祐司**,  
**榊原 謙**:  
早期血栓閉塞型 Stanford A型大動脈解離に対する治療方針の検討  
第21回心臓血管外科ウインターセミナー (立山) 1月28日, 2007
- No.5 坂有希子, 加藤秀之, 池田晃彦, **野間美緒**, **平松祐司**, **榊原 謙**:  
小児肥大型閉塞性心筋症に対する septal myectomy の経験  
第141回日本胸部外科学会関東甲信越地方会 (東京) 2月3日, 2007
- No.6 坂本兼太郎, 白井 亮, **石川成美**, 中村亮太, **酒井光昭**, **後藤行延**, **鬼塚正孝**, **榊原 謙**,  
人見重美:  
胸膜肺摘除術後に生じた膿胸に対する閉鎖術 (Clagett 法) の1例  
第214回茨城外科学会 (つくば) 2月10日, 2007
- No.7 加藤秀之, **平松祐司**, **野間美緒**, 坂有希子, 池田晃彦, 阿部正一, **榊原 謙**:  
Outlet-type VSD における大動脈弁逸脱の発生状況と至適閉鎖時期の検証  
第37回日本心臓血管外科学会学術総会 (東京) 2月21日, 2007
- No.8 坂有希子, 加藤秀之, **平松祐司**, **野間美緒**, 池田晃彦, 阿部正一, **榊原 謙**:  
心臓血管修復補填素材としての glutaraldehyde 処理自己心膜の機能評価  
第37回日本心臓血管外科学会学術総会 (東京) 2月21日, 2007
- No.9 **松下昌之助**, **佐藤雅人**, **徳永千穂**, **榎本佳治**, **佐藤藤夫**, **平松祐司**, **榊原 謙**:  
実験的急性心不全における QRS 周波数成分の変化と心機能との関連  
第17回体表微小電位研究会 (東京) 2月24日, 2007
- No.10 **徳永千穂**, 坂有希子, 加藤秀之, 池田晃彦, **榎本佳治**, **佐藤藤夫**, **松下昌之助**, **平松祐司**,  
**榊原 謙**:  
小児開心術後急性期管理における  $\beta$ -blocker (塩酸ランジオロール) の使用経験  
第64回茨城心臓血管研究会 (水戸) 2月, 2007
- No.11 **Matsushita S, Enomoto Y, Sato M**:  
Role of Sex Hormones on Coronary Spasm in Male and Female  
第71回日本循環器学会総会 (神戸) 3月16日, 2007
- No.12 **Matsushita S, Imazuru T, Hyodo K, Sato F, Enomoto Y, Hiramatsu Y, Sakakibara Y**:  
Effect of G-CSF and Erythropoietin on collateral formation of rat myocardial infarction  
assessed by synchrotron radiation coronary angiography  
42<sup>nd</sup> Annual Meeting of Experimental Biology (Washington D.C, U.S.A.) 5月1日, 2007
- No.13 **Sato F, Matsushita S, Hyodo K, Enomoto Y, Hiramatsu Y, Sakakibara Y**:  
Sex difference of arterial response to cold exposure  
42<sup>nd</sup> Annual Meeting of Experimental Biology (Washington D.C, U.S.A.) 5月2日, 2007

- No.14 **Tokunaga C, Haljan G, Boyd JH, Wang Y, Walley KR:**  
Fibrinogen, fibrinogen degradation products and fibrinogen  $\gamma$  (117-133) decrease cardiomyocyte contractility through interaction with ICAM-1.  
Critical Care Research Laboratories, University of British Columbia, Vancouver, BC,  
American Thoracic Society International Conference 2007,  
(San Francisco, U.S.A.) 5月18日, 2007
- No.15 **佐藤藤夫, 加藤秀之, 坂有希子, 池田晃彦, 徳永千穂, 榎本佳治, 松下昌之助, 平松祐司, 榊原 謙:**  
血管パーチエット病に対する外科手技の工夫  
第35回日本血管外科学会学術総会 (名古屋) 5月24日, 2007
- No.16 **佐藤藤夫, 松下昌之助, 兵藤一行, 加藤秀之, 坂有希子, 池田晃彦, 徳永千穂, 榎本佳治, 平松祐司, 榊原 謙:**  
「冷え性」における血管拡張性の性差  
第35回日本血管外科学会学術総会 (名古屋) 5月25日, 2007
- No.17 **榎本佳治, 松下昌之助, 平松祐司, 榊原 謙:**  
外科的肺静脈隔離術と Radial 手術の P 波加算平均心電図における比較検討  
第22回日本不整脈学会学術大会 (広島) 5月31日, 2007
- No.18 **坂有希子, 加藤秀之, 池田晃彦, 野間美緒, 平松祐司, 榊原 謙:**  
Asplenia, PA, MAPCAs に対して段階的 UF ののち TCPS をおこなった1例  
第142回日本胸部外科学会関東甲信越地方会 (東京) 6月2日, 2007
- No.19 **白井 亮, 酒井光昭, 富所康志, 保坂 愛, 中村亮太, 後藤行延, 石川成美, 鬼塚正孝, 榊原 謙, 玉岡 晃:**  
術後管理に難渋した抗リン脂質抗体症候群を合併する重症筋無力症の1手術例  
第142回日本胸部外科学会関東甲信越地方会 (東京) 6月2日, 2007
- No.20 **石川成美, 小澤雄一郎, 白井 亮, 中村亮太, 後藤行延, 酒井光昭, 鬼塚正孝, 水谷太郎, 榊原 謙:**  
気管切開の安全管理 - 特に経皮気管切開に関して -  
第30回日本呼吸器内視鏡学会学術集会 (東京) 6月7日, 2007
- No.21 **石川成美, 中村亮太, 白井 亮, 酒井光昭, 後藤行延, 鬼塚正孝, 榊原 謙, 穴見洋一, 野口雅之:**  
左主幹を閉塞する神経原性腫瘍に対する気管支形成術  
第30回日本呼吸器内視鏡学会学術集会 (東京) 6月7日, 2007
- No.22 **稲毛芳永, 石川成美, 後藤行延, 酒井光昭, 鬼塚正孝, 山本達生, 深沢政勝, 森下由起雄, 飯嶋達生, 野口雅之:**  
喀痰検診での異常指摘から3年を経て診断された多発肺扁平上皮癌の一例  
第48回日本臨床細胞学会総会・春季大会 (幕張) 6月9日, 2007
- No.23 **金子佳永, 佐藤藤夫, 今井章人, 池田晃彦, 徳永千穂, 榎本佳治, 松下昌之助, 平松祐司, 榊原 謙:**  
多発性仮性動脈瘤を伴った血管パーチエットの1手術例  
第10回茨城血管疾患研究会 (つくば) 6月23日, 2007



- No.24 小林尚寛, 酒井光昭, 小林敬祐, 白井 亮, 後藤行延, 石川成美, 鬼塚正孝, 榊原 謙:  
嗄声で発症した気管支原性嚢胞の1手術例  
第121回日本呼吸器内視鏡学会関東支部会(東京)7月7日, 2007
- No.25 塚本 亨, 佐藤藤夫, 今井章人, 金子佳永, 池田晃彦, 徳永千穂, 榎本佳治, 松下昌之助,  
平松祐司, 榊原 謙:  
膝窩動脈外膜嚢腫の1手術例  
第215回茨城外科学会(水戸)7月7日, 2007
- No.26 小林敬祐, 酒井光昭, 白井 亮, 小林尚寛, 後藤行延, 石川成美, 鬼塚正孝, 榊原 謙:  
呼吸器外科手術の創部管理におけるハイドロコロイド被覆剤の有用性  
第16回北関東外科感染症研究会(東京)7月14日, 2007
- No.27 **Matsushita S, Hyodo K, Imazuru T, Tokunaga C, Sato F, Enomoto Y, Hiramatsu Y, Sakakibara Y:**  
Minimum coronary vessels to diagnose coronary spasm by synchrotron radiation coronary angiography.  
Medical Application of Synchrotron Radiation 2007 (Saskatoon, Canada) 8月29日, 2007
- No.28 Hyodo K, Miyoshi T, Igarashi N, **Matsushita S, Sato F, Sakakibara Y,** Kubota M, Egami N, Nanba M, Tanioka K, Kawai T, and Wakatsuki S:  
Micro-angiography using a direct-sensing X-ray HARP detector  
Medical Application of Synchrotron Radiation 2007 (Saskatoon, Canada) 8月30日, 2007
- No.29 今井章人, 金子佳永, 徳永千穂, 池田晃彦, 平松祐司, 榊原 謙:  
心源性脳塞栓を発症し, embolic source の除去と僧帽弁形成を要した幼児例  
第143回日本胸部外科学会関東甲信越地方会(つくば)9月1日, 2007
- No.30 白井 亮, 石川成美, 小林尚寛, 小林敬祐, 酒井光昭, 後藤行延, 鬼塚正孝, 榊原 謙:  
肝硬変による肝性胸水に対して胸腔鏡下に横隔膜の修復を試みた1例  
第143回日本胸部外科学会関東甲信越地方会(つくば)9月1日, 2007
- No.31 金子佳永, 今井章人, 池田晃彦, 徳永千穂, 榎本佳治, 佐藤藤夫, 松下昌之助, 平松祐司,  
榊原 謙:  
ICD 植込み後難治性心室頻拍に対して心室瘤切除術を施行した1例  
第65回茨城心臓血管研究会(水戸)9月28日, 2007
- No.32 坂有希子, 平松祐司, 阿部正一, 野間美緒, 五味聖吾, 金本真也, 徳永千穂, 榊原 謙:  
無脾症候群の段階的修復過程における在院死亡率を Aritotle comprehensive score と対比する  
第60回日本胸部外科学会定期学術集会(仙台)10月17日, 2007
- No.33 徳永千穂, 榎本佳治, 佐藤藤夫, 松下昌之助, 平松祐司, Keith R Walley, 榊原 謙:  
Fibrinogen および FDP 関連物質と ICAM-1 の心筋細胞収縮性に対する影響  
第60回日本胸部外科学会定期学術総会(仙台)10月17日, 2007
- No.34 高橋実穂, 岩崎陽子, 仁井純子, 加藤愛章, 堀米仁志, 坂有希子, 野間美緒, 平松祐司:  
中隔心筋切除術, DDD ペーシングが有効であった薬剤抵抗性の閉塞性肥大型心筋症  
第16回関東小児心筋疾患研究会(東京)10月27日, 2007

- No.35 Yamane T, Kogure H, Nishida M, Maruyama O, Kosaka R, Kawamura H, Yamamoto Y, Kuwana K, Sankai Y, **Tsutsui T**:  
Anti-thrombogenic property of MERA monopivot centrifugal pump  
The 2nd Meeting of the International Federation for Artificial Organs (大阪) 10月28日, 2007
- No.36 Nishida M, Kogure H, Yamane T, Maruyama O, Kosaka R, Kawamura H, Yamamoto Y, Kuwana K, Sankai Y, **Tsutsui T**:  
hemocompatibility evaluation by experimental and computational fluid dynamic analyses of a monopivot circulatory assist pump.  
15th Congress of International Society for Rotary Blood Pump (Sydney) 11月3日, 2007
- No.37 Yamane T, Nishida M, Maruyama O, Kosaka R, Kogure H, Kawamura H, Yamamoto Y, Kuwana K, Sankai Y, **Tsutsui T**:  
durability and anti-thrombogenicity of mera monopivot centrifugal pump.  
15th Congress of International Society for Rotary Blood Pump (Sydney) 11月3日, 2007
- No.38 Nishida M, Kogure H, Yamane T, Maruyama O, Kosaka R, Kawamura H, Yamamoto Y, Kuwana K, Sankai Y, **Tsutsui T**:  
hemocompatibility evaluation of a monopivot circulatory assist pump.  
Third Asian Pacific Conference on Biomechanics (東京) 11月5日, 2007
- No.39 **石川成美**, 小林敬祐, 小林尚寛, 白井 亮, 中村亮太, **酒井光昭**, **後藤行延**, **鬼塚正孝**, **榊原 謙**:  
肺尖部から頸部にかけての良性, 悪性病変に対する transmanubrial approach  
第48回日本肺癌学会総会 (名古屋) 11月8日, 2007
- No.40 小貫琢哉, 穴見洋一, **後藤行延**, **酒井光昭**, **石川成美**, **鬼塚正孝**, **榊原 謙**, 野口雅之:  
放射線治療後切除胸腺腫における p53 蛋白発現の解析  
第48回日本肺癌学会総会 (名古屋) 11月8日, 2007
- No.41 白井 亮, 中村亮太, **石川成美**, **酒井光昭**, 山本達生, **鬼塚正孝**, **榊原 謙**, 野口雅之:  
若年者の肺 benign clear (sugar) cell tumor の1例  
第48回日本肺癌学会総会 (名古屋) 11月8日, 2007
- No.42 **石川成美**, 白井 亮, 小林尚寛, 小林敬祐, **後藤行延**, **酒井光昭**, 稲毛芳永, **鬼塚正孝**, **榊原 謙**:  
気道病変に対するステント治療  
第69回日本臨床外科学会総会 (横浜) 11月29日, 2007
- No.43 **徳永千穂**, 平松祐司, 金本真也, 池田晃彦, 坂有希子, 加藤秀之, **榊原 謙**:  
TGA に対する Jatene, Mitral tag 切除術後 MR が進行し, 僧帽弁形成を要した1例  
第144回日本胸部外科学会関東甲信越地方会 (東京) 12月1日, 2007
- No.44 稲毛芳永, **石川成美**, **後藤行延**, **酒井光昭**, **鬼塚正孝**, **榊原 謙**, 白石千子, 田枝督教, 小泉雅典, 植木浜一:  
レバミピドによると考えられた肺癌術後薬剤性肺炎の一例  
第69回日本臨床外科学会総会 (横浜) 12月1日, 2007

## 講演

No.1 平松祐司:

Blood anesthesia: 心臓外科領域における凝固, 線溶および全身性炎症機転の薬理的制御,  
血栓の臨床・治療と求められる抗凝固剤の開発

技術情報協会セミナー (東京) 3月, 2007

No.2 渡邊 寛:

心臓ペースメーカーの働きと手術前後の注意

ペースメーカー友の会 千葉県支部総会の講演 (千葉) 5月6日, 2007

## その他

No.1 Naito T, Ozawa Y, Tomoyasu M, Inagaki M, Fukue M, **Sakai M**, Yamamoto T, **Ishikawa S**,  
**Onizuka M**:

New method for evaluation of lung lymph flow rate with intact lymphatics in anaesthetized  
sheep.

Reply. Acta Physiol 189 (1), 100, 1月, 2007

No.2 榊原 謙, 松下昌之助, 佐藤藤夫, 兵藤一行:

放射光微小血管造影を用いた女性の「冷え性」の機序解明

赤枝医学研究財団助成研究報告集 No 14, 9-17, 4月, 2007

No.3 榊原 謙, 中村真人:

第44回日本人工臓器学会報告 人工血管・ステント・その他

人工臓器 36 (1), 52-52, 2007

## 小児外科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Kaneko S, Ohira M, Nakamura Y, Isogai E, Nakagawara A, **Kaneko M**:  
Relationship of DDX1 and NAG gene amplification/overexpression to the prognosis of patients with MYCN-amplified neuroblastoma.  
J Cancer Res Clin Oncol, 133, 185-92, 2007
- No.2 Tomizawa M, Horie H, Yamamoto H, Matsunaga T, Sasaki F, Hashizume K, Hiyama E, **Kaneko M**, Suita S, Ando H, Hayashi Y, Ohnuma N, Nakagawara A:  
Reciprocal expression of CCAAT/enhancer binding proteins a and b in hepatoblastomas and its prognostic significance.  
Oncol Rep 17, 341-344, 2007
- No.3 Suita S, Tajiri T, **Kaneko M**, Hirai M, Mugishima H, Sugimoto T, Tsukuchida Y:  
Implications of MYCN amplification in patients with stage 4 neuroblastoma who undergo intensive chemotherapy.  
J Pediatr Surg 42, 489-493, 2007
- No.4 **Urita Y, Komuro H**, Chen G, Shinya M, Kaneko S, **Kaneko M**, Ushida T:  
Regeneration of the esophagus using gastric acellular matrix: An experimental study in a rat model.  
Pediatr Surg Int 23 (1), 21-26, 2007
- No.5 Hosoi H, Teramukai S, Matsumoto Y, Tsuchiya K, Iehara T, Hara J, Mitsui T, **Kaneko M**, Hatae Y, Hayashi Y, Mabuchi A, Adachi N, Morikawa Y, Nishimura S, Kumagai M, Takamatsu H, Sawada T, Sugimoto T:  
A review of 331 rhabdomyosarcoma cases in patients treated between 1991 and 2002 in Japan.  
Int J Clin Oncol. 12, 137-145, 2007
- No.6 **Komuro H**, Saihara R, Shinya M, Takita J, Kaneko S, **Kaneko M**, Hayashi Y:  
Identification of side population (stem-like cell population) in pediatric solid tumor cell lines.  
J Pediatr Surg 42, 2040-2045, 2007
- No.7 Watanabe M, **Hori T, Kaneko M, Komuro H, Hirai M, Urita Y, Inoue S**, Hoshino N, Morishita Y:  
Intrahepatic biliary cysts in children with biliary atresia after Kasai operation.  
J Pediatr Surg 42 (7), 1185-1189, 2007
- No.8 中尾朋平, 福島 敬, 清水崇史, 松永真紀, 斉藤貴志, 宮田大揮, 菊地 斉, 斉藤 誠, 吉松昌司, 一戸美佳, 杉浦正俊, **金子道夫**, 松井 陽:  
Granulocyte colony stimulating factor (G-CSF) 動員ヒドロキシエチルでんぷん (HES) 非使用採取法による同種顆粒球輸血の安全性と有効性について  
小児がん 43 (4), 725-729, 2007
- No.9 今井章人, 平井みさ子, **金子道夫**, 堀 哲夫, 小室広昭, 瓜田泰久, 井上成一郎, 渡邊美穂:  
内視鏡と透視を併用下摘出に工夫を要した大量の胃内異物 (単3電池) の症例  
日本小児外科学会雑誌 43 (4), 635-638, 2007

- No.10 **小室広昭**：  
小児固形腫瘍とがん幹細胞  
小児外科 39, 1299-1304, 2007
- No.11 渡邊美穂, **金子道夫**, 堀 哲夫, **小室広昭**, 楯川幸弘, 工藤寿美, 瓜田泰久, 福島 敬,  
清水崇史, 大原 潔, 近藤 譲, 飯島達生：  
胸腔内腫瘍破裂をきたした巨大肺芽腫の治療  
小児外科 39, 217-222, 2007
- No.12 渡邊美穂, **小室広昭**, **金子道夫**, 堀 哲夫, 平井みさ子, 瓜田泰久, 井上成一郎, 吉見 愛：  
臍帯結紮リングにより回腸閉塞をきたした超低出生体重児の一例  
日本小児外科学会雑誌 43, 58-61, 2007
- No.13 渡邊美穂, **金子道夫**, 堀 哲夫, **小室広昭**, 平井みさ子, 瓜田泰久, 星野論子, 平井浩気：  
初回 CITA 施行時腸炎から敗血症に至り救命しえなかった巨大肝芽腫 stage IV の一例  
小児がん 43, 783-787, 2007

## 著 書

- No.1 **金子道夫**：  
先天性食道疾患, 先天性胃・十二指腸疾患  
内科学, 杉本恒明, 矢崎義雄編, 第 9 版, 朝倉書店, 東京, 798-799, 818-820, 2007
- No.2 **金子道夫**：  
神経芽腫  
新小児がんの診断と治療, 別所文雄, 杉本 徹編, 診断と治療社, 東京, 262-269, 2007
- No.3 Aita Y, Isobe K, **Kaneko M**, Eisenhofer G, Kaneko S, Nissato S, Takekoshi K, Kawakami Y:  
Differential expression of GDNF/RET/GFR? pathway genes in neuroblastomas and pheochromocytomas  
In "Focus on Neuroblastoma Research," Eds.  
Fernandes JA, Nova Science Publishers in New York, USA, 149-162, 2007
- No.4 **小室広昭**：  
小児における再生医療  
電子教科書 小児外科, URL: <http://www.mymed.jp/di/kbv.html>, 2007

## 学会発表

- No.1 **小室広昭**, **金子道夫**, 工藤寿美, 渡邊美穂, 堀 哲夫, 楯川幸弘, 瓜田泰久, 毛利 健,  
雨海照祥：  
3 度目の手術にて診断された小児大腿ヘルニアの 1 例  
第 214 回茨城外科学会 (つくば) 2 月, 2007
- No.2 工藤寿美, **小室広昭**, **金子道夫**, 堀 哲夫, 楯川幸弘, 瓜田泰久, 井上成一郎, 渡邊美穂：  
頸部縦隔神経芽腫術後横隔神経麻痺に対して胸腔鏡下横隔膜縫縮術を施行した 1 乳児例  
第 14 回北関東機能温存手術研究会 (東京) 2 月, 2007
- No.3 才原良子, 真家未妃, 瓜田泰久, 金子節子, **金子道夫**, **小室広昭**：  
ラット筋芽細胞の採取における週齢の及ぼす影響について  
第 6 回日本再生医療学会総会 (横浜) 3 月, 2007

- No.4 真家未妃, 瓜田泰久, 才原良子, 金子道夫, 小室広昭:  
ラット羊膜細胞を用いた神経再生の試み  
第 6 回日本再生医療学会総会 (横浜) 3 月, 2007
- No.5 金子佳永, 堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 楯川幸弘, 井上成一郎, 瓜田泰久, 工藤寿美,  
渡邊美穂, 大河内信弘, 福永 潔, 松井 陽, 工藤豊一郎:  
小児生体肝移植術後に著明な脾腫の軽快を認めた 2 例  
第 20 回 日本小児脾臓研究会 (東京) 3 月, 2007
- No.6 井上成一郎, 堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 楯川幸弘, 瓜田泰久, 工藤寿美, 渡邊美穂,  
金子佳永, 大河内信弘, 福永 潔, 森 健作, 椎貝真成, 野口雅之, 飯島達生, 永田千草:  
生体部分肝移植後約 4 ヶ月で発症した遅発性肝静脈閉塞における肝病理組織学的検討  
第 6 回北関東移植研究会 (東京) 3 月, 2007
- No.7 堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 井上成一郎, 瓜田泰久, 工藤寿美, 渡邊美穂:  
先天性胆道拡張症術前に PTCD (経皮経肝胆道ドレナージ) を施行した 6 例  
第 107 回日本外科学会 (大阪) 4 月, 2007
- No.8 Komuro H, Saihara R, Shinya M, Takita J, Kaneko S, Kaneko M, Hayashi Y:  
Identification of side population cells (stem-like cell population) in pediatric solid tumor cell  
lines.  
40<sup>th</sup> annual meeting of the Pacific Association of Pediatric Surgeons  
(New Zealand) 4 月, 2007
- No.9 Kaneko M, Watanabe M, Hori T, Komuro H, Hirai M:  
Prolonged Airway Obstruction Due to Cervico-mediastinal Neuroblastoma in Neonates and  
Infants. How to Manage?  
40<sup>th</sup> annual meeting of the Pacific Association of Pediatric Surgeons  
(New Zealand) 4 月, 2007
- No.10 中尾朋平, 福島 敬, 清水崇史, 金子節子, 長澤俊郎, 金子道夫, 小野寺雅史, 松井 陽:  
神経芽腫浸潤と造血障害—第 1 報: マウス神経芽腫細胞株の HSV-TK 遺伝子導入と GCV  
感受性  
第 110 回日本小児科学会 (京都) 4 月, 2007
- No.11 田中丈夫, 許 洋子, 家原知子, 杉本 徹, 浜崎 豊, 金子道夫:  
本邦 30 年間の進行神経芽腫の予後—化学療法の変化と生物学的因子の検討と治療強度選択  
第 110 回日本小児科学会 (京都) 4 月, 2007
- No.12 金子節子, 村田 逸, 金子道夫:  
ヒト神経芽腫移植ヌードマウス腫瘍に対する 5-methylselenocysteine の CPT-11 作用増強  
の検討  
第 44 回日本小児外科学会 (東京) 5 月, 2007
- No.13 金子道夫:  
進行神経芽腫に対する術中照射併用 delayed surgery の意義  
第 44 回日本小児外科学会 (東京) 5 月, 2007
- No.14 瓜田泰久, 小室広昭, 陳 国平, 金子道夫:  
PLGA mesh-collagen hybrid scaffold を用いたラット横隔膜の再生  
第 44 回日本小児外科学会 (東京) 5 月, 2007



- No.15 瓜田泰久, 平井みさ子, 堀 哲夫, 小室広昭, 楯川幸弘, 井上成一郎, 工藤寿美, 渡邊美穂, 濱田洋美, 金子道夫:  
胎児期に尿貯留により下部消化管拡張を認めた鎖肛の 2 例  
第 44 回日本小児外科学会 (東京) 5 月, 2007
- No.16 堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 井上成一郎, 瓜田泰久, 工藤寿美, 渡邊美穂, 大河内信弘, 松井 陽, 松枝 清:  
小児生体肝移植術後における遅発性門脈閉塞症について  
第 44 回日本小児外科学会 (東京) 5 月, 2007
- No.17 小室広昭, 真家未妃, 才原良子, 瓜田泰久, 金子節子, 金子道夫, 劉 穎:  
羊膜細胞をもちいた神経再生の試み  
第 44 回日本小児外科学会 (東京) 5 月, 2007
- No.18 工藤寿美, 堀 哲夫, 大川治夫, 金子道夫:  
鎖肛の遺伝子解析—筑波鎖肛ブタ家系を用いた GLI2 に関する Preliminary report  
第 44 回日本小児外科学会 (東京) 5 月, 2007
- No.19 Kudou S, Andersson L, Hori T, Ohkawa H, Giuffra E, Gustafson U, Kaneko M:  
Genetic analysis of anal atresia in pigs: a preliminary report on Gli2.  
8<sup>th</sup> EUPSA (Turin, Italy) 5 月, 2007
- No.20 Komuro H, Shinya M, Saihara R, Urita Y, Kaneko S, Kaneko M, Liu Y:  
Neural differentiation potentials of rat amniotic cells.  
International Society of Stem Cell Research (Cairns Australia) 6 月, 2007
- No.21 石黒利佳, 石井 卓, 榎本啓典, 朝田五郎, 清水純一, 瓜田泰久:  
ガストログラフィン注入療法が有効と考えられた胎便関連性腸閉塞 (MRI) の 2 症例  
第 86 回日本小児科学会茨城地方会 (つくば) 6 月, 2007
- No.22 井上成一郎, 堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 楯川幸弘, 瓜田泰久, 工藤寿美, 渡邊美穂, 金子佳永, 大河内信弘, 福永 潔, 森 健作, 椎貝真成, 野口雅之, 飯島達生:  
経皮的肝静脈形成不能な小児生体部分肝移植後遅発性肝静脈閉塞に対する開腹補助下の経内径静脈的ステント挿入術  
第 25 回日本肝移植研究会 (東京) 7 月, 2007
- No.23 堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 楯川幸弘, 井上成一郎, 瓜田泰久, 工藤寿美, 渡邊美穂, 金子佳永, 大河内信弘, 福永 潔, 松井 陽, 工藤豊一郎, 湯沢賢治:  
胆道閉鎖症における肝移植術前後の脾腫の変化について  
第 25 回日本肝移植研究会 (東京) 7 月, 2007
- No.24 神保教宏, 堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 楯川幸弘, 井上成一郎, 瓜田泰久, 工藤寿美, 松原正樹:  
成人期に達した Peutz-Jeghers 症候群の 1 例  
第 215 回 茨城外科学会 (水戸) 7 月, 2007
- No.25 小室広昭, 瓜田泰久, 金子道夫:  
ラット羊膜細胞を用いた神経再生の試み  
第 43 回周産期・新生児医学会 (東京) 7 月, 2007

- No.26 神保教広, 小室広昭, 金子道夫, 堀 哲夫, 楯川幸弘, 工藤寿美, 瓜田泰久, 井上成一郎, 松原正樹:  
MRCP で胆嚢・左右肝管の開存が描出された胆道閉鎖症の 1 例  
第 34 回日本胆道閉鎖症研究会 (名古屋) 9 月, 2007
- No.27 Nakamura Y, Ohira M, Takenobu H, Fujimoto S, **Kaneko M**, Kamiyo T, Nakagawara A:  
Molecular diagnosis of neuroblastoma: the nation-wide on-line report system.  
第 66 回日本癌学会 (横浜) 10 月, 2007
- No.28 **金子道夫**, 金子節子:  
ヒト神経芽腫移植ヌードマウス腫瘍に対するセレン化合物 Se-methylselenocysteine の  
CPT-11 作用増強効果  
第 66 回日本癌学会 (横浜) 10 月, 2007
- No.29 **小室広昭**, 真家未妃, 白土悟士, 瓜田泰久, 劉 穎, **金子道夫**:  
周産期脳障害に対する羊膜上皮細胞を用いた神経再生療法に関する実験的検討  
第 5 回胎児治療学会 (大阪) 10 月, 2007
- No.30 細井 創, 寺良向聡, 家原知子, **金子道夫**, 畑江芳郎, 林 富, 森川康英, 杉本 徹:  
最近 10 年間に本邦で治療された横紋筋肉腫 331 例の検討  
第 45 回日本がん治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.31 小林敬祐, 瓜田泰久, 堀 哲夫, 小室広昭, 楯川幸弘, 工藤寿美, 松原正樹, **金子道夫**:  
回盲部ポリープが先進部となった腸重積症の 2 ヶ月女児例  
第 216 回茨城外科学会 (水戸) 10 月, 2007
- No.32 松原正樹, 瓜田泰久, 堀 哲夫, 小室広昭, 楯川幸弘, 工藤寿美, 上岡克彦, **金子道夫**:  
高位鎖肛を伴った巨大膀胱憩室の 1 例  
第 42 回日本小児外科学会関東甲信越地方会 (東京) 10 月, 2007
- No.33 堀 哲夫, **金子道夫**, 小室広昭, 楯川幸弘, 瓜田泰久, 工藤寿美, 松原正樹, 大河内信,  
福永 潔, 工藤豊一郎, 猪股伸一, 湯沢賢治:  
過大グラフトを用いた乳児生体部分肝移植手術における閉腹時の工夫  
第 5 回北関東甲信越肝移植談話会 (東京) 10 月, 2007
- No.34 **Kaneko M**, Kaneko S:  
Modulation of the therapeutic efficacy of irinotecan by 5-methylselenocysteine against  
human neuroblastoma xenografts.  
SIOP 2007 (Mumbai, India) 11 月, 2007
- No.35 **Kaneko M**:  
Mass in the left kidney in a neonate with tuberous sclerosis.  
IPSO 2007 (Mumbai, India) 11 月, 2007
- No.36 **金子道夫**, 工藤寿美, 松原正樹, 瓜田泰久, 大原 潔:  
ティッシュエキスパンダーにて腹腔内臓器を排除して放射線治療をした骨盤部横紋筋肉  
腫再発症例  
第 21 回日本小児人工臓器研究会 (宇都宮) 11 月, 2007

- No.37 **小室広昭**, 渡邊美穂, **工藤寿美**, **堀 哲夫**, **楯川幸弘**, **瓜田泰久**, **金子道夫**, 光嶋 勲:  
鏡視下手術, リンパ管静脈吻合など5度の手術を行うも治療に難渋した先天性乳び腹水・  
胸水の一例  
第27回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会(宇都宮)11月, 2007
- No.38 **堀 哲夫**, **金子道夫**, **小室広昭**, **楯川幸弘**, **瓜田泰久**, **工藤寿美**, 松原正樹, 大河内信弘,  
福永 潔, 工藤豊一郎, 田村恵美, 湯沢賢治, 松井 陽:  
胆道閉鎖症患児における生体肝移植手術の適応について(当院で生体肝移植手術を施行し  
た19例の経験より)  
第23回 日本小児外科学会秋季シンポジウム(宇都宮)11月, 2007
- No.39 **瓜田泰久**, **小室広昭**, **堀 哲夫**, **楯川幸弘**, **工藤寿美**, 松原正樹, **金子道夫**:  
術中尿管ステント留置困難であった腎盂尿管移行部狭窄症の1例  
第87回日本小児科学会茨城地方会(土浦)11月, 2007
- No.40 **Urita Y**, **Chen G**, **Kaneko M**, **Saijara R**, **Komuro H**:  
Evaluation of diaphragmatic hernia repair using PLGA mesh-collagen sponge hybrid  
scaffold: An experimental study in rats.  
1st Asian Biomaterials Congress (Tsukuba) 12月, 2007
- No.41 金子節子, 鈴木健之, **金子道夫**:  
ヒト神経芽腫移植ヌードマウス腫瘍に対するセレン化合物 Se- (methyl) selenocysteine の  
CPT-11 作用増強効果  
第23回日本小児がん学会(仙台)12月, 2007
- No.42 村田 逸, 金子節子, **金子道夫**:  
小児横紋筋肉腫に対する Irinotecan 及び Cyclophosphamide の効果的投与法  
第23回日本小児がん学会(仙台)12月, 2007
- No.43 牧本 敦, 石田裕二, 井田孔明, 熊谷昌明, 多賀 崇, 永利義久, 麦島秀雄, 木村利美,  
**金子道夫**:  
医師主導治験「難治性小児悪性腫瘍に対する塩酸イリノテカン(CPT-11)の第I-II相臨床  
試験」の進捗報告  
第23回日本小児がん学会(仙台)12月, 2007
- No.44 細井 創, 手良向聡, 松本良文, 土屋邦彦, 家原知子, 杉本 徹, 原 純一, 三井哲夫,  
**金子道夫**, 畑江芳郎, 林 富, 馬淵 理, 足立尚登, 西村真一郎, 森川康英:  
1991年から2002年までにわが国で治療された横紋筋肉腫331例の検討  
第23回日本小児がん学会(仙台)12月, 2007
- No.45 家原知子, 細井 創, 浜崎 豊, 田中丈夫, 金子道夫, 黒岩 実, 麦島秀雄, 中川原章,  
田尻達郎, 河野嘉文, 澤田 淳, 杉本 徹:  
神経芽腫病期4Sの臨床的検討—乳児神経芽腫登録例から—  
第23回日本小児がん学会(仙台)12月, 2007
- No.46 **小室広昭**, 渡邊美穂, **金子道夫**, **堀 哲夫**, **楯川幸弘**, **工藤寿美**, **瓜田泰久**, 南 学,  
菅野雅人:  
極めて稀な Presacral cystic neuroblastoma の1例  
第23回日本小児がん学会(仙台)12月, 2007

No.47 平井みさ子, 堀 哲夫, 小室広昭, 瓜田泰久, 工藤寿美, 渡邊美穂, 金子道夫:

新生児における臀部および下肢巨大血管腫に対する圧迫療法の有効性

第 23 回日本小児がん学会 (仙台), 12 月, 2007

## 消化器外科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Nakahashi C, Tahara-Hanaoka S, Totsuka N, Okoshi Y, Takai T, **Ohkohchi N**, Honda S, Shibuya K, Shibuya A:  
Dual Assemblies of an Activating Immune Receptor, MAIR- II with ITAM-Bearing Adapters DAP12 and FcR  $\gamma$  Chain on Peritoneal Macrophages  
Journal of Immunology 178 (2), 765-770, 2007
- No.2 Sugiura S, **Oda T**, Aoyagi Y, Matsuo R, Enomoto T, Matsumoto K, Nakamura T, Satake M, Ochiai A, **Ohkohchi N**, Nakajima M:  
Microfabricated airflow nozzle for microencapsulation of living cells into 150 micrometer microcapsules  
Biomedical Microdevices 9 (1), 91-99, 2007
- No.3 **Murata S**, **Ohkohchi N**, Matsuo R, Ikeda O, Myronovych A, Hoshi R:  
Platelets promote liver regeneration in early period after hepatectomy in mice  
World J Surg 31 (4), 808-81, 2007
- No.4 Fukuzawa J, **Terashima H**, **Ohkohchi N**:  
Early Enteral Administration of Non-nutritive Solution Accelerates the Anastomotic Healing in the Proximal Jejunum in the Rat  
World Journal of Surgery 31 (6), 1236-1241, 2007
- No.5 **Sasaki R**, Takeda Y, Funato O, Nitta H, Kawamura H, Uesugi N, Sugai N, Wakabayashi G, **Ohkohchi N**:  
Significance of Ductal Margin Status in Patients Undergoing Surgical Resection for Extrahepatic Cholangiocarcinoma  
World Journal of Surgery 31 (9), 1788-1796, 2007
- No.6 Ohshima Y, Suzuki A, Kawashita K, Ishikawa M, **Ohkohchi N**, Taniguchi H:  
Isolation of mouse pancreatic ductal progenitor cells expressing CD133 and c-Met by flow cytometric cell sorting  
Gastroenterology 132 (2), 720-732, 2007
- No.7 Hoshi R, **Murata S**, Matsuo R, Myronovych A, Hashimoto I, Ikeda H, **Ohkohchi N**:  
Freeze-dried platelets promote hepatocyte proliferation in mice  
Cryobiology 55, 255-260, 2007
- No.8 Kobayashi A, Hara H, Ohashi M, Nishimoto T, Yoshida K, **Ohkohchi N**, Yoshida T, Aoki K:  
Allogeneic MHC gene transfer enhances an effective antitumor immunity in the early period of autologous hematopoietic stem cell transplantation  
Cancer Therapy:Preclinical 13 (24), 7469-7479, 2007

### 総 説

- No.1 大河内信弘：  
医療崩壊の原因は？対策は？  
日本外科学会雑誌 108 (3), 105, 2007

- No.2 佐々木亮孝, 小田竜也, 橋本真治, 福永 潔, 近藤 匡, 寺島秀夫, 山本雅由, 稲川 智, 柳澤和彦, 大河内信弘:  
癌の外科治療におけるインフォームドコンセント  
7. 膵臓癌  
日本外科学会雑誌 108 (3), 30-34, 2007
- No.3 寺島秀夫, 福沢淳也, 只野惣介, 稲川 智, 大河内信弘:  
消化管吻合術後の絶飲食療法は必要か  
- 早期経口栄養摂取のエビデンスと有用性 -  
消化器科 45 (1), 18-24, 2007
- No.4 寺島秀夫, 只野惣介, 大河内信弘:  
Intensive insulin therapy  
2.Intensive insulin therapy IIT “の臨床成績 - IIT を巡る最近の論争 -”  
静脈経腸栄養 22 (3), 33-50, 2007
- No.5 大河内信弘:  
癌の外科治療におけるインフォームドコンセント  
1. 特集によせて  
日本外科学会雑誌 108 (1), 2, 2007

## 学会発表

- No.1 長谷川直之, 安部井誠人, 岡部裕一, 兵頭一之介, 福永 潔, 大河内信弘, 松崎靖司:  
ドナーが脂肪肝のため生体肝移植が施行しえなかった原発性胆汁性肝硬変 (PBC) による肝不全の一例  
第 29 回茨城県消化器病懇話会 (土浦) 1 月, 2007
- No.2 福永 潔, 橋本真治, 近藤 匡, 小田竜也, 佐々木亮孝, 大河内信弘:  
当院の生体肝移植提供者および提供候補者の現況  
第 29 回茨城県消化器病懇話会 (土浦) 1 月, 2007
- No.3 山本雅由, 柳澤和彦, 大河内信弘:  
梅干しの種が原因でイレウスを来した, 潰瘍性大腸炎術後分後部狭窄の 1 例  
第 3 回日本消化管学会総会 (東京) 2 月, 2007
- No.4 丸山常彦, 高垣俊郎, 市村由佳子, 原 健, 日下部涼子, 大河内信弘:  
切除不能, 再発大腸癌に対する 1st line FOLFIRI 投与症例の検討  
第 3 回日本消化管学会総会 (東京) 2 月, 2007
- Mo.5 小池大助, 柳澤和彦, 稲川 智, 橋本真治, 福永 潔, 近藤 匡, 小田竜也, 寺島秀夫, 山本雅由, 佐々木亮孝, 大河内信弘:  
術前に穿孔部位を診断し得た crohn 病の一例  
第 214 回茨城外科学会 (つくば) 2 月, 2007
- No.6 宮本良一, 福永 潔, 下村 治, 高橋一広, 朴 秀吉, 近藤 匡, 小田竜也, 佐々木亮孝, 大河内信弘:  
NASH を背景肝とした肝細胞癌の一例  
第 214 回茨城外科学会 (つくば) 2 月, 2007



- No.7 稲川 智, 寺島秀夫, 柳澤和彦, 山本雅由, 植田貴徳, 辻 勝久, 石黒慎吾, 石川詔雄,  
足立信也, 大河内信弘:  
根治度 C 胃癌術後の長期生存例の臨床病理学的検討  
第 79 回日本胃癌学会総会 (名古屋) 3 月, 2007
- No.8 寺島秀夫, 益子一樹, 只野惣介, 福沢淳也, 大河内信弘:  
重症患者に対する至適エネルギー投与に関する諸問題  
第 43 回日本腹部救急医学会総会 (東京) 3 月, 2007
- No.9 益子一樹, 寺島秀夫, 大河内信弘:  
咽喉食摘後遊離空調壊死に対し, 充填大網付加胃管再建が有用であった 1 例  
第 43 回日本腹部救急医学会総会 (東京) 3 月, 2007
- No.10 Hoshi R, Ikeda H, Murata S, Matsuo R, Ikeda O, Ohkohchi N:  
Effect of freeze-dried platelets on hepatocyte proliferation  
17th APASL (京都) 3 月, 2007
- No.11 Ikeda O, Ozaki M, Murata S, Matsuo R, Nakano Y, Watanabe M, Hisakura K,  
Myronovych A, Ohkohchi N:  
The vagal nerve modulates liver regeneration after partial hepatectomy via acetylcholine  
receptor  
17th APASL (京都) 3 月, 2007
- No.12 Murata S, Matsuo R, Ikeda O, Myronovych A, Hoshi R, Watanabe M, Ohkohchi N:  
Platelets promote liver regeneration in early period after hepatectomy  
17th APASL (京都) 3 月, 2007
- No.13 Watanabe M, Murata S, Hashimoto I, Nakano Y, Hoshi R, Myronovych A,  
Hisakura K, Ikeda O, Matsuo R, Ohkohchi N:  
Thrombocytosis/thrombopoietin suppresses progression of liver fibrosis in Mice  
17th APASL (京都) 3 月, 2007
- No.14 Matsuo R, Murata S, Ikeda O, Nakano Y, Hisakura K, Watanabe M, Myronovych A,  
Kubota T, Narimatsu H, Ozaki M, Ohkohchi N:  
Platelets strongly promote hepatocyte proliferation  
17th APASL (京都) 3 月, 2007
- No.15 Myronovych A, Murata S, Ohkohchi N:  
Role of platelets on liver regeneration after 90% hepatectomy in mice  
17th APASL (京都) 3 月, 2007
- No.16 Koike N, Nagaya S, Arita S, Kashiwabara H, Ohkohchi N:  
Role of Diffusion-weighted MR Imaging in Differential Diagnosis of Focal Hepatic Lesions  
17th APASL (京都) 3 月, 2007
- No.17 佐々木亮孝, 武田雄一郎, 船渡 治, 若林 剛, 近藤 匡, 橋本真治, 福永 潔, 小田竜也,  
大河内信弘:  
中下部胆管癌の予後規定因子からみたリンパ節転移と lymph node navigation surgery の可  
可能性  
第 107 回日本外科学会学術集会 (大阪) 4 月, 2007

- No.18 高野恵輔, 福永 潔, 小田竜也, 近藤 匡, 橋本真治, 佐々木亮孝, 大河内信弘 :  
生体肝移植ドナー手術における hanging maneuver 変法の有用性  
第 107 回日本外科学会学術集会 (大阪) 4 月, 2007
- No.19 小林昭彦, 大河内信弘, 青木一敦 :  
自家造血幹細胞移植と同種主要組織適合抗原遺伝子導入の相乗的抗腫瘍効果  
第 107 回日本外科学会学術集会 (大阪) 4 月, 2007
- No.20 池田 治, 村田聡一郎, 松尾亮太, 中野順隆, 渡辺基信, 久倉勝治, 尾崎倫孝,  
大河内信弘 :  
副交感神経のもつ肝再生制御メカニズムの解明  
第 107 回日本外科学会学術集会 (大阪) 4 月, 2007
- No.21 村田聡一郎, 松尾亮太, 池田 治, Myronovych Andriy, 星 礼子, 池田 博, 大河内信弘 :  
血小板による新しい肝再生促進療法の開発  
第 107 回日本外科学会学術集会 (大阪) 4 月, 2007
- No.22 榎本剛史, 小田竜也, 青柳靖之, 山田圭一, 大河内信弘 :  
膵癌肝転移再発に対する術後補助化学療法の実験的根拠  
第 107 回日本外科学会学術集会 (大阪) 4 月, 2007
- No.23 山本雅由, 柳澤和彦, 池田直哉, 高野恵輔, 益子一樹, 稲川 智, 大河内信弘 :  
下部直腸癌に対する Miles 手術における工夫 - 骨盤死腔炎および創感染の発生予防対策  
について -  
第 107 回日本外科学会学術集会 (大阪) 4 月, 2007
- No.24 福沢淳也, 寺島秀夫, 只野惣介, 大河内信弘 :  
上部消化管吻合後の早期経口摂取は吻合部創傷治癒を促進し, 術後の回復を加速化する  
107 回日本外科学会学術集会 (大阪) 4 月, 2007
- No.25 柳澤和彦, 山本雅由, 稲川 智, 大河内信弘 :  
小児期発症潰瘍性大腸炎に対する内科的治療から外科治療へのタイミング  
第 107 回日本外科学会学術集会 (大阪) 4 月, 2007
- No.26 松尾亮太, 村田聡一郎, 池田 治, 中野順隆, 渡辺基信, 久倉勝治, 福沢淳也, 只野惣介,  
大河内信弘 :  
クッパー細胞は肝再生を促進する  
第 107 回日本外科学会学術集会 (大阪) 4 月, 2007
- No.27 小池直人, 有田誠司, 柏原英彦, 大河内信弘 :  
膵疾患における MRI 拡散強調画像の意義  
第 107 回日本外科学会学術集会 (大阪) 4 月, 2007
- No.28 Watanabe M, Murata S, Nakano Y, Myronovych K, Hisakura K, Ikeda O, Matsuo N,  
Ohkohchi N:  
Thrombopoietin/Thrombocytosis and bone marrow cell transplantation reduce CCL4 induced  
liver fibrosis in mice  
42nd Annual Meeting of the European Association for the study  
of the liver (Barcelona, Spain) 4 月, 2007

- No.29 丸山常彦, 高垣俊郎, 市村由佳子, 原 健, 日下部涼子, **大河内信弘** :  
市中病院における外来抗癌剤化学療法の実状  
第 93 回日本消化器病学会総会 (青森) 4 月, 2007
- No.30 Nakano N, **Kondo T**, Matsuo R, Murata S, **Ohkohchi N** :  
The role of Kupffer cells and platelets after the ischemia-reperfusion of the liver-in vivo study-  
European Society for Surgical Research (ESSR) (Rotterdam, The Netherlands) 5 月, 2007
- No.31 朴 秀吉, **山本雅由**, **柳澤和彦**, **大河内信弘** :  
大腸内視鏡下での一次口へのクリッピングが有効であった骨盤直腸窩膿瘍の 1 例  
第 73 回日本消化器内視鏡学会総会 (東京) 5 月, 2007
- No.32 松尾亮太, **村田聡一郎**, 池田 治, **大河内信弘** :  
血小板による肝細胞増殖促進効果の検討とエフェクター蛋白の同定  
第 43 回日本肝臓学会総会 (東京) 5 月, 2007
- No.33 **村田聡一郎**, 高宮雅哉, 星 礼子, 大根田修, **大河内信弘** :  
humanEPC によるマウス肝線維化モデルにおける線維化抑制効果の検討  
第 43 回日本肝臓学会総会 (東京) 5 月, 2007
- No.34 渡辺基信, **村田聡一郎**, 橋本育佳, 中野順隆 :  
マウス肝線維症モデルにおける血小板増加による肝線維化抑制効果の検討  
第 43 回日本肝臓学会総会 (東京) 5 月, 2007
- No.35 橋本育佳, 中野順隆, **村田聡一郎**, **大河内信弘** :  
血小板増多作用による肝線維化抑制効果の検討 - ラット肝線維化モデルを用いて -  
第 43 回日本肝臓学会総会 (東京) 5 月, 2007
- No.36 久倉勝治, **村田聡一郎**, 松尾亮太, **大河内信弘** :  
トロンボポエチンの抗 Fas 抗体投与肝障害モデルに対する抗アポトーシス効果  
第 43 回日本肝臓学会総会 (東京) 5 月, 2007
- No.37 **村田聡一郎**, 松尾亮太, 池田 治, アンドリー・ミロノヴィッチ, **大河内信弘** :  
Kupffer 細胞および血小板の肝再生促進作用の検討  
第 43 回日本肝臓学会総会 (東京) 5 月, 2007
- No.38 アンドリー・ミロノヴィッチ, **村田聡一郎**, **大河内信弘** :  
マウス 90% 肝切除における血小板の肝再生促進作用の検討  
第 43 回日本肝臓学会総会 (東京) 5 月, 2007
- No.39 **佐々木亮孝**, 福永 潔, 橋本真治, **近藤 匡**, **小田竜也**, **大河内信弘** :  
レジデント制度における安全確実な肝葉切除の教育と実践  
第 19 回日本肝胆膵外科学会・学術集会 (横浜) 6 月, 2007
- No.40 **佐々木亮孝**, 高橋正浩, 新田浩幸, 川村英伸, 若林 剛, **近藤 匡**, 福永 潔, 橋本真治, **小田竜也**, **大河内信弘** :  
肝門部胆管癌に対する胆管直接造影下 3D-integrated CT と virtual hepatectomy による治療戦略の決定  
第 19 回日本肝胆膵外科学会・学術集会 (横浜) 6 月, 2007

- No.41 **佐々木亮孝**, 武田雄一郎, 船渡 治, 新田浩幸, 川村英伸, 若林 剛, **近藤 匡**, **福永 潔**, 橋本真治, **小田竜也**, **大河内信弘** :  
胆管癌における肝臓側胆管切離断端の検討 - 上皮内癌による癌陽性かの判定が臨床的に極めて需用である  
第 19 回日本肝胆膵外科学会・学術集会 (横浜) 6 月, 2007
- No.42 小池直人, 有田誠司, 井坂直秀, 柏原英彦, 伴 慎一, **大河内信弘** :  
主膵管を広く進展する粘液産生に乏しい膵管内乳頭粘液性腺癌の 1 切除例  
第 19 回日本肝胆膵外科学会・学術集会 (横浜) 6 月, 2007
- No.43 **近藤 匡**, **佐々木亮孝**, **福永 潔**, **小田竜也**, 橋本真治, **大河内信弘** :  
高齢者胆道癌の手術適応ならびに手術成績の検討  
第 19 回日本肝胆膵外科学会・学術集会 (横浜) 6 月, 2007
- No.44 **小田竜也**, 橋本真治, 榎本剛史, 山田圭一, **近藤 匡**, **福永 潔**, **佐々木亮孝**, **大河内信弘** :  
幽門輪非温存, 垂直胃 - 腸吻合による PD 後の胃内容排出遅延の改善  
第 19 回日本肝胆膵外科学会・学術集会 (横浜) 6 月, 2007
- No.45 池田直哉, **福永 潔**, 高野恵輔, 益子一樹, 橋本真治, **柳澤和彦**, **近藤 匡**, **山本雅由**, **寺島秀夫**, **小田竜也**, **佐々木亮孝**, **大河内信弘** :  
糖源病 Type1a に合併した肝細胞腺種内出血に対し, 肝動脈塞栓術後, 肝外側区域切除術を施行した 1 例  
第 19 回日本肝胆膵外科学会・学術集会 (横浜) 6 月, 2007
- No.46 橋本真治, **小田竜也**, **福永 潔**, **近藤 匡**, **佐々木亮孝**, **大河内信弘** :  
膵癌に対する塩酸ゲムシタピンによる術後補助化学療法  
第 19 回日本肝胆膵外科学会・学術集会 (横浜) 6 月, 2007
- No.47 益子一樹, **佐々木亮孝**, 池田直哉, 橋本真治, **柳澤和彦**, **福永 潔**, **近藤 匡**, **小田竜也**, **寺島秀夫**, **山本雅由**, **大河内信弘**, **森 健作**, **南 学**, **森下由紀雄** :  
肝原発血管周囲類上皮細胞腫 (perivascular epithelioid cell tumor; PEComa) の 1 例  
第 43 回日本肝癌研究会 (東京) 6 月, 2007
- No.48 **寺島秀夫**, 高野恵輔, 只野惣介, 福沢淳也, 永田千草, 飯嶋達生, 野口雅之, 板橋幸行, **大河内信弘** :  
Partial mesenchymal transition をともなう食道類基底細胞癌の 1 例  
第 61 回日本食道学会学術集会 (横浜) 6 月, 2007
- No.49 池田 治, 尾崎倫孝, **村田聡一郎**, **大河内信弘** :  
肝再生における迷走神経の作用機序  
第 14 回肝細胞研究会 (鹿児島) 6 月, 2007
- No.50 **村田聡一郎**, 久倉勝治, 松尾亮太, 池田 治, アンドリー・ミロノビッチ, 渡辺基信, 中野順隆, 高野恵輔, 川崎卓也, 橋本育佳, 柴崎佑樹, **福永 潔**, **大河内信弘** :  
劇症肝炎に対する血小板の治療効果の検  
第 14 回肝細胞研究会 (鹿児島) 6 月, 2007
- No.51 **村田聡一郎**, アンドリー・ミロノヴィッチ, 渡辺基信, 久倉勝治, 松尾亮太, 池田 治, 中野順隆, 高野恵輔, 川崎卓也, 橋本育佳, 柴崎佑樹, **福永 潔**, **大河内信弘** :  
血小板による新しい肝疾患治療法の開発  
第 3 回広島肝臓プロジェクト研究センターシンポジウム (広島) 6 月, 2007

- No.52 田村孝史, 山本雅由, 野渡剛之, 市川良太, 及川明奈, 柳澤和彦, 稲川 智, 寺島秀夫, 佐々木亮孝, 大河内信弘:  
Bacterial translocation による敗血症が疑われた大腸癌の 1 手術例  
第 16 回北関東外科感染症研究会 (東京) 7 月, 2007
- No.53 堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 楯川幸弘, 井上成一郎, 瓜田泰久, 工藤寿美, 渡邊美穂, 金子佳永, 大河内信弘, 福永 潔, 佐々木亮孝, 松井 陽, 工藤豊一郎, 湯沢賢治:  
胆道閉鎖症における肝移植前後の脾腫の変化について  
第 25 回日本肝移植研究会 (東京) 7 月, 2007
- No.54 井上成一郎, 堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 楯川幸弘, 瓜田泰久, 工藤寿美, 渡邊美穂, 金子佳永, 大河内信弘, 福永 潔, 森 健作, 椎貝真成, 野口雅之, 飯島達生:  
経皮的肝静脈形成不能な小児生体部分肝移植後遅発性肝静脈閉塞に対する開腹補助下の経内頸静脈的ステント挿入術  
第 25 回日本肝移植研究会 (東京) 7 月, 2007
- No.55 只野惣介, 寺島秀夫, 福沢淳也, 大河内信弘:  
高度侵襲下, Exogenous Energy Supply が腸管吻合部の創傷治癒に及ぼす影響  
日本外科代謝栄養学会第 44 回学術集会 (東京) 7 月, 2007
- No.56 丸山常彦, 高垣俊郎, 市村由佳子, 益子一樹, 日下部涼子, 原 健, 大河内信弘:  
外来化学療法における患者満足度評価 -クリティカルパスの有用性-  
第 9 回医療マネジメント学会学術総会 (東京) 7 月, 2007
- No.57 朴 秀吉, 稲川 智, 池田直哉, 高野恵輔, 益子一樹, 寺島秀夫, 柳澤和彦, 山本雅由, 佐々木亮孝, 大河内信弘:  
根治切除しえた早期胃原発小細胞癌の一例  
第 62 回日本消化器外科学会定期学術総会 (東京) 7 月, 2007
- No.58 稲川 智, 植田貴徳, 石黒慎吾, 辻 勝久, 石川詔雄, 寺島秀夫, 柳澤和彦, 山本雅由, 佐々木亮孝, 大河内信弘:  
高齢者胃癌手術症例の術後合併症に関するリスク因子および予後の検討  
第 62 回日本消化器外科学会定期学術総会 (東京) 7 月, 2007
- No.59 柳澤和彦, 山本雅由, 朴 秀吉, 池田直哉, 高野恵輔, 益子一樹, 稲川 智, 寺島秀夫, 佐々木亮孝, 大河内信弘:  
Paget 病経過中に発生し, 緊急手術を必要とした急性特発性偽性腸閉塞症の一例  
第 62 回日本消化器外科学会定期学術総会 (東京) 7 月, 2007
- No.60 近藤 匡, 佐々木亮孝, 小田竜也, 福永 潔, 橋本真治, 大河内信弘:  
胆管空腸吻合部狭窄に対する胆管形成手術の有用性の検討  
第 62 回日本消化器外科学会定期学術総会 (東京) 7 月, 2007
- No.61 榎本剛史, 小田竜也, 青柳靖之, 山田圭一, 橋本真治, 大河内信弘:  
膵癌肝転移に対する塩酸イリノテカンの実験的効果  
第 62 回日本消化器外科学会定期学術総会 (東京) 7 月, 2007
- No.62 山田圭一, 小田竜也, 青柳靖之, 橋本真治, 榎本剛史, 福永 潔, 近藤 匡, 佐々木亮孝, 大原 潔, 大河内信弘:  
局所進行膵癌に対する Gemcitabine を用いた放射線化学療法の成績  
第 62 回日本消化器外科学会定期学術総会 (東京) 7 月, 2007



- No.63 益子一樹, 山本雅由, 柳澤和彦, 高野恵輔, 池田直哉, 朴 秀吉, 稲川 智, 寺島秀夫, 佐々木亮孝, 大河内信弘:  
高度肛門側進展を示した下部直腸癌の 1 例  
第 62 回日本消化器外科学会定期学術総会 (東京) 7 月, 2007
- No.64 山本雅由, 柳澤和彦, 高野恵輔, 池田直哉, 朴 秀吉, 益子一樹, 稲川 智, 寺島秀夫, 佐々木亮孝, 大河内信弘:  
超高齢者大腸癌の手術適応についての検討  
第 62 回日本消化器外科学会定期学術総会 (東京) 7 月, 2007
- No.65 橋本真治, 小田竜也, 福永 潔, 近藤 匡, 大河内信弘:  
肝転移, 腹膜播種を伴った腓癌に対する切除+術後補助化学療法 (塩酸ゲムシタビン) 施行症例の検討  
第 62 回日本消化器外科学会定期学術総会 (東京) 7 月, 2007
- No.66 丸山常彦, 高垣俊郎, 市村由佳子, 大河内信弘:  
切除不能, 再発大腸癌に対する FOLFIRI, mFOLFOX6 投与症例の検討  
第 62 回日本消化器外科学会定期学術総会 (東京) 7 月, 2007
- No.67 高野恵輔, 寺島秀夫, 朴 秀吉, 池田直哉, 益子一樹, 久倉勝治, 稲川 智, 柳澤和彦, 山本雅由, 大河内信弘:  
食道癌に対する陽子線治療後 Salvage 手術の検討  
第 62 回日本消化器外科学会定期学術総会 (東京) 7 月, 2007
- No.68 佐々木亮孝, 近藤 匡, 福永 潔, 小田竜也, 寺島秀夫, 山本雅由, 稲川 智, 柳澤和彦, 及川明奈, 若林 剛, 大河内信弘:  
肝門部胆管癌に対する外科治療の工夫  
第 9 回茨城県南手術手技研究会 (つくば) 7 月, 2007
- No.69 水元恵子, 星 拓男, 高橋 宏, 平石恵美子, 大河内信弘, 宮部雅幸:  
同姓同名患者の手術申し込み間違い  
第 29 回日本手術医学会総会 (札幌) 9 月, 2007
- No.70 高橋 宏, 星 拓男, 佐津前剛, 平石恵美子, 大河内信弘, 宮部雅幸:  
カセット式二酸化炭素吸収剤交換時の提案 - パッケージによる換気困難を生じた症例の経験から -  
第 29 回日本手術医学会総会 (札幌) 9 月, 2007
- No.71 宮部雅幸, 高橋 宏, 星 拓男, 佐津前剛, 平石恵美子, 大河内信弘:  
手術部の効率的運営における麻酔科医の立場と役割  
第 29 回日本手術医学会総会 (札幌) 9 月, 2007
- No.72 Matsuo R, Ikeda O, Nakano Y, Watanabe M, Hisakura K, Myronovych A, Kawasaki T, Kohno K, Murata S, Ohkohchi N:  
Platelets promote hepatocyte proliferation with HGF and IGF-1  
Sixth JSH Single Topic Conference Liver Failure: Recent Progress from Pathogenesis to Management (岩手) 9 月, 2007



- No.73 Watanabe M, **Murata S**, Hashimoto I, Myronovych A, Hisakura K, Nakano Y, Ikeda O, Matsuo R, **Ohkohchi N**:  
Thrombocytosis induced by splenectomy reduces liver fibrosis in mice  
Sixth JSH Single Topic Conference Liver Failure:Recent Progress  
from Pathogenesis to Management (岩手) 9 月, 2007
- No.74 Hashimoto I, Nakano Y, **Murata S**, **Ohkohchi N**:  
Platelets reduce liver fibrosis in rats  
Sixth JSH Single Topic Conference Liver Failure:Recent Progress  
from Pathogenesis to Management (岩手) 9 月, 2007
- No.75 Ikeda O, **Murata S**, Matsuo R, Watanabe M, Ohneda O, **Ohkohchi N**:  
Transplantation of human endothelial progenitor cells reduces liver fibrosis in nude mice  
Sixth JSH Single Topic Conference Liver Failure: Recent  
Progress from Pathogenesis to Management (岩手) 9 月, 2007
- No.76 Tadano S, **Terashima H**, Fukuzawa J, **Ohkohchi N**:  
Low exogenous energy supply following cecal ligation and puncture in the rat: interaction  
between endogenous and exogenous energy supply secures intestinal anastomotic healing  
29<sup>th</sup> ESPEN Congress (Prague, Czech) 9 月, 2007
- No.77 渡辺基信, **村田聡一郎**, **大河内信弘**:  
肝線維化に対する脾臓摘出の肝線維化抑制効果  
第 11 回日本肝臓学会大会 (東京) 10 月, 2007
- No.78 **村田聡一郎**, 渡辺基信, **大河内信弘**:  
血小板の肝再生促進効果を利用した肝線維化抑制細胞治療法の研究  
第 11 回日本肝臓学会大会 (東京) 10 月, 2007
- No.79 丸山常彦, 高垣俊郎, 益子一樹, 日下部涼子, 原 健, **大河内信弘**:  
切除不能大腸癌に対する 1st line FOLFIRI および FOLFIRI 耐性後 mFOLFOX 6 投与症例  
の検討  
第 49 回日本消化器病学会大会 (神戸) 10 月, 2007
- No.80 高野恵輔, **稲川 智**, 朴 秀吉, **柳澤和彦**, **寺島秀夫**, **山本雅由**, **大河内信弘**:  
X 線透過性異物により輸出脚症候群を来たした一例  
第 74 回日本消化器内視鏡学会総会 (神戸) 10 月, 2007
- No.81 **山本雅由**, **柳澤和彦**, 朴 秀吉, 高野恵輔, 池田直哉, **大河内信弘**:  
大腸癌患者における術中大腸内視鏡検査施行時の一工夫  
第 74 回日本消化器内視鏡学会総会 (神戸) 10 月, 2007
- No.82 佐野直樹, **近藤 匡**, **佐々木亮孝**, **小田竜也**, **福永 潔**, **大河内信弘**:  
腹部外傷術後に発生した総胆管結石症の症例  
第 29 回茨城医学会外科分科会, 第 216 回茨城外科学会 (水戸) 10 月, 2007
- No.83 **稲川 智**, **寺島秀夫**, 高野恵輔, 朴 秀吉, **柳澤和彦**, **山本雅由**, 野渡剛之, 田村孝史,  
及川明奈, **佐々木亮孝**, **大河内信弘**:  
食道癌術後再建胃管癌に対し光線力学療法 (PDT) 後に胃管切除を施行した一例  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007

- No.84 高野恵輔, 稲川 智, 朴 秀吉, 柳澤和彦, 寺島秀夫, 山本雅由, 大河内信弘, 鈴木浩明:  
Insulin-like growth factor-II 産生胃癌により低血糖発作を繰り返した進行胃癌の 1 例  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.85 丸山常彦, 高垣俊郎, 益子一樹, 大河内信弘:  
S-1 耐性の胃癌傍大動脈リンパ節再発に対して CPT-11/CDDP 投与後に切除術を施行した 1 例  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.86 本間真人, 熊田美由紀, 細野浩之, 土岐浩介, 長谷川雄一, 小島 寛, 大河内信弘, 幸田幸直:  
アゾール系抗真菌薬の併用がタクロリムスの血中濃度に及ぼす影響  
第 34 回日本臓器保存生物医学会定期学術集会 (札幌) 11 月, 2007
- No.87 Murata S, Hoshi R, Matsuo R, Myronovych A, Kawasaki T, Hashimoto I, Ikeda H, Ohkohchi N:  
Freeze-dried platelets store growth factors and promote hepatocyte proliferation in mice  
第 34 回日本低温医学会総会 (札幌) 11 月, 2007
- No.88 山本雅由, 柳澤和彦, 稲川 智, 近藤 匡, 大河内信弘:  
鏡視下大腸手術における SSI 発生に関する検討  
第 20 回日本内視鏡外科学会総会 (仙台) 11 月, 2007
- No.89 柳澤和彦, 山本雅由, 大河内信弘:  
潰瘍性大腸炎手術における術後粘液ろう回避のための経肛門ドレーン留置の効果  
第 62 回日本大腸肛門病学会学術集会 (東京) 11 月, 2007
- No.90 丸山常彦, 高垣俊郎, 大河内信弘:  
FOLFIRI 療法により長期間 CR を維持している直腸癌多発肺転移の 1 例  
第 62 回日本大腸肛門病学会学術集会 (東京) 11 月, 2007
- No.91 福永 潔, 湯沢賢治, 大越 清, 大河内信弘:  
生体腎移植後に発症した EB ウイルス関連悪性リンパ腫および血球貧食症候群の 1 例  
第 43 回日本移植学会総会 (仙台) 11 月, 2007
- No.92 寺島秀夫, 福沢淳也, 只野惣介, 野渡剛之, 田村孝史, 及川明奈, 稲川 智, 大河内信弘:  
上部消化管切除後のクリニカルパスにおける経口摂取時期と進め方 – 基礎と臨床のエビデンス –  
第 69 回日本臨床外科学会総会 (横浜) 11 月, 2007
- No.93 佐々木亮孝, 武田雄一郎, 高橋正浩, 船渡 治, 新田浩幸, 近藤 匡, 福永 潔, 小田竜也, 及川明奈, 柳澤和彦, 稲川 智, 山本雅由, 寺島秀夫, 若林 剛, 大河内信弘:  
胆管癌における長期生存因子の解析 – とくに胆管切離断端に注目して  
第 69 回日本臨床外科学会総会 (横浜) 11 月, 2007
- No.94 福永 潔, 小田竜也, 近藤 匡, 佐々木亮孝, 大河内信弘:  
肝切除術における血液製剤の必要性に関する検討  
第 69 回日本臨床外科学会総会 (横浜) 11 月, 2007
- No.95 丸山常彦, 高垣俊郎, 益子一樹, 大河内信弘:  
切除不能, 再発大腸癌に対するスタンダード化学療法を施行した症例の検討  
第 69 回日本臨床外科学会総会 (横浜) 11 月, 2007

- No.96 丸山常彦, 高垣俊郎, 益子一樹, **大河内信弘** :  
外来化学療法におけるクリティカルパスの有用性  
第 69 回日本臨床外科学会総会 (横浜) 11 月, 2007
- No.97 **寺島秀夫**, 只野惣介, 野渡剛之, 田村孝史, 及川明奈, **柳澤和彦**, **稲川 智**, **山本雅由**,  
**大河内信弘** :  
吻合部リーク ZERO に近接する胸部食道癌再建術式 - 高位胸腔内食道胃吻合術 -  
第 69 回日本臨床外科学会総会 (横浜) 11 月, 2007
- No.98 野渡剛之, **稲川 智**, 田村孝史, 朴 秀吉, 及川明奈, **柳澤和彦**, **山本雅由**, **寺島秀夫**,  
**佐々木亮孝**, **大河内信弘** :  
右胃大網動脈を用いた冠状動脈バイパス術後に発症した進行胃癌に対し胃全摘術, D2 郭  
清を施行した 1 例  
第 69 回日本臨床外科学会総会 (横浜) 11 月, 2007
- No.99 朴 秀吉, **稲川 智**, 野渡剛之, 田村孝史, **柳澤和彦**, **山本雅由**, **寺島秀夫**, **佐々木亮孝**,  
**大河内信弘** :  
空調パウチ Roux-Y 再建後の排出遅延に対してパウチ縫縮術が有効であった一例  
第 69 回日本臨床外科学会総会 (横浜) 11 月, 2007
- No.100 田村孝史, **稲川 智**, 野渡剛之, 朴 秀吉, 及川明奈, **柳澤和彦**, **山本雅由**, **寺島秀夫**,  
**佐々木亮孝**, **大河内信弘** :  
GIST との鑑別が困難であった難治性胃潰瘍の 1 例  
第 69 回日本臨床外科学会総会 (横浜) 11 月, 2007
- No.101 **柳澤和彦**, **山本雅由**, **稲川 智**, **寺島秀夫**, **佐々木亮孝**, **大河内信弘** :  
併存疾患を有する患者に対する ALTA 硬化療法の検討  
第 69 回日本臨床外科学会総会 (横浜) 11 月, 2007
- No.102 **村田聡一郎**, 久倉勝治, **福永 潔**, アンドリー・ミロノヴィッチ, 高野恵輔, 只野惣介,  
齋藤敏之, 安江 博, 今野兼次郎, 小林英司, **大河内信弘** :  
血小板因子による肝臓再生 - ブタ過大肝切除モデルでの効果  
自治医科大学ピッグセンターシンポジウム (栃木) 12 月, 2007
- No.103 **村田聡一郎**, **大河内信弘** :  
血小板による肝再生とそれを用いた新しい肝疾患治療法の研究  
第 20 回肝再生研究会 (東京) 12 月, 2007

## 症例報告

- No.1 **Sasaki R**, Fujita T, Takeda Y, Hoshikawa K, Takahashi M, Funato O, Nitta H, Yaegashi Y,  
Nakajima T, Saito K, Wakabayasi G, **Ohkohchi N**:  
Portal vein reconstruction using a left renal vein graft for a patient with hilar  
cholangiocarcinoma  
Hepato-Gastroenterology 54, 1919-1921, 2007
- No.2 大城幸雄, **寺島秀夫**, **大河内信弘**, 森下由紀雄 :  
術後 8 年半の長期生存が得られた食道小細胞癌の 1 例  
手術 61 (8), 1173-1178, 2007

- No.3 久倉勝治, 寺島秀夫, 永井健太郎, 野崎礼史, 明石義正, 只野惣介, 大河内信弘:  
根治的化学放射線療法後の放射線性心膜炎に対し胸腔鏡下心膜開窓術を施行した胸部食道  
癌の1例  
日本消化器外科学会雑誌 40 (9), 1570-1575, 2007
- No.4 松尾亮太, 近藤 匡, 川本 徹, 文 由美, 山本祐二, 竹島 徹, 轟 健, 大河内信弘:  
化学療法で長期生存した肝門部胆管癌術後腹膜播種の一例  
癌と化学療法 34 (10), 1675-1678, 2007
- No.5 曾根美雪, 加藤健一, 江原 茂, 鎌田雅義, 菊池康彦, 村上龍也, 川村栄伸, 新田浩幸,  
高橋正浩, 若林 剛, 佐々木亮孝:  
肝・胆道がんに対する肝切除術前に必要な画像診断: マルチスライス CT および肝臓解析  
ソフトウェアの有用性  
月刊 インナービジョン 21 (12), 96-97, 2007
- No.6 福永 潔, 大河内信弘:  
臓器移植  
臨床外科 62 (6), 811-816, 2007

## 共同研究プロジェクト

- No.1 大河内信弘:  
凍結乾燥血小板を用いた肝再生促進治療の開発  
筑波大学産学リエゾン共同研究センター年報 平成 18 年度, 191-195, 2007

## 講演

- No.1 寺島秀夫:  
肝疾患に対する栄養療法のエビデンス -特に至適エネルギー投与量について-  
第 29 回茨城県消化器病懇話会 (土浦) 1 月, 2007
- No.2 山本雅由:  
知っておきたいストーマのしくみと腸の働き  
第 75 回オストミー講習会 (水戸) 2 月, 2007
- No.3 佐々木亮孝:  
肝胆道外科治療における最近の進歩  
水戸消化器病研究会 (水戸) 3 月, 2007

## その他

- No.1 佐々木亮孝, 小田竜也, 近藤 匡, 福永 潔, 寺島秀夫, 山本雅由, 稲川 智, 柳澤和彦,  
及川明奈, 若林 剛, 大河内信弘:  
特集: 膵頭十二指腸切除術 (PD) をめぐる諸問題 IV. 膵空腸吻合  
2. 正常膵に対する膵空腸吻合合法 update  
外科 69 (8), 929-934, 2007

- No.2 寺島秀夫：  
～管理栄養士の病棟での責任を問い直す～  
「栄養アセスメント」の目的は果たされているのか  
ヘルスケア・レストラン 2007 11, 16-19, 2007
- No.3 大河内信弘：  
医学において研究を臨床に還元することの難しさ  
筑波フォーラム 76, 51-55, 2007
- No.4 寺島秀夫, 福沢淳也, 只野惣介, 大河内信弘：  
重症患者に対する栄養投与経路の再考  
侵襲と免疫 16 (2), 23-29, 2007
- No.5 大河内信弘：  
肝不全に対する治療法の開発  
TARA NEWS 35, 2-6, 2007

## 脳神経外科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Tsuboi K, Moritake T, Tsuchida Y, Tokuyue K, Matsumura A, Ando K:  
Cell cycle checkpoint and apoptosis induction in glioblastoma cells and fibroblasts irradiated with carbon beam.  
J. Radiat. Res. 48, 317-325, 2007
- No.2 Osuka S, Tsuboi K, Takano S, Ishikawa E, Matsumura A, Tokuyue K, Akine Y, Matsumura A:  
Long-term outcome of patients with intracranial germinoma.  
J Neurooncol 83, 71-79, 2007
- No.3 Osuka S, Takano S, Enomoto T, Ishikawa E, Tsuboi K, Matsumura A:  
Endoscopic observation of pathophysiology of ventricular diverticulum.  
Childs Nerv Syst 23, 897-900, 2007
- No.4 Ishikawa E, Tsuboi K, Yamamoto T, Muroi A, Takano S, Enomoto T, Matsumura A:  
Clinical trial of autologous formalin-fixed tumor vaccine for glioblastoma multiforme patients.  
Cancer Sci 98, 1226-1233, 2007
- No.5 Isobe T, Matsumura A, Anno I, Kawamura H, Shibata Y, Muraishi H, Minami M:  
Lactate quantification by proton magnetic resonance spectroscopy using a clinical MRI machine: A basic study.  
Australian Radiology 51, 330-333, 2007
- No.6 Shibata Y, Kruskal JB, Palmer MR:  
Imaging of Cerebrospinal Fluid Space and Movement of Hydrocephalus Mice using Near Infrared Fluorescence.  
Neurol Sci 28, 87-92, 2007
- No.7 Shibata Y:  
Boron distribution in the normal rat brain after intravenous injection of boronophenylalanine-fructose.  
J Neuro-Oncology E-pub, 2007
- No.8 Kumada H, Yamamoto K, Matsumura A, Yamamoto T, Nakagawa Y:  
Development of JCDS, a computational dosimetry system at JAEA for boron neutron capture therapy.  
Journal of Physics, Conference Series 74, 1-7, 2007
- No.9 第 14 期日本医学教育学会教材開発委員会 (高橋優三, 浜西千秋, 栗原幸男, 川崎 勝, 犬塚裕樹, 石川 澄, 木内貴弘, 椎橋実智男, 松村 明, 山本皓二, 太田吉夫):  
患者の個人情報をもとに医学教材に使用するためのガイドライン委員会案  
医学教育 38, 173-177, 2007
- No.10 山本弥生, 鈴木謙介, 山崎友郷, 高野晋吾, 松村 明:  
Uveo-meningeal syndrome により水頭症再発を来した症例  
No Shinkei Geka 35, 995-999, 2007



- No.11 伊藤嘉朗, 青木一泰, 松木孝之, 榎本貴夫, 高野晋吾, 松村 明:  
PI カテーテルを用いた脳室ドレナージ術による新生児水頭症管理  
小児の脳神経 32, 371-375, 2007
- No.12 柴田 靖, 川村 拓, 阿武 泉, 大須賀覚, 磯辺智範, 松下 明, 松村 明:  
初発グリオーマの定量的 Proton-Magnetic Resonance Spectroscopy と免疫組織学的所見の比較検討  
CI 研究 28 (2) 65-69, 2006 (published in 2007)
- No.13 柴田 靖, 松村 明:  
近赤外線蛍光による水頭症モデルマウスの髄液腔, 髄液循環の画像化  
CI 研究 28 (3, 4) 155-159, 2006 (published in 2007)
- No.14 熊田博明, 山本哲哉:  
JRR-4 における中性子捕捉療法の線量評価  
保健物理 42, 23-37, 2007
- No.15 中尾朋平, 清水崇史, 福島 敬, 榎本有希, 高野晋吾, 阿武 泉, 菅原信二, 大原 潔, 松井 陽:  
網膜芽細胞腫に続発し 2 回の自家骨髄移植併用大量化学療法が有効であった髄腔内播種を伴う松果体芽腫の 1 例  
小児がん 43, 736-741, 2007
- No.16 鮎澤 聡, 青木 司, 高田 智也, 松村 明, 江口 清:  
頭頸部外傷後に生じた両下肢の振戦様異常運動に対して選択的脛骨神経縮小術を施行した一例  
機能的脳神経外科 46 (1), 50-51, 2007
- No.17 Suzuki Kensuke, Muroi Ai, Kujiraoka Yuji, Takano Shingo, Matsumura Akira:  
Oculomotor palsy treated by microvascular decompression  
Surg Neurol, 70, 210-212, 2008

## 総 説

- No.1 高野晋吾:  
新しい化学療法剤: テモゾロミド  
日病薬誌 43, 835-840, 2007
- No.2 高野晋吾, 松村 明:  
脳腫瘍の治療; 手術・化学療法・放射線療法. 脳腫瘍の子どもと家族のケア  
小児看護 30 (12), 1648-1654, 2007
- No.3 柴田 靖, 松村 明:  
脳腫瘍  
Medical Practice 臨時増刊号 セカンドオピニオン実践ガイド 文光堂 27, 90-103, 2007
- No.4 磯辺智範, 梁川範幸, 藤淵俊王, 尾崎正則, 飯森隆志, 新藤雅司, 阿武 泉, 松村 明:  
誌上講座, 画像検査技術に関する最近の話題 第 11 回: 脊髄・脊髄領域  
日本放射線技師会雑誌「JART」53 (12), 1599-1613, 2006 (2006 年分追加)

- No.5 磯辺智範, 飯森隆志, 三輪健太, 平野雄二, 藤淵俊王, 尾崎正則, 阿武 泉, 松村 明:  
誌上講座, 画像検査技術に関する最近の話題 第12回: 頭部領域  
日本放射線技師会雑誌「JART」54 (1), 58-82, 2007
- No.6 坪井康次, 石川栄一, 松村 明:  
悪性脳腫瘍に対する特異的免疫療法, -特に自家腫瘍ワクチン療法を中心に  
脳神経外科速報 (メディカ出版) 17, 600-9, 2007

### 著書, 監修

- No.1 松村 明, 上村和也, 高野晋吾, 山本哲哉:  
手術合併症の頻度とその対策 - 脊髄腫瘍 - 脳腫瘍の外科 - 合併症のない脳腫瘍の外科  
科を目指して -  
黒岩敏彦編, メディカ出版, 124-130, 2007
- No.2 松村 明, 阿武 泉 監修, 磯辺智範 編集:  
診療放射線技師, 若葉マークの画像解剖学 (全 568 ページ)  
メジカルビュー社, 2007
- No.3 高野晋吾:  
がん看護 実践シリーズ 1 脳腫瘍: 脳腫瘍の診断・治療・看護 CT 検査  
渋井壮一郎 (編) メヂカルフレンド社, 90-95, 2007
- No.4 柴田 靖, 前田正幸, 渡邊嘉之:  
単純 CT in ASIST-Japan 実践ガイドライン策定委員会 編 急性期脳梗塞画像診断実践ガ  
イドライン  
南江堂, 1-6, 2007

### 学会発表

- No.1 中井 啓, 高田智也, 山本哲哉, 高野晋吾, 松村 明:  
後頭蓋窩転移性脳腫瘍の検討  
第15回東京脳腫瘍治療懇話会 (東京) 1月18日, 2007
- No.2 鮎澤 聡, 青木 司, 松村 明:  
頭頸部外傷後に生じた両下肢の振戦様異常運動に対して選択的脛骨神経縮小術を施行した  
一例  
第46回日本定位・機能脳神経外科学会 (福岡) 1月26日, 2007
- No.3 高野晋吾, 大須賀覚, 山本哲哉, 坪井康次, 松村明, 大根田修, 長野真澄, 山下年晴:  
血管内皮前駆細胞を用いた translational research: グリオーマに対する抗血管新生療法  
第2回脳腫瘍基礎シンポジウム (東京) 1月20日, 2007
- No.4 高野晋吾, 山本哲哉, 坪井康次, 松田真秀, 松下 明, 柴田 靖, 松村 明:  
グリオーマに対する神経内視鏡の役割  
第23回新都心内視鏡フォーラム (東京) 1月27日, 2007
- No.5 柴田 靖, 川村 拓, 阿武 泉, 磯辺智範, 松下 明, 大須賀覚, 松村 明:  
神経膠腫の初期治療効果判定と再発診断における定量的 H-MRS の役割  
第30回日本脳神経 CI 学会総会 (大阪) 2月, 2007

- No.6 柴田 靖, 片山 亘, 山本哲哉, 高野晋吾, 坪井康次, 松村 明:  
ROC 解析による初発神経膠腫の<sup>201</sup>Tl SPECT と<sup>99m</sup>Tc-MIBI SPECT の比較  
第 30 回日本脳神経 CI 学会総会（大阪）2 月, 2007
- No.7 秋本 学, 柴田 靖, 山本哲哉, 高野晋吾, 坪井康次, 松村 明:  
<sup>123</sup>I-IMP SPECT による悪性リンパ腫の診断  
第 30 回日本脳神経 CI 学会総会（大阪）2 月, 2007
- No.8 松下 明, 柴田 靖, 阿武 泉, 松村 明:  
Diffusion tensor imaging による錐体路近傍脳腫瘍の運動機能評価  
第 30 回日本脳神経 CI 学会総会（大阪）2 月, 2007
- No.9 月 強, 柴田 靖, 川村 拓, 阿武 泉, 磯辺智範, 松村 明:  
Radiological Diagnosis of Meningioma Malignancy: usefulness of MRS  
第 30 回日本脳神経 CI 学会総会（大阪）2 月, 2007
- No.10 柴田 靖, 川村 拓, 阿武 泉, 磯辺智範, 松下 明, 松村 明:  
定量的 H-MRS による神経膠腫の初期治療効果判定  
第 36 回日本神経放射線学会（高松）2 月, 2007
- No.11 柴田 靖, 片山 亘, 山本哲哉, 高野晋吾, 坪井康次, 松村 明:  
グリオーマの<sup>201</sup>Tl SPECT と<sup>99m</sup>Tc-MIBI SPECT の直接比較: Receiver Operating  
Characteristic 解析  
第 36 回日本神経放射線学会（高松）2 月, 2007
- No.12 秋本 学, 柴田 靖, 高野晋吾, 山本哲哉, 坪井康次, 松村 明:  
中枢神経悪性リンパ腫に対する<sup>123</sup>I-IMP SPECT の診断能  
第 36 回日本神経放射線学会（高松）2 月, 2007
- No.13 月 強, 柴田 靖, 川村 拓, 阿武 泉, 磯辺智範, 松村 明:  
MRI と MRS による小脳橋角部の髄膜腫と神経鞘腫の鑑別診断  
第 36 回日本神経放射線学会（高松）2 月, 2007
- No.14 大須賀覚, 五月女康作, 松下 明, 長友 康, 石川栄一, 柴田 靖, 鶴淵隆夫, 木村 泰,  
小松洋治, 阿武 泉, 松村 明:  
Diffusion Tensor imaging を利用した水頭症診断法の検討  
第 36 回日本神経放射線学会（高松）2 月, 2007
- No.15 高野晋吾, 室井愛, 秋本 学, 坪井康次, 松村 明:  
消退と増大を繰り返した傍鞍部ジャーミノーマの 1 例  
第 17 回日本間脳下垂体腫瘍学会（シンポジウム）（山形）2 月 23 日, 2007
- No.16 山本哲哉, 松田真秀, 遠藤 聖, 中井 啓, 坪井康次, 高野晋吾, 柴田 靖, 松村 明,  
徳植公一, 秋根康之, 影治照喜, 熊田博明, 岸 敏明:  
BNCT および陽子線治療導入前後の膠芽腫治療成績  
平成 18 年度京都大学原子炉実験所専門研究会  
中性子線と荷電粒子線の総合的医療利用に関する研究会（熊取）2 月, 2007
- No.17 木村 泰, 松田真秀, 鶴淵隆夫, 小松洋治, 山本哲哉, 高野晋吾, 松村 明:  
Glioblastoma に対する術中蛍光診断下手術 - 腫瘍的出度と予後の検討 -  
第 3 回日本脳神経外科光線力学研究会（山形）2 月, 2007

- No.18 中村浩之, 中井 啓, 金田安史, 松村 明:  
ホウ素デリバリーシステムを用いた中性子捕捉がん治療  
第 6 回遺伝子治療シンポジウム  
招待講演 (大阪) 2 月 1 日, 2007
- No.19 松田真秀, 高野晋吾, 山本哲哉, 柴田 靖, 坂本彰規, 高田智也, 山崎友郷, 坪井康次,  
松村 明:  
神経内視鏡手術の現状と展望  
第 62 回茨城県脳神経外科集談会 (つくば) 3 月 10 日, 2007
- No.20 青木 司, 鮎澤 聡, 松村 明:  
脳圧モニターが有用であった機能的中脳水道狭窄の一例  
第 68 回茨城県脳神経外科集談会 (つくば) 3 月 10 日, 2007
- No.21 鈴木謙介, 山崎友郷, 鶴田和太郎, 松村 明, 松丸祐司:  
脳主幹動脈閉塞症に対する t-PA 治療とバルーン血管形成術の治療成績  
日本脳卒中学会 (福岡) 3 月 22 日, 2007
- No.22 鈴木謙介, 山崎友郷, 上村和也, 山本哲哉, 柴田 靖, 鮎澤 聡, 高野晋吾, 松村 明,  
鯨岡裕司, 谷中清之, 榎本貴夫:  
もやもや病の長期予後 治療方法での比較  
日本脳卒中の外科学会 (福岡) 3 月 24 日, 2007
- No.23 山本哲哉, 坪井康次, 高野晋吾, 柴田 靖, 松田真秀, 松村 明:  
膠芽腫に対する X 線・粒子線治療の適応と限界  
第 33 回ニューロオンコロジーの会 (東京) 4 月 7 日, 2007
- No.24 伊藤圭佑, 柴田 靖, 松田真秀, 鈴木謙介, 松村 明:  
片側もやもや病を合併した鞍上部 Germinoma の 1 例  
第 33 回ニューロオンコロジーの会 (東京) 4 月, 2007
- No.25 中井 啓, 松村 明, 山本哲哉, 柴田 靖, 松田真秀, 遠藤 聖, 鶴田和太郎, 吉田文代,  
宮川牧子:  
中性子補足療法の新しい展開のための基礎的・臨床的研究  
第二回東京大学原子力シンポジウム 4 月 24 日, 2007
- No.26 李 千萬, 北川 透, 藤井 仁, 中井 啓, 塩野裕之, 奥村明之進, 西田敏朗, 鈴木 実,  
田畑泰彦, 小野公二, 松村 明, 金田安史, 澤 芳樹:  
悪性胸膜中皮腫に対する DDS 製剤を用いたホウ素中性子補足療法 (BNCT) の開発に関する基礎的検討  
第 107 回日本外科学会定期学術集会 4 月 13 日, 2007
- No.27 高野晋吾, 清水崇史, 佐藤允之, 室井 愛, 鶴田和太郎, 山本哲哉, 松村 明:  
Atypical teratoid / Rhabdoid tumor (AT/RT) の診断・治療のポイント  
第 24 回日本脳腫瘍病理学会 (シンポジウム) (熊本) 4 月 19 日, 2007
- No.28 高田智也, 高野晋吾, 松田真秀, 山本哲哉, 坪井康次, 松村 明:  
急性リンパ性白血病の放射線照射後に発生した primitive neuroectodermal tumor の 1 例  
第 102 回日本脳神経外科関東地方会 (東京) 4 月 21 日, 2007

- No.29 山本哲哉：  
悪性脳腫瘍に対する手術，化学療法，放射線治療のインパクト－なぜ BNCT なのか－  
第 987 回金曜セミナー，日本原子力研究開発機構，4 月 20 日，2007
- No.30 Shibata Yasushi, Katayama Wataru, Yamamoto Tetsuya, Takano Shingo, Matsumura Akira:  
DIRECT COMPARISON OF  $^{201}\text{Tl}$  AND  $^{99\text{m}}\text{Tc}$ -MIBI SPECT OF GLIOMA BY A  
RECEIVER OPERATING CHARACTERISTIC ANALYSIS  
The 23<sup>rd</sup> International Symposium on Cerebral Blood Flow and Metabolism &  
The 8<sup>th</sup> International Conference on Quantification of Brain Function with PET  
(Osaka) May 20-24, 2007
- No.31 Shibata Yasushi, Matsushita Akira, Akimoto Manabu, Yamamoto Tetsuya, Takano Shingo,  
Matsumura Akira:  
INITIAL EXPERIENCE OF NEW COREGISTRATION SOFTWARE BRAIN EASY  
ANALYSIS TOOL FOR  $^{201}\text{Tl}$  SPECT IN BRAIN TUMORS  
The 23<sup>rd</sup> International Symposium on Cerebral Blood Flow and Metabolism &  
The 8<sup>th</sup> International Conference on Quantification of Brain Function with PET  
(Osaka) May 20-24, 2007
- No.32 Shibata Yasushi, Akimoto Manabu, Matsushita Akira, Yamamoto Tetsuya, Takano Shingo,  
Matsumura Akira:  
ANATOMICAL STANDARDIZED STATISTICAL MAPPING OF  $^{123}\text{I}$ -IMP SPECT IN  
BRAIN LESIONS  
The 23<sup>rd</sup> International Symposium on Cerebral Blood Flow and Metabolism &  
The 8<sup>th</sup> International Conference on Quantification of Brain Function with PET  
(Osaka) May 20-24, 2007
- No.33 Koji Tsuboi, Yasutaka Hayashi, Yoshiko Ohshiro, Aya Kanemoto, Nobuyoshi Fukumitsu,  
Hidetsugu Nakayama, Shinji Sugahara, Hiroshi Igaki, Koichi Tokuyue:  
Proton beam therapy for clival chordomas in Tsukuba.  
PTCOG 46 (Zibo, China) May 22, 2007
- No.34 Isobe T, Yamamoto Y, Anno I, Shibata Y, Yue Q, Umeda T, Matsumura A:  
Non-invasive quantification of p-boronophenylalanine boron-10 carrier BPA using proton MR  
spectroscopy, International Society for Magnetic Resonance Technologists,  
ドイツ (ベルリン) 5 月，2007
- No.35 高野晋吾，鶴淵隆夫，山本哲哉，坪井康次，松村 明：  
小児脳幹グリオーマに対する QOL を考えた手術・化学療法の取り組み  
第 35 回日本小児神経外科学会 (千葉) 5 月 31 日，2007
- No.36 中村浩之，金田安史，松村 明：  
次世代中性子捕捉療法のための DDS の開発  
日本 DDS 学会，招待講演 (熊本) 6 月 14-15 日，2007

- No.37 Tsuboi Koji, Ishikawa Eiichi, Yamamoto Tetsuya, Takano Shingo, Matsumura Akira, Ohno Tadao:  
A clinical trial of autologous formalin-fixed tumor vaccine (AFTV) for patients with glioblastoma multiforme.  
2007 ASCO Meeting (Chicago, USA) June 5, 2007
- No.38 高野晋吾, 山本哲哉, 中井 啓, 鶴淵隆夫, 松村 明:  
間脳症候群を呈したグリオーマに対するカルボプラチン・ビンクリスチン化学療法  
第14回東京脳腫瘍治療懇話会(東京)6月8日, 2007
- No.39 丸島愛樹, 上村和也, 佐藤直昭, 丸野 透, 松村 明:  
骨溶解を伴った腰椎椎間板嚢胞の一例  
第22回日本脊椎外科学会(大宮)6月14日, 2007
- No.40 鈴木謙介, 秋本 学, 上村和也, 山崎友郷, 松村 明:  
大動脈縮窄症による脊髄血流障害をきたした一例  
第22回日本脊椎外科学会(大宮)6月14日, 2007
- No.41 大須賀覚, 高野晋吾, 宮川牧子, 野口昭三, 松村 明:  
バルプロ酸による血管新生抑制効果の検討  
第29回茨城てんかん懇話会6月16日, 2007
- No.42 青木 司, 鮎澤 聡, 松村 明:  
プロポフォールを使用した和田テストの3例  
第29回茨城てんかん懇話会(つくば)6月16日, 2007
- No.43 鮎澤 聡, 青木 司, 松村 明:  
マルチ・トラック微小電極記録による視床下核同定の経験  
第3回茨城 Movement Disorder 研究会(つくば)6月29日, 2007
- No.44 遠藤 聖, 山本哲哉, 柴田 靖, 中井 啓, 松村 明, 佐藤隆博, 及川将一, 荒川和夫, 石井慶造:  
腫瘍細胞における硼素元素分布測定の現状と課題  
第2回高崎量子応用研究シンポジウム(高崎)6月, 2007
- No.45 Shibata Yasushi, Matsushita Akira, Akimoto Manabu, Yamamoto Tetsuya, Takano Shingo, Matsumura Akira:  
NEW COREGISTRATION SOFTWARE BRAIN EASY ANALYSIS TOOL FOR <sup>201</sup>Tl SPECT IN BRAIN TUMORS  
Japan Neurosurgery English Forum (Chiba) July, 2007
- No.46 Satoru Osuka, Kousaku Saotome, Akira Matsushita, Yasushi Nagatomo, Eiichi Ishikawa, Yasushi Shibata, Takao Tsurubuchi, Hiroshi Kimura, Yoji Komatsu, Izumi Anno, Akira Matsumura:  
The diagnostic value of Diffusion tensor imaging in patients with normal pressure hydrocephalus  
Japan Neurosurgery English Forum (Chiba) July, 2007
- No.47 高野晋吾, 山本哲哉, 鈴木謙介, 坂本規影, 室井 愛, 坪井康次, 松村 明:  
鞍結節部髄膜腫の視神経障害の回復に関与する因子  
第19回日本頭蓋底外科学会(東京)7月4日, 2007



- No.48 高野晋吾, 伊藤嘉朗, 高田智也, 坂本規影, 丸島愛樹, 山崎友郷, 松村 明, 鈴木浩明, 高橋昭光, 佐藤 誠:  
末端肥大症の診断・治療における睡眠ポリグラフの意義  
第 69 回茨城県脳神経外科集談会 (つくば) 7月7日, 2007
- No.49 中村浩之, 上野 学, Jong-Dae Lee, Ban Hyun Seung, 中井 啓, 金田安史, 松村 明:  
ホウ素ナノカプセルを用いた中性子捕捉治療  
第 11 回がん分子標的治療研究会総会 (大阪) 7月5日, 2007
- No.50 鈴木謙介, 秋本 学, 坪井康次, 高野晋吾, 松村 明, 遠藤隆志:  
前頭蓋底巨大血腫腫の一例  
日本頭蓋底外科学会 (東京) 7月4日, 2007
- No.51 丸山美菜子, 上野 学, 野村直裕, Hyun Seung Ban, 中村浩之, 中井 啓, 鶴田和太郎, 金田安史, 松村 明:  
低毒性ホウ素リポソームの生物学的評価と BNCT 効果  
第 4 回日本中性子捕捉療法学会 (大阪) 8月25-26日, 2007
- No.52 中井 啓, 山本哲哉, 鶴淵 隆, 吉田文代, 鶴田和太郎, 松田真秀, 松村 明, 上野 学, 丸山美菜子, 鍋山 航, 潘 鉉承, 中村浩之, 新保敬史, 金田安史, 藤井 仁, 李 千萬:  
新しいホウ素デリバリーシステムにむけた基礎的研究と JRR4 における動物実験の実際  
第 4 回日本中性子捕捉療法学会 (大阪) 8月25-26日 2007
- No.53 鶴淵隆夫, 山本哲哉, 佐藤允之, 坂本規彰, 松田真秀, 丸島愛樹, 中井 啓, 齊藤厚志, 柴田 靖, 高野晋吾, 坪井康次, 松村 明:  
悪性神経膠腫に対する高線量療法後の病理組織学的検討  
第 4 回日本中性子捕捉療法学会学術大会 (大阪) 8月, 2007
- No.54 遠藤 聖, 中井 啓, 山本哲哉, 柴田 靖, 松村 明, 佐藤隆博, 及川将一, 荒川和夫, 神谷富裕, 石井慶造:  
Single-ended accelerator を用いた硼素元素分布測定 of 現状と課題  
第 2 回先進原子力科学技術に関する連携重点研究討論会 (東海) 8月20-21日, 2007
- No.55 松田真秀, 柴田 靖, 織田彰子, 渡邊雅彦, 玉岡 晃, 松村 明:  
クリプトコッカス小脳炎の 1 例  
第 103 回日本脳神経外科学会関東支部会 (東京大学) 9月8日, 2007
- No.56 柴田 靖, 月 強, 川村 拓, 阿武 泉, 磯辺智範, 松村 明:  
小脳橋角部髄外腫瘍の MRI と H-MRS  
第 35 回日本磁気共鳴医学会 (神戸) 9月, 2007
- No.57 松下 明, 大須賀覚, 五月女康作, 柴田 靖, 長友 康, 小松洋治, 阿武 泉, 松村 明:  
中脳錐体路における ROI 標準化法の検討  
第 35 回日本磁気共鳴医学会 (神戸) 9月, 2007
- No.58 大須賀覚, 今井博則, 五月女康作, 長友 康, 松下 明, 野末裕紀, 大戸達之, 石川栄一, 柴田 靖, 小松洋治, 阿武 泉, 松村 明:  
Diffusion tensor imaging による一過性脳梁膨大部病変症例の検討  
第 35 回日本磁気共鳴医学会 (神戸) 9月, 2007

- No.59 大須賀覚, 松下 明, 五月女康作, 長友 康, 柴田 靖, 小松洋治, 阿武 泉, 松村 明:  
自作ソフトウェアによる脳梁部 FA 値標準化の試み  
第 35 回日本磁気共鳴医学会 (神戸) 9 月, 2007
- No.60 山本陽平, 磯辺智範, 阿武 泉, 柴田 靖, 平野雄二, 新藤雅司, 南 学, 松村 明:  
H-MRS における薬剤の影響～ phantom study ～  
第 35 回日本磁気共鳴医学会 (神戸) 9 月, 2007
- No.61 Nakamura H, Ueno M, Lee J-D, Ban H S, Nakai K, Kaneda Y, Matsumura A:  
Boron Nano Capsules for neutron Capture Therapy, Euroboron 4,  
Bremen (ドイツ) 9 月 2-6 日, 2007
- No.62 Tsurubuchi T, Yamamoto T, Enomoto T, Sato M, Sakamoto N, Matsuda M, Marushima A,  
Nakai K, Saito A, Shibata Y, Tsuboi K, Matsumura A:  
Histopathological evaluation of glioblastoma after high-dose radiation therapy.  
Young Researcher BNCT Meeting. September 20/21th (UK, Birmingham) 2007
- No.63 Yamamoto T:  
Invited lecture. Current clinical results of high-dose radiotherapies for glioblastoma  
multiforme.  
Young Researcher BNCT Meeting. September 20/21th (UK, Birmingham) 2007
- No.64 Yamamoto Y, Isobe T, Anno I, Yamamoto T, Shibata Y, Matsumura A:  
Proton MR spectroscopy for quantification of l-phenylalanine. Young Researcher BNCT  
Meeting.  
September 20/21th 2007(UK, Birmingham)
- No.65 Nakai Kei, Yamamoto Tetsuya, Tsurubuchi Takao, Matsuda Masahide, Endo Kiyoshi,  
Matsumura Akira, Kumada Hiroaki, Kageji Teruyoshi:  
A clinical trial of combined radiotherapy and boron neutron capture therapy (BNCT) boost  
for glioblastoma multiforme.  
4th Young researcher BNCT meeting Birmingham Sept 20/21th 2007
- No.66 Matsumura A, Yamamoto T, Takano S, Nakai K, Matsuda M, Tokuyue K, Tsuboi K, Kumada H:  
Clinical Results of proton therapy and boron neutron capture therapy for glioblastoma.  
Congress of Neurological Surgeons, (SanDiego), 9 月, 2007
- No.67 高野晋吾, 山本哲哉, 松田真秀, 石川栄一, 大須賀覚, 井口雅博, 坪井康次, 松村 明:  
Low grade astrocytoma の予後良好群からの治療戦略  
第 66 回日本脳神経外科学会総会 (東京) 10 月 3 日, 2007
- No.68 坂本規影, 高野晋吾, 山本哲哉, 柴田 靖, 中井 啓, 渡辺裕美, 鶴淵隆夫, 松村 明:  
再発悪性グリオーマに対する Temozolomide / Etoposide 併用化学療法の効果と MGMT 発現  
第 66 回日本脳神経外科学会総会 (東京) 10 月 3 日, 2007
- No.69 井口雅博, 高野晋吾, 坪井康次, 野口雅之, 古谷周一郎, 松村 明:  
悪性神経膠腫の 1p LOH, 19q LOH 解析と Olig2 免疫染色  
第 66 回日本脳神経外科学会総会 (東京) 10 月 3 日, 2007
- No.70 松田真秀, 高野晋吾, 山本哲哉, 高田智也, 井原 哲, 松村 明:  
小児急性リンパ性白血病に対する放射線照射後に生じた頭蓋内放射線誘発腫瘍の検討  
第 66 回日本脳神経外科学会総会 (東京) 10 月 3 日, 2007

- No.71 柴田 靖, 松下 明, 秋本 学, 山本哲哉, 高野晋吾, 松村 明:  
BRAIN EASY ANALYSIS TOOL FOR TI (BEAT-TI)による<sup>201</sup>Tl SPECTとMRIのCo-registration  
の有用性  
第 66 回日本脳神経外科学会総会（東京）10 月, 2007
- No.72 秋本 学, 柴田 靖, 山本哲哉, 高野晋吾, 坪井康次, 松村 明:  
頭蓋内悪性リンパ腫の各種診断方法の比較  
第 66 回日本脳神経外科学会総会（東京）10 月, 2007
- No.73 松下 明, 柴田 靖, 大須賀覚, 阿武 泉, 松村 明:  
ROI 標準化拡散テンソルを用いた脳腫瘍患者における運動麻痺の評価  
第 66 回日本脳神経外科学会総会（東京）10 月, 2007
- No.74 大須賀覚, 五月女康作, 松下 明, 長友 康, 石川栄一, 柴田 靖, 鶴淵隆夫, 木村 泰,  
小松洋治, 阿武 泉, 松村 明:  
Diffusion Tensor imaging を利用した正常圧水頭症診断法の検討  
第 66 回日本脳神経外科学会総会（東京）10 月, 2007
- No.75 村垣善浩, 丸山隆志, 伊関 洋, 高倉公朋, 堀 智勝, 山本哲哉, 坪井康次, 松村 明:  
膠芽腫患者に対する自家腫瘍ワクチン治療の第 I/a 相多施設共同試験（第 2 報）  
第 66 回日本脳神経外科学会総会（東京）10 月, 2007
- No.76 遠藤 聖, 柴田 靖, 山本哲哉, 中井 啓, 松村 明, 佐藤隆博, 及川将一, 荒川和夫,  
神谷富祐, 石井慶造:  
Single-ended accelerator を用いた硼素元素分布測定 of 現状と課題  
第 66 回日本脳神経外科学会総会（東京）10 月, 2007
- No.77 鶴淵隆夫, 山本哲哉, 佐藤允之, 坂本規彰, 松田真秀, 丸島愛樹, 中井 啓, 斉藤厚志,  
柴田 靖, 高野晋吾, 坪井康次, 松村 明:  
神経膠芽腫に対する高線量療法後の病理組織学的検討  
第 66 回日本脳神経外科学会総会（東京）10 月, 2007
- No.78 丸島愛樹, 鈴木謙介, 伊藤嘉朗, 鶴田和太郎, 松丸祐司, 松村 明:  
眼症状で発症した頸部頸動脈狭窄症の臨床的検討  
第 66 回日本脳神経外科学会総会（東京）10 月, 2007
- No.79 鈴木謙介, 伊藤嘉朗, 丸島愛樹, 鶴田和太郎, 山本哲哉, 松村 明, 坪井康次:  
AVM105 例の予後解析による治療プロトコール作成の試み  
第 66 回日本脳神経外科学会総会（東京）10 月, 2007
- No.80 中井 啓, 鶴田和太郎, 吉田文代, 山本哲哉, 松村 明:  
HVJ Envelope vector を用いたホウ素中性子捕捉療法の基礎的検討  
第 66 回日本脳神経外科学会総会 10 月 7 日, 2007
- No.81 山本哲哉:  
ワークショップ「脳腫瘍治療の最前線」 陽子線治療, 中性子捕捉療法を用いた膠芽腫に対  
する高線量治療の効果  
第 45 回日本癌治療学会総会（京都）10 月, 2007
- No.82 高田智也, 高野晋吾, 山本哲哉, 室井 愛, 坪井康次, 松村 明:  
陽子線治療から 3 年・ワクチン療法から 2 年経過した膠芽腫の 1 例  
第 4 回がんワクチン療法研究会（東京）10 月 13 日, 2007

- No.83 丹野翔五, 丸島愛樹, 山崎友郷, 室井 愛, 高野晋吾, 松村 明:  
水頭症を呈した巨大中頭蓋窩くも膜嚢胞の治療  
第 70 回茨城県脳神経外科集談会 (水戸) 10 月 21 日, 2007
- No.84 井口雅博, 上村和也, 塚田篤郎, 高野晋吾, 松村 明:  
脳表に進展した glioma の 1 例  
第 70 回茨城県脳神経外科集談会 (水戸) 10 月 21 日, 2007
- No.85 高野晋吾, 山本哲哉:  
Cabergoline と TSA の併用が有用であった large prolactinoma  
第 2 回間脳下垂体疾患症例検討会 (東京) 10 月 26 日, 2007
- No.86 高野晋吾, 伊藤嘉朗:  
Massive subarachnoid and intraventricular hemorrhage after trans-sphenoidal surgery.  
第 2 回間脳下垂体疾患症例検討会 (東京) 10 月 26 日, 2007
- No.87 中村浩之, 中井 啓, 金田安史, 松村 明:  
中性子捕捉治療のための次世代 DDS 型ホウ素ナノカプセルの開発  
第 69 回日本血液学会, 第 49 回日本血液臨床学会, 招待講演 (横浜) 2007 年 10 月 11 日, 2007
- No.88 中井 啓, 山本哲哉, 鶴田和太郎, 鶴淵隆夫, 益子良太, 吉田文代, 松村 明, 中村浩之,  
潘 鉉承, 上野 学:  
ホウ素化合物デリバリーシステムを用いた中性子捕捉療法の基礎的検討  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月 24 日, 2007
- No.89 中村浩之, 上野 学, 潘鉉承, 中井 啓, 鶴田和太郎, 金田安史, 松村 明:  
中性子捕捉治療のためのホウ素脂質の分子設計とナノカプセル化  
第 54 回有機金属化学討論会 (広島) 10 月 27-28 日, 2007
- No.90 Nakai K, T. Yamamoto, T. Tsurubuchi, M. Matsuda, K. Endo, A. Matsumura, H. Kumada, T.  
Kageji A:  
clinical trial of radiotherapy using Boron Neutron Capture Therapy (BNCT) boost for  
glioblastoma multiforme,  
5<sup>th</sup> Meeting of the Asian Society for Neuro-Oncology (Istanbul) Nov 2-4, 2007
- No.91 Shingo Takano, Tetsuya Yamamoto, Eiichi Ishikawa, Satoru Osuka, Masahiro Iguchi,  
Koji Tsuboi, Akira Matsumura:  
Treatment strategy for low grade astrocytoma.  
5<sup>th</sup> meeting of the Asian Society for Neuro-Oncology (Istanbul) Nov 2
- No.92 Yamamoto T, Nakai K, Matsuda M, Takano S, Shibata Y, Tsurubuchi T, Tokue K, Tsuboi K,  
Matsumura A:  
High-dose radiation therapy for glioblastoma.  
5<sup>th</sup> Meeting of The Asian Society for Neuro-Oncology (Istanbul) November 2-4<sup>th</sup>, 2007
- No.93 Tsurubuchi T, Yamamoto T, Enomoto T, Sato M, Sakamoto N, Matsuda M, Marushima A,  
Nakai K, Saito A, Shibata Y, Tsuboi K, Matsumura A:  
Histopathological evaluation of glioblastoma after high-dose radiation therapy.  
5<sup>th</sup> Meeting of The Asian Society for Neuro-Oncology (Istanbul) November 2-4<sup>th</sup>, 2007

- No.94 高野晋吾, 横田広夫, 山田 純, 高城 敬:  
うつ・無関心・意欲低下を主症状とする軽度痴呆患者に対する塩酸ドネペジルおよび釣藤散の併用効果の検討. 東洋医学会関東甲信越支部  
第 15 回茨城県部会学術集会 (つくば) 11 月 11 日, 2007
- No.95 伊藤嘉朗, 高野晋吾, 室井 愛, 坂本規影, 遠藤隆志, 松村 明:  
Atretic cephalocele の 3 例  
第 9 回つくば小児神経内科外科懇話会 (つくば) 11 月 11 日, 2007
- No.96 坂本規影, 高野晋吾, 齊藤厚志, 山本哲哉, 松村 明:  
脳腫瘍様の経過を辿った慢性炎症性病変の 2 例  
第 93 回東京脳腫瘍研究会 (東京) 11 月 17 日, 2007
- No.97 Takano Shingo, Yamamoto Tetsuya, Sakamoto Noriaki, Muroi Ai, Tsuboi Koji, Matsumura Akira:  
Visual impairment outcome of surgery for tuberculum sellae meningiomas.  
The 12<sup>th</sup> Asian Australasian Congress of Neurosurgical Surgeon /  
World Federation of Neurosurgical Societies, 13<sup>th</sup> Interim Meeting (Nagoya) Nov 18, 2007
- No.98 Shibata Yasushi, Matsushita Akira, Akimoto Manabu, Yamamoto Tetsuya, Takano Shingo,  
Matsumura Akira:  
NEW COREGISTRATION SOFTWARE BRAIN EASY ANALYSIS TOOL FOR  
<sup>201</sup>Tl SPECT IN BRAIN TUMORS WFNS (Nagoya), 2007
- No.99 鶴田和太郎, 山本哲哉, 鈴木謙介, 松村 明, 鶴嶋英夫, 松丸祐司:  
Active targeting Drug delivery system を用いた血管形成術後再狭窄予防  
第 23 回 NPO 法人 日本脳神経血管内治療学会総会 (神戸) 11 月, 2007
- No.100 高野晋吾, 今川重彦, 及川剛宏, 河合弘二, 赤座英之:  
悪性腫瘍に対する HIF-1/VEGF を標的とした NK 細胞療法の増強方法の基礎実験  
TARA プロジェクト中間評価報告 (つくば) 11 月 19 日, 2007
- No.101 山本陽平, 磯辺智範, 阿武 泉, 柴田 靖, 平野雄二, 新藤雅司, 南学, 松村 明:  
CT 造影検査直後のヨード造影剤が H-MRS に与える影響~造影剤濃度に関する検討~  
第 35 回日本放射線技術学会秋季学術大会 (名古屋)
- No.102 Yamamoto Yohei, Isobe Tomonori, Anno Izumi, Shibata Yasushi, Matsumura Akira:  
The Effects of Medicine In Proton MRS: Phantom Study  
Radiological Society of North America (RSNA) (Chicago) USA Nov, 2007
- No.103 中井 啓, 丸島愛樹, 松村 明:  
「成人発症の頸髄脂肪腫の一例」  
第 9 回茨城県脊髄・脊椎研究会 (つくば) 11 月 16 日, 2007
- No.104 鈴木謙介, 鶴田和太郎, 伊藤嘉朗, 丸島愛樹, 松村 明, 石津智子, 瀬尾由広, 国松 聡,  
阿武 泉:  
内頸動脈内膜剥離術中超音波および術中 DSA の有用性  
術中画像研究会 (名古屋) 11 月 23 日, 2007



- No.105 山本哲哉：  
総合シンポジウム光産業創成 WEEK IN HAMAMATSU. スーパーレーザー（超高密度ホト  
ン）産業創成シンポジウム. 中性子が拓く新技術・新産業「中性子によるガン治療の現状  
と動向（中性子でガンを治す）」  
浜松フォトニクス開発研イベントホール（浜松）11月，2007
- No.106 高野晋吾，大須賀覚，山本哲哉，柴田 靖，松田真秀，松下 明，室井 愛，坪井康次，  
松村 明：  
松果体部腫瘍に対する神経内視鏡の治療成績  
第14回日本神経内視鏡学会（東京）12月1日，2007
- No.107 松田真秀，高野晋吾，松村 明：  
2期的内視鏡手術を行った四丘体槽くも膜嚢胞の1例  
第14回日本神経内視鏡学会（東京）12月1日，2007
- No.108 高野晋吾，大須賀覚，鶴淵隆夫，山本哲哉，大根田修，長野真澄，松村 明：  
グリオーマの浸潤およびグリオーマ由来血管内皮細胞における SDF-1 / CXCR4 の役割  
第25回日本脳腫瘍学会（東京）12月9日，2007
- No.109 柴田 靖，松下 明，秋本 学，山本哲哉，高野晋吾，松村 明：  
<sup>201</sup>Tl SPECT と MRI の融合による脳腫瘍画像診断  
第25回日本脳腫瘍学会（東京）12月9日，2007
- No.110 大須賀覚，高野晋吾，宮川牧子，野口昭三，松村 明：  
ヒストン脱アセチル化酵素阻害剤：バルプロ酸によるグリオーマの血管新生抑制効果  
第25回日本脳腫瘍学会（東京）12月9日，2007
- No.111 益子良太，高野晋吾，大須賀覚，宮川牧子，大根田修，松村 明：  
低酸素状態でのグリオーマ細胞の増殖能・遊走能・血管新生能  
第25回日本脳腫瘍学会（東京）12月9日，2007
- No.112 中嶋玲子，福島 敬，高野晋吾：  
確定診断が困難を極めた海綿静脈洞胚細胞腫瘍の1例  
第23回小児がん学会（仙台）12月14日，2007
- No.113 中井 啓，熊田博明，松村 明，山本哲哉，遠藤 聖，松田真秀，高野晋吾，坪井康次：  
脊髄腫瘍のホウ素中性子捕捉療法シミュレーション  
日本放射線腫瘍学会第20回学術大会（福岡）12月，2007
- No.114 山本哲哉，中井 啓，影治照喜，松村 明，遠藤 聖，松田真秀，鶴淵隆夫，高野晋吾，  
徳植公一，坪井康次：  
膠芽腫に対する X 線併用中性子捕捉療法の検討  
日本放射線腫瘍学会第20回学術大会（福岡）12月，2007
- No.115 伊藤嘉郎，山本哲哉，鈴木謙介，松田真秀，高野晋吾，松村明，齊藤厚志：  
後頭蓋窩に発症した成人 PNET の1例  
第104回日本脳神経外科学会関東支部会（東京）12月，2007



## 講演

- No.1 松村 明：  
包括的脳卒中診療対策とその課題  
水郷医師会学術講演会，水郷医師会館 1月18日，2007
- No.2 松村 明：  
茨城県脳卒中協会の立ち上げについて 第1回茨城脳卒中セミナー  
－日本脳卒中協会茨城県支部設立記念－，つくば国際会議場 1月19日，2007
- No.3 松村 明：  
日本脳神経外科学会後期研修について 医学生のための臨床研修指定病院合同セミナー  
（レジ・ナビ）  
大阪京セラドーム 4月7日，2007
- No.4 松村 明：  
茨城県における脳卒中の特徴とその地域的背景について  
きぬ医師会学術講演会，きぬ看護専門学校会議室 4月10日，2007
- No.5 松村 明：  
脳腫瘍に対する診断・治療の取り組みについて－悪性神経膠腫を中心に－  
第18回熊本脳神経外科夏期セミナー，天草地域医療センターヒボクラート 7月28日，2007
- No.6 松村 明：  
脳腫瘍に対する粒子線治療（陽子線，中性子捕捉療法）の現状と将来  
第50回山形脳神経外科懇話会，ホテルメトロポリタン山縣 8月3日，2007
- No.7 松村 明：  
脳腫瘍に対する治療の取り組み－特に放射線治療の考え方について－  
第21回中国・四国脳腫瘍研究会，広島グランピアホテル 9月14日，2007
- No.8 Matsumura A, Nakai K, Takano S:  
State of art: Treatment of Brain metastasis.  
Invited Speaker of Luncheon Seminar at Congress of Neurological Surgeons  
(San Diego) 16, Sep, 2007
- No.9 松村 明：  
加速器と DDS による次世代細胞選択的粒子線治療の展開  
バイオジャパン 2007, NEDO セミナー「再生医療と DDS の実用化に向けて」，  
横浜国際会議場 9月20日，2007
- No.10 松村 明：  
脳腫瘍に対する粒子線治療の経験と展望  
仙台脳腫瘍セミナー，東北療護センター 9月26日，2007
- No.11 松村 明：  
シンポジウムアドバイザーコメント：「研修医の救急医療教育について－魅力ある初期研修システム－  
第31回茨城県救急医学会，茨城県医師会館（水戸） 9月8日，2007

- No.12 Matsumura A, Yamamoto T, Nakai K, Takano S, Shibata Y, Tsuboi K, Tokuyue K:  
Interim results boron neutron capture therapy and proton therapy for glioblastoma at University of Tsukuba.  
International Workshop "Clinical Trials for BNCT", JRC Petten (Netherland) 10.11, 2007
- No.13 松村 明:  
日常外来で遭遇する頭痛に対するアプローチ  
きぬ医師会学術講演会, きぬ看護専門学校会議室 10月23日, 2007
- No.14 松村 明:  
MRIを用いた神経病診断について 特にMRSによる代謝診断を中心に  
第1回NMS(日本医科大学) Neurosurgery Update, 山の上ホテル 11月27日, 2007
- No.15 高野晋吾:  
髄膜腫の摘出のポイントと工夫  
第20回茨城県脳腫瘍治療研究会 教育講演(つくば) 3月2日, 2007
- No.16 高野晋吾:  
脳血管障害セミナー  
アテローム血栓症と脳血行再建術 指定発言(つくば) 10月19日, 2007
- No.17 高野晋吾:  
成長ホルモン産生下垂体腺腫:脳神経外科の取り組み  
ノバルティスファーマ勉強会(つくば) 11月15日, 2007
- No.18 高野晋吾:  
血管新生を抑えて脳腫瘍を治す  
第19回医学7専攻研究セミナー(つくば) 12月4日, 2007
- No.19 高野晋吾:  
これまでの研究・診療・教育と抱負  
福島医科大学選考セミナー(福島) 12月27日, 2007
- No.20 鮎澤 聡:  
脳卒中後遺症(痙縮・疼痛・不随意運動)に対する機能神経外科治療  
第4回ひたち脳卒中研究会(水戸) 6月15日, 2007
- No.21 鮎澤 聡:  
パーキンソン病における外科的治療について  
第5回パーキンソン病フォーラム(守谷) 7月22日, 2007
- No.22 Ayusawa S:  
Topic leader for stereotactic and functional neurosurgery:  
WFNS Young Neurosurgeons Forum -Tele Conf. -,  
World Federation of Neurosurgical Societies, 13<sup>th</sup> Interim Meeting /  
The 12th Asian-Australasian Congress of Neurological Surgeons (Nagoya), November 18, 2007
- No.23 柴田 靖:  
クリティカルパスによるリスクマネジメント  
診療の安全に関する研修 講演(筑波大学臨床講堂A) 11月6日, 12月5日, 2007

- No.24 柴田 靖：  
スーパードクターへの道  
医学系進学研究会 講演（土浦第一高等学校）12月15日，2007
- No.25 鈴木謙介：  
マイクロマシンを用いた近未来医療  
バイオナノテク研究会（東京大学）3月27日，2007
- No.26 鈴木謙介：  
脳神経外科医は職人か？  
JCS研究会（つくば）3月30日，2007
- No.27 山本哲哉：  
脳外科医のサブスペシャリティー－留学，研究，専門医の現状  
第20回JCS研究会（つくば）6月30日，2007
- No.28 鈴木謙介：  
近未来の脳神経外科  
マイクロマシンシンポジウム（東京ビックサイト）7月26日，2007
- No.29 Koji Tsuboi:  
Combination of high dose proton radiotherapy and immunotherapy for glioblastoma multiforme.  
Department of Radiation Oncology Seminar Series,  
Southwestern Medical Center, University of Texas (Dallas, USA) March 27, 2007
- No.30 坪井康次：  
悪性脳腫瘍に対する免疫細胞療法の有効性と問題点  
シンポジウム II 「非ES細胞による細胞治療最前線」  
第80回日本組織培養学会大会（千里市，大阪）5月15日，2007
- No.31 坪井康次：  
教育講演「悪性脳腫瘍に対する免疫療法における組織学的検討」  
第33回埼玉脳腫瘍病理懇話会（大宮市，埼玉）6月6日，2007
- No.32 坪井康次：  
悪性脳腫瘍に対する放射線と免疫療法の併用効果  
第2回つくば医科学研究交流会（つくば市，茨城）11月10日，2007
- No.33 坪井康次：  
筑波大学における陽子線治療－悪性神経膠腫に対する取り組み－，シンポジウム7，粒子線の医学利用－基礎から臨床まで－  
第50回日本放射線影響学会（幕張，千葉）11月16日，2007

## プレス発表

- No.1 筑波大学脳神経外科研究グループ：  
研究用原子炉使用のがん治療 臨床試験100例突破  
讀賣新聞3月5日，2007

- No.2 筑波大学脳神経外科：  
病院の実力 主要病院の脳腫瘍の手術成績  
読賣新聞 7月1日，2007
- No.3 筑波大学脳神経外科研究グループ：  
中性子線でがん治療，小型加速器を試運転  
日本経済新聞 7月9日，2007
- No.4 松村 明：  
07参院選争点のあしもと 4. 医師不足  
朝日新聞 7月10日，2007
- No.5 NEDO松村プロジェクト：  
未来プロジェクトが動く 放射線でがん根治に挑む（上），加速器で原子炉不要に  
日経産業新聞 8月28日，2007
- No.6 NEDO松村プロジェクト：  
未来プロジェクトが動く 放射線でがん根治に挑む（下），「運び屋物質開発急ぐ」  
日経産業新聞 8月29日，2007
- No.7 柴田 靖：  
患者を生きる 465：認知症 治った人たち⑤  
朝日新聞全国版 9月29日朝刊，2007
- No.8 山本哲哉：  
ニューススキャン がん療法大きな可能性  
産経新聞 12月17日，2007
- No.9 山本哲哉，松村 明：  
医療新世紀 核反応で脳腫瘍治療  
秋田さきがけ 5月21日，2007
- No.10 山本哲哉，松村 明：  
壮健 中性子線照射し脳腫瘍治療  
中部経済新聞 6月1日，2007
- No.11 山本哲哉：  
めでいかる 脳腫瘍に中性子照射  
高知新聞 5月18日，2007
- No.12 山本哲哉：  
医療新世紀 中性子線照射し脳腫瘍治療  
東奥日報 5月14日，2007
- No.13 山本哲哉，松村 明：  
くらし+健康 脳腫瘍，中性子で治療  
岐阜新聞 6月4日，2007
- No.14 山本哲哉，松村 明：  
医療フラッシュ 中性子線で脳腫瘍治療  
山陰中央新報 5月30日，2007

- No.15 山本哲哉, 松村 明:  
医療新世紀 中性子線照射し脳腫瘍治療  
デーリー東北 5 月 15 日, 2007
- No.16 坪井康次:  
日経メディカル オンライン [http://medical.nikkeibp.co.jp/2007, 6, 5](http://medical.nikkeibp.co.jp/2007,6,5)  
第 43 回米国臨床腫瘍学会・年次集会 6 月 1-5 日, 2007  
Chicago USA 「神経膠芽腫で自己ワクチンの有用性を確認」
- No.17 坪井康次:  
「県の産学官事業支援 2 件採択」  
日本経済新聞 9 月 26 日朝刊, 2007

## 研究費

- No.1 松村 明: 15810 千円  
科学研究費補助金 基盤 (B) 平成 19 年度 松村 (代表)  
「熱外中性子を用いた悪性脳腫瘍に対する細胞選択的次世代粒子線治療の研究」  
初発膠芽腫に対し, BSH,BPA を併用し熱外中性子を組み合わせた中性子捕捉療法の臨床研究を行い, 生存期間延長効果を示した。また, MRS による非侵襲的な BPA 定量の可能性を示した。
- No.2 松村 明: 3200 千円  
科学研究費補助金 萌芽 平成 19 年度 松村 (代表)  
「選択的アルファ線照射による脳血管形成術後の再狭窄予防に関する基礎的研究」  
ガイド付きカテーテルを用いた簡便なラット血管狭窄モデルを作成し, 障害血管組織へのホウ素化合物移行を測定し, アルファ線による血管再狭窄予防の可能性を示した。
- No.3 松村 明: 96751 千円  
受託研究 (NEDO) 次世代 DDS 型悪性腫瘍治療システムの研究開発事業 平成 19 年度 松村 (代表) 「熱外中性子を利用した悪性脳腫瘍の中性子捕捉療法 ( $\alpha$  線治療) の研究」  
中性子捕捉療法に用いるホウ素担体として新規ポルフィリン, ホウ素含有リポソームの開発を行うとともにその特性と照射に用いた場合の効果を明らかにした。
- No.4 高野晋吾: 130 万円  
平成 19 年度科学研究費補助金 (基盤研究 C): 悪性腫瘍に対する血管内皮前駆細胞を用いた血管新生抑制療法
- No.5 高野晋吾: 100 万円  
平成 19 年度 TARA プロジェクト (人間生態システム研究アспект): 抗原提示能に応じた選択的癌細胞療法の開発 (研究分担者)
- No.6 高野晋吾: 50 万円  
平成 19 年度次世代医療研究開発・教育統合センター 橋渡し研究支援事業プロジェクト:  
ヒト脳腫瘍由来血管内皮細胞を用いた悪性脳腫瘍の遺伝子細胞治療

- No.7 高野晋吾：70万円  
平成19年度次世代医療研究開発・教育統合センター 橋渡し研究支援事業プロジェクト：  
脳悪性リンパ腫の新規分子標的免疫療法－自己血清とリツキシマブの脳室内投与（研究分  
担者）
- No.8 高野晋吾：50万円  
内視鏡医学研究振興財団 平成19年度研究助成：神経内視鏡による深部脳腫瘍の生物学的  
特性診断（腫瘍血管新生と低酸素状態）と vascular targeting 療法の確立
- No.9 坪井康次：422万5500円  
平成19年度いばらき研究開発事業採択「陽子線照射と免疫補助療法を併用する新たな肝  
癌治療法の開発」

## 研究班

- No.1 松村 明，高野晋吾：  
厚生労働省がん研究助成金指定研究 17-指-4: 「悪性脳腫瘍の標準的治療の確立に関する  
研究」班 班員
- No.2 松村 明，高野晋吾：  
厚生労働科学研究費補助金「第3次対がん総合戦略研究事業－がん臨床研究事業」: 「転移  
性脳腫瘍に対する標準的治療確立に関する研究」班 班員
- No.3 柴田 靖，松下 明：  
日本磁気共鳴医学会研究プロジェクト 急性期脳梗塞における MRI 検査の標準化に関する  
研究
- No.4 柴田 靖，松下 明：  
日本磁気共鳴医学会研究プロジェクト 拡散異方性を用いた白質線維の可視化と定量化
- No.5 松村 明，柴田 靖，磯辺智範：  
日本磁気共鳴医学会研究プロジェクト MRS の有用性の検討
- No.6 松村 明，鮎澤 聡：  
平成19年度文部科学省グローバル COE プログラム 「サイバニクス：人・機械・情報系の  
融合複合」事業推進担当者

## 受賞

- No.1 高野晋吾：  
第17回日本間脳下垂体腫瘍学会  
優秀演題：消退と増大を繰り返した傍鞍部ジャーミノーマの1例
- No.2 高野晋吾：  
第35回日本小児神経外科学会  
優秀論文：小児脳幹グリオーマに対する QOL を考えた手術・化学療法の取り組み
- No.3 鶴田和太郎：  
第23回日本脳神経血管内治療学会ポスター賞 内頸動脈再狭窄モデルを用いた抗がん剤  
封入りリポソームによる治療の研究



- No.4 滝川知司：  
第23回日本脳神経血管内治療学会ポスター賞 硬膜動脈瘻の治療方針の検討

## 学内役職

- No.1 松村 明：  
附属病院教育，診療担当副病院長，筑波大学学長補佐，陽子線医学利用研究センター長
- No.2 高野晋吾：  
平成19年度総フロア長（B棟8階，3月31日まで）組織リスクマネージャー（継続）  
平成19年度医科学研究科担当教員（継続）臨床医学系経理企画委員会副委員長（4月1日～）  
M2 チュートリアル サブコーディネーター Mortality & Morbidity 委員会委員（4月1日～20年3月31日）筑波大学附属病院病院教授（4月1日～21年3月31日）
- No.3 鮎澤 聡：  
ISO 推進室副室長，内部監査員，M2 チュートリアル サブコーディネーター  
M4.5 クリニカルクラークシップ フロアユニットディレクター
- No.4 柴田 靖：  
クリティカルパスワーキンググループ代表，次期情報システム委員，技術審査委員  
ブレインサイエンスセミナー世話人，病棟医長，保険DPC委員
- No.5 山本哲哉：  
虐待対策委員会委員，ISO 委員兼内部監査員
- No.6 中井 啓：  
がん登録委員，総合がん診療センター実行委員，癌患者相談支援委員，医学地区安全管理委員

## 研 修

- No.1 高野晋吾：  
10月6日 第9回JCOG 臨床試験セミナー 修了証 第0907082号  
12月11日 日本脳腫瘍学会 抗癌剤セミナー（臨床試験セミナー）終了
- No.2 鮎澤 聡：  
共用試験医学系 OSCE 評価者認定講習会 2007年10月20日（東京）  
茨城県指導医養成講習会 2007年10月27-28日（水戸）
- No.3 柴田 靖：  
筑波大学医学群第2回医学教育ワークショップ（チューターFDアドバンスコース）修了 10月24日  
抗癌剤セミナー（臨床試験セミナー）修了 12月11日

## 学外活動

No.1 高野晋吾：

9月11日 日本脳神経外科学会第III期代議員 (21年8月31日まで)

8月1日 日本がん治療認定医機構 暫定教育医 第071136号

NEDO 産業技術研究助成事業事前評価委員

知的基盤研究開発事業事前評価委員

4月 ニューロオンコロジーの会 世話人

5月 東京脳腫瘍研究会 世話人

No.2 鮎澤 聡：

人体科学会 副会長

No.3 山本哲哉：

財団法人 医用原子力研究振興財団 情報委員会委員

レーザー中性子源による新産業創成調査研究委員会委員

No.4

茨城県脳腫瘍治療研究会

代表：松村 明

幹事：坪井康次，高野晋吾，柴田 靖，斉藤厚志

脳神経外科学会同時通訳団

松村 明，柴田 靖，安田宗義

## Reviewer, 審査委員

No.1 松村 明：

Neurol Med Chir (Tokyo), reviewer

小児の脳神経，査読委員

日本脊髄外科学会誌 (Spinal Surgery)，査読・編集委員

Brain Pathology, reviewer

Saudi Medical Journal, reviewer

Journal of Neurology, Neurosurgery, Psychiatry, adhoc reviewer

2005-2007, 科学研究費基盤 (C) 審査委員

NEDO 実用化研究事前審査委員

No.2 高野晋吾：

Neuro-Oncology

Neurol Med Chir (Tokyo), Review board

Cancer Therapy

No.3 柴田 靖：

European Journal of Nuclear Medicine and Molecular Imaging

Medical Science Monitor

No.4 坪井康次：

Cancer Therapy 1回

International Journal of Radiation Oncology\*Biography\*Physics 4回

## 研究指導, 審査

- No.1 高野晋吾:  
大学院博士課程学位論文指導 井口雅博:  
悪性神経膠腫の1番染色体短腕, 19番染色体長腕ヘテロ接合性喪失の分子生物学的解析と  
Olig2 免疫染色解析
- No.2 高野晋吾:  
医療科学主専攻卒業研究指導 渡邊裕美:  
悪性脳腫瘍における MGMT 蛋白の免疫染色による判定
- No.3 高野晋吾:  
大学院博士課程学位論文審査 (副査)  
山里道彦先生 12月19日 神経行動障害に対する治療介入の有効性  
星野朝文先生 1月8日 転写因子 GATA2 の聴器における役割
- No.4 高野晋吾: フロンティア医科学修士評価  
村田逸君 8月1日  
中井秀人君 9月13日  
木村健一君 9月25日
- No.5 柴田 靖:  
フロンティア医科学修士審査  
久保田茂希 末梢神経緩徐間接伸長の機能と形態への影響

## その他

- No.1 松村 明:  
中性子捕捉療法国際会議報告 (医学分野) 医用原子力だより第5号  
(財) 医用原子力技術研究振興財団発行, 14, 2007
- No.2 松村 明, 鈴木謙介, 小寺 実, 亀崎高夫, 山崎 薫, 小松洋治:  
脳梗塞治療の現状 - 急性期・慢性期・エリア特性 -  
Stroke Prevention Program エリア座談会記録集, 日経メディカル7月号, 1-4 (茨城版), 2007
- No.3 松村 明:  
原子炉を用いた脳腫瘍の治療 - 中性子捕捉療法 -  
BRAIN (日本脳神経財団ニュース) No. 89, 10-11, 10, 10, 2007
- No.4 松村 明:  
ドイツのヘソ, Göttingen の思い出  
ECHO (DAAD 友の会誌) No.23, 13-16, 2007
- No.5 Takano S, Shimizu T, Fukushima T, Muroi A, Yamamoto T, Tsuboi K, Tsurubuchi T, Tamura E, Matsumura A:  
High-dose chemotherapy with autologous stem cell rescue in children with newly diagnosed malignant brain tumors.  
Neuro-Oncol 9, 194, 2007
- No.6 Tsurubuchi T, Takano S, Yamamoto T, Tsuboi K, Matsumura A:  
Clinical evaluation of pediatric pontine glioma.  
Neuro-Oncol 9, 207, 2007

- No.7 高野晋吾：  
脳神経外科と漢方（講演記録集Ⅱ）：  
脳血管障害後遺症により経口摂取困難な高度痴呆患者における釣藤散投与の効果，10月，2007
- No.8 高野晋吾，佐藤弘茂，室井 愛，坪井康次，清水崇史，松村 明：  
消退と増大を繰り返した傍鞍部腫瘍の1例  
日本内分泌学会雑誌 83 (suppl), 132-133, 2007
- No.9 Shibata Y, Katayama W, Anno I, Kawamura H, Matsumura A:  
Proton Magnetic Resonance Spectroscopy and 201Thallium-, Technetium 99m methoxyisobutylisonitrile Single Photon Emission Computed Tomography findings of a patient with choroids plexus papilloma: case report.  
Neuro-Oncology 9 (2), 216, 2007
- No.10 柴田 靖，川村 拓，阿武 泉，片山 亘，中村和弘，松田真秀，室井 愛，山本哲哉，高野晋吾，坪井康次，松村 明：  
Proton Magnetic Resonance Spectroscopy による脳室内腫瘍の診断  
Neuro-Oncology 16 (1), 39-44, 2006 (published in 2007)
- No.11 秋本 学，柴田 靖，山本哲哉，高野晋吾，坪井康次，松村 明：  
頭蓋内腫瘍性病変の鑑別診断における I-123 iodoamphetamine SPECT の有用性  
Neuro-Oncology 16 (2), 78-80, 2006 (published in 2007)
- No.12 中村和弘，高野晋吾，小島 寛，長谷川雄一，山本哲哉，柴田 靖，坪井康次，松村 明：  
当院における中枢神経原発悪性リンパ腫治療の新たな取り組み  
Neuro-Oncology 16 (2), 63-68, 2006 (published in 2007)
- No.13 山本哲哉，中井 啓，高野晋吾，柴田 靖，松田真秀，松村 明，徳植公一，坪井康次：  
膠芽腫に対する粒子線治療  
Neuro-Oncology 17 (1), 36-39, 2007
- No.14 伊藤圭佑，柴田 靖，松田真秀，鈴木謙介，松村 明：  
片側もやもや病を合併した鞍上部 Germinoma の1例  
Neuro-Oncology 17 (1), 53-55, 2007
- No.15 Shibata Y, Kawamura H, Anno I, Isobe T, Matsushita A, Matsumura A:  
Quantitative Proton-Magnetic resonance Spectroscopy to evaluate therapy effect for Glioma.  
Neuroradiology 49, 593, 2007
- No.16 Shibata Y, Katayama W, Yamamoto T, Takano S, Tsuboi K, Matsumura A:  
Receiver Operating Characteristic analysis of 201Tl SPECT and 99mTc-MIBI SPECT for initial glioma.  
Neuroradiology 49, 594, 2007
- No.17 Akimoto M, Shibata Y, Takano S, Yamamoto T, Tsuboi K, Matsumura A:  
Diagnostic value of 123I-IMP SPECT in primary central nervous system lymphoma.  
Neuroradiology 49, 594, 2007
- No.18 Oosuka S, Saotome K, Matsushita A, Nagatomo Y, Ishikawa E, Shibata Y, Tsurubuchi T, Kimura H, Komatsu Y, Anno I, Matsumura A:  
The predictive value of Diffusion tensor imaging in patients with hydrocephalus  
Neuroradiology 49, 602, 2007

- No.19 Yue Q, Shibata Y, Kawamura T, Anno I, Isobe T, Matsumura A:  
Differentiation between cerebellopontine angle meningioma and neurinoma by MRI and MRS  
Neuroradiology 49, 615, 2007
- No.20 Endo K, Shibata Y, Yamamoto T, Nakai K, Matsumura A, Sato T, Oikawa M, Arakawa K,  
Kamiya T, Ishii K:  
The present situation and problems of the Analysis of Boron Micro-distribution in Tumor  
Cells Using micro-PIXE and PIGE  
TIARA 年報, 2007
- No.21 鶴田和太郎, 鈴木謙介, 山本哲哉, 松村 明, 松丸祐司, 斉藤一之:  
頸動脈血管形成術後再狭窄  
第 22 回日本脳神経血管内治療学会総会講演集, 258-262, 2007

## 整形外科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Chang F, **Mishima H**, **Ishii T**, Yanai T, Akaogi H, Sakai S, Yoshioka T, **Ochiai N**:  
Stimulation of EP4 receptor enhanced bone consolidation during distraction osteogenesis.  
J Orthop Res 25 (2), 221-229, 2007
- No.2 Mutsuzaki H, **Sakane M**, Ikeda K, **Ishii T**, Hattori S, Tanaka J, **Ochiai N**:  
Histological changes and apoptosis of cartilage layer in human anterior cruciate ligament tibial insertion after rupture.  
Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc 15 (2), 602-609, 2007
- No.3 辰村正紀, **石井朝夫**, 野澤大輔, 和田大志, 小宮山千晴, **落合直之**:  
Multi-Axial correction (MAC) system により変形矯正を行った陳旧制大腿骨偽関節の 1 例  
日本創外固定・骨延長学会誌 18, 13-16, 2007
- No.4 **石井朝夫**, 辰村正紀, 和田大志, 小宮山千晴, **落合直之**:  
Taylor-Spatial Frame による短縮・回旋変形矯正  
日本創外固定・骨延長学会誌 18, 138, 2007
- No.5 Mutsuzaki H, Ito A, **Sakane M**, Sogo Y, Oyane A, Ebihara Y, Ichinose N, **Ochiai N**:  
Calcium phosphate coating formed in infusion fluid mixture to enhance fixation strength of titanium screws.  
J Mater Sci Mater Med 18 (9), 1799-1808, 2007
- No.6 Taguchi T, Saito H, Iwasashi M, **Sakane M**, Kakinoki S, **Ochiai N**, Tanaka J:  
Development of a novel glue consisting of naturally-derive biomolecules: citric acid and human serum albumin.  
J Nanosci Nanotechnol 7 (3), 742-747, 2007
- No.7 Hattori S, **Sakane M**, Mutsuzaki H, Tanaka J, **Ochiai N**, Nakajima H:  
Chondrocyte apoptosis and decrease of glycosaminoglycan in cranial cruciate ligament insertion after resection in rabbits.  
J Vet Med Sci 69 (3), 253-258, 2007
- No.8 Kaneoka K, Shimuzu M, Hangai M, Okuwaki T, Mamizuka N, **Sakane M**, **Ochiai N**:  
Lumbar Intervertebral Disk Degeneration in Elite Competitive Swimmers: A Case Control Study.  
Am J Sports Med 3 (4), 2007
- No.9 Mamizuka N, **Sakane M**, Kaneoka K, Hiribe N, **Ochiai N**:  
J Biomechanics 40, 2107-2111, 2007
- No.10 西浦康正, 原 友紀, 吉井雄一, 新津 守, **落合直之**:  
マイクロコピーコイルを用いた手根管症候群の MRI - 手指運動による手根管内形態変化について  
日本手の外科学会誌 23 (5), 591-595, 2007
- No.11 **Hara Y**, **Ochiai N**, Abe I, Ichimura H, Sajjilafu, **Nishiura Y**:  
Effect of progesterone on recovery from nerve injury during leg lengthening in rats  
JBJS 89B (6), 830-835, 2007



- No.12 Yoshioka T, **Mishima H**, Ohyabu Y, Sakai S, Akaogi H, **Ishii T**, Kojima H, Tanaka J, **Ochiai N**:  
T Uemura, Repair of large osteochondral defects with allogenic cartilaginous aggregates formed from bone marrow-derived cells using RWV bioreactor.  
J Orthopaedic Research 2007
- No.13 野澤大介, 小宮山千晴, **落合直之**, 平野 篤, 野内隆治, 青戸克哉:  
橈骨遠位端骨折に対し EBI DynaFix Mini-Fixator を用いた治療成績, および短縮矯正損失防止の可能性  
日本創外固定・骨延長学会雑誌 18, 101-105, 2007
- No.14 Kawano K, Nagano A, **Ochiai N**, Kondo T, Mikami Y, Tajiri Y:  
Restoration of elbow function by intercostals nerve transfer for obstetrical paralysis with co-contraction of the biceps and the triceps.  
J Hand Surg (European Volume) 32E, 4, 421-426, 2007
- No.15 Chang F:  
Repair of large full-thickness articular cartilage defects by Transplantation of autologous uncultured bone-marrow-derived mononuclear cells.  
J Orthop Res 2007
- No.16 Hangai M, Kaneoka K, Kuno S, Hinotsu S, Sakane M, Mamizuka N, Sakai S, **Ochiai N**:  
Factors associated with lumbar intervertebral disc degeneration in the elderly.  
The Spine Journal 2007
- No.17 Sakai S, **Mishima H**, **Ishii T**, Akaogi H, Yoshioka T, Ohyabu Y, Chang F, **Ochiai N**, Uemura T:  
Rotating Three-dimensional Dynamic Culture of Adult Human Bone Marrow-Derived Cells for Tissue Engineering of Hyaline Cartilage.  
Journal Orthopaedic Research 2007
- No.18 Sakai S, **Mishima H**, **Ishii T**, Akaogi H, Yoshioka T, Uemura T, **Ochiai N**:  
Concentration of bone Marrow aspirate using simple centrifugal methods for osteogenic Repair (technical note)  
Acta Orthopaedica 2007
- No.19 谷本幸代, 鈴木純子, 高橋純子, 氏家みどり, **三島 初**, **落合直之**, 佐野悦子, 下斗米絵美, 笠倉多栄子, 鈴木英人, 友部和広:  
THA における Web ベース可変型クリティカルパス作成の試み - 看護の視点からの作成 -  
Hip Joint 33, 65-8, 2007
- No.20 Sogo Y, Ito A, Mutsuzaki H, Oyane A, Onoguchi M, Ichinose N, **Sakane M**, **Ochiai N**:  
FGF-2/calcium phosphate composite layer to resist bacterial infection.  
Key Engineering Materials 330-332, 691-694, 2007
- No.21 Yoshioka T, **Mishima H**, Ohyabu Y, Sakai S, Akaogi H, **Ishii T**, Kojima H, Tanaka J, **Ochiai N**, Uemura T:  
Repair of large osteochondral defects with allogeneic cartilaginous aggregates formed from bone marrow-derived cells using RWV bioreactor.  
J Orthop Res 25, 1291-1298, 2007

- No.22 田中利和, 吉岡 大, 植野映子, 高橋信幸, **落合直之** :  
MRI マイクロスコピーコイルを使用した TFCC 病変に対する読影者間の比較  
日本手の外科学会誌 24 (2), 9-14, 2007
- No.23 辰村正紀, **石井朝夫**, 野澤大輔, 和田大志, 小宮山千晴, **落合直之** :  
Multi-Axial Correction (MAC) system により変形矯正を行った陳旧性大腿骨偽関節の 1 例  
日本創外固定・骨延長学会雑誌 18, 13-16, 2007
- No.24 野澤大輔, 小宮山千晴, **落合直之**, 平野 篤, 野内隆治, 青戸克哉 :  
橈骨遠位端骨折に対し EBI DynaFix Mini Fixator を用いた治療成績, および短縮矯正損失防止の可能性  
日本創外固定・骨延長学会雑誌 18, 101-105, 2007
- No.25 小川 健, **石井朝夫**, **落合直之** :  
低出力超音波パルス治療における骨癒合不良因子の検討  
東日本整形災害外科学会誌 19, 123-128, 2007
- No.26 Hangai M, Kaneoka K, Kuno S, Hinotsu S, **Sakane M**, Mamizuka N, Sakai S, **Ochiai N**:  
Factors associated with lumbar intervertebral disc degeneration in the elderly.  
The Spine Journal, Online, 2007
- No.28 吉岡友和, **三島 初**, 西野衆文, 宮川俊平, **落合直之** :  
MIS-THA における Navigation system の使用経験と術後 CT によるカップ設置角の検討  
日本人工関節学会誌 36, 312-313, 2007
- No.29 Yoshioka T, **Mishima H**, Ohyabu Y, Sakai S, Akaogi H, **Ishii T**, Kojima H, Tanaka J, **Ochiai N**,  
Uemura T:  
Repair of large osteochondral defects with allogeneic cartilaginous aggregates formed from  
bone marrow-derived cells using RWV bioreactor.  
J Orthop Res 25 (10), 1291-8, 2007
- No.30 鈴木聖一, **江口 清** :  
気管切開を行なった急性期頸髄損傷患者とのコミュニケーション  
臨床リハ 16 (9), 874-878, 2007
- No.31 Abe T, **Sakane M**, Ikoma T, Kobayashi M, Nakamura S, **Ochiai N**:  
Intraosseous Delivery of Paclitaxel-loaded Hydroxyapatite-alginate beads delays paralysis  
caused metastatic spine cancer in rats.  
Journal of Neurosurgery Spine, 2008 in Press
- No.32 Abe T, **Sakane M**, Ikoma T, Tonegawa T, Yoshioka T, Tanaka J, **Ochiai N**:  
Novel Local Treatment with Paclitaxel-loaded Hydroxyapatite-alginate Gels for Spinal Bone  
Metastases.  
Key Engineering Materials 330-332, 1343-1346, 2007
- No.33 Yoshioka T, T Ikoma, Monkawa A, Yunoki S, Abe T, **Sakane M**, Tanaka J:  
Preparation of Hydroxyapatite-alginate Gels as a Carrier for Controlled Release of Paclitaxel.  
Key Engineering Materials 330-332, 1053-1056, 2007

- No.34 Abe T, **Sakane M**, Ikoma T, Kobayashi M, Nakamura S, **Ochiai N**:  
Therapeutic Effects of Paclitaxel-loaded Hydroxyapatite-Alginate Beads: *In Vitro* and *In Vivo*  
studies.  
Key Engineering Materials, 2008 in Press
- No.35 赤荻 博, **三島 初**, 酒井晋介, 西野衆文, 吉岡友和, **石井朝夫**, **落合直之**, 宮川俊平:  
大腿骨頭壊死に対する自家骨髓血移植術の短期成績  
Hip Joint 33, 40-46, 2007

## 著書, 総説その他

- No.1 **落合直之**:  
末梢神経麻痺  
783 大田 健 / 奈良信雄 編集 今日の診断基準, 南江堂, 2007
- No.2 **落合直之**:  
腕神経叢麻痺  
784 大田 健 / 奈良信雄 編集 今日の診断基準, 南江堂, 2007
- No.3 河村春生, 宮川俊平, **三島 初**, **落合直之**, 康本 潤:  
Harris-Galante 人工股関節の長期成績 - 術後 15 ~ 20 年 -  
整形・災害外科 50 (11), 1333-1341, 2007
- No.4 半谷美夏, 金岡恒治, **落合直之**:  
介護予防実践マニュアル~科学的根拠に基づく効果的かつ安全な実践に向けて~  
腰痛等の関節痛を予防するプログラム 26-30, 2007
- No.5 半谷美夏, 金岡恒治, **落合直之**:  
介護予防実践マニュアル~科学的根拠に基づく効果的かつ安全な実践に向けて~  
老化と腰痛 96-101, 2007
- No.6 **石井朝夫**:  
陳旧性足関節外側靭帯損傷に対する小切開による解剖学的修復法 - 【Minimally Invasive  
Surgery のすべて】  
整形・災害外科 50 (5), 593-602, 2007

## 学会発表

- No.1 国府幸洋, **西浦康正**, **原 友紀**, 吉井雄一, **落合直之**:  
先天性橈骨頭脱臼に伴った弾発肘の 1 例  
第 19 回日本肘関節学会 (神戸) 2 月, 2007
- No.2 **西浦康正**, **原 友紀**, 吉井雄一, 国府幸洋, **落合直之**:  
上腕骨遠位端 T 型骨折変形治癒の 2 例  
第 19 回日本肘関節学会 (神戸) 2 月, 2007
- No.3 **西浦康正**, **原 友紀**, 吉井雄一, 國府幸洋, **落合直之**:  
上腕骨遠位端 T 型骨折変形治癒の 2 例  
第 19 回日本肘関節学会学術集会 (神戸) 2 月, 2007

- No.4 **西浦康正**, 吉井雄一, 安部伊知朗, **原 友紀**, **落合直之**:  
舟状骨骨折偽関節に合併した手根管症候群の2例  
第21回東日本手の外科研究会 (東京) 2月, 2007
- No.5 Abe T, **Sakane M**, Yoshioka T, Ikoma T, Tanaka J, Tateishi T, **Ochiai N**:  
Effect of paclitaxel-loaded HYDROXYAPATITE-alginate beads for local chemotherapy in rats  
4<sup>th</sup> Annual Cancer Drugs Research & Development conference and  
2<sup>nd</sup> Angiogenesis Research & Development conference (Philadelphia) 2月, 2007
- No.6 Abe T, **Sakane M**, Ikoma T, Yoshioka T, Kaneoka K, Tonegawa T, Tanaka J, Tateishi T,  
**Ochiai N**:  
EFFICACY OF LOCAL TREATMENT WITH PACLITAXEL-LOADED  
HYDROXYAPATITE-ALGINATE GEL PARTICLES: IN VITRO AND IN VIVO STUDY  
The 53<sup>rd</sup> Annual Meeting of the Orthopaedic  
Research Society San Diego, (U.S.A.) 2月, 2007
- No.7 Yoshii Y, **Nishiura Y**, **Hara Y**, Saijilafu, **Ochiai N**:  
Pathogenesis of neuropathy: effects of repetitive compression on the rabbit sciatic nerve in  
view of nerve conduction and blood flow  
The 53<sup>rd</sup> Annual Meeting of the Orthopaedic  
Research Society San Diego, (U.S.A.) 2月, 2007
- No.8 **Nishiura Y**, **Hara Y**, Yoshii Y, Niitsu M, **Ochiai N**:  
High-resolution MRI of Carpal Tunnel Syndrome Patients with a Microscopy C oil;  
Morphological Changes in the Carpal Tunnel During Finger Motion  
10<sup>th</sup> IFSSH (Sydney) 3月, 2007
- No.9 Yoshii Y, **Nishiura Y**, **Hara Y**, Saijilafu, **Ochiai N**:  
Effects of repetitive compression on the rabbit sciatic naerve in view of nerve conduction  
and blood flow.  
IFSSH & IFSHT (Sydey) 3月, 2007
- No.10 **Nishiura Y**, **Hara Y**, Yoshii Y, Niitsu M, **Ochiai N**:  
High resolution MRI of carpal tunnel syndrome with a microscopy coil; The morphologic  
change in the carpal tunnel by the finger motion.  
IFSSH & IFSHT (Sydney) 3月, 2007
- No.11 Tanaka T, Yoshioka H, Ueno T, Yoshii Y, **Nishiura Y**, **Ochiai N**:  
Compression between patients with TFCC injury and volunteers by MR imaging with a  
microscopy  
IFSSH & IFSHT (Sydney) 3月, 2007
- No.12 酒井晋介, **三島 初**, 吉岡友和, 大藪淑美, **石井朝夫**, **落合直之**, 植村寿公:  
RWV bioreactor を用いたヒト骨髓血由来幹細胞からの三次元軟骨組織構築  
第6回日本再生医療学会総会 (横浜) 3月, 2007
- No.13 岩指 仁, 田口哲志, 斉藤浩文, **坂根正孝**, **落合直之**, 立石哲也:  
新規生体用接着剤を用いた皮膚接着強度に関する報告  
第6回日本再生医療学会総会 (横浜) 3月, 2007

- No.14 牧原武史, 植村健太, **坂根正孝**, 福田恵子, **落合直之** :  
陳旧性肩関節前方脱臼かんとん位固定に対し観血的整復術を行った1例  
第47回関東整形災害外科学会 (東京) 3月, 2007
- No.15 **原 友紀**, 安部伊知朗, **落合直之**, 賽吉拉夫, 市村晴充 :  
末梢神経緩徐伸長時のミエリン鞘の変化に関する研究  
第50回日本手の外科学会 (山形) 4月, 2007
- No.16 **西浦康正**, **原 友紀**, 吉井雄一, 新津 守, **落合直之** :  
末梢神経損傷や障害に対するMRIの応用  
第50回日本手の外科学会 (山形) 4月, 2007
- No.17 **西浦康正**, **原 友紀**, 吉井雄一, 新津 守, **落合直之** :  
高分解能MRIを用いた手根管症候群における手根管内形態変化に関する研究 - 手根管症候群患者と中年健常女性における相違について  
第50回日本手の外科学会 (山形) 4月, 2007
- No.18 田中利和, 吉岡 大, 植野映子, 高橋信幸, **落合直之** :  
MRI マイクロスコピーコイルを使用したTFCCの病変に対する読映者間の比較  
第50回日本手の外科学会 (山形) 4月, 2007
- No.19 国府幸洋, **西浦康正**, 許 表階, 横井直幸, **落合直之** :  
超音波検査によるばね指に対する腱鞘内ステロイド注射効果の画像的検討  
第50回日本手の外科学会 (山形) 4月, 2007
- No.20 国府幸洋, 渡邊保彦, 横井直幸, 許 表階 :  
創外固定を用いた粉碎型鎖骨骨幹部骨折の治療経験  
第20回日本創外固定・骨延長学会 (弘前) 4月, 2007
- No.21 西野衆文, **石井朝夫**, 常 非, 野内隆治, 野澤大輔, **三島 初**, **落合直之** :  
荷重調節・関節運動機構付き創外固定器の開発と家兎モデルへの応用  
第20回日本創外固定・骨延長学会 (弘前) 4月, 2007
- No.22 野澤大輔, **石井朝夫**, 小宮山千晴, 西野衆文, 野内隆治, **落合直之** :  
Taylor Spatial Frame と Fast Fx strut を用いた下腿変形矯正骨切術  
第20回日本創外固定・骨延長学会 (弘前) 4月, 2007
- No.23 半谷美夏, 金岡恒治, 宮川俊平, 向井直樹, 大久保雄, **坂根正孝**, **落合直之** :  
成長期の腰痛と競技スポーツの経験との関係, 大学入試時質問紙調査結果より  
第36回脊椎脊髄病学会 (金沢) 4月, 2007
- No.24 安部哲哉, **坂根正孝**, 生駒俊之, 吉岡朋彦, 金岡恒治, 田中順三, 立石哲也, **落合直之** :  
骨転移治療用抗癌剤の開発とその局所投与効果: パクリタキセル含有ハイドロキシアパタイト - アルギン酸複合体 Development of a novel anticancer drug formulation for metastatic spine cancer and its efficacy of local treatment: Paclitaxel-loaded Hydroxyapatite-aliginate particles  
第36回日本脊椎脊髄病学会 (金沢) 4月, 2007
- No.25 半谷美夏, 金岡恒治, 久野晋也, 馬見塚尚孝, 酒井晋介, **坂根正孝**, **落合直之** :  
中高齢者における腰椎椎間板変性関連因子の検討 - 生活習慣病関連因子を中心に  
第80回日本整形外科学会学術総会 (神戸) 5月, 2007

- No.26 西浦康正, 岡田昌史, 落合直之, 羽生忠正, 高山真一郎, 高原政利, 関 敦仁, 福井 充:  
肘機能評価法について  
第 80 回日本整形外科学会学術集会 (横浜) 5 月, 2007
- No.27 西浦康正, 岡田昌史, 落合直之, 羽生忠正, 高山真一郎, 高原政利, 関 敦仁, 福井 充:  
肘機能評価法について  
第 80 回日本整形外科学会学術総会 (神戸) 5 月, 2007
- No.28 宮川俊平, 三島 初, 河村春生, 康本 潤, 西野衆文, 屋嘉育男, 落合直之:  
セメントレス人工股関節が長期安定性を獲得するための条件について  
第 80 回日本整形外科学会学術総会 (神戸) 5 月, 2007
- No.29 安部伊知朗, 落合直之:  
末梢神経の短縮機序に関する組織学的検討  
第 44 回日本リハビリテーション医学会学術集会 (神戸) 6 月, 2007
- No.30 石井朝夫, 野澤大輔, 田嶋雅美, 須藤光敏, 落合直之:  
大腿骨緩徐延長時のピン刺入部感染症  
第 30 回日本骨・関節感染症学会 (山梨) 6 月, 2007
- No.31 石井朝夫, 野澤大輔, 赤荻 博, 上野秀一郎, 野内隆治, 小宮山千晴, 落合直之:  
距骨体部腫瘍性病変に対する経関節外搔爬・骨移植  
第 32 回日本足の外科学会学術集会 (長崎) 6 月, 2007
- No.32 石井朝夫, 野澤大輔, 赤荻 博, 上野秀一郎, 野内隆治, 小宮山千晴, 落合直之:  
足部拘縮に対する創外固定器による緩徐矯正  
第 32 回日本足の外科学会学術集会 (長崎) 6 月, 2007
- No.33 Hangai M, Kaneoka K, Okubo Y, Miyakawa S, Mukai N, Sakane M, Ochiai N:  
The relationship between low back pain and competitive sports activities during youth,  
The 34<sup>th</sup> annual meeting of the International Society for the Study  
of the Lumbar Spine (Hong Kong) 6 月, 2007
- No.34 安部哲哉, 坂根正孝, 生駒俊之, 立石哲也, 落合直之:  
転移性骨腫瘍に対する局所化学療法のための担体開発とその効果: パクリタキセル含有ハ  
イドロキシアパタイト-アルギン酸複合体 Development of a novel carrier of anticancer  
drug for bone cancer and its efficacy of local treatment: Paclitaxel-loaded hydroxyapatite-  
aliginat beads  
第 23 回日本 DDS 学会 (熊本) 6 月, 2007
- No.35 安部哲哉, 坂根正孝, 生駒俊之, 小林美穂子, 中村 聡, 落合直之:  
脊椎転移癌ラットに対するハイドロキシアパタイト-アルギン酸複合体を用いた抗癌剤パ  
クリタキセルの骨内投与効果 Effect of intraosseous delivery of Paclitaxel-loaded  
hydroxyapatite-aliginat beads in a rat model of metastatic spine cancer  
第 24 回日本 DDS 学会 (東京) 6 月, 2007
- No.36 小川 健, 西浦康正, 石井朝夫, 三島 初, 原 友紀, 落合直之:  
キーンバック病の MRI と組織所見の比較~進行例に対し Graner 法を施行した 1 例~  
第 103 回茨城集談会 (水戸) 6 月, 2007



- No.37 **Eguchi K**, Fukaya D, Watanabe Y, Ishikawa K, Shimizu T, Suda K, Numata O, Kato K, **Ochiai N**:  
The application of a prosthesis in patients with rheumatoid arthritis who underwent a transtibial amputation: A report of 2 cases.  
4<sup>th</sup> congress of ISPRM (Seoul) 6 月, 2007
- No.38 岩指 仁, 田口哲志, 斉藤浩文, **坂根正孝**, **落合直之**, 立石哲也:  
新規生体用接着剤を用いた皮膚接着実験に関する報告  
日本接着学会 (東京) 6 月, 2007
- No.39 國府幸洋, 横井直幸, 許 表楷:  
ばね指の保存療法における超音波画像所見の変化  
第 19 回日本整形外科超音波研究会 (東京) 7 月, 2007
- No.40 安部哲哉, **坂根正孝**, 生駒俊之, 小林美穂子, 中村 聡, 立石哲也, **落合直之**:  
ラット乳癌脊椎転移モデルに対する抗癌剤含有アパタイト担体の局所治療効果  
第 8 回ホルモンと癌研究会 (東京) 7 月, 2007
- No.41 **石井朝夫**, 野澤大介, 小宮山千晴, **落合直之**:  
矯正・延長時に多発合併症を来した先天性大腿骨短縮の 1 例  
第 13 回日本イリザロフ法研究会 (東京) 9 月, 2007
- No.42 **西浦康正**, 原 友紀, 國府幸洋, 吉井雄一, **落合直之**:  
上腕切断 30 年後に発症した断端神経腫の 1 例  
第 5 回神経因性疼痛研究会 (軽井沢) 9 月, 2007
- No.43 椎名逸雄:  
頸椎側方脱臼骨折の治療経験  
第 56 回東日本整形災害外科学会 (軽井沢) 9 月, 2007
- No.44 Abe T, **Sakane M**, Ikoma T, Yoshioka T, Tanaka J, **Ochiai N**:  
Paclitaxel-loaded Hydroxyapatite-alginate Beads for Local Chemotherapy of Metastatic Spine Cancer in Rats  
29<sup>th</sup> American Society of Bone Mineral Research (Hawaii) 9 月, 2007
- No.45 Ogawa T, **Ishii T**, **Mishima H**, Sakai S, Watanabe A, **Ochiai N**:  
An Experimental Rabbit Model of Lunate-like Osteonecrosis: Is Transplantation of Bone Marrow Effective for Remodeling of Necrotic Bone.  
29<sup>th</sup> American Society of Bone Mineral Research (Hawaii) 9 月, 2007
- No.46 Iwasashi M, **Sakane M**, Shirai Y, Suetsugu Y, Tateishi T, **Ochiai N**:  
The Increase of the Mechanical Strength of Novel Unidirectional Porous Hydroxyapatite Ceramics in Vivo  
29<sup>th</sup> American Society of Bone Mineral Research (Hawaii) 9 月, 2007
- No.47 宇賀美奈子, 丹羽正利, **落合直之**, 佐々木誠一:  
覚醒ネコにおける随意運動時横隔膜の活動様式  
第 30 回日本神経科学大会 (横浜) 9 月, 2007
- No.48 酒井晋介, **三島 初**, 赤荻 博, 吉岡友和, **石井朝夫**, 植村寿公, **落合直之**:  
大腿骨頭壊死症患者の末梢血および骨髓血における骨形成関連成長因子濃度の検討  
第 34 回日本股関節学会 (金沢) 10 月, 2007

- No.49 F. Chang, **Ishii T**, Yanai T, **Mishima H**, Akaogi H, Ogawa K, **Ochiai N**:  
Repair of large full-thickness articular cartilage defects by transplantation of autologous uncultured bone-marrow-derived mononuclear cells.  
International Cartilage Repair Society 2007 (Warsaw) 9 月, 2007
- No.50 小川 健:  
家兎骨壊死モデルにおける骨新生の評価－骨壊死に対する骨髄血移植の有効性－  
第 22 回日本整形外科学会基礎学術集会 (浜松) 10 月, 2007
- No.51 酒井晋介, **三島 初**, 吉岡友和, 大藪淑美, **石井朝夫**, 植村寿公, **落合直之**:  
ヒト骨髄由来細胞から RWV bioreactor を用いて構築された三次元軟骨組織  
第 22 回日本整形外科学会基礎学術集会 (浜松) 10 月, 2007
- No.52 小川 健, **石井朝夫**, **三島 初**, 酒井晋介, 渡辺 新, **落合直之**:  
家兎骨壊死モデルにおける骨新生の評価－骨壊死に対する骨髄血移植の有効性－  
第 22 回日本整形外科学会基礎学術集会 (浜松) 10 月, 2007
- No.53 安部哲哉, **坂根正孝**, 生駒俊之, 吉岡朋彦, 立石哲也, **落合直之**:  
転移性骨腫瘍に対する局所療法のための抗癌剤担体開発とその効果: パクリタクセル含有  
ハイドロオキシアパタイト・ビーズ  
第 22 回日本整形外科学会基礎学術集会 (浜松) 10 月, 2007
- No.54 常 非, **石井朝夫**, **三島 初**, 酒井晋介, 西野衆文, **落合直之**:  
RWV バイオリアクターを用いた培養骨髄細胞組織移植による広範囲軟骨欠損の治療  
第 22 回日本整形外科学会基礎学術集会 (浜松) 10 月, 2007
- No.55 酒井晋介, **三島 初**, **石井朝夫**, 吉岡友和, 植村寿公, **落合直之**:  
ヒト骨髄由来細胞から RWV Bioreactor を用いて構築された三次元軟骨組織  
第 22 回日本整形外科学会基礎学術集会 (浜松) 10 月, 2007
- No.56 服部晋也, **坂根正孝**, 六崎裕高, 田中順三, **落合直之**, 中島弘美:  
前十字靭帯切除後の付着部軟骨層における軟骨細胞のアポトーシスとグリコサミノグリカ  
ンの減少  
第 22 回日本整形外科学会基礎学術集会 (浜松) 10 月, 2007
- No.57 久保田茂希, **西浦康正**, **原 友紀**, 賽吉拉夫, 安部伊知朗, **落合直之**:  
緩徐間接伸長の末梢神経に対する影響に関する研究－伸長速度の違いにおける電気生理学  
的变化と絞輪部の形態変化について－  
第 22 回日本整形外科学会基礎学術集会 (浜松) 10 月, 2007
- No.58 六崎裕高, **坂根正孝**, 服部晋也, 小林尚俊, 立石哲也, **落合直之**:  
リン酸カルシウム複合化腱を使用したヤギ前十字靭帯再建後 1. 5 年での移植腱・骨孔間の  
組織評価  
第 22 回日本整形外科学会基礎学術集会 (浜松) 10 月, 2007
- No.59 Abe T, **Sakane M**, Ikoma T, Kobayashi M, Nakamura S, Tateishi T, **Ochiai N**:  
Hydroxyapatite-alginate beads as a sustainable carrier of paclitaxel  
International Symposium on Sustainable Energy & Materials 2007 (沖縄) 10 月, 2007

- No.60 Ikoma T, Yoshioka T, Nakamura S, Hanagata N, Abe T, **Sakane M**, **Ochiai N**, J Tanaka:  
Rigid Hydroxyapatite-Alginate Beads for Sustained Release of Paclitaxel 20th International  
Symposium on Ceramics in Medicine  
(Bioceramics 20<sup>th</sup>) (フランス) 10 月, 2007
- No.61 辰村正紀, **坂根正孝**, 半谷美夏, 塚田篤朗, 和田野安良:  
頰椎前後方除圧術後に競技復帰した社会人ラグビー選手の一例  
第 18 回日本臨床スポーツ医学会 (大分) 10 月, 2007
- No.62 渡辺 新, **金森章浩**, 御園生剛, **石井朝夫**, **落合直之**:  
第四中足骨基部疲労骨折の 1 例  
第 18 回日本臨床スポーツ医学会 (大分) 10 月, 2007
- No.63 安部哲哉, **坂根正孝**, 生駒俊之, 小林美穂子, 中村 聡, 吉岡朋彦, 利根川亨, 立石哲也,  
**落合直之**:  
脊椎転移癌に対する低侵襲治療のためのバイオマテリアル: Biomaterial (Hydroxyapatite  
Composite Carrier) for Local Chemotherapy as a Minimally Invasive Treatment for  
Metastatic Spine Cancer  
第 29 回日本バイオマテリアル学会 (大阪) 11 月, 2007
- No.64 岩指 仁, 田口哲志, 斉藤浩史, **坂根正孝**, **落合直之**, 立石哲也:  
酒石酸誘導体を架橋剤とする接着剤を用いた接着皮膚の組織学的評価  
第 29 回日本バイオマテリアル学会 (大阪) 11 月, 2007
- No.65 Abe T, **Sakane M**, Ikoma T, Kobayashi M, Nakamura S, Tateishi T, **Ochiai N**:  
Hydroxyapatite-alginate Carrier for Local Delivery of Paclitaxel to Treat Metastatic Spine  
Cancer  
The 1<sup>st</sup> Asian Biomaterial Congress (Tsukuba) 12 月, 2007
- No.66 Sakai S, **Mishima H**, **Ishii T**, Yoshioka T, Ohyabu Y, Ochiai N, Uemura T:  
Tissue engineered cartilage from human bone marrow derived cells using rotating wall  
vessel (RWV) bioreactor.  
The 1<sup>st</sup> Asian Biomaterial Congress (Tsukuba) 12 月, 2007
- No.67 Yoshioka T, **Mishima H**, Ohyabu Y, Sakai S, Akaogi H, **Ishii T**, Kojima H, Tanaka J, **Ochiai N**,  
Uemura T:  
Repair of large osteochondral defects with allogeneic cartilaginous aggregates formed from  
bone marrow-derived cells using Rotating Wall Vessel (RWV) bioreactor  
1<sup>st</sup> Asian Biomaterials Congress (Tsukuba) 12 月, 2007

## その他

- No.1 **落合直之**:  
上肢の絞扼性神経障害  
第 2 回 Yokohama Hand Club 特別講演会 (横浜) 2 月, 2007
- No.2 **石井朝夫**:  
足関節外側靭帯損傷の病態と治療  
第 40 回日本臨床整形外科学会関東ブロック研修会 (東京) 3 月, 2007

- No.3 石井朝夫：  
「スポーツ選手の足関節捻挫」～なめてかかるな！足首の捻挫～  
第 22 回テニス・メディカルセミナー (川崎) 3 月, 2007
- No.4 落合直之：  
CRPS について  
日本手の外科学会第 9 回春期教育研修会 (山形) 4 月, 2007
- No.5 西浦康正：  
Complex Regional Pain Syndrome (CRPS) の診断と治療－整形外科医の立場から  
東京都臨床整形外科医会 (東京) 4 月, 2007
- No.6 落合直之：  
上肢の絞扼性神経障害の基礎と臨床  
第 27 回京都運動器疾患フォーラム (京都) 5 月, 2007
- No.7 落合直之：  
整形外科における低出力超音波骨折治療の最近の試み  
第 4 回岩手難治性骨折治療研究会・第 405 回岩手整形災害外科懇談会 (盛岡) 6 月, 2007
- No.8 落合直之：  
上肢絞扼性神経障害－基礎と臨床  
第 74 回高知整形外科集談会 (高知) 6 月, 2007
- No.9 石井朝夫：  
スポーツでの足部傷害  
第 2 回筑波スポーツ医学セミナー (つくば) 7 月, 2007
- No.10 落合直之：  
肘部管症候群の治療  
第 12 回目で見ると整形外科東京コロキウム (東京) 10 月, 2007
- No.11 落合直之：  
上肢の絞扼神経障害－基礎と臨床  
三金会・長崎手の外科研究会 (長崎) 11 月, 2007

## 腎泌尿器外科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 **Miyanaga N, Akaza H, Hinotsu S, Joraku A, Oikawa T, Sekido N, Kawai K, Shimazui T:**  
Background Variables for the Patients with Invasive Bladder Cancer Suitable for Bladder-preserving Therapy  
Jpn J Clin Oncol 37, 852-857, 2007
- No.2 **Akaza H,** Tsukamoto T, Murai M, Nakajima K, Naito S:  
Phase II study to investigate the efficacy, safety, and pharmacokinetics of Sorafenib in Japanese patients with advanced renal cell carcinoma  
Jpn J Clin Oncol 37, 755-762, 2007
- No.3 **Hinotsu S, Akaza H,** Usami M, Ogawa O, Kagawa S, Kitamura T, Tsukamoto T, Naito S, Namiki M, Hirao Y, Murai M, Yamanaka H, The Japan Study Group of Prostate Cancer (J-CaP):  
Current status of endocrine therapy for prostate cancer in Japan-Analysis of primary androgen deprivation therapy on the basis of data collected by J-CaP  
Jpn J Clin Oncol 37, 775-781, 2007
- No.4 Tsutsumi M, Miyagawa T, Matsumura T, Kawazoe N, Ishikawa S, Shimokama T, Shiina T,  
**Miyanaga N, Akaza H:**  
The impact of real-time tissue elasticity imaging (elastography) on the detection of prostate cancer: clinicopathological analysis  
Int J Clin Oncol 12, 250-255, 2007
- No.5 **Shimazui T, Kawai K, Miyanaga N,** Kojima T, **Sekido N, Hinotsu S, Oikawa T, Joraku A, Akaza H:**  
Three-weekly Docetaxel with Prednisone is Feasible for Japanese Patients with Hormone-refractory Prostate Cancer: A Retrospective Comparative Study with Weekly Docetaxel Alone  
Jpn J Clin Oncol 37, 603-608, 2007
- No.6 Iida K, Itoh K, Maher JM, Kumagai Y, Oyasu R, Mori Y, **Shimazui T, Akaza H,** Yamamoto M:  
Nrf2 and p53 cooperatively protect against BBN-induced urinary bladder carcinogenesis  
Carcinogenesis. 28, 2398-403, 2007
- No.7 Nagata Y, Sonoda T, Mori M, **Miyanaga N,** Okumura K, Goto K, Naito S, Fujimoto K, Hirao Y, Takahashi A, Tsukamoto T, **Akaza H:**  
Dietary isoflavones may protect against prostate cancer in Japanese men  
J Nutr 137, 1974-1979, 2007
- No.8 Tamura K, Furihata M, Tsunoda T, Ashida S, Takata R, Obara W, Yoshioka H, Daigo Y, Nasu Y, Kumon H, Konaka H, Namiki M, Tozawa K, Kohri K, Tanji N, Yokoyama M, **Shimazui T, Akaza H,** Mizutani Y, Miki T, Fujioka T, Shuin T, Nakamura Y, Nakagawa H:  
Molecular Features of Hormone-Refractory Prostate Cancer Cells by Genome-Wide Gene Expression Profiles  
Cancer Res 67, 5117-5125, 2007

- No.9 **Shimazui T**, Ami Y, Yoshikawa K, Uchida K, Kojima T, **Oikawa T**, Nakamura K, Honda N, **Hinotsu S**, Miyazaki J, Kunita N, **Akaza H**:  
Prediction of in vitro response to interferon-  $\alpha$  in renal cell carcinoma cell lines  
Cancer Sci 98, 529-534, 2007
- No.10 **Akaza H**, Moore MA, Chang SJ, Cheng C, Choi HY, Esuvaranathan K, **Hinotsu S**, Hong SJ, Kim CS, Kim WJ, Murai M, Naito S, Soebadi D, Song JM, Umbas R, Usami M, Zia S, Yang CR:  
<Meeting Report> The 5th Conference on Asian Trends in Prostate Cancer Hormone Therapy  
Asian Pacific J Cancer 8, 3-12, 2007
- No.11 Miyagawa T, **Shimazui T**, **Hinotsu S**, **Oikawa T**, **Sekido N**, **Miyanaga N**, **Kawai K**, **Akaza H**:  
Does Tumor Size or Microvascular Invasion Affect Prognosis in Patients with Renal Cell Carcinoma?  
Jpn J Clin Oncol 37, 197-200, 2007
- No.12 **Akaza H**, Naito S, Usami M, Miki T, **Miyanaga N**, Taniyai H, The Japanese Gemcitabine Study Group:  
Efficacy and Safety of Gemcitabine Monotherapy in Patients with Transitional Cell Carcinoma after Cisplatin-Containing Therapy: A Japanese Experience  
Jpn J Clin Oncol 37, 201-206, 2007
- No.13 Usami M, **Akaza H**, Arai Y, Hirano Y, Kagawa S, Kanetake H, Naito S, Sumiyoshi Y, Takimoto Y, Terai A, Yoshida H, Ohashi Y :  
Bicalutamide 80mg combined with a luteinizing hormone-releasing hormone agonist (LHRH-A) versus LHRH-A monotherapy in advanced prostate cancer: findings from a phase III randomized, double-blind, multicenter trial in Japanese patients  
Prostate Cancer Prostatic Dis 10, 1-8, 2007
- No.14 Mizokami A, Ueno S, Fukagai T, Ito K, Ehara H, Kinbara H, Origasa H, Usami M, Namiki M, **Akaza H**:  
Global update on defining and treating high-risk localized prostate cancer with leuprorelin: an Asian perspective  
BJU Int 99 (supl 1), 6-9, 2007
- No.15 **Akaza H**:  
Global update on defining and treating high-risk localized prostate cancer with leuprorelin: a Japanese perspective - the effect of primary androgen deprivation therapy on stage C prostate cancer  
BJU Int 99 (Supl 1), 10-12, 2007



- No.16 Miki T, Mizutani Y, **Akaza H**, Ozono S, Tsukamoto T, Terachi T, Naito K, Nonomura N, Hara I, Yoshida O, The Japan Blood Cell Transplantation Study Group for Testicular Germ Cell Tumor:  
Long-term results of first-line sequential high-dose carboplatin, etoposide and ifosfamide chemotherapy with peripheral blood stem cell support for patients with advanced testicular germ cell tumor  
Int J Urol 14, 54-59, 2007
- No.17 田中雅博, 藤本清秀, 平尾佳彦, 長多好恵, 森 満, **赤座英之**, Kim Wun Jae :  
健常人を対象にした大豆蛋白摂取量と血中・尿中濃度の世代間調査  
腎泌予防医誌 15, 73-75, 2007
- No.18 西村周三, 荒井陽一, 宇佐美道之, 金武 洋, 内藤誠二, **赤座英之** :  
進行前立腺癌に対する MAB 療法の費用対効果分析  
Jpn J Cancer Chemother 34, 589-595, 2007

## 総 説

- No.1 **Akaza H** :  
<Meeting Report> Report from the 1st Japanese Urological Association-Japanese Society of Medical Oncology joint conference, 2006: 'A step towards better collaboration between urologists and medical oncologists'  
Int J Urol 14, 375-383, 2007
- No.2 河合弘二, **赤座英之** :  
特集 精巣腫瘍の治療 IGCC 分類に応じた転移期精巣腫瘍の最新治療法  
泌外 20, 115-124, 2007
- No.3 **赤座英之**, 飯田勝之 :  
Oltipraz による BBN 誘発性膀胱発癌抑制における転写因子 Nrf2 の役割  
腎泌予防医誌 15, 30-31, 2007
- No.4 **赤座英之**, Fernand Labrie, 並木幹夫 :  
特別寄稿 限局性・局所進行前立腺癌に対する MAB 療法の考え方  
Jpn J Cancer Chemother 34, 657-669, 2007
- No.5 樋之津史郎, **赤座英之** :  
特集 JUA 前立腺癌診療ガイドライン: 初版の読みどころと改訂へ向けての課題 薬物療法  
泌外 20, 761-765, 2007
- No.6 島居 徹, **赤座英之** :  
特集: 前立腺がんの診療 (精巣腫瘍を含む) 5. 治療に伴う副作用対策 3) 薬物療法による副作用へどう対応するか  
臨床腫瘍プラクティス 3, 303-306, 2007
- No.7 島居 徹, **赤座英之** :  
特集 進行尿路上皮癌の化学療法 転移性尿路上皮癌に対する化学療法の有用性と問題点 - Second line, Third line を含めて -  
泌外 20, 1157-1162, 2007

- No.8 赤座英之：  
泌尿器科におけるがん治療のあり方 —第 44 回 日本癌治療学会総会会長の立場から—  
Jpn J Cancer Chemother 34, 67-74, 2007
- No.9 島居 徹, 赤座英之：  
腎臓の病気 腎臓がん  
からだの科学 255, 76-80, 2007
- No.10 宮永直人, 赤座英之：  
Neoadjuvant Therapy の適応と効用・II 膀胱癌  
Jpn J Cancer Chemother 34, 1745-1749, 2007
- No.11 宮永直人, 赤座英之：  
特集 前立腺癌予防の可能性 イソフラボン  
泌外 20, 1517-1523, 2007
- No.12 宮永直人, 赤座英之：  
前立腺癌—基礎・臨床研究のアップデート—I 基礎研究 発症と予防  
食生活と前立腺癌発症  
日本臨床 65 (増刊 10) 49-53, 2007
- No.13 赤座英之：  
前立腺癌—基礎・臨床研究のアップデート—II 臨床研究 治療 内分泌療法  
前立腺癌に対するアンドロゲン遮断療法の現状と展望  
日本臨床 65 (増刊 10) 431-437, 2007
- No.14 島居 徹, 赤座英之：  
前立腺癌—基礎・臨床研究のアップデート—II 臨床研究 治療 化学療法  
再燃前立腺癌に対するドセタキセル療法 (2) : プレドニゾロンとの併用  
日本臨床 65 (増刊 10) 499-503, 2007
- No.15 赤座英之：  
新春随想 茨城県のがん治療における取り組みについて  
茨城県医師会報 649, 15-16, 2007

## 著 書

- No.1 赤座英之：  
泌尿器科疾患 膀胱腫瘍  
今日の治療指針  
山口 徹, 北原光男, 福井次矢 (編)  
医学書院 791-793, 2007
- No.2 島居 徹, 赤座英之：  
第 2 章 LOH 症候群について (解説) VI. 泌尿器科的診察  
LOH 症候群 加齢男性性腺機能低下症候群 診療の手引き  
日本泌尿器科学会 / 日本 Men's Health 医学会,  
「LOH 症候群診療ガイドライン」検討ワーキング委員会 (編)  
じほう 59-62, 2007

- No.3 島居 徹, 赤座英之:  
第2章 LOH 症候群について (解説) XI. 前立腺の評価, 副作用  
LOH 症候群 加齢男性性腺機能低下症候群 診療の手引き  
日本泌尿器科学会 / 日本 Men's Health 医学会,  
「LOH 症候群診療ガイドライン」検討ワーキング委員会 (編)  
じほう 93-100, 2007
- No.4 島居 徹, 赤座英之:  
泌尿器系の癌 腎細胞癌と分子標的治療  
最新医学 2007 増刊号 がん診療の最前線 (前篇)  
上田龍三, 畠 清彦 (監)  
最新医学社 256-267 (794-805), 2007
- No.5 赤座英之, 島居 徹:  
C. テストステロン補充と問題点  
男性更年期障害 LOH 症候群  
奥山明彦 (編)  
南山堂 100-108, 2007
- No.6 及川剛宏, 赤座英之:  
II. 各論—主要疾患の病期・病態別治療法 前立腺癌  
M.P. セカンドオピニオン実践ガイド  
実地診療にも役立つ病期・病態別治療指針  
Medical Practice 編集委員会  
和田 攻, 大久保昭行, 矢崎義雄, 大内尉義 (編)  
文光堂 175-178, 2007
- No.7 島居 徹, 赤座英之:  
9. 腎癌の新しい治療法 1) 分子標的治療 (ソラフェニブ)  
①開発の経緯と臨床試験での有効性  
インフォームドコンセントのための図説シリーズ 腎癌  
吉田 修, 大園誠一郎 (編)  
医薬ジャーナル社 102-109, 2007
- No.8 赤座英之:  
前立腺腫瘍—前立腺癌  
<教科書> NEW 泌尿器科学 改訂第2版  
西沢 理, 松田公志, 武田正之 (編)  
南江堂 244-253, 2007

## 学会発表

- No.1 福原喜春, 河合弘二, 江村正博, 石塚竜太郎, 川添夏衣, 常樂 晃, 及川剛宏, 関戸哲利,  
樋之津史郎, 宮永直人, 島居 徹, 赤座英之:  
化学療法が著効した後腹膜原発胚細胞腫の2例  
第20回関越UFT研究会 (大宮) 1月, 2007

- No.2 藤崎 明, 木村将貴, 荒川 孝, 服部一紀, **赤座英之** :  
Subclinical cushing 症候群と診断, 手術した副腎偶発腫瘍の1例  
第71回日本泌尿器科学会茨城地方会 (つくば) 3月, 2007
- No.3 石塚竜太郎, **関戸哲利**, 福原喜春, **樋之津史郎**, **島居 徹**, **赤座英之**, 塚本 定 :  
尿道を取り囲む女性尿道憩室の1例  
第71回日本泌尿器科学会茨城地方会 (つくば) 3月, 2007
- No.4 江村正博, 福原喜春, **樋之津史郎**, **及川剛宏**, **関戸哲利**, 宮永直人, 河合弘二, **島居 徹**,  
**赤座英之** :  
MVAC 療法中に高度の蛋白尿を認めた1例  
第71回日本泌尿器科学会茨城地方会 (つくば) 3月, 2007
- No.5 **関戸哲利**, **樋之津史郎**, 常樂 晃, **及川剛宏**, 宮永直人, 河合弘二, **島居 徹**, **赤座英之** :  
前立腺肥大症における排尿筋過反射と年齢・閉塞グレードとの関連 (ポスター)  
第95回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4月, 2007
- No.6 河合弘二, **及川剛宏**, 常樂 晃, **関戸哲利**, **樋之津史郎**, 宮永直人, **島居 徹**, **赤座英之** :  
精巣及び性腺外胚細胞腫 21例に対する TIP 療法の長期成績  
第95回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4月, 2007
- No.7 福原喜春, **樋之津史郎**, 服部一紀, 内田克紀, **島居 徹**, **赤座英之** :  
PSA カットオフ値変更による茨城県前立腺癌検診2次健診受診者数の変化  
第95回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4月, 2007
- No.8 川添夏衣, **関戸哲利**, **樋之津史郎**, 常樂 晃, **及川剛宏**, 宮永直人, 河合弘二, **島居 徹**,  
**赤座英之** :  
広汎子宮全摘術後早期の尿流動態検査所見は術後1年目の  
下部尿路管方法と関連するか?  
第95回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4月, 2007
- No.9 内藤誠二, 村井 勝, 塚本泰司, **赤座英之** :  
日本人進行性腎細胞癌患者を対象としたソラフェニブ単剤投与による  
第II相臨床試験  
第95回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4月, 2007
- No.10 住吉義光, **赤座英之**, 内藤誠二, 塚本泰司, 古賀寛史, 原林 透 :  
ホルモン不応性前立腺癌に対するプレドニゾン併用によるドセタキセルの  
第2相臨床試験  
第95回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4月, 2007
- No.11 **島居 徹**, 吉川和宏, 阿弥良浩, 小島崇宏, 内田和彦, **赤座英之** :  
腎癌細胞株におけるインターフェロン $\alpha$ 感受性関連遺伝子の  
導入による感受性の獲得 (ポスター)  
第95回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4月, 2007
- No.12 小島崇宏, **島居 徹**, **及川剛宏**, 河合弘二, 堀江 亮, 甲藤美幸, 片桐拓也, 内田和彦,  
**赤座英之** :  
高密度 SNP アレイによる淡明腎細胞癌の網羅的ゲノム解析 (ポスター)  
第95回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4月, 2007

- No.13 田中雅博, 藤本清秀, 近藤秀明, 千原良友, 鳥本一匡, 田中宣道, 平山暁秀, 吉田克法, 平尾佳彦, 赤座英之:  
健康人を対象にしたイソフラボン錠投与における体内薬物動態に関する臨床研究 (ポスター)  
第 95 回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4 月, 2007
- No.14 常樂 晃, 及川剛宏, 関戸哲利, 樋之津史郎, 宮永直人, 河合弘二, 島居 徹, 赤座英之:  
前立腺生検前 MRI 画像診断の有用性についての検討 (ポスター)  
第 95 回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4 月, 2007
- No.15 安東 聡, 宮永直人, 宮川友明, 常樂 晃, 及川剛宏, 関戸哲利, 樋之津史郎, 河合弘二, 島居 徹, 山川 誠, 椎名 毅, 赤座英之:  
T1c 前立腺癌症例における超音波組織弾性イメージングの有用性 (ポスター)  
第 95 回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4 月, 2007
- No.16 樋之津史郎, 赤座英之, 宇佐美道之, 小川 修, 香川 征, 北村唯一, 塚本泰司, 内藤誠二, 平尾佳彦, 村井 勝, 山中英壽, J-CaP 研究会:  
日本における前立腺癌内分泌療法の実態— J-CaP 研究会データにおける primary androgen deprivation therapy の解析—  
第 95 回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4 月, 2007
- No.17 末富崇弘, 常樂 晃, 及川剛宏, 関戸哲利, 樋之津史郎, 宮永直人, 河合弘二, 島居 徹, 赤座英之:  
男性機能外来を受診した 65 歳以上の高齢者の ED の特徴  
第 20 回日本老年泌尿器科学会 (長崎) 5 月, 2007
- No.18 Kojima T, Shimazui T, Hinotsu S, Oikawa T, Kawai K, Horie R, Katto M, Katagiri T, Uchida K, Akaza H:  
Uniparental polysomy of 3q is a potential metastatic marker in clear cell renal cell carcinoma  
AUA Annual Meeting 2007 (Anaheim) May, 2007
- No.19 木村友和, 廣瀬優樹, 高岡栄一郎, 山本貴大, 関戸哲利, 島居 徹, 赤座英之:  
経尿道的膀胱腫瘍切除術後に発症した悪性症候群の 1 例  
第 72 回日本泌尿器科学会茨城地方会 (つくば) 6 月, 2007
- No.20 安東 聡, 山本貴大, 及川剛宏, 常樂 晃, 関戸哲利, 樋之津史郎, 宮永直人, 河合弘二, 島居 徹, 赤座英之:  
精索結核の 1 例  
第 72 回日本泌尿器科学会茨城地方会 (つくば) 6 月, 2007
- No.21 関戸哲利, 服部一紀, 樋之津史郎, 島居 徹, 赤座英之:  
茨城県における泌尿器科腹腔鏡手術の現状  
第 72 回日本泌尿器科学会茨城地方会 (つくば) 6 月, 2007
- No.22 関戸哲利, 服部一紀, 樋之津史郎, 島居 徹, 赤座英之:  
筑波大学における用手補助鏡視下腎摘除術の現状の検討  
第 72 回日本泌尿器科学会茨城地方会 (つくば) 6 月, 2007

- No.23 山本貴大, 河合弘二, 安東 聡, 高岡栄一郎, 常樂 晃, 及川剛宏, 関戸哲利, 樋之津史郎, 宮永直人, 島居 徹, 赤座英之:  
精巣腫瘍導入化学療法における腎機能障害  
第 42 回茨城腎研究会 (水戸) 7 月, 2007
- No.24 安東 聡, 樋之津史郎, 服部一紀, 内田克紀, 島居 徹, 赤座英之:  
前立腺癌検診受診間隔延長の可能性—茨城県前立腺癌検診データの解析—  
第 16 回日本腎泌尿器疾患予防医学研究会 (大阪) 7 月, 2007
- No.25 田中雅博, 藤本清秀, 平山暁秀, 田中宣道, 米田龍生, 吉田克法, 平尾佳彦, 赤座英之:  
環境・宿主要因による前立腺癌発生の疫学的研究: 健常人を対象としたインフラボン錠投与における体内薬物動態の臨床研究  
第 16 回日本腎泌尿器疾患予防医学研究会 (大阪) 7 月, 2007
- No.26 樋之津史郎, 赤座英之:  
泌尿器疾患診療ガイドラインの作成支援システム  
第 72 回日本泌尿器科学会東部総会 (札幌) 8 月, 2007
- No.27 末富崇弘, 松木克之, 東間 紘, 常樂 晃, 及川剛宏, 関戸哲利, 樋之津史郎, 宮永直人, 河合弘二, 島居 徹, 赤座英之:  
メタボリックシンドロームと性機能—インスリン抵抗性を中心に (ポスター)  
第 72 回日本泌尿器科学会東部総会 (札幌) 8 月, 2007
- No.28 関戸哲利, 宮永直人, 川添夏衣, 石塚竜太郎, 島居 徹, 赤座英之:  
Double T pouch による禁制型尿路変更術を施行した 1 例 (ポスター)  
第 72 回日本泌尿器科学会東部総会 (札幌) 8 月, 2007
- No.29 石塚竜太郎, 及川剛宏, 福原喜春, 常樂 晃, 関戸哲利, 樋之津史郎, 宮永直人, 河合弘二, 島居 徹, 赤座英之:  
傍前立腺組織原発と考えられた Gastrointestinal stromal tumor の 1 例 (ポスター)  
第 72 回日本泌尿器科学会東部総会 (札幌) 8 月, 2007
- No.30 Oikawa T, Endo M, Sekido N, Hinotsu S, Miyanaga N, Kawai K, Shimazui T, Akaza H:  
Diagnostic ureteroscopy for upper urinary tract tumours (Poster)  
29th Congress of the Societe Internationale d' Urologie (SIU)  
(Paris) September, 2007
- No.31 Shimazui T, Yoshikawa K, Ami Y, Kojima T, Uchida K, Hinotsu S, Saga S, Akaza H:  
Acquisition of Susceptibility in interferon-alpha (IFN)-resistant cell line by IFN response related gene in renal cell carcinoma cell line (Poster)  
29th Congress of the Societe Internationale d' Urologie (SIU)  
(Paris) September, 2007
- No.32 Joraku A, Yamaguchi M, Oikawa T, Sekido N, Hinotsu S, Miyanaga N, Kawai K, Shimazui T, Akaza H:  
Significance of magnetic resonance image prior to prostate biopsies for the consideration of unnecessary biopsies (Poster)  
29th Congress of the Societe Internationale d' Urologie (SIU)  
(Paris) September, 2007



- No.33 **Joraku A, Kawai K, Kogure K, Yamamoto T, Miyazaki J, Yano I, Harashima H, Akaza H:**  
Immunoprotection by octaarginine-modified liposomes incorporating cell wall of BCG in murine bladder carcinoma (Poster)  
66th Annual Meeting of the Japanese Cancer Association  
(Yokohama) October, 2007
- No.34 Sonoda T, Suzuki H, Mori M, **Miyanaga N, Yokomizo A, Naito S, Hirao Y, Tsukamoto T, Akaza H:**  
The interaction of genes and isoflavones intake on prostate cancer risk (Poster)  
66th Annual Meeting of the Japanese Cancer Association  
(Yokohama) October, 2007
- No.35 Endo M, **Miyanaga N, Joraku A, Inadome M, Noguchi M, Kaneda Y, Akaza H:**  
The effect of intravesical therapy of hemagglutinating virus of Japan envelope (HVJ-E) in a rat bladder cancer model (Poster)  
66th Annual Meeting of the Japanese Cancer Association  
(Yokohama) October, 2007
- No.36 Kojima T, **Shimazui T, Hinotsu S, Oikawa T, Kawai K, Horie R, Katto M, Katagiri T, Akaza H, Uchida K:**  
Genomic analysis - Comprehensive genomic analysis of clear cell renal cell carcinoma by high-density SNP array and gene expression array  
66th Annual Meeting of the Japanese Cancer Association  
(Yokohama) October, 2007
- No.37 高岡栄一郎, **及川剛宏**, 木村友和, 相野谷慶子, 常樂 晃, 河合弘二, 宮永直人, 島居 徹, 赤座英之:  
後腹膜平滑筋肉腫の1例  
第29回茨城医学会泌尿器科分科会,  
第73回日本泌尿器科学会茨城地方会(水戸)10月, 2007
- No.38 安東 聡, 杉原有希, 山本貴大, **関戸哲利, 樋之津史郎, 島居 徹, 赤座英之:**  
感染性心内膜炎を併発したMRSA起因急性腎盂腎炎の1例  
第29回茨城医学会泌尿器科分科会,  
第73回日本泌尿器科学会茨城地方会(水戸)10月, 2007
- No.39 近藤福次, 柳林和美, 大山直美, **宮永直人, 赤座英之:**  
選択的 $\alpha$ 1A遮断薬(シロドシン, 商品名ユリーフ)内服に伴う射精障害について  
第29回茨城医学会泌尿器科分科会,  
第73回日本泌尿器科学会茨城地方会(水戸)10月, 2007
- No.40 **宮永直人, 赤座英之**, 山本貴大, 常樂 晃, **及川剛宏, 関戸哲利, 樋之津史郎, 河合弘二, 島居 徹**, 中山秀次, 菅原信二, 徳植公一:  
限局性前立腺癌に対する陽子線治療  
第29回茨城医学会泌尿器科分科会,  
第73回日本泌尿器科学会茨城地方会(水戸)10月, 2007

- No.41 高岡栄一郎, 河合弘二, 安東 聡, 及川剛宏, 関戸哲利, 樋之津史郎, 宮永直人, 島居 徹, 赤座英之:  
進行性精巣腫瘍に対する導入化学療法時の出血性合併症についての検討 (示説)  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.42 宮永直人, 樋之津史郎, 塚本 定, 堤 雅一, 石川 悟, 大谷幹伸, 菊池孝治, 西嶋由貴子, 島居 徹, 赤座英之:  
前立腺癌の内分泌療法治療例を対象とした緑茶抽出物 (GTE) の多施設共同試験  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.43 河合弘二, 及川剛宏, 常樂 晃, 関戸哲利, 樋之津史郎, 宮永直人, 島居 徹, 赤座英之:  
尿路上皮癌に対するサルベージ療法としての Gemcitabine+Paclitaxel  
併用維持療法  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.44 宮永直人, 樋之津史郎, 菅原信二, 中山秀次, 常樂 晃, 及川剛宏, 関戸哲利, 河合弘二, 島居 徹, 徳植公一, 赤座英之:  
膀胱温存可能な浸潤性膀胱癌の背景因子  
第 3 回泌尿器腫瘍放射線研究会 (京都) 10 月, 2007
- No.45 曾澤奈津美, 近藤誉子, 近藤あかね, 菊地博子, 上野千映, 関戸哲利, 河合弘二, 島居 徹, 赤座英之:  
精巣腫瘍の超大量化学療法の看護～事例を通して～  
第 19 回茨城老人泌尿器科研究会 (水戸) 11 月, 2007
- No.46 Suetomi T, Matsuki K, Toma H, Joraku A, Oikawa T, Sekido N, Hinotsu S, Miyanaga N, Kawai K, Shimazui T, Akaza H:  
The relationship between testosterone levels and aging males' symptoms score (By two questionnaires) (Oral Session)  
The 2nd Japanese-ASEAN Men's Health & Aging Conference  
and 7th Annual Meeting of the Japanese Society  
for the Study of the Aging Male  
(Yamanaka Resort-Spa) November, 2007
- No.47 関戸哲利, 服部一紀, 青柳貞一郎, 塚本 定, 上村修一, 堤 雅一, 樋之津史郎, 松木克之, 島居 徹, 赤座英之:  
The present status of urologic laparoscopic surgery in Ibaraki Prefecture  
第 21 回日本 Endourology・ESWL 学会総会 (東京) 11 月, 2007

## その他

- No.1 赤座英之:  
薬剤学 特別講義 (M2)「北海道大学大学院薬学研究院: 薬剤学Ⅱ:  
泌尿器系の疾病及びその治療法の概論」  
北海道大学薬剤学特別講義 (札幌) 1 月, 2007

- No.2 **赤座英之**：  
泌尿器科におけるがん治療のあり方  
—第44回日本癌治療学会総会会長の立場から— (特別講演)  
第20回関越UFT研究会 (さいたま) 1月, 2007
- No.3 **赤座英之**：  
イソフラボンと前立腺癌：エコーの前立腺癌化学予防戦略における位置づけ  
Soy Nutrition Institute Japan (SNIJ) 設立総会・  
第1回学術講演会 (東京) 2月, 2007
- No.4 **宮永直人, 赤座英之**：  
「癌化学予防の進歩」 前立腺癌化学予防の理論と実践 (シンポジウム)  
第5回日本臨床腫瘍学会学術集会 (札幌) 3月, 2007
- No.5 **樋之津史郎, 赤座英之**：  
診療ガイドラインの作成とその検証  
診療ガイドラインの文献探索と構造化抄録 (会長特別企画)  
第95回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4月, 2007
- No.6 **宮永直人, 樋之津史郎, 赤座英之**：  
浸潤性膀胱癌に対する膀胱温存治療の可能性と限界  
膀胱温存が可能な筋層浸潤膀胱癌の背景因子 (総会特別企画)  
第95回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4月, 2007
- No.7 **樋之津史郎, 赤座英之, 宇佐美道之, J-CaP研究会**：  
前立腺癌の各種ノモグラムの現状と有用性の検証  
内分泌療法における予後予測リスクテーブル：J - CaP研究会データより  
(シンポジウム)  
第95回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4月, 2007
- No.8 **常楽 晃, ユー ジェイムス, アタラ アンソニー, 赤座英之**：  
泌尿器科領域の再生医療の進歩 再生能力を有する腎由来細胞 (ワークショップ)  
第95回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4月, 2007
- No.9 **服部一紀, 常楽 晃, 宮川友明, 河合弘二, 島居 徹, 赤座英之**：  
泌尿器科領域の再生医療の進歩  
大網内留置コラーゲンスポンジを用いたプレハブモデルによる膀胱拡大術  
(ワークショップ)  
第95回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4月, 2007
- No.10 **赤座英之**：  
限局性前立腺癌の治療選択 ホルモン療法の位置づけ (Debate)  
第95回日本泌尿器科学会総会 (神戸) 4月, 2007
- No.11 **赤座英之**：  
膀胱温存について  
第22回大阪化学療法研究会 (OCUU 化学療法研究会) (大阪) 5月, 2007
- No.12 **赤座英之**：  
浸潤性膀胱癌の温存療法の可能性 (特別講演)  
第21回神戸 Urogenital Tumor Conference (神戸) 5月, 2007

- No.13 **赤座英之**：  
浸潤性膀胱癌の治療と将来「膀胱温存療法」  
ファイザー TV シンポジウム「膀胱癌」(東京) 5月, 2007
- No.14 **宮永直人**：  
家族性腫瘍の1次予防から3次予防について 前立腺癌の化学予防 (シンポジウム)  
第13回日本家族性腫瘍学会学術集会 (高知) 6月, 2007
- No.15 **赤座英之**：  
大豆イソフラボンの前立腺癌抑制効果  
2007年日本テンペ研究会春季総会 (東京) 6月, 2007
- No.16 **赤座英之**：  
DHT (dihydrotestosterone) 制御と前立腺癌予防 (アフタヌーンセミナー)  
日本アンドロロジー学会第26回学術大会 (千葉) 7月, 2007
- No.17 **赤座英之**：  
ステージC前立腺癌にはCABが有効!? (ランチョンセミナー)  
第72回日本泌尿器科学会東部総会 (札幌) 8月, 2007
- No.18 **Miyanaga N, Akaza H:**  
Coping with Increasing Prostate Cancer - Chemoprevention of prostate cancer (Symposia on Specific Tumors)  
66th Annual Meeting of the Japanese Cancer Association  
(Yokohama) October, 2007
- No.19 **Akaza H:**  
UICC-APOCP Session: Cancer Research and Prevention in Asia in Coming Era - Multinational clinical trials in Asia; An example of prostate cancer prevention study (International Sessions)  
66th Annual Meeting of the Japanese Cancer Association  
(Yokohama) October, 2007
- No.20 **Akaza H:**  
Uncontrolled Confirmatory Trial of Single-Agent Sorafenib in Japanese Patients with Advanced Renal Cell Carcinoma (Satellite Symposium)  
24th Korea-Japan Urological Congress  
(Chungbuk, Korea) October, 2007
- No.21 **赤座英之**：  
進行性腎癌の治療：最近の動向  
九州BT/OAB/RCC学術講演会 (福岡) 10月, 2007
- No.22 **赤座英之**：  
膀胱癌治療：膀胱を失わない治療法の開発  
—誰が primary doctor となるべきか?— (第13回 中山恒明賞受賞記念講演)  
第45回日本癌治療学会総会 (京都) 10月, 2007
- No.23 **赤座英之**：  
がん治療 update：前立腺癌・腎細胞癌 (教育セッション)  
第45回日本癌治療学会総会 (京都) 10月, 2007

- No.24 鈴木啓悦, 赤倉功一郎, 辻比呂志, **赤座英之**, 市川智彦, 高波眞佐治, 嶋 亮, 原田昌興, 丸岡正幸, 辻井博彦, 島崎 淳:  
前立腺癌に対する重粒子線 (炭素イオン線) の治療成績と今後の展開  
(ワークショップ)  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.25 **赤座英之** :  
泌尿器科悪性腫瘍の診断: どのように Sub-specialist を育てるのか?  
—「泌尿器癌治療における泌尿器科の立場」(JUA/JSMO Joint Conference)  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.26 島居 徹, 河合弘二, 宮永直人, 関戸哲利, 樋之津史郎, 及川剛宏, 常楽 晃, 小島崇宏,  
**赤座英之** :  
本邦の再燃前立腺癌におけるプレドニゾロン併用 3 週毎ドセタキセルと毎週投与の比較  
(ワークショップ)  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.27 **赤座英之** :  
腎細胞癌の新しい治療 (特別講演)  
第 4 回新潟腎泌尿器疾患研究会 (新潟) 12 月, 2007

## 眼科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 **Kawana K**, Yasuno Y, Yatagai T, **Oshika T**:  
High-speed, swept-source optical coherence tomography: a three-dimensional view of anterior chamber angle recession.  
Acta Ophthalmol Scand 85, 684-685, 2007
- No.2 **Oshika T**, Hatano H, Kuwayama Y, Ogura Y, Ohashi Y, Ohki K, Uno Y, Usui N, Yoshitomi F:  
Incidence of endophthalmitis after cataract surgery in Japan.  
Acta Ophthalmol Scand 85, 848-851, 2007
- No.3 **Kaji Y**, **Hiraoka T**, **Okamoto F**, Asano H, **Oshika T**:  
Comparison of triamcinolone acetonide, 11-deoxycortisol and other lipid formulae for the visualization of vitreous body in the anterior chamber after posterior capsule rupture in animal models.  
Acta Ophthalmol Scand. Oct 1, 2007, [Epub ahead of print]
- No.4 **Oshika T**, Ohashi Y, Inamura M, Ohki K, Okamoto S, Koyama T, Sakabe I, Takahashi K, Fujita Y, Miyoshi T, Yasuma T:  
Incidence of intraoperative floppy iris syndrome in patients on either systemic or topical  $\alpha$  1-adrenoceptor antagonist.  
Am J Ophthalmol 143, 150-151, 2007
- No.5 **Kiuchi T**, Motoyama Y, **Oshika T**:  
Influence of ocular hypotensive eyedrops to intraocular pressure fluctuation with postural change in eyes with normal-tension glaucoma.  
Am J Ophthalmol 143, 693-695, 2007
- No.6 Nakashima Y, Yoshitomi F, **Oshika T**:  
Clinical evaluation of cornea pseudoguttata.  
Br J Ophthalmol 91, 22-25, 2007
- No.7 **Kaji Y**, **Oshika T**, Amano S, Takazawa Y, Fukayama M, Nagai R:  
Advanced glycation end product deposits in climatic droplet keratopathy.  
Br J Ophthalmol 91, 85-88, 2007
- No.8 **Oshika T**, Sugita G, Miyata K, Tokunaga T, Samejima T, Okamoto C, Ishii Y:  
Influence of tilt and decentration of scleral-sutured intraocular lens on ocular higher-order wavefront aberration.  
Br J Ophthalmol 91, 185-188, 2007
- No.9 **Hiraoka T**, **Kaji Y**, Wakabayashi T, Nanbu PN, **Okamoto F**, **Oshika T**:  
Comparison of micafungin and fluconazole for experimental Candida keratitis in rabbits.  
Cornea 26, 336-342, 2007
- No.10 Miura M, Mori H, Watanabe Y, Usui M, **Kawana K**, **Oshika T**, Yatagai T, Yasuno Y:  
Three-dimensional optical coherence tomography of granular corneal dystrophy.  
Cornea 26, 373-374, 2007



- No.11 Okamoto C, **Okamoto F**, Samejima T, Miyata K, **Oshika T**:  
Higher-order wavefront aberration and letter-contrast sensitivity in keratoconus.  
Eye, Jun 8, 2007 [Epub ahead of print]
- No.12 **Hiraoka T**, Okamoto C, Ishii Y, Kakita T, **Oshika T**:  
Contrast sensitivity function and ocular higher-order aberrations following overnight orthokeratology.  
Invest Ophthalmol Vis Sc 48, 550-556, 2007
- No.13 **Kaji Y**, Usui T, Ishida S, Yamashiro K, Moore TC, Moore J, Yamamoto Y, Yamamoto H, Adamis AP:  
Inhibition of diabetic leukostasis and blood-retinal barrier breakdown with a soluble form of a receptor for advanced glycation end products.  
Invest Ophthalmol Vis Sci 48, 858-865, 2007
- No.14 **Kaji Y**, **Oshika T**, Takazawa Y, Fukayama M, Takata T, Fujii N:  
Localization of D-  $\beta$ -aspartic acid containing proteins in human eyes.  
Invest Ophthalmol Vis Sci, 48, 3923-3927, 2007
- No.15 佐藤正樹, 大鹿哲郎, 木下 茂:  
2006年日本眼内レンズ屈折手術学会会員アンケート  
IOL&RS 21, 397-416, 2007
- No.16 Toda J, Kato S, **Oshika T**, Sugita G:  
Posterior capsule opacification after combined cataract surgery and vitrectomy.  
J Cataract Refract Surg 33, 104-107, 2007
- No.17 Yoneya H, Kato S, Sugita G, **Oshika T**:  
Spontaneous regression of Elschnig pearl posterior capsule opacification.  
J Cataract Refract Surg 33, 913-914, 2007
- No.18 Okazaki T, **Kiuchi T**, **Kawana K**, **Oshika T**:  
Indocyanine green staining facilitates detection of bleb leakage during trabeculectomy.  
J Glaucoma 16, 257-259, 2007
- No.19 Sakata C, **Hiraoka T**, **Oshika T**:  
Unusually large plastic toy as a persisting conjunctival foreign body.  
Jpn J Ophthalmol 51, 232-234, 2007
- No.20 Suzuki M, Amano S, Honda N, Usui T, Yamagami S, **Oshika T**:  
Longitudinal changes in corneal irregular astigmatism and visual acuity in eyes with keratoconus.  
Jpn J Ophthalmol 51, 265-269, 2007
- No.21 Sakata N, **Kaji Y**, Tokunaga T, Miyata K, **Oshika T**:  
Changes in contrast sensitivity function and ocular higher order aberration by myopic photorefractive keratectomy.  
Jpn J Ophthalmol 51, 347-352, 2007

- No.22 **Okamoto F, Okamoto C, Sakata N, Hiratsuka K, Yamane N, Hiraoka T, Kaji Y, Oshika T:**  
Changes in corneal topography after 25-gauge transconjunctival sutureless vitrectomy versus after 20-gauge standard vitrectomy.  
Ophthalmology 114, 2138-2141, 2007
- No.23 **Okamoto F, Yamane N, Okamoto C, Hiraoka T, Oshika T:**  
Changes in Higher-Order Aberrations after Scleral Buckling Surgery for Rhegmatogenous Retinal Detachment.  
Ophthalmology. Nov 10, 2007 [Epub ahead of print]
- No.24 **加治優一, 大鹿哲郎:**  
各種フルオロキノロン剤による角膜内皮細胞毒性の比較  
あたらしい眼科 24, 1229-1232, 2007
- No.25 **岡本芳史, 岡本史樹, 平岡孝浩, 加治優一, 大鹿哲郎:**  
後極部に増殖性病変を伴った非典型的急性網膜壊死の1例  
あたらしい眼科 24, 1373-1376, 2007
- No.26 **上山杏那, 岡本史樹, 平岡孝浩, 佐藤正樹, 木内貴博, 大鹿哲郎:**  
血管新生緑内障に対する Bevacizumab (Avastin) の眼内投与  
眼科臨床医報 101, 1082-1085, 2007

## 総説

- No.1 **大鹿哲郎:**  
排尿障害改善剤による Intraoperative Floppy Iris Syndrome.  
IOL&RS 21, 55-58, 2007
- No.2 **大鹿哲郎:**  
OZil ~ torsional phaco.  
IOL&RS 21, 104-106, 2007
- No.3 **大鹿哲郎:**  
 $\alpha_1$  遮断薬と floppy-iris syndrome.  
Urology View 5, 62-64, 2007
- No.4 **大鹿哲郎:**  
Intraoperative Floppy Iris Syndrome (1)—症状と機序—  
あたらしい眼科 24, 69-70, 2007
- No.5 **大鹿哲郎:**  
Intraoperative Floppy Iris Syndrome (2)—対処法—  
あたらしい眼科 24, 189-190, 2007
- No.6 **大鹿哲郎:**  
Intraoperative Floppy Iris Syndrome (3)—虹彩レトラクターによる対処法—  
あたらしい眼科 24, 321-322, 2007
- No.7 **園尾純一郎:**  
眼軟膏の前房内迷入 (眼内レンズセミナー)  
あたらしい眼科 24, 623-624, 2007

- No.8 **加治優一**, 榊原 潤, **大鹿哲郎** :  
レーザー虹彩切開術後に生じた水疱性角膜症の発症機序：角膜内皮創傷治癒説.  
あたらしい眼科 24, 891-896, 2007
- No.9 **大鹿哲郎**, 前田 直之 :  
眼の収差を理解する  
あたらしい眼科 24, 1411-1412, 2007
- No.10 **大鹿哲郎** :  
偽調節とコマ収差  
あたらしい眼科 24, 1443-1447, 2007
- No.11 **平岡孝浩** :  
点眼薬と高次収差  
あたらしい眼科 24, 1489-1495, 2007
- No.12 **加治優一** :  
脛裂斑の病因について教えてください  
あたらしい眼科 23 (臨時増刊号) 角膜疾患 Q&A, 19-22, 2007
- No.13 **川名啓介**, **大鹿哲郎** :  
各種パキメーターの特徴と使い方のコツを教えてください  
あたらしい眼科 23 (増) 119-121, 2007
- No.14 石井祐子, **大鹿哲郎** :  
角膜トポグラフィーについて教えてください  
あたらしい眼科 23 (増) 122-125, 2007
- No.15 **大鹿哲郎** :  
Torsional フェイコシステム—OZil.  
眼科手術 20, 45-48, 2007
- No.16 **大鹿哲郎** :  
術中虹彩緊張低下症候群 (IFIS)  
眼科手術 20, 195-199, 2007
- No.17 **大鹿哲郎** :  
不正乱視の基礎と臨床研究 (2-2) コマ収差の臨床  
視覚の科学 28, 98-102, 2007
- No.18 **大鹿哲郎** :  
緊急ミーティング. 日本眼科社会保険会議から老視矯正眼内レンズをどう保険で扱うか  
日眼会誌 111, 482-483, 2007
- No.19 **大鹿哲郎** :  
白内障診療. 加齢と視力障害  
日本医師会雑誌 136, 1729-1732, 2007
- No.20 **大鹿哲郎** :  
老視矯正眼内レンズをどう保険で扱うか  
日本の眼科 78, 60-61, 2007

- No.21 大鹿哲郎：  
白内障の手術  
PHPほんとうの時代 PHP研究所，東京，74-77，2007

## 著書

- No.1 大鹿哲郎：  
白内障手術. 今日の眼疾患治療指針. (田野保雄, 樋田哲夫, 編)  
医学書院, 東京, 790-792, 2007
- No.2 加治優一：  
麻酔薬. 今日の眼疾患治療指針. (田野保雄, 樋田哲夫, 編)  
医学書院, 東京, 823-825, 2007
- No.3 加治優一：  
消毒薬. 今日の眼疾患治療指針. (田野保雄, 樋田哲夫, 編)  
医学書院, 東京, 826-827, 2007
- No.4 加治優一：  
抗原虫薬・寄生虫薬. 今日の眼疾患治療指針. (田野保雄, 樋田哲夫, 編)  
医学書院, 東京, 842-843, 2007
- No.5 加治優一：  
抗真菌薬. 今日の眼疾患治療指針. (田野保雄, 樋田哲夫, 編)  
医学書院, 東京, 844-847, 2007
- No.6 加治優一：  
抗ウイルス薬. 今日の眼疾患治療指針. (田野保雄, 樋田哲夫, 編)  
医学書院, 東京, 848-849, 2007
- No.7 加治優一, 大鹿哲郎：  
糖代謝異常・ムコ多糖症.  
臨床眼科増刊号「眼科専門医に必要な全身疾患と眼の全て」(中澤満編集)  
医学書院, 東京, 46-52, 2007
- No.8 岡本史樹：  
甲状腺・副甲状腺疾患  
臨床眼科増刊号「眼科専門医に必要な全身疾患と眼の全て」(中澤満編集)  
医学書院, 東京, 248-253, 2007
- No.9 岡本史樹：  
光凝固療法とは?  
Q&A でわかる肥満と糖尿病 「眼-視力障害にならないために-」  
丹水社, 東京, 182-184, 2007
- No.10 川名啓介：  
視覚系の機能「Text 眼科学」(坪田一男, 大鹿哲郎 編)  
南山堂, 東京, 11-23, 2007
- No.11 平岡孝浩：  
網・脈絡膜腫瘍. 「Text 眼科学」(坪田一男, 大鹿哲郎, 編)  
南山堂, 東京, 162-165, 2007

- No.12 加畑隆通：  
目， 救急処置「なぜ・なに」事典 外傷編 3.  
(大谷尚子，中桐佐智子，岡田加奈子 編著)  
東山書房，京都，154-177，2007
- No.13 佐藤正樹，大鹿哲郎：  
白内障手術時の脱出硝子体処理  
眼科プラクティス「みんなの硝子体手術」(田野保雄，編)  
文光堂，東京，92-97，2007
- No.14 大鹿哲郎：  
前眼部の正常構造. 眼科プラクティス「前眼部アトラス」(大鹿哲郎，編)  
文光堂，東京，2-14，2007
- No.15 加治優一：  
瞼裂斑. 眼科プラクティス「前眼部アトラス」(大鹿哲郎，編)  
文光堂，東京，70，2007
- No.16 大鹿哲郎：  
青色強膜. 眼科プラクティス「前眼部アトラス」(大鹿哲郎，編)  
文光堂，東京，111，2007
- No.17 大鹿哲郎：  
強膜メラノーシス. 眼科プラクティス「前眼部アトラス」(大鹿哲郎，編)  
文光堂，東京，112，2007
- No.18 加治優一：  
強膜化角膜. 眼科プラクティス「前眼部アトラス」(大鹿哲郎，編)  
文光堂，東京，145，2007
- No.19 平岡孝浩：  
角膜 オルソケラトロジー. 眼科プラクティス「前眼部アトラス」(大鹿哲郎，編)  
文光堂，東京，273，2007
- No.20 岡本史樹：  
Munchausen 症候群. 眼科プラクティス「前眼部アトラス」(大鹿哲郎，編)  
文光堂，東京，290，2007
- No.21 大鹿哲郎：  
瞳孔閉鎖. 眼科プラクティス「前眼部アトラス」(大鹿哲郎，編)  
文光堂，東京，341，2007
- No.22 木内貴博：  
レーザー虹彩切開. 眼科プラクティス「前眼部アトラス」(大鹿哲郎，編)  
文光堂，東京，343，2007
- No.23 園尾純一郎：  
眼軟膏の前房内迷入. 眼科プラクティス「前眼部アトラス」(大鹿哲郎，編)  
文光堂，東京，377，2007
- No.24 大鹿哲郎：  
眼内レンズ傾斜. 眼科プラクティス「前眼部アトラス」(大鹿哲郎，編)  
文光堂，東京，439，2007

- No.25 **大鹿哲郎**：  
眼内レンズへのピット. 眼科プラクティス「前眼部アトラス」(大鹿哲郎, 編)  
文光堂, 東京, 445, 2007
- No.26 高橋幸輝：  
翼状片. 眼科プラクティス「外眼部手術と処置」(大鹿哲郎, 編)  
文光堂, 東京, 238-247, 2007
- No.27 **加治優一**：  
ひとまず覚えてたい抗真菌薬. 「眼科ケア」特集号 (山田昌和, 編)  
MC メディカ出版, 東京, 32-35, 2007

## 学会発表

- No.1 **大鹿哲郎**：  
白内障術後眼内炎対策  
茨城県眼科医会学術講演会 (特別講演) (水戸市) 1月, 2007
- No.2 **大鹿哲郎**：  
OZil-Torsional フェイコの秘密を解き明かす  
第30回日本眼科手術学会総会 (ランチョンセミナー) (京都市) 1月, 2007
- No.3 **大鹿哲郎**：  
老視矯正眼内レンズをどう保険で扱うか  
第30回日本眼科手術学会 (シンポジウム「眼科社会保険会議から」),  
(京都市) 1月, 2007
- No.4 **大鹿哲郎**：  
超音波装置の理解  
第29回日本眼科手術学会総会 (教育セミナー「白内障手術の基本手技」),  
(京都市) 1月, 2007
- No.5 Yasuno Y, Yamanari M, Mori H, **Kawana K**, Watanabe Y, Miura M, Miyazawa A, **Oshika T**,  
Yatagai T:  
Clinical examinations of anterior eye segments by three-dimensional swept-source optical  
coherence tomography.  
Biomedical Optics (San Jose) January, 2007
- No.6 加藤満美子, **佐藤正樹**, 杉山浩司, **大鹿哲郎**, 松本雄二郎：  
強膜切除術が奏効した uveal effusion の1例  
第38回筑波大学眼科集談会 (つくば市) 2月, 2007
- No.7 真壁健一, **佐藤正樹**, 岡崎光彦, **大鹿哲郎**, 松本雄二郎：  
抗凝固療法が著効した若年者の網膜中心静脈閉塞症の1例  
第38回筑波大学眼科集談会 (つくば市) 2月, 2007
- No.8 中野伸一郎, **佐藤正樹**, **大鹿哲郎**：  
特発性駆逐性出血の2例  
第38回筑波大学眼科集談会 (つくば市) 2月, 2007



- No.9 上山杏那, 岡本史樹, 平岡孝浩, 佐藤正樹, 木内貴博, 大鹿哲郎:  
血管新生緑内障に対する Bevacizumab (アバスタチン®) 眼内投与  
第38回筑波大学眼科集談会 (つくば市) 2月, 2007
- No.10 加治優一, 藤井紀子, 高澤 豊, 深山正久, 大鹿哲郎:  
瞼裂斑における右旋性アミノ酸の沈着  
第31回角膜カンファランス, 第23回日本角膜移植学会 (宮崎市) 2月, 2007
- No.11 坂田千穂, 加治優一, 藤井紀子, 高澤 豊, 深山正久, 大鹿哲郎:  
spheroid degeneration における右旋性アミノ酸の沈着  
第31回角膜カンファランス, 第23回日本角膜移植学会 (宮崎市) 2月, 2007
- No.12 加治優一:  
Wound Healing から見た角膜移植: 角膜実質の創傷治癒  
第31回角膜カンファランス, 第23回日本角膜移植学会 (宮崎市) 2月, 2007
- No.13 加治優一:  
行列のできる角膜難治症例相談所  
第31回角膜カンファランス, 第23回日本角膜移植学会 (宮崎市) 2月, 2007
- No.14 川名啓介:  
高速3次元光干渉断層計による前眼部解析  
第31回角膜カンファランス, 第23回日本角膜移植学会 (宮崎市) 2月, 2007
- No.15 大鹿哲郎:  
前眼部 OCT の使用経験  
第31回角膜カンファランス, 第23回日本角膜移植学会 (フェアウェルセミナー),  
(宮崎市) 2月, 2007
- No.16 大鹿哲郎:  
白内障手術ステップアップ  
第4回中北部大分眼科手術研究会 (特別講演) (大分市) 2月, 2007
- No.17 Oshika T:  
Ophthalmology Program Directors Course.  
The International Council of Ophthalmology, (Pakistan, Lahore) February, 2007
- No.18 平岡孝浩:  
コンタクトレンズの基礎知識  
第11回筑波パラメディカル講習会 (つくば市) 3月, 2007
- No.19 大鹿哲郎:  
白内障術後感染症対策  
第4回北九州眼科フォーラム (特別講演) (北九州市) 3月, 2007
- No.20 大鹿哲郎:  
難症例白内障へのアプローチ  
第7回中四国眼科手術フォーラム (特別講演) (岡山市) 3月, 2007
- No.21 大鹿哲郎:  
視力と眼光学  
眼科診療アップデートセミナー 2007 (IN 京都) (京都市) 3月, 2007

- No.22 **大鹿哲郎**：  
眼光学：進歩と応用  
第 27 回日本医学会総会（シンポジウム「視覚・聴覚治療の進歩—  
QOL の改善への切り札—」（大阪市）4 月，2007
- No.23 **川名啓介，大鹿哲郎，安野嘉晃，谷田貝豊彦**：  
高速 3 次元光干渉断層計による緑内障術後評価  
第 111 回日本眼科学会総会（大阪市）4 月，2007
- No.24 **平岡孝浩，栗原勇大，岡本芳史，岡本史樹，木内貴博，大鹿哲郎**：  
チモロール熱応答ゲル化製剤点眼後の高次波面収差の経時的変化  
第 111 回日本眼科学会総会（大阪市）4 月，2007
- No.25 **加治優一，藤井紀子，高澤 豊，深山正久，大鹿哲郎**：  
瞼裂斑における蛋白糖化最終産物と右旋性アミノ酸の沈着  
第 111 回日本眼科学会総会（大阪市）4 月，2007
- No.26 **坂田千穂，加治優一，藤井紀子，高澤 豊，深山正久，大鹿哲郎**：  
Spheroid Degeneration における蛋白糖化最終産物および右旋性アミノ酸の沈着  
第 111 回日本眼科学会総会（大阪市）4 月，2007
- No.27 **大上智弘，加治優一，藤井紀子，高澤 豊，深山正久，大鹿哲郎**：  
加齢に伴う右旋性アミノ酸の沈着  
第 111 回日本眼科学会総会（大阪市）4 月，2007
- No.28 **水島由紀子，川名啓介，木内貴博，大鹿哲郎**：  
前眼部光干渉断層計（Visante）によるレーザー虹彩切開術前後の評価  
第 111 回日本眼科学会総会（大阪市）4 月，2007
- No.29 **高橋幸輝，川名啓介，大鹿哲郎**：  
前眼部光干渉断層計（Visante®），超音波生体顕微鏡，Scheimpflug 型前眼部解析装置による隅角評価  
第 111 回日本眼科学会総会（大阪市）4 月，2007
- No.30 **森 秀樹，渡辺裕士，白井正彦，大鹿哲郎，谷田貝豊彦，安野嘉晃**：  
三次元光干渉断層計による角膜切除シミュレーション  
第 111 回日本眼科学会総会（大阪市）4 月，2007
- No.31 **福田慎一，岡本史樹，國方俊雄，平岡孝浩，大鹿哲郎**：  
黄斑円孔患者の視覚関連 QOL とその影響因子についての検討  
第 111 回日本眼科学会総会（大阪市）4 月，2007
- No.32 **岡本史樹，福田慎一，岡本芳史，平岡孝浩，大鹿哲郎**：  
増殖糖尿病網膜症の視覚関連 QOL とその影響因子についての検討  
第 111 回日本眼科学会総会（大阪市）4 月，2007
- No.33 **國方俊雄，岡本史樹，福田慎一，平岡孝浩，大鹿哲郎**：  
黄斑円孔の形状と視機能との関連  
第 111 回日本眼科学会総会（大阪市）4 月，2007
- No.34 **石井祐子，胡 倍華，黄 蓉，大鹿哲郎**：  
Optec6500 によるコントラスト感度測定  
第 111 回日本眼科学会総会（大阪市）4 月，2007

- No.35 **佐藤正樹, 大鹿哲郎, 駒橋美香子, 大上智弘:**  
強膜切開と角膜切開における超音波乳化吸引術後の角膜知覚  
第 111 回日本眼科学会総会 (大阪市) 4 月, 2007
- No.36 **岡本芳史, 岡本史樹, 平岡孝浩, 杉山浩司, 大鹿哲郎, 山田正三:**  
下垂体腺腫手術による視覚関連 QOL の変化  
第 111 回日本眼科学会総会 (大阪市) 4 月, 2007
- No.37 **胡 倍華, 石井祐子, 黄 蓉, 大鹿哲郎:**  
新型オートレフトポグラファーによる角膜形状解析  
第 111 回日本眼科学会総会 (大阪市) 4 月, 2007
- No.38 **杉山浩司, 高比良友則, 川名啓介, 木内貴博, 大鹿哲郎:**  
前眼部光干渉断層計 (Visante) を用いた隅角癒着解離術前後の評価  
第 111 回日本眼科学会総会 (大阪市) 4 月, 2007
- No.39 **木内貴博, 本山祐大, 大鹿哲郎:**  
正常眼圧緑内障における体位依存性眼圧変動に対する緑内障治療薬の影響  
第 111 回日本眼科学会総会 (大阪市) 4 月, 2007
- No.40 **Oshika T:**  
Practice styles and preferences of JSCRS members - 2006 survey.  
ASCRS Symposium on Cataract, IOL and Refractive Surgery.  
San Diego (California) April, 2007
- No.41 **Oshika T:**  
Corneal endothelial damage and cataract surgery.  
2007 American Society of Cataract and Refractive Surgery  
(Symposium "Joint symposium - American Society of Cataract  
and Refractive Surgery (ASCRS) and Japanese Society  
of Cataract and Refractive Surgery (JSCRS)), San Diego (California) April, 2007
- No.42 **Miyata K, Ohtani S, Miyai T, Honbo M, Minami K, Oshika T:**  
Clinical effects of aspheric IOL Tecnis acrylic and clinical conditions that produce the  
effects.  
ASCRS Symposium on Cataract, IOL and Refractive Surgery.  
San Diego (California) April, 2007
- No.43 **Kawana K, Oshika T, Yasuno T, Yatagai T:**  
Clinical application of high-speed swept-source three dimensional optical coherence  
tomography for analyzing anterior eye segments after glaucoma surgery.  
Association for Research in Vision and Ophthalmology,  
Fort Lauderdale (Florida) May, 2007
- No.44 **Okamoto Y, Okamoto F, Hiraoka T, Yamada S, Oshika T:**  
Changes in health-related quality of life after transsphenoidal surgery for pituitary adenoma.  
Association for Research in Vision and Ophthalmology,  
Fort Lauderdale (Florida) May, 2007

- No.45 **Okamoto F**, Fukuda S, Okamoto Y, **Hiraoka T**, **Oshika T**:  
Relationship between vision-related quality of life and visual function following vitrectomy for proliferative diabetic retinopathy.  
Association for Research in Vision and Ophthalmology,  
Fort Lauderdale (Florida) May, 2007
- No.46 Suzuki M, Tanabe T, Amano S, **Oshika T**:  
Longitudinal study of corneal topography in keratoconus suspect.  
Association for Research in Vision and Ophthalmology,  
Fort Lauderdale (Florida) May, 2007
- No.47 Takahashi K, **Kawana K**, **Oshika T**:  
Anterior chamber angle assessment using anterior segment optical coherence tomography, ultrasound biomicroscopy, and rotating Scheimpflug camera.  
Association for Research in Vision and Ophthalmology,  
Fort Lauderdale (Florida) May, 2007
- No.48 Iwasaki T, Miura M, Yamanari M, Watabnabe T, Mori H, Elsner AE, **Kawana K**, **Oshika T**,  
Yatagai T, Yasuno Y:  
Imaging polarimetry in anterior segment disorders with polarization-sensitive Fourier domain optical coherence tomography.  
Association for Research in Vision and Ophthalmology,  
Fort Lauderdale (Florida) May, 2007
- No.49 **Hiraoka T**, Okamoto C, **Okamoto F**, Ishii Y, Hirohara Y, Mihashi T, **Oshika T**:  
Influence of decentered treatment of orthokeratology on ocular higher-order wavefront aberrations.  
Association for Research in Vision and Ophthalmology,  
Fort Lauderdale (Florida) May, 2007
- No.50 Toshida H, Murakami A, **Oshika T**:  
Quantitative evaluation of irregular astigmatism using newly developed autorefractive keratometer.  
Association for Research in Vision and Ophthalmology,  
Fort Lauderdale (Florida) May, 2007
- No.51 Mizushima T, **Oshika T**, Yoshitomi F:  
Double-arm hook (cobra hook) to protect corneal endothelial cells during phacoemulsification.  
Association for Research in Vision and Ophthalmology,  
Fort Lauderdale (Florida) May, 2007
- No.52 Kunikata T, **Okamoto F**, Fukuda S, **Hiraoka T**, **Oshika T**:  
Relationship between macular hole size and visual function following vitrectomy.  
Association for Research in Vision and Ophthalmology,  
Fort Lauderdale (Florida) May, 2007

- No.53 **Sato M**, Yabe M, Ogami T, **Oshika T**:  
Corneal sensitivity after scleral versus corneal tunnel cataract surgery.  
Association for Research in Vision and Ophthalmology,  
Fort Lauderdale (Florida) May, 2007
- No.54 Saito K, **Sato M**, Sakata C, Yabe M, **Oshika T**:  
Efficacy of variant soft-shell technique using Viscoat and Healon5:  
a prospective, randomized comparison of the dispersive-viscoadaptive and the dispersive-cohesive soft-shell technique.  
Association for Research in Vision and Ophthalmology,  
Fort Lauderdale (Florida) May, 2007
- No.55 Makabe K, Sato S, Yabe M, **Oshika T**:  
Eye position and binocular visual function before and after cataract surgery.  
Association for Research in Vision and Ophthalmology,  
Fort Lauderdale (Florida) May, 2007
- No.56 **大鹿哲郎** :  
視機能と QOV を評価する  
四国アイランドセミナー (シンポジウム) (高松市) 5 月, 2007
- No.57 **大鹿哲郎** :  
白内障手術ステップアップ  
福島県眼科手術勉強会 (特別講演) (郡山市) 6 月, 2007
- No.58 **大鹿哲郎** :  
角膜移植によって失明を防ぐ  
茨城県アイバンク 25 周年記念講演会 (特別講演) (水戸市) 6 月, 2007
- No.59 Miura M, Yamanari M, Watabnabe Y, Mori H, Iwasaki T, Elsner AE, **Kawana K**, **Oshika T**,  
Yatagai T, Yasuno Y:  
Polarization-sensitive Fourier domain optical coherence tomography for the imaging the  
anterior segment disorder of the eyes.  
European Conferences on Biomedical Optics 2007, Munich, (Germany) June, 2007
- No.60 大谷伸一郎, 宮田和典, 本坊正人, 鮫島智一, 加藤 聡, **大鹿哲郎** :  
着色非球面眼内レンズの臨床成績  
第 46 回日本白内障学会, 第 22 回日本眼内レンズ屈折手術学会 (松山市) 6 月, 2007
- No.61 **佐藤正樹**, **大鹿哲郎**, 木下 茂 :  
2006 年日本眼内レンズ屈折手術学会会員アンケート  
第 46 回日本白内障学会, 第 22 回日本眼内レンズ屈折手術学会 (松山市) 6 月, 2007
- No.62 **大鹿哲郎** :  
術中の感染予防対策  
第 46 回日本白内障学会, 第 22 回日本眼内レンズ屈折手術学会 (シンポジウム),  
(松山市) 6 月, 2007

- No.63 **大鹿哲郎**：  
本邦における IFIS の発症率と実態  
第 46 回日本白内障学会，第 22 回日本眼内レンズ屈折手術学会（シンポジウム），  
（松山市）6 月，2007
- No.64 園尾純一郎：  
 $\alpha$  1 ブロッカーと瞳孔運動  
第 46 回日本白内障学会，第 22 回日本眼内レンズ屈折手術学会（シンポジウム），  
（松山市）6 月，2007
- No.65 **大鹿哲郎**：  
OZil トーショナルフェイコ. 白内障難症例への適応. OZil の能力を最大限に生かす  
第 46 回日本白内障学会，第 22 回日本眼内レンズ屈折手術学会（ランチョンセミナー），  
（松山市）6 月，2007
- No.66 **大鹿哲郎**：  
Cataract Surgery 2007 -Something new-. 小切開創手術 2007  
第 46 回日本白内障学会，第 22 回日本眼内レンズ屈折手術学会（イブニングセミナー），  
（松山市）6 月，2007
- No.67 **大鹿哲郎**：  
白内障術後眼内炎対策 Evidence と Experience  
第 46 回日本白内障学会，第 22 回日本眼内レンズ屈折手術学会（ランチョンセミナー）  
（松山市）6 月，2007
- No.68 本田理峰，土至田宏，村上 晶，**大鹿哲郎**：  
新開発のオートレフトポグラフィャーによる角膜不正乱視の定量化  
第 44 回日本眼感染症学会，第 41 回日本眼炎症学会，  
第 50 回日本コンタクトレンズ学会総会（東京）7 月，2007
- No.69 福田慎一，**加治優一**，**大鹿哲郎**：  
抗 TNF 療法により関節炎は改善したが，難治性ぶどう膜炎を発症し，副腎皮質ステロイド  
薬が有効であった関節リウマチの一例  
第 4 回免疫疾患フォーラム（つくば市）7 月，2007
- No.70 大井雄一，近藤裕也，**伊藤 聡**，佐藤英樹，坪井洋人，杉原誠人，**後藤大輔**，**松本 功**，  
**堤 明人**，**住田孝之**，**平岡孝浩**，水島由紀子：  
大動脈炎を合併した atypical COGAN 症候群の 1 例  
第 4 回免疫疾患フォーラム（つくば市）7 月，2007
- No.71 **大鹿哲郎**：  
白内障手術ステップアップ  
第 3 回武庫川眼科アカデミー（特別講演）（西宮市）7 月，2007
- No.72 **大鹿哲郎**：  
白内障手術ステップアップ  
Eye Care Strategy Seminar（特別講演）（東京）7 月，2007
- No.73 **大鹿哲郎**：  
白内障手術アップデート  
アップデートセミナー 2007（IN 東京）（東京）7 月，2007



- No.74 加畑隆通：  
年とともに瞳では何がおきているか  
市民公開講座「目の健康管理」(水戸市) 9 月, 2007
- No.75 **Oshika T:**  
Intraoperative floppy iris syndrome in Japan  
Asia Pacific Association of Cataract and Refractive Surgeons (APACRS) (Symposium),  
Hanoi, (Vietnam) September, 2007
- No.76 **Oshika T:**  
Combining OZil with micro coaxial  
Asia Pacific Association of Cataract and Refractive Surgeons (APACRS) (Symposium),  
Hanoi, (Vietnam) September, 2007
- No.77 上山杏那, 木内貴博, 岡本芳史, 大鹿哲郎：  
13 トリソミーに合併した早発発達緑内障に対し線維柱帯切開術を施行した 1 例  
第 18 回日本緑内障学会 (岐阜市) 9 月, 2007
- No.78 **Kaji Y:**  
Shear stress induces corneal endothelial cell loss after laser iridotomy.  
The Fifth Asian Angle-Closure Glaucoma Club (岐阜) 9 月, 2007
- No.79 藤井紀子, 加治優一：  
蛋白質の異常凝集と D- アミノ酸  
第 3 回 D- アミノ酸研究会 (徳島) 9 月, 2007
- No.80 森 雄平, 加治優一, 藤井紀子：  
ラミニン蛋白質中のアスパラギン酸とアスパラギン残基のラセミ化  
第 3 回 D- アミノ酸研究会 (徳島) 9 月, 2007
- No.81 **岡本史樹：**  
現代の眼科手術 網膜硝子体手術  
日本眼科学会専門医制度第 47 回講習会 (京都) 10 月, 2007
- No.82 **大鹿哲郎：**  
小切開創白内障手術のインパクトと可能性  
第 65 回香川大学眼科研究会 (教育講演) (高松市) 10 月, 2007
- No.83 **大鹿哲郎：**  
術後眼内炎予防からみた周術期のマネジメント  
Evening Seminar in Osaka — Ocular Surface and Infection (特別講演)  
(大阪市) 10 月, 2007
- No.84 渡邊和寿, 豊島秀男, 岡本史樹, 大鹿哲郎, 横尾友隆, 鈴木浩明, 飯田薫子, 加治優一,  
高松俊行, 高橋昭光, 島野 仁, 山田信博：  
Oligo-capping SST (Signal Sequence Trap) 法による糖尿病網膜症増殖組織における分泌タンパク質の単離・同定  
第 22 回日本糖尿病合併症学会 (つくば市) 10 月, 2007
- No.85 **大鹿哲郎：**  
白内障手術の進歩と QOL・QOV  
第 61 回日本臨床眼科学会 (特別講演) (京都市) 10 月, 2007

- No.86 **大鹿哲郎**：  
前眼部・眼表面疾患が視覚に及ぼす影響. オキュラーサーフェイスの眼光学  
第 61 回日本臨床眼科学会 (シンポジウム) (京都市) 10 月, 2007
- No.87 **大鹿哲郎**：  
極小切開白内障手術. インフィニティとアクリソフの進化  
第 61 回日本臨床眼科学会 (ランチョンセミナー) (京都市) 10 月, 2007
- No.88 **大鹿哲郎**：  
眼内レンズ度数計算を極める. 術後度数ずれ対策  
第 61 回日本臨床眼科学会 (インストラクションコース) (京都市) 10 月, 2007
- No.89 **大鹿哲郎**：  
難症例の白内障手術  
第 61 回日本臨床眼科学会 (インストラクションコース) (京都市) 10 月, 2007
- No.90 安野嘉晃, 三浦雅博, **大鹿哲郎**：  
高侵達 Optical Coherence Tomography. レーザー眼科学  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.91 **木内貴博, 岡本史樹, 佐藤正樹, 平岡孝浩, 大鹿哲郎**：  
血管新生緑内障に対する線維柱帯切除術の術後成績に及ぼす Bevacizumab 眼内投与の効果  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.92 **川名啓介, 福田慎一, 佐藤正樹, 木内貴博, 安野嘉晃, 大鹿哲郎**：  
前眼部 3 次元光干渉断層計による線維柱帯切除術後評価  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.93 上山杏那, **川名啓介, 木内貴博, 大鹿哲郎**：  
前眼部光干渉断層計による線維柱帯切除術後ろ過胞の評価  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.94 **佐藤正樹, 安田 京, 腰野結希, 佐藤 誠, 大鹿哲郎**：  
睡眠時無呼吸症候群における網膜神経線維層厚  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.95 大東正和, **平岡孝浩, 福田慎一, 浅野 真, 広原陽子, 三橋俊文, 大鹿哲郎**：  
チモロールゲル化製剤点眼後の高次波面収差とコントラスト感度の経時的変化  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.96 森 秀樹, 渡辺裕士, 後藤 浩, **大鹿哲郎, 谷田貝豊彦, 安野嘉晃**：  
高速 3 次元光干渉断層計による円錐角膜の診断  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.97 本多麻衣子, 岡本芳史, **岡本史樹, 平岡孝浩, 山田正三, 大鹿哲郎**：  
ホルモン産生能により分類した下垂体腺腫患者の視覚関連 QOL  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.98 月花 慎, 大谷伸一郎, 本坊正人, 片岡康志, 南慶一郎, 宮田和典, **大鹿哲郎**：  
シリコン製非球面眼内レンズの長期臨床成績  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007

- No.99 平岡孝浩, 木内貴博, 岡本史樹, 中川智哉, 前田直之, 大鹿哲郎:  
抗緑内障薬点眼後のコントラスト感度の経時的変化  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.100 高橋幸輝, 川名啓介, 大鹿哲郎:  
前眼部 OCT による狭隅角眼の生体計測  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.101 杉山浩司, 平岡孝浩, 岡本芳史, 川名啓介, 加畑隆通, 大鹿哲郎:  
不可逆性の眼球突出を来した乳児眼窩内海綿状血管腫の 1 例  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.102 石口奈世理, 平岡孝浩, 白石さや香, 大鹿哲郎:  
光線力学療法が奏功した脈絡膜血管腫の一例  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.103 柿田哲彦, 平岡孝浩, 大鹿哲郎:  
オーバーナイトオルソケラトロジーが小児期の眼軸長変化に及ぼす影響  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.104 加治優一, 大鹿哲郎:  
アカントアメーバ角膜炎に対する PHMB 点眼の有用性と問題点  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.105 福田慎一, 川名啓介, 安野嘉晃, 大鹿哲郎:  
前眼部 3 次元光干渉断層計による前眼部生体計測  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.106 斎藤久美子, 川名啓介, 大鹿哲郎:  
前眼部光干渉断層計, 角膜形状解析装置, 超音波生体顕微鏡による中心角膜厚の比較  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.107 斎藤純一郎, 福田慎一, 平岡孝浩, 大東正和, 杉山浩司, 岡本芳史, 大鹿哲郎:  
屋外スポーツ用着色コンタクトレンズ装着におけるコントラスト感度  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.108 高比良友則, 佐藤正樹, 国広和人, 大鹿哲郎:  
ガチフロキサシンの 1 日または 3 日前点眼における白内障手術時ナイフ細菌検出率の比較  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.109 中野伸一郎, 佐藤正樹, 大鹿哲郎:  
特発性駆逐性出血の 2 例  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.110 石井晃太郎, 加畑隆通, 大鹿哲郎:  
白内障手術による高齢者うつと社会生活機能の改善  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.111 矢部文顕, 宮井尚宏, 加畑隆通:  
子癇発作に漿液性網膜剥離と可逆性後部白質脳症を合併した 1 例  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007

- No.112 宮井尚宏, 矢部文顕, 加畑隆通:  
化学療法が奏効した白血病視神経浸潤症の一例  
第 61 回日本臨床眼科学会 (京都市) 10 月, 2007
- No.113 加治優一:  
結膜上皮とドライアイ  
ドライアイ研究会 (京都市) 10 月, 2007
- No.114 加治優一, 大鹿哲郎:  
しわサインが診断の決め手となった再発性角膜上皮びらの 7 症例  
第 29 回茨城医学会眼科分科会・茨城県眼科医会集談会 (水戸市) 11 月, 2007
- No.115 川名啓介, 福田慎一, 森谷充雄, 木内貴博, 安野嘉晃, 大鹿哲郎:  
3 次元光干渉断層計による原発閉塞隅角症評価  
第 29 回茨城医学会眼科分科会・茨城県眼科医会集談会 (水戸市) 11 月, 2007
- No.116 佐藤正樹, 高橋幸輝, 岡本芳史, 岡本史樹, 大鹿哲郎:  
血管新生黄斑症に対する Bevacizumab 併用光線力学的療法の短期成績  
第 29 回茨城医学会眼科分科会・茨城県眼科医会集談会 (水戸市) 11 月, 2007
- No.117 平岡孝浩, 大鹿哲郎:  
眼瞼部悪性腫瘍切除後の局所皮弁による再建  
第 29 回茨城医学会眼科分科会・茨城県眼科医会集談会 (水戸市) 11 月, 2007
- No.118 森谷充雄, 上山杏那, 岡本芳史, 木内貴博, 大鹿哲郎:  
13 トリソミーに合併した早発発達緑内障に対し線維柱帯切開術を行った 1 例  
第 29 回茨城医学会眼科分科会・茨城県眼科医会集談会 (水戸市) 11 月, 2007
- No.119 安野嘉晃, 川名啓介, 三浦雅博, 岡本史樹:  
侵達光干渉断層計による汎ぶどう膜炎を合併した多源性脈絡膜炎の網脈絡膜病態の可視化  
第 46 回日本網膜硝子体学会総会 (青森市) 11 月, 2007
- No.120 大鹿哲郎:  
術後眼内炎予防からみた周術期マネジメント  
第 13 回愛媛県眼科学術講演会 (特別講演) (松山市) 11 月, 2007
- No.121 岡本史樹:  
糖尿病網膜症まるわかり!  
第 27 回筑波 TOC (つくば市) 12 月, 2007

## その他

- No.1 佐藤正樹:  
2006 年度日本眼内レンズ屈折手術学会会員アンケート  
～白内障手術で日帰り手術の増加と入院日数の短縮が顕著に～  
Medical Tribune 40 (31), 33, 2007

## 耳鼻咽喉科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Hirose Y, **Tabuchi K**, Oikawa K, Murashita H, Sakai S, **Hara A**:  
The effects of the A2 inhibitor quinacrine on acoustic injury of the mouse cochlea  
Neuroscience Letters 413, 63-67, 2007
- No.2 Oikawa K, **Tabuchi K**, Nomura M, Okubo H, **Wada T**, Iijima T, **Hara A**:  
Basaloid squamous cell carcinoma of the maxillary sinus:A report of two cases  
ANL 34, 119-123, 2007
- No.3 Uemaetomari I, **Tabuchi K**, **Tobita T**, **Tsuji S**, **Wada T**, Kamma H, **Hara A**:  
The importance of postoperative radiotherapy against polymorphous low-grade adenocarcinoma of the parotid gland : case report and review of the literature  
Tohoku J. Exp. Med 211, 297-302, 2007
- No.4 Tanaka S, **Tabuchi K**, Oikawa K, Kohanawa R, **Okubo H**, Ikebe D, Noguchi M, **Hara A**:  
Synchronous unilateral parotid gland neoplasms of three different histological types  
ANL 34, 263-266, 2007
- No.5 Murashita H, **Tabuchi K**, Sakai S, Uemaetomari I, **Tsuji S**, **Hara A**:  
The effect of a GABAA agonist muscimol on acoustic injury of the mouse cochlea  
Neuroscience Letters 418, 18-21, 2007
- No.6 **Tabuchi k**, Murashita H, Sakai S, Hoshino T, Uemaetomari I, **Hara A**:  
Protective effect of methylprednisolone on the chicken's cochlea(basilar papilla)during and after exposure to wideband noise: in reply  
Otology Neurotology 28, 576, 2007
- No.7 **Tabuchi K**, Pak K, Chavez E, Ryan AF:  
Role of inhibitor of apoptosis protein in gentamicin-induced cochlear hair damage  
Neuroscience 149, 213-222, 2007
- No.8 **和田哲郎**, **原 晃** :  
頭頸部癌に対する TAR (TS-1, ビタミン A, 放射線併用) 療法の位置づけ  
耳鼻咽喉科・頭頸部外科 79, 14-22, 2007
- No.9 上前泊功, **飛田忠道**, **田淵経司**, **大久保英樹**, **和田哲郎**, **原 晃** :  
夫婦で発症した扁桃癌症例  
耳鼻臨床 100, 285-289, 2007
- No.10 青柳安典, **大久保英樹**, 野村正猛, **飛田忠道**, **田淵経司**, **高橋和彦**, **原 晃** :  
頸部杓創例  
耳鼻臨床 100, 765-768, 2007
- No.11 **田淵経司**, **原 晃** :  
内耳虚血再灌流障害の病態解析  
耳鼻咽喉科展望 50, 208-213, 2007
- No.12 **原 晃** :  
加齢による変化とそのアンチエイジング 聴覚の生理的变化  
JOHNS 23, 1537-1538, 2007

総 説

No.1 原 晃 :

急性低音障害型感音難聴 - その診断と治療 -

ENTONI78, 前付 1, 2007

著 書

No.1 **Tabuchi K, Sakai S, K, Hara A:**

Excitotoxicity of auditory afferent neurons

Recent advances in auditory neuroscience, research  
Signpost, India, 1-9, 2007

No.2 **Tabuchi K, Murashita H, Hara A:**

Acoustic injury of the cochlea: The role of reactive oxygen species and mechanisms of hair cell death

Recent advances in auditory neuroscience, research  
Signpost, India, 11-17, 2007

No.3 Murasgita H, **Tabuchi K, Hara A:**

Ototoxicity: Cause of hair cell death

Recent advances in auditory neuroscience, research  
Signpost, India, 19-25, 2007

No.4 Oikawa K, **Tabuchi K, Hara A:**

Regulation of cochlear blood flow

Recent advances in auditory neuroscience, research  
Signpost, India, 27-35, 2007

No.5 **Tabuchi K, Hara A:**

Ischemia-reperfusion injury of the cochlea

Recent advances in auditory neuroscience, research  
Signpost, India, 37-48, 2007

No.6 Uemaetomari I, **Tabuchi K, Hara A:**

Involvement of calcium and its related proteins in cochlear injury

Recent advances in auditory neuroscience, research  
Signpost, India, 49-58, 2007

No.7 Uemaetomari I, **Tabuchi K, Hara A:**

Steroid hormones and hearing, A summary of recent investigations

Recent advances in auditory neuroscience, research  
Signpost, India, 59-67, 2007

No.8 **Tobita T, Tabuchi K, Hara A:**

Drug delivery across the blood-labyrinth barrier

Recent advances in auditory neuroscience, research  
Signpost, India, 69-77, 2007



## 学会発表

- No.1 **Tabuchi K, Sakai S, Uemaetomari I, Hara A:**  
The effects of adenosine receptor agonists on kainic excitotoxicity in the guinea pig cochlea  
ARO (Denver) Feb, 2007
- No.2 Uemaetomari I, **Tabuchi K, Murashita H, Hara A:**  
Protective effects of calcium blockers in acoustic injury of the ochlea  
ARO (Denver) Feb, 2007
- No.3 **辻 茂希, 大久保英樹, 田淵経司, 西村文吾, 青柳安典, 原 晃, 山崎友郷,**  
鈴木謙介:  
中耳真珠腫術後経過中に生じた髄膜脳瘤症例  
第 17 回日本頭頸部外科学会 (島根) 2 月, 2007
- No.4 **和田哲郎, 青柳安典, 原 晃, 葭仲 潔:**  
超音波手術器による振動と蝸牛機能への影響  
第 46 回日本生体医工学学会 (仙台) 4 月, 2007
- No.5 **田淵経司, Allen Ryan, 原 晃:**  
ゲンタマイシンによる蝸牛有毛細胞障害における各種カスパーゼ, Inhibitor of apoptosis proteins の関与  
第 108 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会 (金沢) 5 月, 2007
- No.6 境 修平, **田淵経司, 原 晃:**  
カイニン酸の蝸牛障害に対する各種薬剤の保護効果  
第 108 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会 (金沢) 5 月, 2007
- No.7 上前泊功, **田淵経司, 原 晃:**  
音響性聴器障害における電位依存性カルシウムチャンネル阻害薬の保護効果  
第 108 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会 (金沢) 5 月, 2007
- No.8 **飛田忠道, 青柳安典, 西村文吾, 辻 茂希, 田淵経司, 大久保英樹, 和田 哲郎, 原 晃:**  
当科で経験した頭頸部原発小細胞癌症例  
第 108 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会 (金沢) 5 月, 2007
- No.9 加藤 修, 米納昌恵, 村下秀和, **原 晃:**  
中耳腫瘍が疑われた慢性中耳炎の 1 例  
第 59 回日耳鼻茨城県地方部会総会・学術講演会 (水戸) 6 月, 2007
- No.10 野村正猛, 上前泊功, **飛田忠道, 田淵経司, 和田哲郎, 原 晃, 境 修平:**  
電撃型副鼻腔真菌症の 1 例  
第 59 回日耳鼻茨城県地方部会総会・学術講演会 (水戸) 6 月, 2007
- No.11 芦澤 圭, 野村正猛, **飛田忠道, 田淵経司, 和田哲郎, 原 晃:**  
Duane 症候群 (眼球後退症候群) に蝸牛形成不全を合併した 1 例  
第 59 回日耳鼻茨城県地方部会総会・学術講演会 (水戸) 6 月, 2007
- No.12 村下秀和, 加藤 修, 米納昌恵, **原 晃:**  
アレルギー性副鼻腔真菌症 (allergic fungal sinusitis: AFS) の 1 例  
第 59 回日耳鼻茨城県地方部会総会・学術講演会 (水戸) 6 月, 2007

- No.13 米納昌恵, 加藤 修, 村下秀和, **和田哲郎, 原 晃** :  
深頸部膿瘍後の嚥下障害の検討 (自験例2例の比較)  
第59回日耳鼻茨城県地方部会総会・学術講演会 (水戸) 6月, 2007
- No.14 小埜理佳, 田中秀峰, **辻 茂希, 大久保英樹, 原 晃**, 境 修平, 西村文吾 :  
上咽頭小細胞癌の症例  
第59回日耳鼻茨城県地方部会総会・学術講演会 (水戸) 6月, 2007
- No.15 **田淵経司, 原 晃** :  
TRPV4 ノックアウトマウスにおける聴覚の加齢変化  
日本聴覚医学会第1回聴覚アンチエイジング研究会 (東京) 7月, 2007
- No.16 村下秀和, 米納昌恵, **飛田忠道, 辻 茂希, 田淵経司, 原 晃** :  
アレルギー性副鼻腔真菌症 (allergic fungal sinusitis: AFS) の1例  
第46回日本鼻科学会総会・学術講演会 (宇都宮) 9月, 2007
- No.17 田中秀峰, **田淵経司, 原 晃** :  
音響性聴器障害におけるペルオキシレドキシンの効果の検討  
第52回日本聴覚医学会総会・学術講演会 (名古屋) 10月, 2007
- No.18 境 修平, 田淵経司, **原 晃** :  
カイニン酸の蝸牛障害に対するエストラジオールの保護効果  
第52回日本聴覚医学会総会・学術講演会 (名古屋) 10月, 2007
- No.19 上前泊功, **田淵経司, 飛田忠道**, 中馬越真理子, **原 晃** :  
音響外傷における細胞質型 phospholipase A2 阻害薬の保護効果  
第17回日本耳科学会総会・学術講演会 (福岡) 10月, 2007
- No.20 **田淵経司**, 芦澤 圭, 青柳安典, 野村正猛, 上前泊功, **飛田忠道, 和田哲郎, 原 晃** :  
中耳カルチノイド腫瘍の2例  
第17回日本耳科学会総会・学術講演会 (福岡) 10月, 2007
- No.21 芦澤 圭, **田淵経司**, 野村正猛, **飛田忠道, 和田哲郎, 原 晃** :  
Duane 症候群に蝸牛形成不全を合併した1症例  
第17回日本耳科学会総会・学術講演会 (福岡) 10月, 2007
- No.22 野村正猛, 芦澤 圭, 田中秀峰, **辻 茂希, 田淵経司, 大久保英樹, 原 晃** :  
上顎原発 carcinosarcoma の症例  
第60回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会学術講演会 (水戸) 10月, 2007
- No.23 村下秀和, 加藤 修, 米納昌恵, **原 晃** :  
視力障害をきたした蝶形骨洞真菌症の1例  
第60回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会学術講演会 (水戸) 10月, 2007
- No.24 加藤 修, 村下秀和, 米納昌恵, **原 晃** :  
咽後膿瘍が疑われた咽頭食道胃壁内膿瘍の1例  
第60回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会学術講演会 (水戸) 10月, 2007
- No.25 米納昌恵, 村下秀和, 加藤 修, **原 晃**, 石津 隆 :  
過去5年間における IgA 腎症に対する扁桃治療の実情  
第60回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会学術講演会 (水戸) 10月, 2007

- No.26 田中秀峰, 島田秀暎, 芦澤 圭, 野村正猛, 上前泊功, 飛田忠道, 辻 茂希, 田淵経司,  
和田哲郎, 原 晃, 境 修平, 青柳安典:  
巨大な甲状腺腫瘍の2症例  
第60回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会学術講演会 (水戸) 10月, 2007

- No.27 Hara A:  
The role of free radicals in cochlear lesion  
第9回日台耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 ランチョンセミナー (仙台) 11月, 2007

## その他

- No.1 原 晃:  
聴覚研究の基礎と臨床 - 内耳基礎と聴神経腫瘍を中心に  
畝火研究会 (奈良) 1月, 2007
- No.2 飛田忠道:  
茨城県における花粉症実態調査  
アレルギー性鼻炎セミナー in つくば 2007 (つくば) 1月, 2007
- No.3 飛田忠道:  
茨城県における花粉症実態調査  
鹿島医師会学術講演会 (鹿島) 3月, 2007
- No.4 原 晃:  
内耳基礎研究と聴神経腫瘍  
第245回日耳鼻山口県地方部会総会・学術講演会 (山口) 3月, 2007
- No.5 飛田忠道:  
アレルギー性鼻炎における病態と治療戦略  
茨城県薬剤師会古河支部研修会 (古河) 12月, 2007

## 歯科・口腔外科グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 **Yanagawa T, Yoshida H, Yamagata K, Onizawa K, Tabuchi K, Koyama Y, Iwasa S, Shimoyamada H, Harada H, Omura K:**  
Loss of cytokeratin 13 expression in squamous cell carcinoma of the tongue is a possible sign for local recurrence  
J Exp Clin Cancer Res 26, 215-220, 2007
- No.2 Komatsu Masaaki, Waguri Satoshi, Koike Masato, Sou Yu-shin, Ueno Takashi, Hara Taichi, Mizushima Noboru, Iwata Juichi, Ezaki Junji, Murata Shigeo, Hamazaki Jun, Nishito Yasumasa, Iemura Shun-ichiro, Natsume Tohru, **Yanagawa Toru**, Uwayama Junya, Warabi Eiji, **Yoshida Hiroshi**, Ishii Tetsuro, Kobayashi Akira, Yamamoto Masayuki, Yue Zhenyu, Uchiyama Yasuko, Kominami Eiki, Tanaka Keiji:  
Homeostatic levels of p62 control cytoplasmic inclusion body formation in autophagy-deficient mice.  
Cell 131, 1149-1163, 2007
- No.3 後藤麻希子, 柳川 徹, 鬼澤浩司郎, 吉田 廣:  
大学附属病院歯科口腔外科における院内他科からの依頼患者の分析  
日有病歯誌 16, 61-67, 2007

### 著 書

- No.1 吉田 廣:  
褥瘡  
歯科治療の安全往来 慢性全身疾患 50 ガイダンス (佐藤田鶴子 編)  
デンタルダイヤモンド社 86-87, 2007
- No.2 Ishii Tetsuro, **Yanagawa Toru**:  
Stress-induced peroxiredoxins. Peroxiredoxin systems  
Subcell Biochem 44 Springer 375-84, 2007

### 学会発表

- No.1 益子正範, 柳川 徹, 軽部 令, 石橋直美, 米本芽衣, 大塚友紀, 山縣憲司, 鬼澤浩司郎, 吉田 廣:  
当科におけるエナメル上皮腫症例の臨床病理的検討  
第 15 回茨城県歯科医学会 (水戸) 3 月, 2007
- No.2 新谷佳子, 鬼澤浩司郎, 柳川 徹, 山縣憲司, 大塚友紀, 米本芽衣, 軽部 令, 石橋直美, 吉田 廣:  
顎関節前方脱臼症例の臨床的検討  
第 15 回茨城県歯科医学会 (水戸) 3 月, 2007
- No.3 山縣憲司, 鬼澤浩司郎, 米本芽衣, 柳川 徹, 吉田 廣:  
造血幹細胞移植前の歯科管理プロトコール確立のための研究  
第 61 回日本口腔科学会学術集会 (神戸) 4 月, 2007

- No.4 米本芽衣, 鬼澤浩司郎, 山縣憲司, 柳川 徹, 吉田 廣：  
頸部リンパ節転移を初発症状とした悪性腫瘍の7例  
第61回日本口腔科学会学術集会（神戸）4月, 2007
- No.5 新谷佳子, 鬼澤浩司郎, 柳川 徹, 山縣憲司, 吉田 廣：  
顎関節脱臼症例の臨床的検討  
第61回日本口腔科学会学術集会（神戸）4月, 2007
- No.6 石橋直美, 柳川 徹, 山縣憲司, 鬼澤浩司郎, 軽部 令, 伊達昭宣, 大塚友紀, 稲留征典,  
野口雅之, 吉田 廣：  
舌背部に生じた平滑筋性過誤腫の1例  
第183回日本口腔外科学会関東地方会（横浜）6月, 2007
- No.7 柳川 徹, 山縣憲司, 鬼澤浩司郎, 吉田 廣：  
A170 遺伝子ノックアウトマウスにおける骨形成異常の解析  
第52回日本口腔外科学会総会（名古屋）9月, 2007
- No.8 軽部 令, 鬼澤浩司郎, 柳川 徹, 山縣憲司, 大塚友紀, 新谷佳子, 瀬戸佳穂里, 吉田 廣：  
上顎に生じた骨肉腫の1症例  
第41回日本口腔科学会関東地方部会（松戸）10月, 2007
- No.9 山縣憲司, 柳川 徹, 鬼澤浩司郎, 青野淳子, 米本芽衣, 新谷佳子, 吉田 廣：  
下顎部に生じた木村病の1例  
第184回日本口腔外科学会関東地方会（東京）11月, 2007
- No.10 原田春美, 宇和山純也, 蕨 栄治, 松木大造, 大野耕作, 柳川 徹, 吉田 廣, 櫻井 武,  
石井哲郎：  
A170 欠損マウスにおける過食のメカニズム  
第2回臨床ストレス応答学会（福岡）11月, 2007
- No.11 石井哲郎, 杉本里香, 蕨 栄治, 柳川 徹, 吉田 廣, 野口範子, リチャード・シアオ,  
ジョバンニ・マン：  
ストレスタンパク質 A170 欠損大動脈平滑筋細胞の増殖亢進  
第2回臨床ストレス応答学会（福岡）11月, 2007

## その他

- No.1 鬼澤浩司郎：  
口腔癌の早期発見には“見て・聞いて・触って”がポイント  
第15回茨城県歯科医学会（水戸）3月, 2007
- No.2 鬼澤浩司郎：  
口腔癌の早期発見  
茨城県歯科医師会県西支部学術講演会（下妻）5月, 2007
- No.3 鬼澤浩司郎：  
口内炎、潰瘍、それとも…ガン?!  
土浦市歯科医師会主催市民公開講座（土浦）11月, 2007

## 精神医学グループ (2007年)

### 原著

- No.1 Ota M, Obata T, Akine Y, Ito H, Matsumoto R, Ikehira H, **Asada T**, Suhara T:  
Laterality and aging of thalamic subregions measured by diffusion tensor imaging.  
Neuroreport 18, 1071-1075, 2007
- No.2 Meguro K, Ishii H, Kasuya M, Akanuma K, Meguro M, Kasai M, Lee E, Hashimoto R,  
Yamaguchi S, **Asada T**:  
Incidence of dementia and associated risk factors in Japan. The Osaki-Tajiri project.  
J Neurol Sci 260, 175-182, 2007
- No.3 Nemoto K, Tachikawa H, Sodeyama N, Endo G, Hashimoto K, **Mizukami K**, **Asada T**:  
Quality of internet information referring to mental health and mental disorders in Japan.  
Psychiatry Clin Neurosci 61, 243-248, 2007
- No.4 Takao T, Tachikawa H, **Kawanishi Y**, **Mizukami K**, **Asada T**:  
CLOCK gene T3111C polymorphism is associated with Japanese schizophrenics, A  
preliminary study.  
Eur Neuropsychopharmacol 17 (4), 273-276, 2007
- No.5 Nemoto K, **Kawanishi Y**, Suzuki H, **Mizukami K**, **Asada T**:  
Isolated adrenocorticotrophic hormone deficiency presenting with delirium.  
Am J Psychiatry 164 (9), 1440, 2007
- No.6 Miyashita A, Arai H, **Asada T**, Imagawa M, Matsubara E, Shoji M, Higuvhi S, Urakami K,  
Kakita A, Takahashi H, Toyabe S, Akazawa K, Kanazawa I, Ihara Y, Kuwano R:  
Genetic association of CTNNA3 with late-onset Alzheimer's disease in females.  
Hum Mol Genet 16, 2854-2869, 2007
- No.7 Yamasato M, Satoh S, Ikejima C, kotani I, Senzaki A, **Asada T**:  
Reliability and validity of questionnaire for neurobehavioral disability following traumatic  
brain injury.  
Psychiatry Clin Neurosci 61, 658-664, 2007
- No.8 Wada K, Shibata T, **Asada T**, Musha T:  
Robot Therapy for Prevention of Dementia at Home - Results of Preliminary Experiment.  
Journal of Robotics and Mechatronics 19 (6), 691-697, 2007
- No.9 Sato S, **Mizukami K**, **Asada T**:  
A preliminary open-label study of serotonin 1A partial agonist tandospirone for behavioral  
and psychological symptoms associated with dementia.  
The International Journal of Neuropsychopharmacology 10, 281-283, 2007
- No.10 Ishikawa M, **Mizukami K**, Iwakiri M, **Asada T**:  
Immunohistochemical and immunoblot analysis of Dopamine and cyclic AMP-regulated  
phosphoprotein, relative molecular mass 32, 000 in the prefrontal cortex of subjects with  
schizophrenia and bipolar disorder  
Progress in Neuro-Psychopharmacology & Biological Psychiatry 31, 1177-81, 2007



- No.11 Endo K, **Hori T**, Abe S, **Asada T**:  
Alterations in GABA<sub>(A)</sub> receptor expression in neonatal ventral hippocampal lesioned rats: comparison of prepubertal and postpubertal periods.  
Synapse 61, 357-366, 2007
- No.12 Ikoma Y, **Yasuno F**, Ito H, Suhara T, Ota M, Toyama H, Fujimura Y, Takano A, Maeda J, Zhang MR, Nakao R, Suzuki K:  
Quantitative analysis for estimating binding potential of the peripheral benzodiazepine receptor with [<sup>11</sup>C] DAA1106.  
J Cereb Blood Flow Metab 27 (1), 173-84, 2007
- No.13 Ito S, Suhara T, Ito H, **Yasuno F**, Ichimiya T, Takano A, Maehara T, Matsuura M, Okubo Y:  
Changes in central 5-HT<sub>1A</sub> receptor binding in mesial temporal epilepsy measured by positron emission tomography with [<sup>11</sup>C] WAY100635.  
Epilepsy Res 73 (1), 111-8, 2007
- No.14 **Yasuno F**, Sanabria SM, Burns D, Hargreaves RJ, Ghose S, Ichise M, Chin FT, Morse CL, Pike VW, Innis RB:  
PET imaging of neurokinin-1 receptors with [<sup>18</sup>F]SPA-RQ in human subjects: assessment of reference tissue models and their test-retest reproducibility.  
Synapse 61 (4), 242-51, 2007
- No.15 **Yasuno F**, Ota M, Ando K, Ando T, Maeda J, Ichimiya T, Takano A, Doronbekov TK, Fujimura Y, Nozaki S, Suhara T:  
Role of ventral striatal dopamine D1 receptor in cigarette craving.  
Biol Psychiatry 61 (11), 1252-9, 2007
- No.16 Zhang XY, **Yasuno F**, Zoghbi SS, Liow JS, Hong J, McCarron JA, Pike VW, Innis RB:  
Quantification of serotonin 5-HT<sub>1A</sub> receptors in humans with [<sup>11</sup>C] (R)- (-)-RWAY: radiometabolites likely confound brain measurements.  
Synapse 61 (7), 469-77, 2007
- No.17 Takano A, Ito H, Sudo Y, Inoue M, Ichimiya T, **Yasuno F**, Suzuki K, Suhara T:  
Effects of smoking on the lung accumulation of [<sup>11</sup>C] McN5652.  
Ann Nucl Med 21 (6), 349-54, 2007
- No.18 McCarron JA, Zoghbi SS, Shetty HU, Vermeulen ES, Wikström HV, Ichise M, **Yasuno F**, Halldin C, Innis RB, Pike VW:  
Synthesis and initial evaluation of [<sup>11</sup>C] (R)-RWAY in monkey-a new, simply labeled antagonist radioligand for imaging brain 5-HT<sub>1A</sub> receptors with PET.  
Eur J Nucl Med Mol Imaging 34 (10), 1670-82, 2007
- No.19 本間敏明, 小川良子, 菊池教大, **水上勝義**:  
Lewy 小体型認知症における呼吸化学調節機能の検討  
日本呼吸器学会雑誌 45 (4), 297-300, 2007
- No.20 矢作千春, 太刀川弘和, 谷向 知, 根本清貴, 遠藤 剛, 芦澤裕子, 田中耕平, 石井竜介, 石井徳恵, 橋本幸紀, **水上勝義**, **朝田 隆**:  
インターネットを用いた精神障害の動向調査  
精神医学 49 (3), 301-309, 2007

- No.21 田村昌士, 根本清貴, 川西洋一, 小倉宏三, 水上勝義, 朝田 隆:  
性同一性障害を背景として大うつ病性障害および神経性無食欲症を発症した既婚女性例  
精神科治療学 22 (6), 699-705, 2007
- No.22 片野綱大, 川西洋一, 日高 真, 嶋田知博, 水上勝義, 朝田 隆:  
月経前に激しい入浴欲求を呈し, epinastatine hydrochloride が著効した周期性 ACTH-ADH  
放出症候群の 1 例  
精神科治療学 22 (10), 1173-1180, 2007
- No.23 堀 正士, 佐々木恵美:  
親しい友人の自殺未遂に対する反応の分析  
Campus Health 44, 127-132, 2007
- No.24 杉江 征, 佐藤 純, 松井めぐみ, 堀 正士, 佐々木恵美, 早川けい子, 黒澤由比子,  
小川俊樹:  
UPII25 番からみた大学新入生の自殺念慮の経年変化について  
Campus Health 44, 71-76, 2007
- No.25 石川和宏, 井口俊大, 根本清貴, 堀 孝文, 朝田 隆:  
18 年間の躁うつ病相ののち緊張病症状を繰り返し, 炭酸リチウムが有効であった 1 例  
精神科 10, 414-419, 2007

## 総 説

- No.1 朝田 隆:  
新しい神経疾患治療薬の動き 認知症—とくにアルツハイマー病  
Clinical Neuroscience 25, 1217-1220, 2007
- No.2 朝田 隆:  
アルツハイマー病の脳画像長期縦断臨床研究  
地域の集団での検討—MCI を中心にして—  
Cognition and dementia 6, 319-323, 2007
- No.3 朝田 隆:  
Alzheimer 病の地域縦断臨床研究  
医学のあゆみ 220, 387-391, 2007
- No.4 朝田 隆:  
Alzheimer 病の疫学・予防研究  
精神医学 49, 452-461, 2007
- No.5 朝田 隆:  
運動による認知症予防と QOL の向上  
体育の科学 57, 609-613, 2007
- No.6 朝田 隆:  
認知症とうつ病: 概説  
精神科 11, 1-5, 2007
- No.7 朝田 隆:  
Alzheimer 病の予防—利根プロジェクトから—  
精神科 11, 38-42, 2007

- No.8 朝田 隆：  
アルツハイマー病とその近縁疾患に合併するうつ病  
精神科 10, 365-368, 2007
- No.9 朝田 隆：  
レビー小体型認知症・前頭側頭型認知症  
MEDICO 38, 16-18, 2007
- No.10 奥村由美子, 朝田 隆：  
BPSD を穏やかに見守る精神医療  
Geriatric Medicine 45, 1129-1134, 2007
- No.11 水上勝義：  
MCI (mild cognitive impairment, 軽度認知機能障害) とは  
Medicina 44 (6), 1048-1051, 2007
- No.12 水上勝義：  
高齢者に注意が必要な精神神経用薬  
Aging & Health 16 (2), 20-23, 2007
- No.13 水上勝義：  
高齢者の薬物療法—副作用と注意すべきポイント (2) 精神疾患の薬物療法  
Clinical Rehabilitation 16, 885-890, 2007
- No.14 水上勝義：  
生活習慣と認知症 睡眠と認知症の関係を教えてください  
CLINICIAN 558, 457-462, 2007
- No.15 石川正憲, 水上勝義：  
精神疾患と DARPP-32  
Brain and Nerve 59 (11), 1257-1263, 2007
- No.16 堀 孝文：  
精神科治療薬ごとの副作用  
非定型 (新規, 第二世代) 抗精神病薬: Olanzapine, quetiapine  
精神科治療学 22 (増刊号), 176-179, 2007
- No.17 河合伸念, 朝田 隆：  
精神科治療薬の副作用, 予防・早期発見・治療ガイドライン  
非定型 (新規, 第二世代) 抗精神病薬: Risperidone と Perospirone  
精神科治療学 22 (増刊号), 180-183, 2007
- No.18 川西洋一, 高橋智之, 根本清貴, 朝田 隆：  
うつ病治療の実際「TMS 治療の新工夫」  
Depression Frontier 5 (2), 69-76, 2007
- No.19 川西洋一：  
非定型 (新規, 第二世代) 抗精神病薬: Aripiprazole  
精神科治療学 22 (増刊号), 184-185, 2007
- No.20 安野史彦, 朝田 隆：  
認知症と遺伝子  
精神科 11 (3), 201-206, 2007

- No.21 **安野史彦**：  
先端認知症研究・医療施設の現在：Molecular Imaging Branch, National Institute of Mental Health  
Cognition and Dementia 6 (1), 80-83, 2007

## 著書

- No.1 **朝田 隆**：  
軽度認知障害 (MCI) 認知症に先手を打つ：編著  
中外医学社 (東京) 2007
- No.2 **水上勝義**：  
MCI の総論  
軽度認知障害 (MCI) 認知症に先手を打つ：朝田隆編  
中外医学社 (東京) 1-11, 2007
- No.3 **水上勝義**：  
軽度認知機能障害とは  
シリーズ認知症と向き合う：NHK 福祉ネットワーク編  
旬報社 (東京) 2007

## 学会発表

- No.1 **堀 孝文**, 吉田みのり, 遠藤憲一, 石井 俊, 片桐拓也, 内田和彦, **朝田 隆**：  
統合失調症の神経発達障害モデルラットにおける脳内プロテオミクス研究  
第 2 回日本統合失調症学会 (富山) 3 月, 2007
- No.2 井口俊大, **川西洋一**, 根本清貴, 武井 仁, **堀 孝文**, 堀越 勝, **水上勝義**, **朝田 隆**：  
暴露反応妨害法にて強迫症状と脳血流の改善を認めた強迫性障害の 1 例  
第 79 回東京精神医学会 (東京) 3 月, 2007
- No.3 赤津裕康, 小川倫弘, **水上勝義**, 石井 俊, 鈴木秀昭, 片桐拓也, 山本孝之, 小阪憲司, 内田和彦, **朝田 隆**：  
アルツハイマー病患者における脈絡叢のプロテオーム解析  
第 3 回日本臨床ヒトプロテオーム研究会 (東京) 4 月, 2007
- No.4 根本清貴, **川西洋一**, 井口俊大, **水上勝義**, **朝田 隆**：  
両側経頭蓋磁気刺激法により臨床症状が改善するとともに梁下野での血流改善を認めた大うつ病性障害の 1 例  
第 103 回日本精神神経学会 (高知) 4 月, 2007
- No.5 小川良子, 本間敏明, **水上勝義**：  
Lewy 小体型認知症における自律神経障害, 高炭酸ガス換気応答の検討  
第 47 回日本呼吸器学会学術講演会 (東京) 5 月, 2007
- No.6 **堀 孝文**, 根本清貴, **川西洋一**, **佐々木恵美**, 太刀川弘和, **朝田 隆**：  
Simple Schizophrenia (ICD-10)7 例の臨床的特徴について  
第 103 回日本精神神経学会 (高知) 5 月, 2007

- No.7 高橋智之, **川西洋一**, 根本清貴, 武井 仁, 石川和宏, 堤 孝太, 井口俊大, **堀 孝文**,  
谷向 知, **河合伸念**, **水上勝義**, **朝田 隆** :  
気分障害患者に対する両側 rTMS の試み  
第 103 回日本精神神経学会 (高知) 5 月, 2007
- No.8 遠藤 剛, 大福浩二郎, 太刀川弘和, 土井永史, **水上勝義**, **朝田 隆** :  
茨城県県立友部病院における慢性期水中毒者の実態 (1) —臨床所見に着目して—  
第 80 回東京精神医学会 (東京) 6 月, 2007
- No.9 堤 孝太, **堀 孝文**, 太刀川弘和, **水上勝義**, **朝田 隆** :  
Cotard 症候群の 4 例—器質的異常との関連—  
第 80 回東京精神医学会 (東京) 6 月, 2007
- No.10 武井 仁, 田中耕平, 根本清貴, **河合伸念**, **堀 孝文**, 石井一弘, **朝田 隆** :  
辺縁系脳炎 (いわゆる acute reversible limbic encephalitis; ARLE) が疑われステロイドパルス  
療法が著効した 1 男性例  
第 80 回東京精神医学会 (東京) 6 月, 2007
- No.11 赤津裕康, 小川倫弘, **水上勝義**, 石井 俊, 鈴木秀昭, 片桐拓也, 山本孝之, 小阪憲司,  
内田和彦, **朝田 隆** :  
アルツハイマー病患者における脈絡叢のプロテオーム解析  
第 5 回日本ヒトプロテオーム機構大会 (東京) 7 月, 2007
- No.12 **堀 孝文**, 遠藤憲一, 石井 俊, 片桐拓也, 内田和彦, **朝田 隆** :  
統合失調症の神経発達障害モデルラットにおける脳内プロテオミクス研究  
—思春期前・後の比較—  
第 29 回日本生物学的精神医学会 (札幌) 7 月, 2007
- No.13 井口俊大, **川西洋一**, 根本清貴, 武井 仁, **堀 孝文**, 堀越 勝, **水上勝義**, **朝田 隆** :  
暴露反応妨害法にて強迫症状と脳血流に改善を認めた強迫性障害の 1 例  
第 29 回日本生物学的精神医学会 (札幌) 7 月, 2007
- No.14 **佐々木恵美**, **堀 正士** :  
アスリートにおけるパニック障害の臨床的特徴について  
第 5 回スポーツ精神医学会 (つくば) 9 月, 2007
- No.15 木村絵里子, **川西洋一**, 藤田俊之, 高橋 晶, **水上勝義**, **朝田 隆** :  
36 歳で発症したピック病の 1 男性例  
第 81 回東京精神医学会 (東京) 10 月, 2007
- No.16 藤田俊之, **川西洋一**, 小林 純, 大戸達之, 田中竜太, **水上勝義**, **朝田 隆** :  
代理ミュンヒハウゼン症候群の 1 女性例  
第 81 回東京精神医学会 (東京) 10 月, 2007
- No.17 遠藤 剛, 太刀川弘和, **堀 孝文**, 土井永史, **水上勝義**, **朝田 隆** :  
Perospirone と clarithromycin の併用後に急性顎ジストニアを呈した 1 例  
第 17 回日本臨床精神神経薬理学会 (大阪) 10 月, 2007
- No.18 松井めぐみ, 佐藤 純, 杉江 征, **堀 正士**, **佐々木恵美**, 早川けいこ, 黒沢由比子 :  
大学院生における UPI25 番の選択と入学動機の関連  
第 45 回全国大学保健管理研究集会 (別府) 10 月, 2007

- No.19 **堀 正士, 佐々木恵美** :  
筑波大学保健管理センター精神科における学生の受療行動  
—受診学生のアンケート結果から—  
第 45 回全国大学保健管理研究集会 (別府) 10 月, 2007
- No.20 **佐々木恵美, 堀 正士** :  
うつ病, 引きこもり, 人格障害の陰で見逃された双極性障害—自験 11 例より—  
第 45 回全国大学保健管理研究集会 (別府) 10 月, 2007
- No.21 **Hori T, Endo K, Ishii T, Uchida A, Katagiri A, Asada T** :  
Proteomic analysis of prefrontal cortex in a neurodevelopmental animal model of schizophrenia.  
Neuroscience 2007 (San Diego, USA) Nov, 2007
- No.22 田村昌士, 高橋 晶, **河合伸念, 水上勝義, 朝田 隆** :  
長期間の身体拘束を要し深部静脈血栓症/肺塞栓症の予防対策を講じた 1 例  
第 29 回茨城医学会精神科分科会, 第 56 回茨城精神医学集談会 (水戸) 11 月, 2007
- No.23 畑中公孝, 茂呂和生, 田中芳郎, 日高 真, 高橋 晶, **水上勝義** :  
神経梅毒の 1 剖検例  
第 29 回茨城医学会精神科分科会, 第 56 回茨城精神医学集談会 (水戸) 11 月, 2007
- No.24 高橋 晶, **水上勝義**, 畑中公孝, 田中芳郎, **河合伸念, 朝田 隆** :  
神経梅毒の 4 例  
第 12 回日本神経精神医学会 (東京) 11 月, 2007
- No.25 小川良子, 本間敏明, **水上勝義, 朝田 隆** :  
精神科患者における呼吸調節異常の検討  
第 44 回日本臨床生理学会 (大阪) 11 月, 2007
- No.26 **水上勝義** :  
DLB の高炭酸換気応答について  
第 1 回レビー小体型認知症研究会 (新横浜) 11 月, 2007
- No.27 日高 真, 吉川正孝, **朝田 隆, 水上勝義** :  
霞ヶ浦医療センターにおける身体合併症治療の現況  
第 20 回日本総合病院精神医学会 (札幌) 12 月, 2007

## 報告書

- No.1 **朝田 隆** :  
厚生科学研究費補助金 長寿科学総合研究事業  
若年性認知症の実態と対応の基盤整備に関する研究  
平成 18 年度総括・分担研究報告書, 1-25, 2007
- No.2 **堀 正士, 大島由紀夫** :  
課外活動について—第 3 分科会のまとめ—  
メンタルヘルス研究協議会平成 18 年度報告書, 48-52, 2007
- No.3 **堀 正士, 佐々木恵美** :  
学生は親しい友人の自殺未遂をどう捉えるか?

Campus Health 44 (1), 204, 2007



- No.4 杉江 征, 佐藤 純, 松井めぐみ, **堀 正士**, **佐々木恵美**, 早川けい子, 黒澤由比子, 小川俊樹:  
UPI25 番からみた大学新入生の自殺念慮の経年変化についての検討  
Campus Health 44 (1), 208, 2007
- No.5 **佐々木恵美**, 黒澤由比子, 佐藤 純, **堀 正士**:  
強い抑うつ状態を呈したアスペルガー障害の学生例  
Campus Health 44 (1), 213, 2007

### ゲストスピーカー

- No.1 **水上勝義**:  
認知症の精神・行動障害に対する漢方治療  
第 49 回日本老年医学会学術集会, 第 25 回日本老年医学会総会 (札幌) 6 月, 2007
- No.2 **水上勝義**:  
認知症の精神・行動障害に対する漢方治療  
認知症在宅ケア学会 (東京) 9 月, 2007
- No.3 **水上勝義**:  
BPSD とその周辺 抗精神病薬の代替治療としての漢方治療  
第 22 回日本老年精神医学会学術集会 (大阪) 10 月, 2007
- No.4 **Mizukami K**:  
Neuroimaging of elderly individuals with psychotic symptoms.  
25th International Psychogeriatric Association (Osaka) October, 2007
- No.5 **Mizukami K**:  
Evidence-based Kampo therapy for BPSD.  
8th International Association of Gerontology and Geriatrics (IAGG) (Asia Oceania Region) October, 2007
- No.6 **Mizukami K**:  
Pharmacotherapy for behavioral and psychological symptoms of dementia (BPSD) in elderly outpatients.  
25th International Psychogeriatric Association (Osaka) October, 2007
- No.7 **水上勝義**:  
認知症の精神・行動障害に対する漢方治療  
日本総合病院精神医学会 (札幌) 12 月, 2007

### 講演会その他

- No.1 **水上勝義**:  
千葉県認知症介護アドバイザー養成研修会  
(千葉) 1 月, 2007
- No.2 **水上勝義**:  
マンション管理会社認知症介護アドバイザー養成研修会  
(東京) 1 月, 2007

- No.3 水上勝義：  
認知症かかりつけ医養成研修会  
(つくば) 2 月, 2007
- No.4 堀 正士：  
不安の時代  
紫峰会報 104 号 5, 2 月, 2007
- No.5 佐々木恵美：  
高齢期のうつ病とその治療・予防について  
つくば市こころの健康づくり講演会 (つくば) 2 月, 2007
- No.6 堀 孝文：  
躁うつ病の薬物療法  
協和発酵株式会社社内研修会 (つくば) 2 月, 2007
- No.7 河合伸念：  
統合失調症の病態と治療  
南埼玉薬剤師会勉強会 2 月, 2007
- No.8 河合伸念：  
多剤併用大量療法から非定型抗精神病薬への切り替えの経験  
精神科医療に関する学術講演会 2 月, 2007
- No.9 河合伸念：  
社会的引きこもりと心の病・障害との関連について  
日立保健所ひきこもり家族教室 2 月, 2007
- No.10 水上勝義：  
認知症かかりつけ医養成研修会  
(水戸) 3 月, 2007
- No.11 水上勝義：  
認知症を理解する  
平成 18 年度第 8 回浦安市地域ケア会議 (浦安) 3 月, 2007
- No.12 水上勝義：  
認知症かかりつけ医養成研修会  
(水戸) 3 月, 2007
- No.13 水上勝義：  
急性期病院における認知症のケア  
(筑西) 3 月, 2007
- No.14 堀 正士：  
職場のメンタルヘルス—管理監督者としての対応—  
農林水産技術会議事務局筑波事務所 (つくば) 3 月, 2007
- No.15 堀 正士：  
職場のメンタルヘルス (その 2)  
筑波大学附属病院看護部 (つくば) 3 月, 2007

- No.16 堀 正士：  
メンタルヘルス 管理職能・高度専門職能研修  
農業・食品産業技術総合研究機構 (つくば) 3月, 2007
- No.17 佐々木恵美：  
救急外来でよくみる精神症状とその対応  
筑波大学附属病院レジデントレクチャー 3月, 2007
- No.18 堀 孝文：  
うつ病の臨床 症候・治療・予防について  
エーザイ株式会社つくば研究所研究会 (つくば) 3月, 2007
- No.19 川西洋一：  
抗精神病薬の使用について  
アステラス製薬株式会社 (つくば) 3月, 2007
- No.20 河合伸念：  
多剤併用大量療法から非定型抗精神病薬への切り替えの経験  
第9回新潟臨床精神薬理フォーラム 5月, 2007
- No.21 堀 正士：  
「自分探し」と青年期のうつ病  
つくばスチューデントズ 585号 5, 6月, 2007
- No.22 堀 正士：  
あなたはぐっすり眠れていますか?—睡眠の正しい理解—  
那珂市市民講座 (那珂) 6月, 2007
- No.23 堀 孝文：  
統合失調症の臨床と動物モデル—神経発達障害仮説の検証—  
武田薬品工業研究所研究会 (大阪) 6月, 2007
- No.24 河合伸念：  
統合失調症患者にみられる多飲・低ナトリウム血症と水中毒について  
茨城県立友部病院研修会 6月, 2007
- No.25 河合伸念：  
抗精神病薬の多剤併用大量療法から非定型薬単剤治療への切り替えの試み  
愛媛県病院薬剤師会講演会 6月, 2007
- No.26 堀 正士：  
不登校と睡眠障害  
第45回全国大学保健管理協会関東甲信越地方部会研究集会シンポジウム (つくば) 7月, 2007
- No.27 佐々木恵美：  
うつ病と不眠  
第45回全国大学保健管理協会関東甲信越地方部会研究集会シンポジウム  
「睡眠と健康」(つくば) 7月, 2007
- No.28 佐々木恵美：  
自殺について  
紫峰会報 106号, 7月, 2007

- No.29 河合伸念：  
統合失調症の病態と抗精神病薬の薬理作用  
筑西支部薬剤師会研修会 7 月，2007
- No.30 河合伸念：  
統合失調症の多飲・低ナトリウム血症に対するリスペリドンとクエチアピンの使用経験  
統合失調症講演会 7 月，2007
- No.31 水上勝義：  
認知症の精神・行動障害に対する漢方治療  
北海道老年病漢方研究会第 16 回学術講演会（札幌）8 月，2007
- No.32 水上勝義：  
うつ病の病態と治療  
（筑西）8 月，2007
- No.33 水上勝義：  
認知症スキルアップ研修  
エーザイ株式会社 8 月，2007
- No.34 水上勝義：  
認知症の早期診断の意義とポイント  
（行方）8 月，2007
- No.35 堀 孝文，遠藤憲一，石井 俊，片桐拓也，内田和彦，朝田 隆：  
統合失調症の神経発達モデルラットの前頭前野におけるプロテオーム解析  
独立行政法人科学技術振興機構（JST）戦略的創造研究推進事業（CREST）  
「テーラーメイド医療を目指したゲノム情報活用基盤技術」  
第 3 回公開シンポジウム（東京）8 月，2007
- No.36 河合伸念：  
抗精神病薬の多剤併用大量療法から非定型薬単剤治療への切り替えの経験  
吉富薬品社内研修会 8 月，2007
- No.37 川西洋一：  
病識のない患者をどう治療のラインに乗せるか？  
鹿行ネット研修会（鹿島）8 月，2007
- No.38 水上勝義：  
認知症の早期診断の意義とポイント  
（桜川）9 月，2007
- No.39 水上勝義：  
茨城県認知症介護アドバイザー養成研修会  
（つくば）9 月，2007
- No.40 水上勝義：  
認知症の正しい理解とその予防  
県民フォーラム（水戸）9 月，2007
- No.41 堀 正士：  
青年期アスリートの精神障害と薬物療法  
第 5 回日本スポーツ精神医学会会長講演（つくば）9 月，2007

- No.42 堀 正士：  
うつ病の診断と薬物療法  
茨城県薬剤師会竜ヶ崎支部勉強会（取手）9月，2007
- No.43 佐々木恵美：  
救急外来でよくみる精神症状とその対応  
筑波大学附属病院レジデントレクチャー 9月，2007
- No.44 河合伸念：  
抗精神病薬の多剤併用大量療法から非定型薬単剤治療への切り替えの試み  
徳島県精神病院協会学術講演会 9月，2007
- No.45 堀 正士：  
青年の自殺について—本学データから見えてくる現実—  
医学7専攻セミナー（つくば）10月，2007
- No.46 河合伸念：  
統合失調症について～理解と対処法～  
茨城県常総保健所精神障害者家族教室 10月，2007
- No.47 河合伸念：  
抗精神病薬の多剤併用大量療法から非定型薬単剤治療への切り替えの試み  
茨城県精神科病院施設薬剤師研修会 10月，2007
- No.48 岡本 卓，水上勝義，清野敏一，秋下雅弘：  
高齢者の服薬管理と指導  
Geriatric Medicine 45 (11), 1451-1462, 11月，2007
- No.49 堀 正士：  
学生相談現場での発達障害—精神科医のとまどい— 21世紀COEプログラム拠点  
「こころを解明する感性科学の推進」公開講座  
『発達障害の科学と実践』（つくば）11月，2007
- No.50 佐々木恵美：  
プチうつ脱出のすすめ  
つくばスチューデントズ 589号，11月，2007
- No.51 河合伸念：  
統合失調症の病態と抗精神病薬の薬理作用  
石岡薬剤師会研修会 11月，2007
- No.52 安野史彦：  
うつ病とは？またその対策  
県民のための健康管理講座 11月，2007
- No.53 水上勝義：  
認知症かかりつけ医養成研修会  
(水戸) 12月，2007
- No.54 河合伸念：  
今，“社会的入院”の問題を前に我々に何ができるか？  
茨城県精神障害者退院促進強化事業研修会 12月，2007

No.55 安野史彦：

認知症の治療とケア，連携

平成 19 年度かかりつけ医認知症対応力向上研修 12 月，2007

No.56 岡本 卓，水上勝義，清野敏一，秋下雅弘：

高齢者の服薬管理と指導

Geriatric Medicine 45 (11), 1451-1462, 2007

No.57 水上勝義：

認知症に効く漢方薬はありますか？

りんくる 18, 59, 2007

## 受 賞

No.1 佐々木恵美：

第 45 回全国大学保健管理研究集会 優秀演題賞

10 月，2007



## 小児科学グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Takahashi A, Hasegawa M, **Sumazaki R**, Suzuki M, Toki F, Suehiro T, Onigata K, Tomomasa T, Suzuki T, Matsui A, Morikawa A, Kuwano H:  
Gradual improvement of liver function after administration of rsodeoxycholic acid in an infant with a novel ABCB11 gene mutation with phenotypic continuum between BRIC2 and PFIC2  
Eur J Gastroenterol Hepatol 19 (11), 942-946, 2007
- No.2 **Kamoda T**, Nozue H, Matsui A:  
Serum levels of adiponectin and IGFBP-1 in short children born small for gestational age  
Clin Endocrinol. 66 (2), 290-294, 2007
- No.3 Nozue H, **Kamoda T**, Imai H, Aoki T, Ichikawa K:  
Isolated adrenocorticotrophic hormone deficiency presenting with psychomotor retardation  
Pediatr Int. 49 (4), 522-525, 2007
- No.4 Kanemoto N, Kanemoto K, **Kamoda T**, Hasegawa M, Arinami T:  
A case of Moebius syndrome presenting with congenital bilateral vocal cord paralysis  
Eur J Pediatr 166 (8), 831-833, 2007
- No.5 Nozue H, **Kamoda T**, Matsui A:  
Serum resistin concentrations in growth hormone-deficient children during growth hormone replacement therapy  
Metabolism 56 (11), 15147, 2007
- No.6 Murakami T, **Horigome H**, Tanaka K, Nakata Y, Katayama Y, Matsui A:  
Effects of diet with or without exercise on leptin and anticoagulation proteins levels in obesity.  
Blood Coagul Fibrinolysis 18 (5), 389-394, 2007
- No.7 Haruna Y, Kobori A, Makiyama T, Yoshida H, Akao M, Doi T, Tsuji K, Ono S, Nishio Y, Shimizu W, Inoue T, Murakami T, Tsuboi N, Yamanouchi H, Ushinohama H, Nakamura Y, Yoshinaga M, **Horigome H**, Aizawa Y, Kita T, Horie M:  
Genotype-phenotype correlations of KCNJ2 mutations in Japanese patients with Andersen-Tawil syndrome  
Hum Mutat 28 (2), 208-220, 2007
- No.8 Murakami T, **Horigome H**, Tanaka K, Nakata Y, Ohkawara K, Katayama Y, Matsui A:  
Impact of weight reduction on production of platelet-derived microparticles and fibrinolytic parameters in obesity  
Thromb Res 119 (1), 45-53, 2007
- No.9 Ueda I, Kurokawa Y, Koike K, Ito S, Sakata A, Matsumora T, **Fukushima T**, Morimoto A, Ishii E, Imashuku S:  
Late-onset cases of familial hemophagocytic lymphohistiocytosis with missense perforin gene mutations  
Am J Hematol 82 (6), 427-432, 2007

- No.10 Saito T, Egawa H, **Kudo T**, Takakura S, Fujihara N, Inuma Y, Ichiyama S:  
Pre-transplant risk factors predicting post-transplant cytomegalovirus infection in liver transplant recipients  
Transpl Int 20 (5), 419-424, 2007
- No.11 **Kudo K**, Kojima S, Tabuchi K, Yabe H, Tawa A, Imaizumi M, Hanada R, Hamamoto K, Kobayashi R, Morimoto A, Nakayama H, Tsuchida M, Horibe K, Kigasawa H, Tsukimoto I, Japanese Childhood AML Cooperative Study Group:  
Prospective study of a pirarubicin, intermediate-dose cytarabine, and etoposide regimen in children with Down syndrome and acute myeloid leukemia: the Japanese Childhood AML Cooperative Study Group  
J Clin Oncol 25 (34), 5442-5447, 2007
- No.12 Yagasaki H, Takahashi Y, **Kudo K**, Ohashi H, Hama A, Yamamoto T, Tanaka M, Yoshida N, Hidaka H, Nishio N, Kojima S:  
Feasibility and results of bone marrow transplantation from an HLA-mismatched unrelated donor for children and young adults with acquired severe aplastic anemia  
Int J Hematol 85 (5), 437-442, 2007
- No.13 片野綱大, 川西洋一, 日高 真, **鴨田知博**, 水上勝義, 朝田 隆:  
月経前に激しい入浴欲求を呈し, epinastine hydrochloride が著効した周期性 ACTH-ADH 放出症候群の 1 例  
精神科治療学 22 (10), 1173-1180, 2007
- No.14 石川康宏, **堀米仁志**:  
独立成分分析と赤池情報規範による Brugada 症候群の心電図の解析  
Therapeutic Research 28 (2), 217-220, 2007
- No.15 石川康宏, **堀米仁志**:  
独立成分分析による Brugada 型心電図の鑑別診断  
Therapeutic Research 28 (2), 100-104, 2007
- No.16 野間美緒, 厚美直孝, 平松祐司, **堀米仁志**, **高橋実穂**, 榎本佳治, 松下昌之助, 榊原 謙:  
ねじ込み固定型心内膜双極ペーシングリードの心外膜心房リードとしての利用法  
胸部外科 60 (2), 117-120, 2007
- No.17 中尾朋平, 清水崇史, **福島 敬**, 榎本有希, 高野晋吾, 阿武 泉, 菅原信二, 大原 潔, 松井 陽:  
網膜芽細胞腫に続発し 2 回の自家骨髄移植併用大量化学療法が有効であった髄腔内播種を伴う松果体芽腫の 1 例  
小児がん 43 (4), 736-741, 2007
- No.18 中尾朋平, **福島 敬**, 清水崇史, 松永真紀, 斎藤貴志, 宮田大揮, 菊地 斉, **斎藤 誠**, 吉松昌司, 一戸美佳, 杉浦正俊, 金子道夫, 松井 陽:  
Granulocyte colony stimulating factor (G-CSF) 動員ヒドロキシエチルでんぷん (HES) 非使用採取法による同種顆粒球輸血の安全性と有効性について  
小児がん 43 (4), 725-729, 2007

- No.19 渡邊美穂, 金子道夫, 堀 哲夫, 小室広昭, 楯川幸弘, 工藤寿美, 瓜田泰久, 福島 敬, 清水崇史, 大原 潔, 近藤 譲, 飯島達生:  
胸腔内腫瘍破裂をきたした巨大肺芽腫の治療  
小児外科 39 (2), 217-222, 2007
- No.20 岩崎信明, 絹笠英世, 渡辺章充, 片桐朋子, 田中竜太, 新 健治, 佐藤秀郎:  
食用酢の点鼻による吃逆の治療  
脳と発達 39, 202-205, 2007

## 総 説

- No.1 須磨崎亮, 乾あやの, 位田 忍, 長田郁夫, 松井 陽, 虫明聡太郎:  
小児の急性肝不全の特徴  
肝・胆・膵 55 (2), 197-205, 2007
- No.2 須磨崎亮:  
若手小児科に伝えたい母乳の話: 母乳とウイルス感染  
日本小児科学会雑誌 111 (7), 933-935, 2007
- No.3 須磨崎亮, 長谷川誠:  
進行性家族性肝内胆汁うっ帯症の病態  
小児科診療 70 (6), 924-929, 2007
- No.4 須磨崎亮, 乾あやの, 位田 忍, 長田郁夫, 松井 陽, 虫明聡太郎:  
小児の急性肝不全  
治療学 41 (4), 358-362, 2007
- No.5 田尻 仁, 白木和夫, 藤澤知雄, 工藤豊一郎, 長田郁夫, 木村昭彦, 乾あやの, 十河 剛, 村上 潤, 恵谷ゆり:  
小児 B 型肝炎の診療指針  
日本小児科学会雑誌 111 (7), 949-958, 2007
- No.6 福島 敬, 七野浩之, 熊谷昌明:  
神経芽腫 難治希少疾患への挑戦  
癌と化学療法 34 (2), 167-174, 2007
- No.7 工藤寿子:  
難治性ランゲルハンス細胞組織球症の治療—造血幹細胞移植を中心に—  
日本小児血液学会雑誌 21, 281-288, 2007
- No.8 田中竜太, 阿武 泉, 河野達夫:  
小児中枢神経系疾患の画像診断 静脈洞血栓症  
小児内科 39, 360-362, 2007

## 著 書

- No.1 鴨田知博:  
小児の糖尿病  
今日の治療指針 2007 (1 月 1 日発行) 49 巻  
医学書院 513-514, 2007

No.2 鴨田知博：

第3章 小児期の健康障害の医学・生理学 4.生活習慣病 5.腎疾患  
シリーズ「障害科学の展開」第4巻 障害理解のための医学・生理学  
筑波大学障害科学系責任編集,宮本信也,竹田一則編著

明石書店 153-161, 2007

No.3 堀米仁志：

心磁図 周生期循環異常  
中澤 誠編

メジカルビュー社 122-125, 2007

### 学会発表

No.1 金井 雄,岩崎陽子,仁井純子,堀米仁志,高橋実穂,工藤豊一郎,松井 陽,八巻重雄：

高ラクトース血症をきっかけに発見された先天性門脈欠損症に伴う肺高血圧症の1例

第13回日本小児肺循環研究会(東京)2月,2007

No.2 堀米仁志,宮田大揮,雪竹義也,高橋実穂,松井 陽,岩下寛子,濱田洋実,野間美緒,  
平松祐司：

2:1房室ブロックを伴う先天性QT延長症候群

第12回日本胎児心臓病研究会(久留米)2月,2007

No.3 高橋実穂,堀米仁志,濱田洋実,小島真奈,中尾 厚,岩崎陽子,加藤愛章,宮園弥生,  
松井 陽：

心奇形を伴わない胎児右心系拡大における卵円孔の形態と胎児水腫発生の関連についての  
検討

第12回日本胎児心臓病研究会(久留米)2月,2007

No.4 堀米仁志：

心磁図を用いた胎児不整脈診断の世界的動向,シンポジウム

第12回日本胎児心臓病研究会(久留米)2月,2007

No.5 山田英恵,菊地 斎,飛田尚美,中原智子,鴨田知博：

母親のヨード過剰摂取により高TSH血症を呈した1例

第85回日本小児科学会茨城地方会(日立)2月,2007

No.6 中尾朋平,福島 敬,清水崇史,中嶋玲子,岩崎陽子,齊藤貴志,宮田大揮,加藤愛章,  
松井 陽,平井みさ子,金子道夫,菅原信二,大原 潔,高野晋吾：

平成13~17年度の筑波大学小児科における小児悪性腫瘍に対する集学的治療

第85回日本小児科学会茨城地方会(日立)2月,2007

No.7 日高大介,西村 一,中嶋玲子,岩崎陽子,福島 敬,清水崇史,松井 陽：

中枢神経徴候が初発症状であった急性白血病の3例

第85回日本小児科学会茨城地方会(日立)2月,2007

No.8 小林千恵,小池和俊,加藤啓輔,工藤寿子,土田昌宏,藤山 聡,片山暢子,毛利陽子,  
新井順一,宮本泰行：

日齢0に発症したMLL-ENL陽性,先天性急性リンパ性白血病(ALL)の1例

第85回日本小児科学会茨城地方会(日立)2月,2007

- No.9 加藤啓輔, 小林千恵, **工藤寿子**, 森山伸子, 柏木玲一, 塩野淳子, 小池和俊, 土田昌宏, 片山暢子, 新井順一, 宮本泰行, 青木一泰:  
多発性頭蓋内出血, 出血後水頭症をきたした特発性血小板減少性紫斑病の1ヵ月男児  
第85回日本小児科学会茨城地方会 (日立) 2月, 2007
- No.10 加藤啓輔, 小林千恵, **工藤寿子**, 小池和俊, 土田昌宏, **福島 敬**:  
非血縁者間同種骨髄移植9年7ヵ月後に骨髄・中枢神経系再発をきたし, 2回目の非血縁者間同種骨髄移植を受けた前駆B細胞性リンパ芽球性白血病の1例  
第85回日本小児科学会茨城地方会 (日立) 2月, 2007
- No.11 金井 雄, 岩崎陽子, **工藤豊一郎**, **堀米仁志**, 仁井純子, **高橋実穂**, **鴨田知博**, **須磨崎亮**, 松井 陽:  
高ガラクトース血症をきっかけに発見された門脈大静脈短絡  
第85回日本小児科学会茨城地方会 (日立) 2月, 2007
- No.12 仁井純子, 加藤愛章, **工藤豊一郎**, **須磨崎亮**, **鴨田知博**, 松井 陽, 山田 均, 渡部誠一, 福田冬季子, 杉江秀夫:  
肝障害を契機に見いだされた糖原病 IIIb 型の1例  
第85回日本小児科学会茨城地方会 (日立) 2月, 2007
- No.13 篠原宏行, 加藤愛章, 岩崎陽子, **高橋実穂**, **堀米仁志**, 松井 陽:  
高度房室ブロックに対し一時的体外ペーシングを行い救命しえた急性心筋炎の2症例  
第85回日本小児科学会茨城地方会 (日立) 2月, 2007
- No.14 村上 卓, 和田宏来, 塩野淳子, 磯部剛志, **堀米仁志**, 星野健司:  
当院における純型肺動脈閉鎖に対する経皮的肺動脈弁形成術に関する検討  
第85回日本小児科学会茨城地方会 (日立) 2月, 2007
- No.15 日高大介, 中尾 厚, **宮園弥生**, **高橋実穂**, **堀米仁志**, 松井 陽, 小畠真奈, 濱田洋実:  
胎児診断と早期娩出により集中治療をまぬがれた胎児動脈管早期収縮の1例  
第85回日本小児科学会茨城地方会 (日立) 2月, 2007
- No.16 加藤愛章, **堀米仁志**, 金井 雄, 岩崎陽子, **高橋実穂**, 松井 陽, 吉田健太郎, 田上和幸, 青沼和隆:  
小児科領域の頻拍性不整脈に対するカテーテルアブレーションの経験  
第85回日本小児科学会茨城地方会 (日立) 2月, 2007
- No.17 西村 一, **田中竜太**, 高橋孝治, 齊藤貴志, **大戸達之**, 松井 陽, 江橋正浩, 柏木玲一, 森山伸子:  
筋力低下を伴わない慢性進行性外眼筋麻痺の1例  
第85回日本小児科学会茨城地方会 (日立) 2月, 2007
- No.18 今井博則, 山田早知子, 野末裕紀, 齊藤久子, 青木 健, 市川邦男, **大戸達之**:  
一過性脳梁膨大部病変を認めた脳症の1例  
第85回日本小児科学会茨城地方会 (日立) 2月, 2007
- No.19 福島富士子, 加藤愛章, **福島 敬**, **大戸達之**, 清水崇史, **田中竜太**, **堀米仁志**, 松井 陽:  
頭痛の診断に苦慮した Noonan 症候群の1例  
第46回日本小児神経学会関東地方会 (横浜) 3月, 2007

- No.20 **工藤寿子**：  
若年性骨髄単球性白血病 (JMML) における PTPN11 遺伝子変異の解析  
第 4 回北関東小児がんセミナー教育講演 1 (高崎) 4 月, 2007
- No.21 長田郁夫, 乾あやの, 虫明聡太郎, **須磨崎亮**, 位田 忍, 別所一彦, 松井 陽：  
本邦小児劇症肝不全の全国調査結果  
小児劇症肝不全の治療と肝移植治療について  
第 110 回日本小児科学会学術集会 (京都) 4 月, 2007
- No.22 乾あやの, 長田郁夫, 虫明聡太郎, **須磨崎亮**, 位田 忍, 松井 陽：  
小児劇症肝不全における代謝性肝疾患等の頻度と問題点  
第 110 回日本小児科学会学術集会 (京都) 4 月, 2007
- No.23 **須磨崎亮**, 乾あやの, 虫明聡太郎, 長田郁夫, 別所一彦, 位田 忍, 松井 陽：  
小児劇症肝炎におけるウイルス性疾患と病因不明例の頻度と診療上の問題点  
第 110 回日本小児科学会学術集会 (京都) 4 月, 2007
- No.24 虫明聡太郎, 別所一彦, 長田郁夫, 乾あやの, **須磨崎亮**, 位田 忍, 松井 陽：  
症候と検査値の推移からみた小児劇症肝不全における劇症化の診断・予知に関する検討  
第 110 回日本小児科学会学術集会 (京都) 4 月, 2007
- No.25 位田 忍, 乾あやの, **須磨崎亮**, 虫明聡太郎, 長田郁夫, 別所一彦, 松井 陽：  
本邦小児劇症肝炎 (肝不全) 全国調査結果  
肝移植導入以後の動向 (1995-2005 年)  
第 110 回日本小児科学会学術集会 (京都) 4 月, 2007
- No.26 齋藤貴志, **鴨田知博**, 林 大輔, 柴田佐和子, 城賀本満登, 松井 陽：  
高アンモニア血症を伴った遠位尿細管性アシドーシスの 1 男児例  
第 110 回日本小児科学会学術集会 (京都) 4 月, 2007
- No.27 **田中竜太**, **大戸達之**, 岩崎信明, 齋藤貴志, 中尾 厚, **宮園弥生**, 杉浦正俊, 小島真奈,  
濱田洋実, 松井 陽：  
全前脳胞症の出生前診断における小児科医の役割  
第 110 回日本小児科学会学術集会 (京都) 4 月, 2007
- No.28 中嶋玲子, **福島 敬**, 清水崇史, 金子道夫, 庄司一子, 日高響子, 小池和俊, 土田昌宏,  
松井 陽：  
小児がん, 小児白血病, その他の血液疾患による長期入院と不登校との関連  
第 110 回日本小児科学会学術集会 (京都) 4 月, 2007
- No.29 中尾朋平, **福島 敬**, 清水崇史, 金子節子, 長澤俊郎, 金子道夫, 小野寺雅史, 松井 陽：  
神経芽腫浸潤と造血障害 (第 1 報)  
マウス神経芽腫細胞株の HSV-TK 遺伝子導入と GCV 感受性  
第 110 回日本小児科学会学術集会 (京都) 4 月, 2007
- No.30 **高橋実穂**, **福島 敬**, 清水崇史, **堀米仁志**, 西村 一, 加藤愛章, 中尾朋平, 中嶋玲子,  
金子道夫, 松井 陽：  
多剤併用化学療法, 自家骨髄移植において急性心筋障害をきたした 5 症例のまとめ  
第 110 回日本小児科学会学術集会 (京都) 4 月, 2007



- No.31 乾あやの, 位田 忍, **須磨崎亮**, 長田郁夫, 虫明聡太郎, 松井 陽:  
本邦における小児期の劇症肝不全  
第 44 回日本小児外科学会学術集会 (東京) 5 月, 2007
- No.32 黒木健志, 吉田健太郎, 町野 毅, 山崎 浩, 田上和幸, 関口幸夫, 久賀圭祐, 山口 巖,  
青沼和隆, 加藤愛章, **堀米仁志**, 松井 陽:  
小児期初発, 肺静脈を起源とする上室不整脈に対するカテーテル・アブレーション治療  
個々の症例に合わせた Tailored Approach  
第 22 回日本不整脈学会学術大会 (広島) 5 月, 2007
- No.33 小池誠一, 榎 和子, **大戸達之**, 杉山文博, 高橋 智, 榎 正幸:  
Autotaxin はマウス臓側内胚葉細胞におけるエンドサイトーシスと小胞体輸送を制御する  
第 40 回日本発生生物学会・第 59 回日本細胞生物学会合同大会 (福岡) 5 月, 2007
- No.34 **宮園弥生**, 平木彰佳, 梶川大吾, 日高大介, 中尾 厚, **斎藤 誠**, **鴨田知博**, 小嶋真奈,  
濱田洋実:  
筑波大学における総合周産期母子医療センターの現状と課題  
第 86 回日本小児科学会茨城地方会 (つくば) 6 月, 2007
- No.35 梶川大吾, 平木彰佳, 日高大介, 中尾 厚, **斎藤 誠**, **宮園弥生**, **鴨田知博**, 小嶋真奈,  
濱田洋実:  
高容量のオクトレオチドが著効した先天性乳糜胸の一例  
第 86 回日本小児科学会茨城地方会 (つくば) 6 月, 2007
- No.36 鈴木悠介, 加藤愛章, **高橋実穂**, **斎藤 誠**, **宮園弥生**, 中村佳子, 濱田洋実, **堀米仁志**:  
ソタロールの経母体投与が有効であった胎児上室性頻拍症の 3 例  
第 86 回日本小児科学会茨城地方会 (つくば) 6 月, 2007
- No.37 吉見 愛, 片山暢子, **田中竜太**, **大戸達之**, **工藤寿子**, **鴨田知博**:  
West 症候群を合併した Shwachman-Diamond 症候群の一例  
第 86 回日本小児科学会茨城地方会 (つくば) 6 月, 2007
- No.38 **堀米仁志**, 石川康宏, 緒方邦臣, 宮下 豪, 神鳥明彦:  
胎児心磁図の臨床への応用—シンポジウム「心磁図の不整脈診断への応用」  
第 22 回生体磁気学会大会 (岡崎) 6 月, 2007
- No.39 **田中竜太**, **大戸達之**, 斎藤貴志, 岩崎信明, 松井 陽:  
部分てんかんの経過中に脱力発作重積をきたし, エトサクシミドが著効した 2 例  
第 1 回日本てんかん学会関東甲信越地方会 (東京) 6 月, 2007
- No.40 小笹雄司, 田村恵美, 鈴木君江, 榎本有希, **高橋実穂**, 松井 陽:  
つくば市における小児救急医療システムの構築 (PART4)  
第 21 回日本小児救急医学会 (鹿児島) 6 月, 2007
- No.41 田村恵美, 小笹雄司, 鈴木君江, 榎本有希, **高橋実穂**, 松井 陽:  
つくば市における小児救急医療システムの構築 (PART3)  
第 21 回日本小児救急医学会 (鹿児島) 6 月, 2007
- No.42 宮本朋幸, **堀米仁志**, **高橋実穂**, 村島義範, 康井制洋, 松井 陽:  
フォロー四徴術後の運動耐容能および運動時換気応答に影響を与える因子の検討  
第 43 回日本小児循環器学会総会・学術集会 (東京) 7 月, 2007

- No.43 **堀米仁志**, 石川康宏, 塩野淳子, 吉永正夫:  
独立成分分析を用いた先天性 QT 延長症候群と Brugada 症候群の心電図解析  
第 43 回日本小児循環器学会総会・学術集会 (東京) 7 月, 2007
- No.44 吉永正夫, 市来智子, 田中裕治, 荒田道子, **堀米仁志**, 高橋秀人:  
小児期, 思春期肥満頻度の増加と社会的経済成長との関係  
第 43 回日本小児循環器学会総会・学術集会 (東京) 7 月, 2007
- No.45 加藤愛章, **堀米仁志**, **高橋実穂**, 岩崎陽子, 松井 陽, 吉田健太郎, 関口幸夫, 青沼和隆:  
Fallot 四徴症術後遠隔期に合併した心房性不整脈に対するカテーテルアブレーション  
第 43 回日本小児循環器学会総会・学術集会 (東京) 7 月, 2007
- No.46 長田郁夫, 位田 忍, 乾あやの, **須磨崎亮**, 松井 陽:  
全国調査による新生児, 乳児期の劇症肝不全例の検討 (第一報)  
疫学, 成因, 予後  
第 43 回日本周産期・新生児医学会 (東京) 7 月, 2007
- No.47 長田郁夫, 位田 忍, 乾あやの, **須磨崎亮**, 松井 陽:  
全国調査による新生児, 乳児期の劇症肝不全例の検討 (第二報)  
臨床像, 劇症化要因  
第 43 回日本周産期・新生児医学会 (東京) 7 月, 2007
- No.48 中尾 厚, **宮園弥生**:  
母体硫酸マグネシウム投与による心収縮力低下, QT 延長を呈した極低出生体重児双胎例  
第 43 回日本周産期・新生児医学会 (東京) 7 月, 2007
- No.49 金井 雄, **田中竜太**, 齊藤貴志, **大戸達之**, 松井 陽:  
後天性感覚・自律神経ニューロパチーが疑われた 1 例  
第 49 回日本小児神経学会総会 (大阪) 7 月, 2007
- No.50 **田中竜太**, **大戸達之**, 岩崎信明, 齋藤貴志, **宮園弥生**, 榎本貴夫, 松村 明, 金子道夫,  
松井 陽:  
キアリ 2 型奇形のでんかん合併要因に関する臨床的検討  
第 49 回日本小児神経学会総会 (大阪) 7 月, 2007
- No.51 **田中竜太**:  
タクロリムスが有効であったが, 眼症状・易疲労性が残存している全身型重症筋無力症の  
1 例  
第 49 回日本小児神経学会, 第 2 回小児重症筋無力症研究会 (大阪) 7 月, 2007
- No.52 榎園 崇, **大戸達之**, **工藤豊一郎**, 福島富士子, 加藤愛章, 田中竜太, 西野一三, **鴨田知博**:  
潰瘍性大腸炎を合併したネマリンミオパチーの 1 例  
第 47 回日本小児神経学会関東地方会 (東京) 9 月, 2007
- No.53 吉永正夫, 市来智子, 田中裕治, 和田昭宏, **堀米仁志**, 高橋秀人, 鹿島克郎:  
小児期, 思春期の肥満形成と社会的経済成長との関係  
第 55 回日本心臓病学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007
- No.54 **堀米仁志**, 片山靖富, 宮本朋幸, 吉永正夫:  
幼児におけるメタボリックシンドローム関連指標と血液凝固線溶系  
第 55 回日本心臓病学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007

- No.55 須磨崎亮, 長谷川誠, 工藤豊一郎:  
遺伝性肝内胆汁うっ帯症  
第 34 回日本小児栄養消化器肝臓学会 (仙台) 10 月, 2007
- No.56 高橋実穂, 岩崎陽子, 仁井純子, 加藤愛章, 堀米仁志, 坂有希子, 野間美緒, 平松祐司:  
中隔心筋切除術, DDD ペーシングが有効であった薬剤抵抗性の閉塞性肥大型心筋症  
第 16 回関東小児心筋疾患研究会 (東京) 10 月, 2007
- No.57 Enomoto Y, **Fukushima T**, Shimizu T, Nakajima R, Nakao T, **Sumazaki R**:  
Immune response to influenza vaccination in children receiving chemotherapeutic/  
immunosuppressive agents.  
3rd Congress of Asian Society of Pediatric Research (Tokyo) october, 2007
- No.58. Nakao T, **Fukushima T**, Shimizu T, Nakajima R, Murofushi W, Nanmoku T, Ohki K,  
Suzukawa K, **Sumazaki R**:  
Minimal residual disease monitoring in childhood acute lymphoblastic leukemia by flow  
cytometry, WT-1 and fusion transcript (TEL-AML1): do they correlate?  
3rd Congress of Asian Society of Pediatric Research (Tokyo) october, 2007
- No.59 Nakajima R, **Fukushima T**, Nakao T, Shimizu T, Imoto N, **Sumazaki R**:  
Fatal and life-threatening Hemophagocytic lymphohistiocytosis in Langerhans cell  
histiocytosis, A report of 2 cases  
3rd Congress of Asian Society of Pediatric Research (Tokyo) october, 2007
- No.60 工藤寿子, 加藤啓輔, 小林千恵, 小池和俊, 土田昌宏:  
同種骨髄移植後, E2A-PBX 1 融合遺伝子を指標として重症 GVHD とともに GVL 効果を確認  
し得た小児再発 ALL の 2 例  
第 69 回日本血液学会, 第 49 回臨床血液学会 (横浜) 10 月, 2007
- No.61 野末裕紀, 鴨田知博, 齊藤久子, 泉 維昌, 平野岳毅:  
1 型糖尿病児における血中 adiponectin 値およびインスリン分泌関連因子に関する検討  
第 41 回日本小児内分泌学会 (横浜) 11 月, 2007
- No.62 岩淵 敦, 長谷川誠, 鴨田知博, 片上秀喜:  
長期間経過観察されているリンパ球性漏斗下垂体後葉炎の 1 例  
第 41 回日本小児内分泌学会 (横浜) 11 月, 2007
- No.63 加藤愛章, 堀米仁志, 高橋実穂, 塩野淳子, 村上 卓, 関口幸夫, 青沼和隆:  
小児の心室頻拍に対する高周波カテーテルアブレーション治療  
第 12 回日本小児心電学研究会 (吹田) 11 月, 2007
- No.64 平木彰佳, 梶川大吾, 斎藤 誠, 宮園弥生, 鴨田知博, 小島真奈, 濱田洋実:  
ヒトパルボウイルス B19 感染をきたした妊婦における胎児・新生児の経過  
第 87 回日本小児科学会茨城地方会 (土浦) 11 月, 2007
- No.65 平井直実, 福島 敬, 榎園 崇, 鴨田知博:  
ヘリコバクター・ピロリ菌除菌療法後に改善を認めた特発性血小板減少性紫斑病の 12 歳  
男児例と鉄欠乏性貧血の 11 歳女児例  
第 87 回日本小児科学会茨城地方会 (土浦) 11 月, 2007

- No.66 石川伸行, 加藤愛章, 岩崎陽子, 榎本有希, **高橋実穂**, 吉永正夫, **堀米仁志** :  
失神を繰り返し, てんかんとして加療されていたカテコラミン誘発性多形心室頻拍症  
第 87 回日本小児科学会茨城地方会 (土浦) 11 月, 2007
- No.67 **田中竜太** :  
全前脳胞症と外科治療  
第 9 回つくば小児神経内科外科懇話会 (つくば) 11 月, 2007
- No.68 日高大介, 中尾 厚, **齋藤 誠**, **宮園弥生**, 河野達夫 :  
Osteocraniostenosis の一例  
第 52 回日本未熟児新生児学会学術集会 (香川) 11 月, 2007
- No.69 小野寺雅史, **福島 敬**, 清水崇史, **須磨崎亮** :  
移植後再発白血病に対する自殺遺伝子導入大量ドナーリンパ球輸注療法の臨床研究  
第 23 回日本小児がん学会学術集会 (仙台) 12 月, 2007
- No.70 吉見 愛, **工藤寿子**, **大戸達之**, **福島 敬**, 片山暢子, **鴨田知博** :  
抗てんかん薬により著明な貧血を呈した Shwachman-Diamond 症候群の一例  
第 23 回日本小児がん学会学術集会 (仙台) 12 月, 2007
- No.71 田村恵美, 山元照美, 榎本有希, **福島 敬**, 瓜田泰久, 金子道夫 :  
陽子線治療を受ける子どもの家族が体験する思いと看護ケアの検討  
第 23 回日本小児がん学会学術集会 (仙台) 12 月, 2007
- No.72 中嶋玲子, **福島 敬**, 清水崇史, 高野晋吾, 近藤 譲, 野口雅之, **鴨田知博** :  
確定診断が困難を極めた海綿静脈洞胚細胞腫瘍の 1 例  
第 23 回日本小児がん学会学術集会 (仙台) 12 月, 2007
- No.73 榎本有希, **福島 敬**, 中尾朋平, 室伏 航, **工藤寿子**, 中嶋玲子, 南木 融, 大木圭子 :  
小児白血病の早期再発診断における末梢血 real time PCR 法による WT-1 定量の有用性  
第 23 回日本小児がん学会学術集会 (仙台) 12 月, 2007
- No.74 下村有紀子, 小畑文也, **福島 敬**, 竹田一則 :  
国内のチャイルド・ライフ・スペシャリスト (CLS) の業務内容および勤務意識全数調査  
による検討  
第 23 回日本小児がん学会学術集会 (仙台) 12 月, 2007
- No.75 加藤啓輔, 小林千恵, 田草川彩子, 小池和俊, 平井みさ子, 毛利 健, 連利 博, 金子道夫,  
**福島 敬**, 伊藤由美, 北條 洋, 土田昌宏 :  
骨盤原発 anaplasia 陽性胎児型横紋筋肉腫より樹立された細胞株 ICH-ERMS-1 の解析  
第 23 回日本小児がん学会学術集会 (仙台) 12 月, 2007
- No.76 清河信敬, 藤本純一郎, 田口智子, 塩沢裕介, 斉藤洋平, 大喜多肇, 梶原道子, **福島 敬**,  
河崎裕英, 犬飼岳史, 牧本 敦, 真部 淳, 康 勝好, 小原 明, 林 泰秀, 花田良二,  
土田昌宏 :  
東京小児がん研究グループ ALL 治療第 16 次研究 (TCCSG L04-16/06-16) におけるマー  
カー中央診断  
第 23 回日本小児がん学会学術集会 (仙台) 12 月, 2007

- No.77 高橋浩之, 小原 明, 齋藤正博, **福島 敬**, 梶原道子, 小嶋靖子, 菊地 陽, 小川千登世, 前田美穂, 塩原正明, 康 勝好, 真部 淳, 林 泰秀, 花田良二, 土田昌宏, 東京小児がん研究グループ (TCCSG) ALL 委員会:  
急性リンパ性白血病の染色体・遺伝子異常と予後 TCCSG ALL L95-14・L99-15 研究  
第 23 回日本小児がん学会学術集会 (仙台) 12 月, 2007
- No.78 後藤裕明, 井上裕靖, 小川千登世, 犬飼岳史, **福島 敬**, 矢部普正, 菊池 陽, 小池和俊, 福島啓太郎, 磯山恵一, 齋藤友博, 小原 明, 花田良二, 土田昌宏, 岩元二郎, 堀田紀子, 永利義久, 岡村 純:  
ダウン症候群に合併した急性リンパ性白血病の臨床的検討  
第 23 回日本小児がん学会学術集会 (仙台) 12 月, 2007
- No.79 田草川彩子, 小池和俊, 鈴木涼子, 小林千恵, 加藤啓輔, **工藤寿子**, 土田昌宏:  
難治性急性巨核芽球性白血病小児例に対する非血縁臍帯血移植後 Gemtuzumab ozogamicin 投与の経験  
第 23 回日本小児がん学会学術集会 (仙台) 12 月, 2007

## その他

- No.1 **堀米仁志**:  
講演「高濃度硝酸塩によるブルーベビー症の診断と管理」  
食の安全・安心に関する公開講座 (愛知, 中部大学) 3 月, 2007
- No.2 **堀米仁志**:  
講演「学童の心電図判読のポイント」  
筑波メディカルセンター公開カンファレンス (つくば) 7 月, 2007

## 産婦人科グループ (2007年)

### 原著

- No.1 Uno Kiyoko, **Homma Satoshi**, **Satoh Toyomi**, Nakanishi K, Abe D, **Matsumoto Koji**,  
**Oki Akinori**, Tsunoda Hajime, **Yamaguchi I**, **Nagasawa T**, **Yoshikawa Hiroyuki**, **Aonuma K**:  
Tissue factor expression as a possible determinant of thromboembolism in ovarian cancer  
Br. J Cancer 96 (2), 290-295, 2007
- No.2 Arimoto T, Nakagawa S, Yasugi T, **Yoshikawa H**, Kawana K, Yano T, Taketani Y:  
Treatment with paclitaxel plus carboplatin, alone or with irradiation, of advanced or  
recurrent endometrial carcinoma.  
Gynecol Oncol 104 (1), 32-35, 2007
- No.3 Kondo K, Ishii Y, Ochi H, Matsumoto T, **Yoshikawa H**, Kanda T:  
Neutralization of HPV16, 18, 31, and 58 pseudovirions with antisera induced by  
immunizing rabbits with synthetic peptides representing segments of the HPV16 minor  
capsid protein L2 surface region.  
Virology 358 (2), 266-272, 2007
- No.4 **Ohara K**, Tsunoda H, **Tanaka YO**, Onishi K, Nemoto K, Hashimoto T, Fukumitsu N, Hata M,  
**Sugahara S**, **Tokuuye K**, **Yoshikawa H**, **Akine Y**:  
Explanation for the failure of neoadjuvant chemotherapy to improve outcomes after  
radiotherapy for locally advanced uterine cervical cancer from the standpoint of the tumor  
regression rate  
Radiat Med, 25 (2), 53-59, 2007
- No.5 Goto N, **Oishi-Tanaka Y**, Tsunoda H, **Yoshikawa H**, **Minami M**:  
Magnetic resonance findings of primary uterine malignant lymphoma.  
Magn Reson Med Sci 6 (1), 7-13, 2007
- No.6 Minaguchi T, Nakagawa S, Takazawa Y, Nei T, Horie K, Fujiwara T, Osuga Y, Yasugi T, Kugu  
K, Yano T, **Yoshikawa H**, Taketani Y:  
Combined phospho-Akt and PTEN expressions associated with post-treatment hysterectomy  
after conservative progestin therapy in complex atypical hyperplasia and stage Ia, G1  
adenocarcinoma of the endometrium  
Cancer Lett. 248 (1), 112-122, 2007
- No.7 **Tanaka YO**, Saida TS, **Minami R**, Yagi T, Tsunoda H, **Yoshikawa H**, **Minami M**:  
MR findings of ovarian tumors with hormonal activity, with emphasis on tumors other than  
sex cord-stromal tumors  
Eur J Radiol 32 (6), 647-653, 2007
- No.8 Nagano Masumi, Yamashita Toshiharu, **Hamada Hiromi**, Ohneda Kinuko, Kimura Ken-ichi,  
Nakagawa Tomoki, Shibuya Masabumi, **Yoshikawa Hiroyuki**, Ohneda Osamu:  
Identification of functional endothelial progenitor cells suitable for the treatment of ischemic  
tissue using human umbilical cord blood  
Blood 110 (1), 151-160



- No.9 Ushijima K, Yahata H, **Yoshikawa H**, Konishi I, Yasugi T, Saito T, Nakanishi T, Sasaki H, Saji F, Iwasaka T, Hatae M, Kodama S, Saito T, Terakawa N, Yaegashi N, Hiura M, Sakamoto A, Tsuda H, Fukunaga M, Kamura T:  
Fertility-Sparing Treatment with Medroxyprogesterone Acetate for Endometrial Carcinoma and Atypical Hyperplasia in Young Women, A Multicenter Phase II Study  
J Clin Oncol 25 (19), 2798-2803, 2007
- No.10 **Okamoto Y, Tanaka YO**, Tsunoda H, **Yoshikawa H, Minami M**:  
Malignant or borderline mucinous cystic neoplasms have a larger number of loculi than mucinous cystadenoma, A retrospective study with MR.  
J Magn Reson Imaging 26 (1), 94-99, 2007
- No.11 **Satoh Toyomi, Oki Akinori**, Uno Kiyoko, Sakurai Manabu, Ochi Hiroyuki, **Okada Satoshi, Minami Rie, Matsumoto Koji, Oishi Tanaka Yumiko**, Tsunoda Hajime, **Homma Satoshi, Yoshikawa Hiroyuki**:  
High incidence of silent venous thromboembolism before treatment in ovarian cancer  
Br. J Cancer 97 (8), 1053-1057, 2007
- No.12 小貫麻美子, 染谷勝巳, **佐藤豊実**, 志村玲奈, 中尾砂理, 山田幸正, 内山直樹, 福島美穂, 有川良二, 淀縄 聡, 小川 功:  
子宮頸部上皮内病変を局所治療後, HPV 検査を含む経過観察中に再燃を早期発見した2例  
茨城県農村医学会誌 20, 87-89, 2007
- No.13 **松本光司**, 八杉利治, 中川俊介, 川名 敬, 八重樫伸生, 岩坂 剛, 金澤浩二, 武谷雄二, **吉川裕之**:  
HPV 感染と子宮頸癌 ヒトパピローマウイルス L1 抗体と CIN 発症の関連  
日本婦人科腫瘍学会誌 25 (2), 98-105, 2007
- No.14 竹島絹子, **濱田洋実**, 八木洋也, 志村玲奈, 豊田真紀, 中村佳子, 安部加奈子, 漆川 邦, **小倉 剛, 小島真奈, 吉川裕之**:  
当科における臓器移植後妊娠症例に関する検討  
日本周産期・新生児医学会誌 43 (4), 1983-1087, 2007
- No.15 八木洋也, 竹島絹子, 志村玲奈, 中村優子, 田坂暢崇, 兒玉 理, 中尾砂理, 豊田真紀, 中村佳子, 安部加奈子, **小島真奈, 濱田洋実, 吉川裕之**:  
急性間歇性ポルフィリン症合併妊娠の一例  
日本産科婦人科学会関東連合地方部会誌 44 (4), 377-381, 2007

## 総 説

- No.1 **吉川裕之**:  
human papillomavirus (HPV) ワクチンはどのように使われるか  
CRITICAL EYES 22, 2007
- No.2 **吉川裕之**:  
子宮体がん, 卵巣がん - 外科の立場から  
癌と臨床 52 (9), 1-6, 2007

- No.3 吉川裕之：  
HPV と婦人科領域の腫瘍発生  
子宮腫瘍病理アトラス 56-61, 2007
- No.4 吉川裕之：  
子宮頸がんを予防するワクチンの現状と展望  
子宮頸がん NEWS 1-4, 2007
- No.5 恩田貴士, 吉川裕之：  
術前化学療法  
よくわかる 卵巣癌のすべて 288-293, 2007
- No.6 濱田洋実：  
医薬品添付文書と FDA 分類, オーストラリア分類の比較 (特集「妊娠とくすり」)  
産科と婦人科 74 (3), 293-300, 2007
- No.7 沖 明典：  
産婦人科外来ベストナビゲーションーここが聞きたい 105 例の対処と処方 広汎性子宮全  
摘術後の排尿障害の患者です  
臨床婦人科産科 61 (4), 612-613, 2007
- No.8 沖 明典：  
産婦人科外来ベストナビゲーションーここが聞きたい 105 例の対処と処方 膀胱癌修復術  
後の排尿障害  
臨床婦人科産科 61(4), 614-615, 2007
- No.9 沖 明典, 吉川裕之：  
Intravenous leiomyomatosis - 致死的な子宮筋腫  
産科と婦人科 74 (6), 663-669, 2007
- No.10 濱田洋実：  
異常妊娠編「流産」(夏季増刊「ハイリスク妊娠プライマリケア」)  
ペリネイタルケア 2007 夏期増刊 40-46, 2007
- No.11 吉川裕之：  
HPV ワクチンの現況  
化療ニュース 16 (1), 1-3, 2007
- No.12 吉川裕之：  
腹式広汎子宮全摘出の留意点  
産婦人科手術 (別冊) 18, 2007
- No.13 吉川裕之：  
子宮頸癌広汎性手術の留意点  
産婦人科手術 18, 145-149, 2007
- No.14 吉川裕之：  
HPV ワクチンと子宮頸癌の予防  
産婦人科治療 95 (3), 299-302, 2007

- No.15 田中優美子, 小島真奈, 濱田洋実, 阿武 泉, 吉川裕之, 南 学:  
異常妊娠と妊娠に伴う母体の異常-胎盤の異常を含めて- (特集「放射線科医に必要な妊娠, 胎児, 新生児の画像診断」)  
画像診断 27 (7), 802-810, 2007
- No.16 田中優美子, 佐藤奈加子, 柴原 健, 吉川裕之, 南 学:  
子宮癌検診 (細胞診) で異常を示した症例  
画像診断 1204-1205, 2007
- No.17 佐藤豊実, 沖 明典, 吉川裕之:  
婦人科がん再発への対応 10. 子宮体がん再発-局所病巣に体する手術療法  
産科と婦人科 74 (10), 1202-1206, 2007
- No.18 田中優美子, 佐藤豊実, 吉川裕之, 南 学:  
婦人科 case 1 脂肪を含む女性の骨盤内腫瘍  
画像診断 27 (10), 1198-1199, 2007
- No.19 田中優美子, 南 里恵, 佐藤豊実, 吉川裕之, 南 学:  
婦人科 case 3 細胞密度の高い骨盤内充実性腫瘍  
画像診断 27 (10), 1202-1203, 2007
- No.20 松本光司:  
[こんなときどうする産婦人科外来マニュアル] HPV DNA 検査結果の解釈  
産科と婦人科 74 (11), 1408-1413, 2007
- No.21 沖 明典:  
産婦人科診療 data book 子宮頸部異形成・上皮内癌  
産婦人科の実際 56 (11), 1694-1700, 2007
- No.22 吉川裕之:  
ワクチンの展望 1 ヒトパピローマウイルス (HPV) ワクチン  
治療学 41 (10), 55-57, 2007
- No.23 松本光司, 吉川裕之:  
性感染症 ヒトパピローマウイルス感染症  
日本内科学会雑誌 96 (11), 2456-2464, 2007
- No.24 松本光司:  
ヒトパピローマウイルスと子宮頸癌  
日本臨床 65 (11), 2113-2124, 2007
- No.25 吉川裕之:  
(進行子宮癌肉腫におけるイホスファミド単独とイホスファミド+パクリタキセルの第 III 相試験)・解説「術後補助療法に応用される可能性のある本試験結果」  
CRITICAL EYES 25, 3-4, 2007
- No.26 吉川裕之:  
子宮がん  
全国女性にいい病院 (2008年版), 40-43, 2007
- No.27 吉川裕之:  
卵巣がん  
全国女性にいい病院 (2008年版), 44-49, 2007

- No.28 吉川裕之：  
巻頭特集 共著「20-30代の若い世代も増加中“産む”希望を残す治療を模索」  
全国女性にいい病院 (2008年版), 9-10, 2007
- No.29 濱田洋実, 香取久美：  
先進国における妊娠と薬の情勢 (各国の対応) (特集「妊娠と薬情報」)  
医薬ジャーナル 43 (12), 2877-2880, 2007

## 著書

- No.1 吉川裕之：  
ヒトパピローマウイルス  
内科学 (杉本恒明, 矢崎義雄 編) 朝倉書店, 267-268, 2007

## 学会発表

- No.1 **Yoshikawa Hiroyuki:**  
Radical Hysterectomy, So-Called Tokyo Method  
The 16th International Symposium on Radical Hysterectomy  
Dedicated to Hidekazu Okabayashi (Kyoto) Feb, 2007
- No.2 **Yoshikawa Hiroyuki:**  
Symposium, Obstetric Crisis in Japan  
The 59th Annual Congress of Japan Society of Obstetrics  
and Gynecology (Kyoto) April, 2007
- No.3 **Oishi Tanaka Yumiko, Tsunoda Hajime, Satoh Toyomi, Oki Akinori, Yoshikawa Hiroyuki, Minami Manabu:**  
Mural nodules on the endometriotic cysts of the ovaries, are the all malignancy?  
The 1st Asian Congress of Abdominal Radiology (Miyazaki) Jun, 2007
- No.4 **Satoh Toyomi, Gemma N, S hizawa K U, Sato O, Hashimoto K, Okada Satoshi, Minami Rie, Matsumoto Koji, Oki Akinori, Yoshikawa Hiroyuki:**  
Development of novel HPV genotyping chip system using electrochemical thechnology  
2007 AACC Annual Meeting (California) July, 2007  
Clinical Chemistry vol.53 (6) A227, 2007
- No.5 **Yoshikawa Hiroyuki:**  
Phase II and Ongoing Phase III Trials of Neoadjuvant Chemotherapy Followed by Interval  
Debulking Surgery for Stage III/IV Ovarian, Tubal and Peritoneal Cancers (JCOG 0206 and  
JCOG 0602)  
The 4th Annual Congress of Gynecologic Cance (Sapporo) Sep, 2007
- No.6 **Satoh Toyomi, Uno Kiyoko, Sakurai Manabu, Okada Satoshi, Minami Rie, Matsumoto Koji, Oishi Tanaka Yumiko, Oki Akinori, Homma Satoshi, Yoshikawa Hiroyuki:**  
High incidence of silent venous thromboembolism before treatment in ovarian cancer and  
prevention of clinical manifestation after surgery  
The XXth Asian and Oceanic Congress of Obstetrics and Gynecology (Tokyo) Sep, 2007

- No.7 **Matsumoto Koji**, Miura Shiho, **Oki Akinori**, **Satoh Toyomi**, Tsunoda Hajime, Yasugi Toshiharu, Taketani Yuji, **Yoshikawa Hiroyuki**:  
HPV genotypes and the risk of cervical cancer in Japan -A meta-analysis-  
The XXth Asian and Oceanic Congress of Obstetrics and Gynecology (Tokyo) Sep, 2007
- No.8 **Obata-Yasuoka Mana**, **Hamada Hiromi**, Takeshima Kinuko, Toyoda Maki, **Nakamura Yoshiko**, Yagi Hiroya, **Ogura Tsuyoshi**, Watanabe Hideki, **Fujiki Yutaka**, **Yoshikawa Hiroyuki**:  
Mid-trimester termination of pregnancy by gemeprost in combination with laminaria in the women with previous cesarean section  
XXth Asian and Oceanic Congress of Obstetrics and Gynaecology Tokyo (Sep), 2007
- No.9 **Satoh Toyomi**, **Oki Akinori**, **Matsumoto Koji**, **Okada Satoshi**, Gemma Nobuhiro, Sato Osamu, Fujii Takuma, Saitoh Hiroshi, Aoki Daisuke, Hirai Yasuo, **Yoshikawa Hiroyuki**:  
Development of novel HPV genotyping chip system using electrochemical detection technology and Non-PCR amplification technology  
24th international papillomavirus conference and clinical workshop (Beijing) Nov, 2007
- No.10 **Yoshikawa Hiroyuki**:  
Radical hysterectomy vs Radiation therapy for bulky stage I/II cervical cancer Pro/Con Clinical Debate  
The 43 Annual Meeting of Japan Society of Gynecologic Oncology (Yonago) Nov, 2007
- No.11 Abe K, Shimizu R, Pan X, **Hamada H**, **Yoshikawa H**, Yamamoto M:  
Analyses of Leukemic Stem Cells of GATA-1 Related Leukemia  
Biochemistry and Molecular Biology (Yokohama) Dec, 2007
- No.12 兒玉 理, **岡田智志**, 中村優子, 中尾砂理, 櫻井 学, 八木洋也, **南 里恵**, **松本光司**, **佐藤豊実**, **沖 明典**, **吉川裕之**:  
成熟嚢胞性奇形種悪性転化の2例  
第153回日本産科婦人科学会茨城地方部会 (水戸) 1月, 2007
- No.13 渡邊美穂, **小室広昭**, **金子道夫**, **堀 哲夫**, **楢川幸弘**, **工藤寿美**, **瓜田泰久**, **濱田洋実**:  
臍帯結紮リングによって回腸閉鎖をきたした新生児2症例の経験  
第153回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会 (水戸) 1月, 2007
- No.14 **吉川裕之**:  
産婦人科診療とガイドラインについて  
第429回横浜市産婦人科医会例会 (横浜) 1月, 2007
- No.15 櫻井 学, **佐藤豊実**, 志村玲奈, 安倍 梓, 中尾砂理, **南 里恵**, **松本光司**, **沖 明典**, 角田 肇, **吉川裕之**:  
卵巣・卵管がんの脳転移症例の検討  
第6回つくば婦人科癌治療研究会 (つくば) 1月, 2007
- No.16 中尾砂理, **沖 明典**, 櫻井 学, 山田和美, 越智寛幸, **南 里恵**, **松本光司**, **佐藤豊実**, **角田 肇**, **吉川裕之**:  
当科における子宮体ガン IV 期症例の治療成績  
第6回つくば婦人科癌治療研究会 (つくば) 1月, 2007

- No.17 佐藤豊実, 櫻井 学, 宇野希世子, 南 里恵, 岡田智志, 松本光司, 沖 明典, 吉川裕之:  
卵巣癌術前 D-dimer 値と, 不顕性血栓塞栓症の発見  
第 6 回つくば婦人科癌治療研究会 (つくば) 1 月, 2007
- No.18 濱田洋実:  
特別講演: 産科超音波診断~胎児異常を見逃さないために~  
茨城県産婦人科医会学術講演会 (水戸) 2 月, 2007
- No.19 高橋実穂, 堀米仁志, 濱田洋実, 小島真奈, 中尾 厚, 岩崎陽子, 加藤愛章, 宮園弥生,  
松井 陽:  
心奇形を伴わない胎児右心拡大における卵円孔の形態と胎児水腫発生の関連についての検討  
第 13 回日本胎児心臓病研究会 (久留米) 2 月, 2007
- No.20 吉川裕之:  
再発卵巣癌に対する手術適応について  
第 6 回東北婦人科腫瘍研究会 (盛岡) 2 月, 2007
- No.21 吉川裕之:  
頸部異型上皮における HPV 感染の前方視的研究  
岡山県医師会主催「産婦人科専門医会」(岡山) 3 月, 2007
- No.22 吉川裕之:  
子宮頸がんの予防に関する最近の話題  
広島県産婦人科医会総会並びに研修会 (広島) 3 月, 2007
- No.23 吉川裕之:  
日本産科婦人科学会から-学会のあり方検討委員会-「シンポジウム:新しい日本のお産  
を目指して」  
第 2 回拡大産婦人科医療提供体制検討委員会 (東京) 3 月, 2007
- No.24 松本光司:  
シンポジウム「癌化学予防の進歩」子宮頸がんの予防- HPV ワクチン-  
第 5 回日本臨床腫瘍学会学術集会 (札幌) 3 月, 2007
- No.25 柴田友和, 長尾 聡, 河野 慎, 三田 肇, 長友重紀, 濱田洋実, 吉川裕之, 角田 肇,  
山本泰彦:  
成人および胎児ヘモグロビン四量体と単離鎖の酸化型における酸塩基遷移の解析  
日本化学会第 87 春季年会 (吹田) 3 月, 2007
- No.26 田中竜太, 大戸達之, 岩崎信明, 斎藤貴志, 中尾 厚, 宮園弥生, 杉浦正俊, 小島真奈,  
濱田洋実, 松井 陽:  
全前脳胞症の出生前診断における小児科医の役割  
第 110 回日本小児科学会 (京都) 4 月, 2007  
日本小児科学会雑誌 111 (2), 191, 2007
- No.27 竹島絹子, 濱田洋実, 小島真奈, 豊田真紀, 中村佳子, 八木洋也, 安部加奈子, 漆川 邦,  
小倉 剛, 藤木 豊, 吉川裕之, 渡邊秀樹:  
既往帝王切開妊婦に対する Gemeprost の安全性  
第 58 回日本産科婦人科学会学術講演会 (京都) 4 月, 2007  
日本産科婦人科学会雑誌 59 (2), 496, 2007



- No.28 八木洋也, 濱田洋実, 中村優子, 田坂暢崇, 兒玉 理, 中尾砂理, 小島真奈, 吉川裕之:  
急性間歇性ポルフィリン症合併妊娠の一例  
第 58 回日本産科婦人科学会学術講演会 (京都) 4 月, 2007  
日本産科婦人科学会雑誌 59 (2), 722, 2007
- No.29 沖 明典, 中尾砂理, 櫻井 学, 山田和美, 越智寛幸, 南 里恵, 松本光司, 佐藤豊実,  
角田 肇, 吉川裕之:  
IV 期卵巣癌が CR になるには  
第 59 回日本産科婦人科学会学術講演会 (京都) 4 月, 2007
- No.30 松本光司:  
HPV16 E6 領域変異 /HLA class II アリルの組合せと子宮頸部発癌リスク  
第 59 回日本産科婦人科学会学術講演会 (京都) 4 月, 2007
- No.31 中尾砂理, 沖 明典, 中村優子, 兒玉 理, 田坂暢崇, 櫻井 学, 南 里恵, 松本光司,  
佐藤豊実, 角田 肇, 吉川裕之:  
積極的な集学的治療による子宮体癌 IV 期症例の治療成績  
第 59 回日本産科婦人科学会学術講演会 (京都) 4 月, 2007
- No.32 若林 晶, 岡田智志, 三島みさ子, 尾崎喜一, 水谷勝美:  
子宮頸部悪性黒色種の 1 例  
第 59 回日本産科婦人科学会学術講演会 (京都) 4 月, 2007  
日本産科婦人科学会雑誌 59 (2), 583, 2007
- No.33 吉川裕之:  
HPV ワクチンの現況  
第 59 回日本産科婦人科学会学術講演会 (京都) 4 月, 2007
- No.34 吉川裕之:  
子宮頸癌ワクチンの導入に向けて  
第 59 回日本産科婦人科学会学術講演会 (京都) 4 月, 2007
- No.35 吉川裕之:  
HPV ワクチンの展望  
日産婦会福島地方部会総会・春期学術集会  
並びに福島県産婦人科医会総会 (福島) 4 月, 2007
- No.36 佐藤豊実, 人見義郎, 櫻井 学, 中尾砂理, 竹島絹子, 南 里恵, 松本光司, 沖 明典,  
角田 肇, 吉川裕之:  
卵巣がん術前の D-dimer 測定は不顕性血栓塞栓症の発見とその術後顕性化の予防に役立つ  
第 59 回日本産科婦人科学会学術講演会 (京都) 4 月, 2007  
日本産科婦人科学会雑誌 59, 564, 2007
- No.37 小貫麻美子, 佐藤豊実, 安倍 梓, 志村玲奈, 南 里恵, 松本光司, 染谷勝巳, 沖 明典,  
角田 肇, 吉川裕之:  
集団検診要精検者の HPV 感染と短期 follow-up 成績  
第 59 回日本産科婦人科学会学術講演会 (京都) 4 月, 2007  
日本産科婦人科学会雑誌 59, 371, 2007

- No.38 櫻井 学, 佐藤豊実, 志村玲奈, 安倍 梓, 中尾砂理, 南 里恵, 松本光司, 沖 明典, 角田 肇, 吉川裕之:  
卵巣癌の脳転移 9 症例の検討  
第 59 回日本産科婦人科学会学術講演会 (京都) 4 月, 2007
- No.39 瓜田泰久, 平井みさ子, 堀 哲夫, 小室広昭, 楯川幸弘, 井上成一郎, 工藤寿美, 渡邊美穂, 濱田洋実, 金子道夫:  
胎児期に尿貯留により下部消化管拡張を認めた鎖肛の 2 例  
第 44 回日本小児外科学会学術集会 (東京) 5 月, 2007  
日本小児外科学会雑誌 43 (3), 499, 2007
- No.40 宇野希世子, 本間 覚, 佐藤豊実, 櫻井 学, 南 里恵, 松本光司, 沖 明典, 角田 肇, 吉川裕之, 青沼和隆:  
産婦人科ハイリスク患者の超音波診療 婦人科悪性腫瘍における静脈血栓症 術前スクリーニングと対策  
第 80 回日本超音波医学会学術総会 (鹿児島) 5 月, 2007
- No.41 殿山 希, 佐藤豊実, 宗像恒次, 柴崎正修:  
按摩療法の心身に及ぼす影響, 累積効果の検討  
第 72 回日本温泉気候物理医学会 (箱根) 5 月, 2007
- No.42 吉川裕之:  
子宮頸がんの現状と予防への期待  
Dr.Ian Frazer 来日メディアセミナー (東京) 6 月, 2007
- No.43 竹島絹子, 兒玉 理, 人見義郎, 安倍 梓, 八木洋也, 中村佳子, 小倉 剛, 小島真奈, 濱田洋実, 吉川裕之:  
当科における臓器移植後妊娠症例に関する検討  
第 113 回日本産科婦人科学会関東連合地方部会学術集会 (東京) 6 月, 2007
- No.44 吉川裕之:  
子宮頸がんワクチンの現状と展望  
第 25 回日本産婦人科学感染症研究会学術講演会 (東京) 6 月, 2007
- No.45 宇野希世子, 本間 覚, 佐藤豊実, 櫻井 学, 南 里恵, 松本光司, 沖 明典, 吉川裕之, 渡辺重行, 青沼和隆:  
婦人科悪性腫瘍における静脈血栓症 本院における術前スクリーニングと予防対策の結果  
第 27 回日本静脈学会総会 (京都) 6 月, 2007
- No.46 岡田智志, 櫻井 学, 安倍 梓, 南 里恵, 松本光司, 佐藤豊実, 沖 明典, 吉川裕之:  
子宮体癌における傍大動脈リンパ節転移症例の臨床病理学的特徴  
第42回日本婦人科腫瘍学会 (東京) 6 月, 2007  
日本婦人科腫瘍学会雑誌 25 (3), 227, 2007
- No.47 櫻井 学, 佐藤豊実, 安倍 梓, 南 里恵, 岡田智志, 松本光司, 沖 明典, 吉川裕之:  
Paclitaxel + Carboplatin 併用療法後に急性骨髄性白血病を発症した卵巣がん患者 3 名の検討  
第 42 回日本婦人科腫瘍学会学術集会 (東京) 6 月, 2007
- No.48 安倍 梓, 沖 明典, 櫻井 学, 南 里恵, 岡田智志, 松本光司, 佐藤豊実, 吉川裕之:  
Mature cystic teratoma を発生母地としない卵巣原発性扁平上皮癌 (SCC) の一例  
第 42 回日本婦人科腫瘍学会学術集会 (東京) 6 月, 2007

- No.49 中村優子, 南 里恵, 安倍 梓, 櫻井 学, 岡田智志, 松本光司, 佐藤豊実, 沖 明典, 吉川裕之:  
当院における上皮性境界悪性腫瘍症例の臨床的検討  
第 42 回日本婦人科腫瘍学会学術集会 (東京) 6 月, 2007
- No.50 宮園弥生, 平木彰佳, 梶川大悟, 日高大介, 中尾 厚, 齋藤 誠, 鴨田知博, 小島真奈, 濱田洋実:  
筑波大学における総合周産期母子医療センターの現状と課題  
第 86 回日本小児科学会茨城地方会 (土浦) 6 月, 2007
- No.51 福島美穂, 佐藤豊実, 内山直樹, 高谷澄夫, 有川良二, 小貫麻美子, 染谷勝巳, 淀縄 聡, 小川 功, 吉川裕之:  
子宮頸部円錐切除後の細胞診と HPV 検査  
第 48 回日本臨床細胞学会春季大会 (千葉) 6 月, 2007  
日本臨床細胞学会雑誌 46, 159, 2007
- No.52 中村優子, 松本光司, 南 里恵, 安倍 梓, 岡田智志, 佐藤豊実, 沖 明典, 吉川裕之:  
Serous borderline tumor, invasive peritoneal implants の一例  
第 155 回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会 (土浦) 7 月, 2007
- No.53 道上大雄, 小倉 剛, 志村玲奈, 中村佳子, 小島真奈, 濱田洋実, 吉川裕之:  
筑波大学における妊婦耐糖能異常のスクリーニング  
第 155 回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会 (土浦) 7 月, 2007
- No.54 小島真奈, 竹島絹子, 中村佳子, 八木洋也, 安部加奈子, 漆川 邦, 小倉 剛, 藤木 豊, 濱田洋実, 吉川裕之:  
妊娠中のスクリーニングで発見されたアンチトロンビン欠乏症の 2 例  
第 43 回日本周産期・新生児医学会学術集会 (東京) 7 月, 2007  
日本周産期・新生児医学会雑誌 43 (2), 254, 2007
- No.55 中村佳子, 小島真奈, 竹島絹子, 八木洋也, 安部加奈子, 漆川 邦, 小倉 剛, 藤木 豊, 濱田洋実, 吉川裕之:  
潜在性甲状腺機能低下症は周産期予後不良と関連するか  
第 43 回日本周産期・新生児医学会学術集会 (東京) 7 月, 2007  
日本周産期・新生児医学会雑誌 43 (2), 196, 2007
- No.56 香取久美, 本間真人, 神林泰行, 濱田洋実, 吉川裕之, 幸田幸直:  
胎児外来における妊娠と薬に関する相談の実態  
第 17 回日本医療薬学会年会 (前橋) 9 月, 2007
- No.57 内山直樹, 佐藤豊実, 福島美穂, 木下達弥, 有川良二, 兒玉 理, 中尾砂理, 小貫麻美子, 染谷勝巳, 淀縄 聡, 小川 功:  
子宮頸部病変術後, 細胞診と HPV 検査により再燃 (再発) を早期発見した 2 例  
第 21 回日本臨床細胞学会日本臨床細胞学会関東連合会学術集会 (新潟) 9 月, 2007
- No.58 吉川裕之:  
HPV 感染による子宮頸癌への対応  
第 22 回関東甲信静支部ウイルス研究部会総会 (水戸) 9 月, 2007

- No.59 **吉川裕之**：  
産婦人科診療ガイドラインの導入に際して  
平成 19 年度岩手医師会母体保護指定医師並びに  
岩手県産婦人科医階研修会 (岩手) 9 月, 2007
- No.60 野口里枝, **小倉 剛**, 人見義郎, **中村佳子**, **小島真奈**, **濱田洋実**, **吉川裕之**：  
海綿状血管腫合併妊娠の 3 症例  
第 114 回日本産科婦人科学会関東連合地方部会学術集会 (前橋) 10 月, 2007  
日本産科婦人科学会関東連合地方部会会報 . 44 (3), 266, 2007
- No.61 **吉川裕之**：  
再発卵巣がんの治療戦略  
第 114 回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会 (群馬) 10 月, 2007
- No.62 **佐藤豊実**, 安倍 梓, 櫻井 学, 越智寛幸, **岡田智志**, **南 里恵**, **松本光司**, **沖 明典**,  
西田正人, **吉川裕之**：  
再発卵巣癌患者における手術療法選択基準の解明  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.63 **南 里恵**, 安倍 梓, 櫻井 学, **岡田智志**, **松本光司**, **佐藤豊実**, **沖 明典**, **吉川裕之**：  
子宮癌肉腫における IAP/CYVADIC 交替療法の試み  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.64 中尾砂理, **沖 明典**, 安倍 梓, 櫻井 学, 越智寛幸, **南 里恵**, **岡田智志**, **松本光司**,  
**佐藤豊実**, **吉川裕之**：  
子宮体癌, 子宮内膜異型増殖症に対する妊孕性温存療法の治療成績と問題点  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.65 安倍 梓, **沖 明典**, 中尾砂理, 越智寛幸, **岡田智志**, **南 里恵**, **松本光司**, **佐藤豊実**,  
**吉川裕之**：  
長期 CR を持続している子宮体癌再発 2 症例に対するホルモン療法  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.66 安田 允, 上坊敏子, 古谷健一, 大藏健義, **吉川裕之**, 稲葉憲之, 佐々木寛, 鈴木光明,  
小西郁生：  
上皮性卵巣癌に対する Docetaxel (DOC) と Carboplatin (CBDCA) 併用化学療法の検討  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.67 小西郁生, 落合和徳, **吉川裕之**, 塚本直樹, 安田 允：  
婦人科腫瘍専門医の将来展望  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.68 **大原 潔**, **田中優美子**, **沖 明典**, **佐藤豊実**, **松本光司**, 福光延吉, 中山秀次, 菅原信二,  
**徳植公一**, **吉川裕之**：  
子宮頸癌に対する治療効果の比較: 外部照射 vs 腔内照射, 前向き臨床研究の予備解析結果  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.69 **吉川裕之**：  
子宮癌の予防に向けて  
第 48 回日本母性衛生学会総会・学術集会 (つくば) 10 月, 2007

- No.70 宇野希世子, 本間 覚, 佐藤豊実, 櫻井 学, 南 里恵, 松本光司, 沖 明典, 角田 肇, 吉川裕之, 青沼和隆:  
卵巣癌組織における組織因子の発現と静脈血栓塞栓症との関連  
第 48 回日本脈管学会総会 (松本) 10 月, 2007
- No.71 安部加奈子, 清水律子, 濱田洋実, 吉川裕之, 山本雅之:  
GATA-1 遺伝子改変マウスにおける白血病幹細胞の解析  
第 66 回日本癌学会学術総会 (横浜) 10 月, 2007
- No.72 佐々井真純, 岡田智志, 中村優子, 野口里枝, 道上大雄, 安倍 梓, 南 里恵, 松本光司, 佐藤豊実, 沖 明典, 吉川裕之:  
男化兆候を示した顆粒膜細胞腫の 1 例  
第 156 回日本産科婦人科学会茨城地方部会 (水戸) 11 月, 2007
- No.73 道上大雄, 中村佳子, 野口里枝, 安倍 梓, 志村玲奈, 佐々井真純, 小倉 剛, 小島真奈, 濱田洋実, 吉川裕之:  
腎不全患者の切迫早産管理  
第 156 回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会  
(第 29 回茨城医学会産婦人科分科会) (水戸) 11 月, 2007
- No.74 人見義郎, 重光貞彦, 陳 央仁, 奥野鈴鹿, 久保武士, 濱田洋実, 吉川裕之, 田中優美子:  
卵巣嚢腫と鑑別を要した腹腔内リンパ管腫合併妊娠の 1 例  
第 156 回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会  
(第 29 回茨城医学会産婦人科分科会) (水戸) 11 月, 2007
- No.75 吉川裕之:  
「子宮頸癌に対する治療-NAC か CCRT か?」において術前化学療法適応賛成の立場から  
第 43 回婦人科腫瘍学会学術集会 (鳥取) 11 月, 2007
- No.76 南 里恵, 沖 明典, 佐藤豊実, 岡田智志, 松本光司, 吉川裕之:  
再発卵巣癌に血管新生阻害薬 Bevacizumab を使用した一例  
第 7 回つくば婦人科癌治療研究会 (つくば) 11 月, 2007
- No.77 佐々井真純, 沖 明典, 南 里恵, 岡田智志, 松本光司, 佐藤豊実, 吉川裕之:  
当科における進行子宮頸癌に対する CCRT  
第 7 回つくば婦人科癌治療研究会 (つくば) 11 月, 2007
- No.78 平木彰佳, 梶川大悟, 齋藤 誠, 宮園弥生, 鴨田知博, 小島真奈, 濱田洋実:  
ヒトパルボウイルス B19 感染をきたした妊婦における胎児・新生児の経過  
第 87 回日本小児科学会茨城地方会 (土浦) 11 月, 2007
- No.79 佐藤豊実, 小貫麻美子, 福島美穂, 内山直樹, 有川良二, 染谷勝巳, 小川 功, 松本光司, 沖 明典, 吉川裕之:  
若年 HPV 感染者の子宮頸部細胞診像  
第 46 回日本臨床細胞学会秋季大会 (仙台) 11 月, 2007  
日本臨床細胞学会雑誌 46 (Suppl.2) 374, 2007
- No.80 安部加奈子, 清水律子, 濱田洋実, 吉川裕之, 山本雅之:  
GATA-1 機能異常による白血病の発症を修飾する因子の遺伝学的解析  
第 30 回日本分子生物学会年会  
第 80 回日本生化学学会大会合同大会 (横浜) 12 月, 2007



- No.81 吉川裕之：  
女性性器の HPV 感染  
日本性感染症学会第 20 回学術大会 (東京) 12 月, 2007

その他

- No.1 沖 明典：  
ヒトパピローマウイルス感染と婦人科疾患  
第 24 回県南・南産婦人科医会 (1 月) 2007
- No.2 濱田洋実：  
産科診療の集約化について～筑波大学の現状報告～  
第 42 回茨城県南地区臨床検討会 (土浦) 3 月, 2007
- No.3 吉川裕之：  
わが国の産科医療の現状について  
女性の為の健康セミナー 3 市民公開講座 (つくば) 3 月, 2007
- No.4 濱田洋実：  
近年増えている産科合併症：肺血栓塞栓症  
女性のための健康セミナー 3 市民公開講座  
「今、妊婦さんに知っておいて欲しいこと」(つくば) 3 月, 2007
- No.5 濱田洋実：  
わが国の医薬品添付文書の現状と問題点-FDA 分類およびオーストラリア分類との比較-  
第 1 回妊娠と薬情報センター業務研修会 (東京) 3 月, 2007
- No.6 濱田洋実：  
出生前診断  
平成 19 年度筑波大学公開講座「医療と現代社会」(つくば) 5 月, 2007
- No.7 吉川裕之：  
DVD ナレーション原稿の監修 子宮頸癌疾患啓発用 DVD「Natural History of HPV and Cervical Cancer」  
グラクソ・スミスクライン 9 月, 2007
- No.8 吉川裕之：  
産婦人科診療ガイドライン導入に際して  
第 4 回 Consensus Meeting (群馬) 10 月, 2007
- No.9 佐藤豊実：  
婦人科癌と血栓塞栓症について  
第 7 回つくば婦人科癌治療研究会カレントレクチャー (つくば) 11 月, 2007
- No.10 佐藤豊実：  
婦人科領域の化学療法について  
第 4 回がん化学療法薬剤師勉強会 (水戸) 11 月, 2007
- No.11 小島真奈 (分担翻訳) 永田恭介 監訳：  
ヒトの生物学 体のしくみとホメオスタシス  
丸善株式会社 翻訳 (21 章 ヒトの生殖 担当) 12 月, 2007



## 放射線診断グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Isobe T, Matsumura A, Anno I, Kawamura H, Shibata Y, Muraishi H, **Minami M**:  
Lactate quantification by proton magnetic resonance spectroscopy using a clinical MRI machine: a basic study  
Australasian Radiology 51, 330-333, 2007
- No.2 中尾朋平, 清水崇史, 福島 敬, 榎本有希, 高野晋吾, **阿武 泉**, **菅原信二**, **大原 潔**,  
松井 陽:  
網膜芽細胞腫に続発し 2 回の自家骨髄移植併用大量化学療法が有効であった髄腔内播種を伴う松果体芽腫の 1 例  
小児がん 43 巻, 736-741, 2007
- No.3 **Kunimatsu A**, Itoh D, Nakata Y, Kunimatsu N, Aoki S, Masutani Y, Abe O, Yoshida M,  
**Minami M**, Ohtomo K:  
Utilization of diffusion tensor tractography in combination with spatial normalization to assess involvement of the corticospinal tract in capsular/pericapsular stroke: Feasibility and clinical implications  
J Magn Reson Imaging 26, 1399-1404, 2007
- No.4 **Nasu K**, Kuroki Y, Fujii H, **Minami M**:  
Hepatic Pseudo-anisotropy: a specific artifact in hepatic diffusion-weighted images obtained with respiratory triggering  
Magn Reson Mater Phy 20, 205-211, 2007
- No.5 **Ohara K**, Tsunoda H, **Tanaka YO**, Onishi K, Nemoto K, Hashimoto T, Fukumitsu N, Hata M, **Sugahara S**, Tokuyue K, Yoshikawa H, Akine Y:  
Explanation for the failure of neoadjuvant chemotherapy to improve outcomes after radiotherapy for locally advanced uterine cervical cancer from the standpoint of the tumor regression rate  
Radiat Med 25, 53-59, 2007
- No.6 **Ohara K**, Nemoto K, Onishi K, Hashimoto T, Fukumitsu N, Hata M, Tsunoda H, **Sugahara S**, Tokuyue K, Akine Y:  
Classical tandem-source dwelling covering the entire uterus: essential in modern intracavitary radiotherapy for cervical cancer?  
Radiat Med 25, 386-392, 2007
- No.7 **Okamoto Y**, **Tanaka YO**, Tsunoda H, Yoshikawa H, **Minami M**:  
Malignant or borderline mucinous cystic neoplasms have a larger number of loculi than mucinous cystadenoma: a retrospective study with MR  
J Magn Reson Imaging 26, 94-99, 2007
- No.8 **Okamoto Y**, **Minami M**, **Ueda T**, Inadome Y, Tatsumura M, Sakane M:  
Extraskeletal mesenchymal chondrosarcoma of the cervical meninx  
Radiat Med 25, 355-358, 2007

- No.9 **Okamoto Y, Minami M, Tohno E, Anno I, Kunimatsu A, Ueda T:**  
Multifocal peripheral nerve involvement associated with multiple myeloma  
Skeletal Radiol 36, 1191-1193, 2007
- No.10 Rutz HP, Weber DC, **Sugahara S**, Timmermann B, Lomax AJ, Bolsi A, Pedroni E, Coray A, Jermann M, Goitein G:  
Extracranial chordoma: outcome in patients treated with function-preserving surgery followed by spot-scanning proton beam irradiation.  
Int J Radiat Oncol Biol Phys 67, 512-520, 2007
- No.11 Hata M, Tokuyue K, Kagei K, **Sugahara S**, Nakayama H, Fukumitsu N, Hashimoto T, Mizumoto M, **Ohara K**, Akine Y:  
Hypofractionated high-dose proton beam therapy for Stage I non-small-cell lung cancer: Preliminary results of a Phase I/II clinical study  
Int J Radiat Oncol Biol Phys 68, 786-793, 2007
- No.12 Hata M, Tokuyue K, **Sugahara S**, Fukumitsu N, Hashimoto T, Ohnishi K, Nemoto K, **Ohara K**, Matsuzaki Y, Akine Y:  
Proton irradiation in single fraction for hepatocellular carcinoma patients with uncontrollable ascites  
Strahlenther Onkol 183, 411-416, 2007
- No.13 Mizumoto M, Tokuyue K, **Sugahara S**, Hata M, Fukumitsu N, Hashimoto T, Ohnishi K, Nemoto K, **Ohara K**, Matsuzaki Y, **Tohno E**, Akine Y:  
Proton beam therapy for hepatocellular carcinoma with inferior vena cava tumor thrombus: report of three cases  
Jpn J Clin Oncol 37, 459-462, 2007
- No.14 **Takeda T**, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Yoneyama A, Hyodo K, Matsuda Y, Kose K:  
Interferometer-based phase-contrast X-ray computed tomography of colon cancer specimens: comparative study with 4. 74-T magnetic resonance imaging and optical microscopy  
J Comput Assist Tomogr 31, 214-217, 2007
- No.15 Thet Thet Lwin, **Takeda T**, Wu J, Sunaguchi N, Murakami T, Mouri S, Nasukawa S, Huo Q, Yuasa T, Hyodo K, Akatsuka T:  
Preliminary quantitative analysis of myocardial fatty acid metabolism from fluorescent X-ray computed tomography imaging  
J Synchrotron Rad 14, 158-162, 2007
- No.16 **Takeda T**, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Huo Q, Sunaguchi N, Murakami T, Mouri S, Nasukawa S, Yuasa T, Hyodo K, Hontani H, **Minami M**, Akatuska T:  
In-vivo fluorescent X-ray CT imaging of mouse brain  
American Institute of Physics CP879, 1944-1947, 2007
- No.17 Wu J, **Takeda T**, Thet-Thet-Lwin, Huo Q, Sunaguchi N, Murakami T, Mouri S, Nasukawa S, Fukami T, Yuasa T, Hyodo K, Hontani H, **Minami M**, Akatuska T:  
Validity of fusion imaging of hamster heart obtained by fluorescent and phase-contrast X-ray CT with synchrotron radiation  
American Institute of Physics CP879, 1956-1959, 2007

- No.18 Rao DV, Zhong Z, Yuasa T, Akatsuka T, **Takeda T**, Tromba G:  
 Images of the rat bone, vertebra and test phantom using diffraction-enhanced imaging technique with 20, 30 and 40 keV synchrotron X-rays  
 American Institute of Physics CP879, 1948-1951, 2007
- No.19 Takeya S, Honda K, Kawamura T, Yamamoto Y, Yoneyama A, Hirai Y, Hyodo K, **Takeda T**:  
 Imaging and density mapping of tetrahydrofuran clathrate hydrates by phase-contrast x-ray computed tomography  
 Applied Physics Letter 90, 81920-1-081920-3, 2007
- No.20 Yoneyama A, **Takeda T**, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Hyodo K, Hirai Y:  
 Fast X-ray digital imager for high-speed phase-contrast X-ray imaging  
 Jpn J Appl Phys 46, 1205-1207, 2007
- No.21 Yoneyama A, Noda-Saita K, Shitaka Y, **Takeda T**, Wu J, Hyodo K, Hirai Y:  
 A novel quantitative analysis method of  $\beta$ -amyloid plaques in model mice of Alzheimer's disease using a phase-contrast X-ray imaging technique  
 10<sup>th</sup> International Conference on Alzheimer's Disease and Related Disorders G716C0785, 495-499, 2007
- No.22 Fukami T, Sato H, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Yuasa T, Kawano S, Iida K, Akatsuka T, Hontani H, **Takeda T**, Tamura M, Yokota H:  
 Quantitative evaluation of myocardial function by a volume-normalized map generated from relative blood flow  
 Phys Med Biol 52, 4311-4330, 2007
- No.23 新田修平, 本谷秀堅, 深見忠典, 湯浅哲也, 赤塚孝雄, 呉 勁, **武田 徹**, 織内 昇, 遠藤啓吾:  
 PET/CT 画像に基づいた臓器を単位とする腫瘍候補抽出  
 信学技報 MI2006-83 (2007-1), 1-4, 2007
- No.24 澤田好秀, 新田修平, 本谷秀堅, 深見忠典, 湯浅哲也, 赤塚孝雄, 呉 勁, **武田 徹**, 織内 昇, 遠藤啓吾:  
 リンパ腫抽出における偽陽性削減のための局所構造を保持する判別分析  
 信学技報 MI2006-83 (2007-1), 5-8, 2007
- No.25 Hirano K, Miyoshi T, Igarashi N, **Takeda T**, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Kubota M, Egami N, Tanioka K, Kawai T, Wakatsuki S:  
 X-ray phase imaging of biological soft tissue using a direct-sensing x-ray HARP tube camera  
 Phys Med Biol 52, 2545-2552, 2007
- No.26 Sunaguchi N, Hou Q, Nasukawa S, Maikusa N, Fukami T, Yuasa T, **Takeda T**, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Hyodo K, Dilmanian FA, Akatsuka T:  
 Synchrotron radiation used fluorescent X-ray computed tomography as a novel molecular imaging  
 The Seventh IASTED International Conference VISUALIZATION, IMAGING AND IMAGE PROCESSING, 94-99, 2007

- No.27 Wu J, **Takeda T**, Thet-Thet-Lwin, Yuasa T, **Minami M**, Akatsuka T:  
Biomedical application of high sensitive synchrotron X-ray imaging techniqueto assess the microstructures and function of hamster heart  
NFSI & ICFBI 2007, 55-58, 2007
- No.28 那須川清太, 霍慶凱, 舞草伯秀, 呉勁, Thet-Thet-Lwin, **武田 徹**, 湯浅哲也, 兵藤一行, 赤塚孝雄:  
蛍光 X 線 CT 画像におけるヨウ素濃度の定量的推定  
Med Imag Tech 25, 251-256, 2007
- No.29 **Tanaka YO**, Ohtsuka S, Shindo M, Oyake Y, **Minami M**:  
Comparison of delayed myocardial enhancement in the early and late phase after contrast injection: is it possible to reduce the examination time for myocardial viability study?  
Magn Reson Imaging 25, 232-237, 2007
- No.30 Goto N, **Tanaka YO**, Tsunoda H, Yoshikawa H, **Minami M**:  
Magnetic resonance findings of primary uterine malignant lymphoma  
Magn Reson Med Sci 6, 7-13, 2007
- No.31 Saida TS, **Tanaka YO**, **Minami M**:  
Steroid cell tumor of the ovary, not otherwise specified: CT and MRI findings  
AJR 188, 393-394, 2007
- No.32 **Tanaka YO**, Saida TS, Minami R, Yagi T, Tsunoda H, Yoshikawa H, **Minami M**:  
MR findings of ovarian tumors with hormonal activity, with emphasis of tumors other than sex cord-stromal tumors  
EJR 62, 317-327, 2007
- No.33 Hiromura T, **Tanaka YO**, Nishioka T, Tomita K:  
Serous psammocarcinoma of the ovary: CT and MR findings  
J Comput Assist Tomogr 31, 490-492, 2007
- No.34 Satoh T, Oki A, Uno K, Sakurai M, Ochi H, Okada S, Minami R, Matsumoto K, **Tanaka YO**, Tsunoda H, Homma S, Yoshikawa H:  
High incidence of silent venous thromboembolism before treatment in ovarian cancer  
Br J Cancer 97, 1053-7, 2007
- No.35 栗山進一, 大貫幸二, 鈴木昭彦, 市村みゆき, 森久保寛, **東野英利子**, 辻一郎, 大内憲明:  
超音波による乳がん検診は死亡率を減少させるか (7) シミュレーション分析による 40 歳代超音波乳がん検診の救命効果および効率の検討  
日乳癌検診学会誌 16, 93-98, 2007
- No.36 Hata M, Tokue K, Sugihara S, **Tohno E**, Nakayama H, Fukumitsu N, Mizumoto M, Abei M, Shoda J, **Minami M**, Akine Y:  
Proton beam therapy for aged patients with hepatocellular carcinoma  
INT J RADIAT ONCOL 69, 805-812, 2007
- No.37 Sundararajan S, **Tohno E**, Kamma H, Ueno E, **Minami M**:  
Role of ultrasonography and MRI in the detection of wide intraductal component of invasive breast cancer: a prospective study  
Clin Radiol 62, 252-261, 2007

- No.38 伊藤裕太, **植田琢也**, 相田久美, 椎貝真成, **南 学** :  
上腸間膜動静脈血栓症による急性腹症で発症した intravascular lymphoma の 1 例  
臨床放射線 52, 686-690, 2007

## 総 説

- No.1 磯辺智範, 飯森隆志, 三輪建太, 平野雄二, 藤淵俊王, 尾崎正則, **阿武 泉**, 松村 明 :  
画像検査技術に関する最近の話題 第 12 回頭部領域  
日本放射線技師会雑誌 54, 58-82, 2007
- No.2 **那須克宏**, 黒木嘉典 :  
拡散強調 MRI による肝悪性腫瘍の診断  
臨床画像 23, 880-889, 2007
- No.3 **那須克宏**, 黒木嘉典, 長谷部孝裕, 藤井誠志 :  
画像診断の進歩, どこまで病理診断に迫ってきているか  
[総論] MRI 拡散強調による腫瘍イメージング  
病理と臨床・別冊 25, 876-882, 2007
- No.4 **那須克宏** :  
肝における偽異方性と DWI under Split Breath-hold Acquisition with Post-processing (DWI-SBAP)  
Rad Fan 5, 72-75, 2007
- No.5 **那須克宏**, 黒木嘉典 :  
腫瘍イメージングとしての拡散強調 MRI  
最新医療 7, 1203-1207, 2007
- No.6 渡邊美穂, 金子道夫, 堀 哲夫, 小室広昭, 楯川幸弘, 工藤寿美, 瓜田泰久, 福島 敬,  
清水崇史, **大原 潔**, 近藤 譲, 飯島達生 :  
胸腔内腫瘍破裂をきたした巨大肺芽腫の治療  
小児外科 39, 217-222, 2007
- No.7 **大原 潔** :  
婦人科がん再発の治療戦略総論 - 放射線療法 -  
産と婦 74, 1156-1161, 2007
- No.8 **岡本嘉一**, **田中優美子**, **南 学** :  
産婦人科 新画像診断 外来・病棟で役立つ画像判読のポイント  
婦人科 [腫瘍] 1. 子宮頸部 - 良悪性鑑別と癌の組織型 (MRI)  
産と婦 74, 245-250, 2007
- No.9 **岡本嘉一** :  
マイクロコイルを用いた関節の MRI 診断  
臨床画像 23, 84-92, 2007
- No.10 徳植公一, 中山秀次, **菅原信二**, 福光延吉, 福田邦明, 安部井誠人, 正田純一, 兵藤一之介 :  
肝細胞癌に対する放射線治療  
胆と膵 28, 713-719, 2007

- No.11 **武田 徹**, 呉 勁, ティテイルイン, 湯浅哲也, 兵藤一行, 赤塚孝雄 :  
 蛍光 X 線 CT を用いた生体試料の高速撮像技術開発  
 INNERVISION 22, 40, 2007
- No.12 Takeya S, Honda K, Yoneyama A, Hirai Y, Okuyama J, Hondoh T, Hyodo K, **Takeda T**:  
 Non-destructive observation of air hydrates by using phase-contrast X-ray imaging  
 PF Highlights 2007, 31, 2007
- No.13 Hirano K, Miyoshi T, Igarashi N, **Takeda T**, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Kubota M, Egami N,  
 Tanioka K, Kawai T, Wakatsuki S:  
 X-ray phase contrast imaging of biomedical soft tissue using a direct-sensing X-ray harp  
 tube camera  
 PF Highlights 2007, 50-51, 2007
- No.14 米山明男, 竹谷 敏, **武田 徹**, 兵藤一行, 平井康晴 :  
 位相コントラスト X 線イメージング法による南極氷コア中のエアハイドレートの三次元  
 観察  
 放射光 20, 315-321, 2007
- No.15 **武田 徹**, 呉 勁, Thet-Thet-Lwin :  
 走査型蛍光 X 線 CT を用いた生体試料観察  
 日本金属学会誌「まてりあ」46, 832, 2007
- No.16 **武田 徹** :  
 感度 1,000 倍の X 線 CT 技術  
 検査技術 5 月号 12, 7-11, 2007
- No.17 **Takeda T**, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Mouri S, Nasukawa S, Hou Q, Yuasa T, Hyodo K,  
 Akatsuka T:  
 FXCT imaging for biomedical research  
 Photon Factory Activity Report 2006 #24 Part B, 263, 2007
- No.18 Yoneyama A, **Takeda T**, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Hyodo K, Hirai Y:  
 Feasibility test of high-speed phase-contrast X-ray computed tomography  
 Photon Factory Activity Report 2006 #24 Part B, 273, 2007
- No.19 **田中優美子** :  
 産婦人科 新画像診断 外来・病棟で役立つ画像判読のポイント  
 婦人科 [腫瘍] 2. 子宮頸部-がんの画像ステージング (CT, MRI)  
 産と婦 74, 251-256, 2007
- No.20 **田中優美子** :  
 産婦人科 新画像診断 外来・病棟で役立つ画像判読のポイント  
 婦人科 [腫瘍] 11. 卵巣・卵管-がんの画像ステージング (CT, MRI)  
 産と婦 74, 313-318, 2007
- No.21 **田中優美子**, 小島真奈, 濱田洋実, **阿武 泉**, 吉川裕之, **南 学** :  
 特集 放射線科医に必要な妊娠, 胎児, 新生児の画像診断  
 異常妊娠と妊娠に伴う母体の異常-胎盤の異常を含めて-  
 画像診断 27, 802-809, 2007



- No.22 田中優美子, 佐藤豊美, 吉川裕之, 南 学 :  
脂肪を含む女性の骨盤内腫瘍  
画像診断 27, 1198-1199, 2007
- No.23 田中優美子, 岡田智志, 吉川裕之, 南 学 :  
骨盤内多房性嚢胞性腫瘍  
画像診断 27, 1200-1201, 2007
- No.24 田中優美子, 南 里恵, 佐藤豊美, 吉川裕之, 南 学 :  
細胞密度の高い骨盤内充実性腫瘍  
画像診断 27, 1202-1203, 2007
- No.25 田中優美子, 佐藤奈加子, 柴原 健, 吉川裕之, 南 学 :  
子宮癌検診 (細胞診) で異常を示した症例  
画像診断 27, 1204-1205, 2007
- No.26 田中優美子 :  
これだけは知っておきたい画像診断のコツ  
(企)-5 婦人科疾患  
臨床研修プラクティス 4, 73-77, 2007
- No.27 東野英利子 :  
乳房超音波講習会について  
Rad Fan 5, 24-26, 2007
- No.28 植田琢也, 水藤 寛, 七澤洋平, 南 学 :  
CT perfusion study を用いた血流評価  
各種モデリングの現状と問題点, 将来展望  
映像情報 39, 334-337, 2007
- No.29 植田琢也, 南 学, 水藤 寛 :  
生体内流体数値シミュレーションによる腫瘍血管新生の CT 灌流  
画像 5 次元解析と臨床応用  
INNERVISION 22, 39, 2007

## 著 書

- No.1 阿武 泉 :  
(松村 明, 阿武 泉 監修, 磯辺智範 編集)  
若葉マークの画像解剖学 診療放射線技師  
メジカルビュー社, 東京, 568, 2007
- No.2 南 学 :  
肺癌 P 因子の CT 診断 見て診て学ぶ肺癌の画像診断 (本田憲業編)  
永井書店, 大阪, 113-125, 2007
- No.3 大友 邦, 南 学 :  
翻訳・翻訳監修  
画像診断シークレット 第 2 版 (新版)  
メディカル・サイエンス・インターナショナル, 東京, 2007

No.4 **Tanaka YO:**

Chapter 3.34 Ovarian small round cell tumors: Magnetic resonance imaging  
Cancer Imaging, volume 2:

Instrumentation and Applications Hayat MA eds, Elsevier, Chicago IL, 533-536, 2007

**学会発表**

No.1 **岡本嘉一**, 椎貝真成, 新津 守, 菅野雅人, **南 学**:

距骨に生じた chondromyxoid fibroma の一例

第 18 回骨軟部放射線研究会 (東京) 1 月, 2007

No.2 本谷秀堅, 湯浅哲也, 深見忠典, 赤塚孝雄, **武田 徹**, 呉 勁, 織内 昇, 遠藤啓吾,  
渡辺順久:

知的 CAD のための複数モダリティ画像統合とデータベースの開発

文部科学省科学研究費補助金特定領域研究

「多次元医用画像の知的診断支援」

第 4 回シンポジウム (東京) 1 月, 2007

No.3 米山明男, 竹谷 敏, 本田一匡, 本堂武夫, 奥山純一, **武田 徹**, 兵藤一行, 平井康晴:

位相コントラスト X 線イメージング法による南極氷中の

エアハイドレートの可視化と定量解析の試み

第 20 回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム (広島) 1 月, 2007

No.4 米山明男, **武田 徹**, 呉 勁, Thet-Thet-Lwin, 兵藤一行, 平井康晴:

高速位相コントラスト X 線イメージングの試み

第 20 回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム (広島) 1 月, 2007

No.5 **武田 徹**:

干渉計を用いた位相 X 線技術による生体観察

第 2 回メディカルバイオロジーワークショップ (招待講演) (兵庫) 1 月, 2007

No.6 **武田 徹**, 呉 勁, ティティルイン, 百生 敦, 湯浅哲也:

位相 X 線 micro-CT によるアルツハイマー病モデル動物脳観察の試み平成 18 年度メディカ  
ルバイオトリアルユース

成果報告会 (兵庫) 1 月, 2007

No.7 佐藤始広, 高坂 功, 奥村敏之, 塩山靖和, **武田 徹**:

FDG の集積を示した脾炎症性偽腫瘍の一例

第 66 回日本核医学会関東甲信越地方会 (東京) 2 月, 2007

No.8 Sunaguchi N, Huo Q, Murakami T, Mouri S, Nasukawa S, Yuasa T, **Takeda T**, Wu J,

Thet-Thet-Lwin, Hyodo K, Dilmanian FA, Akatsuka T:

Synchrotron radiation used fluorescent X-ray computed tomography as a novel molecular  
imaging: improvement of imaging system

International Symposium on Signal Processing and its  
Applications in conjunction with the International Conference on Information Sciences, Signal  
Processing and its Applications (Sharajah, UAE) February, 2007

- No.9 **Kunimatsu A**, Hiratsuka M, Anno I, **Minami M**:  
 Non-paraneoplastic limbic encephalitis associated with systemic lupus erythematosus  
 6th Asian & Oceanian congress of neuroradiology  
 and head & neck radiology (Singapore) February, 2007
- No.10 **武田 徹**:  
 位相 X 線イメージング  
 独立行政法人日本学術振興会  
 産業計測第 36 委員会研究会 (招待講演) (東京) 3 月, 2007
- No.11 **武田 徹**, 米山明男, 呉 勁, Thet-Thet-Lwin, 兵藤一行, 平野馨一, 平井康晴:  
 分離型 X 線干渉計を用いた位相コントラスト法による生体 *in vivo* 観察  
 第 24 回 PF シンポジウム (つくば) 3 月, 2007
- No.12 平野馨一, 三好敏喜, 五十嵐教之, **武田 徹**, 呉 勁, Thet-Thet-Lwin, 谷岡健吉, 江上典文,  
 久保田節, 河合輝男, 若槻壮市:  
 X 線 HARP 検出器の位相イメージングへの応用  
 第 24 回 PF シンポジウム (つくば) 3 月, 2007
- No.13 Oyake Y, Ohtsuka S, Yoshida I, Seo Y, Uno K, **Tanaka YO**, Shindo M, Hirano Y, **Minami M**,  
 Yamaguchi I, Aonuma K:  
 The augmentation of left atrial function maintains left ventricular diastolic filling in patients  
 with concentric left ventricular hypertrophy  
 第 71 回日本循環器学会総会・学術集会 (神戸) 3 月, 2007
- No.14 Uno K, Seo Y, Misaki M, Yoshida I, Ishizu T, Ohtsuka S, Sakai S, Yamaguchi I, **Tanaka YO**,  
**Minami M**, Aonuma K:  
 Left atrial volumes assessed by echocardiography compared to magnetic resonance imaging  
 第 71 回日本循環器学会総会・学術集会 (神戸) 3 月, 2007
- No.15 水本斉志, 徳植公一, 大川綾子, 林 靖孝, 福光延吉, 幡多政治, 中山秀次, **菅原信二**,  
**大原 潔**, 秋根康之:  
 肝門部に近接する肝細胞癌に対する陽子線治療の初期成績  
 第 66 回日本医学放射線学会学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.16 水本斉志, 徳植公一, 林 靖孝, 大川綾子, 福光延吉, 中山秀次, 幡多政治, **菅原信二**,  
**大原 潔**, 秋根康之:  
 陽子線を用いた非共通面陽子線照射の実行可能性  
 第 66 回日本医学放射線学会学術集会 (横浜) 4 月, 2007
- No.17 **森 健作**, 椎貝真成, 斎田 司, **阿武 泉**, 和田光功, **南 学**:  
 A modified metallic-coil embolization technique for pulmonary arteriovenous malformations  
 using coil anchors and occlusion balloon catheters  
 日本 IVR 学会 (金沢) 5 月, 2007
- No.18 **Kunimatsu A**, Kunimatsu N, Aoki S, Abe O, Masutani Y, Yamasue H, Kasai K, **Anno I**,  
**Minami M**:  
 Normal right-to-left asymmetry in fractional anisotropy of superior occipitofrontal fasciculus  
 disappears in schizophrenia  
 Joint annual meeting ISMRM-ESMRMB (Berlin, Germany) May, 2007

- No.19 Kunimatsu N, **Kunimatsu A**, Aoki S, Abe O, Masutani Y, Yamasue H, Kasai K, Ohtomo K:  
Tract-specific analysis of the superior occipitofrontal fasciculus in schizophrenia  
Joint Annual Meeting ISMRM-ESMRMB (Berlin, Germany) May, 2007
- No.20 **Tanaka YO**, Tsunoda H, Satoh T, Oki A, Yoshikawa H, **Minami M**:  
Mural nodules on the endometriotic cysts of the ovaries: are they all malignancy?  
The 1st Asian Congress of Abdominal  
Radiology (Miyazaki) 6月, 2007
- No.21 **大原 潔**:  
腫瘍縮小速度で評価した子宮頸癌に対する治療効果の比較 - 外部照射 vs 腔内照射 -  
日本放射線腫瘍学会小線源治療部会第9回研究会 (高崎) 6月, 2007
- No.22 相原英明, 渡辺重行, 仁科秀崇, 木村泰三, 田上和幸, 吉田健太郎, 武安法之, 青沼和隆,  
山口 巖, **武田 徹**:  
心プールシンチグラフィによる心臓再同期療法の同期性評価の検討  
第17回日本心臓核医学会総会・学術大会 (東京) 6月, 2007
- No.23 **武田 徹**:  
干渉計を用いた位相 X 線技術による生体イメージング  
日本分子イメージング学会第2回総会・学術集会 (招待講演) (福井) 6月, 2007
- No.24 Kinugasa H, Iwasaki N, Kando A, Ishii K, Miyamoto S, **Takeda T**, Tanaka R, Ohto T,  
Matsui A, Shin K, Ieshima A, Satoh H:  
Brain perfusion patterns in pediatric diphenylarsenic acid poisoning cases  
第49回日本小児神経学会 (大阪) 7月, 2007
- No.25 霍 慶凱, 那須川清太, 村上岳史, 呉 勁, Thet-Thet-Lwin, **武田 徹**, 湯浅哲也, 赤塚孝雄:  
多素子 Ge 半導体検出器を用いた蛍光 X 線 CT 実現可能性に関する検討  
第26回日本医用画像工学会大会 (つくば) 7月, 2007
- No.26 米山明男, **武田 徹**, 呉 勁, Thet-Thet-Lwin, 兵藤一行, 平井康晴:  
高速位相コントラスト X 線イメージングの試み  
第26回日本医用画像工学会大会 (つくば) 7月, 2007
- No.27 那須川清太, 霍 慶凱, 村上岳史, 呉 勁, Thet-Thet-Lwin, **武田 徹**, 湯浅哲也, 赤塚孝雄:  
蛍光 X 線 CT 画像におけるヨウ素濃度の定量的推定  
第26回日本医用画像工学会大会 (つくば) 7月, 2007
- No.28 兵藤一行, 安藤正海, 大塚定徳, **武田 徹**, 呉 勁, **南 学**, 松下昌之助, 佐藤藤夫,  
榊原 謙, 山口 巖:  
放射光単色 X 線を用いた血管造影システム  
第26回日本医用画像工学会大会 (つくば) 7月, 2007
- No.29 鈴木貴士, 新田修平, 本谷秀堅, 深見忠典, 湯浅哲也, 赤塚孝雄, 呉 勁, **武田 徹**,  
織内 昇, 遠藤啓吾, 渡辺順久:  
全身の PET/CT 画像中の腫瘍骨転移抽出  
第26回日本医用画像工学会大会 (つくば) 7月, 2007

- No.30 澤田好秀, 新田修平, 本谷秀堅, 深見忠典, 湯浅哲也, 赤塚孝雄, 呉 勁, **武田 徹**, 織内 昇, 遠藤啓吾, 渡辺順久:  
判別器の機械学習による PET/CT 画像中の腫瘍抽出高精度化  
第 26 回日本医用画像工学会大会 (つくば) 7 月, 2007
- No.31 Sunaguchi N, Hou Q, Nasukawa S, Maikusa N, Fukami T, Yuasa T, **Takeda T**, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Hyodo K, Dilmanian FA, Akatsuka T:  
Synchrotron radiation used fluorescent X-ray computed tomography as a novel molecular imaging  
The Seventh IASTED International Conference VISUALIZATION, IMAGING, AND IMAGE PROCESSING (Spain) 8 月, 2007
- No.32 Ishii K, Hosoya Y, **Takeda T**, Iwasaki T, Nakamagoe N, Itoh K, Kaise Y, Hirano T, Ishii S, Ishizaki K, Doi M, Tamaoka A:  
Central nervous effect of organoarsenic compound: Clinical and neurological features of Diphenylarsinic acid (DPAA) intoxication, in Kamisu, Japan  
27<sup>th</sup> International Symposium on Halogenated Persistent Organic Pollutants (Dioxin 2007 International Symposium)(Tokyo) 9 月, 2007
- No.33 Wu J, **Takeda T**:  
In-vivo and ex-vivo cerebral perfusion imaging of mice by fluorescent X-ray CT  
The 3<sup>rd</sup> Hangzhou International Molecular Imaging Conference (Hangzhou, China) 9 月, 2007
- No.34 Satoh T, Uno K, Sakurai M, Okada S, Minami R, Matsumoto K, **Tanaka YO**, Oki A, Homma A, Yoshikawa H:  
High incidence of silent venous thromboembolism before treatment in ovarian cancer and prevention of clinical manifestation after surgery  
The 20th Asian and Oceanic Congress of Obstetrics and Gynecology (Tokyo) 9 月, 2007
- No.35 宇野希世子, 瀬尾由広, 石津智子, 飯田典子, 中島英樹, 酒巻文子, 稲葉 武, 小宅康之, 酒井 俊, 大塚定徳, **田中優美子**, **南 学**, 渡辺重行, 青沼和隆:  
心エコーによる左房容量測定方法の検討 - MRI との比較  
第 55 回日本心臓病学会学術集会 (浦安) 9 月, 2007
- No.36 **岡本嘉一**, **国松 聡**, **阿武 泉**, 新津 守, 新藤雅司, **南 学**:  
拡散異方性を用いた下腿筋疲労評価の試み  
第 35 回日本磁気共鳴医学会大会 (神戸) 9 月, 2007
- No.37 **Ohara K**, **Tanaka YO**, Oki A, **Okamoto Y**, Hayashi Y, Fukumitsu N, Nakayama H, **Sugahara S**, Tokuyue K, Yoshikawa H:  
Interim analysis of a prospective study comparing radioresponse of uterine cervical squamous cell carcinoma during external beam radiotherapy and intracavitary radiotherapy  
The 14th ECCO (Barcelona) September, 2007
- No.38 **Sugahara S**, Tokuyue K, Kaneko M, Fukushima T, Nakayama H, Fukumitsu N, **Ohara K**, Tsuboi K:  
Proton beam therapy for children with sarcomas: The University of Tsukuba experience  
The 14th ECCO (Barcelona) September, 2007

- No.39 **Kunimatsu A**, Hiratsuka M, **Anno I**, Kunimatsu N, **Minami M**:  
Non-paraneoplastic limbic encephalitis associated with systemic lupus erythematosus  
32nd ESNR annual meeting (Genoa, Italy) September, 2007
- No.40 大原 潔, 田中優美子, 岡本嘉一, 沖 明典, 佐藤豊実, 松本光司, 福光延吉, 中山秀次,  
菅原信二, 徳植公一, 吉川裕之:  
子宮頸癌に対する治療効果の比較: 外照射 vs 腔内照射 - 計画的研究の予備解析結果  
第 45 回日本癌治療学会総会 (京都) 10 月, 2007
- No.41 Wu J, **Takeda T**, Thet-Thet-Lwin, Yuasa T, Akatsuka T:  
Biomedical application of high sensitive synchrotron X-ray imaging technique to assess the  
microstructures and function of hamster heart  
2007 the Joint Meeting of the 6<sup>th</sup> International Symposium  
on Noninvasive Functional Source Imaging of the Brain  
and Heart & the International Conference  
on Function Biomedical Imaging (Hangzhou, China) 10 月, 2007
- No.42 Kudo H, Nomura M, Asada T, **Takeda T**:  
Image processing method for analyzing cerebral blood-flow using SPECT and MRI  
2007 Nuclear Science Symposium  
and Medical Image Conference (Hololulu, Hawaii) 10-11 月, 2007
- No.43 武田 徹, 呉 勁, ティテイルイン, 南 学:  
蛍光 X 線 CT を用いた生きたマウスの脳血流画像  
第 47 回日本核医学会学術総会 (仙台) 11 月, 2007
- No.44 呉 勁, 武田 徹, ティテイルイン, 南 学:  
心筋症ハムスターにおける I-127 BMIPP 蛍光 X 線 CT を用いた心筋脂肪酸代謝の経時的  
観察  
第 47 回日本核医学会学術総会 (仙台) 11 月, 2007
- No.45 人見義郎, 重光貞彦, 陳 央仁, 奥野鈴鹿, 久保武士, 濱田洋実, 吉川裕之, 田中優美子:  
卵巣膿腫と鑑別を要した腹腔内リンパ管腫合併妊娠の 1 例  
第 156 回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会 (水戸) 11 月, 2007
- No.46 **Tanaka YO**, Tsunoda H, Okada S, Yagi T, Satoh T, Oki A, Yoshikawa H, **Minami M**:  
Ovarian Cancer Associated with Endometriosis: MR Findings Revisited 93rd Scientific  
Assembly and Annual Meeting of the Radiological  
Society of North America (Chicago) 11 月, 2007
- No.47 **Kunimatsu A**, **Anno I**, Hiratsuka M, Kunimatsu N, **Okamoto Y**, **Minami M**, **Mori K**, **Ueda T**:  
Fat suppression techniques in neuro-MRI: Tips and tricks  
RSNA 93rd scientific assembly and annual meeting (Chicago, USA) November, 2007
- No.48 大原 潔, 大城佳子, 林 靖孝, 金本彩恵, 福光延吉, 中山秀次, 菅原信二, 徳植公一,  
坪井康次, 吉川裕之:  
子宮頸癌に対する外部照射と腔内照射による治療効果の相違, 腫瘍縮小速度による比較  
日本放射線腫瘍学会第 20 回学術大会 (福岡) 12 月, 2007



- No.49 徳植公一, **菅原信二**, 中山秀次, 福光延吉, 大城佳子, 林 靖孝, 金本彩恵, **大原 潔**, 坪井康次:  
肝細胞癌に対する至適陽子線線量に関する検討  
日本放射線腫瘍学会第 20 回学術大会 (福岡) 12 月, 2007
- No.50 幡多政治, 徳植公一, **菅原信二**, 中山秀次, 福光延吉, 水本斉志, 大城佳子, **大原 潔**, 坪井康次, 秋根康之:  
高齢の肝細胞癌患者に対する陽子線治療成績  
日本放射線腫瘍学会第 20 回学術大会 (福岡) 12 月, 2007
- No.51 **菅原信二**, 中山秀次, 福光延吉, 大城佳子, 林 靖孝, 金本彩恵, 坪井康次, **大原 潔**, 徳植公一:  
肝細胞癌に対する至適陽子線線量に関する検討  
日本放射線腫瘍学会第 20 回学術大会 (福岡) 12 月, 2007
- No.52 **菅原信二**, 中山秀次, 福光延吉, 大城佳子, 林 靖孝, 金本彩恵, 坪井康次, **大原 潔**, 徳植公一:  
門脈腫瘍栓を伴う肝細胞癌に対する陽子線治療  
日本放射線腫瘍学会第 20 回学術大会 (福岡) 12 月, 2007

## 班研究報告

- No.1 **菅原信二**, 中山秀次, 徳植公一:  
門脈腫瘍栓を伴う肝細胞癌に対する陽子線治療の研究  
平成 19 年度厚生労働省がん研究助成金  
鎌田班「荷電粒子を用いた癌治療の標準化と効率化に関する研究」第 2 回班会議

## その他

- No.1 南 学:  
腹部消化管領域における MDCT の使い方  
Beat to Beat Symposium Osaka 2007 (大阪) 2 月, 2007
- No.2 南 学:  
後腹膜病変の画像診断: 上腹部  
第 66 回日本医学放射線学会 (横浜) 4 月, 2007
- No.3 **Minami M:**  
Interpretation Session  
1st Asian Congress of Abdominal Radiology (宮崎) 6 月, 2007
- No.4 南 学:  
CT/MRI による腹部腫瘍の鑑別診断  
第 15 回高知 CT 研究会 (高知) 6 月, 2007
- No.5 南 学:  
血流・リンパ流から見た肝臓の画像診断  
第 35 回和歌山画像医学研究会 (和歌山) 6 月, 2007

- No.6 南 学：  
マルチスライス CT の原理と臨床応用  
第 12 回 日本歯科放射線学会臨床画像大会（柏）10 月，2007
- No.7 南 学：  
CT/MRI による腹部腫瘍の鑑別診断  
沖縄県放射線科医会（那覇）11 月，2007
- No.8 Minami M：  
How to become a better radiologist: 10 secret ways  
Seminar in Chicago 2007 (Chicago) 11 月，2007
- No.9 大原 潔：  
肝癌に対する粒子線治療への期待（特別講演）  
第 60 回広島肝癌症例検討会（広島）4 月，2007
- No.10 東野英利子：  
乳がん検診の現状と課題「超音波による乳がん検診の精度管理」  
日本総合検診学会第 35 回大会（岡山）1 月，2007
- No.11 田中優美子：  
子宮内膜症とその悪性転化の画像診断検査の strategy をふくめて  
第 11 回つきじ放射線研究会（東京）4 月，2007
- No.12 田中優美子：  
知っているのと役に立つ婦人科疾患の画像所見  
第 1 回最新 MR セミナー in Gifu（岐阜）5 月，2007
- No.13 田中優美子：  
MRI Up to Date, 臨床，緊急検査における MRI の役割 女性生殖器  
第 26 回東京 MRI 研究会（東京）7 月，2007
- No.14 田中優美子：  
講演 11 癒着胎盤の MR 診断：現状と課題  
JSAWI 第 8 回シンポジウム ワークショップ（企）胎盤の画像診断（淡路）9 月，2007
- No.15 田中優美子：  
特別講演 6 上皮性卵巣腫瘍にまつわるエトセトラ  
第 35 回日本磁気共鳴医学会大会（神戸）9 月，2007
- No.16 田中優美子：  
妊娠・産褥期の母体の異常  
第 36 回断層映像研究会（東京）10 月，2007
- No.17 田中優美子：  
子宮内膜症の MRI リフレッシャーコース 10 婦人科・泌尿器疾患の画像診断  
第 43 回日本医学放射線学会秋期臨床大会（名古屋）10 月，2007
- No.18 菅原信二：  
放射線治療医のお仕事  
茨城高等学校講演会（水戸）10 月，2007

No.19 菅原信二：

食道癌の放射線治療

クリニカルランドマーク茨城（水戸）11月，2007

No.20 菅原信二：

切らずに治す！放射線治療の威力

茨城がんフォーラム（水戸）11月，2007

## 放射線腫瘍・陽子線グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Osuka S, Tsuboi K, Takano S, Ishikawa E, **Tokuuye K**, Akine, Y, **Matsumura A**:  
Long-term functional outcome of patients with intracranial germinoma  
J Neurooncol 83, 71-79, 2007 (Epub 2007 Jan 24)
- No.2 Uzawa A, Ando K, Furusawa Y, Kagiya G, Fuji H, **Hata M**, Sakae T, Terunuma T, Scholz M, Ritter S, Peschke P:  
Biological intercomparison using gut crypt survivals for proton and carbon-ion beams  
J Radiat Res 48, Suppl, 75-80, 2007
- No.3 Osuka S, Takano S, Enomoto T, Ishikawa E, Tsuboi K, **Matsumura A**:  
Endoscopic observation of pathophysiology of ventricular diverticulum  
Childs Nerv Syst 23, 897-900, 2007 (Epub 2007 Mar 27)
- No.4 Ishikawa E, Tsuboi K, Yamamoto T, Muroi A, Enomoto T, Takano S, **Matsumura A**, Ohno T:  
A clinical trial of autologous formalin-fixed tumor vaccine for glioblastoma multiforme patients  
Cancer Sci 98, 1226-1233, 2007 (Epub 2007 May 22)
- No.5 Tsuboi K, Moritake T, Tsuchida Y, **Tokuuye K**, **Matsumura A**, Ando K:  
Cell cycle checkpoint and apoptosis induction in glioblastoma cells and fibroblasts irradiated with carbon beam  
J Radiat Res 48, 317-325, 2007 (Epub 2007 Jun 5)
- No.6 **Ohara K**, Nemoto K, Tsunoda H, Ohnishi K, Hashimoto T, **Fukumitsu N**, **Hata M**, **Sugahara S**, Akine Y:  
Classical tandem-source dwelling covering the entire uterus: essential in modern intracavitary radiotherapy for cervical cancer?  
Radiat Med 25, 386-392, 2007
- No.7 Mizumoto M, **Sugahara S**, **Hata M**, **Fukumitsu N**, Hashimoto T, Ohnishi K, Nemoto K, **Ohara K**, Matsuzaki Y, Tohno E, Akine Y:  
Proton beam therapy for hepatocellular carcinoma with inferior vena cava tumor thrombus: report of three cases  
Jpn J Clin Oncol, 37, 459-462, 2007
- No.8 **Hata M**, **Tokuuye K**, **Sugahara S**, Tohno E, **Fukumitsu N**, Hashimoto T, Ohnishi K, Nemoto K, Sakae T, Akine Y:  
Proton irradiation in a single fraction for hepatocellular carcinoma patients with uncontrollable ascites: Technical considerations and results  
Strahlenther Onkol 183, 411-416, 2007

- No.9 **Ohara K**, Tsunoda H, Tanaka YO, Ohnishi K, Nemoto K, Hashimoto T, **Fukumitsu N**, **Hata M**, **Sugahara S**, **Tokuuye K**, Yoshikawa H, Akine Y:  
Explanation for the failure of neoadjuvant chemotherapy to improve outcomes after radiotherapy for locally advanced uterine cervical cancer from the standpoint of the tumor regression rate  
Radiat Med 25, 53-59, 2007
- No.10 Rutz HP, Weber DC, **Sugahara S**, Timmermann B, Lomax AJ, Bolsi A, Pedroni E, Coray A, Jermann M, Goitein G:  
Extracranial chordoma: Outcome in patients treated with function-preserving surgery followed by spot-scanning proton beam irradiation  
Int J Radiat Oncol Biol Phys 1, 67 (2), 512-520, 2007 (Epub 2006 Nov 2)
- No.11 **Hata M**, **Tokuuye K**, **Sugahara S**, Tohno E, **Nakayama H**, **Fukumitsu N**, Mizumoto M, Abei M, Shoda J, Minami M, Akine Y:  
Proton beam therapy for aged patients with hepatocellular carcinoma  
Int J Radiat Oncol Biol Phys 69, 805-812, 2007
- No.12 **Hata M**, **Tokuuye K**, Kagei K, **Sugahara S**, **Nakayama H**, **Fukumitsu N**, Hashimoto T, Mizumoto M, **Ohara K**, Akine Y:  
Hypofractionated high-dose proton beam therapy for Stage I non-small-cell lung cancer: Preliminary results of a phase I/II clinical study  
Int J Radiat Oncol Biol Phys 68, 786-793, 2007
- No.13 又野 豊, 辰巳 靖, 伊部直之, 吉川 淳, **徳植公一**, 秋根康之:  
門脈腫瘍栓を含む集学的治療が奏功した 1 例  
肝臓 48, 167-174, 2007
- No.14 中尾朋平, 清水崇史, 福島 敬, 榎本有希, 高野晋吾, 阿武 泉, **菅原信二**, **大原 潔**, 松井 陽:  
網膜芽細胞腫に続発し 2 回の自家骨髄移植併用大量化学療法が有効であった髄腔内播種を伴う松果体芽腫の 1 例  
小児がん 43 (4), 736-741, 2007
- No.15 Ishikawa E, Tsuboi K, Yamamoto T, Muroi A, Takano S, Enomoto T, **Matsumura A**:  
Clinical trial of autologous formalin-fixed tumor vaccine for glioblastoma multiforme patients  
Cancer Sci 98, 1226-1233, 2007
- No.16 Isobe T, **Matsumura A**, Anno I, Kawamura H, Shibata Y, Muraishi H, Minami M:  
Lactate quantification by proton magnetic resonance spectroscopy using a clinical MRI machine: A basic study  
Australian Radiology 51, 330-333, 2007
- No.17 Kumada H, Yamamoto K, **Matsumura A**, Yamamoto T, Nakagawa Y:  
Development of JCDS, a computational dosimetry system at JAEA for boron neutron capture therapy  
Journal of Physics: Conference Series 74, 1-7, 2007

## 著 書

- No.1 **松村 明**, 阿武 泉 監修, 磯辺智範 編集:  
診療放射線技師, 若葉マークの画像解剖学 (全 568 ページ)  
メジカルビュー社, 2007

## 総説その他

- No.1 坪井康次, 石川栄一, **松村 明**:  
悪性脳腫瘍に対する特異的免疫療法, -特に自家腫瘍ワクチン療法を中心に  
脳神経外科速報 (メディカ出版) 17, 600-609, 2007
- No.2 **徳植公一**, **中山秀次**, **菅原信二**, **福光延吉**, 福田邦明, 安部井誠人, 正田純一, 兵頭一之介:  
肝細胞癌に対する放射線治療  
胆と膵 28, 713-719, 2007
- No.3 **Sugahara S**, **Tokuuye K**, Kaneko M, Fukushima T, **Nakayama H**, **Fukumitsu N**, **Ohara K**,  
Tsuboi K:  
Proton beam therapy for children with sarcomas: The University of Tsukuba experience  
Eur J Cancer 5 (4), sup, 178, 2007
- No.4 **Ohara K**, Tanaka YO, Oki A, Okamoto Y, Hayashi Y, **Fukumitsu N**, **Nakayama H**, **Sugahara S**,  
**Tokuuye K**, Yoshikawa H:  
Interim analysis of a prospective study comparing radioresponse of uterine cervical  
squamous cell carcinoma during external beam radiotherapy and intracavitary radiotherapy  
Eur J Cancer 5 (4), sup, 317, 2007
- No.5 高野晋吾, 佐藤弘茂, 室井 愛, 坪井康次, 清水崇史, **松村 明**:  
消退と増大を繰り返した傍鞍部腫瘍の 1 例  
日本内分泌学会雑誌 83 (suppl), 132-133, 2007
- No.6 柴田 靖, 川村 拓, 阿武 泉, 片山 亘, 中村和弘, 松田真秀, 室井 愛, 山本哲哉,  
高野晋吾, 坪井康次, **松村 明**:  
Proton Magnetic Resonance Spectroscopy による脳室内腫瘍の診断  
Neuro-Oncology 16 (1) 39-44, 2006, published in 2007
- No.7 秋本 学, 柴田 靖, 山本哲哉, 高野晋吾, 坪井康次, **松村 明**:  
頭蓋内腫瘍性病変の鑑別診断における I-123 iodoamphetamine SPECT の有用性  
Neuro-Oncology 16 (2) 78-80, 2006, published in 2007
- No.8 中村和弘, 高野晋吾, 小島 寛, 長谷川雄一, 山本哲哉, 柴田 靖, 坪井康次, **松村 明**:  
当院における中枢神経原発悪性リンパ腫治療の新たな取り組み  
Neuro-Oncology 16 (2) 63-68, 2006, published in 2007
- No.9 山本哲哉, 坪井康次, 高野晋吾, 柴田 靖, 松田真秀, **松村 明**:  
膠芽腫に対する X 線・粒子線治療の適応と限界  
Neuro-Oncology 17 (1) 2007 in press



- No.10 Takano S, Shimizu T, Fukushima T, Muroi A, Yamamoto T, Tsuboi K, Tsurubuchi T, Tamura E, **Matsumura A:**  
High-dose chemotherapy with autologous stem cell rescue in children with newly diagnosed malignant brain tumors  
Neuro-Oncol 9, 194, 2007
- No.11 Tsurubuchi T, Takano S, Yamamoto T, Tsuboi K, **Matsumura A:**  
Clinical evaluation of pediatric pontine glioma  
Neuro-Oncol 9, 207, 2007
- No.12 高野晋吾, 佐藤弘茂, 室井 愛, 坪井康次, 清水崇史, **松村 明:**  
消退と増大を繰り返した傍鞍部腫瘍の 1 例  
日本内分泌学会雑誌 83 (suppl), 132-133, 2007
- No.13 Shibata Y, Katayama W, Yamamoto T, Takano S, Tsuboi K, **Matsumura A:**  
Receiver Operating Characteristic analysis of 201Tl SPECT and 99mTc-MIBI SPECT for initial glioma  
Neuroradiology 49, 594, 2007
- No.14 Akimoto M, Shibata Y, Takano S, Yamamoto T, Tsuboi K, **Matsumura A:**  
Diagnostic value of 123I-IMP SPECT in primary central nervous system lymphoma  
Neuroradiology 49, 594, 2007
- No.15 **Sugahara S, Tokuyue K,** Kaneko M, Fukushima T, **Nakayama H, Fukumitsu N, Ohara K,** Tsuboi K:  
Proton beam therapy for children with sarcomas: The University of Tsukuba experience  
Eur J Cancer 2007 5 (4), suppl, 178
- No.16 **Ohara K,** Tanaka YO, Oki A, Okamoto Y, Hayashi Y, **Fukumitsu N, Nakayama H, Sugahara S, Tokuyue K,** Yoshikawa H:  
Interim analysis of a prospective study comparing radioresponse of uterine cervical squamous cell carcinoma during external beam radiotherapy and intracavitary radiotherapy  
Eur J Cancer 5 (4), suppl, 317, 2007
- No.17 **松村 明:**  
中性子捕捉療法国際会議報告 (医学分野)  
医用原子力だより 第 5 号, (財) 医用原子力技術研究振興財団発行, 14, 2007
- No.18 **松村 明:**  
原子炉を用いた脳腫瘍の治療 —中性子捕捉療法—  
BRAIN (日本脳神経財団ニュース) No.89, 10-11, 2007

## 学会発表

- No.1 高野晋吾, 大須賀覚, 山本哲哉, 坪井康次, **松村 明,** 大根田修, 長野真澄, 山下年晴:  
血管内皮前駆細胞を用いた translational research: グリオーマに対する抗血管新生療法  
第 2 回脳腫瘍基礎シンポジウム (東京) 1 月, 2007
- No.2 高野晋吾, 山本哲哉, 坪井康次, 松田真秀, 松下 明, 柴田 靖, **松村 明:**  
グリオーマに対する神経内視鏡の役割  
第 23 回新都心内視鏡フォーラム (東京) 1 月, 2007

- No.3 高野晋吾, 室井 愛, 秋本 学, 坪井康次, **松村 明** :  
 消退と増大を繰り返した傍鞍部ジャーミノーマの1例  
 第17回日本間脳下垂体腫瘍学会シンポジウム (山形) 2月, 2007
- No.4 柴田 靖, 片山 亘, 山本哲哉, 高野晋吾, 坪井康次, **松村 明** :  
 ROC解析による初発神経膠腫の<sup>201</sup>Tl SPECTと<sup>99m</sup>Tc-MIBI SPECTの比較  
 第30回日本脳神経CI学会総会 (大阪) 2月, 2007
- No.5 秋本 学, 柴田 靖, 山本哲哉, 高野晋吾, 坪井康次, **松村 明** :  
<sup>123</sup>I-IMP SPECTによる悪性リンパ腫の診断  
 第30回日本脳神経CI学会総会 (大阪) 2月, 2007
- No.6 柴田 靖, 片山 亘, 山本哲哉, 高野晋吾, 坪井康次, **松村 明** :  
 グリオーマの<sup>201</sup>Tl SPECTと<sup>99m</sup>Tc-MIBI SPECTの直接比較:  
 Receiver Operating Characteristic解析  
 第36回日本神経放射線学会 (高松) 2月, 2007
- No.7 秋本 学, 柴田 靖, 高野晋吾, 山本哲哉, 坪井康次, **松村 明** :  
 中枢神経悪性リンパ腫に対する<sup>123</sup>I-IMP SPECTの診断能  
 第36回日本神経放射線学会 (高松) 2月
- No.8 山本哲哉, 松田真秀, 遠藤 聖, 中井 啓, 坪井康次, 高野晋吾, 柴田 靖, **松村 明**,  
**徳植公一**, 秋根康之, 影治照喜, 熊田博明, 岸 敏明 :  
 BNCTおよび陽子線治療導入前後の膠芽腫治療成績  
 平成18年度京都大学原子炉実験所専門研究会  
 中性子線と荷電粒子線の総合的医療利用に関する研究会 (熊取) 2月, 2007
- No.9 松田真秀, 高野晋吾, 山本哲哉, 柴田 靖, 坂本彰規, 高田智也, 山崎友郷, 坪井康次,  
**松村 明** :  
 神経内視鏡手術の現状と展望  
 第62回茨城県脳神経外科集談会 (つくば) 3月, 2007
- No.10 山本哲哉, 坪井康次, 高野晋吾, 柴田 靖, 松田真秀, **松村 明** :  
 膠芽腫に対するX線・粒子線治療の適応と限界  
 第33回ニューロオンコロジーの会 (東京) 4月, 2007
- No.11 山本哲哉, 坪井康次, 高野晋吾, 柴田 靖, 松田真秀, **松村 明** :  
 膠芽腫に対するX線・粒子線治療の適応と限界  
 第33回ニューロオンコロジーの会 (東京) 4月, 2007
- No.12 水本斎志, **徳植公一**, 大川綾子, 林 靖孝, **福光延吉**, 幡多政治, **中山秀次**, **菅原信二**,  
**大原 潔**, 秋根康之 :  
 肝門部に近接する肝細胞癌に対する陽子線治療の初期成績  
 第66回日本医学放射線学会学術集会 (横浜) 4月, 2007
- No.13 水本斎志, **徳植公一**, 大川綾子, 林 靖孝, **福光延吉**, 幡多政治, **中山秀次**, **菅原信二**,  
**大原 潔**, 秋根康之 :  
 陽子線を用いた非共通面照射の実行可能性の検討  
 第66回日本医学放射線学会学術集会 (横浜) 4月, 2007

- No.14 高野晋吾, 鶴淵隆夫, 山本哲哉, 坪井康次, **松村 明** :  
小児脳幹グリオーマに対する QOL を考えた手術・化学療法の取り組み  
第 35 回日本小児神経外科学会 (千葉) 5 月, 2007
- No.15 Tsuboi K, Hayashi Y, Ohshiro Y, Kanemoto A, **Fukumitsu N, Nakayama H, Sugahara S,**  
**Igaki H, Tokuyue K**:  
Proton beam therapy for clival chordomas in Tsukuba  
The 46th Particle Therapy Co-operative Group (PTCOG) meeting,  
Zibo (China) May 22, 2007
- No.16 Tsuboi K, Ishikawa E, Yamamoto T, Takano S, **Matsumura A,** Ohno T:  
A clinical trial of autologous formalin-fixed tumor vaccine (AFTV) for patients with  
glioblastoma multiforme  
The American Society of Clinical Oncology (ASCO) Meeting (Chicago) June 5, 2007
- No.17 金本彩恵, **中山秀次, 徳植公一,** 市村秀夫, 菊池慎二, 金本幸司, 栗島浩一, 石川博一 :  
Ⅲ期の非小細胞肺癌に対する 3-D conformal radiotherapy の経験  
第 24 回茨城早期肺癌研究会・第 1 回茨城進行肺癌研究会 (つくば) 7 月, 2007
- No.18 高野晋吾, 山本哲哉, 鈴木謙介, 坂本規影, 室井 愛, 坪井康次, **松村 明** :  
鞍結節部髄膜腫の視神経障害の回復に関与する因子  
第 19 回日本頭蓋底外科学会 (東京) 7 月, 2007
- No.19 鈴木謙介, 秋本 学, 坪井康次, 高野晋吾, **松村 明,** 遠藤隆志 :  
前頭蓋底巨大血腫腫の一例  
日本頭蓋底外科学会 (東京) 7 月, 2007
- No.20 鶴淵隆夫, 山本哲哉, 佐藤允之, 坂本規彰, 松田真秀, 丸島愛樹, 中井 啓, 斉藤厚志,  
柴田 靖, 高野晋吾, 坪井康次, **松村 明** :  
悪性神経膠腫に対する高線量療法後の病理組織学的検討  
第 4 回日本中性子捕捉療法学会学術大会 (大阪) 8 月, 2007
- No.21 **Matsumura A,** Yamamoto T, Takano S, Nakai K, Matsuda M, **Tokuyue K,** Tsuboi K,  
Kumada H:  
Clinical Results of proton therapy and boron neutron capture therapy for glioblastoma  
Congress of Neurological Surgeons (SanDiego) 9 月, 2007
- No.22 Tsurubuchi T, Yamamoto T, Enomoto T, Sato M, Sakamoto N, Matsuda M, Marushima A,  
Nakai K, Saito A, Shibata Y, Tsuboi K, **Matsumura A**:  
Histopathological evaluation of glioblastoma after high-dose radiation therapy  
Young Researcher BNCT Meeting. UK, Birmingham, Sep 20-21, 2007
- No.23 **Sugahara S, Tokuyue K,** Kaneko M, Fukushima T, **Nakayama H, Fukumitsu N, Ohara K,**  
Tsuboi K:  
Proton beam therapy for children with sarcomas: The University of Tsukuba experience  
The 14th European Cancer Conference (ECCO) (Barcelona) Sep 22-29, 2007
- No.24 高野晋吾, 山本哲哉, 松田真秀, 石川栄一, 大須賀覚, 井口雅博, 坪井康次, **松村 明** :  
Low grade astrocytoma の予後良好群からの治療戦略  
第 66 回日本脳神経外科学会総会 (東京) 10 月, 2007

- No.25 秋本 学, 柴田 靖, 山本哲哉, 高野晋吾, 坪井康次, **松村 明** :  
頭蓋内悪性リンパ腫の各種診断方法の比較  
第 66 回日本脳神経外科学会総会 (東京) 10 月, 2007
- No.26 鶴淵隆夫, 山本哲哉, 佐藤允之, 坂本規彰, 松田真秀, 丸島愛樹, 中井 啓, 斉藤厚志,  
柴田 靖, 高野晋吾, 坪井康次, **松村 明** :  
神経膠芽腫に対する高線量療法後の病理組織学的検討  
第 66 回日本脳神経外科学会総会 (東京) 10 月, 2007
- No.27 井口雅博, 高野晋吾, 坪井康次, 野口雅之, 古谷周一郎, **松村 明** :  
悪性神経膠腫の 1p LOH, 19q LOH 解析と Olig2 免疫染色  
第 66 回日本脳神経外科学会総会 (東京) 10 月, 2007
- No.28 村垣善浩, 丸山隆志, 伊関 洋, 高倉公朋, 堀 智勝, 山本哲哉, 坪井康次, **松村 明** :  
膠芽腫患者に対する自家腫瘍ワクチン治療の第 I/a 相多施設共同試験 (第 2 報)  
第 66 回日本脳神経外科学会総会 (東京) 10 月, 2007
- No.29 鈴木謙介, 伊藤嘉朗, 丸島愛樹, 鶴田和太郎, 山本哲哉, **松村 明**, 坪井康次 :  
AVM105 例の予後解析による治療プロトコール作成の試み  
日本脳神経外科学会総会 (東京) 10 月, 2007
- No.30 高田智也, 高野晋吾, 山本哲哉, 室井 愛, 坪井康次, **松村 明** :  
陽子線治療から 3 年・ワクチン療法から 2 年経過した膠芽腫の 1 例  
第 4 回がんワクチン療法研究会 (東京) 10 月, 2007
- No.31 **Nakayama H, Tokuuye K, Ishikawa H, Kurisihma K, Kanemoto A, Kikuchi S, Ichimura H:**  
High-dose radiotherapy in patients with stage III non-small cell lung cancer in practical  
experience.  
The 49th Annual Scientific Meeting of American Society for  
Therapeutic Radiology Oncology (ASTRO) (Los Angeles) Oct 27-Nov 1, 2007
- No.32 Takano S, Yamamoto T, Ishikawa E, Osuka S, Iguchi M, Tsuboi K, **Matsumura A:**  
Treatment strategy for low grade astrocytomas  
The 5th Meeting of the Asian Society for  
Neuro-Oncology (ASNO) (Istanbul) Nov 2, 2007
- No.33 Yamamoto T, Nakai K, Matsuda M, Takano S, Shibata Y, Tsurubuchi T, **Tokuuye K, Tsuboi K,**  
**Matsumura A:**  
High-dose radiation therapy for glioblastoma  
The 5th Meeting of The Asian Society for  
Neuro-Oncology (ASNO) (Istanbul) Nov 2-4, 2007
- No.34 Tsurubuchi T, Yamamoto T, Enomoto T, Sato M, Sakamoto N, Matsuda M, Marushima A,  
Nakai K, Saito A, Shibata Y, Tsuboi K, **Matsumura A:**  
Histopathological evaluation of glioblastoma after high-dose radiation therapy  
The The 5th Meeting of The Asian Society for  
Neuro-Oncology (ASNO) (Istanbul) Nov 2-4, 2007

- No.35 Takano S, Yamamoto T, Sakamoto N, Muroi A, Tsuboi K, **Matsumura A:**  
Visual impairment outcome of surgery for tuberculom sellae meningiomas  
The 12th Asian Australasian Congress of Neurosurgical Surgeon/  
World Federation of Neurosurgical Societies,  
The 13th Interim Meeting (Nagoya) Nov 18, 2007
- No.36 中井 啓, 熊田博明, **松村 明**, 山本哲哉, 遠藤 聖, 松田真秀, 高野晋吾, 坪井康次:  
脊髄腫瘍のホウ素中性子捕捉療法シミュレーション  
日本放射線腫瘍学会第 20 回学術大会 (福岡) 12 月, 2007
- No.37 **徳植公一**, 菅原信二, **中山秀次**, **福光延吉**, 大城佳子, 林 靖孝, 金本彩恵, **大原 潔**,  
坪井康次:  
肝細胞癌に対する至適陽子線線量に関する検討  
日本放射線腫瘍学会第 20 回学術大会 (福岡) 12 月, 2007
- No.38 幡多政治, **徳植公一**, 菅原信二, **中山秀次**, **福光延吉**, 水本斎志, 大城佳子, **大原 潔**,  
坪井康次, 秋根康之:  
高齢の肝細胞癌患者に対する陽子線治療成績  
日本放射線腫瘍学会第 20 回学術大会 (福岡) 12 月, 2007
- No.39 林 靖孝, 坪井康次, **松村 明**, **中山秀次**, **福光延吉**, 菅原信二, **徳植公一**:  
頭蓋底脊索腫に対する陽子線治療  
日本放射線腫瘍学会第 20 回学術大会 (福岡) 12 月, 2007
- No.40 菅原信二, **中山秀次**, **福光延吉**, 大城佳子, 林 靖孝, 金本彩恵, 坪井康次, **大原 潔**,  
**徳植公一**:  
門脈腫瘍栓を伴う肝細胞癌に対する陽子線治療  
日本放射線腫瘍学会第 20 回学術大会 (福岡) 12 月, 2007
- No.41 大城佳子, 菅原信二, 林 靖孝, 榮 武二, **中山秀次**, **福光延吉**, 金本彩恵, 坪井康次,  
橋本孝之, **徳植公一**:  
ペースメーカー装着患者に対する陽子線治療の安全性の検討  
日本放射線腫瘍学会第 20 回学術大会 (福岡) 12 月, 2007
- No.42 **中山秀次**, **徳植公一**, 金本彩恵, 金本孝司, 栗島浩一, 石川博一, 菊池慎二, 市村秀夫:  
III 期非小細胞癌における線量増加の効果  
日本放射線腫瘍学会第 20 回学術大会 (福岡) 12 月, 2007
- No.43 五月女康作, 伊東善行, 篠田和哉, 糸屋沙央梨, 大久保淳, 村田 馨, 加賀和紀, 宮本勝美,  
**中山秀次**, **徳植公一**, 松木克之:  
放射線治療器の効率化に関する研究  
日本放射線腫瘍学会第 20 回学術大会 (福岡) 12 月, 2007
- No.44 金本彩恵, **中山秀次**, **徳植公一**, 松木克之, 塚本 定, 友部光朗, 宮崎 淳, 荒木彰弘,  
武島 仁, 菊池孝治:  
前立腺癌における放射線治療開始の遅れと生化学的再発  
日本放射線腫瘍学会第 20 回学術大会 (福岡) 12 月, 2007

- No.45 大原 潔，大城佳子，林 靖孝，金本彩恵，福光延吉，中山秀次，菅原信二，徳植公一，坪井康次，吉川裕之：  
子宮頸癌に対する外部照射と腔内照射による治療効果の相違：腫瘍縮小速度による比較  
日本放射線腫瘍学会第20回学術大会（福岡）12月，2007
- No.46 中山秀次，菅原信二，徳植公一：  
筑波大学陽子線医学研究利用研究センターにおける肺がん治療の経験  
第4回日本粒子線治療臨床研究会（東京）12月，2007

## 講演，シンポジウム

- No.1 菅原信二：  
放射線治療医のお仕事  
茨城高等学校講演会（水戸）10月，2007
- No.2 Matsumura A, Yamamoto T, Nakai K, Takano S, Shibata Y, Tsuboi K, Tokuuye K:  
Interim results boron neutron capture therapy and proton therapy for glioblastoma at University of Tsukuba  
International Workshop “Clinical Trials for BNCT”, JRC Petten (Netherland) 10月，2007
- No.3 菅原信二：  
食道癌の放射線治療  
クリニカルランドマーク茨城（水戸）11月，2007
- No.4 菅原信二：  
切らずに治す！放射線治療の威力  
茨城がんフォーラム（水戸）11月，2007

## 報道

- No.1 赤座英之，菅原信二 他：  
膀胱癌・医師と患者の挑戦  
CS放送日テレG+，10月7日 OA，2007
- No.2 菅原信二：  
切らないがん治療？放射線療法  
茨城放送（ラジオ）10月31日 OA，2007

## 研究費

- No.1 福光延吉：  
パーキンソンモデルマウスにおける交感神経の研究  
基盤研究（C）平成17～19年度科学研究費補助金



## 麻酔学グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 **Fukuda T**, Nishimoto C, **Miyabe M**, Toyooka H:  
Unilateral adrenalectomy attenuates hemorrhagic shock-induced analgesia in rats.  
J Anesth 21, 348-353, 2007
- No.2 Schreckinger M, Geocadin RG, Savonenko A, **Yamashita S**, Melnikova T, Thakor NV,  
Hanley DF:  
Long-lasting cognitive injury in rats with apparent full gross neurological recovery after  
short-term cardiac arrest.  
Resuscitation 75 (1), 105-113, 2007
- No.3 Okada K, Shoda J, Kano M, Suzuki S, Ohtake N, Yamamoto M, **Takahashi H**, Utsunomiya H,  
Oda K, Sato K, Watanabe A, Ishii T, Itoh K, Yamamoto M, Yokoi T, Yoshizato K,  
Sugiyama Y, Suzuki H:  
Inchinkoto, a herbal medicine, and its ingredients dually exert Mrp2/MRP2-mediated  
choleresis and Nrf2-mediated antioxidative action in rat livers.  
Am J Physiol Gastrointest Liver Physiol 292, G1450-G1463, 2007
- No.4 Yamada J, Furukawa T, Ueno S, **Yamamoto S**, Fukuda A:  
Molecular basis for the GABAA receptor-mediated tonic inhibition in rat somatosensory  
cortex.  
Cerebral Cortex 17 (8), 1782-1787, 2007
- No.5 **清水 雄**, **高橋 宏**, 松宮直樹, **宮部雅幸**, **田中 誠** :  
帝王切開後原発性肺高血圧症悪化により死亡した1症例  
麻酔 56, 949-952, 2007
- No.6 **猪股伸一** :  
特集 新しいオピオイドを迎えて, わが国の麻酔科管理はどう変わるか? レミフェンタ  
ニルの臨床使用の実際  
麻酔 56, 1926-1305, 2007
- No.7 **水谷太郎** :  
人工呼吸器からのウイニングのガイドライン離脱のプロセス  
人工呼吸 24 (2), 198, 2007
- No.8 **高橋 宏**, 大河内信弘, **星 拓男**, 上村 明, 平石恵美子 :  
当院における鏡視下手術委員会の活動について  
日本手術医学会誌 28 (3), 218-220, 2007
- No.9 **清水 雄**, **高橋伸二**, 渡邊和宏, **水谷太郎** :  
人工呼吸器を用いる際の安全対策 - ナースコール連携システムの有用性 - 第2報  
人工呼吸 24 (2), 248, 2007
- No.10 田辺海春, 飯塚裕子, 上坪諒子, 津山享子, **水谷太郎** :  
気道加湿に対する加温加湿器の有効性に関する研究  
人工呼吸 24 (2), 284, 2007

- No.11 萩谷圭一, 渡邊和宏, 助川岩央, 川口寿彦, 高橋伸二, 水谷太郎:  
「ネブライザーマスク」は酸素マスクと別物か? -酸素マスク側孔の形状による FiO<sub>2</sub> の比較-  
人工呼吸 24 (2), 289, 2007

### 総説その他

- No.1 田中 誠:  
鎮痛研究のススメ  
ペインクリニック 28, 303-304, 2007
- No.2 山下創一郎, 田中 誠:  
臓器機能の保持について (質疑応答)  
臨床麻酔 31, 621-623, 2007
- No.3 星 拓男, 水谷太郎:  
ICU における循環管理と長期予後  
ICU と CCU 31, 509-516, 2007

### 学会発表

- No.1 Unoki T, Mizutani T, Toyooka H:  
Effects of different ventilation strategies in response to prone positioning in a rabbit model of acute lung injury  
Society of Critical Care Medicine 36th Critical Care Congress (Orlando) 2 月, 2007
- No.2 Satsumae T, Saito S, Mori T, Inomata S, Tanaka M:  
Grand mal seizure induced by ropivacaine after brachial plexus block without accidental intravascular injection; An influence of predisposition to convulsion  
81st International Anesthesia Research Society Annual Meeting (Orlando) 3 月, 2007
- No.3 Yamamoto S, Yamada J, Furukawa T, Fukuda A, Tanaka M:  
Effects of propofol on GABAergic tonic current in rat neocortex  
American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting (San Francisco) 10 月, 2007
- No.4 Shimizu T, Inomata S, Tanaka M:  
Rapid injection of propofol reduces injection pain and facilitates laryngeal mask insertion  
American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting (San Francisco) 10 月, 2007
- No.5 Shimizu T, Inomata S, Tanaka M:  
Progesterone may decrease sevoflurane requirement for hypnosis in male mice: A dose-response study  
American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting (San Francisco) 10 月, 2007
- No.6 Hagiya K, Takahashi H, Tanaka M:  
The inotropic effect of colforsin daropate is attenuated on environment of acidosis  
American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting (San Francisco) 10 月, 2007

- No.7 Ogawa T, **Takahashi H, Takahashi S, Tanaka M**:  
Comparison of pulseCO and APCO, cardiac output monitoring by arterial pressure waveform analysis  
American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting (San Francisco) 10 月, 2007
- No.8 **星 拓男, 宮部雅幸, 田中 誠**:  
気管挿管後にリークによって判明した製造工程が原因による気管チューブ不良の一例  
第 7 回麻酔科学ウインターセミナー (ニセコ) 2 月, 2007
- No.9 吉牟田佳代, **星 拓男**:  
スーパーローテーションは、無駄か?  
第 7 回麻酔科学ウインターセミナー (ニセコ) 2 月, 2007
- No.10 **水谷太郎**:  
シンポジウム 2 / 座長「呼吸療法サポートチームの意義と方法」  
第 34 回日本集中治療医学会学術集会 (神戸) 3 月, 2007
- No.11 萩谷圭一, **高橋伸二, 清水 雄, 星 拓男, 田中 誠, 水谷太郎**:  
パルスオキシメータの異常波形表示現象  
第 34 回日本集中治療医学会学術集会 (神戸) 3 月, 2007
- No.12 吉野雅美, 津山享子, 縦山定美, 川口寿彦, **水谷太郎**:  
酸素吸入時の加湿の必要性について - 第二報 -  
第 34 回日本集中治療医学会学術集会 (神戸) 3 月, 2007
- No.13 **高橋伸二**:  
心臓血管疾患における最新の周術期管理  
第 35 回日本血管外科学会総会ランチョンセミナー 7 (名古屋) 5 月, 2007
- No.14 **星 拓男, 佐藤希望, 高木俊一, 田中 誠**:  
後期臨床研修医の理想と大学間の違い - 女子医大と筑波大学の違い -  
第 4 回麻酔科学サマーセミナー (沖縄) 6 月, 2007
- No.15 **清水 雄, 猪股伸一, 田中 誠**:  
プロポフォール急速注入が血管痛とラリングルマスク挿入成功率に及ぼす効果  
日本麻酔科学会第 54 回学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.16 **高橋伸二, 山本純偉, 水谷太郎, 田中 誠**:  
筑波大学臨床医学系教員の CPR 教育に対する意識調査  
日本麻酔科学会第 54 回学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.17 **山本純偉, 山田順子, 古川智則, 福田敦夫, 田中 誠**:  
プロポフォールの脳皮質 GABA 作動性トニックカレントへの作用  
日本麻酔科学会第 54 回学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.18 萩谷圭一, **高橋 宏, 田中 誠**:  
colforsin (水溶性 forskolin 誘導体) の強心作用にアシドーシスが及ぼす影響  
日本麻酔科学会第 54 回学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.19 段村雅人, **猪股伸一, 田中 誠**:  
圧ガイド法を用いた小児硬膜外穿刺の利点  
日本麻酔科学会第 54 回学術集会 (札幌) 6 月, 2007

- No.20 吉牟田佳代, **猪股伸一**, **田中 誠** :  
全身麻酔深度の高次脳機能 working memory に及ぼす影響  
日本麻酔科学会第 54 回学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.21 西本れい, **猪股伸一**, **田中 誠** :  
小児における表皮から硬膜外腔までの距離: 超音波画像と実測値との比較  
日本麻酔科学会第 54 回学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.22 小川 剛, **高橋 宏**, **高橋伸二**, **田中 誠** :  
観血的動脈圧波形から得られる非侵襲的心拍出量測定装置 2 機種との比較  
日本麻酔科学会第 54 回学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.23 筒井紗也子, **星 拓男**, **宮部雅幸** :  
硬膜外麻酔による子宮癌根治術後に発症した下肢コンパートメント症候群の一例  
日本麻酔科学会第 54 回学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.24 **水谷太郎** :  
離脱のプロセス  
第 29 回日本呼吸療法医学会学術総会 (岡山市) 7 月, 2007
- No.25 **清水 雄**, **高橋伸二**, 渡邊和宏, **水谷太郎** :  
人工呼吸器を用いる際の安全対策- ナースコール連携システムの有用性- 第 2 報  
第 29 回日本呼吸療法医学会学術総会 (岡山市) 7 月, 2007
- No.26 卯野木健, **水谷太郎**, 豊岡秀訓 :  
ウサギ ALI モデルにおける Ventilation Strategy の違いが腹臥位換気の効果に及ぼす影響  
第 29 回日本呼吸療法医学会学術総会 (岡山市) 7 月, 2007
- No.27 田辺海春, 飯塚祐子, 上坪諒子, 津山享子, **水谷太郎** :  
酸素マスクによる酸素投与時の加温加湿器の有効性  
第 29 回日本呼吸療法医学会学術総会 (岡山市) 7 月, 2007
- No.28 萩谷圭一, 渡邊和宏, 助川岩央, 川口寿彦, **高橋伸二**, **水谷太郎** :  
「ネブライザーマスク」は酸素マスクと別物か? - 酸素マスク側孔の形状による FiO<sub>2</sub> の比較 -  
第 29 回日本呼吸療法医学会学術総会 (岡山市) 7 月, 2007
- No.29 渡邊和宏, 萩谷圭一, **清水 雄**, **星 拓男**, **水谷太郎**, 楯川幸弘 :  
セボフルレンの長期吸入療法にて治療した重症気管支攣縮の乳児例  
第 16 回日本集中治療医学会関東甲信越地方会 (横浜) 8 月, 2007
- No.30 **山本純偉**, **山下創一郎**, **田中 誠** :  
フェンタニルとレミフェンタニルの麻酔導入時心拍変動への作用  
第 14 回日本静脈麻酔学会 (Venice) 9 月, 2007
- No.31 **星 拓男**, **田中 誠** :  
開腹術後の術後痛に対するフェンタニルの minimal effective concentration  
第 14 回日本静脈麻酔学会 (Venice) 9 月, 2007
- No.32 **高橋伸二** :  
周術期の  $\beta$ -ブロッカーの過去、現在、未来 ところで、 $\beta$ -ブロッカーを使っていますか?  
日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部第 47 回合同学術集会 (宇都宮) 9 月, 2007

- No.33 関谷芳明, 高橋 宏, 田中 誠:  
急激に片側胸水が増悪したことが全身麻酔導入後に判明した子宮体癌の症例  
日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部第 47 回合同学術集会 (宇都宮) 9 月, 2007
- No.34 関谷芳明, 高橋 宏, 田中 誠:  
術直後に心筋梗塞を発症した胃全摘出後の 1 例  
日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部 47 回合同学術集会 (宇都宮) 9 月, 2007
- No.35 山本純偉, 山田順子, 古川智範, 田中 誠, 福田敦夫:  
Effects of propofol on tonic GABAergic inhibition in rat cerebral cortex  
第 30 回日本神経科学大会 (横浜) 9 月, 2007
- No.36 宮部雅幸, 高橋 宏, 星 拓男, 左津前剛, 平石恵美子, 大河内信弘:  
手術部の効率的運営における麻酔科医の立場と役割  
第 29 回日本手術医学会総会 (札幌) 9 月, 2007
- No.37 高橋 宏, 星 拓男, 左津前剛, 平石恵美子, 大河内信弘, 宮部雅幸:  
カセット式二酸化炭素吸収剤交換時の提案:  
パッケージによる換気困難を生じた症例の経験から  
第 29 回日本手術医学会総会 (札幌) 9 月, 2007
- No.38 宮部雅幸:  
一般演題 手術機器・ME 機器 5, 司会  
第 29 回日本手術医学会総会 (札幌) 9 月, 2007
- No.39 野口茂樹, 平石恵美子, 左津前剛, 高橋 宏, 宮部雅幸:  
パークベンチ体位による褥瘡発生の予防方法:  
三重構造ベッドマットの有用性  
第 29 回日本手術医学会総会 (札幌) 9 月, 2007
- No.40 水元恵子, 星 拓男, 高橋 宏, 平石恵美子, 大河内信弘, 宮部雅幸:  
同姓同名患者の手術申し込み間違い  
第 29 回日本手術医学会総会 (札幌) 9 月, 2007
- No.41 古垣達也, 高橋 宏, 星 拓男, 左津前剛, 宮部雅幸:  
医療機器における改正医療法による保守点検と従来方法との比較  
第 29 回日本手術医学会総会 (札幌) 9 月, 2007
- No.42 渡邊和宏, 星 拓男:  
術前に診断されていない VSD により APCO と TDCO の乖離を示したと考えられた症例  
第 12 回日本心臓血管麻酔学会 (福岡) 9 月, 2007
- No.43 石垣麻衣子, 星 拓男:  
片肺換気中に冠動脈攣縮を起こした症例  
第 12 回日本心臓血管麻酔学会 (福岡) 9 月, 2007
- No.44 山本純偉, 山下創一郎, 田中 誠:  
筑波大学におけるシミュレーション教育の立ち上げと現状  
第 3 回日本医学シミュレーション学会 (東京) 10 月, 2007
- No.45 山下創一郎, 前田良太, 高橋 宏, 田中 誠:  
開頭脳腫瘍摘出術後に原因不明の視機能障害をきたした症例  
日本臨床麻酔学会第 27 回大会 (東京) 10 月, 2007

- No.46 高橋 宏：  
麻酔経験・ハイリスク  
日本臨床麻酔学会第 27 回大会 (東京) 10 月, 2007
- No.47 渡邊和宏, 星 拓男, 宮部雅幸, 田中 誠：  
全身麻酔で管理した肺高血圧合併症妊婦に対する帝王切開術の麻酔経験  
日本臨床麻酔学会第 27 回大会 (東京) 10 月, 2007
- No.48 恩田將史, 猪股伸一, 田中 誠：  
麻酔科初期研修医の喉頭展開における“BURP 法”の効果  
日本臨床麻酔学会第 27 回大会 (東京) 10 月, 2007
- No.49 山田久美子, 猪股伸一, 田中 誠：  
薬剤アレルギー歴のない患者の分離肺換気中に生じたセファメジンによるアナフィラキシー様反応  
日本臨床麻酔学会第 27 回大会 (東京) 10 月, 2007
- No.50 前田良太, 山下創一郎, 猪股伸一, 水谷太郎, 田中 誠：  
多系統萎縮症患者の麻酔経験  
日本臨床麻酔学会第 27 回大会 (東京) 10 月, 2007
- No.51 谷貝理紗, 宮部雅幸, 高橋伸二：  
ラリンジアルマスクは先端を頭側に向けて挿入すると入りやすい  
日本臨床麻酔学会第 27 回大会 (東京) 10 月, 2007

## その他

- No.1 田中 誠：  
麻酔と圧受容体反射  
愛知医科大学大学院特別講義 (名古屋) 6 月, 2007



## 臨床病理学グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Maruyama H, Watanabe S, Kimura T, Liang JY, **Nagasawa T, Onodera M, Aonuma K:**  
Granulocyte colony-stimulating factor prevents progression of monocrotaline-induced pulmonary arterial hypertension in rats.  
Circulation Journal 71 (1), 138-143, 2007
- No.2 Zeng Q, **Isobe K**, Fu L, Ohkoshi N, Ohmori H, **Takekoshi K, Kawakami Y:**  
Effects of exercise on adiponectin and adiponectin receptor levels in rats.  
Life Sci 80, 454-459, 2007
- No.3 Fu L, **Isobe K**, Zeng Q, **Suzukawa K, Takekoshi K, Kawakami Y:**  
 $\beta$ -adrenoreceptor agonists downregulate adiponectin, but upregulate adiponectin receptor 2 and tumor necrosis factor- $\alpha$  expression in adipocyte.  
Eur J Pharmacol. 569, 155-162, 2007
- No.4 **Isobe K**, Minowada S, Tatsuno I, **Suzukawa K**, Nissato S, Nanmoku T, **Hara H, Yashiro T, Kawakami Y, Takekoshi K:**  
Novel germline mutations in the SDHB and SDHD genes in Japanese pheochromocytomas.  
Horm Res. 68, 68-71, 2007
- No.5 Hamanaka S, Nabekura T, Ots M, Yoshida H, Nagata M, Usui J, Takahashi S, **Nagasawa T**, Nakauchi H, **Onodera M:**  
Stable transgene expression in mice generated from retrovirally transduced embryonic stem cells.  
Molecular Therapy 15 (3), 560-565, 2007
- No.6 Fukuda T, **Isobe K, Kawakami Y, Takekoshi K:**  
AICAR stimulates Tyrosine Hydroxylase activity and Catecholamine Secretion by Activation of AMPK in PC12 Cells.  
Journal of Neuroendocrinology 19 (8), 621-631, 2007
- No.7 Zeng Q, Fu L, **Takekoshi K, Kawakami Y, Isobe K:**  
Effects of short-term exercise on adiponectin and adiponectin receptor levels in rats.  
J Atheroscler Thromb 14, 261-265, 2007
- No.8 Katsura Y, **Suzukawa K**, Nanmoku T, Nemoto N, Machino T, Obara N, **Okoshi Y**, Mukai HY, **Hasegawa Y, Kojima H, Kawakami Y, Nagasawa T:**  
Myelodysplastic syndrome accompanied by basophilia and eosinophilia with t(5;12) (q31;p13).  
Cancer Genetics and Cytogenetics. 178 (1), 85-88, 2007
- No.9 Nemoto N, **Suzukawa K**, Shimizu S, Shinagawa A, Takei N, Taki T, Hayashi Y, **Kojima H, Kawakami Y, Nagasawa T:**  
Identification of a novel fusion gene MLL-MAML2 in secondary acute myelogenous leukemia and myelodysplastic syndrome with inv (11) (q21q23).  
Genes Chromosomes Cancer. 46 (9), 813-9, 2007

- No.10 Machino T, **Okoshi Y**, Kaneko S, Obara N, Mukai HY, **Suzukawa K**, **Hasegawa Y**, Yamashita Y, Mori N, **Kojima H**, **Nagasawa T**:  
Hepatosplenic alphabeta T-cell lymphoma successfully treated with allogeneic bone marrow transplantation.  
Bone Marrow Transplant. 39 (8), 513-4, 2007
- No.11 Katsura Y, Sasaki S, Sato M, Yamaoka K, **Suzukawa K**, **Nagasawa T**, Yokota J, Kohno T:  
Involvement of Ku80 in microhomology-mediated end joining for DNA double-strand breaks in vivo.  
DNA Repair 6 (5), 639-48, 2007

### 著書・総説

- No.1 Aita Y, **Isobe K**, **Kaneko M**, Eisenhofer G, Kaneko S, Nissato S, **Takekoshi K**, **Kawakami Y**:  
Differential expression of GDNF/RET/GFRa pathway genes in neuroblastomas and pheochromocytomas.  
Focus on Neuroblastoma Research, Editor Julio Fernandes, pp 149-162, 2007
- No.2 **竹越一博**, **磯部和正**, **川上 康**:  
遺伝性褐色細胞腫  
内分泌・糖尿病科 25 (4), 389-398, 2007
- No.3 **竹越一博**, **磯部和正**, **川上 康**:  
悪性褐色細胞腫の遺伝子診断  
ホルモンと臨床 55 (11), 71-81, 2007
- No.4 **竹越一博**, **磯部和正**, **川上 康**:  
内分泌疾患の遺伝子診断  
臨床検査 (特集: 遺伝子診断とリスクファクター) 51, 1421-1426, 2007

### 学会発表

- No.1 **竹越一博**:  
「遺伝子マーカーは悪性診断に有用か」  
シンポジウム悪性褐色細胞腫の診断と治療 1月, 2007
- No.2 **磯部和正**:  
カテコールアミン研究よもやま話  
第13回医学6専攻研究セミナー 1月, 2007
- No.3 日下部学, **鈴川和己**, 武藤秀治, 越野繭子, 工藤大輔, 小原 直, **大越 靖**, 向井陽美, **長谷川雄一**, **小島 寛**, 長澤俊郎:  
骨髄球の増加が認められた STAT5b-RARA 融合遺伝子を有する急性白血病  
日本臨床血液学会第158回例会 3月, 2007
- No.4 越野繭子, 向井陽美, 武藤秀治, 小原 直, **大越 靖**, **鈴川和己**, **長谷川雄一**, **小島 寛**:  
組織球性壊死性リンパ節炎および血球貪食症候群を合併したマイコプラズマ肺炎の一例  
第69回日本血液学会総会・第49回日本臨床血液学会総会 1月, 2007

- No.5 **竹越一博**：  
「褐色細胞腫の遺伝子診断」  
第 17 回臨床・内分泌代謝 Update. クリカルアワー 6 (副腎) 3 月, 2007
- No.6 **竹越一博**：  
「褐色細胞腫, 最近の話題 - 遺伝子異常を中心に -」  
第 3 回東北信内分泌懇話会 3 月, 2007
- No.7 大木圭子, 南木 融, 澤畑辰男, **鈴木和己**, **川上 康**：  
急性リンパ性白血病細胞株に対するシクロスポリン投与による DNMT1 発現誘導と増殖抑制  
第 56 回日本医学検査学会 5 月, 2007
- No.8 越野繭子, 榎並輝和, 田岡謙一, 武藤秀治, 小原 直, **大越 靖**, 向井陽美, **鈴木和己**,  
**長谷川雄一**, **小島 寛**：  
リツキシマブが奏功した後天性 TTP  
日本臨床血液学会第 159 回例会 6 月, 2007
- No.9 **磯部和正**, **原 尚人**, **八代 享**, **竹越一博**, **川上 康**：  
悪性褐色細胞腫における SDHB 遺伝子変異解析 (要望演題)  
第 19 回日本内分泌外科学会総会 6 月, 2007
- No.10 **磯部和正**, **竹越一博**, 蓑和田滋, **高橋昭光**, 龍野一郎, **八代 享**, **原 尚人**, **山田信博**,  
**川上 康**：  
悪性褐色細胞腫における SDHB 遺伝子変異解析 (高得点演題)  
第 80 回日本内分泌外科学会総会 6 月, 2007
- No.11 **竹越一博**, **磯部和正**, **川上 康**：  
Norepinephrine (NE) は内皮細胞において NO 活性・細胞増殖・VEGF 発現を刺激する。  
第 80 回内分泌学会学術総会 6 月, 2007
- No.12 **竹越一博**：  
「遺伝子解析の実際」  
悪性褐色細胞腫 WG 第 3 回研究会 6 月, 2007
- No.13 **竹越一博**：  
「遺伝子解析領域について」  
日本内分泌学会臨床重要課題、悪性褐色細胞腫の実態と有効な診断  
治療戦略の開発検討委員会 9 月, 2007
- No.14 **磯部和正**, **竹越一博**, **川上 康**：  
悪性褐色細胞腫における SDHB 遺伝子変異解析  
第 39 回日本臨床検査自動化学会 9 月, 2007
- No.15 **Takekoshi K**：  
「Germline Mutation in the SDHB in Japanese Malignant Pheochromocytomas.」  
Pheochromocytoma Conference 2007 NIH (featured speaker), Bethesda, Maryland 9 月, 2007
- No.16 桂 行孝, **鈴木和己**, 南木 融, 根本範子, 町野孝幸, 小原 直, **大越 靖**, 向井陽美,  
**長谷川雄一**, **小島 寛**, **川上 康**, **二宮治彦**, **長澤俊郎**：  
t(5;12) (q31;p13) を有し抗酸球増多と抗塩基球増多を伴った MDS の 1 症例  
第 69 回日本血液学会総会・第 49 回日本臨床血液学会総会 10 月, 2007

- No.17 小原 直, 大越 靖, 鈴川和己, 向井陽美, 長谷川雄一, 小島 寛, 長澤俊郎:  
血液中サイトカインを用いた鼻型 NK/T 細胞リンパ腫の予後・病態解析  
第 69 回日本血液学会総会・第 49 回日本臨床血液学会総会 10 月, 2007
- No.18 竹越一博, 磯部和正, 川上 康:  
*SDHB* および *SDHD* 変異による褐色細胞腫の自験例について。  
第 11 回日本心血管内分泌代謝学会 11 月, 2007
- No.19 竹越一博:  
「悪性褐色細胞腫の遺伝子診断」  
第 11 回日本心血管内分泌代謝学会総会,  
クリカルアワー II (褐色細胞腫の診断と治療) 11 月, 2007
- No.20 磯部和正, 竹越一博, 川上 康:  
悪性褐色細胞腫における *SDHB* 遺伝子変異例と非変異例の比較  
第 54 回日本臨床検査医学会学術集会 11 月, 2007
- No.21 竹越一博:  
「遺伝子解析領域について」  
日本内分泌学会臨床重要課題,  
「悪性褐色細胞腫の実態と有効な診断, 治療戦略の開発」検討委員会 12 月, 2007

## 臨床薬剤学グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Doki K, Homma M, Kuga K, Kawano S, Aonuma K, Yamaguchi I, Kohda Y:  
Impact of serum flecainide level on control of atrial fibrillation in a case treated with cardiac resynchronization therapy  
J Clin Pharm Ther 32 (4), 409-411, 2007
- No.2 Doki K, Homma M, Kuga K, Aonuma K, Sakai S, Yamaguchi I, Kohda Y:  
Gender-associated differences in pharmacokinetics and anti-arrhythmic effects of flecainide in Japanese patients with supraventricular tachyarrhythmia  
Eur J Clin Pharmacol 63 (10), 951-957, 2007
- No.3 蛭名清華, 木澤義之, 本間真人, 和田哲郎, 百 賢二, 細野浩之, 幸田幸直:  
放射線療法で誘発された口腔粘膜炎にインドメタシンスプレーが奏効した 5 症例  
Palliative Care Research 2 (1), 301-306, 2007
- No.4 塚本品子, 本間真人, 神林泰行, 木津純子, 幸田幸直:  
芍薬甘草湯誘因性低カリウム血症発現に及ぼす種々の併用薬の影響  
医療薬学 33 (8), 687-692, 2007
- No.5 板垣文雄, 加藤裕芳, 元永伸也, 市田泰彦, 松井礼子, 遠藤一司, 神林泰行, 本間真人, 幸田幸直:  
がん化学療法を施行した外来患者における血清アルブミン濃度  
医療薬学 33 (12), 1032-1036, 2007

### 総 説

- No.1 熊田美由紀, 幸田幸直:  
甲状腺疾患治療薬  
薬局 58 (増刊), 1293-1302, 2007
- No.2 鈴木嘉治, 幸田幸直:  
病院感染対策からみた抗真菌薬の選択  
感染制御 3 (4), 337-341, 2007
- No.3 本間真人, 幸田幸直:  
女性にみられる薬物動態の特徴 ベンゾジアゼピン系薬剤における体内動態の性差と臨床効果  
月刊薬事 49 (8), 1121-1127, 2007

### 著 書

- No.1 幸田幸直, 板垣文雄:  
治療薬物モニタリング (TDM) 標準薬剤学 改訂第 2 版  
渡辺善照, 芳賀 信 編  
南江堂 (東京) 563-585, 2007

## 学会発表

- No.1 飯村茂徳, 土岐浩介, **本間真人**, 神林泰行, **幸田幸直**, 橋本フミ恵, 林 秀徳:  
整形外科関連疾患における患者持参薬の解析  
日本薬学会 第 127 年会 (富山) 3 月, 2007
- No.2 百 賢二, **本間真人**, 鈴木嘉治, 田嶋祥子, **安部井誠人**, **幸田幸直**:  
チザニジン投与により低血圧を呈した肝機能障害の一症例  
日本薬学会 第 127 年会 (富山) 3 月, 2007
- No.3 山城智美, **本間真人**, 神林泰行, **幸田幸直**:  
ゾルピデムとプロチゾラムの睡眠効果に及ぼす性差の影響  
日本薬学会 第 127 年会 (富山) 3 月, 2007
- No.4 細野浩之, **本間真人**, 熊田美由紀, 土岐浩介, 神林泰行, **幸田幸直**:  
造血幹細胞移植におけるタクロリムスとポリコナゾールの薬物相互作用  
日本薬剤学会第 22 年会 (埼玉) 5 月, 2007
- No.5 板垣文雄, 加藤裕芳, 元永伸也, 市田泰彦, 松井礼子, **本間真人**, **幸田幸直**, 堀越建一,  
遠藤一司:  
がん化学療法を施行した外来患者における血清アルブミン濃度  
第 57 回日本病院学会 (つくば) 6 月, 2007
- No.6 嶋田沙織, **本間真人**, **幸田幸直**:  
胃癌切除患者の貧血に及ぼす十全大補湯投与の効果  
医療薬学フォーラム 2007 第 15 回クリニカルファーマシーシンポジウム  
(山形) 7 月, 2007
- No.7 中島 綾, 土岐浩介, 塚田裕美, **本間真人**, 伊藤 聡, 住田孝之, **幸田幸直**:  
膠原病患者におけるグルココルチコイド製剤の副作用発現に関する調査  
第 4 回 茨城リウマチケア研究会 (茨城) 7 月, 2007
- No.8 **本間真人**, 椎名信允, 土岐浩介, **安部井誠人**, 松崎靖司, 兵頭一之介, **幸田幸直**:  
赤血球中リバビリン濃度に基づく体内からのリバビリン消失の評価  
第 24 回日本 TDM 学会学術大会 (金沢) 7 月, 2007
- No.9 大畑 瞳, **本間真人**, 神林泰行, 木津純子, **幸田幸直**:  
CYP を介したワルファリンの薬物相互作用に関する実態調査  
日本病院薬剤師会関東ブロック 第 37 回学術大会 (栃木) 8 月, 2007
- No.10 栗原靖貴, 渡邊千美美, 奥山ゆず香, 根岸文子, **本間真人**, 土岐浩介, **幸田幸直**,  
渡邊真知子:  
末梢血における CYP 分子種 (2D6, 3A4, 2C9) 発現量の加齢による影響  
日本病院薬剤師会関東ブロック 第 37 回学術大会 (栃木) 8 月, 2007
- No.11 塚田裕美, **本間真人**, 神林泰行, 百 賢二, 石川智景, 蛭名清華, 久能英子, 熊田美由紀,  
鈴木邦広, **幸田幸直**:  
ワルファリンとカルバマゼピンの併用症例における PT-INR の変動  
日本病院薬剤師会関東ブロック 第 37 回学術大会 (栃木) 8 月, 2007
- No.12 香取久美, **本間真人**, 神林泰行, 濱田洋実, 吉川裕之, **幸田幸直**:  
胎児外来における妊娠と薬に関する相談の実態  
第 17 回日本医療薬学会年会 (群馬) 9 月, 2007



- No.13 新藤郁子, **本間真人**, 蛭名清華, 細野浩之, 百賢二, 鈴木嘉治, 神林泰行, **木澤義之**,  
**幸田幸直** :  
口腔粘膜炎に対するインドメタシンスプレーの使用実態調査および有効性評価  
第 17 回日本医療薬学会年会 (群馬) 9 月, 2007
- No.14 鈴木邦広, 土岐浩介, **本間真人**, **幸田幸直** :  
メトトレキサートの血中濃度におよぼすプロトンポンプ阻害薬併用の影響  
第 17 回日本医療薬学会年会 (群馬) 9 月, 2007
- No.15 根岸文子, 奥山ゆず香, 柳真志帆, **本間真人**, 土岐浩介, **幸田幸直**, 原宏和, 成松鎮雄,  
渡邊真知子 :  
日本人末梢血中の CYP2D6 mRNA 発現量に及ぼす \*10 の影響  
第 17 回日本医療薬学会年会 (群馬) 9 月, 2007
- No.16 元永伸也, 市田泰彦, 加藤裕芳, 古瀬純司, 板垣文雄, **幸田幸直**, 遠藤一司 :  
ゲムシタビンの血液毒性に影響を与える因子の検討  
第 17 回日本医療薬学会年会 (群馬) 9 月, 2007
- No.17 Doki K, **Homma M**, **Kuga K**, **Aonuma K**, Yamaguchi I, **Kohda Y** :  
Sex differences in pharmacokinetics and anti-arrhythmic effects of flecainide in Japanese  
patients with supraventricular tachyarrhythmia  
10th International Congress of Therapeutic Drug Monitoring & Clinical Toxicology  
(Nice) 9 月, 2007  
Ther Drug Monit 29 (4), 479, 2007
- No.18 中島綾, 宮田恵子, 武石由香里, 鈴木充, 飯村純子, 細野浩之, **本間真人**, **幸田幸直**,  
**赤座英之** :  
臨床試験プロトコールからの逸脱の防止  
第 7 回 CRC と臨床試験のあり方を考える会議 (神奈川) 9 月, 2007
- No.19 椎名信允, **本間真人**, 土岐浩介, **安部井誠人**, **兵頭一之介**, 池上正, 松崎靖司, **幸田幸直** :  
血中リバビリン濃度測定に基づくリバビリン療法中止後の避妊期間の検証  
第 51 回 日本薬学会関東支部大会 (東京) 10 月, 2007
- No.20 **幸田幸直** :  
日本病院薬剤師会の生涯学習への取り組み  
第 40 回日本薬剤師会学術大会 (シンポジウム) (神戸) 10 月, 2007
- No.21 Kihara-Negishi F, Yanagi M, Okuyama Y, Narimatsu S, Hara H, **Homma M**, **Kohda Y**,  
Watanabe M :  
Up-regulation of CYP2D6\*10 mRNA expression in peripheral blood lymphocytes  
8th International ISSX meeting (Sendai) 10 月, 2007  
Drug Metabolism Reviews 39 (supp.1), 103-104, 2007
- No.22 **Homma M**, Wakae M, Shiina N, Doki K, **Abei M**, **Hyodo I**, **Yamaguchi I**, **Kohda Y** :  
Impact of erythrocyte ribavirin pharmacokinetics in interferon and ribavirin combination  
therapy for hepatitis C virus eradication  
8th International ISSX meeting (Sendai) 10 月, 2007  
Drug Metabolism Reviews 39 (supp.1), 375-376, 2007

- No.23 大槻純子, 堀内 学, **本間真人**, 百 賢二, 関 利一, 西野理恵子, 島根裕子, 住谷賢治, 檜村晃世, 加藤 誠, **幸田幸直** :  
茨城県民を対象とした健康食品 (サプリメント) に関するアンケート調査  
茨城県薬剤師学術大会 第 18 回 (茨城) 11 月, 2007
- No.24 嶋田沙織, **本間真人**, 中原 朗, 兵頭一之介, **幸田幸直** :  
十全大補湯投与により低カリウム血症をきたした症例  
日本東洋医学会関東甲信越支部 第 15 回茨城県部会学術集会 (茨城) 11 月, 2007
- No.25 土岐浩介, **本間真人**, 久賀圭祐, 青沼和隆, **幸田幸直** :  
フレカイニドの代謝におよぼす加齢の影響は *CYP2D6* 遺伝子多型によって異なる  
第 28 回 日本臨床薬理学会年会 (宇都宮) 11 月, 2007  
臨床薬理 38 (suppl), S236, 2007
- No.26 **本間真人**, 熊田美由紀, 細野浩之, 土岐浩介, 長谷川雄一, 小島 寛, 大河内信弘, **幸田幸直** :  
アゾール系抗真菌薬の併用がタクロリムスの血中濃度に及ぼす影響  
第 12 回 日本臓器保存生物医学会 (札幌) 11 月, 2007  
Organ Biology 14 (3), 250, 2007
- No.27 **本間真人** :  
プロトンポンプ阻害剤 (PPI) の薬物相互作用  
第 5 回ながの遺伝子発現調節研究会 (松本) 11 月, 2007
- No.28 鈴木嘉治, **本間真人**, 土岐浩介, 板垣文雄, **幸田幸直** :  
健常被験者におけるタクロリムス血中濃度の母集団薬物動態解析  
第 1 回次世代を担う若手医療薬科学シンポジウム (東京) 12 月, 2007
- No.29 中澤佑介, 百 賢二, 神林泰行, **本間真人**, **幸田幸直** :  
調剤過誤防止に向けた処方せん作成システムの開発とその有用性  
第 8 回医療マネジメント学会茨城県地方学術集会 (茨城) 12 月, 2007
- その他**
- No.1 **幸田幸直** :  
4 年制卒薬剤師のスキルアップとしての大規模生涯研修事業について  
ファーマシー & セラピー No.54, 8, 2007
- No.2 **幸田幸直** :  
新カリキュラム対応研修について  
日本病院薬剤師会雑誌 43 (S7), 5-6, 2007
- No.3 **本間真人** :  
YAKU 学最前線 - 研究現場からあなたへ - 現代医療における漢方薬の適正使用  
薬事日報 8 月, 2007
- No.4 **幸田幸直** :  
生涯研修への専門薬剤師の関わり  
ラジオ NIKKEI (東京) 2 月, 2007

- No.5 **幸田幸直**：  
薬剤師から見た分子標的薬剤の使い方について  
茨城泌尿器疾患 QOL 研究会 2007（つくば）2月，2007
- No.6 **本間真人**：  
ワルファリンの使用実態に基づく薬物相互作用の解析  
抗凝固剤を使いこなすワーファリンセミナー（つくば）3月，2007
- No.7 **本間真人**：  
症例から考える薬物相互作用  
野田市薬剤師会勉強会（野田）3月，2007
- No.8 **幸田幸直**：  
病院薬剤師の使命と生涯研修  
第30回茨城県病院薬剤師会新任薬剤師研修会（水戸）5月，2007
- No.9 **本間真人**：  
個別化医療と医薬品適正使用  
平成19年度国公私立大学病院薬剤部職員研修会（東京）5月，2007
- No.10 **本間真人**：  
症例から考える薬物相互作用  
第18回水戸臨床薬剤セミナー（水戸）6月，2007
- No.11 **幸田幸直**：  
腎機能低下例への薬剤投与  
第3回地域医療を考える会 TSUKUBA（つくば）9月，2007
- No.12 **幸田幸直**：  
病院薬剤師は今、医療現場の視点から  
奥羽大学薬学部公開講座（郡山）10月，2007
- No.13 **本間真人**：  
薬学6年制に相応しい病院実習とは  
第27回医療薬学公開シンポジウム（東京）10月，2007

## 医療科学グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 **Nakamura J:**  
Protein kinase C-dependent antilipolysis by insulin in rat adipocytes.  
Biochim Biophys Acta 771 (9), 1195-1201, 2007
- No.2 Hata M, Tokue K, Sugahara S, **Tohno E**, Fukumitsu N, Hashimoto T, Ohnishi K, Nemoto K, Ohara K, Sakae T, Akine Y:  
Proton irradiation in a single fraction for hepatocellular carcinoma patients with uncontrollable ascites. Technical considerations and results.  
Strahlenther Onkol. 83 (8), 411-6, 2007
- No.3 Okamoto Y, Minami M, **Tohno E**, Anno I, Kunimatsu A, Ueda T:  
Multifocal peripheral nerve involvement associated with multiple myeloma.  
Skeletal Radiol. 36 (12), 1191-3, 2007
- No.4 Mizumoto M, Tokuyue K, Sugahara S, Hata M, Fukumitsu N, Hashimoto T, Ohnishi K, Nemoto K, Ohara K, Matsuzaki Y, **Tohno E**, Akine Y:  
Proton beam therapy for hepatocellular carcinoma with inferior vena cava tumor thrombus: report of three cases.  
Jpn J Clin Oncol. 37 (6), 459-62, 2007
- No.5 Hata M, Tokuyue K, Sugahara S, **Tohno E**, Nakayama H, Fukumitsu N, Mizumoto M, Abei M, Shoda J, Minami M, Akine Y:  
Proton beam therapy for aged patients with hepatocellular carcinoma.  
Int J Radiat Oncol Biol Phys. 69 (3), 805-12, 2007
- No.6 Sundararajan S, **Tohno E**, Kamma H, Ueno E, Minami M:  
Role of ultrasonography and MRI in the detection of wide intraductal component of invasive breast cancer-a prospective study.  
Clin Radiol. 62 (3), 252-61, 2007
- No.7 Tsuruta W, Yamamoto T, Suzuki K, **Yoshida F**, Matsumura A:  
Simple new method for making a rat carotid artery post-angioplasty stenosis model.  
Neurol Med Chir (Tokyo). 47 (11), 525-9, 2007
- No.8 佐藤晶子, 櫻井秀子, 長澤俊郎, 二宮治彦:  
Heinz 小体生成試験における変性ヘモグロビンのフローサイトメトリーによる定量的検出  
日本検査血液学会雑誌 8 (2), 146-155, 2007
- No.9 Yamane Takashi, Maruyama Osamu, Nishida Masahiro, Kosaka Ryo, Sugiyama Daisuke, Miyamoto Yusuke, Kawamura Hiroshi, Kato Takahisa, Sano Takeshi, Ohkubo Takeshi, Sankai Yoshiyuki, Shigeta Osamu, **Tsutsui Tatsuo:**  
Hemocompatibility of a hydrodynamic levitation centrifugal blood pump  
Journal of Artificial Organs 10 (2), 71-76, 2007

## 総 説

- No.1 佐藤晶子, 長澤俊郎, **二宮治彦** :  
赤血球膜異常の検出法としてのフローサイトメトリー : 発作性夜間ヘモグロビン尿症 (PNH) の病態解析の基礎と応用  
膜 32 (3), 147-154, 2007
- No.2 **二宮治彦** :  
プライマリ・ケア医のための貧血の診かた  
「胃切除後の貧血の診かた」  
治療 89 (8), 2483-2488, 2007

## 著 書

- No.1 **二宮治彦** :  
発作性夜間ヘモグロビン尿症  
今日の治療指針 2007  
医学書院 (東京) 463-464, 2007

## 学会発表

- No.1 佐藤晶子, 長谷川雄一, 小島 寛, 長澤俊郎, **二宮治彦** :  
網赤血球ゲーティングフローサイトメトリーによる PNH 赤血球平均寿命の推定  
日本検査血液学会 第 8 回総会 (福井) 7 月, 2007  
日本検査血液学会雑誌 8 S58, 2007
- No.2 上妻行則, 結城智嗣, 鈴木英紀, **二宮治彦**, 長澤俊郎, 小島 寛 :  
巨核球造血における BH3-only proapoptotic protein, Bim の役割  
第 69 回 日本血液学会 (横浜) 10 月, 2007
- No.3 **Ninomiya Haruhiko**, Sato Shoko, Hasegawa Yuichi, Kojima Hiroshi, Nagasawa Toshiro:  
PNH-affected RBC's mean life span estimated by reticulocyte-gated flow cytometry reflects *in vivo* hemolysis in PNH.  
49<sup>th</sup> Annual Meeting, American Society of Hematology (Atlanta, GA) 12 月, 2007  
Blood (ASH Annual Meeting Abstracts), 110, 3679. 11 月, 2007
- No.4 西田正浩, 木暮尚登, 山根隆志, 丸山 修, 小阪 亮, 山本好宏, 桑名克之, 山海嘉之,  
**筒井達夫** :  
MERA モノピボット遠心ポンプの流れ解析  
日本機械学会第 19 回バイオエンジニアリング講演会 (仙台) 1 月, 2007
- No.5 Yamane T, Kogure H, Nishida M, Maruyama O, Kosaka R, Kawamura H, Yamamoto Y,  
Kuwana K, Sankai Y, **Tsutsui T**:  
Anti-thrombogenic property of MERA monopivot centrifugal pump  
The 2nd Meeting of the International Federation for Artificial Organs (大阪) 10 月, 2007

- No.6 Nishida M, Kogure H, Yamane T, Maruyama O, Kosaka R, Kawamura H, Yamamoto Y, Kuwana K, Sankai Y, **Tsutsui T**:  
HEMOCOMPATIBILITY EVALUATION OF A MONOPIVOT CIRCULATORY ASSIST PUMP  
Third Asian Pacific Conference on Biomechanics (東京) 11月, 2007
- No.7 Nishida Masahiro, Kogure Hisato, Yamane Takashi, Maruyama Osamu, Kosaka Ryo, Kawamura Hiroshi, Yamamoto Yoshihiro, Kuwana Katsuyuki, Sankai Yoshiyuki, **Tsutsui Tatsuo**:  
HEMOCOMPATIBILITY EVALUATION BY EXPERIMENTAL AND COMPUTATIONAL FLUID DYNAMIC ANALYSES OF A MONOPIVOT CIRCULATORY ASSIST PUMP  
15th Congress of International Society for Rotary Blood Pump (Sydney) 11月, 2007
- No.8 Yamane T, Nishida M, Maruyama O, Kosaka R, Kogure H, Kawamura H, Yamamoto Y, Kuwana K, Sankai Y, **Tsutsui T**:  
DURABILITY AND ANTI-THROMBOGENICITY OF MERA MONOPIVOT CENTRIFUGAL PUMP  
15th Congress of International Society for Rotary Blood Pump (Sydney) 11月, 2007



## 救急・集中治療医学グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Schreckinger M, Geocadin RG, Savonenko A, **Yamashita S**, Melnikova T, Thakor NV, Hanley DF:  
Long-lasting cognitive injury in rats with apparent full gross neurological recovery after  
short-term cardiac arrest.  
Resuscitation 75 (1), 105-113, 2007
- No.2 **清水 雄**, 高橋 宏, 松宮直樹, 宮部雅幸, 田中 誠:  
帝王切開後原発性肺高血圧症悪化により死亡した 1 症例  
麻酔 56, 949-952, 2007
- No.3 **水谷太郎**:  
人工呼吸器からのウイニングのガイドライン離脱のプロセス  
人工呼吸 24 (2), 198, 2007
- No.4 **清水 雄**, 高橋伸二, 渡邊和宏, **水谷太郎**:  
人工呼吸器を用いる際の安全対策 - ナースコール連携システムの有用性 - 第 2 報  
人工呼吸 24 (2), 248, 2007
- No.5 田辺海春, 飯塚裕子, 上坪諒子, 津山亨子, **水谷太郎**:  
気道加湿に対する加温加湿器の有効性に関する研究  
人工呼吸 24 (2), 284, 2007
- No.6 萩谷圭一, 渡邊和宏, 助川岩央, 川口寿彦, 高橋伸二, **水谷太郎**:  
「ネブライザーマスク」は酸素マスクと別物か? - 酸素マスク側孔の形状による FIO<sub>2</sub> の比  
較 -  
人工呼吸 24 (2), 289, 2007
- No.7 Yoshida K, **Seo Y**, Yamasaki H, Tanoue K, Murakoshi N, Ishizu T, Sekiguchi Y, **Kawano S**,  
Otsuka S, Watanabe S, Yamaguchi I, Aonuma K:  
Effect of triangle ventricular pacing on haemodynamics and dyssynchrony in patients with  
advanced heart failure: a comparison study with conventional bi-ventricular pacing therapy.  
Eur Heart J, 28, 2610-9, 2007
- No.8 町野 毅, 久賀圭祐, **河野 了**, 渡辺重行, 山口 巖, 青沼和隆, 土岐浩介, 香取久美,  
本間真人, 幸田幸直:  
フレカイニドのクリアランスに及ぼす性差の影響  
成人病と生活習慣病 37, 572-573, 2007

### 総 説

- No.1 **星 拓男**, **水谷太郎**:  
ICU における循環管理と長期予後  
ICU と CCU 31, 509-516, 2007
- No.2 萩谷圭一, **水谷太郎**:  
輸液管理とケア Q&A - こんなとき, どうしたらよいの? -  
ナーシングケア Q&A 17, (岡元和文編) 54-55, 2007

- No.3 瀬尾由広：  
重症心不全の非薬物療法  
The Circulation Frontier 11 (1), 5-17, 2007
- No.4 瀬尾由広：  
心不全における非同期性心室収縮  
Heart view, 11 (6), 20-28, 2007
- No.5 瀬尾由広：  
CRT-D の適応と治療効果の判定  
心臓, 39 (7), 613-619, 2007
- No.6 瀬尾由広, 水谷太郎：  
輸液管理とケア フォレスターの分類からみた輸液管理とは何か  
ナーシングケア Q&A 17, 52-53 (岡元和文編), 2007
- No.7 瀬尾由広：  
スペックルトラッキング法により知りうる局所心筋の歪を臨床に応用する  
映像情報メディカル 39 (9), 864-867, 2007
- No.8 河野 了, 山口 巖：  
心不全 大改訂ガイドラインから第一線実地診療へ 心電図により心不全を評価する  
Medical Practice 24, 821-825, 2007
- No.9 河野 了：  
【心不全 最新の基礎・臨床研究の進歩】 心不全治療薬概論  $\beta$  遮断薬 主要薬剤各論 特徴, 作用機序, 薬物動態, 適応・禁忌, 臨床成績, 副作用 (解説 / 特集)  
日本臨床 65, 91-97, 2007

## 著 書

- No.1 星 智也, 河野 了, 飯田啓治：  
肥大型心筋症ハンドブック－無症状例の管理と治療  
日本医事新報社, 295-303, 2007
- No.2 河野 了, 山口 巖：  
肥大型心筋症 / 治療 ペースメーカー  
新目でみる循環器病シリーズ 15 心筋症 メジカルビュー社, 東京, 154-157, 2007

## 学会発表

- No.1 星 拓男, 宮部雅幸, 田中 誠：  
気管挿管後にリークによって判明した製造工程が原因による気管チューブ不良の一例  
第7回麻酔科学ウインターセミナー (ニセコ) 2月, 2007
- No.2 吉牟田佳代, 星 拓男：  
スーパーローテーションは, 無駄か?  
第7回麻酔科学ウインターセミナー (ニセコ) 2月, 2007

- No.3 Unoki T, **Mizutani T**, Toyooka H:  
Effects of different ventilation strategies in response to prone positioning in a rabbit model of acute lung injury.  
Society of Critical Care Medicine 36th Critical Care Congress (Orlando) 2月, 2007
- No.4 **Satsumae T**, Saito S, Mori T, Inomata S:  
Grand mal seizure induced by ropivacaine after brachial plexus block without accidental intravascular injection; An influence of predisposition to convulsion.  
81rd International Anesthesia Research society Meeting (Orlando) 3月, 2007
- No.5 Ryou Kawamura, **Yoshihiro Seo**, Tomoko Ishizu, Noriyuki, Takeyasu, Shigeyuki Watanabe, Kazutaka Aonuma:  
Effects of Statin Treatments on Carotid Plaque Stabilization Associate with Reductions of Oxidized Low-Density Lipoprotein.  
日本循環器学会 (神戸) 3月, 2007
- No.6 Tomoko Ishizu, **Yoshihiro Seo**, Ryou Kawamura, Noriyuki, Takeyasu, Shigeyuki Watanabe, Kazutaka Aonuma:  
Effects of Statin Treatments on Carotid Plaque Stabilization Associate with Reductions of Oxidized Low-Density Lipoprotein.  
日本循環器学会 (神戸) 3月, 2007
- No.7 Kiyoko Uno, **Yoshihiro Seo**, Tomoko Ishizu, Sadanori Otsuka, Shigeyuki Watanabe, Kazutaka Aonuma:  
Left Atrial Volumes Assessed by Echocardiography Compared to Magnetic Resonance Imaging  
日本循環器学会 (神戸) 3月, 2007
- No.8 **Yoshihiro Seo**, Sadanori Otsuka, Kiyoko Uno, Shigeyuki Watanabe, Kazutaka Aonuma:  
Utility of Tagged Magnetic Resonance Imaging Combined with Deformable Grid Obtained by Block-Matching Algorithm  
日本循環器学会 (神戸) 3月, 2007
- No.9 **Yoshihiro Seo**, Tomoko Ishizu, Kentaro Yoshida, Hiro Yamazaki, Kazuyuki Tanoue, Tomoko Ishizu, Nobuyuki Murakoshi, Yukio Sekiguchi, **Satoru Kawano**, Sadanori Otsuka, Shigeyuki Watanabe, Iwao Yamaguchi, Kazutaka Aonuma:  
Propagation Delay of Active Myocardial Movement Determined By Speckle Tracking Identifies Responders of Cardiac Resynchronization (Featured Research)  
日本循環器学会 (神戸) 3月, 2007
- No.10 **Yoshihiro Seo**, Kentaro Yoshida, Hiro Yamazaki, Kazuyuki Tanoue, Tomoko Ishizu, Nobuyuki Murakoshi, Yukio Sekiguchi, **Satoru Kawano**, Sadanori Otsuka, Shigeyuki Watanabe, Iwao Yamaguchi, Kazutaka Aonuma:  
(Round Table Discussion) Effect on Hemodynamics and Dyssynchrony by Triangle Ventricular Pacing in Patients with Advanced Heart Failure.  
日本循環器学会 (神戸) 3月, 2007

- No.11 Tomoya Hoshi, **Yoshihiro Seo**, Kentarou Yoshida, **Satoru Kawano**, Shigeyuki Watanabe, Iwao Yamaguchi, Kazutaka Aonuma:  
Limitation of cardiac resynchronization therapy in improvement of severe functional mitral regurgitation due to tethering effect.  
日本循環器学会（神戸）3月, 2007
- No.12 Tomoko Ishizu, **Yoshihiro Seo**, Ryou Kawamura, Kiyoko Uno, Shigeyuki Watanabe, Kazutaka Aonuma:  
Dyssynchrony Deteriorate Left Ventricular Twist in Patients with Dilated Cardiomyopathy.  
日本循環器学会（神戸）3月, 2007
- No.13 Fumiko Sakamaki, **Yoshihiro Seo**, Tomoko Ishizu, Satomi Ichikawa, Noriko Iida, Hideki Nakajima, Takeshi Inaba, **Satoru kawano**, Shigeyuki watanabe, Kazutaka Aonuma, Iwao yamaguchi:  
Feasibility and Utility of M-mode Septal to Posterior Wall Motion Delay As a Screening Method of Left Ventricular Dyssynchrony.  
日本循環器学会（神戸）3月, 2007
- No.14 Hideki Nakajima, **Yoshihiro Seo**, Tomoko Ishizu, Satomi Ichikawa, Noriko Iida, Fumiko Sakamaki, Takeshi Inaba, **Satoru kawano**, Shigeyuki watanabe, Kazutaka Aonuma, Iwao yamaguchi:  
Utility of real time 3-dimensional echocardiography in evaluation of severe tricuspid regurgitation due to pacemaker or implantable cardioverter-defibrillator leads.  
日本循環器学会（神戸）3月, 2007
- No.15 **水谷太郎**：  
シンポジウム2 / 座長「呼吸療法サポートチームの意義と方法」  
第34回日本集中治療医学会学術集会（神戸）3月, 2007
- No.16 萩谷圭一, **高橋伸二**, **清水 雄**, **星 拓男**, 田中 誠, **水谷太郎**：  
パルスオキシメータの異常波形表示現象  
第34回日本集中治療医学会学術集会（神戸）3月, 2007
- No.17 吉野雅美, 津山亨子, 樺山定美, 川口寿彦, **水谷太郎**：  
酸素吸入時の加湿の必要性について－第二報－  
第34回日本集中治療医学会学術集会（神戸）3月, 2007
- No.18 **瀬尾由広**, 渡辺重行, 石津智子, 武安法之, 青沼和隆：  
冠動脈疾患症例における動脈硬化惹起因子と非侵襲的検査法との関連  
第104回日本内科学会総会（大阪）4月, 2007
- No.19 関口幸夫, 吉田健太郎, 瀬尾由広, 田上和幸, 村越伸行, 山崎 浩, 久賀圭祐, 河野 了, 青沼和隆, 山口 巖：  
肺動脈起源特発性心室性不整脈における発生起源部位の電気生理学的特徴  
第104回日本内科学会総会（大阪）4月, 2007
- No.20 **瀬尾由広**：  
東芝メディカルシステム ランチョンセミナー スッペクトラッキング法により知りうる局所心筋の歪を臨床に応用する  
日本心エコー図学会（軽井沢）4月, 2007

- No.21 中島英樹，**瀬尾由広**，飯田典子，酒卷文子，稲葉 武，川村 龍，宇野希世子，石津智子，青沼和隆：  
3D心エコー図法によるペースメーカーリード起因性三尖弁閉鎖障害の診断  
日本心エコー図学会（軽井沢）4月，2007
- No.22 酒卷文子，**瀬尾由広**，宇野希世子，石津智子，亀谷里美，飯田典子，中島英雄，稲葉 武，**河野 了**，渡辺重行，青沼和隆：  
任意方向Mモード法による左室 dyssynchrony 検出に関する検討  
日本心エコー図学会（軽井沢）4月，2007
- No.23 酒卷文子，**瀬尾由広**，宇野希世子，石津智子，亀谷里美，飯田典子，中島英雄，稲葉 武，**河野 了**，渡辺重行，青沼和隆：  
拡張型心筋症におけるMモード法を用いた左室内 dyssynchrony 検出とQRS時間との関連についての検討  
日本心エコー図学会（軽井沢）4月，2007
- No.24 **瀬尾由広**，石津智子，宇野希世子，亀谷里美，酒卷文子，飯田典子，中島英雄，稲葉 武，**河野 了**，渡辺重行，青沼和隆：  
スペクトラッキング法による能動的左室収縮遅延の同定は心室再同期療法レスポンスの予測に有用である  
日本心エコー図学会（軽井沢）4月，2007
- No.25 宇野希世子，**瀬尾由広**，石津智子，小宅康之，酒井俊，大塚定徳，田中優美子，南 学，渡辺重行，青沼和隆：  
心エコーによる左房容量の測定－Magnetic Resonance Imaging との比較  
日本心エコー図学会（軽井沢）4月，2007
- No.26 石津智子，**瀬尾由広**，宇野希世子，亀谷里美，酒卷文子，飯田典子，中島英雄，稲葉 武，**河野 了**，渡辺重行，青沼和隆：  
左室同期不全は左室捻れ運動の独立規定因子である  
日本心エコー図学会（軽井沢）4月，2007
- No.27 **高橋伸二**：  
心臓血管疾患における最新の周術期管理  
第35回日本血管外科学会総会ランチョンセミナー7（名古屋）5月，2007
- No.28 **瀬尾由広**，石津智子，宇野希世子，亀谷里美，酒卷文子，飯田典子，中島英雄，稲葉 武，**河野 了**，渡辺重行，青沼和隆：  
パネルディスカッション 手術場・ICUでの心エコー  
外科・内科・麻酔科の連携CRTおよびPTMC治療効果判定におけるカテ室内心エコーの有用性  
第80回日本超音波医学会（鹿児島）5月，2007
- No.29 飯田典子，石津智子，**瀬尾由広**，宇野希世子，亀谷里美，酒卷文子，中島英雄，稲葉 武，**河野 了**，渡辺重行，青沼和隆：  
左室同期不全と左室捻れ運動の関連  
第80回日本超音波医学会（鹿児島）5月，2007

- No.30 瀬尾由広, 吉田健太郎, 村越伸行, 関口幸男, 石津智子, 渡辺重行, 山口 巖, 青沼和隆:  
シンポジウム CRT-P と CRT-D 植込みの現状と今後の課題  
3 点ペーシング CRT の利点と適応症例について  
日本不整脈学会 (広島) 5 月, 2007
- No.31 星 拓男, 佐藤希望, 高木俊一, 田中 誠:  
後期臨床研修医の理想と大学間の違い-女子医大と筑波大学の違い-  
第 4 回麻酔科学サマーセミナー (沖縄) 6 月, 2007
- No.32 清水 雄, 猪股伸一, 田中 誠:  
プロポフォール急速注入が血管痛とラリングルマスク挿入成功率に及ぼす効果  
日本麻酔科学会第 54 回学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.33 高橋伸二, 山本純偉, 水谷太郎, 田中 誠:  
筑波大学臨床医学系教員の CPR 教育に対する意識調査  
日本麻酔科学会第 54 回学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.34 小川 剛, 高橋 宏, 高橋伸二, 田中 誠:  
観血的動脈圧波形から得られる非侵襲的心拍出量測定装置 2 機種と比較  
日本麻酔科学会第 54 回学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.35 筒井紗也子, 星 拓男, 宮部雅幸:  
硬膜外麻酔による子宮癌根治術後に発症した下肢コンパートメント症候群の一例  
日本麻酔科学会第 54 回学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.36 Tomoko Ishizu, Yoshihiro Seo, Ryo Kawamura, Kiyoko Uno, Kazutaka Aonuma:  
Dyssynchrony decreases left ventricular twist in patients with dilated cardiomyopathy  
アメリカ心エコー図学会 (シアトル, USA) 6 月, 2007
- No.37 Ryo Kawamura, Yoshihiro Seo, Tomoko Ishizu, Naoko Moriyama, Kiyoko Uno,  
Toshiyuki Ishimitsu, Shigeyuki Watanabe, Kazutaka Aonuma:  
Velocity difference between early diastolic Doppler transmitral flow and color M-mode  
propagation as a reliable surrogate measure to estimate the pulmonary wedge pressure.  
アメリカ心エコー図学会 (シアトル, USA) 6 月, 2007
- No.38 水谷太郎:  
離脱のプロセス  
第 29 回日本呼吸療法医学会学術総会 (岡山市) 7 月, 2007
- No.39 清水 雄, 高橋伸二, 渡邊和宏, 水谷太郎:  
人工呼吸器を用いる際の安全対策-ナースコール連携システムの有用性-第 2 報  
第 29 回日本呼吸療法医学会学術総会 (岡山市) 7 月, 2007
- No.40 卯野木健, 水谷太郎, 豊岡秀訓:  
ウサギ ALI モデルにおける Ventilation Strategy の違いが腹臥位換気の効果に及ぼす影響  
第 29 回日本呼吸療法医学会学術総会 (岡山市) 7 月, 2007
- No.41 田辺海春, 飯塚祐子, 上坏諒子, 津山亨子, 水谷太郎:  
酸素マスクによる酸素投与時の加湿加湿器の有効性  
第 29 回日本呼吸療法医学会学術総会 (岡山市) 7 月, 2007



- No.42 萩谷圭一, 渡邊和宏, 助川岩央, 川口寿彦, **高橋伸二**, **水谷太郎** :  
「ネブライザーマスク」は酸素マスクと別物か? -酸素マスク側孔の形状による FiO<sub>2</sub> の比較-  
第 29 回日本呼吸療法医学会学術総会 (岡山市) 7 月, 2007
- No.43 石津智子, 野口祐一, 塩塚潤二, 中島英樹, 町野智子, **瀬尾由広**, 武安法之, 渡辺重行, 青沼和隆 :  
2D スペクトルトラッキング法を用いた高度冠動脈狭窄病変における安静時心内膜側壁運動異常の検討  
先進心血管エコー研究会 (大阪) 8 月, 2007
- No.44 渡邊和宏, 萩谷圭一, **清水 雄**, **星 拓男**, **水谷太郎**, 楯川幸弘 :  
セボフルレンの長期吸入療法にて治療した重症気管支攣縮の乳児例  
第 16 回日本集中治療医学会関東甲信越地方会 (横浜) 8 月, 2007
- No.45 山本純偉, **山下創一郎**, 田中 誠 :  
フェンタニルとレミフェンタニルの麻酔導入時心拍変動への作用  
第 14 回日本静脈麻酔学会 (Venice) 9 月, 2007
- No.46 宮部雅幸, 高橋 宏, **星 拓男**, **左津前剛**, 平石恵美子, 大河内信弘 :  
手術部の効率的運営における麻酔科医の立場と役割  
第 29 回日本手術医学会総会 (札幌) 9 月, 2007
- No.47 高橋 宏, **星 拓男**, **左津前剛**, 平石恵美子, 大河内信弘, 宮部雅幸 :  
カセット式二酸化炭素吸収剤交換時の提案: パッケージによる換気困難を生じた症例の経験から  
第 29 回日本手術医学会総会 (札幌) 9 月, 2007
- No.48 野口茂樹, 平石恵美子, **左津前剛**, 高橋 宏, 宮部雅幸 :  
パークベンチ体位による褥瘡発生の予防方法: 三重構造ベッドマットの有用性  
第 29 回日本手術医学会総会 (札幌) 9 月, 2007
- No.49 古垣達也, 高橋 宏, **星 拓男**, **左津前剛**, 宮部雅幸 :  
医療機器における改正医療法による保守点検と従来方法との比較  
第 29 回日本手術医学会総会 (札幌) 9 月, 2007
- No.50 石垣麻衣子, **星 拓男** :  
片肺換気中に冠動脈攣縮を起こした症例  
第 12 回日本心臓血管麻酔学会 (福岡) 9 月, 2007
- No.51 **瀬尾由広** :  
シンポジウム心不全に対する非薬物治療  
Patients with Advanced Heart Failure Need CRT-P or CRT-D?  
日本心不全学会 (千葉) 9 月, 2007
- No.52 Akiyama D, Homma S, Murakoshi N, Koyama T, Higuchi H, Machino T, Tajiri K, **Seo Y**, **Kawano S**, Ohtsuka S, Aonuma K:  
Granulocytopenia observed during bosentan administration therapy in a patient with pulmonary arterial hypertension  
第 11 回 日本心不全学会学術集会 (千葉) 9 月, 2007

- No.53 川村 龍, **瀬尾由広**, 石津智子, 宇野希世子, 渡辺重行, 青沼和隆:  
拡張早期僧帽弁流入血流速度とカラー M モード左室流入血流伝播速度による肺動脈楔入  
圧の推定  
日本心臓病学会 (千葉) 9月, 2007
- No.54 宇野希世子, **瀬尾由広**, 石津智子, 小宅康之, 酒井 俊, 大塚定徳, 田中優美子, 南 学,  
渡辺重行, 青沼和隆:  
心エコーによる左房容量測定方法の検討—MRI との比較  
日本心臓病学会 (千葉) 9月, 2007
- No.55 石津智子, **瀬尾由広**, 森山直子, 川村 龍, 宇野希世子, 武安法之, 渡辺重行, 青沼和隆:  
第 55 回日本心臓病学会 (千葉) 9月, 2007
- No.56 石津智子, **瀬尾由広**, 宇野希世子, 金本 都, 野口祐一, **河野 了**, 渡辺重行, 青沼和隆:  
左室同期不全を伴う拡張型心筋症における左室捻れ運動のい解析  
第 55 回日本心臓病学会 (千葉) 9月, 2007
- No.57 田尻和子, 関口幸夫, 村越伸行, 小山 崇, 樋口甚彦, 町野 毅, 秋山大樹, **瀬尾由広**,  
**河野 了**, 大塚定徳, 青沼和隆:  
薬剤抵抗性の心不全にたいし肺静脈隔離術と modified Batista 手術が奏効した一例  
第 55 回日本心臓病学会学術集会 (千葉) 9月, 2007
- No.58 **瀬尾由広**, 石津智子, 川村 龍, 宇野希世子, 吉田健太郎, 関口幸夫, **河野 了**, 渡辺重行,  
青沼和隆:  
心室順次ペーシングを用いた心室再同期療法至適設定における心エコー図法の有用性  
第 55 回日本心臓病学会 (千葉) 9月, 2007
- No.59 **Shimizu T**, Inomata S, Tanaka M:  
Rapid injection of propofol reduces injection pain and facilitates laryngeal mask insertion  
American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting (San Francisco) 10月, 2007
- No.60 **Shimizu T**, Inomata S, Tanaka M:  
Progesterone may decrease sevoflurane requirement for hypnosis in male mice: A dose -  
response study  
American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting (San Francisco) 10月, 2007
- No.61 Ogawa T, Takahashi H, **Takahashi S**, Tanaka M:  
Comparison of pulseCO and APCO, cardiac output monitoring by arterial pressure  
waveform analysis.  
American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting (San Francisco) 10月, 2007
- No.62 山本純偉, **山下創一郎**, 田中 誠:  
筑波大学におけるシミュレーション教育の立ち上げと現状  
第 3 回日本医学シミュレーション学会 (東京) 10月, 2007
- No.63 **山下創一郎**, 前田良太, 高橋 宏, 田中 誠:  
開頭脳腫瘍摘出術後に原因不明の視機能障害をきたした症例  
日本臨床麻酔学会第 27 回大会 (東京) 10月, 2007
- No.64 渡邊和宏, **星 拓男**, 宮部雅幸, 田中 誠:  
全身麻酔で管理した肺高血圧合併症妊婦に対する帝王切開術の麻酔経験  
日本臨床麻酔学会第 27 回大会 (東京) 10月, 2007

- No.65 前田良太, 山下創一郎, 猪股伸一, 水谷太郎, 田中 誠:  
多系統萎縮症患者の麻酔経験  
日本臨床麻酔学会第 27 回大会 (東京) 10 月, 2007
- No.66 **Yoshihiro Seo:**  
Clinical Utility of 3-Dimensional Echocardiography in Evaluation of Severe Tricuspid Regurgitation Caused by Pacemaker or Implantable Cardioverter-Defibrillator Leads.  
American Heart Association scientific sessions (Orlando, FL) 11 月, 2007
- No.67 **Yoshihiro Seo:**  
Effect of Statin Treatment on Carotid Atherosclerosis in Patients with Stable Coronary Artery Disease Stratified by Renal Function.  
American Heart Association scientific sessions (Orlando, FL) 11 月, 2007
- No.68 Ishizu T, **Seo Y**, Uno K, Kawamura R, **Kawano S**, Watanabe S, Aonuma K:  
Effect of Left Ventricular Dyssynchrony and Resynchronization Therapy on Twist in Patients with Dilated Cardiomyopathy American Heart Association scientific sessions  
(Orlando, FL) 11 月, 2007
- No.69 亀谷里美, 瀬尾由広, 町野智子, 石津智子, 青沼和隆:  
パラシュート僧帽弁に孤立性僧帽弁裂隙の合併が疑われた症例  
日本超音波医学会関東甲信越第 19 回学術集会 (東京) 11 月, 2007
- No.70 町野智子, 瀬尾由広, 石津智子, 武安法之, 渡辺重行, 青沼和隆:  
頸動脈エコーで経食道エコーと類似の粥状硬化性不安定プラークを認めたコレステロール塞栓症の 2 例  
日本超音波医学会関東甲信越第 19 回学術集会 (東京) 11 月, 2007
- No.71 中島英樹, 石津智子, 瀬尾由広, 武安法之, 渡辺重行, 青沼和隆:  
壁運動正常に見えた冠動脈疾患症例において内膜側ストレインが低下していた症例  
第 42 回東京心エコー図研究会 (東京) 11 月, 2007
- No.72 瀬尾由広, 関口幸夫, 河野 了, 渡辺重行, 青沼和隆:  
Optivol の使用経験  
心不全治療戦略・症例検討会 (東京) 11 月, 2007
- No.73 瀬尾由広, 石津智子, 町野智子, 川村 龍, 武安法之, 渡辺重行, 青沼和隆:  
B-flow imaging による頸動脈プラーク内血管の描出: 頸動脈内膜剥離術施行症例での検討  
第 27 回超音波血流研究会 (東京) 12 月, 2007

## 医療情報グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 美代賢吾, 大江和彦, **五十嵐徹也**, 齋藤英昭:  
病棟への物品供給を患者単位で行う処置オーダシステムの開発と評価  
病院管理 44 (3), 17-26, 2007
- No.2 **五十嵐徹也** :  
筑波大学附属病院の再開発  
文教施設 7 (4), 43, 2007

### 総 説

- No.1 石川 澄, 梅里良正, **大原 信**, 岸 真司, 楠岡英雄, 高橋静子, 土屋文人, 長谷川剛,  
村上典子:  
患者安全に係わる病院情報システムのトラブル集  
患者安全推進ジャーナル 17, 58-77, 2007

### 講演・発表

- No.1 大江和彦, **大原 信**, 近藤克幸, 篠田英範, 下邨雅一, 吉村 仁, 坂無英徳, 山本隆一:  
「標準マスタ・基本データセット・IHE」について  
相互運用性実証事業「バンダー向けワークショップ」12月, 2007
- No.2 川原崎雅俊, **五十嵐徹也**, **大原 信** :  
「携帯電話を利用した医療情報管理サポートシステム」  
第8回医療マネジメント学会茨城県地方会学術集会 12月, 2007
- No.3 大江和彦, 田中 博, 木村通男, 山本隆一, 赤澤宏平, 近藤克幸, **大原 信**, 阿曾沼元博:  
平成18年度 経済産業省医療情報システムにおける相互運用性の実証事業報告書 2007

## 手術部グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 **Fukuda T, Nishimoto C, Miyabe M, Toyooka H:**  
Unilateral adrenalectomy attenuates hemorrhagic shock-induced analgesia in rats.  
J Anesth 21, 348-353, 2007
- No.2 Okada K, Shoda J, Kano M, Suzuki S, Ohtake N, Yamamoto M, **Takahashi H**, Utsunomiya H, Oda K, Sato K, Watanabe A, Ishii T, Itoh K, Yamamoto M, Yokoi T, Yoshizato K, Sugiyama Y, Suzuki H:  
Inchinkoto, a herbal medicine, and its ingredients dually exert Mrp2/MRP2-mediated choleresis and Nrf2-mediated antioxidative action in rat livers.  
Am J Physiol Gastrointest Liver Physiol 292, G1450-G1463, 2007
- No.3 **清水 雄, 高橋 宏, 松宮直樹, 宮部雅幸, 田中 誠:**  
帝王切開後原発性肺高血圧症悪化により死亡した1症例  
麻酔 56, 949-952, 2007
- No.4 **高橋 宏, 大河内信弘, 星 拓男, 上村 明, 平石恵美子:**  
当院における鏡視下手術委員会の活動について  
日本手術医学会誌 28 (3), 218-220, 2007

### 総 説

- No.1 **星 拓男, 水谷太郎:**  
ICUにおける循環管理と長期予後  
ICUとCCU 31, 509-516, 2007

### 学会発表

- No.1 **Satsumae T, Saito S, Mori T, Inomata S, Tanaka M:**  
Grand mal seizure induced by ropivacaine after brachial plexus block without accidental intravascular injection: An influence of predisposition to convulsion.  
81st International Anesthesia Research Society Annual Meeting (Orlando) 3月, 2007
- No.2 Hagiya K, **Takahashi H, Tanaka M:**  
The inotropic effect of colforsin daropate is attenuated on environment of acidosis.  
American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting (San Francisco) 10月, 2007
- No.3 Ogawa T, **Takahashi H, Takahashi S, Tanaka M:**  
Comparison of pulseCO and APCO, cardiac output monitoring by arterial pressure waveform analysis.  
American Society of Anesthesiologists 2007 Annual Meeting (San Francisco) 10月, 2007
- No.4 **星 拓男, 宮部雅幸, 田中 誠:**  
気管挿管後にリークによって判明した製造工程が原因による気管チューブ不良の一例  
第7回麻酔科学ウインターセミナー (ニセコ) 2月, 2007

- No.5 吉牟田佳代, 星 拓男 :  
スーパーローテーションは, 無駄か?  
第 7 回麻酔科学ウインターセミナー (ニセコ) 2 月, 2007
- No.6 萩谷圭一, 高橋伸二, 清水 雄, 星 拓男, 田中 誠, 水谷太郎 :  
パルスオシメータの異常波形表示現象  
第 34 回日本集中治療医学会学術集会 (神戸) 3 月, 2007
- No.7 星 拓男, 佐藤希望, 高木俊一, 田中 誠 :  
後期臨床研修医の理想と大学間の違い - 女子医大と筑波大学の違い -  
第 4 回麻酔科学サマーセミナー (沖縄) 6 月, 2007
- No.8 萩谷圭一, 高橋 宏, 田中 誠 :  
colforsin (水溶性 forskolin 誘導体) の強心作用にアシドーシスが及ぼす影響  
日本麻酔科学会第 54 回学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.9 小川 剛, 高橋 宏, 高橋伸二, 田中 誠 :  
観血的動脈圧波形から得られる非侵襲的心拍出量測定装置 2 機種と比較  
日本麻酔科学会第 54 回学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.10 筒井紗也子, 星 拓男, 宮部雅幸 :  
硬膜外麻酔による子宮癌根治術後に発症した下肢コンパートメント症候群の一例  
日本麻酔科学会第 54 回学術集会 (札幌) 6 月, 2007
- No.11 渡邊和宏, 萩谷圭一, 清水 雄, 星 拓男, 水谷太郎, 楯川幸弘 :  
セボフルレンの長期吸入療法にて治療した重症気管支攣縮の乳児例  
第 16 回日本集中治療医学会関東甲信越地方会 (横浜) 8 月, 2007
- No.12 星 拓男, 田中 誠 :  
開腹術後の術後痛に対するフェンタニルの minimal effective concentration  
第 14 回日本静脈麻酔学会 (Venice) 9 月, 2007
- No.13 関谷芳明, 高橋 宏, 田中 誠 :  
急激に片側胸水が増悪したことが全身麻酔導入後に判明した子宮体癌の症例  
日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部第 47 回合同学術集会 (宇都宮) 9 月, 2007
- No.14 関谷芳明, 高橋 宏, 田中 誠 :  
術直後に心筋梗塞を発症した胃全摘出後の 1 例  
日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部 47 回合同学術集会 (宇都宮) 9 月, 2007
- No.15 宮部雅幸, 高橋 宏, 星 拓男, 左津前剛, 平石恵美子, 大河内信弘 :  
手術部の効率的運営における麻酔科医の立場と役割  
第 29 回日本手術医学会総会 (札幌) 9 月, 2007
- No.16 高橋 宏, 星 拓男, 左津前剛, 平石恵美子, 大河内信弘, 宮部雅幸 :  
カセット式二酸化炭素吸収剤交換時の提案: パッケージによる換気困難を生じた症例の経験から  
第 29 回日本手術医学会総会 (札幌) 9 月, 2007



- No.17 **宮部雅幸**：  
一般演題 手術機器・ME 機器 5：司会  
第 29 回日本手術医学会総会（札幌）9 月，2007
- No.18 野口茂樹，平石恵美子，**左津前剛**，**高橋 宏**，**宮部雅幸**：  
パークベンチ体位による褥瘡発生の予防方法：三重構造ベッドマットの有用性  
第 29 回日本手術医学会総会（札幌）9 月，2007
- No.19 水元恵子，**星 拓男**，**高橋 宏**，平石恵美子，大河内信弘，**宮部雅幸**：  
同姓同名患者の手術申し込み間違い  
第 29 回日本手術医学会総会（札幌）9 月，2007
- No.20 古垣達也，**高橋 宏**，**星 拓男**，**左津前剛**，**宮部雅幸**：  
医療機器における改正医療法による保守点検と従来方法との比較  
第 29 回日本手術医学会総会（札幌）9 月，2007
- No.21 渡邊和宏，**星 拓男**：  
術前に診断されていない VSD により APCO と TDCO の乖離を示したと考えられた症例  
第 12 回日本心臓血管麻酔学会（福岡）9 月，2007
- No.22 石垣麻衣子，**星 拓男**：  
片肺換気中に冠動脈攣縮を起こした症例  
第 12 回日本心臓血管麻酔学会（福岡）9 月，2007
- No.23 **山下創一郎**，前田良太，**高橋 宏**，**田中 誠**：  
開頭脳腫瘍摘出術後に原因不明の視機能障害をきたした症例  
日本臨床麻酔学会第 27 回大会（東京）10 月，2007
- No.24 **高橋 宏**：  
麻酔経験・ハイリスク  
日本臨床麻酔学会第 27 回大会（東京）10 月，2007
- No.25 渡邊和宏，**星 拓男**，**宮部雅幸**，**田中 誠**：  
全身麻酔で管理した肺高血圧合併症妊婦に対する帝王切開術の麻酔経験  
日本臨床麻酔学会第 27 回大会（東京）10 月，2007
- No.26 谷貝理紗，**宮部雅幸**，**高橋伸二**：  
ラリンジアルマスクは先端を頭側に向けて挿入すると入りやすい  
日本臨床麻酔学会第 27 回大会（東京）10 月，2007

## リハビリテーション部グループ (2007 年)

### 原 書

- No.1 鈴木聖一, 江口 清:  
気管切開を行なった急性期頸髄損傷患者とのコミュニケーション  
臨床リハ 16 (9), 874-878, 2007
- No.2 須田恵子, 沼田織絵, 渡部洋子, 石川公久, 清水朋枝, 深谷大輔, 江口 清, 加藤敬子:  
バセドウ病・腰部脊柱管狭窄を伴う高齢発症の重症筋無力症患者に対するリハビリテーションの経験  
第 28 回国立大学法人リハビリテーションコ・メディカル学術大会誌, 31-32, 2007
- No.3 深谷大輔, 石川公久, 清水朋枝, 江口 清, 鮎澤 聡:  
梢神経縮小術実施症例の短期的経過と評価・プログラムの検討  
理学療法いばらき 10 (3), 123-126, 2007
- No.4 鮎澤 聡, 青木 司, 高田智也, 松村 明, 江口 清:  
頭頸部外傷後に生じた両下肢の振戦様異常運動に対して選択的脛骨神経縮小術を施行した 1 例  
機能的脳神経外科 46 (1), 50-51, 2007

### 学会発表

- No.1 石川公久, 清水朋枝, 鶴巻俊江, 深谷大輔, 江口 清:  
養護学校との連携 (第 3 報)  
第 42 回日本理学療法学術大会 (新潟) 5 月, 2007
- No.2 沼田織絵, 太田和加子, 須田恵子, 平頭 誠, 吉田太郎, 江口 清, 落合直之:  
当院で作製しているソックスエイドの紹介  
第 4 回茨城リウマチケア研究会 (つくば) 7 月, 2007
- No.3 丸山 剛, 鶴巻俊江, 前島のりこ, 江口 清, 吉田太郎:  
大腿骨頸部骨折術後における荷重痛が問題となった症例の理解  
第 11 回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術総会 (水戸) 12 月, 2007
- No.4 前島のりこ, 石川公久, 清水朋枝, 深谷大輔, 鶴巻俊江, 丸山 剛, 江口 清, 吉田太郎:  
進行性核上性麻痺患者における医療的リハビリテーションと地域ケアの関わり方について  
第 11 回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術総会 (水戸) 12 月, 2007
- No.5 平頭 誠, 石川公久, 太田和加子, 須田恵子, 沼田織絵, 吉田太郎, 江口 清:  
THA・TKA 後の関節リウマチの症例に対する socks aid  
第 11 回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術総会 (水戸) 12 月, 2007
- No.6 寺元洋平, 江口 清, 吉田太郎, 石川公久, 藤本柳子, 平頭 誠:  
脳腫瘍術後に出現した発後失行に対する構音訓練による運動学習効果  
第 11 回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術総会 (水戸) 12 月, 2007

その他

No.1 **Eguchi K**, Fukaya D, Watanabe Y, Ishikawa K, Shimizu T, Suda K, Numata O, Kato K,  
**Ochiai N**:

The application of a prosthesis in rheumatoid arthritis patients with a transtibial amputation:  
A report of 2 cases.

Proceedings of 4<sup>th</sup> world congress of ISPRM, 9-13, 2007

## 臨床医学教育・医療福祉支援センター・ 総合臨床教育センターグループ (2007年)

### 原 著

- No.1 Yoshino S, Sasahara S, **Maeno T**, Kitaoka K, Tomotsune Y, Taniguchi K, Tomita E, Usami K, Haoka T, Nakamura H, Matsuzaki I:  
Relationship between mental health of Japanese residents and the quality of medical service.  
Journal of physical fitness,nutrition and Immunology 17 (1), 7-11, 2007
- No.2 **Maeno T**, Inoue K, Yamada K, **Maeno T**, Sato T:  
Indicators of a major depressive episode in primary care patients with a chief complaint of headache.  
Headache 47 (9) 1303-10, 2007
- No.3 **Takayashiki A**, Inouen K, Okayama M, Nakamura Y, Matsumoto M, Otaki J, Kajii E:  
Primary care education for undergraduates in Japan: Is it enough to increase student interest in and career preference for primary care?  
Education for Primary Care 18 156-164, 2007
- No.4 Miyashita M, Sanjo M, Morita T, Hirai K, **Kizawa Y**:  
Barriers to providing palliative care and priorities for future actions to advance palliative care in Japan a nationwide expert opinion survey.  
J Palliat Med 10, 390-399, 2007
- No.5 木村琢磨, **前野哲博**, 小崎真規子, 大滝純司, 松村真司, 尾藤誠司, 青木 誠:  
わが国における研修医のストレス要因の探索的研究  
医学教育 38 (6), 383-389, 2007

### 総 説

- No.1 **前野哲博**:  
日常診療のピットフォール 52歳, 女性 手のしびれ  
日経メディカル 36 (12), 127-129, 2007
- No.2 **木澤義之**:  
【がん疼痛治療をめぐる薬物療法の最近の話題】 オピオイド導入時のノウハウ  
MEDICO 38 (4), 101-104, 2007
- No.3 **前野哲博**:  
【リスクマネジメント 患者さんを守る・自分を守る】 Self Management 自分を守る こんなときはすぐに相談しよう  
臨床研修プラクティス 4 (7), 74-76, 2007
- No.4 **前野哲博**:  
必修化後の研修医教育を支える 指導医の抱える悩み  
JAMIC JOURNAL 27 (6), 16-19, 2007

- No.5 **前野哲博**：  
日常診療のピットフォール 72歳，女性 心窩部違和感，息苦しさ  
日経メディカル 36 (8), 135-137, 2007
- No.6 **前野哲博**：  
日常診療のピットフォール 37歳，女性 発熱，咽頭痛  
日経メディカル 36 (4), 115-117, 2007
- No.7 栗原陽子，**前野哲博**：  
【内科エマージェンシー2007 鬼門を克服する】 内科エマージェンシーの診断 確実な診断が患者を救う 失神  
Medicina 44 (4), 664-668, 2007

## 著書

- No.1 **木澤義之**：  
緩和ケアにおける専門性 -緩和ケアチームと緩和ケア病棟-，Ⅳ 緩和ケアにおける各職種の専門性 医師の専門性と緩和ケアホスピス緩和ケア白書編集委員会編，ホスピス緩和ケア白書2007  
(財)日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団，東京，43-46, 2007
- No.2 **高屋敷明由美**：  
実習中に起こりうるトラブルの診療所での対応とは  
前沢政次，高屋敷明由美，藤原靖士（編）  
診療所で教えるプライマリ・ケア～地域で医師を育てるために  
プリメド社，大阪，76-77, 2007
- No.3 **高屋敷明由美**：  
大学教員と診療所医師はどう連携すべきか  
前沢政次，高屋敷明由美，藤原靖士（編）診療所で教えるプライマリ・ケア～地域で医師を育てるために  
プリメド社，大阪，42-43, 2007
- No.4 藤沼康樹，**高屋敷明由美**：  
診療所医師による学生指導のコツとは前沢政次，高屋敷明由美，藤原靖士（編）  
診療所で教えるプライマリ・ケア～地域で医師を育てるために  
プリメド社，大阪，40-41, 2007
- No.5 佐伯俊成，**前野哲博**：  
研修医のための精神疾患講座（DVD）  
アステラス製薬，東京，2007

## 学会発表

- No.1 **前野哲博**：  
筑波大学附属病院総合医コース（施設紹介）  
第22回日本家庭医療学会（東京）6月，2007

- No.2 福土元春, **高屋敷明由美**, 大野每子, 松村真司, 大滝純司:  
一般住民の医学教育に対する認識に関する研究2 医師国家試験の実技試験  
第39回日本医学教育学会(盛岡)7月, 2007
- No.3 **高屋敷明由美**, 福土元春, 大野每子, 松村真司, 大滝純司:  
一般住民の医学教育に対する認識に関する研究1 研修医による診療への受容度  
第39回日本医学教育学会(盛岡)7月, 2007
- No.4 日高響子, 杉山直人, **木澤義之**, **落合直之**:  
茨城県難病相談・支援センターにおける臨床心理士の活動と今後の課題  
日本小児科学会茨城県地方会(日立)2月, 2007
- No.5 **前野哲博**:  
家庭医の進路相談(インタレストグループ)  
第22回日本家庭医療学会(東京)6月, 2007
- No.6 **木澤義之**:  
「日本におけるホスピス緩和ケア」  
第3回ホスピス緩和ケアワールドサミット(ケニア)9月, 2007
- No.7 **木澤義之**:  
緩和医療の卒後教育  
第12回日本緩和医療学会総会(岡山)6月, 2007
- No.8 **Takayashiki A**, Matsumura S, Ono M, Fukushi M, Otaki J:  
Patients' Views On Medical Education In Japan: "Would You Feel Comfortable With Being Examined By An Intern Who Has Just Gduated From Medical School?"  
4th Asia Pacific Medical Education Conference (Singapore), 2月, 2007
- No.9 木村琢磨, **前野哲博**, 小崎真規子, 大滝純司, 松村真司, 尾藤誠司, 青木 誠:  
わが国における研修医のストレス要因の探索的研究  
第39回日本医学教育学会大会(盛岡)7月, 2007
- No.10 本村和久, 鈴木将玄, 春田淳志, 平山陽子, 菅野哲也, **前野哲博**:  
総合診療施設における卒後医学教育の連携 指導医交換の試み  
第39回日本医学教育学会大会(盛岡)2007
- No.11 鈴木将玄, 本村和久, 菅野哲也, **前野哲博**:  
総合診療施設の施設間連携 カンファレンスにおける指導医交換の試み  
第15回日本総合診療医学会学術集会(金沢)2007
- No.12 河村由吏可, 吉津みさき, 栗原 宏, **前野哲博**:  
初期研修への総合診療医の関わりー総合診療医養成後期研修の工夫 いばらき地域医療研修ステーションの実績報告  
第15回日本総合診療医学会学術集会(金沢)3月, 2007
- No.13 吉津みさき, **前野哲博**, 河村由吏可, 栗原 宏, 三輪谷博史:  
「いばらき地域医療研修ステーション」事業による地域医療教育の試み  
第19回いばらき医療福祉研究集会(土浦)11月, 2007
- No.14 吉津みさき, 河村由吏可, 栗原 宏, **高屋敷明由美**, **前野哲博**:  
診療所実習が学生に与えた影響  
第39回日本医学教育学会大会(盛岡)7月, 2007



- No.15 **高屋敷明由美**，広瀬美鈴，**中村明澄**，**前野哲博**，**原 晃**，**大塚藤男**：  
筑波大学医学群医学類における新カリキュラムの評価（第2報）PBL テュートリアル導入  
の成果と問題点  
第39回日本医学教育学会大会（盛岡）2007
- No.16 **高屋敷明由美**，**前野哲博**，田宮菜奈子，安梅勅江，長田道夫：  
医学類看護医療科学類合同プログラム「ケアコロキウム」の教育効果  
第39回日本医学教育学会大会（盛岡）7月，2007
- No.17 **中村明澄**，**前野哲博**，**高屋敷明由美**，**原 晃**，**大塚藤男**：  
筑波大学地域ヘルスプロモーションプログラムの試み  
第39回日本医学教育学会大会（盛岡）7月，2007
- No.18 谷口和樹，笹原信一郎，**前野哲博**，吉野 聡，友常祐介，富田絵梨子，宇佐見和哉，羽岡健史，  
道喜将太郎，松崎一葉：  
日本の研修医と指導医における労働環境，職業性ストレスおよび精神的健康  
第17回体力・栄養・免疫学会（東京）8月，2007

## その他

- No.1 **前野哲博**：  
プライマリ・ケアにおける臨床決断のプロセス  
伊勢崎市民病院講演会（伊勢崎）2月，2007
- No.2 **前野哲博**：  
研修のメンタルヘルスケア  
九州大学指導医養成講習会（福岡）3月，2007
- No.3 **前野哲博**：  
研修のメンタルヘルスケア・トラブルシューティング  
市立函館病院 月例医学会（函館）3月，2007
- No.4 **前野哲博**：  
医療現場における EBM の実践  
新潟県立中央病院 講演会（新潟）10月，2007
- No.5 **前野哲博**：  
新臨床研修制度における指導医の役割  
第14回 千駄木外科セミナー（東京）6月，2007
- No.6 **前野哲博**：  
新しい臨床研修制度の現状と課題  
東京女子医科大学 講演会（東京）3月，2007
- No.7 **前野哲博**：  
研修の雰囲気が良くなる指導医の関わり方  
武田薬品テレビ講演会（東京）2月，2007
- No.8 **前野哲博**：  
新臨床研修制度における指導医の役割  
太田西ノ内病院講演会（郡山）9月，2007

- No.9 高屋敷明由美：  
講習会タスクフォース 茨城県（筑波大学）  
指導医養成講習会（つくば）6月，2007
- No.10 高屋敷明由美：  
教育効果を高めるシナリオとは？  
日本医学教育学会生命科学小委員会  
第1回PBLセミナー（東京）4月，2007
- No.11 高屋敷明由美：  
教育効果を高めるシナリオとは？  
日本医学教育学会生命科学小委員会  
第2回PBLセミナー（大阪）12月，2007
- No.12 高屋敷明由美：  
筑波大学の医学教育関係組織とその活動  
第6回東京医科大学医学教育  
アドバンストコースワークショップ（東京）10月，2007
- No.13 高屋敷明由美：  
パネルディスカッション「医師の働き方 今，病院に問われるもの」  
いばらき医師子育て支援フォーラム（つくば）3月，2007
- No.14 高屋敷明由美：  
筑波大学のPBL教育～新カリキュラム導入後2年のふりかえりと今後の課題  
「医学教育ツールとしてのPBLをふりかえる－PBLの評価の変遷と実際を知る」  
高知大学医学部 医学部助教授講師会主催講演会（高知）1月，2007
- No.15 前野哲博：  
必修化後の後期専門研修の動向  
JDDW 2007 第7回医療研修会（神戸）10月，2007
- No.16 木澤義之：  
医学生と研修医のための緩和夏期セミナー 2007  
笹川医学医療財団医学生と研修医のための  
緩和夏期セミナー（つくば）6月，2007
- No.17 木澤義之：  
ワークショップ ファシリテーター  
日本緩和医療学会 EPEC-O トレーナーズワークショップ（大阪）12月，2007
- No.18 前野哲博：  
大学病院の立場から見たジェネラリスト養成プログラム  
三重大学地域医療再生プロジェクト特別シンポジウム（三重）11月，2007
- No.19 木澤義之：  
緩和医療の導入とがん性疼痛コントロールの実際  
名古屋市立大学大学院 第11回桜山がんセミナー（名古屋）2月，2007
- No.20 木澤義之：  
緩和医療概論と症状アセスメント  
国立病院機構（柏）2月，2007

- No.21 木澤義之：  
緩和医療 – コミュニケーションスキル  
がん医療研修機構「第3回オンコロジーセミナー」（東京）3月，2007
- No.22 木澤義之：  
がん性疼痛の緩和と地域緩和ケア  
水戸医療センターがん疼痛管理に関する講演会（水戸）3月，2007
- No.23 木澤義之：  
緩和ケアの理解・薬物による苦痛のコントロールと管理  
日本訪問看護振興財団在宅終末看護セミナー（東京）1月，2007
- No.24 木澤義之：  
サンドスタチン注射液 国内Ⅰ／Ⅱ 相臨床試験結果  
がん患者における消化管閉塞の症状マネージメント講演会（東京）5月，2007
- No.25 木澤義之：  
病院と地域における緩和ケア  
友愛記念病院緩和ケアセミナー（古河）7月，2007
- No.26 木澤義之：  
ワークショップ ファシリテーター  
EPEC-O Summer Seminar in Asahikawa（旭川）8月，2007
- No.27 木澤義之：  
医の倫理 Ⅲ  
平成19年度滋賀医科大学講義（滋賀）10月，2007
- No.28 木澤義之：  
在宅緩和医療に求められる臨床能力  
第15回家庭医の生涯教育のためのワークショップ（大阪）11月，2007
- No.29 木澤義之：  
EPEC-O トレーナーズワークショップと人材育成  
三多摩緩和ケア研究会特別講演（東京）11月，2007
- No.30 木澤義之：  
わが国のがん医療の現状  
平成19年度筑波大学附属病院看護部 臨床看護教育センター  
院内認定「がん看護」第2回セミナー（つくば）7月，2007
- No.31 木澤義之：  
がん対策と訪問看護  
茨城県訪問看護ステーション連絡協議会総会特別講演会（水戸）11月，2007
- No.32 木澤義之：  
病院と地域における緩和ケアの実践とその普及  
足利赤十字病院（栃木）4月，2007
- No.33 木澤義之：  
緩和ケアチーム立ち上げの実際：緩和ケア医の視点から  
第20回日本サイコオンコロジー学会総会（札幌）11月，2007

- No.34 木澤義之：  
緩和ケアの基本概念と緩和ケアチーム  
和歌山県緩和ケア従事者研修会（和歌山）10月，2007
- No.35 木澤義之：  
在宅医療概論  
平成19年度 日本訪問看護振興財団認定看護師教育課程  
訪問看護学科（東京）11月，2007
- No.36 木澤義之：  
ワークショップ 講師  
平成19年度がん診療連携拠点病院  
緩和ケアチーム・ワークショップ（東京）11月，2007
- No.37 木澤義之：  
研修会（職種と機能）講師  
平成19年度がん診療連携拠点病院  
緩和ケアチーム研修会（東京）11月，2007
- No.38 木澤義之：  
緩和ケアチームの立ち上げ（緩和ケア医として）  
厚生労働省緩和ケアの基本教育のための  
都道府県指導者研修会（東京）10月，2007
- No.39 木澤義之：  
BAD NEWSの伝え方とオピオイドローテーション  
沖縄県北部地区医師会・薬剤師会  
北部地区緩和ケア学術講演会（沖縄）12月，2007
- No.40 木澤義之：  
地域全体で取り組むホスピス・緩和ケア  
千葉大学いのちを考える～医療の原点を見つめて～（千葉）12月，2007
- No.41 木澤義之：  
がん性疼痛に関する臨床薬理  
国立看護大学校がん性疼痛看護コース研修会（東京）11月，2007
- No.42 木澤義之：  
症例から学ぶがん性疼痛緩和ケアの技術と実際  
全国看護セミナー（富山）10月，2007
- No.43 木澤義之：  
がん患者・家族とのコミュニケーションについて  
特定特別医療法人慈泉会相澤病院緩和ケア学習会（長野）8月，2007
- No.44 木澤義之：  
がん性疼痛の緩和をめざして  
長野県看護協会平成19年度教育計画研修会（長野）8月，2007
- No.45 木澤義之：  
ギアチェンジの考え方と緩和ケアにおける症状コントロール  
諏訪赤十字病院緩和ケア講演会（長野）8月，2007

- No.46 **木澤義之**：  
症状緩和と援助技術  
平成19年度認定看護師教育専門課程ホスピスケア科（東京）7月，2007
- No.47 **中村明澄，前野哲博**：  
外来でよく見るこころの問題へのアプローチ  
第19回医学生・研修医のための家庭医療学会夏期セミナー（千葉）8月，2007
- No.48 **前野哲博**：  
スキルスラボの開設，管理，運営の諸問題について（シンポジウム）  
第1回臨床医学看護教育スキルスラボ研究会（大阪）6月，2007
- No.49 **前野哲博**：  
講習会タスクフォース  
聖マリアンナ医科大学病院 指導医講習会  
アドバンス・ワークショップ（静岡）6月，2007  
全国社会保険協会連合会 指導医養成講習会（東京）7月，2007
- No.50 **前野哲博**：  
講習会ディレクター・タスクフォース  
鳥取大学医学部指導医講習会（鳥取）5月，2007  
茨城県指導医養成講習会（つくば）6月，2007  
群馬県臨床研修指導医養成講習会（前橋）9月，2007  
茨城県指導医養成講習会（水戸）10月，2007
- No.51 **前野哲博**：  
臨床研修におけるメンタルヘルスケア  
信州大学医学部附属病院 医療安全のための講演会（松本）7月，2007
- No.52 **前野哲博**：  
臨床研修とストレス  
みさと健和病院講演会（埼玉）8月，2007
- No.53 **前野哲博**：  
臨床判断学  
みさと健和病院講演会（埼玉）9月，2007
- No.54 **前野哲博**：  
新臨床研修制度における指導医の役割－研修の「やる気」を引き出すために－  
第4回日本医科大学臨床研修指導医教育ワークショップ（千葉）12月，2007
- No.55 **前野哲博**：  
医療者のメンタルヘルス  
国立保健医療科学院 平成19年度安全管理研究科研修（埼玉）11月，2007
- No.56 **前野哲博**：  
新臨床研修制度における研修病院のあり方  
済生会 臨床研修指定病院協議会（東京）11月，2007
- No.57 **前野哲博**：  
ライフサイクルからみた看護 医療面接  
茨城県立医療大学（阿見）11月，2007

- No.58 前野哲博：  
理念？道具？ EBM（基礎編）  
みさと健和病院講演会（埼玉）11月，2007
- No.59 前野哲博：  
指導医シンポジウムにおけるパネルディスカッション  
茨城県指導医シンポジウム（つくば）11月，2007
- No.60 前野哲博：  
研修制度改革とこの1年 - 研修病院の立場から -  
全国大学生協医書系書籍店舗職員研修会（東京）1月，2007
- No.61 前野哲博：  
書評 患者さんとのコミュニケーションをはかる ベットサイドでの一言  
日本医事新報（4365），34，2007
- No.62 前野哲博：  
総合診療医の原点となった患者家族の一言  
日経メディカル Cadetto 1 (1), 53, 2007
- No.63 前野哲博：  
書評 医療面接 根拠に基づいたアプローチ  
日本医事新報（4329），35，2007



## 光学医療診療部グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 **Yanaka A.**, Zhang S., Sato D., Tauchi M., Suzuki H, **Shibahara T.**, **Matsui H.**, **Nakahara A.**,  
**Hyodo I.**:  
Geranylgeranylacetone protects the human gastric mucosa from diclofenac-induced injury via  
induction of heat shock protein 70.  
Digestion 75 (2-3), 148-55, 2007
- No.2 Sugita S., Iijima T., Furuya S., Kano J., **Yanaka A.**, Ohta K., Kojima H., Noguchi M.:  
Gastric T-cell lymphoma with cytotoxic phenotype.  
Pathol Int. Vol 57, 108-114, 2007
- No.3 Kaneko T., **Matsui H.**, Shimokawa O., **Nakahara A.**, **Hyodo I.**:  
Cellular membrane fluidity measurement by fluorescence polarization in indomethacin-  
induced gastric cellular injury in vitro.  
Journal of Gastroenterology 42 (12), 939-946, 2007
- No.4 金子 剛, **松井裕史**, 下川 治, 長野由美子, 宇土潤平, **谷中昭典**, **中原 朗**, **兵頭一之介**:  
蛍光偏光解消法による NSAIDs 起因性胃粘膜細胞傷害の捕捉  
G.I.Research 15 巻 4 号, 346-347, 2007
- No.5 **谷中昭典**, 田内雅史, 山本雅之, **兵頭一之介**:  
スルフォラファン含有食品, ブロッコリースプラウト摂取による H.pylori 胃炎軽減作用と  
胃癌予防の可能性  
日本補完代替医療学会誌 4 巻 1 号, 9-15, 2007
- No.6 **谷中昭典**, **兵頭一之介**, 山本雅之:  
感染による酸化ストレス応答に果たす内因性 15-deoxy prostaglandin J2-nrf2 pathway の役  
割  
潰瘍 34 巻 1 号, 45-48, 2007
- No.7 Shimokawa O., **Matsui H.**, Nagano Y., Kaneko T., **Shibahara T.**, **Nakahara A.**, **Hyodo I.**,  
**Yanaka A.**, Majima HJ., Nakamura Y., Matsuzaki Y.:  
Neoplastic transformation and induction of H<sup>+</sup>, K<sup>+</sup> -adenosine triphosphatase by N-methyl-  
N<sup>1</sup>-nitro-N-nitrosoguanidine in the gastric epithelial RGM-1 cell line. In Vitro Cell Dev  
Biol Anim.  
2008 Jan-Feb, 44 (1-2), 26-30, Epub 2007 Nov 22.
- No.8 Sato D., **Yanaka A.**, **Shibahara T.**, **Matsui H.**, **Nakahara A.**, Yanagawa T., Warabi E., Ishii T.,  
**Hyodo I.**:  
Peroxiredoxin I protects gastric mucosa from oxidative injury induced by H. pylori  
infection.  
J Gastroenterol Hepatol. 2008 Apr; 23 (4), 652-9, Epub Nov 14. 2007

- No.9 Tan A., Nakamura H., Kondo N., Tanito M., Kwon YW., Ahsan MK., **Matsui H.**, Narita M., Yodoi J.:  
Thioredoxin-1 attenuates indomethacin -induced gastric mucosal injury in mice.  
Free Radic Res, Aug, 41 (8), 861-9 2007
- No.10 Sekimoto G., Matsuzaki K., Yoshida K., Mori S., Murata M., Seki T., **Matsui H.**, Fujisawa J., Okazaki K.:  
Reversible Smad-dependent signaling between tumor suppression and oncogenesis.  
Cancer Res, Jun 1, 67 (11), 5090-6 2007
- No.11 Cha B., Kim KH., **Matsui H.**, Kim H.:  
Expression of suppressors of cytokine signaling-3 in Helicobacter pylori-infected rat gastric mucosal RGM-1cells.  
Ann N Y Acad Sci, Jan, 1096, 24-8, 2007

## 学会発表

- No.1 金子 剛, **松井裕史**, 長野由美子, 下川 治, 宇土潤平, 間宮 孝, 前田るい, **兵頭一之介**:  
RGM-1 における蛍光偏光解消法による NSAIDs 起因性細胞傷害の測定  
第 7 回 RGM-1 研究会, (東京) 2 月, 2007
- No.2 谷中昭典, 中原 朗, **兵頭一之介**:  
スポンサーワークショップ 薬剤起因性消化管障害: 発生機序の解明と予防法 NSAID 潰瘍の予防対策 ヒトボランティアを用いた Geranylgeranylacetyone (GGA) による NSAID 起因性胃粘膜傷害予防効果の検討  
第 3 回日本消化管学会, (東京) 2 月, 2007
- No.3 谷中昭典:  
特別講演 胃粘膜防禦機構研究の過去・現在・未来  
第 7 回 RGM-1 研究会, (東京) 2 月, 2007
- No.4 谷中昭典:  
特別講演 茨城県 (筑波大学とその関連施設) における Helicobacterpylori 診療の現状と問題点-アンケートによる Tsukuba Consensus Meeting Report -  
牛久市医師会講演会, (牛久) 2 月, 2007
- No.5 金子 剛, **松井裕史**, 長野由美子, 下川 治, 宇土潤平, 間宮 孝, 前田るい, **兵頭一之介**:  
RGM-1 における蛍光偏光解消法による NSAIDs 起因性細胞傷害の測定  
第 7 回 RGM-1 研究会, (東京) 2 月, 2007
- No.6 金子 剛, **松井裕史**, 下川 治, 長野由美子, 宇土潤平, 谷中昭典, 中原 朗, **兵頭一之介**:  
蛍光偏光解消法による NSAIDs 起因性胃粘膜細胞傷害の捕捉  
第 16 回消化器とフリーラジカル研究会, 3 月, 2007
- No.7 金子 剛, **松井裕史**, 長野由美子, 下川 治, 谷中昭典, **兵頭一之介**:  
蛍光偏光解消法による NSAIDs 起因性胃粘膜細胞傷害の捕捉  
第 25 回サイトプロテクション研究会, (京都) 3 月, 2007

- No.8 **Matsui H.**, Nagano YN., Shimokawa O., Kaneko T., Mamiya T., Yanaka A., **Nakahara A.**,  
**Hyodo I.**  
Nrf2 induced H+K+ATPase in gastric epithelial cells.  
May, Washington D.C. 2007
- No.9 **柴原 健**, 佐藤大介, **中原 朗**, **福田邦明**, **松井裕史**, **安部井誠人**, **正田純一**, **谷中昭典**,  
**兵頭一之介**：  
食道静脈瘤結紮療法後の再発予防の検討 APC 地固め法 vs.  $\beta$  ブロッカー（ランダム化比較試験，最終報告）  
第 73 回日本消化器内視鏡学会総会（東京）5 月，2007
- No.10 杉本浩一, 杉山弘明, 麻生芳子, 長谷川直之, 鈴木英雄, **柴原 健**, **谷中昭典**, **中原 朗**,  
**兵頭一之介**：  
ESD 後潰瘍の経時的観察と PPI の種別効果  
第 73 回日本消化器内視鏡学会総会（東京）5 月，2007
- No.11 **松井裕史**：  
教育講演：胃癌は光る - NO によるがん固有蛍光の誘導 -  
第 28 回日本レーザー医学会総会（旭川）9 月，2007
- No.12 **柴原 健**, 佐藤大介, **中原 朗**, **福田邦明**, **松井裕史**, **安部井誠人**, **正田純一**, **谷中昭典**,  
**兵頭一之介**：  
食道静脈瘤結紮療法後の再発予防の検討 APC 地固め法 vs.  $\beta$  ブロッカー（ランダム化比較試験，最終報告）  
第 74 回日本消化器内視鏡学会総会（神戸）10 月，2007

## 病理部グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Ishiyama T, Kano J, Anami Y, Onuki T, Iijima T, **Morishita Y**, Yokota J, Noguchi M:  
OCIA domain containing 2 is highly expressed in adenocarcinoma mixed subtype with bronchioloalveolar carcinoma component and is associated with better prognosis.  
Cancer Sci, 98, 50-57, 2007
- No.2 大城幸雄, 寺島秀夫, 大河内信弘, **森下由紀雄** :  
術後 8 年半の長期生存が得られた食道小細胞癌の 1 例  
手術 61, 1173-1178, 2007
- No.3 Uchihara T, Okubo C, Tanaka R, Minami Y, **Inadome Y**, Iijima T, **Morishita Y**, Fujita J, Noguchi M:  
Neuronatin expression and its clinicopathological significance in pulmonary non-small cell carcinoma.  
J Thorac Oncol, 2, 796-801, 2007
- No.4 橋詰寿律, 石本祐子, 山本 純, 島内正起, 田村元彦, 西村嘉裕, 深井志摩夫, **森下由紀雄** :  
胸壁より発生した腹壁外デスマイド腫瘍  
胸部外科 60, 198-201, 2007

### 学会発表

- No.1 大見究磨, **稲留征典**, **森下由紀雄**, 野口雅之 :  
肝腫瘍の 1 例  
第 23 回茨城病院病理医の会, 2007
- No.2 大窪千草, **森下由紀雄**, 近藤 譲, 菅野雅人, 永田千草, 野口雅之 :  
A/J マウス発がんモデルを用いた肺腺がん発生の性差に関わる遺伝子の同定  
第 96 回日本病理学会総会, 2007
- No.3 菅野雅人, **稲留征典**, 飯嶋達生, **森下由紀雄**, 野口雅之, 近藤 譲, 永田千草, 池部 大 :  
HUMARA 解析による腹膜播種性子宮筋腫症におけるクローナリティーの検討  
第 96 回日本病理学会総会, 2007
- No.4 **稲留征典**, 大窪千草, 石山直史, 野口雅之 :  
前立腺における CYP1B1 発現の部位特異性に関する解析  
第 96 回日本病理学会総会, 2007
- No.5 稲毛芳永, 石川成美, 酒井光昭, 後藤行延, 鬼塚正孝, 深沢政勝, **森下由紀雄**, 飯嶋達生, 野口雅之, 山本達生 :  
喀痰検診での異常指摘から 3 年を経て診断された多発肺扁平上皮癌の一例  
第 48 回日本臨床細胞学会総会, 2007
- No.6 Sun W, Iijima T, Kano J, Anami Y, **Inadome Y**, **Morishita Y**, Okubo C, Noguchi M:  
Identification of differentially methylated CpG Islands in the early stage of human pulmonary adenocarcinoma.  
12th World Conference on Lung Cancer, 2007

- No.7 Anami Y, Ishiyama T, Okubo C, Kano J, Iijima T, **Morishita Y**, Noguchi M:  
Identification of differentially expressed genes in the course of lung adenocarcinoma development.  
12th World Conference on Lung Cancer, 2007
- No.8 Okubo C, **Morishita Y**, Sun W, Noguchi M:  
Lactoferrin is associated with the sexual difference in the incidence of lung adenocarcinogenesis.  
12th World Conference on Lung Cancer, 2007
- No.9 大窪千草, **森下由紀雄**, 野口雅之:  
Lactoferrin is associated with the sexual difference in lung adenocarcinogenesis.  
第 66 回日本癌学会学術総会, 2007
- No.10 石橋直美, 柳川 徹, 山縣憲司, 鬼澤浩司郎, 軽部 令, 伊達昭宜, 大塚友紀, **稲留征典**,  
野口雅之, 吉田 廣:  
舌背部に生じた平滑筋腫性過誤腫の 1 例  
第 183 回日本口腔外科学会関東地方会, 2007
- No.11 内山直樹, 淀縄 聡, 福島美穂, 木下達弥, 有川良二, 小貫麻美子, 佐藤豊実, 小川 功,  
**稲留征典**:  
臍 Solid-pseudopapillary tumor の 1 例  
第 46 回日本臨床細胞学会秋期大会, 2007

## その他

- No.1 **森下由紀雄**:  
小型肺腺がんと細胞診  
西川秋佳先生国立医薬品食品衛生研究所病理部長就任記念セミナー, 2007
- No.2 **森下由紀雄**:  
肺癌の細胞診 小型肺腺癌の細胞像と診断を誤りやすい細胞像を中心に  
第 3 回琉球病理細胞診フォーラム, 2007

## 睡眠呼吸障害グループ (2007 年)

### 著 書

- No.1 岩本安彦, 山田信博監修, 門脇 孝, 島本和明, 寺本民生, 松澤佑次編. 安田 京, 腰野結希, 佐藤 誠:  
メタボリックシンドローム・up to date. V 関連疾患  
睡眠時無呼吸症候群, 日本医師会雑誌, 生涯教育シリーズ 72, P149-152, 2007
- No.2 下条文武編, 佐藤 誠:  
メデイカルノート 症候がわかる  
7. 睡眠時呼吸障害, P18-20, 2007

### 原 著

- No.1 Ohdaira F, K. Nakamura, H. Nakayama, **M. Satoh**, T. Ohdaira, M. Nakamata, M. Kohno, A. Iwashima, A. Onda, Y Kobayashi, K. Hujimori, S. Kiguchi, S. Izumi, T. Kobayashi, H. Shinoda, S. Takahashi, F. Gejyo, and M. Yamamoto:  
Demographic characteristics of 3659 Japanese patients with obstructive sleep apnea-hypopnea syndrome diagnosed by full polysomnography: associations with apnea-hypopnea index.  
Sleep and Breathing 11, 93-101, 2007
- No.2 Koshino Y, **Satoh M**, Katayose Y, Yasuda K, Tanigawa T, Takeyasu N, Watanabe S, Yamaguchi I, and Aonuma K,:  
Association of Sleep-Disordered Breathing and Ventricular Arrhythmias in Patients Without Heart Failure.  
Am J Cardiol 101, 882-6, 2008

### 研究班報告書

- No.1 若年肥満者の生活習慣病としての睡眠時無呼吸症候群の位置付けとその治療法の確立に関する研究  
厚生労働科学研究費補助金 医療安全・医療技術評価総合研究事業  
平成 18 年度 総括・分担研究報告書, 61-67, 3 月, 2007

### その他

- No.1 安田 京, 片寄泰子, 佐藤 誠:  
睡眠時無呼吸症候群の治療と予後  
1:CPAP, Mebio, 24, 104-113, 2007
- No.2 片寄泰子, 佐藤 誠, 安田 京, 佐藤苗恵:  
睡眠時無呼吸症候群, 1. 閉塞型睡眠時無呼吸症候群, 5) 治療-a 生活習慣の改善  
睡眠医療 1, 55-62, 2007



## 臨床医療管理部グループ (2007 年)

### 原 著

- No.1 Uno K, **Homma S, Satoh T**, Nakanishi K, Abe D, Matsumoto K, Oki A, Tsunoda H, Yamaguchi I, Nagasawa T, **Yoshikawa H, Aonuma K**:  
Tissue Factor Expression as a Possible Determinant of Thromboembolism in Ovarian Cancer.  
Brit J Cancer, 96, 290-295, 2007
- No.2 **Satoh T**, Oki A, Uno K, Sakurai M, Ochi H, Okada S, Minami R, Matsumoto K, Tanaka YO, Tsunoda H, **Homma S, Yoshikawa H**:  
High incidence of silent venous thromboembolism before treatment of ovarian cancer.  
Brit J Cancer, 97, 1053-1057, 2007

### 総 説

- No.1 **本間 覚** :  
血管疾患の内科的治療 - 主として血流障害の薬物療法について - 特集こう書く! 疾患別・症候別検査レポート  
Vascular Lab, 4 増刊, 86-91, 2007

### 著 書

- No.1 **本間 覚** :  
検査時のコミュニケーションと注意点 (医師の立場から)  
血管無侵襲診断テキスト, 南江堂, 東京, 57-61, 2007

### 学会発表

- No.1 Uno K, **Homma S**, Tonomura A, Yamakawa M, Shiina T, Yamaguchi I, **Aonuma K**:  
Clinical application of tissue elasticity imaging for deep vein thrombosis - preliminary findings.  
71st annual meeting of Japanese circulation society. (Kobe), 3月, 2007
- No.2 Uno K, **Homma S**, Tanoue K, Yoshida K, Suzuki K, **Seo Y, Kawano S, Kuga K**, Yamaguchi I, **Aonuma K**:  
Coagulofibrinolytic and inflammatory activation associated with spontaneous echo contrast and mitral valve stenosis.  
71st annual meeting of Japanese circulation society. (Kobe) 3月, 2007
- No.3 宇野希世子, **本間 覚**, 佐藤豊美, 櫻井 学, 南 理恵, 沖 明典, 角田 肇, 吉川裕之, 青沼和隆 :  
卵巣癌における静脈血栓塞栓症規定因子としての組織因子の発現  
茨城血管疾患研究会第10回発表会 (つくば) 6月, 2007

- No.4 Akiyama D, **Homma S**, Murakoshi N, Koyama T, Higuchi H, Machino T, Tajiri K, **Seo Y**, **Kawano S**, Ohtsuka S, **Aonuma K**:  
Granulocytopenia observed during bosentan administration therapy in a patient with pulmonary arterial hypertension.  
第11回日本心不全学会学術集会（東京）9月，2007
- No.5 秋山大樹，**本間 覚**，村越伸行，小山 崇，樋口甚彦，町野 毅，田尻和子，坪井洋人，宇野希世子，**瀬尾由広**，**河野 了**，**青沼和隆**：  
肺動脈性肺高血圧症におけるボセンタンによる短期効果の検証  
第55回日本心臓病学会学術集会（東京）9月，2007
- No.6 **Satoh T**, Uno K, Sakurai M, Okada S, Minami R, Matsumoto K, Oishi-Tanaka U, Oki A, **Homma S**, **Yoshikawa H**:  
High incidence of silent venous thrombo-embolism before treatment in ovarian cancer and prevention of clinical manifestation after surgery.  
The XXth Asian and Oceania Congress of Obstetrics and Gynecology. (Japan) 9月，2007
- No.7 宇野希世子，**本間 覚**，佐藤豊美，櫻井 学，南 理恵，**松本光司**，沖 明典，角田 肇，**吉川裕之**，**青沼和隆**：  
卵巣癌組織における組織因子の発現と静脈血栓塞栓症との関連  
第48回日本脈管学会総会（松本）10月，2007
- No.8 宇野希世子，外山明子，大坂卓司，三竹 毅，須田昌弘，山川 誠，井坂由美，深谷貴子，福中康子，菊川浩子，**瀬尾由広**，**本間 覚**，**渡辺重行**，**青沼和隆**：  
Elastographyによる静脈血栓の評価－動物モデルを用いた組織標本との比較  
第48回日本脈管学会総会（松本）10月，2007
- No.9 高梨典子，**本間 覚**，**朝田 隆**，**金子道夫**：  
医療事故に対する医療従事者の心的状況－精神科病棟における検討－  
医療の質・安全学会第2回学術集会（東京）11月，2007
- No.10 高梨典子，**本間 覚**，**朝田 隆**，**金子道夫**：  
有害事象に対する医療従事者の意識調査  
第2回茨城県医療事故防止研究会（つくば）12月，2007

## その他

- No.1 **本間 覚**：  
講演「医療における事故防止の取り組み」  
自動車技術会 2007年夏季大会－GIAダイアログ－ 事故未然防止に向けた各分野の経験と知恵（東京）8月，2007
- No.2 **本間 覚**：  
講演「筑波大学附属病院における医療安全の取り組み」  
定期航空協会（東京）11月，2007

## 臨床医学系業績目録（2007）

---

平成20年9月発行

編 者 筑波大学臨床医学系

発 行 者 筑波大学臨床医学系  
茨城県つくば市天王台1-1-1

---